紫原中学校校舎新築その他本体工事

意匠図								構造図	
図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称
A-00	タイトル・図面リスト	A-35	ＥＶホール 詳細図	A-70	渡り廊下１ 矩計図2	A-105	家具詳細図12	S-01	構造設計特記仕様
A-01	建築工事特記仕様書　5－1	A-36	女子トイレ 詳細図	A-71	1号棟廊下 改修図	A-106	家具詳細図13	S-02	鉄筋コンクリート構造 配筋標準図（１）
A-02	建築工事特記仕様書　5－2	A-37	男子トイレ 詳細図	A-72	昇降口 断面詳細図	A-107	家具詳細図14	S-03	鉄筋コンクリート構造 配筋標準図（２）
A-03	建築工事特記仕様書　5－3	A-38	コンテナ室 詳細図	A-73	コンテナ室 断面詳細図	A-108	家具詳細図15	S-04	杭伏図
A-04	建築工事特記仕様書　5－4	A-39	昇降口 詳細図	A-74	1階天井伏図	A-109	部分詳細図1	S-05	基礎伏図
A-05	建築工事特記仕様書　5－5	A-40	特別支援教室１・2 詳細図1	A-75	2階天井伏図	A-110	部分詳細図2	S-06	１階梁床伏図
A-06	工事区分表	A-41	特別支援教室１・2 詳細図2	A-76	3階天井伏図	A-111	部分詳細図3	S-07	基礎リスト（１）
A-07	付近見取り図・敷地求積図	A-42	木工室 詳細図1	A-77	4階天井伏図	A-112	部分詳細図4	S-08	基礎リスト（２）
A-08	配置図・仮設図	A-43	木工室 詳細図2	A-78	防火上主要な間仕切り壁配置図	A-113	部分詳細図5	S-09	地中梁リスト
A-09	求積図	A-44	技術準備室 詳細図	A-79	地中梁 スリーブ図	A-114	部分詳細図6	S-10	１階柱壁２階梁床伏図
A-10	仕上表1	A-45	職員更衣室 詳細図	A-80	1階床 スリーブ図	A-115	部分詳細図7	S-11	２階柱壁３階梁床伏図
A-11	仕上表2	A-46	教育相談室、資料室 詳細図	A-81	2階梁 スリーブ図	A-116	部分詳細図8	S-12	３階柱壁４階梁床伏図
A-12	1階平面図	A-47	普通教室ほか 詳細図1	A-82	3階梁 スリーブ図	A-117	部分詳細図9	S-13	４階柱壁Ｒ階梁床伏図
A-13	2階平面図	A-48	普通教室ほか 詳細図2	A-83	4階梁 スリーブ図	A-118	部分詳細図10	S-14	柱芯線図
A-14	3階平面図	A-49	理科室1、理科準備室 詳細図1	A-84	R階梁 スリーブ図	A-119	エレベーター設備図1	S-15	軸組図（１）
A-15	4階平面図	A-50	理科室1、理科準備室 詳細図2	A-85	1階天井梁見上げ スリーブ図	A-120	エレベーター設備図2	S-16	軸組図（２）
A-16	屋根伏せ図	A-51	理科室2 詳細図1	A-86	2階天井梁見上げ スリーブ図	A-121	エレベーター設備図3	S-17	軸組図（３）
A-17	北側立面図	A-52	理科室2 詳細図2	A-87	3階天井梁見上げ スリーブ図	A-122	エレベーター設備図4	S-18	軸組図（４）
A-18	南側立面図	A-53	資料室 詳細図	A-88	4階天井梁見上げ スリーブ図	A-123	外構図	S-19	軸組図（５）
A-19	西・東側立面図	A-54	図書室 詳細図1	A-89	サイン、避難誘導標識、非常用進入口、緩降機	A-124	外構 詳細図１	S-20	柱リスト
A-20	Ｙ方向断面図	A-55	図書室 詳細図2	A-90	1階家具配置図	A-125	外構 詳細図２	S-21	大梁リスト（１）
A-21	Ｘ方向断面図	A-56	家庭科室(調理) 詳細図1	A-91	2階家具配置図	A-126	農具倉庫 仕様書・平面図等	S-22	大梁リスト（２）、小梁・片持ち梁リスト
A-22	矩計図1	A-57	家庭科室(調理) 詳細図2	A-92	3階家具配置図	A-127	農具倉庫 矩計図	S-23	壁リスト、スラブリスト
A-23	矩計図2	A-58	家庭科室(被服) 詳細図	A-93	4階家具配置図	A-128	渡り廊下2 詳細図1	S-24	Y1通り配筋図
A-24	階段室1平面詳細図	A-59	美術室 詳細図1	A-94	家具詳細図1	A-129	渡り廊下2 詳細図2	S-25	梁貫通孔補強
A-25	階段室1断面詳細図	A-60	美術室 詳細図2	A-95	家具詳細図2	A-130	渡り廊下2 詳細図3		
A-26	階段室2平面詳細図	A-61	音楽室 詳細図1	A-96	家具詳細図3	A-131	渡り廊下2 詳細図4		
A-27	階段室2断面詳細図	A-62	音楽室 詳細図2	A-97	家具詳細図4	A-132	渡り廊下2 詳細図5		
A-28	1階建具伏図	A-63	音楽室 詳細図3	A-98	家具詳細図5	A-133	日影図		
A-29	2・3階建具伏図	A-64	1階廊下 展開図	A-99	家具詳細図6	A-134	平均地盤面算定表1		
A-30	4・PH階建具伏図	A-65	2階廊下 展開図	A-100	家具詳細図7	A-135	平均地盤面算定表2		
A-31	建具表1	A-66	3階廊下 展開図	A-101	家具詳細図8	A-136	平均地盤面算定表3		
A-32	建具表2	A-67	4階廊下 展開図	A-102	家具詳細図9				
A-33	建具表3	A-68	渡り廊下１ 平面詳細図	A-103	家具詳細図10				
A-34	建具表4	A-69	渡り廊下１ 矩計図1	A-104	家具詳細図11				

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
タイトル・図面リスト	NON SCALE	Ａ－00
鹿児島市建設局建築部建築課		

建　築　工　事　特　記　仕　様　書

Ⅰ.工　事　概　要

1. 工　事　名　称　紫原中学校校舎新築その他本体工事
2. 工　事　場　所　鹿児島市紫原6丁目31番19号
3. 工　事　種　目　（ ⊙ 新築　・増築　・改築　・改修　・その他 ）
4. 工　事　期　間　令和　9　年　2　月　19　日まで

Ⅱ.建　築　工　事　仕　様

○ 1. 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編)(令和4年版)、「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編)(令和4年版)及び「公共建築木造工事標準仕様書」(令和4年版)による。

○ 2. 特記事項の適用は次のとおりとする。
1) 項目は ○ 印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は ⊙ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印と ◎ の付いた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)の当該項目、当該図、又は当該表を示す。
4) 形状寸法の単位は、特記なきかぎりミリメートルとする。

Ⅲ.一　般　事　項

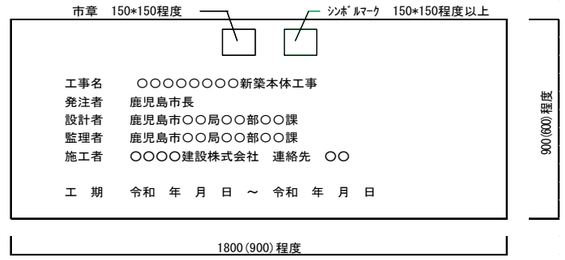
適用	特　記　事　項
○	1. 本工事は鹿児島市建設工事請負契約書に基づき、施工するものとする
○	2. 前払金　※請求することができる　⊙請負代金額の10分の4の前払金の支払いを令和7年度中に請求すること
○	3. 中間前金払 1) 請負金額が100万円以上で年度内に完成する工事は，契約時において中間前金払か部分払かのいずれかを選択すること。 なお，契約に当たり部分払をすることを選択した場合には，中間前金払は行わない。 2) 中間前金払を受けるための要件(全て満たすこと。) ｱ) 請負金額の10分の4の前金払がなされていること。 ｲ) 工期の2分の1を経過していること。 ｳ) 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施するべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。 ｴ) 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に相当するものであること。 3) 中間前払金の割合について 請負代金の10分の2以内とする。ただし，中間前払金を支出した後の前払金の合計額が請負代金の額の10分の6を超えてはならないものとする。
○	4. 部分払　部分払については、鹿児島市契約規則による。
○	5. 部分払対象品目 工事の出来形部分並びに、工事現場に搬入した工事材料のうち、次の工事に含まれるものは部分払いの対象とする。ただし、監督員の検査に合格したものであって確認写真及び出来高等の確認ができるものに限る。 1.仮設工事　2.土工事　3.地業工事　4.鉄筋工事　5.ｺﾝｸﾘｰﾄ工事　6.鉄骨工事　7.ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ・ALCﾊﾟﾈﾙ・押出成形ｾﾒﾝﾄ板工事 8.防水工事　9.石工事　10.ﾀｲﾙ工事　11.木工事　12.屋根及びとい工事　13.金属工事　14.左官工事　15.建具工事 16.ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ工事　17.塗装工事　18.内装工事　19.ﾕﾆｯﾄ及びその他の工事　20.排水工事　21.舗装工事　22.植栽及び屋上緑化工事
○	6. 火災保険等 請負契約締結後速やかに次の工事保険に加入し、証券又はこれに代わるもの（保険証券等）の写しを直ちに監督員に提出すること。 保証期間は工期後満21日間（24時）までとする。 ※ 火災保険等(工事目的物及び工事材料(支給材料を含む)等に生じる損害を填補) （ ※ 火災等　※ 工事材料等の盗難等　・その他(　　)に対応したものを含むこと。） ※ 請負業者賠償責任保険(工事の施工に伴い第三者に与えた損害を填補) なお、上記の保険内容が含まれる火災保険、建設工事保険、組立保険等でも可とする。 その場合、保険証券等により保険内容が確認できるものであること。
	7 住宅瑕疵担保履行法について 受注者は、「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律」(平成19年法律第66号)に基づき、保険への加入又は保証金の供託を行うものとする。なお、保険加入の場合は、着工前に保険法人に申し込む必要があるので注意すること。
○	8. 契約不適合担保責任検査 契約不適合担保責任(鹿児島市建設工事請負契約書第41条)の確実な履行を図るため、受注者は、契約不適合責任期間の満了前に、発注者の負担で、契約不適合担保責任検査を実施すること。受注者は、発注者から契約不適合担保責任検査実施の通知を受けた場合は、発注者の指定する方法により速やかに契約不適合担保責任検査の実施日及び報告書提出日を回答したうえで、契約不適合担保責任検査を実施し、その結果を報告すること。なお、履行の追完方法は発注者と協議のうえ、実施すること。
○	9. 施工体制台帳の提出等 1) 建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。 2) 工事を施工するために、建設工事の一部又は以下の各号の業務を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事の期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。 (1)伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務　(2)土砂やコンクリート殻等の運搬のみを行う業務 (3)工事現場の警備(交通誘導を含む)を行う業務　(4)その他監督職員が記載を指示した業務等
○	10. 環境基本計画 1) 本工事に伴う環境への影響を抑制するため、工事車両通行往復ルートの分別、交通整理員の配置、走行速度の制限、ルートの設定等の対策を講じること。 2) 本工事に使用する建設機械については、原則として、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第10条第1項に基づく環境物品等調達方針に適合するものを使用すること。 3) 本工事に伴い提出する関係書類については、可能な限り、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律第10条第1項に基づく環境物品等調達方針適合製品又はエコマーク製品、グリーンマーク製品などの環境ラベリング製品を使用すること。 4) 本工事に伴い提出する関係書類については、写真やメーカー提出の資料等、両面印刷では支障を生ずるものは除き、可能な限り、両面印刷とすること。 5) 工事に伴い発生する廃棄物については、缶・ビン、ペットボトル、プラスチック容器類を搬出しやすいような分別ボックスの設置スペース又は分別ヤードを設置するなどして、分別の徹底及びリサイクルに努めること。
○	11. 排出ガス対策型建設機械の使用について 本工事において以下の対象機種を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械又は「排出ガス浄化装置」装着機械の使用を原則とする。ただし、①リース業者等が対策型建設機械を供給できない場合、②自社で未対策型建設機械を保有し対策型建設機械を使用することが妥当でない場合等は、監督員との協議により、未対策型建設機械を使用してもよいものとする。 （1）バックホウ　（2）ホイールローダ　（3）ブルドーザ　（4）発動発電機　（5）空気圧縮機　（6）油圧ユニット　（7）ローラ類 （8）ラフテレーンクレーン なお、排出ガス対策型建設機械又は「排出ガス浄化装置」装着機械の使用の有無を施工計画書に明示すること。
○	12. 低騒音型建設機械の使用の原則化について 本工事は「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」(昭和62年建設省経機発第58号)に基づき「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」(平成9年建設省告示第1536号)により指定された低騒音型建設機械の使用を原則とする。 なお、低騒音型建設機械の使用の有無を施工計画書に明示すること。
○	13. ダンプトラック等による過積載等の防止について 1) 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。 2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。 3) 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。 4) さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。 5)「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という。)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。 6) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。 7) 1)から6)のことにつき，下請契約における受注者を指導すること。

適用	特　記　事　項
○	14. 産業廃棄物収集運搬車に係る表示及び書面備え付けについて 両側面に「産業廃棄物の収集又は運搬に供する運搬車である旨」及び「排出事業者名」を表示するとともに、その運搬車に「産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車であることを証する書面」を備え付けること。 [表示例]　産業廃棄物収集運搬車　←140ポイント(おおむね縦横50mm)以上の識別しやすい色の文字及び数字 ○○株式会社　←90ポイント(おおむね縦横30mm)以上の識別しやすい色の文字及び数字 なお、産業廃棄物収集運搬許可業者に委託して収集又は運搬させる場合には、別途「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に基づく、表示規定によること。
○	15. 内装仕上に使用する材料等の選定について 1) ホルムアルデヒドを発散する建材については、F☆☆☆☆の規格に適合すること。 ただし、これによりがたい場合は、監督員と協議し、承諾を得ること。 対象となる材料(居室に使用する内装材、並びに、造り付け木製家具) 木質建材(合板、木質フローリング、パーティクルボード、MDF等)、壁紙、ホルムアルデヒドを含む断熱材、接着剤、仕上塗材等 2) クロルピリホスについて クロルピリホスを添加しないこと。 クロルピリホスを添加した材料でないこと。 3) 建築材料の種別、種類、数量、及び面積等について 必要書類等 ｱ) 施工計画書提出時に、JIS、JASの表示、又は、国土交通大臣認定書の写し等を添付し監督員の承諾を得ること。 ｲ) 材料搬入時に表示等の確認をし、記録写真を提出すること。 ｳ) 工事終了後に、内装仕上部分を写した写真を提出すること。 ※ 塗料は、ホルマリン不検出のもので、水性形のものとする。(水廻り及び湿度の高い箇所を除く) ただし、有機溶剤系塗料を使用する場合は、トルエンやキシレンの放散が極力小さいものとする。
○	16. 現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合について 1) 現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合 現場代理人は現場に常駐し、その運営、取締りを行うこととされているが、以下の要件を満たす場合には、工事請負契約第10条第3項の「工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がない」ものとして取り扱うこととする。ただし、いずれの場合にも連絡が常にとれる体制を確保する必要や、現場保全の義務(現場の巡回等)があるため、現場代理人を設置しておくことは必要である。 ｱ) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間 ｲ) 工事請負契約書第20条により工事が一時中止されている期間 ｳ) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間 ｴ) 前3号に掲げる期間のほか、受注者から工事完成の通知があり、完成検査、事務手続、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間 2) 発注者への報告 上記1)の要件を満たす場合は、現場代理人の工事現場における常駐は不要とし、他の工事と兼務することを可能とするが、「工事打合簿」等により、工事現場において作業等が行われていない期間を明確にしておくこと。
	17. 現場代理人の兼任について 1) 現場代理人の兼任を認める工事 現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項(請負代金の変更、契約の解除等を除く。)を処理する受注者の代理人であるが、次の ｱ)から ｵ)の全てを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。 なお、専任の主任(監理)技術者と現場代理人を兼務する場合において、専任の技術者配置の特例により他の現場と兼任が認められた工事については、ｲ)、ｴ)、ｵ)の要件を満たすものとし、兼任できる工事は2件までとする。 ｱ) 兼任できる工事は3件までとし、それぞれの工事の請負金額が4，500万円未満であること。 ｲ) 発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡が取れること。 ｳ) 兼任する工事は、概ね1時間以内で移動できる範囲 ｴ) 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。 ｵ) 兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1日1回以上、担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。 2) 手続き 現場代理人の兼任を行う場合には、兼任(変更)申請書を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、現場代理人等変更通知書により、発注者に通知すること。なお、各々の工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。 3) 受注者に対する措置請求 安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第12条に基づき、受注者に対して、必要な措置を取るべきことを請求するものとする。
○	18. 低入札価格調査に基づく措置について 低入札価格調査基準価格未満の価格での受注者に対しては、次に掲げる措置を講じるものとする。 1) 施工体制の強化 ｱ) 低入札価格調査の対象となった工事(以下「調査対象工事」という。)には、専任の主任技術者等を配置すること。 ｲ) 調査対象工事を施工する場合において、契約日の属する年度及びその前年度に完成した工事に関し、次のいずれかに該当する場合は、配置すべき主任技術者又は監理技術者とは別に、同等の要件を満たす技術者を専任で1人配置すること。 a) 65点未満の工事成績評定を通知された場合 b) 工事請負契約書に基づき修補又は損害賠償を請求された場合 c) 品質管理・安全管理に関し、指名停止又は書面による警告・注意の喚起を受けた場合 d) 自らに起因して工期を大幅に遅らせた場合 2) 監督体制の強化 ｱ) 受注者は、施工体制台帳を提出し、その内容についてのヒアリングを求められたときはこれに応じなければならない。 ｲ) 受注者は、特記仕様書に基づく施工計画書を提出し、その内容についてのヒアリングを求められたときはこれに応じなければならない。
○	19.「快適トイレ」の試行について 1) 本工事は、建設現場における「快適トイレ」設置の試行対象工事である。 2) 受注者は積極的に快適トイレの試行に取り組むこと。 3) 快適トイレを設置する場合は、「建設現場における「快適トイレ」設置の試行の改定について(令和3年7月26日付け鹿児島市建設局通知)」に基づき行うものとする。なお、通知は鹿児島市ホームページから入手できる。
○	20. 枠組足場の設置について 枠組足場の設置を必要とする場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月)によるものとする。 なお、これにより難い場合は、監督員と協議の上、決定することとする。
○	21. 交通誘導員について 本工事の交通誘導員の編成人員は、見積関覧書によるものとするが、交通管理者等との協議の結果、又は現場条件等により変更が生じた場合は別途協議する。 また、受注者は工事着手前に、実施工程に対応した配置予定図と配置予定時間を施工計画書に記載しなければならない。
○	22. 地下工事について 地下室等(地下工作物)がある場合等は、周辺地盤や地下水への影響について、建設場所や建物の規模などを考慮した上で観測体制を含めた施工をすること。施工の際は周辺環境に配慮しながら地下水等の観測を行い、異常が生じた場合は必要な措置を行うこと。 建設場所毎の事前調査等は事前に打合せを行い遺漏のないようにすること。
○	23. 杭打ち・地盤改良工事について 地下水汚濁への影響などについては事前調査を行い(近隣に井戸がある場合や中間に逸水層がある場合)、工法について施工計画段階で検討し、施工の際は十分に注意しながら施工を行い異常が生じた場合には必要な措置を行うこと。
○	24. 周辺住民への説明等について 工事現場の周辺住民に対しては、事前に十分な工事内容の説明(作業時間、工法、期間等)を行い協力を得られるように努めるとともに、工事期間中は迷惑、紛争等のないように十分注意すること。 (近隣住民から相談・苦情の申立て等があった場合には誠意をもって、速やかに対処すること。)
○	25. 本工事は公共工事であることを十分認識し、工事の施工に必要な官公署その他への手続きは、速やかに行うとともに、安全管理を含む諸管理に十分留意して作業を行うこと。 管理に十分留意して作業を行うこと。

適用	特　記　事　項
○	26. ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について ヤンバルトサカヤスデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の般出入に当っては、以下の項目を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤスデの棲息が確認された場合は、棲息状況等の調査報告書を監督員に提出し、まん延防止対策を講ずること。(※発生地については、鹿児島市ホームページで確認すること。) 1) 原則、土・樹木等は、発生地区からの搬出を極力おさえ、廃棄木材については、産業廃棄物の取扱いが可能な焼却施設にて、焼却処理を行うこと。 2) 工事区域周辺部への拡散防止のため、周辺部に薬物散布等の措置を行うこと。 3) やむを得ず、土・樹木等を発生地区から搬出する場合は、薬剤処理・薫蒸後、搬出を行うこと。 4) 発生地区に搬入した建設機材等は、付着土壌の除去並びに薬剤処理後、搬出を行うこと。 5) 未発生地区においても、発生地区からの土・樹木等の搬入や、建設機材の移動等があった場合は、1)～4)の措置が講じられているかを確認すること。
○	27. 本工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、建築基準法、労働安全衛生法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、道路交通法及び建設工事公衆災害防止対策要綱その他関係法令等に従い適切に処理すること。また、必要な届出等は滞りなく行うこと。
○	28. 工事現場及びその周囲は危険防止に十分注意し工事を行い、現場周辺の公共物(特に側溝等)の維持管理及び地域住民、通行人への危害防止に万全を期すること。万一事故の起きた場合、受注者が復旧し、又、補償をするものとする。
○	29. 工事現場への通行、諸運搬にあたっては、特に現場周辺の住民・通行人及び児童・生徒等への危害防止に万全を期すること。
○	30. 工事現場内での火気責任者を定め、火気の取扱いには十分注意すること。
○	31. 工事において支障物件がある場合は、その処理方法等は監督員との協議による。
○	32. 工事現場の快適な作業環境を確保するため、受注者事務所、監督員事務所、従業員休憩所、便所等は関係法令に従い、適切な材料・構造などのものとすること。
○	33. 本工事の施工に際しては、地場産業育成の立場から、できるだけ市内の専門業者や作業員を活用し、資材についても市内業者から購入し、使用するよう努めること。
○	34. 再生資源利用計画書・再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて提出するとともに、工事現場の見やすいところに掲示(デジタルサイネージによる掲示も可)して公衆の閲覧に供することとし、あわせてインターネットに公表するよう努めるものとする。また、その実施状況を記録した実施書を完成書類に含めて提出するものとする。
○	35. 本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。
○	36. 暴力団関係者等による不当介入を受けた場合の措置 暴力団関係者等による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を遅滞なく発注者及び警察に通報すること。また、暴力団関係者等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
○	37. 駐車場は建設業者の責任において確保し、周辺道路上への駐車は絶対に行わないこと。
○	38. 工事現場隣接家屋について、事前に状況調査(建物の実情)を実施し写真等記録に残すこと。調査範囲は監督員と打合せをすること。 また、工事完了後家屋、構造物に被害不具合等の申出があった場合は、速やかな対応をすること。
	39. 本工事に伴いスラブに設ける墨出し用の開口部については、建築基準法を満足する工法で確実に塞ぐこと。
○	40. 工事完成写真の仕様について 1) インク、用紙等は普通の使用条件のもとで、5年程度で顕著な劣化が生じないものとすること。 2) カラー写真(ネガフィルムタイプ)と電子媒体による写真の混合管理は行わないこと。 3) 完成検査若しくは、工事目的物引渡完了後5年間写真管理に利用した電子媒体を保管すること。
○	41. 再生資材(再生クラッシャラン等)については、再資源化施設製造のものを使用すること。
○	42. 法定外労災保険の付保等について 1)法定外の労災保険の付保 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。 なお、当該保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるもの(保険証券等)の写しを直ちに監督員に提出すること。 保証期間は工期後満21日間(24時)までとする。 2)墜落制止用器具の使用について 高さが2m以上の作業床がない箇所、または作業床の端・開口部等で囲い・手すり等の設置が困難な箇所における作業については、労働者の危険を防止する手段として、墜落制止用器具の使用を講じること。
○	43. 営繕工事における週休2日試行工事について 1)本工事は、営繕工事における週休2日試行工事の対象である。 2)試行に当たっては、「営繕工事における週休2日試行工事実施要領(令和6年5月7日施行)(以下、「実施要領」という。)」に基づき行うものとする。なお、実施要領は鹿児島市ホームページから入手できる。
○	44. 電子納品 1)本工事は、電子納品試行対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「鹿児島市電子納品運用ガイドライン(案)【建築・設備編】(以下、ガイドラインという。)」に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。 2)ガイドラインに基づいて作成した電子成果品は電子媒体(CD－R又はDVD－R)で正本1部、副本1部の計2部提出する。電子化しない成果品については従来どおりの取扱とする。電子納品レベル及び成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定するものとする。
○	45. 架空線の防護措置について 架空線の防護措置における防護管設置については、受注者が架空線管理者と協議するものとし、防護管設置の必要があるとされた場合は、監督員と協議により設計変更の対象とする。
○	46. 施工体制点検等への協力 請負代金額が4，500万円(建築一式工事は9，000万円)以上の工事においては、「鹿児島市施工体制点検要領」に基づく点検を、また請負代金額が4，500万円(建築一式工事は9，000万円)未満の建設工事の下請契約を締結した工事においては、同要領の枠組外における「一括下請負に関する確認」を実施するので、受注者はこれに協力すること。
○	47. 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の提出 工事の施工により発生する産業廃棄物については、処分状況等の記録(E票の写し及び産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表)を工事完成図書に添付すること。なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されていない場合は、A票、B2票及びD票のうち直近に返送されたものの写しを添付すること。 ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。 電子マニフェストの場合は，受渡確認表の写しを添付すること。
○	48. 監理技術者等の途中交代 監理技術者等の途中交代が認められる場合としては、主任技術者又は監理技術者の死亡、疾病、退職等、真にやむを得ない場合の他、下記に該当する場合である。 1)受注者の責によらない理由により工事中止又は工事内容の大幅な変更が発生し、工期が延長された場合 2)橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場から現地へ工事の現場が移行する時点 3)ダム、トンネル等大規模な工事で1つの契約工期が多年に及ぶ場合 上記の場合にあっても、受注者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。
○	49. 監理技術者等の途中交代の試行について 本工事は、工程上一定の区切りと認められる時点で、監理技術者又は主任技術者の途中交代を認める試行工事である。 1)工程上一定の区切りと認められる時点とは、品質管理・出来形管理が必要な工事目的物の施工が完了した時点とし、仮設備の撤去、後片付け及び検査等を行う期間は、監理技術者等の途中交代を認めることとする。 2)受注者と発注者が協議し、工事の継続性、安全管理、工程等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。なお、総合評価落札方式の場合は、当該工事の入札契約手続きにおける競争参加資格を満足する者を配置しなければならない。
○	50. 公共工事における現場一斉閉所の実施について 受注者は、公共工事における現場一斉閉所の実施に協力するものとする。なお、現場閉所の実施への協力は、受注者の判断によるもの(任意)とし、実施の有無等について発注者への報告は必要ないものとする。なお、県ホームページに本取組みに係るチラシを掲載しているので確認のこと。

(株)下舞設計 一級建築士　第 262818 号 日高　雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	建築工事特記仕様書　5－1	A－01
	鹿児島市建設局建築部建築課 Ver.R70401	

章	適用	項目	特記事項
1 各章共通事項	○	1. 適用基準等	⊙建築工事標準詳細図 ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（令和４年版） ・敷地調査共通仕様書 ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（令和元年版） ・公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編) ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ・公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) ⊙営繕工事写真撮影要領(平成31年版)・同解説 ⊙工事写真撮影ガイドブック(建築工事及び解体工事編) ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・営繕工事における工事関係図書等に関する効率化実施方針 ： 国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 ・営繕工事における工事関係図書等に関する効率化実施要領 ： 関東地方建設局営繕部作成
	○	2. 電気保安技術者	※適用する （1. 3. 3）
		3. 施工条件	（1. 3. 5）
	○	4. 技能士	⊙ 鉄筋施工(鉄筋組立作業) ⊙ ｺﾝｸﾘｰﾄ圧送施工 ⊙ 型枠施工 ⊙ とび ・ﾌﾞﾛｯｸ建築 （1. 5. 2） ・鉄工(・構造物鉄工作業 ・製缶作業) ・ｴｰｴﾙｼｰﾊﾟﾈﾙ施工 ・石材施工(石張り作業) ・防水施工(・ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系塗膜防水工事作業 ⊙ ｼｰﾘﾝｸﾞ防水工事作業 ・合成ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水工事作業 ・ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業 ・ｱｸﾘﾙｺﾞﾑ系塗装防水工事作業) ・ﾀｲﾙ張り ⊙ 建築大工 ・かわらぶき ・建築板金(内外装板金作業) ⊙ 左官 ⊙ ｻｯｼ施工 ⊙ ｶﾞﾗｽ施工 ・ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ施工 ⊙ 建具製作(⊙ 木製建具 手加工作業 ・アルミ製室内建具製作作業 ・木製建具 機械加工作業) ⊙ 内装仕上げ施工(⊙ ﾎﾞｰﾄﾞ仕上げ工事作業 ⊙ 鋼製下地工事作業 ⊙ ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床仕上げ工事作業 ・ｶｰﾍﾟｯﾄ系床仕上げ工事作業) ⊙ 塗装(建築塗装作業) ・畳製作 ・表装 ・造園 ・熱絶縁施工(吹付硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱工事作業) ・樹脂接着剤注入施工
	○	5. 工事実績情報の登録	受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、 （1. 1. 4） 工事実績情報ｼｽﾃﾑ(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「通知書」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、(一財)日本建設情報総合ｾﾝﾀｰに登録しなければならない。 また、登録完了後は、(一財)日本建設情報総合ｾﾝﾀｰ発行の「登録内容確認書」を、監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。 (ただし、期間には、行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日は含まない)
	○	6. 建築材料等	本工事に使用する建築材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿(最新版)」による。また、評価を受けたものを使用する場合は、評価書の写しを監督員に提出し、その確認をもって、品質・性能の確認があったものとすることができる。
	○	7. 特別な材料の工法	建築工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。
	○	8. 発生材の処理等	建設副産物の処理 （1. 3. 11） 1. 本工事より発生する建設副産物については、再生資源の活用を行うことを原則とし、「廃棄物処理法」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」(ﾘｻｲｸﾙ法)、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(建設ﾘｻｲｸﾙ法)、「建設工事公衆災害防止対策要綱」及び「建設副産物適正処理推進要綱」を遵守するとともに、ﾏﾆﾌｪｽﾄｼｽﾃﾑにより適正処理を行うこと。 2. 建設発生土及び建設廃棄物にあたっては、建設副産物適正処理推進要綱や関係法令を遵守すること。 3. 建設発生土及び建設廃棄物処理に起因する災害及び苦情については、受注者の責任において処理すること。 4. 建設廃材処分場は、不燃物は最寄りの処分場、可燃物は最寄りの焼却施設とする。 5. 建設廃棄物のうち、再生資材として有効利用できるｺﾝｸﾘｰﾄ・ｱｽﾌｧﾙﾄ塊、金属くず、木くず等については、最寄りの再資源化施設(許可を受けた施設)へ搬出すること。 6. ﾏﾆﾌｪｽﾄ(管理票)の備考欄にせっこうﾎﾞｰﾄﾞの有無を明記するとともに、せっこうﾎﾞｰﾄﾞが含まれている場合は製造会社名等を明記すること。 7. 特別管理産業廃棄物の種類及び処理方法は図示による。
	○	9. 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
	○	10. 設備工事との取合い	施工範囲 図示した鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ梁の貫通孔及び鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ部で、補強を必要とする貫通孔、開口部の補強、壁、天井の仕上材、下地材の補強、駆動装置が電動による建具類の２次配線及び操作ｽｲｯﾁ並びに自動開閉装置取付け箇所の切込み及び補強は標準詳細図などのとおりとし、本工事とする。 なお、細部については監督員と協議する。 施工図 設備機器の位置、取合いなどの検討のできる施工図を提出して、監督員の承諾を受ける。
	○	11. 完成図等	・完成図等を提出する。 (1) 電子データ ⅰ) データ提出媒体:「CD－R」又は「DVD－R」とする。 ⅱ) データ保存形式： CADﾃﾞｰﾀ (国土交通省の「官庁営繕事業に係る電子納品運用ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ【営繕業務編】」のCADﾃﾞｰﾀ交換標準に対応したもの)及び画像ﾃﾞｰﾀ。 ただし、原則に依りがたい場合は、事前に監督員の承諾を得るものとする。 (2) 2つ折製本(A3判)2部を監督員に提出する。装丁や文字の仕上げについては監督員と協議。 ・保全に関する資料 部数1部(監督員の指定する様式) ・取扱い説明書 部数 部 (建設戸数＋2戸分)
	○	12. 工事写真	区分 / 分類 / 規格 / 撮影枚数 / 部数 / 原画の大きさ / 備考 ※着工前 / ※カラー ・ / ※L版程度 ・ / / ※1部 ・ / 24×36以上 / ※工事中 / ※カラー ・ / ※L版程度 ・ / / ※1部 ・ / 24×36以上 / ※完成時 / ※カラー ・ / ※L版程度 ・キャビネ版 / 枚 / ※1部 ・ / ・60×90以上 ・24×36以上 / 外観4面 主要内部 ・実績報告用写真(2部)を監督員に提出する。 着工前と完成時の外観4面及び完成時の主要内部その他監督員の指示する工種の状況及び完成写真、その他監督員の指示する工種の状況及び完成写真
	○	13. 竣工写真	竣工写真は下記業者の撮影とし、箇所及び方法については監督員の指示による。 撮影業者 ※監督員の承諾する撮影業者(ただし、建築竣工写真撮影の実績のある業者とする。) ・完成後(解体工事の場合は、着工前及び完成後)の航空写真及びその電子データを提出すること。 撮影業者 ※監督員の承諾する撮影業者(ただし、建築竣工写真撮影の実績のある業者とする。)
	○	14. 既存建物との取合い	工事中、取合部その他本工事範囲外の部分に汚損又は損傷した場合は監督員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。
	○	15. 揮発性有機化合物の室内濃度の測定	揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、報告すること。 また、指針値を上回った場合は、引渡しをするまでの間、換気の繰り返し又はﾍﾟｰｸｱｳﾄ等により濃度の低下に努め、指針値以下になるようにすること。なお、住宅については「住宅の品質確保の促進等に関する法律」の評価方法基準第5の6-3の(3)の定めにより測定等を行うこと。 測定対象 ・ 住宅 (建設戸数の1割以上(10戸未満の場合は1戸以上)で, 各住戸2室以上) ⊙ 非住宅 (測定対象室(普通教室×4)) 測定項目 ・ 5項目(ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ、ﾄﾙｴﾝ、ｷｼﾚﾝ、ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ、ｽﾁﾚﾝ) ⊙ 6項目(上記5項目及びﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ)
		16. 部分使用	・有 (部分使用の場所等)
		17. 指定部分	・有 (範囲、時期については監督員の指示による)

章	適用	項目	特記事項
1 各章共通事項	○	18. 品質計画	建築基準法により定められた風速 Vo(※38 ・) 地表面粗度区分 ・Ⅰ ・Ⅱ ⊙ Ⅲ ・Ⅳ 適用工種 ・ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ ・ALCﾊﾟﾈﾙ ・押出成形ｾﾒﾝﾄ板工事 ・防水工事 ・石工事 ⊙ 屋根及びとい工事 ・金属工事
		19. 住宅性能評価	・適用する ・しない 住宅の品質確保の促進等に関する法律第3条第1項の規定に基づく評価方法基準の下記項目ごとに示した等級基準を満たすこと。 性能評価項目 / 等級評価説明 / 等級 劣化の軽減 / 劣化対策等級(構造躯体等) / ※３ ・( ) 維持管理への配慮 / 維持管理対策等級 / ※２ ・( ) 温熱等級 / 省エネルギー対策等級 / ※４ ・( ) 空気環境 / ホルムアルデヒド対策 / ※３ ・( ) 音環境 / 重量床衝撃音対策 等価損失等級(外壁開口部) / ※２ ・( ) 高齢者等への配慮 / 高齢者等配慮対策等級 / ※３ ・( )
2 仮設工事	○	1. 監督員事務所	※ 設ける(規模: ⊙ 1号(10㎡程度) ・2号(20㎡程度) ・3号(35㎡程度) ・4号(65㎡程度) （2. 3. 1） ・5号(100㎡程度) ・設けない ・ 仮設便所 ・ 工事用電話 ・ 設置する備品等の種類及び数量(監督員との協議による) 仕上げは下表を標準とする。 部位等 / 仕上げ 床 / 合板張り又はビニル床シート張り 内壁、天井 / 合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルションペイント塗り 屋根 / 塗装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り
	○	2. 工事用水	構内既存の施設 ※ 利用できない ⊙ 利用できる (※有償 ・無償) 構内既存の給水設備を利用する場合は、水道局へ臨時給水の申請を行い、水道ﾒｰﾀｰを設置すること。
	○	3. 工事用電力	構内既存の施設 ※ 利用できない ・ 利用できる (※有償 ・無償)
	○	4. 敷地調査	平板、周辺設備マンホール等の取り合い。
	○	5. その他	※表示板の大きさ等: ※下図による。 設置位置は監督員との協議による。また, 取付けは, 強風等に対し安全な工法とする。 (参考例) 
3 土工事	○	1. 埋戻し及び盛土	種別 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 （3. 2. 3）(表3. 2. 1) 各層厚さ ※ 300mm程度ごとに締め固める
	○	2. 地均し	工事完了後の整地は建物周囲2m程度の範囲について水はけよく地均しを行う。 （3. 2. 4） ただし、仮設等で使用した範囲については原形に復する。
	○	3. 建設発生土の処理	※(㈱北建)処分場へ搬出するものとする。その他処分場にて投棄処分を行う場合は、 （3. 2. 5） 必ず処理場変更願承諾申請書を提出し、監督員にその承諾を得るものとする。 ・構内指示の場所にたい積 ・構内指示の場所に敷き均し
	○	4. 山留め	・存置する ※存置しない （3. 3. 3）
4 地業工事	○	1. 砂利地業	材料 ⊙ 再生クラッシャラン ・切込砂利及び切込砕石 （4. 6. 2） 厚さ ※60 ⊙ (図示) （4. 6. 3） 再生クラッシャランは、原則としてかごしま認定ﾘｻｲｸﾙ製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。
	○	2. 砂地業	厚さ ※30 ・(50) （4. 6. 3）
	○	3. 捨ｺﾝｸﾘｰﾄ地業	厚さ ※50 ・( ) （4. 6. 2）(4. 6. 4）
	○	4. 床下防湿層	施工箇所 ※ 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下を除く) （4. 6. 2）(4. 6. 5） 材料 ※ ポリエチレンフィルム ・( ) 厚さ ※0.15 ・( ) 重ね合せ及び基礎梁際の折り下がりは、250mm程度とする。
5 鉄筋工事	○	1. 鉄筋の種類	※JISG3112 ・JIS3117 （5. 2. 1）(表5. 2. 1) 種類の記号 / 呼び名 (mm) ⊙ SD295 / D16以下 ⊙ SD345 / D19以上 ⊙ SD390 / D29以下 ・ ・高強度せん断補強筋(建築基準法第37条認定を受けたもの、種別、使用部位、加工: ( ) ※ 図面による
	○	2. 溶接金網	・鉄線の形状、網目寸法及び鉄線の径: ※ 図示による （5. 2. 2）
	○	3. 継手及び定着	柱及び梁の主筋 (※D19以上 ・) ・重ね継手 ※ガス圧接 （5. 3. 4） その他の鉄筋 (※D16以下 ・) ※重ね継手 ・( )
	○	4. 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔	かぶり厚さは目地底から算定する。 （5. 3. 5） ※(表5. 3. 6)による ・構造特記仕様書による ・図示による ・耐久上不利な箇所及び鉄筋のかぶり厚さ 施工箇所 / 鉄筋のかぶり厚さ(mm)
	○	5. 帯筋	形の種別 ⊙ H形 ・W－1形 ・SP形(ｽﾊﾟｲﾗﾙ筋) ・丸形 (別図2. 2) ・
	○	6. 最上階柱頭補強	※ 行う ・ 行わない
	○	7. 壁開口部の補強	一般壁 ・A形 ※B形 ・図示 (別図4. 3)(表4. 3)(表4. 4) 耐震壁 ※B形 ・図示
	○	8. 土間ｺﾝｸﾘｰﾄ補強	補強箇所 ⊙ 土間 ・犬走り ・( )
	○	9. 梁貫通孔の補強形式	補強形式 ※H形 ・ (別図7. 1)(表7. 1～3)
	○	10. 圧接完了後の試験	検査方法 ・引張試験 ※ 超音波探傷試験 ※ 外観試験 （5. 4. 10）
	○	11. 各部配筋	図示のないものは、各部配筋参考図による。

章	適用	項目	特記事項
6 コンクリート工事	○	1. 一般事項	コンクリートの類別 ※Ⅰ類 ・Ⅱ類 （6. 2. 1） 気乾単位容積質量による種類 ⊙ 普通コンクリート ・ 軽量コンクリート （6. 2. 1） 設計基準強度(Fc) ⊙ 構造設計特記仕様による （6. 2. 2） 種別 / 普通コンクリートの設計基準強度 Fc (N/mm²): 15 / 18 / 21 / 24 / 27 / 30 / 36 部品 軽量コンクリートの設計基準強度 Fc(N/mm²) ・15 ・18 ・21 ・24 ・27 ・( ) （6. 2. 2） ※ 構造体強度補正値(普通ポルトランドセメント) その他のセメント種類は(表6. 3. 2)による コンクリート打込みから材齢28日までの予想平均気温θの範囲(℃): 0≦θ<8 / 8≦θ （6. 3. 2） 構造体強度補正値(N/mm²): 6 / 3
	○	2. ｺﾝｸﾘｰﾄの品質	普通コンクリート気乾単位容積質量 ※ 2.3t/m3程度 ・( ) （6. 2. 3） スランプ （6. 2. 4） 打込み箇所 / 基礎、基礎梁、土間スラブ / 柱、梁、スラブ、壁 所要スランプ(cm) / ※ 15 ⊙ 18 ・ / ※ 18 ・ 部材の位置及び断面寸法の許容差並びにその測定方法 ※ 6. 2. 5(1) ・( ) （6. 2. 5） 合板使用打放し仕上げ種別 ⊙ (図示) （6. 2. 5）(6. 8. 2） 種別 / 適用箇所 / JAS種別 / 合板厚さ / 塗装 ・A種 / ※ 表面加工品 ・B－C / ※12 ・15 / ※ 有 ・無 ・B種 / ・表面加工品 ※ B－C / ※12 ・15 / ・有 ※ 無 ・C種 / ・表面加工品 ※ B－C / ※12 ・15 / ・有 ※ 無 平たんさ ※表6. 2. 5 ・( ) （6. 2. 5）
	○	3. ｺﾝｸﾘｰﾄの材料	セメント ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・( ) （6. 3. 1）(表6. 3. 1） ⊙ (高炉セメントB種)(適用箇所: 基礎) ・普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄは、JIS R 5210ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄに示された規定の他、右の規定に適合しなければならない。全アルカリの算出は、JIS R 5210ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ(低アルカリ形)による。 水和熱(J/g): 7日 352以下 / 28日 402以下 全アルカリ(%) 0.75以下 塩素(%) 0.02以下 骨材 フェロニッケルスラグ骨材及び銅スラグ細骨材 (・使用する ⊙ 使用しない) アルカリシリカ反応性区分(※ A ・B) （6. 3. 1） 混和材料 ⊙ 混和剤(⊙ AE剤 ・AE減水剤 ・高性能AE減水剤 ・) ⊙ 混和材(・フライアッシュⅠ種 ・フライアッシュⅡ種 ⊙ 高炉スラグ微粉末 ・ｺﾝｸﾘｰﾄ用膨張材 ・) （6. 3. 1）
	○	4. 型枠	外部コンクリート打放し仕上げ打増し厚さ ※ 20mm ・( ) ひび割れ誘発目地位置等 ※図示による ・( ) （6. 8. 1） 床型枠用鋼製デッキプレート 建築技術評価「鉄筋コンクリートの建築物等における床型枠用鋼製ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄの開発」において評価を取得したもの又は、評価名簿によるもの。 （6. 8. 3） MCR工法用シート ・使用する ⊙ 使用しない スリーブ材種 ・鋼管 ⊙ 硬質ポリ塩化ビニル管 ・溶融亜鉛めっき鋼板 ・つば付き鋼板 6. 8. 2)(表6. 8. 1)
		5. 軽量コンクリート	種別 ・1種 ・2種 （6. 10. 1）(表6. 10. 1） スランプ ※21cm以下 ・( ) （6. 10. 2） 気乾単位容積質量( )
		6. 無筋コンクリート	適用箇所( ) （6. 14. 1） 設計基準強度 ※ 18N/mm2 ・( ) （6. 14. 1） スランプ ※ 15cm ・18cm ・( )
	○	7. 防水剤入ｺﾝｸﾘｰﾄ	施工箇所(屋根スラブ) スランプ(cm) ・15 ⊙ (18) 混和剤(活性進化防水剤) 製造所 (監督員の承諾を得るものとする)
7 鉄骨工事		1. 鉄骨製作工場	※ 製作工場 (グレード ・H ・M ・R ・J ⊙ 指定なし) （7. 1. 3） 施工管理技術者 ※ 適用する ・ 適用しない （7. 1. 4）
		2. 材料	鋼材 （7. 2. 1）(表7. 2. 1) 種類の記号 / 使用箇所 / 規格等 SS400 / 図面による / ※JIS規格 ※JIS規格 ※JIS規格 ※JIS規格 ※JIS規格 ※JIS規格 高カボルト （7. 2. 2） ※トルシア形高力ボルト(セットの種類2種(S 10 T)) ・ JIS形高力ボルト(セットの種類2種(F 10 T)) ・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト(セットの種類1種(F 8 T相当)) 径 ( ) 普通ボルト （7. 2. 3）(表7. 2. 3） ボルト(※ 六角ボルト ・) ナット (※ 六角ナット ・) ボルト径 ( ) アンカーボルト （7. 2. 4） 構造用材質 (※ SNR400 ・) 建方用材質 (※ SS400 ・) 形状及び寸法 ( ) ターンバックル （7. 2. 6） ターンバックル胴の種類: ※割枠式 ・( ) ターンバックルボルトの種類: ※羽子板ボルト ・( ) デッキプレート （7. 2. 7） 構造用材質 ( ) 形状及び寸法 ( ) スタッド （7. 2. 8） 種類 ( ) 柱底均しモルタル （7. 2. 9） ・ 無収縮モルタル(製造所:評価名簿による) スカラップ ※ 改良型(国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」 別図3. 11) ・( ) 材料試験 （7. 2. 10） ※ 規格品証明書を提出
		3. 工作一般	仮組 ・実施する ※ 実施しない （7. 3. 10） 高力ボルト及び普通ボルトのゲージ、ピッチ、へりあき等(国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による)

(株)下舞設計 一級建築士 第 262818 号 日髙 雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	建築工事特記仕様書 5－2	A－02
	鹿児島市建設局建築部建築課	

Ver.R70401

章	適用	項目	特記事項	
7 鉄骨工事		4. 溶接接合	開先形状(国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による)	
			・レ形　・K形　・(　　)	(7. 6. 4)
			余盛り高さ　※ 鉄骨精度検査基準による　・(　　)	(7. 6. 7)
			・鋼製エンドタブを切断する箇所及び範囲	
			(　　)	
			溶接部の試験	(7. 6. 12)
			※ 外観試験	
			(a)(　　)	
			(b)(　　)	
			※ 超音波探傷試験　※行う	
			AOQL(工場溶接)　※ 4.0%　・2.5%	
			検査水準　※第6水準　・(　　)	
		5. 錆止め塗装	耐火被覆材の接着する面の塗装範囲(　　)	(7. 8. 2)
			耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲(　　)	
			種別　鋼製スリーブ内面(　※A種　・B種)	(7. 8. 4)(表18. 3. 1)
			耐火被覆材の接着面　(　　)	(7. 8. 4)
		6. 耐火被覆	種類　(　　)	(7. 9. 2)
			材料　(　　)	
			工法　(　　)	
			耐火性能(　　)	(7. 9. 3)
		7. 工事現場施工	建方精度　※ 鉄骨精度検査基準による　・(　　)	(7. 10. 2)
			アンカーボルト　・構造用アンカーボルト　形状(　　)寸法(　　)	(7. 10. 3)
			・アンカーフレーム　形状(　　)寸法(　　)	
			・建方用アンカーボルト	
			保持及び埋込工法(・A種　※ B種　・C種)	(表7. 10. 1)
			柱底均しモルタル工法　工法(※A種 ・ B種) 厚さ(　　)	
		8. 軽量形鋼	ボルト接合　※ 普通ボルト接合　・(　　)	(7. 11. 2)
		9. 溶融亜鉛めっき工法	亜鉛めっき	(7. 12. 4)(表14. 2. 2)

亜鉛めっき種別	材料	適用部位
A 種	最小板厚6.0mm以上の形鋼、鋼板類	
B 種	最小板厚3.2mm以上、6.0mm未満の形鋼、鋼板類	
C 種	最小板厚1.6mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板類 普通ボルト・ナット類及びアンカーボルト類	

			高力ボルト接合摩擦面 ・ ブラスト処理　・(　　)	(7. 12. 5)
8 コンクリートブロック工事		1. 補強コンクリートブロック造	ブロックの種類　(　　)	(8. 2. 2)
			モデュール呼び寸法(　　)	
			正味厚さ　(　　)	
			各部の配筋　※図示による	(8. 2. 5)
		2 コンクリートブロック帳壁及び塀	ブロックの種類　※ 表8. 3. 1	(8. 3. 2)
			配筋	(8. 3. 4)

縦筋	横筋	開口補強筋(縦横)	端部補強筋
D10－400@	D10－400@	1－D13	1－D13

			壁鉄筋の継手(　　) 定着(　　) 末端部折り曲げ形状(　　)	
		3 ＡＬＣパネル	区分(　　)単位荷重(　　)厚さ(　　)幅(　　)長さ(　　)	(8. 4. 2)
			耐火性能(　　)	
			外壁パネル構法　構法の種別:(・A種 ・B種)工法(　　)目地幅(　　)	(8. 4. 3)
			耐火目地材(　　)	
		4 押出成形セメント板	種類(　　)形状(　　)厚さ(　　)幅(　　)	(8. 5. 2)
			外壁パネル工法　工法の種別:(・A種 ・B種)工法(　　)目地幅(　　)	(8. 5. 3)
			間仕切壁パネル工法　工法の種別:(・B種 ・C種)	(8. 5. 4)
9 防水工事		1. 合成高分子系ルーフィングシート防水		(9. 4. 2～3)(表9. 4. 1)

工程種別	適用箇所	仕上げ塗料塗り	厚さ
・ S－F1		・ カラー　・ シルバー	※1.2mm　・
・ S－F2			※1.5mm　・
・ S－M1		・ カラー　・ シルバー	※1.5mm　・
・ S－M2			※1.5mm　・

			機械的固定方法　建築基準法に基づく風圧力に対応した工法とし監督員の承諾を受けること	(9. 4. 4)
			可塑剤移行防止用シート　※ 発泡ポリエチレンシート　・(　　)	
		2. 塗膜防水	ウレタンゴム系塗膜防水	(9. 5. 3)(表9. 5. 1～2)

工程種別	施工箇所	備考
・ X-1 (絶縁工法)	※ 屋根	
・ X-2 (密着工法)	※ 屋根	

ゴムアスファルト系塗膜防水

工程種別	施工箇所	備考
・ Y-1	地下外壁	
・ Y-2	屋内	保護層　・ 適用する　・ 適用しない

	○	3. シーリング	シーリングの種類は、表9. 7. 1による	(9. 7. 2)(表9. 7. 1)
			目地寸法　※9. 7. 3(1)(ア～ウ)　・(　　)	(9. 7. 3)
			接着性試験　※ 簡易接着性試験　・ 引張接着性試験	(9. 7. 5)
	○	4. 屋根コンクリート防水	屋上等の活性進化防水剤入りコンクリートタンピング金ごて押え(防水剤は6章 コンクリート工事による)	
	○	5. 保証書及び期間	防水工事の施工については、10年保証書を提出すること。 なお、保証書は、受注者と施工業者の連帯とする(シーリングを除く)。 保証書の必要な防水工事の施工業者は建設業法の許可業者とする。	
10 石工事		1. 共通事項	石の割付け　・(　　)　・図示による	(10. 1. 3)
			石材の加工	
			粗面仕上げの場合　・監督員と協議　・図示による	
			ワックスの使用　・使用する　・使用しない	(10. 1. 5)
		2. 材料	テラゾ	(10. 2. 1)
			種類及び大きさ　※ 大理石(1.5～12mm)　・(　　)	
			テラゾブロック　形状　・ 平物　・ 役物	
			仕上げ面　・ 片面　・ 両面	
			寸法 (図示による)	
			表面仕上げ　・ 粗磨き　・ 水磨き　・ 本磨き	

章	適用	項目	特記事項	
11 タイル工事	○	1. 共通事項	伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地	(11. 1. 3)
			位置　外壁(　※表11. 1. 1　・ 図示による)　屋内(・　　)	
			寸法　※9. 7. 3　・(　　)	
	○	2. 施工後の確認及び試験	※ 外観の確認　※ 打診による確認　・ 引張接着試験	(11. 1. 7)
	○	3. 材料	タイルの種類	(11. 2. 2)(11. 3. 2)

施工箇所	形状・寸法	耐凍害性	耐滑りに性	役物	色
昇降口	150角	・有　⊙無	⊙有　・無	⊙有　・無	⊙標準　・特注
		・有　・無	・有　・無	・有　・無	・標準　・特注
		・有　・無	・有　・無	・有　・無	・標準　・特注
		・有　・無	・有　・無	・有　・無	・標準　・特注

			製造所　(監督員の承諾を得るものとする。)	
			タイル試験張り　(・実施する　⊙ 実施しない)　タイル見本焼き(・実施する　・実施しない)	
	○	4. セメントモルタルによるタイル張り	⊙ 既調合モルタル(高性能ポリマーセメントモルタル)	(11. 2. 3)
			・ 下地及びタイルごしらえ　(・MCR工法　・ 目荒し工法(高圧水洗))	(11. 2. 7)(表11. 2. 3)
			タイル張りの種別　⊙(圧着張り)　・(　　)	
			工法　⊙(湿式工法)　・(　　)	
		5. 有機系接着剤によるタイル張り	・ 外装タイルにおける目地詰め　(・行う　・行わない)	(11. 3. 3)
			・ 下地及びタイルごしらえ　(・MCR工法　・目荒し工法)	(11. 3. 5)
12 木工事	○	1. 材料	木材　木材については、市内で生産・加工された木材の使用に努めること。市内産材の確保が難しい場合でも、可能な限り県産材の使用に努めること。	(12. 2. 1)
			・ 地域産材の場所　(　　)地域	
			ただし、次の部位については「認証かごしま材」又は「認証かごしま材」と同等の基準を満足している市内産材を使用すること。	
			なお、「認証かごしま材」同等材の使用にあたっては、下記の条件を満足したものとする。	
			ア. 認証かごしま材の品質(乾燥、寸法、面材品質)と同等の基準を満足している旨及び原木の生産地を記載した旨の出荷証明書が添付されたもの	
			イ. 監督員の立会い検査により、上記アの品質が確認されたもの	
			指定部分　⊙ 構造材全て　⊙ その他(下地材、造作材　)	
			含水率　構造材　※ 20%以下とする。	
			下地材　※ A種　・ B種	
			造作材　※ A種　・ B種	
			製材	
			「JAS1083」による製材	
			下地用針葉樹製材　樹種、等級、寸法、形状、含水率、保存処理及び材面の品質※ 図示による	
			等級　・ 図示による　※ 2級	
			造作用針葉樹製材　樹種、寸法、等級、形状、含水率、保存処理及び材面の品質　※ 図示による	
			板類における等級　※ 枠、額縁、敷居、かもい、かまちの類の見え掛り面は上小節、それ以外は小節以上	
			・ 図示による	
			広葉樹製材　樹種、寸法、保存処理及び材面の品質　※ 図示による	
			等級　※ 1等　・ 図示による　・(　　)	
			含水率　※ 10%以下　・ 図示による　・(　　)	
			「JAS1083」以外の製材	
			下地、造作及び仕上げに用いる製材　樹種、寸法、材面の品質、含水率及び防虫処理　※ 図示による	
			造作材の材面の品質の基準　※ A種　・ B種	(表12. 2. 2)
			造作用集成材	
			「集成材のJAS」による造作用集成材	
			造作用集成材　品名、樹種、見付け材面数、寸法　※ 図示による	
			見付け材面の品質　※ 1等　・ 図示による	
			化粧ばり造作用集成材　品名、樹種、化粧薄板の厚さ、見付け材面数、寸法　※ 図示による	
			見付け材面の品質　※ 1等　・ 図示による	
			化粧ばり構造用集成柱　品名、樹種、化粧薄板の厚さ、寸法、見付け材面の品質　※ 図示による	
			「集成材のJAS」以外の造作用集成材	
			造作用集成材　樹種、寸法、見付け材面の品質　※ 図示による	
			含水率　※ 15%以下　・図示による ・(　　)	
			化粧ばり造作用集成材　樹種、寸法、化粧薄板の厚さ、見付け材面の品質　※ 図示による	
			含水率　※ 15%以下　・図示による ・(　　)	
			化粧ばり構造用集成柱　樹種、寸法、見付け材面の品質、化粧薄板の厚さ　※ 図示による	
			含水率　※ 15%以下　・図示による ・(　　)	
			造作用単板積層材	
			「JAS0701(単板積層材)」に基づく造作用単板積層材	
			品名、寸法、表面の品質及び防虫処理　※ 図示による	
			「JAS0701(単板積層材)」以外の造作用単板積層材	
			寸法、表面の品質及び防虫処理　※図示による	
			含水率　※ 14%以下　・図示による ・(　　)	
			JAS3079 (直交集成板)　品名、曲げ強度、種別、接着性能(使用環境)、樹種及び寸法　※ 図示による	
			合板等	
			下地用普通合板　品名、単板の樹種名、防虫処理　※ 図示による	
			厚さ　※ 5. 5mm　・ 図示による　接着の程度　※ 1類　・ 図示による	
			板面の品質　※ 2等以上(広葉樹)　※ C－D以上(針葉樹)　・ 図示による	
			下地用構造用合板　品名、単板の樹種名、保存処理、防虫処理、強度等級　※ 図示による	
			厚さ　※ 12mm　・ 図示による	
			接着の程度　※ 1類(湿潤箇所を除く)　※ 特類(湿潤箇所)　・ 図示による	
			等級　※ 2級以上　・(　　)	
			板面の品質　※ C－D以上　・ 図示による	
			化粧ばり構造用合板　品名、厚さ、単板の樹種名、接着の程度、防虫処理　※ 図示による	
			湿潤状態となる場所に使用する場合の接着の程度　※ 特類　・ 図示による	
			天然木化粧合板　厚さ、接着の程度、化粧板に使用する単板の樹種名、防虫処理　※ 図示による	
			特殊加工化粧合板　品目、厚さ、接着の程度、単板の樹種名、化粧加工の方法、防虫処理　※ 図示による	
			パーティクルボード　表裏面の状態による区分、難燃性による区分及び厚さ　※ 図示による	
			曲げ強さによる区分、耐水性による区分、厚さ	
			※ 厚さ15mm、曲げ強さ13タイプ、耐水性MR1(M)又はMR2(P)タイプ	
			構造用パネル　品名、厚さ　※ 図示による	
			ＭＤＦ　表裏面の状態による区分、曲げ強さによる区分、接着剤による区分　※ 図示による	
			難燃性による区分、厚さ　※ 図示による	
			接合具等	(12. 2. 2)
			造作材の化粧面の釘打ち　※隠し釘打ち　・ 釘頭埋め木　・ つぶし頭釘打ち　・ 釘頭現し	
			諸金物の形状、寸法、材質　※ 12. 2. 2(2)(ア)による　・(　　)　・ 図示による	
			諸金物の形状、寸法、材質　※ 12. 2. 2(2)(ア)による　・(　　)　・ 図示による	

章	適用	項目	特記事項	
12 木工事	○	2. 防腐・防蟻・防虫処理	しろあり防除工事	
			鹿児島県土木部建築課監修　鹿児島県しろあり防除工事特記仕様書により、社団法人日本しろあり対策協会鹿児島県支所登録施工業者が施工する。(使用薬剤は、非有機リン系薬剤とする)	
			土壌処理　※ 行う(範囲:　　)　・ 行わない	
			木材処理　※ 行う(範囲:各階のFL+1m以下の下地材(合板等除く))　・ 行わない	
			防腐・防蟻処理　⊙ 薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理	(12. 3. 1)
			・ 薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理	
			防虫処理　・ 行う　※ 行わない	(12. 3. 2)
			土壌処理、木材処理共に行った際は、受注者と白蟻防除工事施工業者連帯の5年保証書を提出する。	
			木材処理のみ行った際は、白蟻防除工事施工業者による施工証明書を提出する。	
		3. RC造等の内部間仕切軸組及び床組	木材	(12. 4. 1)
			間仕切軸組に用いる製材　・ 杉　・ 松　・(　　)	
			床組に用いる製材(土間スラブ類の土台、転ばし大引、転ばし根太) ・ ひのき　・ 保存処理木材　・(　　)	
			床組に用いる製材(上記以外)　・ 杉　・ 松　・(　　)	
	○	4. 窓、出入口その他	木材　窓、出入口、その他に用いる製材　吊元枠、水掛りの下枠、敷居　※ ひのき　⊙(図示)(12. 5. 1)	
			その他　・ 松　※ 杉　・(　　)	
	○	5. 床板張り	木材	(12. 6. 1)
			縁甲板、上がりがまちに用いる製材　※ ひのき　・(　　)　⊙ 図示による	
	○	6. 壁及び天井下地	木材	(12. 7. 1)
			⊙ 杉　・ 松　・(　　)　・ 図示による	
12 1 1軸組構法(壁構造系)工事	○	1. 共通事項	※ 公共建築木造工事標準仕様書(平成31年版)5章の規定による。	
			※ 建築基準法施行令第46条第4項表1に掲げる軸組を用いて、同4項の壁量を満たす建築物　木標仕(5. 1. 1)	
		2. 木材	部材寸法、その他	木標仕(5. 2. 2)
			柱　:　(　120*120　) @ 950	
			間柱　:　(　120*60　) @ 455	
			胴縁　:　(　13*45　) @ 455	
			木摺　:　(　13*75　) @ 455	
			天井 吊木受　:　(45*120～150) @ 950	
			吊木　:　(　45*45　) @ 950	
			野縁受　:　(　45*45　) @ 950	
			野縁　:　(　45*45　) @ 455	
			※ 但し、下地材の間隔は、使用材料の規格寸法にあわせる。	
	○	3. 接合金物・接合具等	構造材及び下地材に対する釘の打ち込み本数等	木標仕(5. 2. 4)
			※ 木標仕5章の規定以外は図示による。	
			ボルトの径　(　※図示　・(　　))	
			※ 木標仕5章の規定以外は図示による。	
			ボルトが受ける応力の種類	
			・ 引張りを受けるボルト　(　※図示　・(　　))	
			・ せん断力を受けるボルト　(　※図示　・(　　))	
			複合金物の工法等を木材に接合するためのボルト等の種類、形状、寸法及び本数	
			※ 図示及び木標仕5章各節の規定による。	
			・(　　)	
			※ 構造金物はZマーク品又は(公財)日本住宅・木材技術センターにより認定されたものを使用する。	
	○	4. 仕口及び継手の工法	※「木造の継手及び仕口の構造方法を定める件」(平成12年5月31日　建設省告示第1460号)による。	木標仕(5. 4. 2)
13 屋根及びとい工事	○	1. 長尺金属板葺		(13. 2. 2)(13. 2. 3)(表13. 2. 1)

屋根葺き形式	材種(板・コイル)	表面処理	板厚(mm)
・ 心本なし瓦棒葺 ・ 立て平葺 ・ 横葺	・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3312) ・ 溶融アルミニウムめっき鋼板(JIS G 3314) ・ 塗装溶融亜鉛－5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3318) ・ 溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板(JIS G 3321) ・ 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板(JIS G 3322)	・ フッソ樹脂塗装 ・ 亜鉛めっき塗装 ・ 焼付塗装 ・	※0.4　・0.5 ・0.6　・0.8 ・0.8　・1.0 ・1.2　・
・ 鼻隠し・ケラバ	・		※0.6

			専門工事業者は製造所の指定業者とする	
			塗膜の耐久性の種類　表面　・1類　・2類　・3類　裏面　・1類　・2類　・(　　)	
			めっき付着量　・(　　)	
			下葺材料　※ アスファルトルーフィング940　・ 改質アスファルトルーフィング下葺材	
			工法　建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法　※ 図示による	
			横葺きの場合のけらば納め　・ つかみ込み納め　・ けらば納め	
		2. 折板葺	材料　※ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板　(板厚(mm)　・0.6　・0.8)	(13. 3. 2)(13. 3. 3)
			・　(板厚(mm)　・　　)	
			寸法　山高 (　　)mm　山ピッチ (　　)mm	
			形式　※ 重ね形　・ はぜ締め形　・ かん合形	
			直接外気の影響を受けない屋内のタイトフレームに使用する材料　※ 図示による	
			軒先面戸板　※ 有り　・ 無し	
			断熱材張り　(種別:　厚さ:　防火性能:　)	
			工法　建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法　※ 図示による	
	○	3. とい	とい	(13. 5. 2)(表13. 5. 1)
			材種等　※ 図示による	
			外部縦どい受け金物　※ ステンレス製　・ 鋼製(亜鉛めっき)	(13. 5. 2)
			形状・取付間隔　※ 図示による	
	○	4. 保証書及び期間	屋根工事の施工については、10年保証書を提出すること。なお、保証書は、受注者と施工業者の連帯とする。 保証書の必要な屋根工事の施工業者は建設業法の許可業者とする。	

(株)下舞設計 一級建築士　第 262818 号 日髙　雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	建築工事特記仕様書　5－3	A－03
	鹿児島市建設局建築部建築課	

Ver.R70401

14 金属工事

○ 1. 一般事項

あと施工アンカー施工後の確認引張試験　・実施する　⊙実施しない　（14. 1. 3）

○ 2. 表面処理

⊙アルミニウム及びアルミニウム合金　（14. 2. 1）（表14. 2. 1）

種類	施工箇所
・AB－1種（無着色）	
・AB－2種（　・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）	
・AC－1種（無着色）	
・AC－2種（　・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）	
・BA－1種（無着色）	
・BA－2種（　・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）	
※BB－1種（無着色）	アルミ建具
・BB－2種（　・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）	
・BC－1種（無着色）	
・BC－2種（　・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー）	
・C種	

陽極酸化皮膜着色方法　※二次電解着色　（色合：　　）・（　　）

・鉄鋼の亜鉛めっき　（14. 2. 2）（表14. 2. 2～4）

表面処理方法	種類	施工箇所
溶融亜鉛めっき	・A種	
	・B種	
	・C種	
電気亜鉛めっき	・D種	
	・E種	
	・F種	

○ 3. 軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類　屋内　※19形　・25形　（14. 4. 2）（表14. 4. 1）
屋外　・19形　※25形
・野縁受、吊ボルト及びインサート間隔（屋外）（　　）　（14. 4. 3）（表14. 4. 2）
・野縁の間隔（屋外）（　　）
・ダクト等により吊りボルトの間隔が900㎜を超える場合の補強方法※図示による　・（　　）　（14. 4. 4）
・天井ふところが1.5m以上の補強方法　※図示による　・（　　）
・屋外の軒･ピロティ等の天井における耐風圧性を考慮した補強　※図示による　・（　　）

○ 4. 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナーの種類　（14. 5. 1～14. 5. 4）（表14. 5. 1）

種類	部材		施工箇所
・50形	・スタッド	・ランナ	
⊙65形	⊙スタッド	⊙ランナ	図示
・90形	・スタッド	・ランナ	
⊙100形	⊙スタッド	⊙ランナ	図示

5. 金属成形板張り　（14. 6. 2）（14. 6. 3）

形状	製法	材種	寸法(mm)	厚さ(mm)	表面処理（14.2.1～3、表14.2.1～2による）
・スパンドレル形	・押出し	※アルミニウム製			
	・ロール	・			
・パネル形	※プレス				

伸縮調整継手　※設けない　・設ける（施工箇所は図示）

6. アルミニウム製笠木　（14. 7. 2）（14. 7. 3）

種類	表面処理				備考
・250形	・AB－1種	・AB－2種	・AC－1種	・AC－2種	・隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による
・300形	・BA－1種	・BA－2種	※BB－1種	・BB－2種	
・350形	・BC－1種	・BC－2種	・C種		

※工法は建築基準法に基づく風圧力に対応した工法とし監督員の承諾を受けること

15 左官工事

○ 1. モルタル塗り

材料　（15. 3. 2）
モルタル　・現場調合材料　・既調合材料（材料は監督員の承諾による）
防水モルタルの防水剤
製造所（監督員の承諾を得るものとする。）
・既製目地材　形状（　　）

○ 2. 仕上塗材仕上げ

材料　（15. 6. 2）（表15. 6. 1～2）
JIS A 6909（建築用仕上塗材）

種類	呼び名	仕上げ形状等
・薄付け仕上塗材	※外装薄塗材E	・砂壁状　・着色骨材砂壁状
⊙複層仕上塗材	※複層塗材E ・複層塗材RE ・防水形複層塗材E	※ゆず肌状　・凸部処理　・凹凸状 耐候性　※耐候形3種 上塗材 溶媒　※水系　・溶剤系 樹脂　※アクリル系 外観　※つやあり　・つやなし ・メタリック

16 建具工事

○ 1. アルミニウム製建具　（16. 2. 2,4,5）（表16. 2. 1, 2）

種別		外部に面する建具	内部建具	枠見込み(mm)
※普通ドアセット、サッシ	※コンクリート系・鉄骨下地	・A種　⊙B種		※70　・
		・C種		※100　・図示
	・木下地	・D種　・E種		※70
・防音ドアセット		遮音性の等級（　　）		
・断熱ドアセット		断熱性の等級（　　）		
・耐震ドアセット		面内変形追随性の等級（　　）		
表面処理(表14.2.1による)		※BB-1種　・	※AC-1種　・	

網戸防虫網　※合成樹脂製　・ガラス繊維入り合成樹脂製　・ステンレス(SUS316)製　（16. 2. 3）
製造所（監督員の承諾を得るものとする。）

○ 2. 鋼製建具　（16. 4. 2,4,5）（表16. 4. 1,2）

種別	簡易気密型ドアセットの性能	外部に面する建具の耐風圧性		鋼板類の厚さ
⊙標準型建具	・表16. 4. 1を適用する ⊙適用しない	・S－4　⊙S－5 ・S－6　・		※表16. 4. 2による ・適用しない
・標準型建具以外の建具	・表16. 4. 1を適用する ・適用しない	・S－4　・S－5 ・S－6　・		※表16. 4. 2による ・適用しない

製造所（監督員の承諾を得るものとする。）

3. ステンレス製建具

材料　※SUS304　・SUS430J1L　・SUS443J1　・（　　）　（16. 6. 3）
表面仕上げ　※HL　・No.8（鏡面）　・#400　・No.2B　・（　　）　（16. 6. 4）
曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ　（16. 6. 5）
製造所（監督員の承諾を得るものとする。）

○ 4. 木製建具

建具材の含水率　※A種　・B種　・C種　（16. 7. 2）（表16. 7. 1）
かまち戸の樹種　かまち（　　）　鏡板（　　）
ふすま紙の上張り　・新鳥の子　・鳥の子　・ビニル紙　・雲花紙
枠　⊙木製枠　・鋼製枠　・（　　）
くつずり　⊙ステンレス製（HL仕上げ）　・（　　）
フラッシュ戸　表面板の厚さ　※表16.7.6　・（　　）　（16. 7. 3）
見込み寸法　かまち戸（　※36㎜　・　）　ふすま戸（　※19.5　・21　・18）（16. 7. 3）
戸ぶすま（　※30㎜　・　）　紙張り障子（　※30㎜　・　）

○ 5. 建具用金物

※建具製作所の仕様による　・図示による　（16. 8. 1,2,3）（表16. 8. 1）
マスターキー　※製作する　・製作しない　（16. 8. 4）
鍵箱　※必要（　　組用）　・不要

6. 重量シャッター　（16. 11. 2～5）

種類	耐風圧性能	開閉機能	シャッターケースの設置	危害防止機構
・管理用シャッター	・50　・80	※上部電動式	・有　・無	
・外壁用防火シャッター	・120　・	（手動併用）		※危険防止措置
・屋内用防火シャッター		・上部手動式	※有	・シャッターの二段降下方式
・防煙シャッター				

7. 軽量シャッター

開閉形式　※手動式　・上部電動式（手動併用）　（16. 12. 2）
耐風圧性能　・50　・65　・80　・
スラットの材質　※塗装亜鉛めっき鋼板又は鋼帯　・（　　）　（16. 12. 3）
スラットの形状　・インターロッキング形　・オーバーラッピング形　（16. 12. 4）

○ 8. ガラス

JIS規格品　（16. 14. 2）
※材料、厚みは図示による

○ 9. ガラス留め材

アルミニウム製建具　※シーリング(SR-1)　（16. 14. 2,3）
・ガスケット(グレイジングチャンネル形)(窓に適用)
鋼製･ステンレス製建具　※シーリング(SR-1)　（表 9. 7. 1）
木製建具　※シーリング(SR-1)

10. ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ積み　（16. 14. 5）

JIS A 5212（ガラスブロック(中空)）
表面形状（　　）　呼び寸法（　　）　厚さ（　　）
壁用金属枠及び補強材（　　）
力骨

材質	寸法	形状
※ステンレス鋼(SUS304) ・	※径5.5mm ・	※はしご形状腹筋及び単筋 ・

シーリング材（　　）
金属製化粧カバー　材質（　　）　寸法（　　）　形状（　　）
ガラスブロックの目地幅の寸法
平積み　※8～15mm　・（　　）
曲面積み　※外側15mm以下、内側6mm以上　・（　　）
伸縮調整目地位置　※6m以下　・（　　）
目地部の力骨の補強方法　※製造所の仕様　・（　　）

18 塗装工事

○ 1. 材料

※屋内の壁及び天井の塗装仕上げ材は、防火材料の指定がある場合は建築基準法に基づき、指定又は認定を受けたものとする。基材同等の認定表示のあるものとする。

○ 2. 素地ごしらえ

⊙木部　不透明塗料塗り（※A種　・B種）　（18. 2. 2）（表 18. 2. 1）
透明塗料塗り（・A種　※B種）
⊙鉄鋼面（・A種　・B種　※C種）　（18. 2. 3）（表 18. 2. 2）
（耐候性塗料塗り(DP)の場合は、B種とする）
・亜鉛めっき鋼面（・A種　・B種）　（18. 2. 4）（表 18. 2. 3）
⊙モルタル及びせっこうプラスター面（・A種　※B種）　（18. 2. 5）（表 18. 2. 4）
⊙コンクリート及びALCパネル及び押出成形セメント板面（・A種　※B種）　（18. 2. 6）（表 18. 2. 5）
（耐候性塗料塗り(DP)、2液形ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝｴﾅﾒﾙ塗り、アクリルｼﾘｺﾝ樹脂ｴﾅﾒﾙ塗り、　（表 18. 2. 6）
常温乾燥形ふっ素ｴﾅﾒﾙ塗りについては、表18. 2. 6による）
⊙せっこうボード及びその他ボード面　継目処理工法（※A種　・B種）　（18. 2. 7）（表 18. 2. 7）
その他（・A種　※B種）

○ 3. 塗料塗り

⊙錆止め塗料塗り　（18. 3. 2～3）（表 18. 3. 1～6）

下地		塗料種別		塗り種別	
鉄鋼面	SOP	※A種		見え掛り部分	※A種　・B種
	EP-G	・A種	※B種	見え隠れ部分	・A種　※B種
	DP	1回目	※C種	表18. 3. 4	
		2･3回目	※D種		
亜鉛めっき鋼面	SOP	※A種	・B種	鋼製建具	※A種　・B種
	EP-G	※C種		その他	・A種　※B種
	DP	※B種			

⊙合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)
塗料種類　※1種　・2種　（18. 4. 2）
木部塗り種別　（屋外）　※A種　・B種　（18. 4. 3）
（屋内）　・A種　※B種（多孔質広葉樹の場合を除く）
鉄鋼面塗り種別　・A種　※B種　（18. 4. 4）
⊙クリヤラッカー塗り(CL)　（18. 5. 2）（表 18. 5. 1）
塗り種別　・A種　※B種
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)　（18. 6. 2）（表 18. 6. 1）
塗り種別　・A種　※B種

・耐候性塗料塗り(DP)
・鉄鋼面上塗り塗料の等級　・1級　・2級　・3級　（18. 7. 2）（表 18. 7. 1）
・亜鉛めっき鋼面上塗り塗料の等級　・1級　・2級　・3級　（18. 7. 3）（表 18. 7. 2）
・ｺﾝｸﾘｰﾄ面・押出成形セメント板面上塗り塗料の等級　（18. 7. 4）（表 18. 7. 3）
・1級　・2級　・3級
⊙つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)　（18. 8. 2～5）（表 18. 8. 1～4）
・塗り種別(下地：ｺﾝｸﾘｰﾄ、ﾓﾙﾀﾙ、ﾌﾟﾗｽﾀｰ、せっこうﾎﾞｰﾄﾞ等)　・A種　※B種
・塗り種別(下地：鉄鋼面及び亜鉛めっき鋼面)　・A種　※B種
・合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)　（18. 9. 2）（表 18. 9. 1）
塗り種別　・A種　※B種
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)　（18. 10. 2）（表 18. 10. 1）
木部塗り種別(一般木部及びフローリングは1液形)　・A種　※B種
・オイルステイン塗り(OS)　（18. 11. 2）（表 18. 11. 1）
塗料　・（　　）　・図示による
・木材保護塗料塗り(WP)　（18. 12. 2）（表 18. 12. 1）
塗り別　・A種　※B種

19 内装工事

○ 1. ﾋﾞﾆﾙ床シート、ﾋﾞﾆﾙ床タイル及びｺﾞﾑ床タイル張り

接着剤　壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、ビニル幅木に使用する接着剤は、ホルマリン不検出のもので、水性形のものとする。　（19. 2. 2）
接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする(水廻り及び湿度の高い箇所を除く)。

ビニル床シート

種類	色柄	厚さ	工法	備考
※FS ・	・無地 ・模様	※2.0 ・	※熱溶接 ・突付け	・防滑性ビニル床シート ・

ビニル床タイル

種類	色柄	厚さ(mm)	備考
・単層ビニル床タイル(TT) ・複層ビニル床タイル(FT) ・コンポジションビニル床タイル(KT) ・	・無地 ・模様	※2 ・3	・防滑性床タイル

特殊機能床材
帯電防止床シート又は床タイル　種類（　　）　性能（　　）　厚さ（　　）
視覚障害者用床タイル　種類（　　）　形状（　　）
耐動荷重性床シート　種類（　　）　厚さ（　　）
ビニル幅木　厚さ（※1.5mm以上　・　）　高さ（※60mm　⊙75mm　）　種類（　）
ゴム床タイル　種類（　　）　厚さ（　　）　色柄（　　）　寸法（　　）
下地がセメント系及び木質系以外の場合の接着剤種別　ビニル床シート、タイル（　）
ゴム床タイル（　）

2. カーペット敷き

・織じゅうたん　種別（・A種　・B種　・C種）　織り方（　　）（19. 3. 2～3）（表19. 3. 1～2）
パイル形状　（・カットパイル　・ループパイル　・　　）
帯電性（人体帯電圧　※3kv以下　・　　）
・タフテッドカーペット　パイル形状　（・カットパイル　・ループパイル　・　　）
パイル長（　　）　帯電性（人体帯電圧　※3kv以下　・　　）
工法（・グリッパー　・全面接着）
・タイルカーペット　種類（※第1種　・　　）　パイル形状（※ループパイル　・　　）
寸法（※500mm角　・　　）　総厚さ（※6.5mm　・　　）
平場敷き方　（※市松敷き　・　　）
階段敷き方　（※模様流し　・　　）
下敷き材　（※JIS L 3204 第2種2号　呼び厚さ8mm　・　　）
取付け用付属品　見切り　材質（　　）　種類（　　）　形状（　　）
押え金物　材質（　　）　種類（　　）　形状（　　）

○ 3. 合成樹脂塗床

（19. 4. 2～3）（表19. 4. 4～8）

材料	種類	仕上げの種類
・厚膜型塗床材	・弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床材	※平滑仕上げ　⊙防滑仕上げ　・つや消し仕上げ
	・エポキシ樹脂系塗床材	・薄膜流しのべ工法（※平滑　・防滑） ・厚膜流しのべ工法（※平滑　・防滑） ・樹脂モルタル工法（※平滑　・防滑）
⊙薄膜型塗床材	・エポキシ樹脂系塗床材	・平滑仕上げ

○ 4. フローリング張り

（19. 5. 2～7）（表19. 5. 1～5）

工法		フローリング種類		寸法等	樹種
※釘留め工法（接着剤併用）	※根太張り工法	単層	※フローリングボード	表19. 5. 1	・なら ・さくら ・
		複合	・A種 ・B種 ※C種	表19. 5. 2	
	・直張り工法	単層	※フローリングボード	表19. 5. 3	・なら ・さくら ・
		複合	・A種 ・B種 ・C種	表19. 5. 4	
⊙接着工法		単層	・フローリングブロック	※図示による	・なら ・さくら ・
			⊙フローリングボード	表19. 5. 5	
		複合	・A種 ・B種 ・C種	表19. 5. 6	

5. 畳敷き

畳の種別　（和室）　・A種　・B種　・C種　（19. 6. 2）（表 19. 6. 1）
・D種（・KT-Ⅰ　・KT-Ⅱ　・KT-Ⅲ　・KT-K　・KT-N）
（柔道場）　製造所（監督員の承諾を得るものとする。）

（株）下舞設計
一級建築士　第 262818 号
日髙　雅人

紫原中学校校舎新築その他本体工事
建築工事特記仕様書　5－4
鹿児島市建設局建築部建築課
A－04
Ver.R70401

章	適用	項目	特記事項

19 内装工事

○ 6. せっこうボード、その他ボード及び合板張り

せっこうボード、その他ボード類 (19. 7. 2～3)(表 19. 7. 1～5)

種類	種別	張り方			厚さ	備考
⊙ せっこうボード	⊙ GB-R ⊙ GB-S ⊙ GB-F ・ GB-L	⊙ 下地張り	天井	※ 突付け ・ 突付けV目地 ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0 ・	
			壁	⊙ 突付け ・ 突付けV目地 ・ 継目処理 ・ 目透し	⊙ 9.5 ◎ 12.5 ・ 15.0 ・	
	GB-D	・ 上張り	天井	※ 突付け ・ 突付けV目地 ・ 継目処理 ・ 目透し	◎ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0 ・	
			壁	・ 突付け ・ 突付けV目地 ・ 継目処理 ※ 目透し	・ 9.5 ※ 12.5 ・ 15.0 ・	
⊙ 化粧せっこうボード	⊙ ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様 (GB-D)	直張り		※ 突付け ・ 突付けV目地 ・ 継目処理 ・ 目透し	※ 9.5	※ 不燃 ・ 準不燃 ※ 455×910 ・ 910×910
	・ 木目模様 (裏桟付) (GB-D)			・ 突付け ・ 突付けV目地 ・ 継目処理 ※ 目透し	※ 9.5 ・ 12.5 ・ 15.0 ・	防火認定は準不燃とし専用軽鉄下地材付き
⊙ 無石綿けい酸カルシウム板				・ 突付け ・ 突付けV目地 ⊙ 継目処理 ※ 目透し	◎ 6 ・ 8 ・ 10 ・ 12 ・	JIS A5430に準拠したﾉﾝｱｽﾍﾞｽﾄのもの
・ 木毛セメント板	・ 難燃木毛セメント板 (2級以上) ・ 断熱木毛セメント板	・ 30分耐火以上 ・ 準不燃		継目用金物	・ 15 ・ 20 ※ 25 ・ 30 ・ 40 ・ 50	監督員の承諾による工場

合板類

材種	樹種など	厚さ(mm)	工法
⊙ 普通合板	⊙ 生地のまま又は透明塗料塗りの場合 (⊙ ラワン ・ しな ・)	・ 5.5 ・ 9 ・ 12 ⊙ 図示	・ A種 ※ B種
	・ 不透明塗料塗りの場合 (・ ラワン ・ しな ・)	・ 5.5 ・ 9 ・ 12	・ A種 ※ B種
・ 特殊合板	・ 天然木化粧合板の化粧単板 (・ ラワン ・ しな ・)	化粧単板厚 ※ 0.3未満 ・ 板厚 ・ 4.2 ・	・ A種 ※ B種
	・ 特殊加工化粧合板の仕上げの種類 (・)	板厚 ・ 4.0 ・	・ A種 ※ B種

下地 ⊙ 軽量鉄骨下地 ・ 木下地 ・

7. 壁紙張り (19. 8. 2～3)

施工箇所	壁紙の種類					防火性能の級別	素地ごしらえ
	紙	織物	ビニル	化学繊維	無機質		
	・	・	・	・	・	※ 1級 ・ 級	・ A種 ※ B種
	・	・	・	・	・	※ 1級 ・ 級	・ A種 ※ B種
	・	・	・	・	・	※ 1級 ・ 級	・ A種 ※ B種

○ 8. 断熱・防露 (19. 9. 2～3)

種類		施行箇所	厚さ(mm)	品質等
⊙ 押出法ポリスチレンフォーム保温材	※ 2種b	・ 一般部	・ 20	特定フロンを使用しないもの
		・	・ 45,50	
	※ 3種b	⊙ 屋根	⊙ 35	
		⊙ ピット上部、土間	⊙ 25	
⊙ 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材 (現場発泡断熱材)		※ 断熱材補修部分		特定フロンを使用しないもの
		⊙ 一般部	⊙ 20	難燃性 (※ 3級 ・)
		・ 熱橋部	・ 25,40	※A種1 ・A種1H
		製造所 ： 監督員の承諾する製造所		

○ 9. その他

・ メラミン樹脂化粧板 厚さ(mm) ※ 1.2 ・ 1.6 ・ 2.5～3.0
・ 内装プレハブ工法: 製造所の仕様による
⊙ メラミン不燃化粧板 厚さ(mm) ※ 3.0

20 ユニット及びその他の工事

1. フリーアクセスフロア (20. 2. 2)

床面から仕上げ材天端までの寸法 ※ 100 ・ 110 ・
表面仕上材 ※ カーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル (・ 置敷タイプ ・ パネル一体タイプ)
床パネルの材質 ※ アルミ合金ダイカスト製 ・ スチール製又は複合材等 ・
寸法 ※ 450角以上、600角以下 ・
適用地震時水平震度(Ks) (1階及び地階) ※ 0.6以上 ・
(中間階) ※ 0.6以上、1.0以下 ・
(最上階) ※ 1.0以上 ・
耐荷重性能 ※ 3,000N(製造所は評価名簿による) ・ 5,000N ・
空調用孔あきパネル 枚数 ( ) 材質 ( )
コンセント開口 適用室 ( )
ｺﾝｾﾝﾄ部分以外にﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ内からﾌﾛｱ面上へ配線取り出し開口を全ﾊﾟﾈﾙに有すること。
試験方法は、JIS A 1450(フリーアクセスフロア試験方法)による。
特記以外の仕様は製造所の仕様とする。

2. 可動間仕切(既製間仕切) (20. 2. 3)

構造形式	表面板及び厚さ	パネル仕上げ	パネル見込み
※ パネル式 ・ スタッド式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 60以上 ・ 50
・ ｽﾀｯﾄﾞﾊﾟﾈﾙ式	鋼板厚さ(mm) ※ 0.5以上 ・ スタッド アルミニウム製 40角	※ 焼付塗装(常備色程度) ・	※ 30以上 ・

品質 JIS A 6512 又は 評価名簿による

3. 移動間仕切(ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞｳｫｰﾙ) (20. 2. 4)

パネル操作方法 ( )
パネル表面材の材質 (※ 鋼板 ・)
パネル表面材仕上げ (・ 焼付け塗装 ・ 壁紙張り ・)
パネル圧接装置操作方法 ( ) 遮音性能 (・ 一般ﾀｲﾌﾟ(36dB未満) ・ 遮音ﾀｲﾌﾟ(36dB以上))
ハンガーレール 取付下地補強方法 (※ 20. 2. 4(3)(ｳ) ・
固定方法 (・ あと施エアンカー(材質: 、寸法:) ・
製造所 評価名簿による

○ 4. トイレブース (20. 2. 5)

表面仕上げ材 ※ メラミン樹脂系化粧板同等品以上(標準色 アルミ製コーナーエッジ付き)
・ ポリエステル樹脂系化粧板
脚部 ※ 幅木タイプ ・ 足金物型
製造所 評価名簿による

○ 5. 手すり及びﾀﾗｯﾌﾟ (20. 2. 6)(20. 2. 12)

種類	材料の種別	表面処理(14.2.1～3、表14.2.1～2 による)
⊙ 手すり	※ ステンレスSUS304	※ HL程度 ・ 鏡面程度 ・ #400
	・ 鉄(亜鉛めっき)	(外部) ※ C種 ・ (内部) ・
	・ アルミ	(外部) ・ (内部) ・
⊙ タラップ	※ ステンレスSUS304	※ 研磨無し ・
	・ 鉄(亜鉛めっき)	(内外部) ※ C種 ・

ステンレスSUS430を使用する箇所 ( )

○ 6. 階段滑り止め (20. 2. 7)

材種 ※ SUS ⊙ (ノンスリップタイル)
形状 ※ ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り ・ ゴムタイヤなし
両端フラットエンド ・ 無 ※ 有
幅(mm) ・ 35 ※ 40
取付け工法 ※ 接着工法 ・ 埋込み工法(溶接)

○ 7. 床目地棒 (20. 2. 8)

床仕上げの異なる箇所には目地棒を入れる。
・ 黄銅製 4×12 ・ ステンレス製 4×12 ※ ステンレス製∩型(幅40 内外厚さ2)

○ 8. 黒板及びホワイトﾎﾞｰﾄﾞ (20. 2. 9)

	種類	寸法(mm)	色彩	備考
⊙ 黒板	※ 研出し ・ 焼付け	⊙ 図示	※ 緑 ・ 黒 ※ 緑 ・ 黒	※ 曲面 ・ スクリーン付引分け
⊙ ホワイトボード	※ ほうろう白板	⊙ 図示	※ 白 ※ 白	・ 曲面 ・ スクリーン付引分け

黒板及びホワイトボードについて5年保証書を提出すること。なお、保証書は受注者と施工業者の連帯とする。
(製品には、製造年月、製作所記名プレートを取り付ける。)

9. 鏡 (20. 2. 10)

厚さ ※ 5mm ・

○ 10. 表示 (20. 2. 11)

・ 対人衝突防止表示 ※ 図示(市販品 ※ ステンレス製 径約30mm ・) ・ 無し
⊙ 誘導標識、非常用進入口等の表示は消防法に適合する市販品とし、その他は共通詳細図による。
⊙ 室名表示 ※ 図示による

11. ブラインド (20. 2. 13)

形式	スラットの材種	開閉方式	スラットの幅(mm)	ﾍｯﾄﾞﾎﾞｯｸｽ及びﾎﾞﾄﾑﾚｰﾙ
・ 横形	※ ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金	※ ｷﾞﾔ式 ・ ｺｰﾄﾞ式 ・ 操作棒式	※ 25 ・	※ 鋼製
・ 縦形	・ ｱﾙﾐｽﾗｯﾄ ・ ｸﾛｽｽﾗｯﾄ	※ 2本操作ｺｰﾄﾞ式	・ 80 ・ 100	

○ 12. カーテン及びカーテンレール (20. 2. 16)(表 20. 2. 1)

レール、ブラケットの強さによる区分 ※ 10-90 ・ ( )
材料 カーテンレール ※ アルミニウム及びアルミニウム合金の押出成型材(アルマイト仕上げ)
・ ステンレス製
工法 暗幕用カーテン両端、上部及び召合せ重なり ※ 300㎜以上 ・

21 排水工事

○ 1. 屋外雨水排水

材料 ※ 図示による

○ 2. 縁石及び側溝

材料 ※ 図示による

22 舗装工事

○ 1. 路盤 (22. 3. 2)

・厚さ: ※図面による
・材料: ※ 再生クラッシャランRC-40 ・ クラッシャランC-40 ・ 図面による (22. 3. 3)
再生クラッシャランは、原則としてかごしま認定ﾘｻｲｸﾙ製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。

○ 2. アスファルト舗装 (22. 4. 2)

・構成及び厚さ: ※図面による
・ 再生アスファルトの種類 ・ 60～80 ・ 80～100 ・ ( )
・ シールコートの適用: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 3)
・ 表層の加熱アスファルトの混合物の種類: ・ ( ) (22. 4. 4)
・切取り検査: ・ 行う ※ 行わない (22. 4. 6)
・アスファルト混合物等の抽出試験: ・ 行う ※ 行わない

○ 3. コンクリート舗装 (22. 5. 2)

・構成及び厚さ: ※図面による
・寒冷期に施工する場合で早強セメントを用いる場合: ※ 用いない ・ 用いる (22. 5. 3)
・注入目地材料のタイプ: ※ 低弾性タイプ ・ ( )
・溶接金網の網目の形状寸法、鉄線の径: ※ 鉄線径 6㎜ 網目150㎜

4. 透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 (22. 7. 2)

・構成及び厚さ: ※図面による
・路盤材料: フィルター層は良質なシラスとする

5. ブロック系舗装 (22. 8. 1)

・種類: ・ コンクリート平板舗装 ・ インターロッキングブロック舗装 ・ 舗石舗装
・構成及び厚さ: ※図面による (22. 8. 2)
・ブロックの敷設パターン: ※ 監督員の指示による ・ ( )

6. 砂利敷き

・構成及び厚さ: ※図面による
・種別: ・ A種 ・ B種 (22. 9. 2)
再生クラッシャランは、原則としてかごしま認定ﾘｻｲｸﾙ製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。

章	適用	項目	特記事項

(株)下舞設計
一級建築士 第 262818 号
日高 雅人

紫原中学校校舎新築その他本体工事
建築工事特記仕様書 5－5
鹿児島市建設局建築部建築課
Ver.R70401
A－05

工事区分表

	項　　目	建築工事	電気設備工事	給排水設備工事	空調設備工事	別途	備考
共　通	仮設電力の電気料金	○	○	○	○		
	本設受電後引渡しまでの電気料金	○	○	○	○		
	仮設上下水道・ガスの使用料金	○	○	○	○		
	本設上下水道・ガスの引渡しまでの使用料金	○	○	○	○		
	電力・ガス・上下水道・電話引込負担金	○	○	○	○		
	外構・植栽	○					
機械基礎	床上機械基礎及び仕上げ（ＲＣ）	○					
	架台，アンカーボルト等		○	○	○		
躯体関係	構造体設備用貫通箱入れ及びスリーブ		○	○	○		
	同上開口補強	○					
	同上開口部補修		○	○	○		
	防水スリーブ及び防水処理		○	○	○		
	ＲＣ部分梁貫通スリーブ		○	○	○		
	同上用補強工事	○					
	梁壁貫通部補修埋戻し		○	○	○		
	ダクト，パイプ等の防水貫通部補修		○	○	○		
	ＥＰＳ，ＰＳ点検口	○					
	ベンドキャップ給排気			○			
	天井点検口・開口補強	○					
	設備器具用天井開口		○	○	○		
	同上開口補強	○					
排水工事	雨水ルーフドレイン，縦樋，横引樋	○					
	雨水桝、排水管	○					
	設備用吊ボルト		○	○	○		
ﾋﾟｯﾄ・ﾏﾝﾎｰﾙ等	屋内床点検口（補強共）	○					

	項　　目	建築工事	電気設備工事	給排水設備工事	空調設備工事	別途	備考
設備工事等	冷房設備室外機				○		
	冷房設備室外機基礎・フェンス	○					
	冷房用リモコン（配管・スイッチボックス）		○				
	冷房用リモコン（配線）				○		
	冷房設備分電盤		○				
	冷房設備分電盤１次側		○				
	冷房設備分電盤２次側（分電盤～室外機配管・配線）		○				
	冷房設備分電盤２次側（分電盤～Ｐ．Ｂ間配管）		○				
	冷房設備分電盤２次側（P.B～室内機配線）				○		
	換気設備				○		
便所流し等	既成鏡			○			（既製品）
	洗面器用水石鹸入，紙巻器および取付			○			
	洗面カウンター	○					
	同上洗面器及び配管			○			
	既製手すり（便所等）			○			
	特注手すり（階段、バルコニー等）	○					
	衛生器具面台	○					
	衛生器具			○			
	水栓類			○			
	廊下、流し台	○					
	廊下、流し台排水トラップ	○					
	廊下、流し台排水管			○			
	衛生器具、手すり等の裏板			○			
	外部水飲み場等排水目皿、トラップ			○			
	外部水飲み場等排水管			○			
防火戸等	防火戸	○					
	煙感知器・レリーズ・配管配線		○				
	防火区画ダクト防火ダンパー・延焼の恐れFD				○		

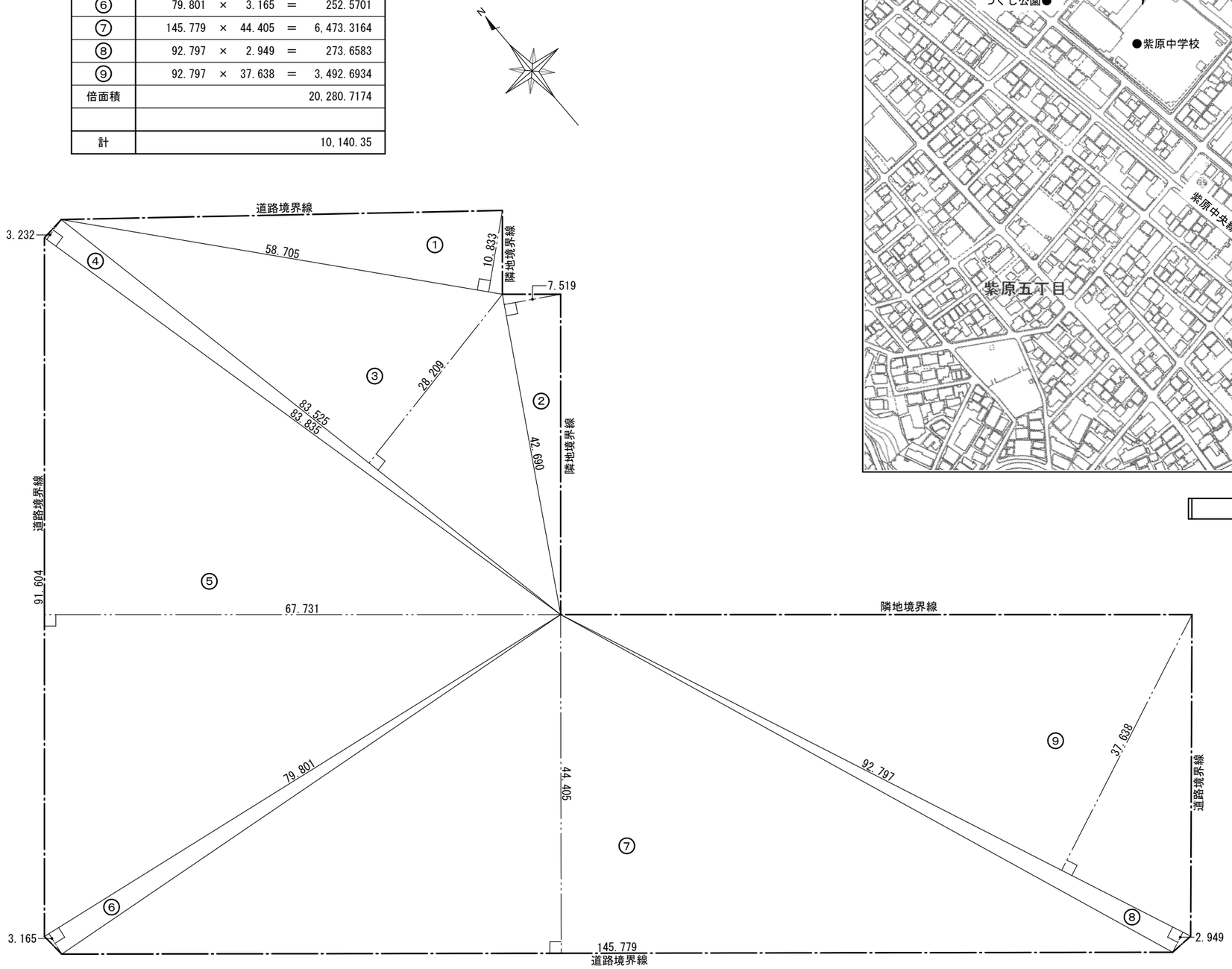
	項　　目	建築工事	電気設備工事	給排水設備工事	空調設備工事	別途	備考
防災設備	防災盤より連動装置までの配管配線		○				
	感知器配管配線		○				
	発信器，標示灯取付配管配線		○				
	自然排煙窓，手動開放装置						
	消火器					○	
	消火器ボックス	○					
	発信機・表示灯・消火ポンプ起動スイッチ		○				
	非常用進入口　赤色反射マーク	○					代替進入口
	誘導標識	○					
	緩降機						

	項　　目	建築工事	電気設備工事	給排水設備工事	空調設備工事	別途	備考
家具		○					
その他	ブラインド					○	
	カーテン					○	
	カーテンレール	○					
	カーテンボックス	○					
	サイン	○					
	郵便受け					○	

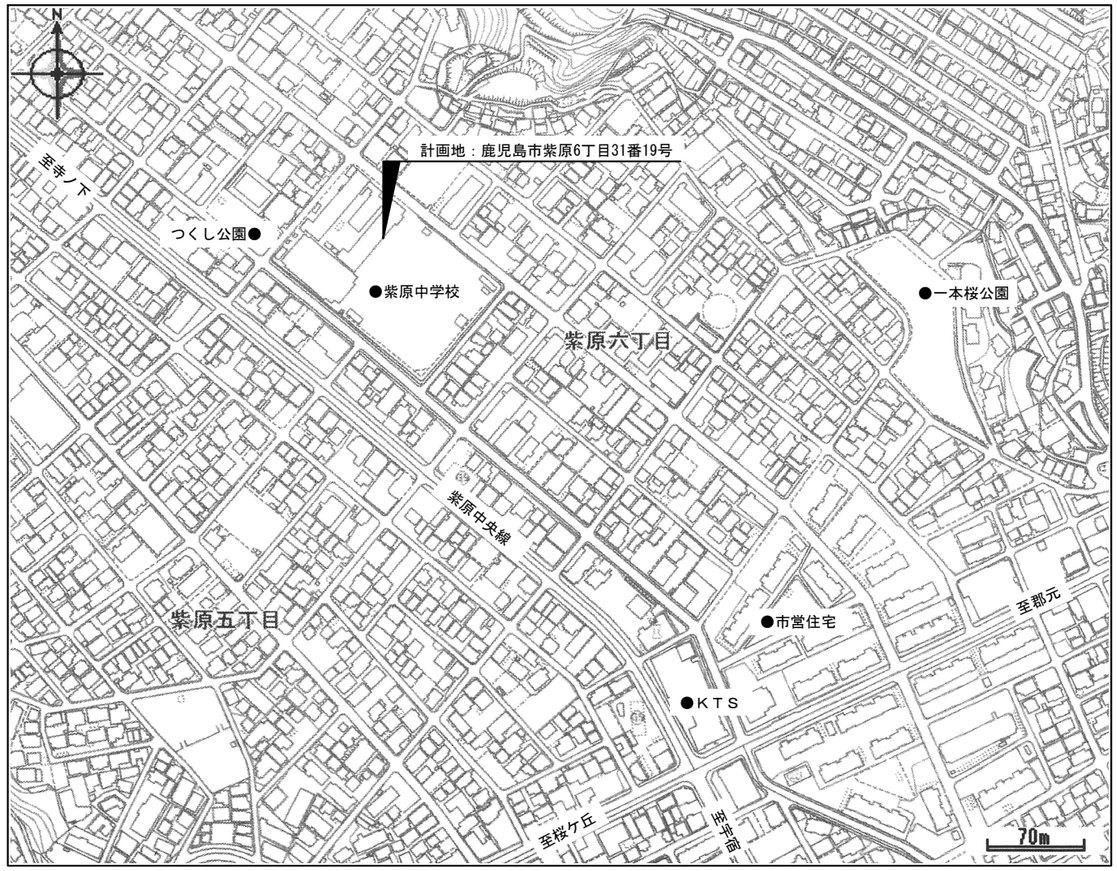
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	工事区分表	NON SCALE
	鹿児島市建設局建築部建築課	A－06

■敷地面積 計算表

位置	計算式(㎡)				
①	58.705	×	10.833	＝	635.9512
②	42.690	×	7.519	＝	320.9861
③	83.525	×	28.209	＝	2,356.1567
④	83.835	×	3.232	＝	270.9547
⑤	91.604	×	67.731	＝	6,204.4305
⑥	79.801	×	3.165	＝	252.5701
⑦	145.779	×	44.405	＝	6,473.3164
⑧	92.797	×	2.949	＝	273.6583
⑨	92.797	×	37.638	＝	3,492.6934
倍面積					20,280.7174
計					10,140.35

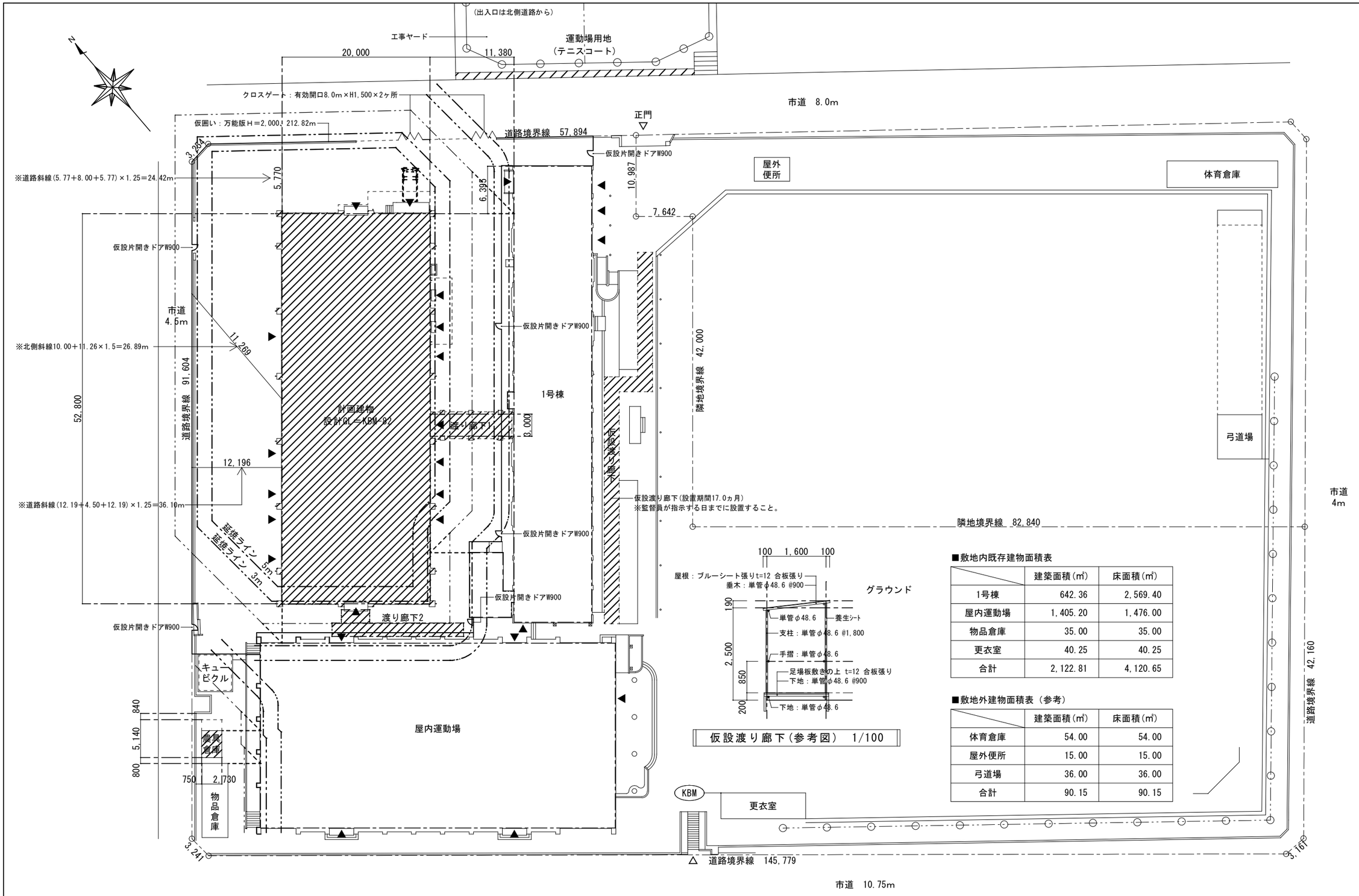


敷地求積図



付近見取り図

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	付近見取り図 敷地求積図	1/600	A－07
	鹿児島市建設局建築部建築課		



仮設渡り廊下(参考図) 1/100

■敷地内既存建物面積表

	建築面積(㎡)	床面積(㎡)
1号棟	642.36	2,569.40
屋内運動場	1,405.20	1,476.00
物品倉庫	35.00	35.00
更衣室	40.25	40.25
合計	2,122.81	4,120.65

■敷地外建物面積表（参考）

	建築面積(㎡)	床面積(㎡)
体育倉庫	54.00	54.00
屋外便所	15.00	15.00
弓道場	36.00	36.00
合計	90.15	90.15

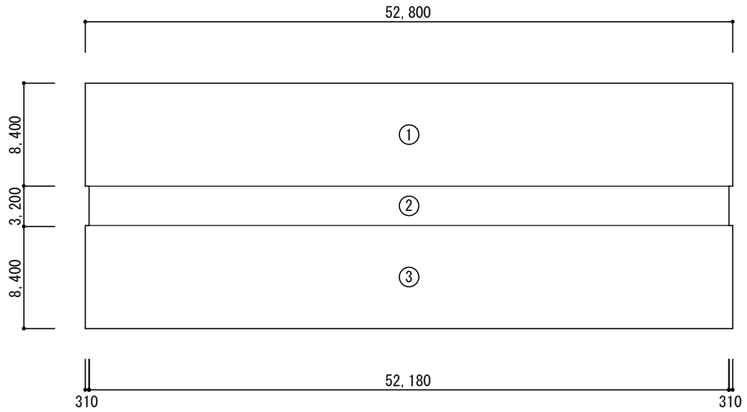
凡例）▨ 印は、計画建物を示す。

配置図

※設計GLは、1号棟レベルを調査し協議の上決定すること。

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	配置図・仮設図	1/500	A－08
	鹿児島市建設局建築部建築課		

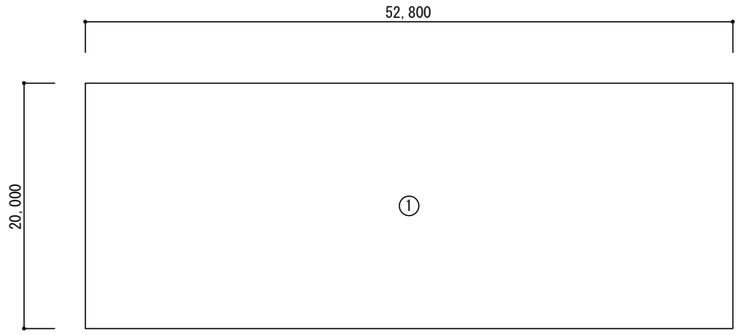
1階平面図



求積表			(㎡)
①	52.800×8.400	=	443.520000
②	52.180×3.200	=	166.976000
③	52.800×8.400	=	443.520000
計			1,054.016000
1階床面積（㎡）			1,054.01

※渡り廊下は外気に十分に開放されている。

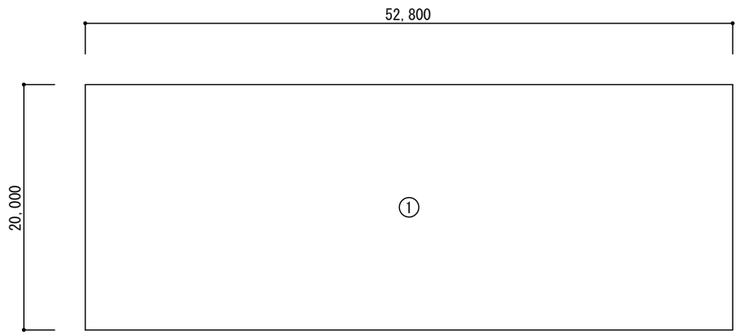
2階平面図



求積表			(㎡)
①	52.800×20.000	=	1,056.000000
計			1,056.000000
2階床面積（㎡）			1,056.00

※渡り廊下は外気に十分に開放されている。

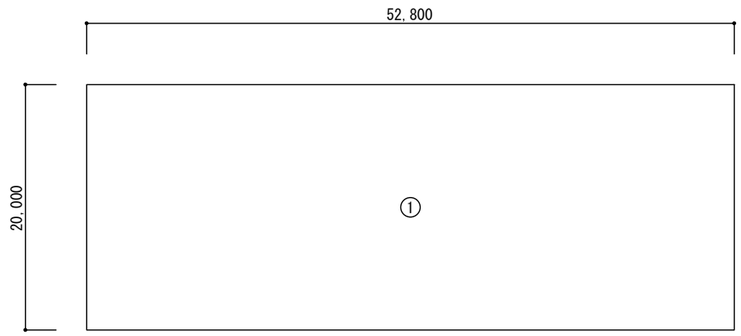
3階平面図

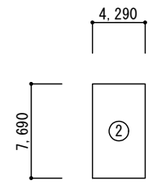


求積表			(㎡)
①	52.800×20.000	=	1,056.000000
計			1,056.000000
3階床面積（㎡）			1,056.00

※渡り廊下は外気に十分に開放されている。

4階平面図・PH階平面図

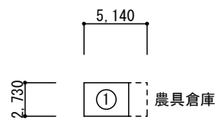




求積表			(㎡)
①	52.800×20.000	=	1,056.000000
計			1,056.000000
4階床面積（㎡）			1,056.00
②	4.290×7.690	=	32.990100
計			32.990100
PH階床面積（㎡）			32.99

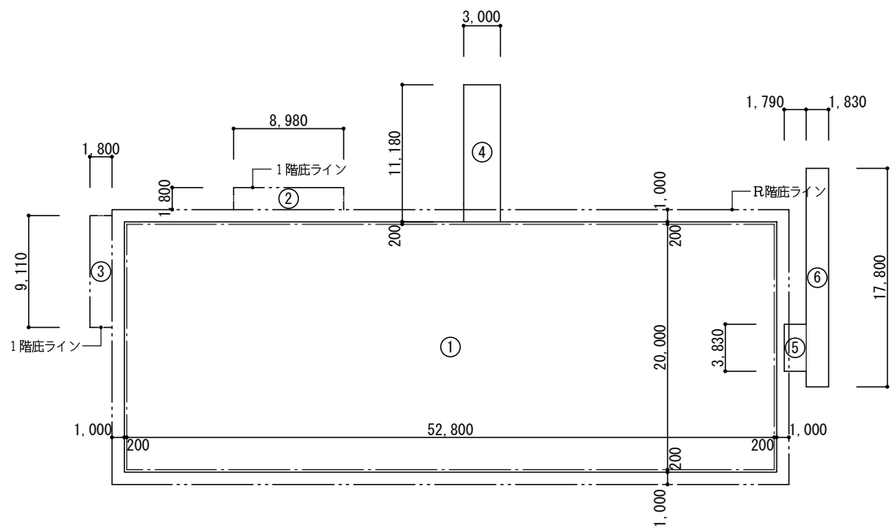
※渡り廊下は外気に十分に開放されている。

付属建物



求積表（床面積・建築面積）			(㎡)
①	5.140×2.730	=	14.032200
			14.03

建築面積



求積表			(㎡)
校舎			
①	53.200×20.400	=	1,085.280000
②	8.980× 1.800	=	16.164000
③	1.800× 9.110	=	16.398000
			1,117.842000
渡り廊下1			
④	3.000×11.180	=	33.540000
			33.540000
渡り廊下2			
⑤	1.790× 3.830	=	6.855700
⑥	1.830×17.800	=	32.574000
			39.429700
計			1,190.811700
			1,190.81
付属建物			39.62
建築面積			1,230.43

床面積集計表

新校舎床面積（建築基準法）	(㎡)
新校舎１階床面積	1,054.01
新校舎２階床面積	1,056.00
新校舎３階床面積	1,056.00
新校舎４階床面積	1,056.00
新校舎PH階床面積	32.99
計	4,255.00
付属建物	14.03
合計	4,269.03

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
求積図	1/500	A－09
鹿児島市建設局建築部建築課		

■工事概要

工事名称	紫原中学校校舎新築その他本体工事	建築面積	1,230.43㎡
工事場所	鹿児島県鹿児島市紫原6丁目31番19号	１階床面積	1,054.01㎡
構　造	鉄筋コンクリート造	２階床面積	1,056.00㎡
用途地域	第二種中高層住居専用地域	３階床面積	1,056.00㎡
建物用途	中学校(08090)	４階床面積	1,056.00㎡
敷地面積	10,140.35㎡	PH階床面積	32.99㎡
最高の高さ	19.28m	付属建物	14.03㎡
最高の軒の高さ	18.78m	延床面積	4,269.03㎡
建築面積敷地内合計	3,353.24㎡	建ペイ率	33.07%
延床面積敷地内合計	8,389.68㎡	容積率	82.74%

■外部仕上表

屋　根	防水コンクリート同時押え　増打厚40(ワイヤーメッシュφ6×150×150)	足 洗 場	50角モザイクタイル貼
パラペット	天端：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ(模様なし)	犬 走 り	コンクリート金こて押え目地切り@2000
	見付：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ	樋	鋳鉄製：ルーフドレ-ン・中間ドレーンφ125用
外　壁	コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ		カラーVPφ125(掴み金物：SUS製@1,200以内、下がり止め@2,400以内)
軒　裏	コンクリート打放し下地処理の上　アクリル系軒天用仕上塗材(化粧目地切)	断　熱	屋根：押出し法ポリスチレンフォーム保温板(3種ｂ)ｔ＝35打込み
庇	天端：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ(模様なし)		外壁：硬質ウレタンフォームｔ＝20(現場発泡、A種1)
	見付：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ	そ の 他	アルミ製通気ガラリφ75(ステンレス防虫網・止水板・水返しエルボ付)
	軒裏：コンクリート打放し下地処理の上　アクリル系軒天用仕上塗材		ステンレス製オーバーフロー管φ60
外部巾木	コンクリート打放し（Ａ種）		ステンレス製タラップφ22
昇降口前玄関床	150角磁器質ノンスリップタイル貼		

■内部仕上表

(共通)※印のアンダーレイシートは、1階のみ

階	室　名	床	床高	巾木	高さ	腰　壁	腰高	壁	天　井	廻り縁	天井高	備　考
共通	普通教室、職員室	セルフレベリング(セメント系)下地	±0	W	90	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 杉板ｔ＝12.0 CL	900	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	UD曲面黒板、掲示板、教師用ロッカー
	特別支援教室	クッションシートｔ＝2.0の上 集成材フローリングｔ＝15 UC				LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 杉板ｔ＝12.0 CL		LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				生徒用ロッカー、掃除具入
	廊下	モルタル下地 ※アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	面台、SUS製手洗い、掲示板
	ＥＶホール	VS(フラットタイプ、粒子配合)ｔ＝2.0						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				消火器BOX
	階段室	モルタル下地	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	手摺、掲示板、SUS製ノンスリップ
		VS(防滑性、フラットタイプ、粒子配合)ｔ＝2.0						RC壁 ：コンクリート打ち放し補修の上 EP-G	コンクリート打ち放し補修の上 EP-G		2,400	
	階段下倉庫	モルタル下地 アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	コンクリート打ち放し補修の上 EP-G	E		
		VS(フラットタイプ、粒子配合)ｔ＝2.0										
	バリアフリートイレ	防水モルタル下地 ※アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	ＶＳ	100	RC･LGS壁：GB-Sｔ＝9.5(RC壁：GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地	1,900	RC壁 ：GB-Sｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EPG	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	面台
		VS(トイレ用)ｔ＝2.0				メラミン不燃化粧板ｔ＝3.0		LGS壁：GB-Sｔ＝9.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EPG				
	男子トイレ	防水モルタル下地 ※アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	ＶＳ	100	RC･LGS壁：GB-Sｔ＝9.5(RC壁：GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地	1,900	RC壁 ：GB-Sｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EPG	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	掃除具入れ、面台、洗面カウンター
		VS(トイレ用)ｔ＝2.0				メラミン不燃化粧板ｔ＝3.0		LGS壁：GB-Sｔ＝9.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EPG				汚垂れタイル、床下点検口(1階のみ)
	女子トイレ	防水モルタル下地 ※アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	ＶＳ	100	RC･LGS壁：GB-Sｔ＝9.5(RC壁：GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地	1,900	RC壁 ：GB-Sｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EPG	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	掃除具入れ、面台、洗面カウンター
		VS(トイレ用)ｔ＝2.0				メラミン不燃化粧板ｔ＝3.0		LGS壁：GB-Sｔ＝9.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EPG				床下点検口(1階のみ)
1階	昇降口	モルタル下地 150角ノンスリップ磁器質タイル	-50	Ｔ15	150	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	傘立て、掲示板、掃除具入
			±0									
	ホール	モルタル下地 アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	下足入れ
		VS(フラットタイプ、粒子配合)ｔ＝2.0						LGS壁(柱)：GB-Rｔ＝9.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				
	木工室	モルタル下地 アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	UD曲面黒板、掲示板、教師用ロッカー、
		VSｔ＝2.0						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				腰棚、掃除具入、SUS製流し台
	技術機械室	モルタル下地 アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	掃除具入
		VSｔ＝2.0						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				
	技術準備室	モルタル下地 アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	掃除具入、面台
		VSｔ＝2.0						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				
	職員更衣室(男女)	モルタル下地 アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	収納棚、シャワーユニット
	更衣(男女)	VSｔ＝2.0						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				アルミ製パーテーション
	コンテナ室	コンクリート金コテ押えの上	＋640	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,360	掃除具入れ
		床塗装(抗菌、耐摩耗)						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				

■塗装・下地ほか略号

【ボード】		【塗装】		【シート】		【巾木】		【廻り縁】	
0.8ＦＫ	けい酸カルシウム板	ＥＰ－Ｇ	つや有り合成樹脂エマルジョンペイント	ＶＳ	複層ビニル床シート(防滑性)	V	ソフト巾木	E	塩ビ製
ＤＲ	ロックウール化粧吸音板(フラット)	ＳＯＰ	合成樹脂調合ペイント	ＶＴ	ビニル床タイル(クッション付)	W	木製巾木 CL		
ＧＢ－Ｒ	せっこうボード	ＤＰ	耐候性塗料			Ｔ15	150角タイル		
ＧＢ－Ｓ	シージングせっこうボード	ＯＳＣＬ	オイルステンクリヤラッカー			ＶＳ	複層ビニル床シート立上げ		
ＧＢ－Ｆ	強化せっこうボード	ＵＣ	シーラー1回塗りの上						
ＧＢ－Ｄ	化粧せっこうボード		ウレタン系クリアー2回塗り						
(Ｔ)	トラバーチン	ＣＬ	クリアー塗装						

■防火材料認定番号

けい酸カルシウム板	NM-8578　（ 不　燃 ）
ロックウール化粧吸音板	NM-8599　（ 不　燃 ）
せっこうボードｔ＝12.5	NM-8619　（ 不　燃 ）
せっこうボードｔ＝9.5	QM-9828　（準 不 燃）
シージングせっこうボードｔ＝12.5	NM-9639　（ 不　燃 ）
シージングせっこうボードｔ＝9.5	QM-9826　（準 不 燃）
化粧せっこうボードｔ＝9.5	QM-9824　（準 不 燃）

■主要間仕切り

LGS(100)下地 GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0(両面張)　認定番号：FP060NP-0281-1(1)と同等とする。

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
仕上表１	NON SCALE	Ａ－10
鹿児島市建設局建築部建築課		

階	室　名	床	床高	巾木	高さ	腰　壁	腰高	壁	天　井	廻り縁	天井高	備　考
１階	特別支援教室１	防水モルタル下地 アンダーレイシートｔ＝4.5の上	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,500	面台
	洗面・ＷＣ	VS(トイレ用)ｔ＝2.0						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				
２階	理科室(１、２)	モルタル下地 VS(耐薬品)ｔ＝2.0	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	上下黒板(2連)、掲示板、教師用ロッカー
								LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				収納戸棚、掃除具入、SUS製流し台、面台
	理科準備室	モルタル下地 VS(耐薬品)ｔ＝2.0	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	収納戸棚、掃除具入、ミニキッチン
								LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				掲示板、面台
	薬品庫	モルタル下地 VS(耐薬品)ｔ＝2.0	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	造作棚(2段)
								LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				
	資料室	セルフレベリング(セメント系)下地	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	掃除具入
		クッションシートｔ＝2.0の上 集成材フローリングｔ＝15 UC						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				
	教育相談室	セルフレベリング(セメント系)下地	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	掃除具入
		クッションシートｔ＝2.0の上 集成材フローリングｔ＝15 UC						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				
３階	図書室	セルフレベリング(セメント系)下地	±0	W	90	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 杉板ｔ＝12.0 CL	900	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	高書架、低書架、掲示板、掃除具入
		クッションシートｔ＝2.0の上 集成材フローリングｔ＝15 UC				LGS壁：GB-Rｔ＝9.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 杉板ｔ＝12.0 CL		LGS壁：GB-Rｔ＝9.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				面台、カウンター
	家庭科室(調理)	モルタル下地 VS(耐薬品)ｔ＝2.0	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	上下白板(2連)、掲示板、教師用ロッカー
								LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				収納戸棚、掃除具入、面台
	家庭科室(被服)	モルタル下地 VS(耐薬品)ｔ＝2.0	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	UD曲面黒板、掲示板、教師用ロッカー
								LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				収納戸棚、掃除具入
	家庭科準備室	モルタル下地 VS(耐薬品)ｔ＝2.0	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	収納戸棚、掃除具入、ミニキッチン
								LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				掲示板、面台
	資料室	セルフレベリング(セメント系)下地	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	掃除具入
		クッションシートｔ＝2.0の上 集成材フローリングｔ＝15 UC						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				
４階	美術室	モルタル下地 VS(耐薬品)ｔ＝2.0	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	UD曲面黒板、掲示板、教師用ロッカー
								LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				収納戸棚、掃除具入、SUS製流し台
	美術準備室	モルタル下地 VS(耐薬品)ｔ＝2.0	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	収納戸棚、掃除具入、面台
								LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				掲示板
	音楽室(１、２)	モルタル下地 VSｔ＝2.0	±0	W	90	―――	―	木下地 有孔シナベニヤｔ＝9.0 OSCL	LGS下地 GB-Rｔ＝9.5＋DRｔ＝12	E	2,700	上下黒板(2連、五線入り)、掲示板、
												教師用ロッカー、収納戸棚、掃除具入
	音楽準備室	モルタル下地 VSｔ＝2.0	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	収納戸棚、掃除具入、面台、掲示板
								LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				
	教育相談室	セルフレベリング(セメント系)下地	±0	V	75	―――	―	RC壁 ：GB-Rｔ＝9.5(GL工法)＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G	LGS下地 GB-D(T)ｔ＝9.5	E	2,700	掃除具入
		クッションシートｔ＝2.0の上 集成材フローリングｔ＝15 UC						LGS壁：GB-Fｔ＝12.5＋0.8FKｔ＝6.0下地 EP-G				

■特記事項

・建築基準法３７条による日本工業規格又は日本農林規格に適合する建築材料を使用する。

・使用する建築材料は、ホルムアルデヒドの規制の適用を受けないものを除き、F☆☆☆☆とする。

・内壁に充填するグラスウールは、24kg/m3とする。

・内壁のボード仕上げの出隅は壁見切りを設けること。

・配管設備は、建築基準法施行令第129条の2の5に基づき施工する。

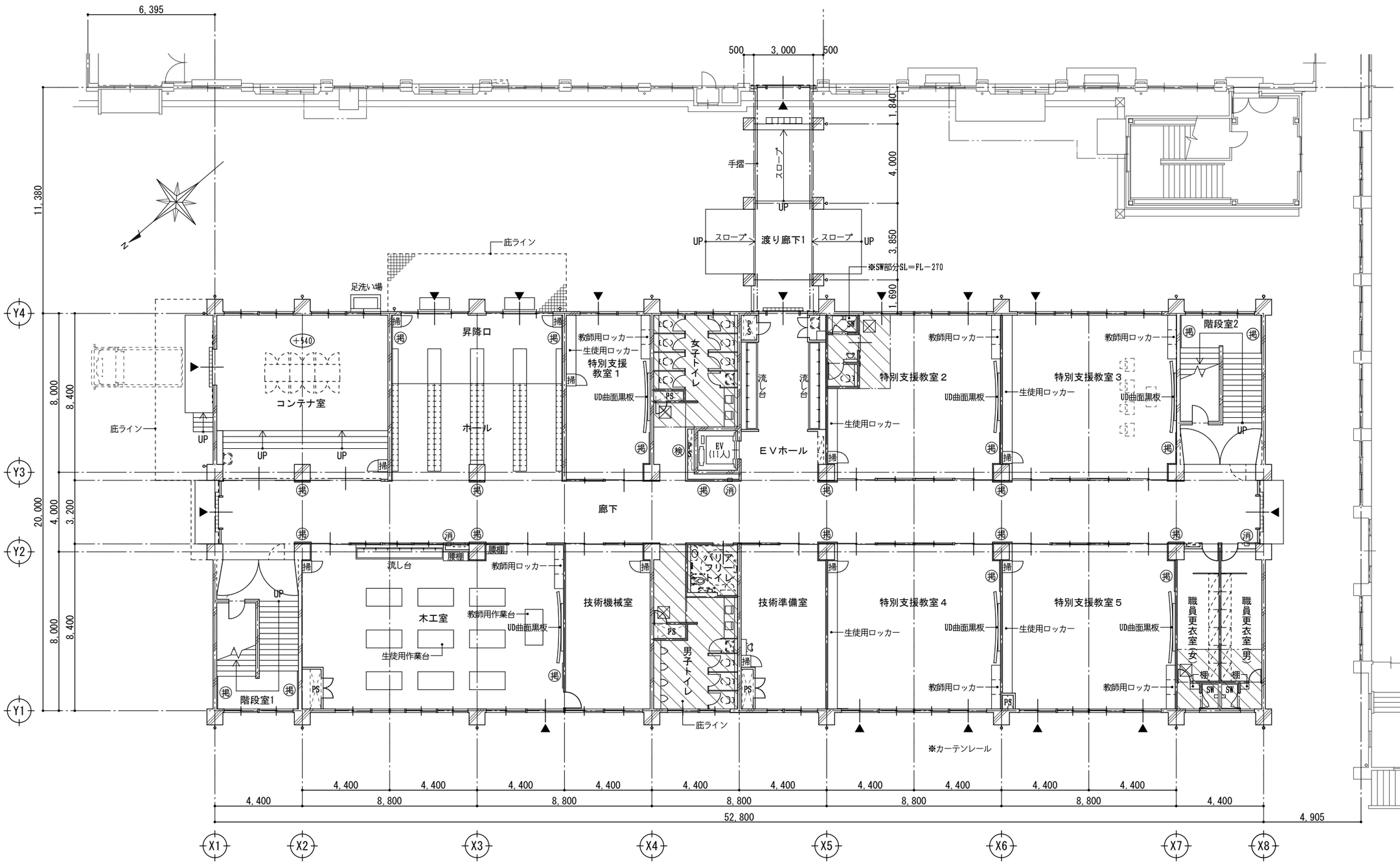
・下水道については、下水道法第10条第1項及び第3項に基づき施行する。

・水道については、水道法施工令第5条に基づき施工する。

・電気設備（法32条）は、電気事業法により施工する。

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

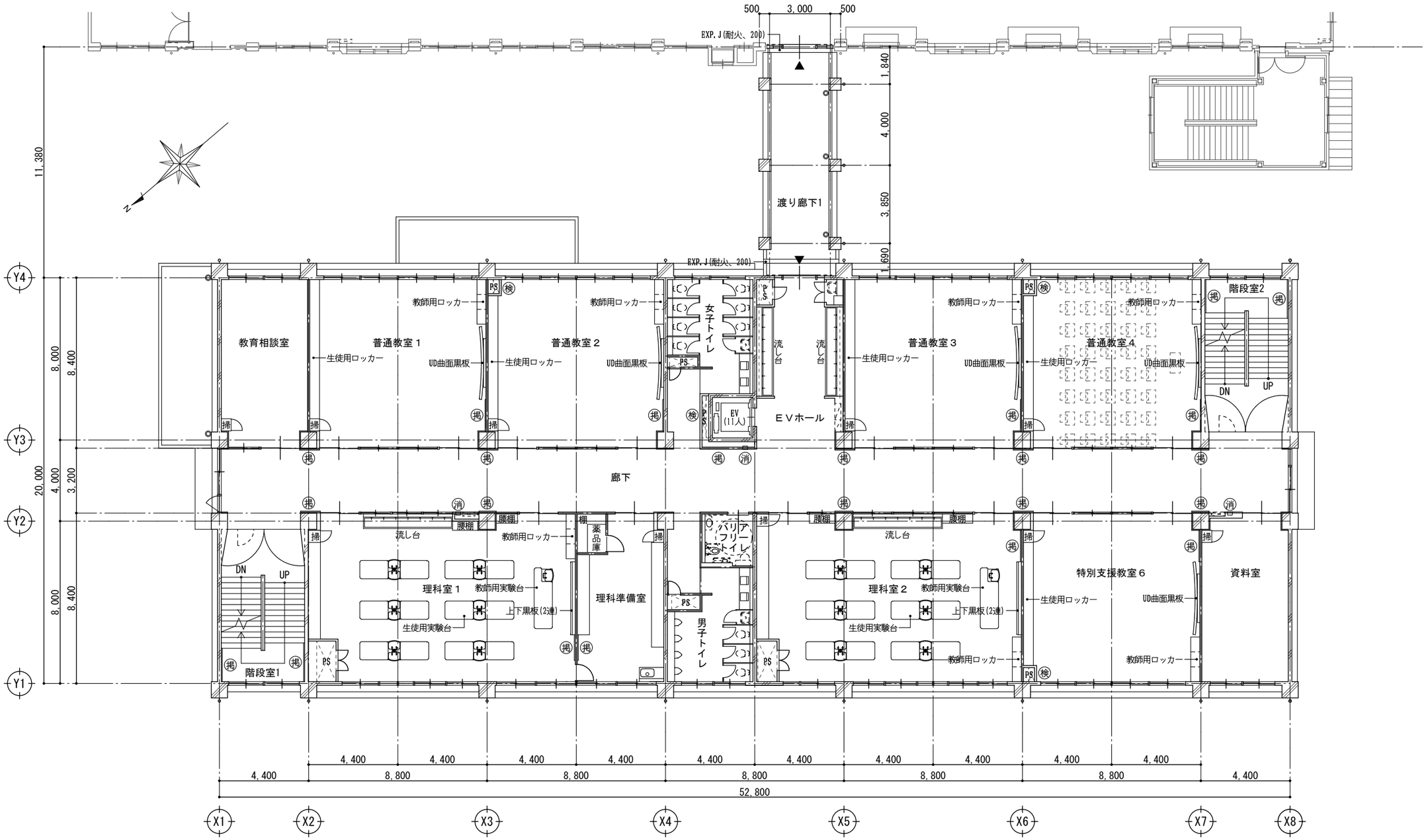
紫原中学校校舎新築その他本体工事		
仕上表２	NON SCALE	Ａ－11
鹿児島市建設局建築部建築課		



1階平面図

凡例) 消：消火器BOX(ABC粉末10型)
掲：掲示板
検：壁点検口 450×450
床点検口 600×600×4か所
ステンレスグレーチングW150(細目、ノンスリップ、コンテナー室のみW200、T-2)
：地下ピット範囲(H=1,335)

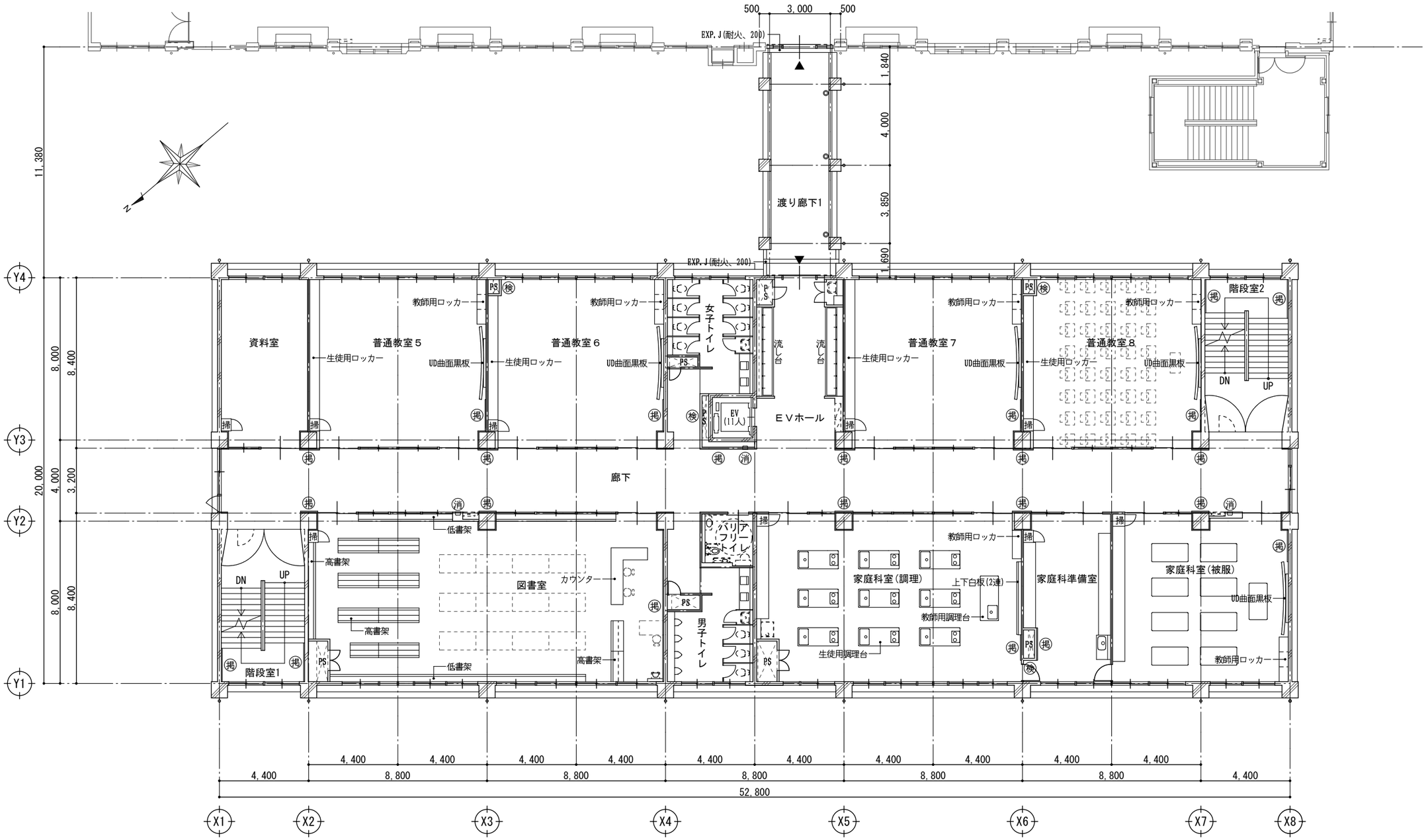
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	1階平面図	1/200	A−12
	鹿児島市建設局建築部建築課		



２階平面図

凡例）㊫：消火器BOX(ABC粉末10型)
掲：掲示板
検：壁点検口 450×450

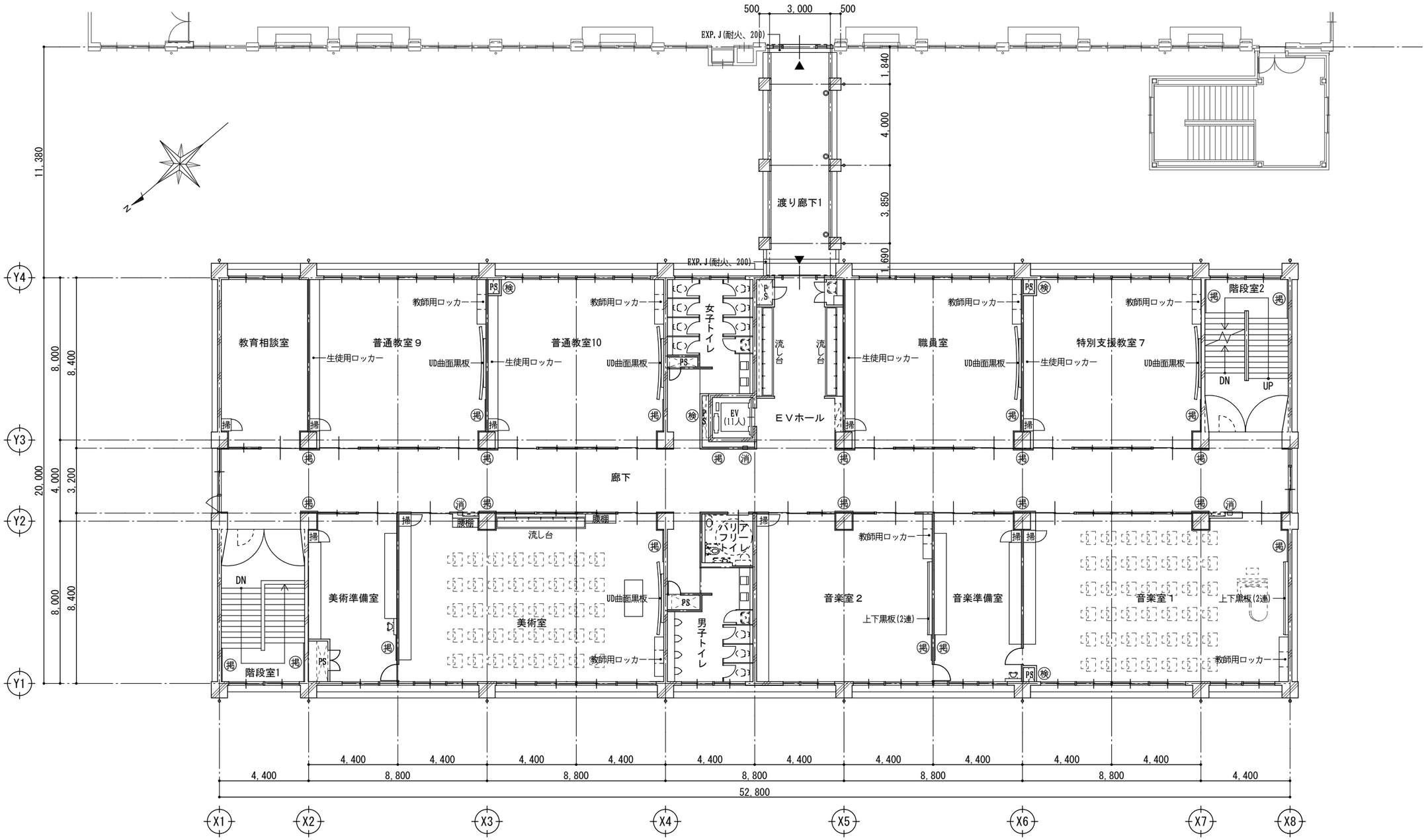
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	2階平面図	1/200	A－13
	鹿児島市建設局建築部建築課		



３階平面図

凡例）㊞：消火器BOX(ABC粉末10型)
㊟：掲示板
㊞：壁点検口 450×450

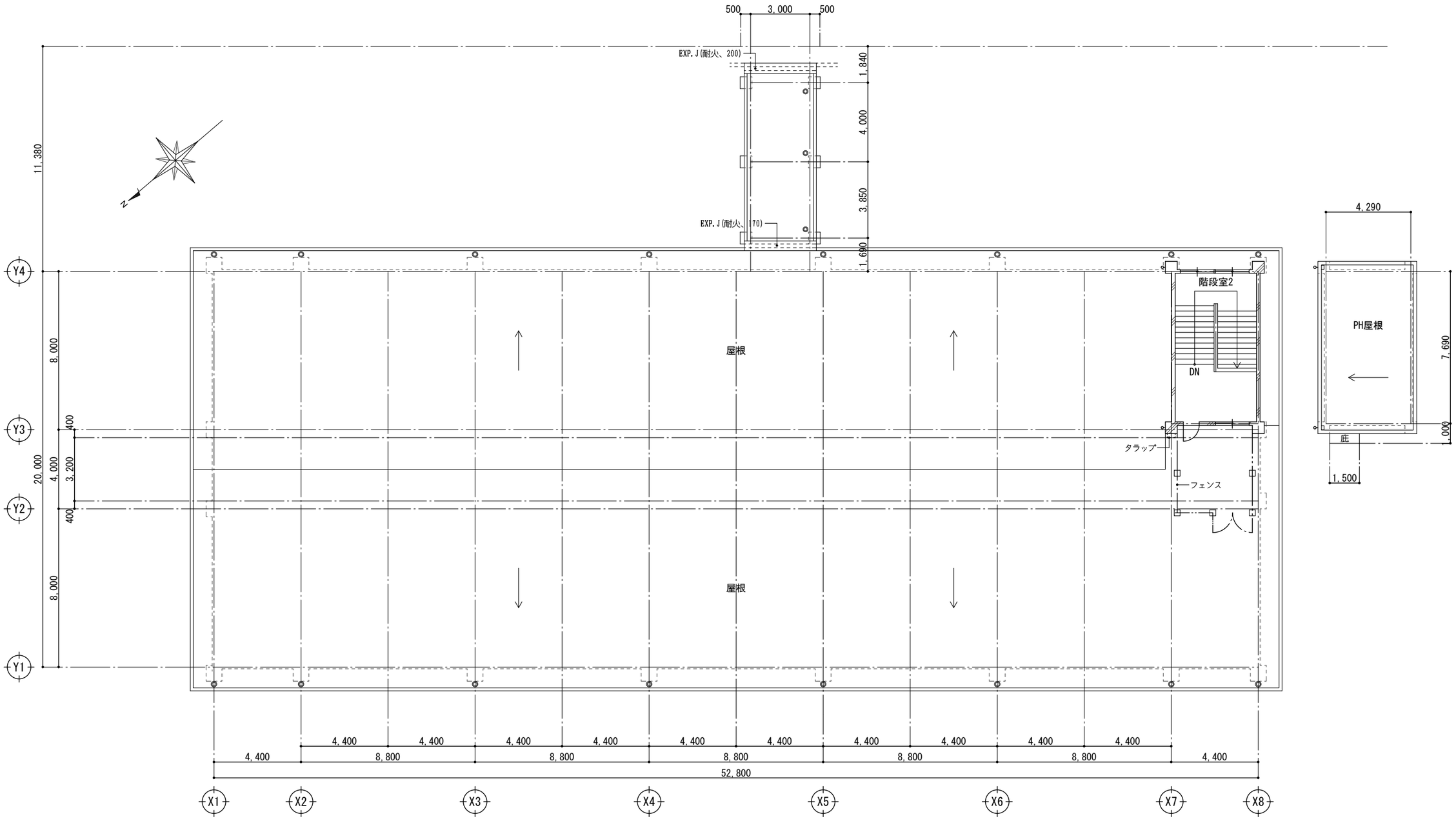
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	3階平面図	1/200
	鹿児島市建設局建築部建築課	A－14



４階平面図

凡例）㊞：消火器BOX(ABC粉末10型)
掲：掲示板
検：壁点検口 450×450

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	4階平面図	1/200	A－15
	鹿児島市建設局建築部建築課		

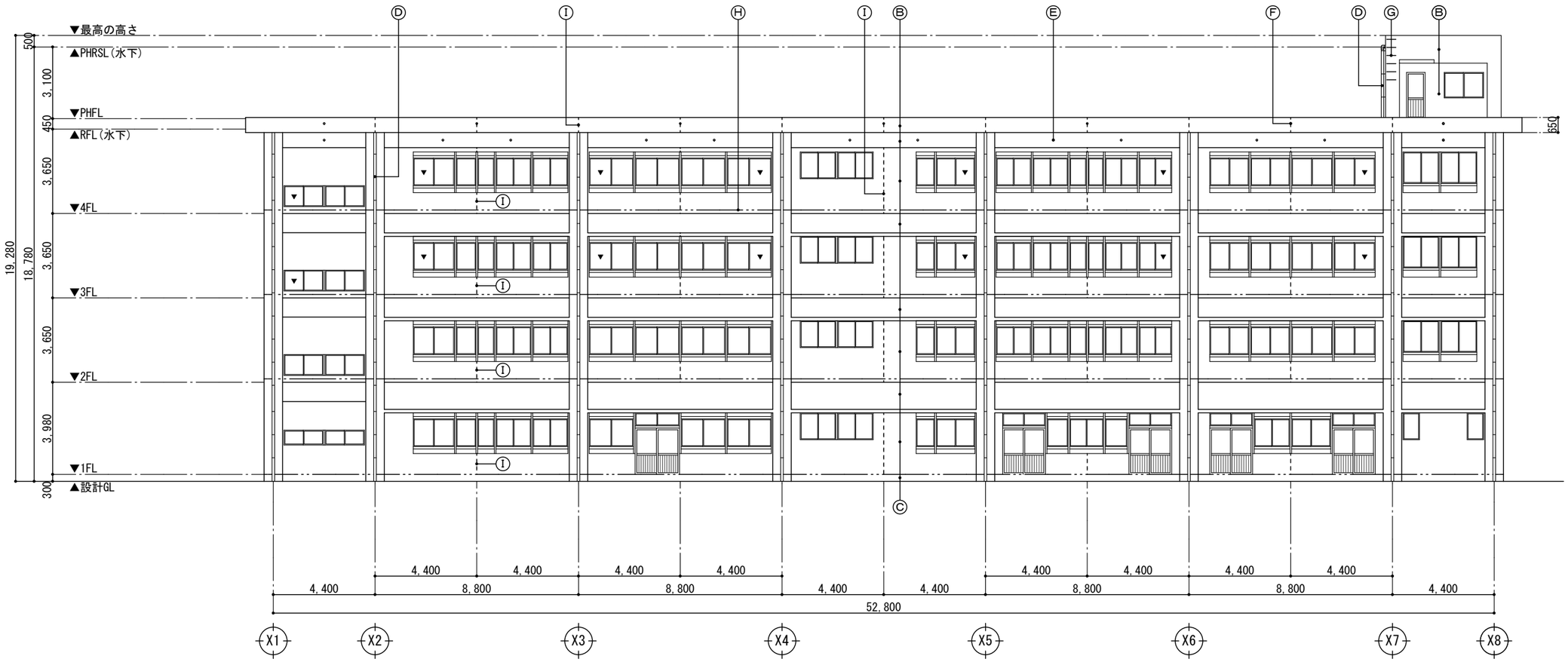


4 階 平 面 図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	屋根伏せ図　1/200	A－16
	鹿児島市建設局建築部建築課	

■外部仕上凡例

Ⓐ	屋　　根	防水コンクリートタッピング同時押え　増打厚40(ワイヤーメッシュφ6×150×150)
Ⓑ	外　　壁	天端：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ（粒無し）
		軒裏：コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材（化粧目地切）
		一般：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ
Ⓒ	外部巾木	コンクリート打放し(Ａ種)
Ⓓ	雨　　樋	カラーVPφ125(掴み金物：SUS製@1,200以内、下がり止め@2,400以内)
Ⓔ	金　　物	アルミ製通気ガラリφ75(ステンレス防虫網・止水板・水返しエルボ付)
Ⓕ	金　　物	ステンレス製オーバーフロー管φ60
Ⓖ	金　　物	ステンレス製タラップφ22
Ⓗ	打継目地	シーリング(PU-2)20×15
Ⓘ	誘発目地	シーリング(PU-2)20×15



北側立面図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	北側立面図　1/200	Ａ－17
	鹿児島市建設局建築部建築課	

■外部仕上凡例

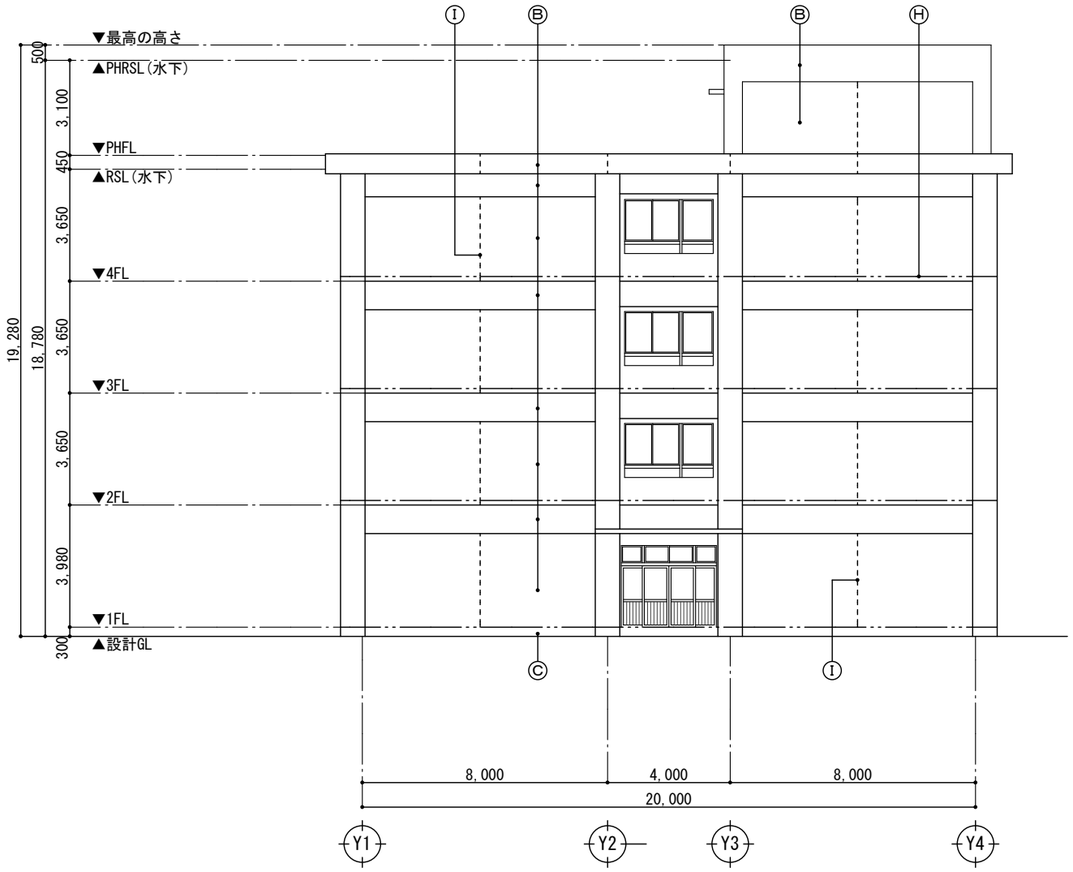
Ⓐ	屋　　根	防水コンクリートタッピング同時押え　増打厚40(ワイヤーメッシュφ6×150×150)
Ⓑ	外　　壁	天端：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ（粒無し）
		軒裏：コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材（化粧目地切）
		一般：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ
Ⓒ	外部巾木	コンクリート打放し(Ａ種)
Ⓓ	雨　　樋	カラーVPφ125(掴み金物：SUS製@1,200以内、下がり止め@2,400以内)
Ⓔ	金　　物	アルミ製通気ガラリφ75(ステンレス防虫網・止水板・水返しエルボ付)
Ⓕ	金　　物	ステンレス製オーバーフロー管φ60
Ⓖ	金　　物	ステンレス製タラップφ22
Ⓗ	打継目地	シーリング(PU-2)20×15
Ⓘ	誘発目地	シーリング(PU-2)20×15

南側立面図

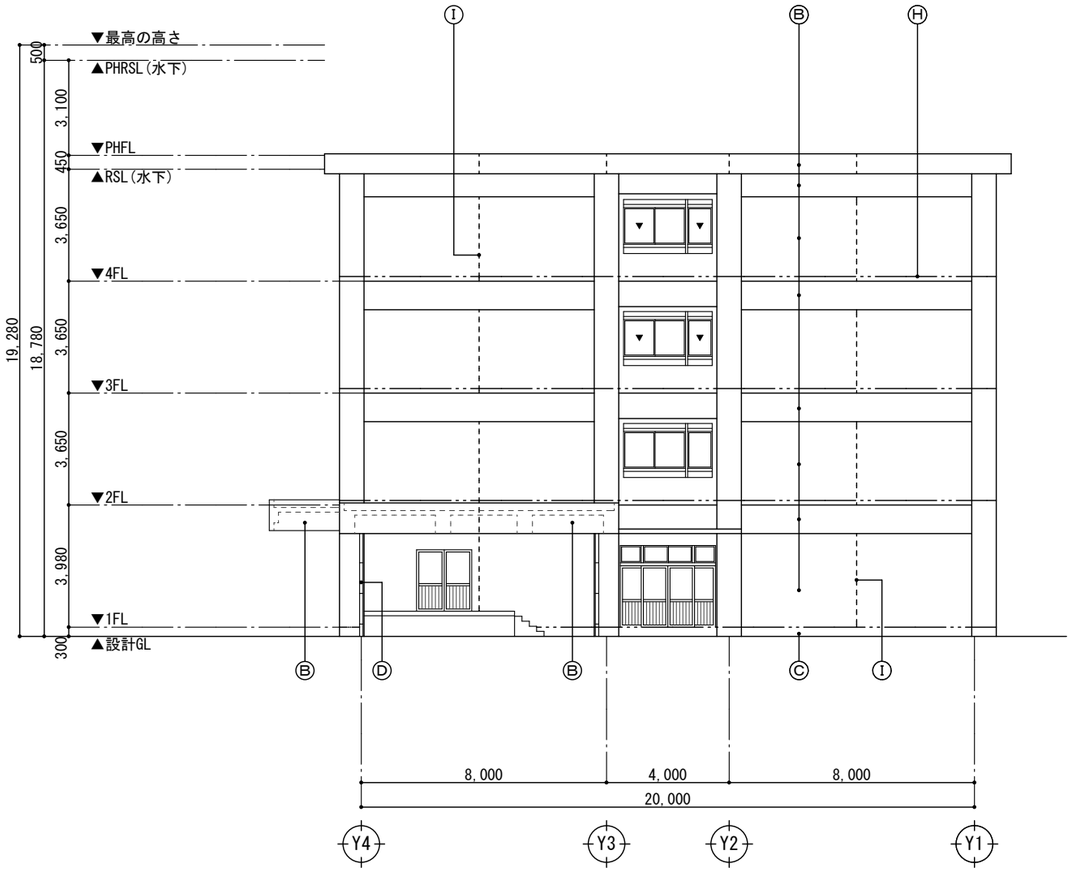
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	南側立面図	1/200	Ａ－18
	鹿児島市建設局建築部建築課		

■外部仕上凡例

Ⓐ	屋　　根	防水コンクリートタッピング同時押え　増打厚40(ワイヤーメッシュφ6×150×150)
Ⓑ	外　　壁	天端：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ（粒無し）
		軒裏：コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材（化粧目地切）
		一般：コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ
Ⓒ	外部巾木	コンクリート打放し(Ａ種)
Ⓓ	雨　　樋	カラーVPφ125(掴み金物：SUS製@1,200以内、下がり止め@2,400以内)
Ⓔ	金　　物	アルミ製通気ガラリφ75(ステンレス防虫網・止水板・水返しエルボ付)
Ⓕ	金　　物	ステンレス製オーバーフロー管φ60
Ⓖ	金　　物	ステンレス製タラップφ22
Ⓗ	打継目地	シーリング(PU-2)20×15
Ⓘ	誘発目地	シーリング(PU-2)20×15

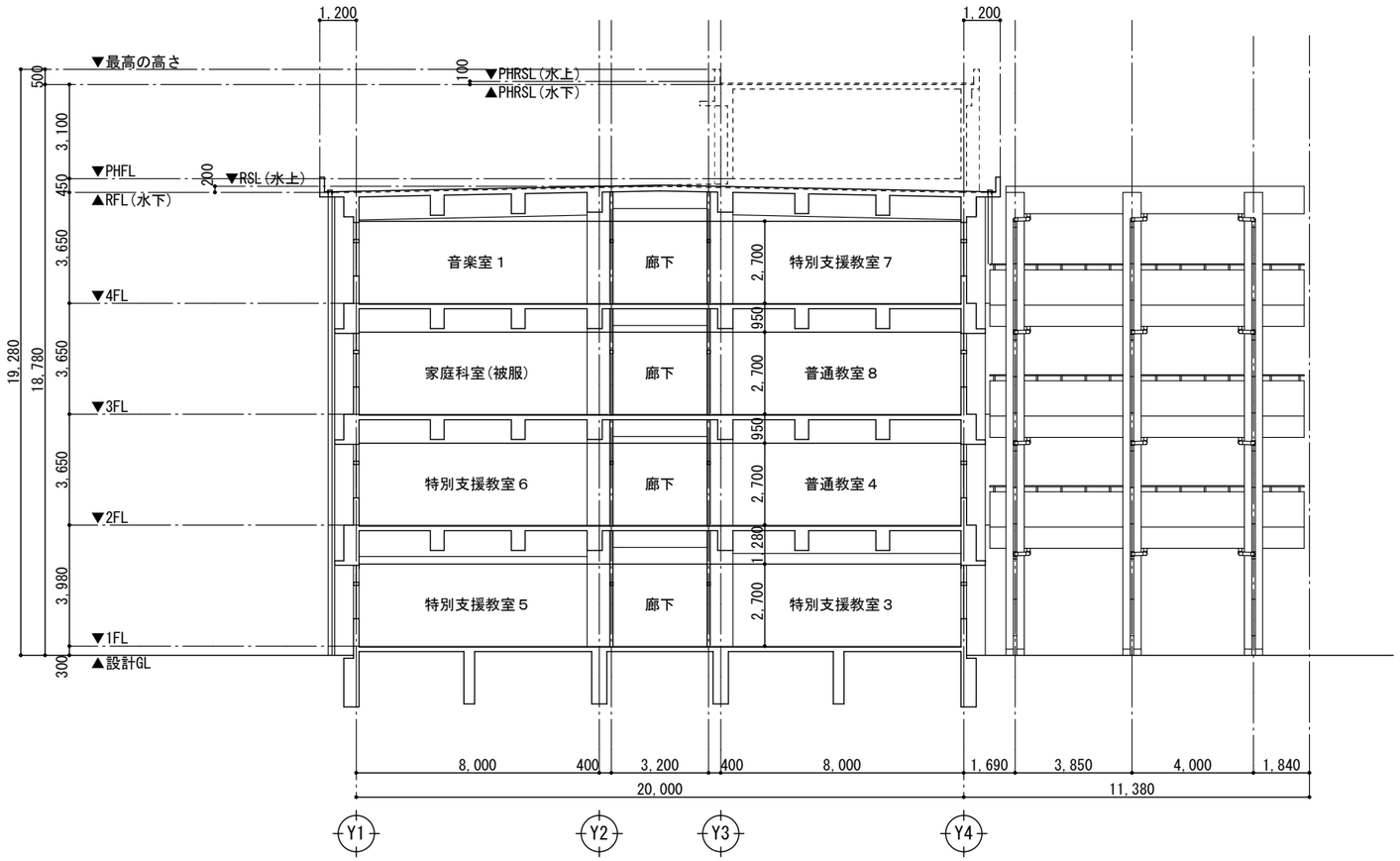


西側立面図



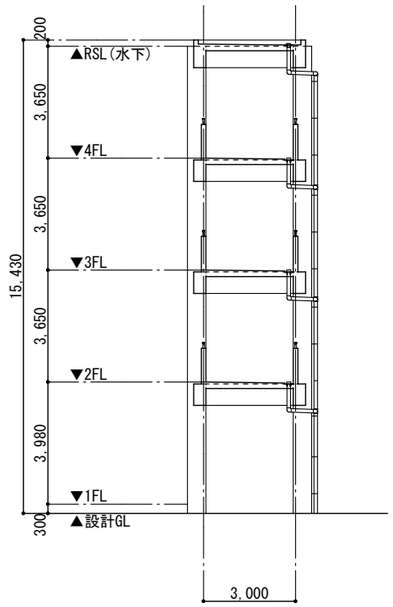
東側立面図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	西・東側立面図	1/200	Ａ－19
	鹿児島市建設局建築部建築課		



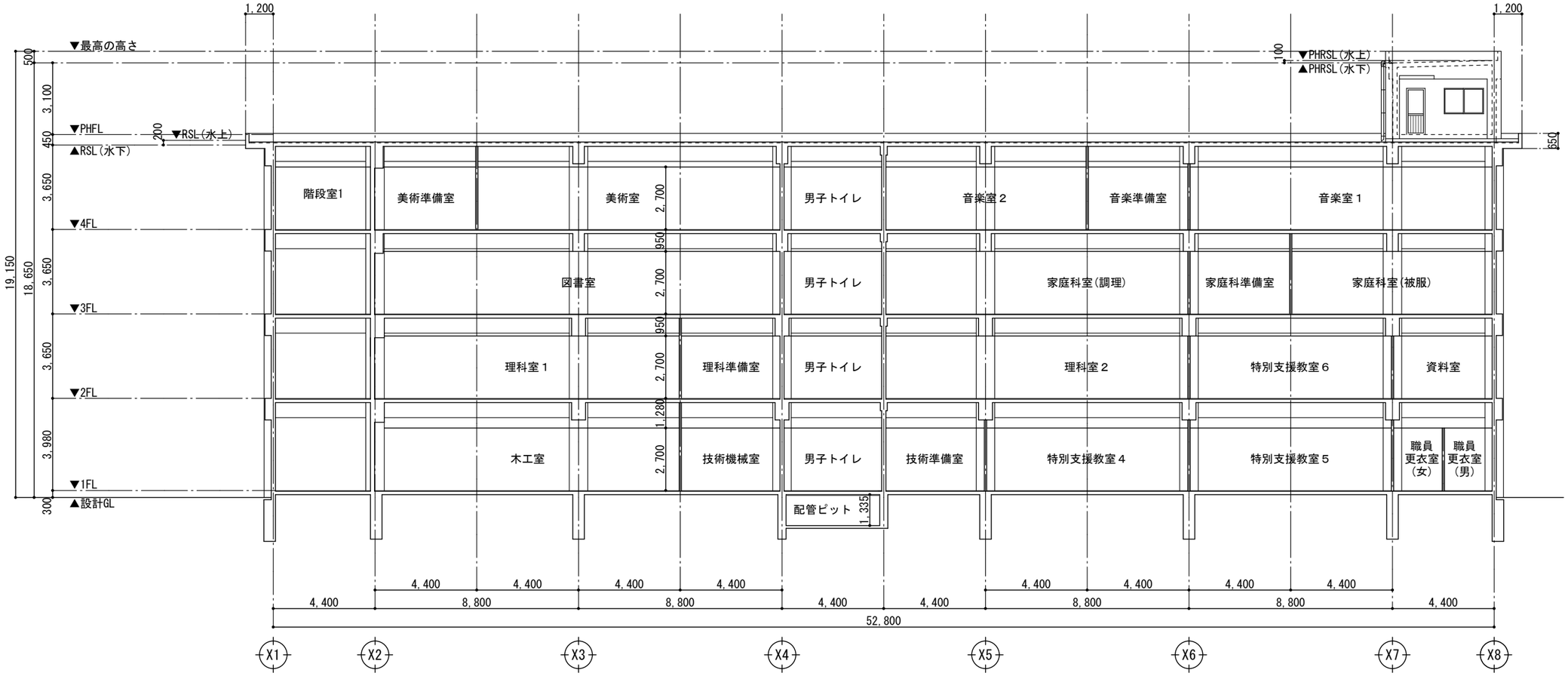
Ｙ方向断面図

※階高さは、1号棟各階高さをそれぞれ調査し協議すること。



渡り廊下１ Ｘ方向断面図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	Ｙ方向断面図	1/200	Ａ－20
	鹿児島市建設局建築部建築課		



Ｘ方向断面図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	Ｘ方向断面図　1/200	Ａ－21
	鹿児島市建設局建築部建築課	

凡例
Ⓐ ― コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ（粒無し）
Ⓑ ― コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材（化粧目地切）
Ⓒ ― コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ
⊿ ― 目地切を示す

部分は防水コンクリートを示す

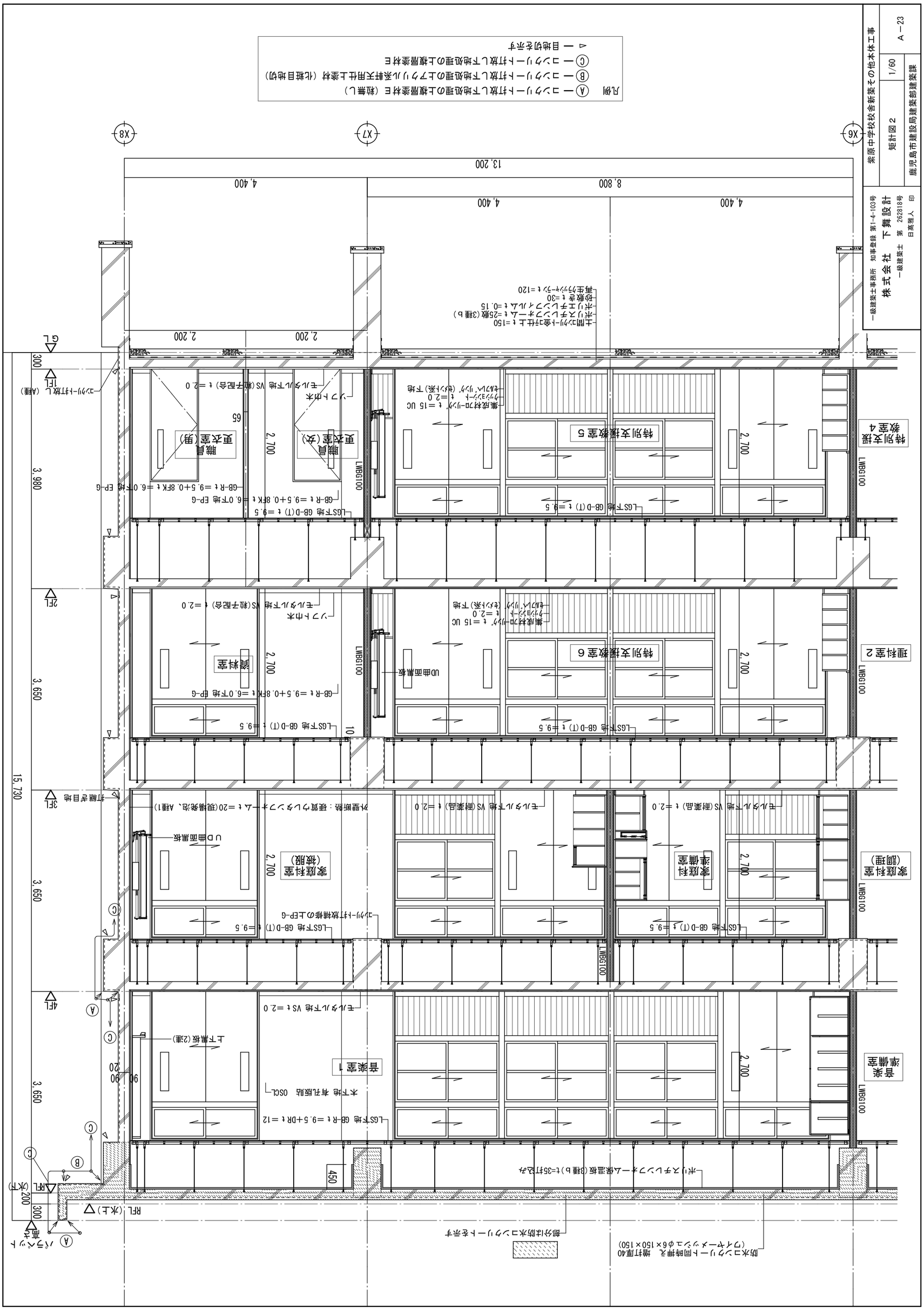
防水コンクリート同時押え　増打厚40
（ワイヤーメッシュφ6×150×150）

パラペット高さ
RFL（水下）
RFL（水上）
1,200
500
200
170
450
3,650
3,650
3,650
3,650
3,980
4,280
1,760
900
180
2,700
2,700
150
30
900
1,200
1,000
560
400
100
2,000
15,730
4FL
3FL
2FL
打継ぎ目地
1FL
GL
VPφ125カラー
（掴み金物：
ＳＵＳ製）
コンクリート打放し（A種）

ポリスチレンフォーム保温板（3種ｂ）t=35打込み
LGS下地 GB-D(T) t＝9.5
GB-R t＝9.5＋0.8FK t＝6.0下地 EP-G
美術室
モルタル下地 VS(耐薬品) t＝2.0
廊下
普通教室８
B-7
FIX
アルミカーテンBOX
LGS下地 GB-R t＝9.5＋DR t＝12
図書室
壁 GB-R t＝9.5＋0.8FK t＝6.0下地 EP-G
掲示板
集成材フローリング t＝15 UC
クッションシート t＝2.0
セルフレベリング(セメント系)下地
VS(フラットタイプ、粒子配合) t＝2.0
モルタル下地
普通教室５
理科室１
モルタル下地 VS(耐薬品) t＝2.0
ソフト巾木
普通教室２
木工室
GB-R t＝9.5＋0.8FK t＝6.0下地 EP-G
VS t＝2.0
モルタル下地 アンダーレイシート t＝4.5
ホール
土間コンクリート金コテ仕上 t=150
ポリスチレンフォーム t=25敷(3種ｂ)
ポリエチレンフィルム t=0.15
砂敷き t=30
再生クラッシャーラン t=120
Y1
Y2
Y3
2,140
8,000
5,860
400
3,200
4,000
400
特別支援教室６
GB-R t＝9.5(GL工法)下地 杉板 t＝12.0 OSCL
VS(フラットタイプ、粒子配合) t＝2.0
モルタル下地 アンダーレイシート t＝4.5
ソフト巾木

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号 日高雅人 印

柴原中学校校舎新築その他本体工事
矩計図１
1/60
鹿児島市建設局建築部建築課
A－22

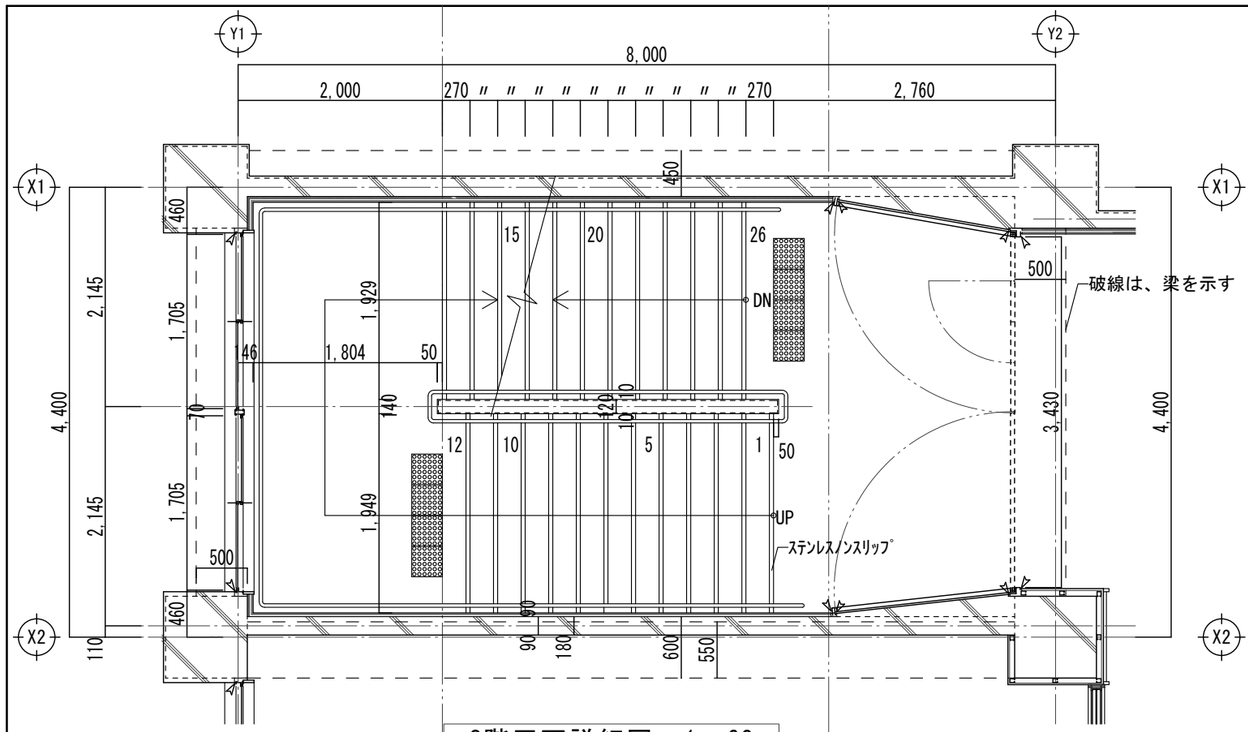


凡例
Ⓐ — ロンウリート打放し下地処理の上塗層塗材E（粒無し）
Ⓑ — ロンウリート打放し下地処理のアクリル系軒天用仕上塗材（化粧目地切）
Ⓒ — ロンウリート打放し下地処理の上塗層塗材E
△ — 目地切を示す

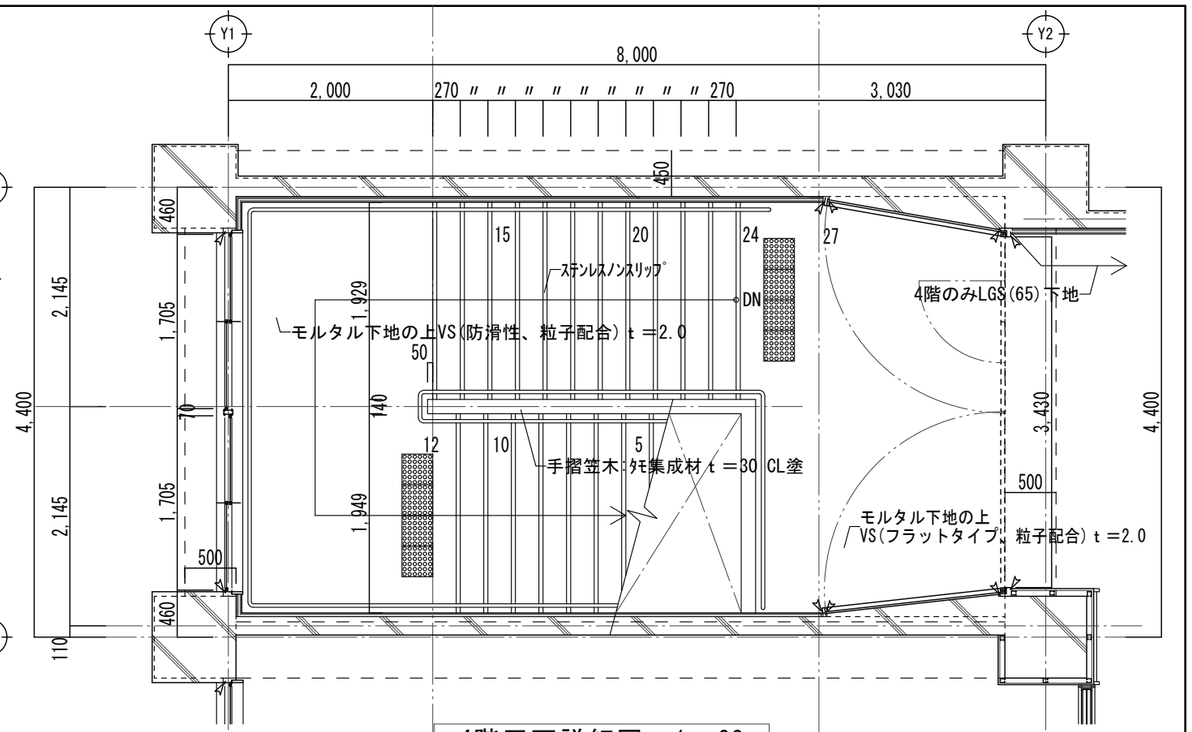
一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号　日高雅人　印

柴原中学校校舎新築その他本体工事

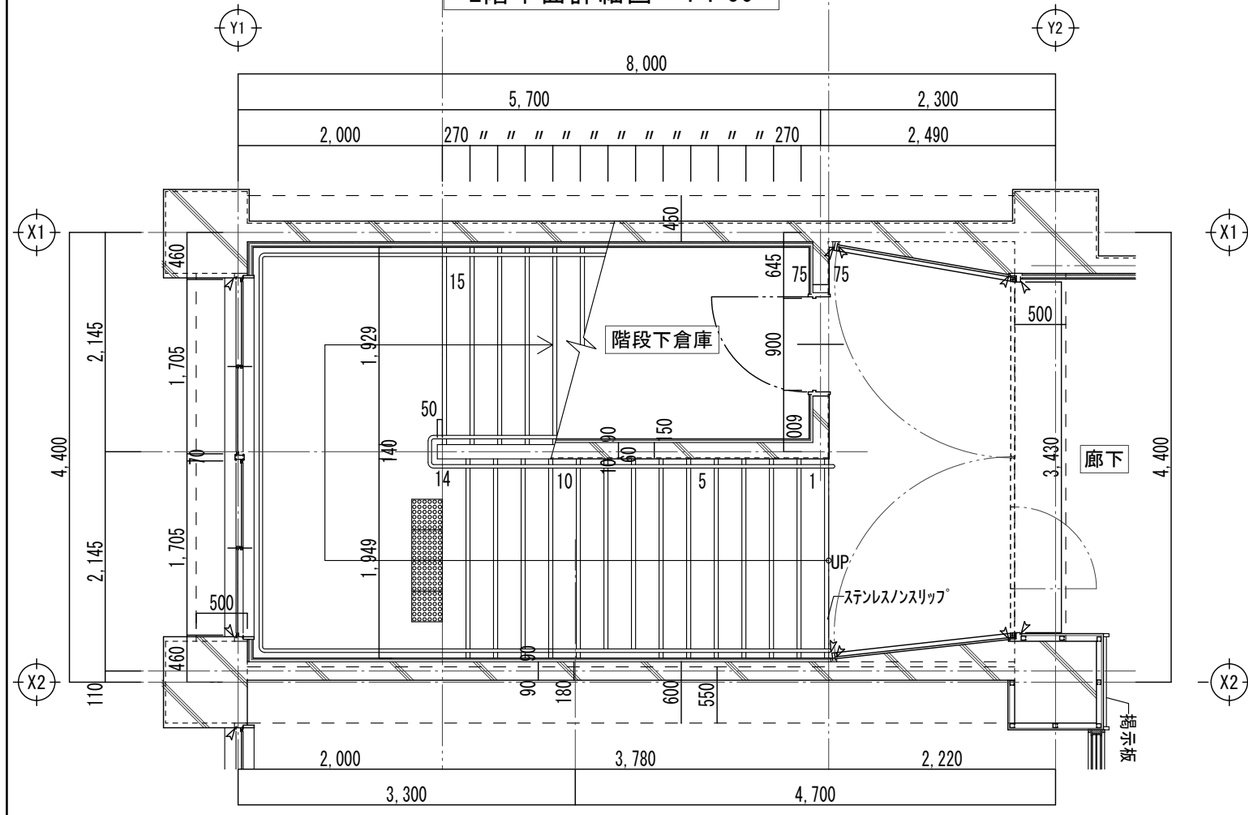
矩計図2	1/60
鹿児島市建設局建築部建築課	A－23



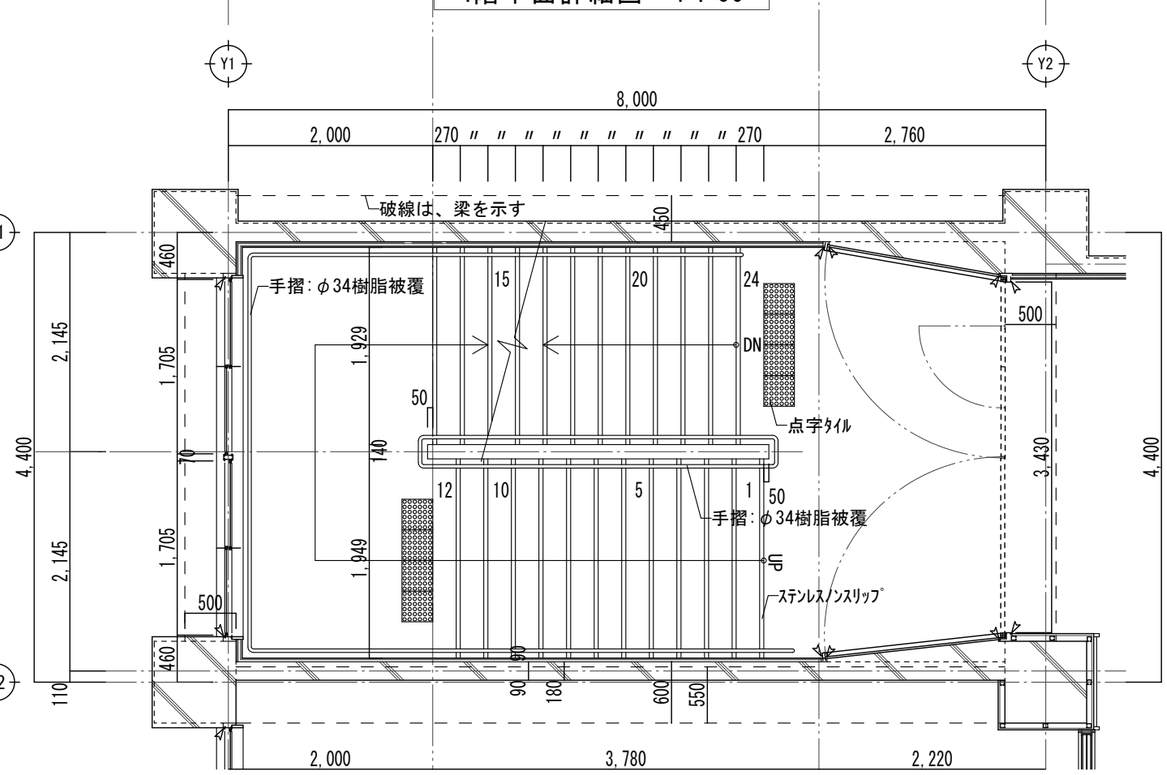
2階平面詳細図　1：60



4階平面詳細図　1：60



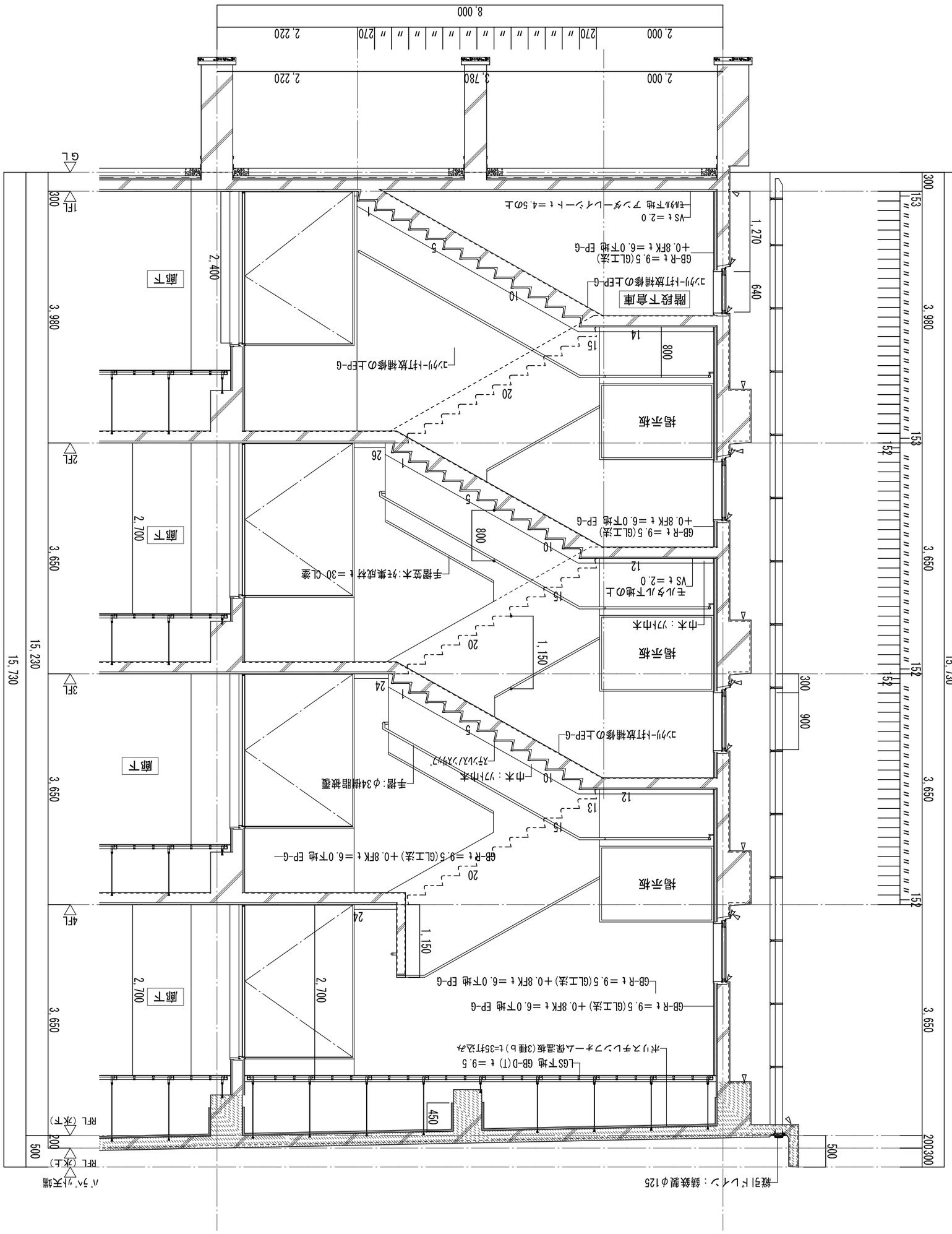
1階平面詳細図　1：60



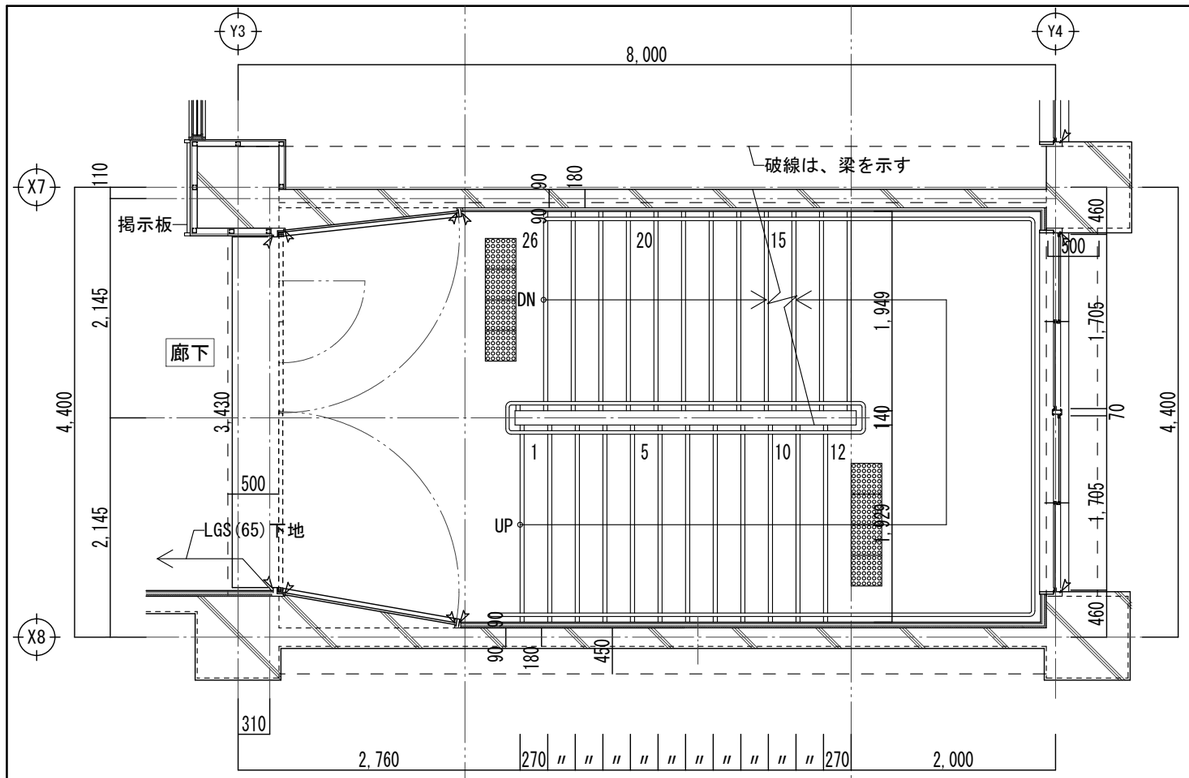
3階平面詳細図　1：60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	階段室1平面詳細図	1/60	A－24
	鹿児島市建設局建築部建築課		

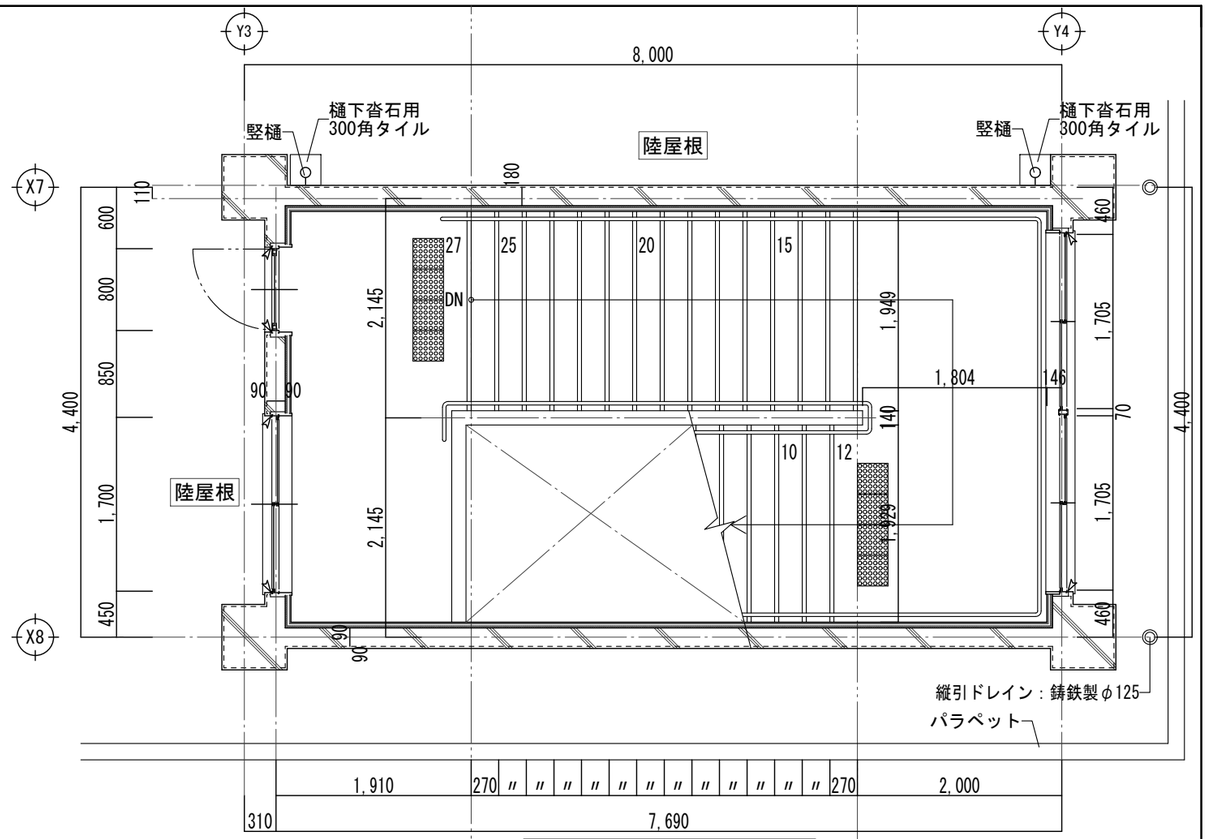
凡例　Ⓐ－コンクリート打放し下地処理の上塗層塗材E（粗無し）
Ⓑ－コンクリート打放し下地処理のエポクリル系軒天用仕上塗材（化粧目地切）
Ⓒ－コンクリート打放し下地処理の上塗層塗材E



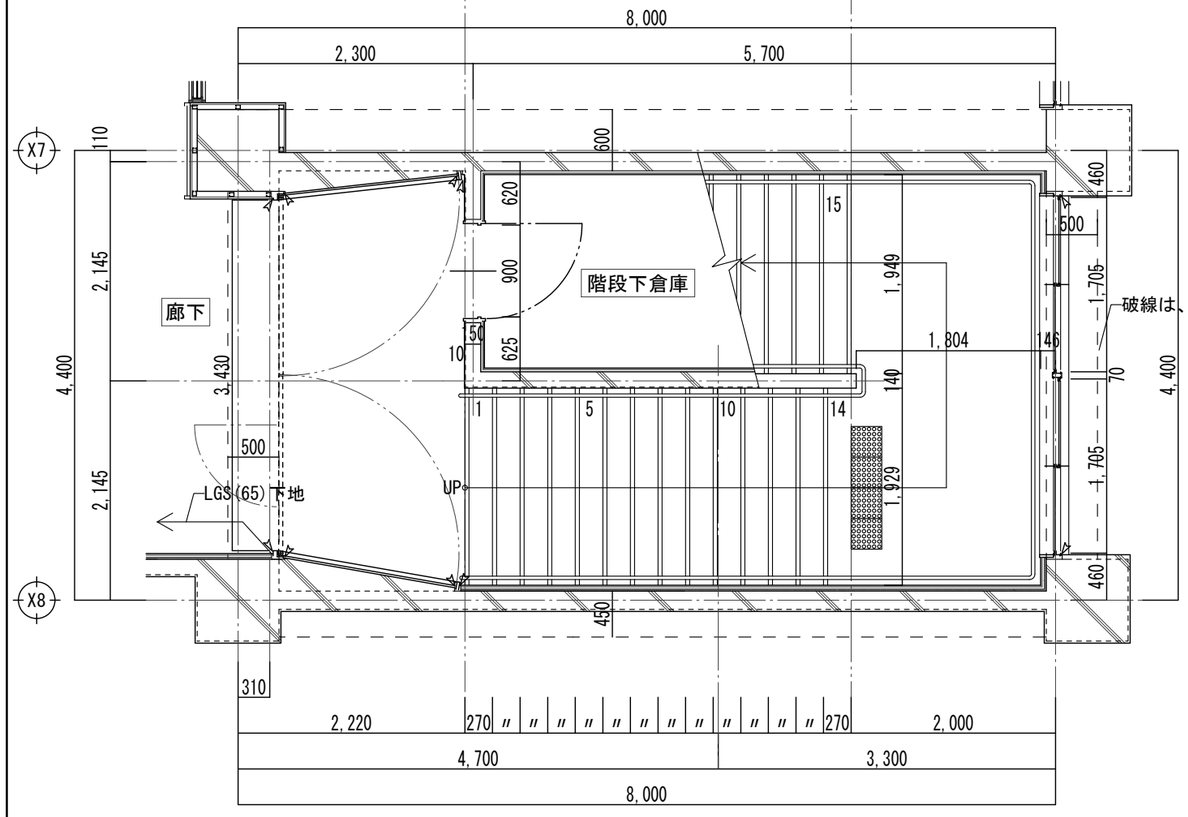
一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号　日高雅人　印	柴原中学校校舎新築その他本体工事 階段室1断面詳細図　1/60 鹿児島市建設局建築部建築課
	A－25



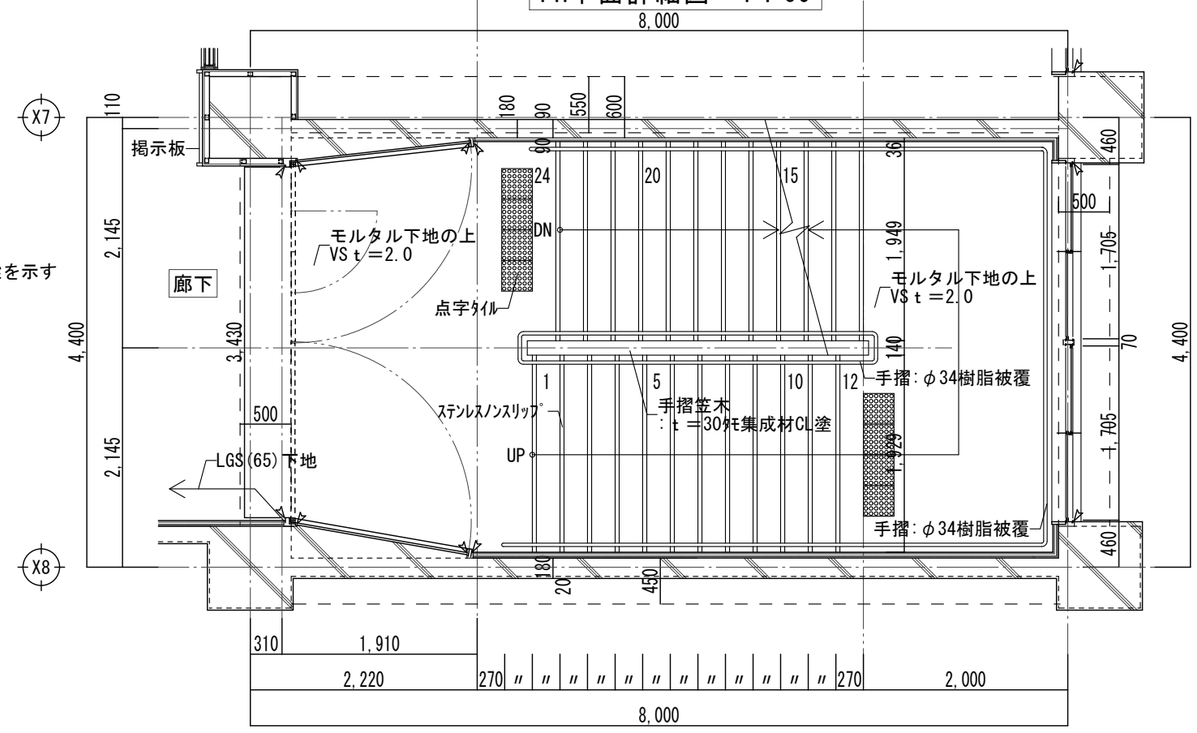
2階平面詳細図　1：60



PH平面詳細図　1：60

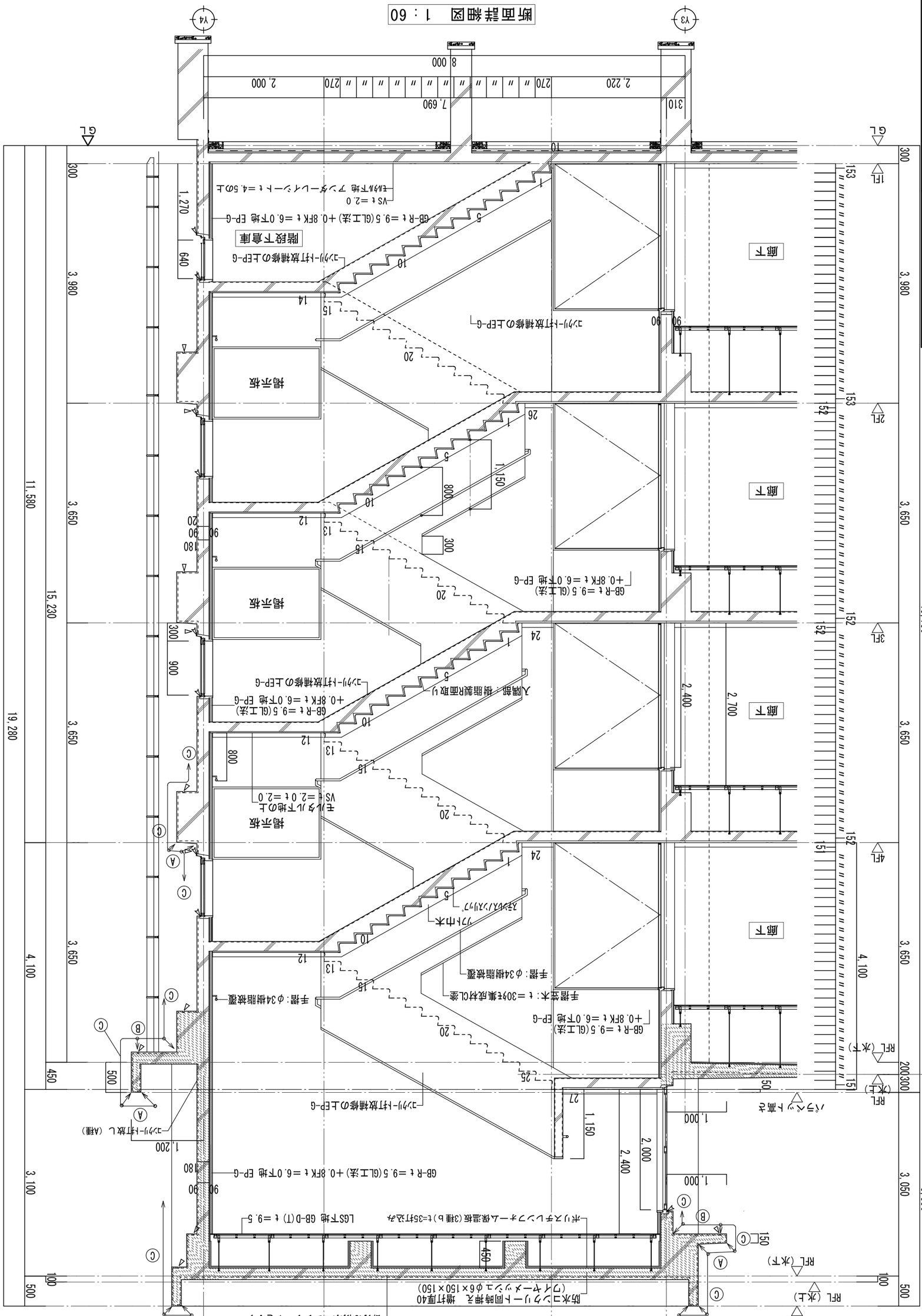


1階平面詳細図　1：60



3・4階平面詳細図　1：60

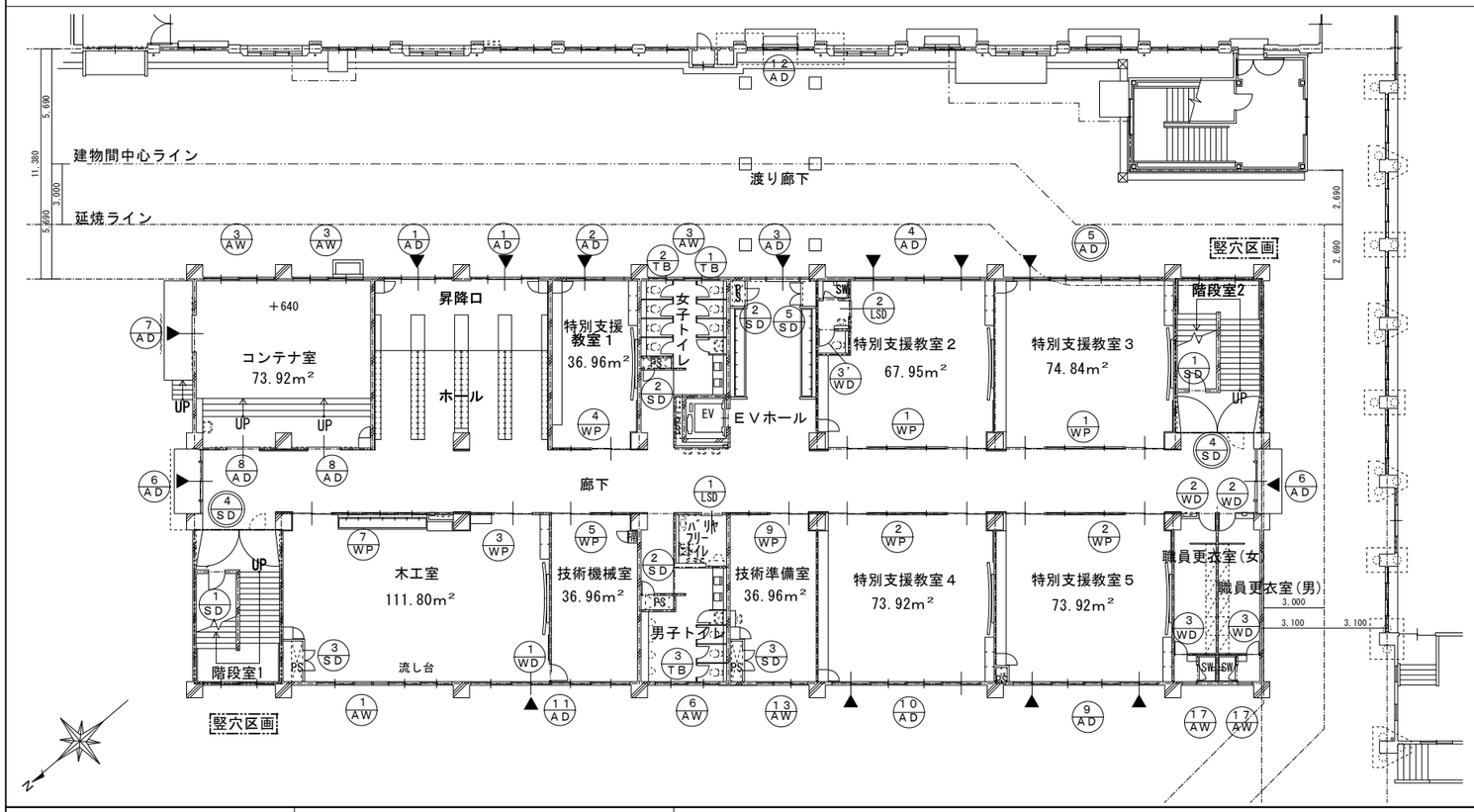
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	階段室2平面詳細図　1/60	A－26
	鹿児島市建設局建築部建築課	



柴原中学校校舎新築その他本体工事	
階段室2断面詳細図	1/60
鹿児島市建設局建築部建築課	A－27

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号 日高雅人 印

1階建具伏図　S=1:300

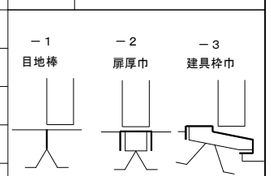


室名(床面積)	必要面積	m²	建具符号	計算式		採光補正係数＝3
コンテナー室	採光1/20	3.70	AW-3	3.41 × 1.26 × 2 × 3	＝25.77	・・・OK
	換気1/20	3.70	AW-3	3.41 × 1.26 × 2 × 1/2	＝4.29	・・・OK
73.92m²	排煙1/50	1.48	AW-3	3.41 × 0.66 × 2 × 1/2	＝2.25	・・・OK
特別支援教室1	採光1/5	7.40	AD-2	1.85 × 0.56 × 3 0.95 × 1.56 × 3	＝3.10 ＝4.44	＝7.54 ・・・OK
	換気1/20	1.85	AD-2	1.85 × 2.56 × 1/2 0.95 × 1.20	＝2.36 ＝1.14	＝3.50 ・・・OK
36.96m²	排煙1/50	0.74	AD-2	1.85 × 0.66 × 1/2 0.95 × 0.50	＝0.61 ＝0.47	＝1.08 ・・・OK
特別支援教室2	採光1/5	13.59	AD-4	3.70 × 0.56 × 3 2.29 × 1.56 × 3	＝6.21 ＝10.71	＝16.92 ・・・OK
	換気1/20	3.40	AD-4	3.70 × 2.56 × 1/2 1.69 × 1.20 × 1/2	＝4.73 ＝1.01	＝7.74 ・・・OK
67.95m²	排煙1/50	1.36	AD-4	3.70 × 0.66 × 1/2 1.69 × 0.50 × 1/2	＝1.22 ＝0.42	＝1.64 ・・・OK
特別支援教室3	採光1/5	14.97	AD-5	1.85 × 0.56 × 3 5.21 × 1.66 × 3	＝3.01 ＝25.94	＝29.04 ・・・OK
	換気1/20	3.75	AD-5	1.85 × 2.56 × 1/2 5.21 × 1.36 × 1/2	＝2.36 ＝3.54	＝5.90 ・・・OK
74.84m²	排煙1/50	1.50	AD-5	1.85 × 0.66 × 1/2 5.21 × 0.76 × 1/2	＝0.61 ＝1.97	＝2.58 ・・・OK
木工室	採光1/5	22.36	AW-1 AD-11	6.41 × 1.56 × 3 1.85×2.56×3+1.98×1.56×3	＝29.99 ＝23.47	＝53.46 ・・・OK
	換気1/20	5.59	AW-1 AD-11	4.82×1.20×1/2+0.85×1.2 1.85×2.56×1/2+1.98×1.20×1/2	＝3.91 ＝3.55	＝7.46 ・・・OK
111.80m²	排煙1/50	2.24	AW-1 AD-11	4.82×0.50×1/2+0.85×0.5 1.85×0.66×1/2+1.98×0.50×1/2	＝1.63 ＝1.10	＝2.73 ・・・OK
技術機械室	採光1/20	1.85	AD-11	3.83 × 1.56 × 3		＝17.92 ・・・OK
	換気1/20	1.85	AD-11	3.83 × 1.20 × 1/2		＝2.24 ・・・OK
36.96m²	排煙1/50	0.74	AD-11	3.83 × 0.50 × 1/2		＝0.95 ・・・OK
技術準備室	採光1/20	1.85	AW-13	2.47 × 1.56 × 3		＝11.55 ・・・OK
	換気1/20	1.85	AW-13	1.67 × 1.20 × 1/2 0.80 × 1.20	＝1.00 ＝0.96	＝1.96 ・・・OK
36.96m²	排煙1/50	0.74	AW-13	1.67 × 0.50 × 1/2 0.80 × 0.50	＝0.41 ＝0.40	＝0.81 ・・・OK
特別支援教室4	採光1/5	14.79	AD-10	3.70 × 0.56 × 3 3.40 × 1.56 × 3	＝6.21 ＝15.91	＝22.12 ・・・OK
	換気1/20	3.70	AD-10	3.70 × 2.56 × 1/2 3.40 × 1.20 × 1/2	＝4.73 ＝2.04	＝6.77 ・・・OK
73.92m²	排煙1/50	1.48	AD-10	3.70 × 0.66 × 1/2 3.40 × 0.50 × 1/2	＝1.22 ＝0.85	＝2.07 ・・・OK
特別支援教室5	採光1/5	14.79	AD-9	3.70 × 0.56 × 3 3.24 × 1.56 × 3	＝6.21 ＝15.16	＝21.37 ・・・OK
	換気1/20	3.70	AD-9	3.70 × 2.56 × 1/2 3.24 × 1.20 × 1/2	＝4.73 ＝1.94	＝6.67 ・・・OK
73.92m²	排煙1/50	1.48	AD-9	3.70 × 0.66 × 1/2 3.24 × 0.50 × 1/2	＝1.22 ＝0.81	＝2.03 ・・・OK

建具の符号表示		アルミサッシ性能		
符号		耐風圧性	気密性	水密性
整理番号 / 建具の種類	整理番号 / 建具の種類 特定防火設備、防火設備を示す	S－5 ＜２４００Ｐａ＞ ※4階以上は S-6とする。	A－3 ＜8等級線＞	W－4 ＜３５０Ｐａ＞

建具の種類と符号	
SS	鋼製シャッター
SLS	鋼製軽量シャッター
SD	鋼製扉
LSD	鋼製軽量扉
AD	アルミニウム製扉
AW	アルミニウム製窓
WP	学校間仕切
WD	木製扉
TB	トイレブース
AG	アルミニウム製ガラリ
AP	アルミニウム製間仕切壁
GB	ガラスブロック

沓摺の材質、形状と符号	
符号	
ST－	ステンレス製
形状	
形状	



硝子の種類と符号	
FL	フロートガラス
FG	型板ガラス
TG	強化ガラス
LOW-E	遮熱低放射ガラス（高遮熱断熱タイプ）
PW	網入り磨き板ガラス
TS	強化型板ガラス

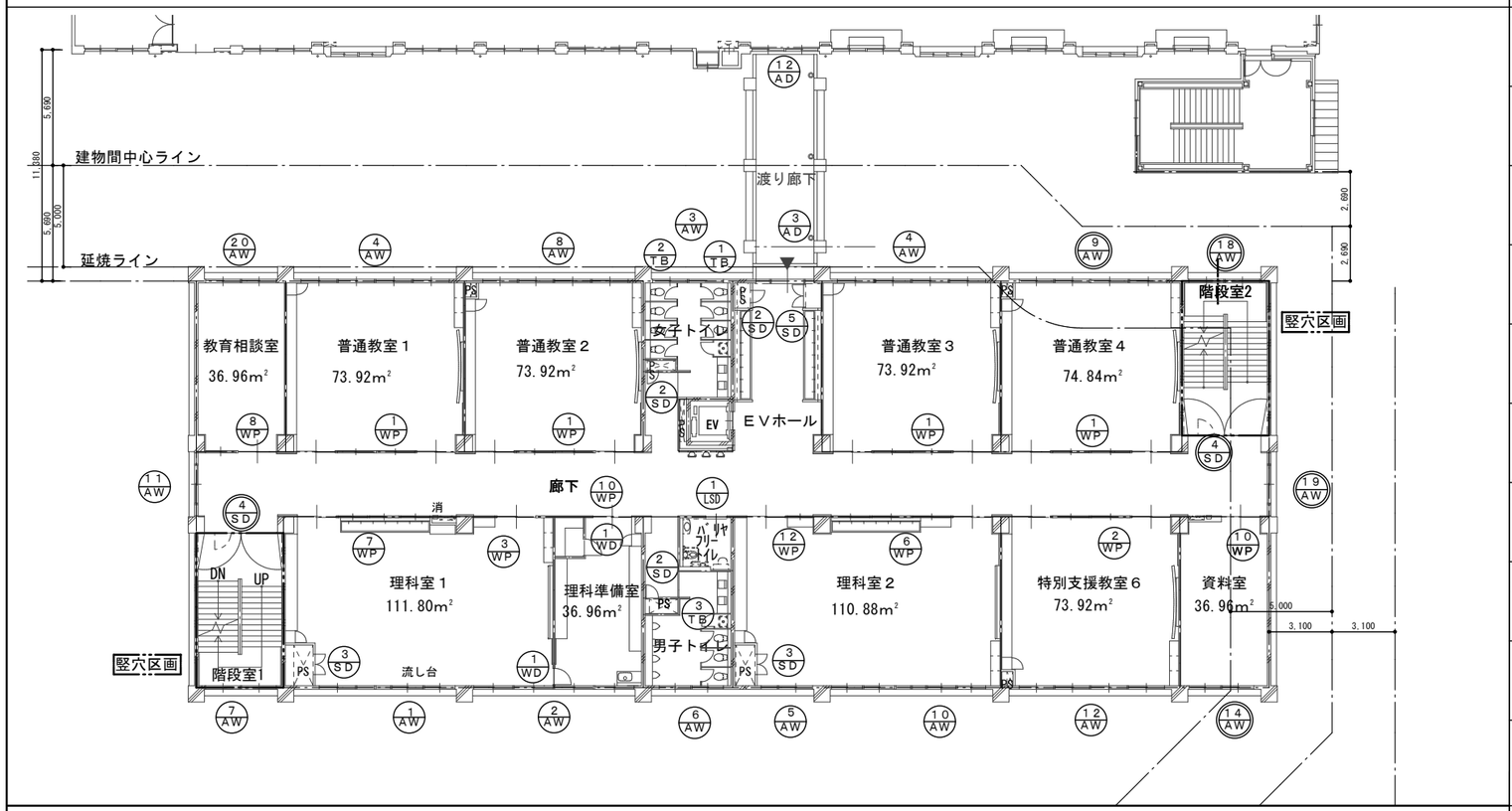
特記事項　※特記以外

1. アルミサッシの表面処理は、特記以外全てB-1種とする。
2. ガラス留め材は、シーリング(SR-1)とする。
3. マスターキーを制作すること。
4. 網入りガラスをはめ込む時は、ガラス周囲に防錆塗料を塗ること。
5. 額縁・枠は特記以外全て、木製とする。
6. アルミ水切りの両端には、立上りを設けること。(雨垂れ防止)
7. 学校間仕切壁(ＷＰ)で開口幅が2mを超える箇所の開口補強(水平方向)は、部分詳細図に依る。
8. 躯体W開口≧4,000且つ方立≧1,500の場合サッシの方立には緩衝材（ｔ=12ポリエチレン発泡）を設けること。
9. 戸当りは特記無き限り全ての扉に対し床または壁に取り付ける。
10. 沓ずりは特記無き限りＳＵＳｔ＝２ｍｍとする。
11. 扉は特記無き限りフラッシュ扉とする。
12. アルミサッシは内はずしとする。
13. AD、ＡＷ、ＷＰ、ＷＤは特記以外鍵付きとする。
14. ＷＤポリ合板は木目調とする。
15. 両開扉、親子扉は特記無き限りフランス落とし付きとする。
16. 排煙用オペレーターはプッシュプルチェーン、ギアードケーブル仕様のハンドル式（開閉共）とする。ワイヤーは使わない。
17. 排煙窓は特記無き限り４５度以上開口とする。
18. 排煙用オペレーター、クレセント類はＦＬ＋１．５ｍ以内に取り付ける。
19. 特記無き限り付属金物は一式含む。
20. 姿図のＦはガラスＦＩＸをあらわす。
21. ドア有効幅は特記以外850以上確保すること。
22. 外部 鋼製建具の表面は、下端より300mmまでをSUS304　2.0とした上、塗装(特記なき限りFU塗装)を施す。 尚、三方枠は下地共全て下端より300mmまでをSUS304 t≧1.5としFU塗装仕上とする。
23. 外部及び水廻りアルミ枠の裏面でモルタル等に接する部分は電解着色の場合接触腐食防止処理(陽極酸化皮膜９μ以上＋クリア塗装１２μ以上)を施す。
24. 外部に面する建具はジョイントを含みシール納りとする。
25. LSDの枠は、スチール枠SOP塗りとする。
26. 両面錠、片面錠、空錠の区分は現場決定とする。
27. 扉部は、ステンレス製沓摺(ST-2)付を原則とする。
28. 防災建具には作動確認装置いんぺい埋込用の工作を施す。
29. サッシのトロ詰めモルタルは無塩砂を使用した防水モルタルとし、塩化物を含む混和剤を用いてはならない。
30. 建具表の寸法が詳細図と異なる場合は詳細図寸法を優先とする。
31. 建具類の補強金物は工作図により決定する。
32. 建具金物はステンレス製を原則とする。
33. 戸当りはすべての箇所につくものとし、床または壁に取り付ける。
34. 親子戸及び倉庫、EPSの両開き戸のドアクローザーは片側のみ設置する。(防火戸を除く)
35. 開閉サッシの締付開閉機構の素材はビス、バネ共錆の発生しない材質とする。高応力部はSUS304材とする。
36. シリンダー箱錠は、アンチフリクション機構付きとし、レバーハンドルとする。両面錠,片面錠,NLの区分は現場決定とする。
37. シリンダータイプはピンシリンダーとする。

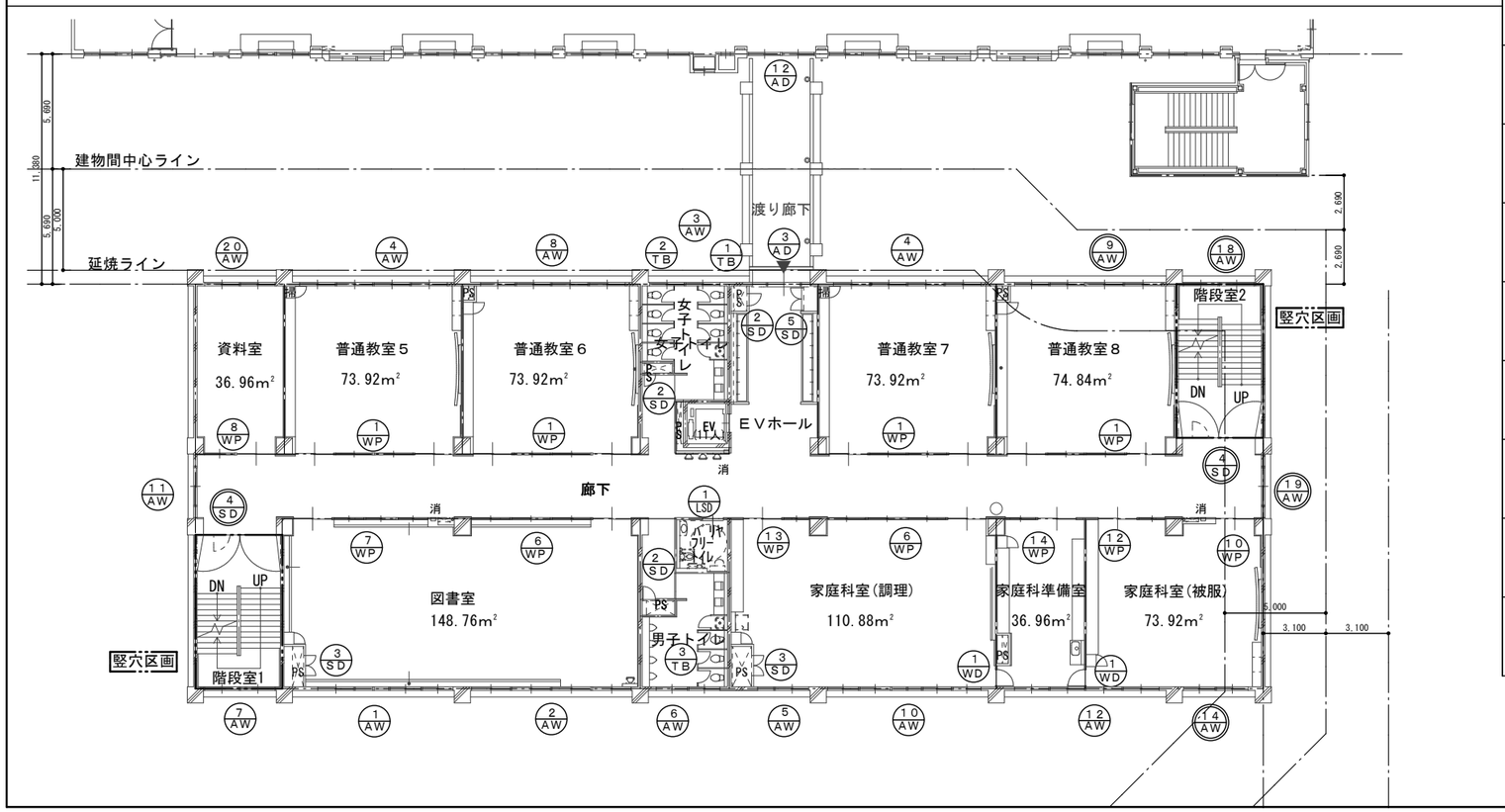
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
1階建具伏図	1/300	A－28
鹿児島市建設局建築部建築課		

２階建具伏図　S＝1:300



３階建具伏図　S＝1:300



室名(床面積)	必要面積	m²	建具符号	計算式		採光補正係数＝３
教育相談室 36.96m²	採光1/5	7.40	ＡＷ－20	3.41 × 1.56 × 3	＝15.95	・・・OK
	換気1/20	1.85	ＡＷ－20	3.41 × 1.20 × 1/2	＝2.04	・・・OK
	排煙1/50	0.74	ＡＷ－20	3.41 × 0.50 × 1/2	＝0.85	・・・OK
普通教室１ 73.92m²	採光1/5	14.79	ＡＷ－４	7.09 × 1.56 × 3	＝33.18	・・・OK
	換気1/20	3.70	ＡＷ－４	7.09 × 1.20 × 1/2	＝4.25	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－４	7.09 × 0.50 × 1/2	＝1.77	・・・OK
普通教室２ 73.92m²	採光1/5	14.79	ＡＷ－８	6.94 × 1.56 × 3	＝32.47	・・・OK
	換気1/20	3.70	ＡＷ－８	6.94 × 1.20 × 1/2	＝4.16	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－８	6.94 × 0.50 × 1/2	＝1.73	・・・OK
普通教室３ 73.92m²	採光1/5	14.79	ＡＷ－４	7.09 × 1.56 × 3	＝33.18	・・・OK
	換気1/20	3.70	ＡＷ－４	7.09 × 1.20 × 1/2	＝4.25	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－４	7.09 × 0.50 × 1/2	＝1.77	・・・OK
普通教室４ 74.84m²	採光1/5	14.97	ＡＷ－９	7.06 × 1.66 × 3	＝35.15	・・・OK
	換気1/20	3.75	ＡＷ－９	7.06 × 1.36 × 1/2	＝4.80	・・・OK
	排煙1/50	1.50	ＡＷ－９	7.06 × 0.76 × 1/2	＝2.68	・・・OK
理科室１ 111.80m²	採光1/5	22.36	ＡＷ－１ ＡＷ－２	6.41 × 1.56 × 3 3.83 × 1.56 × 3	＝29.99 ＝17.92	＝47.91 ・・・OK
	換気1/20	5.59	ＡＷ－１ ＡＷ－２	4.82×1.20×1/2＋0.85×1.20 3.83 × 1.20 × 1/2	＝3.91 ＝2.29	＝6.20 ・・・OK
	排煙1/50	2.24	ＡＷ－１ ＡＷ－２	4.82×0.50×1/2＋0.85×0.5 3.83 × 0.50 × 1/2	＝1.63 ＝0.95	＝2.58 ・・・OK
理科準備室 36.96m²	採光1/20	1.85	ＡＷ－２	3.83 × 1.56 × 3	＝17.92	・・・OK
	換気1/20	1.85	ＡＷ－２	3.83 × 1.20 × 1/2	＝2.29	・・・OK
	排煙1/50	0.74	ＡＷ－２	3.83 × 0.50 × 1/2	＝0.95	・・・OK
理科室２ 110.88m²	採光1/5	22.18	ＡＷ－５ ＡＷ－10	2.47 × 1.56 × 3 7.24 × 1.56 × 3	＝11.55 ＝33.88	＝45.43 ・・・OK
	換気1/20	5.55	ＡＷ－５ ＡＷ－10	1.67×1.20×1/2＋0.80×1.2 5.84×1.20×1/2＋1.39×1.2	＝1.96 ＝5.17	＝7.13 ・・・OK
	排煙1/50	2.22	ＡＷ－５ ＡＷ－10	1.67×0.50×1/2＋0.80×0.5 5.84×0.50×1/2＋1.39×0.5	＝0.81 ＝2.15	＝2.96 ・・・OK
特別支援教室６ 73.92m²	採光1/5	14.79	ＡＷ－12	6.94 × 1.56 × 3	＝32.47	・・・OK
	換気1/20	3.70	ＡＷ－12	6.94 × 1.20 × 1/2	＝4.16	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－12	6.94 × 0.50 × 1/2	＝1.73	・・・OK
資料室 36.96m²	採光1/20	1.85	ＡＷ－14	3.12 × 1.66 × 3	＝15.53	・・・OK
	換気1/20	1.85	ＡＷ－14	3.12 × 1.36 × 1/2	＝2.12	・・・OK
	排煙1/50	0.74	ＡＷ－14	3.12 × 0.76 × 1/2	＝1.18	・・・OK
資料室 36.96m²	採光1/20	1.85	ＡＷ－20	3.41 × 1.56 × 3	＝15.95	・・・OK
	換気1/20	1.85	ＡＷ－20	3.41 × 1.20 × 1/2	＝2.04	・・・OK
	排煙1/50	0.74	ＡＷ－20	3.41 × 0.50 × 1/2	＝0.85	・・・OK
普通教室５ 73.92m²	採光1/5	14.79	ＡＷ－４	7.09 × 1.56 × 3	＝33.18	・・・OK
	換気1/20	3.70	ＡＷ－４	7.09 × 1.20 × 1/2	＝4.25	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－４	7.09 × 0.50 × 1/2	＝1.77	・・・OK
普通教室６ 73.92m²	採光1/5	14.79	ＡＷ－８	6.94 × 1.56 × 3	＝32.47	・・・OK
	換気1/20	3.70	ＡＷ－８	6.94 × 1.20 × 1/2	＝4.16	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－８	6.94 × 0.50 × 1/2	＝1.73	・・・OK
普通教室７ 73.92m²	採光1/5	14.79	ＡＷ－４	7.09 × 1.56 × 3	＝33.18	・・・OK
	換気1/20	3.70	ＡＷ－４	7.09 × 1.20 × 1/2	＝4.25	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－４	7.09 × 0.50 × 1/2	＝1.77	・・・OK
普通教室８ 74.84m²	採光1/5	14.97	ＡＷ－９	7.06 × 1.66 × 3	＝35.15	・・・OK
	換気1/20	3.75	ＡＷ－９	7.06 × 1.36 × 1/2	＝4.80	・・・OK
	排煙1/50	1.50	ＡＷ－９	7.06 × 0.76 × 1/2	＝2.68	・・・OK
図書室 148.76m²	採光1/5	29.76	ＡＷ－１ ＡＷ－２	6.41 × 1.56 × 3 7.67 × 1.56 × 3	＝29.99 ＝35.89	＝65.88 ・・・OK
	換気1/20	7.44	ＡＷ－１ ＡＷ－２	4.82×1.20×1/2＋0.85×1.20 7.67 × 1.20 × 1/2	＝3.91 ＝4.60	＝8.51 ・・・OK
	排煙1/50	2.98	ＡＷ－１ ＡＷ－２	4.82×0.50×1/2＋0.85×0.5 7.67 × 0.50 × 1/2	＝1.63 ＝1.91	＝3.54 ・・・OK
家庭科室(調理) 110.88m²	採光1/5	22.18	ＡＷ－５ ＡＷ－10	2.47 × 1.56 × 3 7.24 × 1.56 × 3	＝11.55 ＝33.88	＝45.43 ・・・OK
	換気1/20	5.55	ＡＷ－５ ＡＷ－10	1.67×1.20×1/2＋0.80×1.2 5.84×1.20×1/2＋1.39×1.2	＝1.96 ＝5.17	＝7.13 ・・・OK
	排煙1/50	2.22	ＡＷ－５ ＡＷ－10	1.67×0.50×1/2＋0.80×0.5 5.84×0.50×1/2＋1.39×0.5	＝0.81 ＝2.15	＝2.96 ・・・OK
家庭科準備室 36.96m²	採光1/20	1.85	ＡＷ－12	3.40 × 1.56 × 3	＝15.91	・・・OK
	換気1/20	1.85	ＡＷ－12	3.40 × 1.20 × 1/2	＝2.04	・・・OK
	排煙1/50	0.74	ＡＷ－12	3.40 × 0.50 × 1/2	＝0.85	・・・OK
家庭科室(被服) 73.92m²	採光1/5	14.79	ＡＷ－12 ＡＷ－14	3.54 × 1.56 × 3 3.12 × 1.66 × 3	＝16.56 ＝15.53	＝32.09 ・・・OK
	換気1/20	3.70	ＡＷ－12 ＡＷ－14	3.54 × 1.20 × 1/2 3.12 × 1.36 × 1/2	＝2.12 ＝2.12	＝4.24 ・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－12 ＡＷ－14	3.54 × 0.50 × 1/2 3.12 × 0.76 × 1/2	＝0.88 ＝1.18	＝2.06 ・・・OK

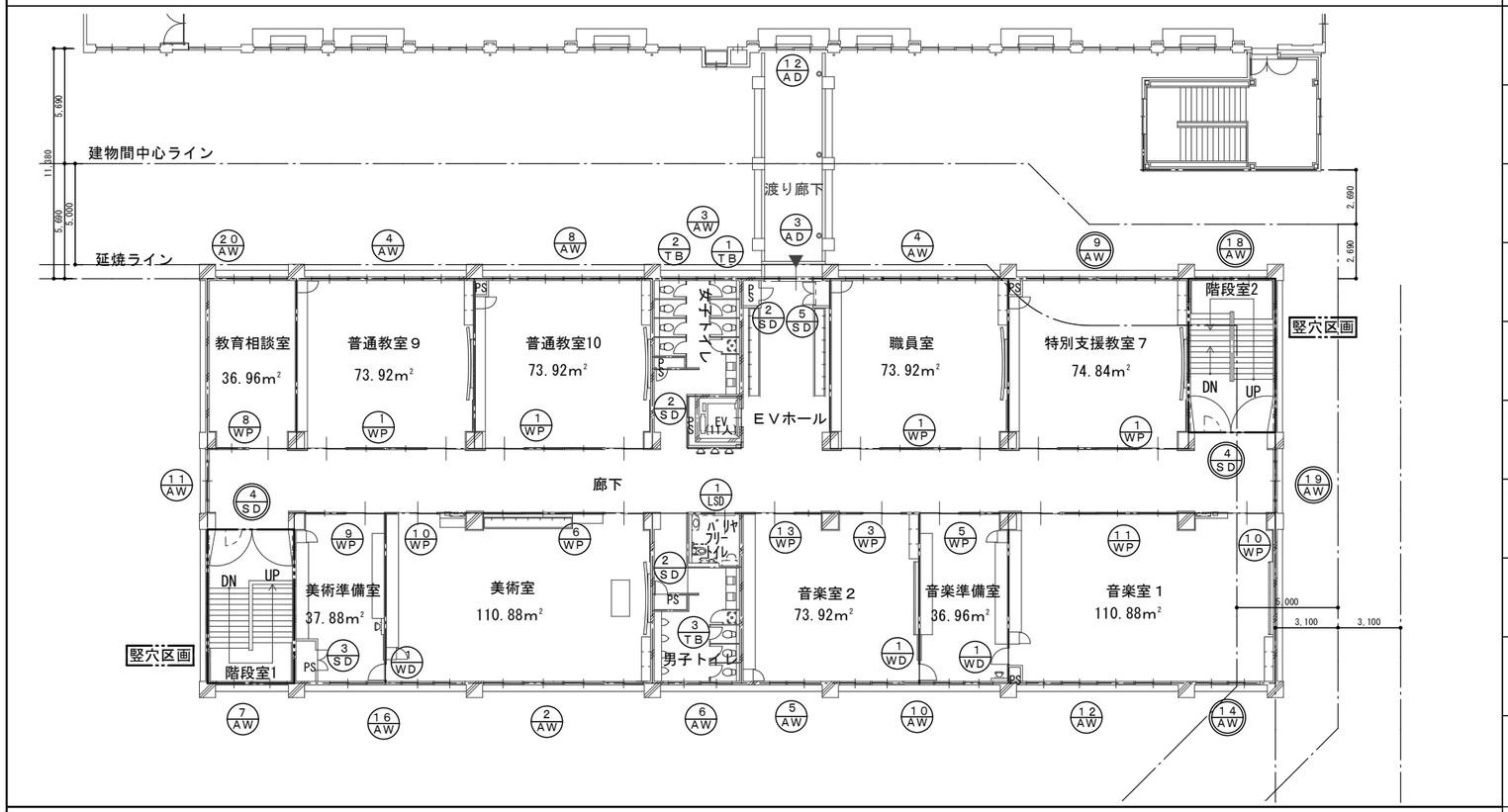
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事

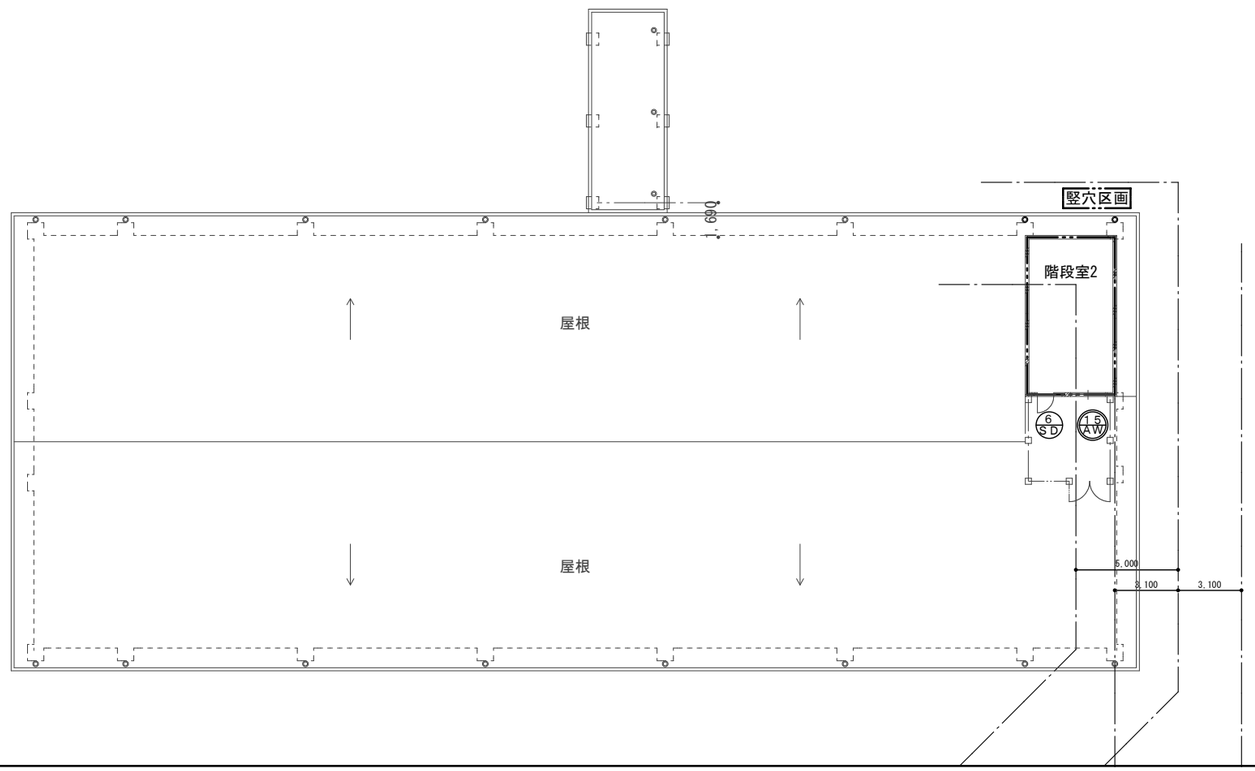
２・３階建具伏図　1/300　Ａ－29

鹿児島市建設局建築部建築課

４階建具伏図　S＝1:300



ＰＨ階建具伏図　S＝1:300



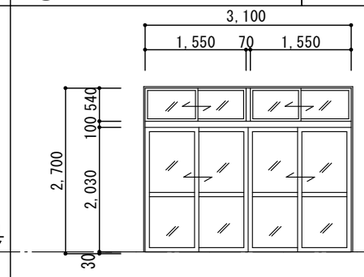
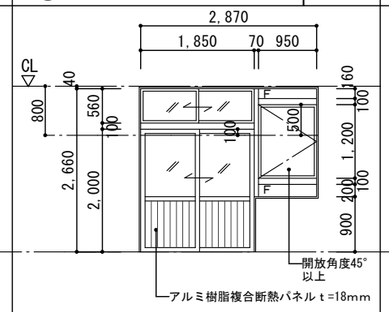
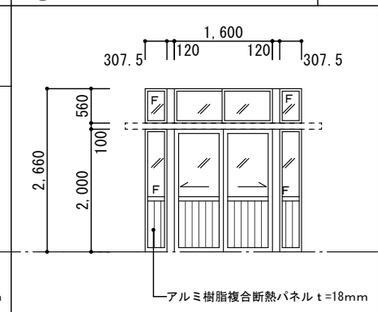
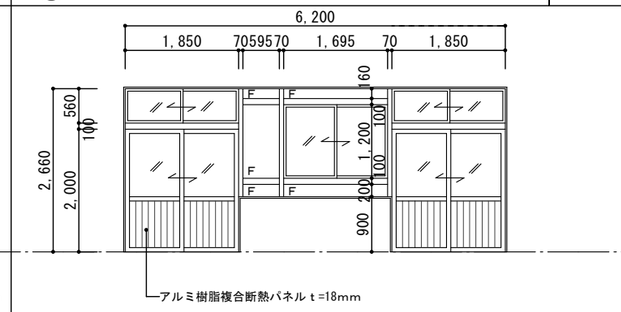
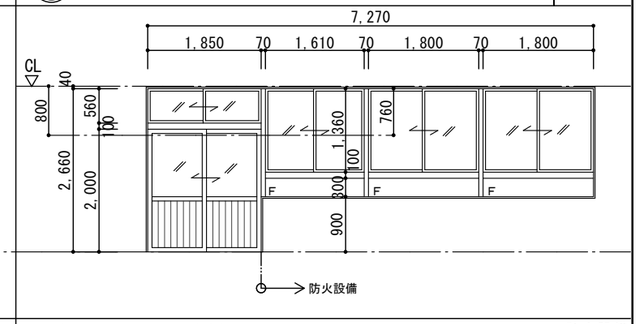
室名(床面積)	必要面積	m²	建具符号	計算式		採光補正係数＝３
教育相談室	採光1/5	7.40	ＡＷ－20	3.41 × 1.56 × 3	＝15.95	・・・OK
36.96m²	換気1/20	1.85	ＡＷ－20	3.41 × 1.20 × 1/2	＝2.04	・・・OK
	排煙1/50	0.74	ＡＷ－20	3.41 × 0.50 × 1/2	＝0.85	・・・OK
普通教室９	採光1/5	14.79	ＡＷ－４	7.09 × 1.56 × 3	＝33.18	・・・OK
73.92m²	換気1/20	3.70	ＡＷ－４	7.09 × 1.20 × 1/2	＝4.25	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－４	7.09 × 0.50 × 1/2	＝1.77	・・・OK
普通教室10	採光1/5	14.79	ＡＷ－８	6.94 × 1.56 × 3	＝32.47	・・・OK
73.92m²	換気1/20	3.70	ＡＷ－８	6.94 × 1.20 × 1/2	＝4.16	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－８	6.94 × 0.50 × 1/2	＝1.73	・・・OK
職員室３	採光1/5	14.79	ＡＷ－４	7.09 × 1.56 × 3	＝33.18	・・・OK
73.92m²	換気1/20	3.70	ＡＷ－４	7.09 × 1.20 × 1/2	＝4.25	・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－４	7.09 × 0.50 × 1/2	＝1.77	・・・OK
特別支援教室７	採光1/5	14.97	ＡＷ－９	7.06 × 1.66 × 3	＝35.15	・・・OK
74.84m²	換気1/20	3.75	ＡＷ－９	7.06 × 1.36 × 1/2	＝4.80	・・・OK
	排煙1/50	1.50	ＡＷ－９	7.06 × 0.76 × 1/2	＝2.68	・・・OK
美術準備室	採光1/20	1.90	ＡＷ－16	2.64 × 1.56 × 3	＝12.35	・・・OK
37.88m²	換気1/20	1.90	ＡＷ－16	1.78×1.20×1/2＋0.85×1.20	＝2.08	・・・OK
	排煙1/50	0.76	ＡＷ－16	1.78×0.50×1/2＋0.85×0.50	＝0.87	・・・OK
美術室	採光1/5	22.18	ＡＷ－16 ＡＷ－２	3.76 × 1.56 × 3 7.67 × 1.56 × 3	＝17.59 ＝35.89	＝53.48 ・・・OK
110.88m²	換気1/20	5.55	ＡＷ－16 ＡＷ－２	3.04 × 1.20 × 1/2 7.67 × 1.20 × 1/2	＝1.82 ＝4.60	＝6.42 ・・・OK
	排煙1/50	2.22	ＡＷ－16 ＡＷ－２	3.04 × 0.50 × 1/2 7.67 × 0.50 × 1/2	＝0.76 ＝1.91	＝2.67 ・・・OK
音楽室２	採光1/5	14.79	ＡＷ－５ ＡＷ－10	2.47 × 1.56 × 3 3.76 × 1.56 × 3	＝11.55 ＝17.59	＝29.14 ・・・OK
73.92m²	換気1/20	3.70	ＡＷ－５ ＡＷ－10	1.67×1.20×1/2＋0.80×1.20 3.04×1.20×1/2＋0.72×1.20	＝1.96 ＝2.68	＝4.64 ・・・OK
	排煙1/50	1.48	ＡＷ－５ ＡＷ－10	1.67×0.50×1/2＋0.80×0.50 3.04×0.50×1/2＋0.72×0.50	＝0.81 ＝1.12	＝1.93 ・・・OK
音楽準備室	採光1/20	1.85	ＡＷ－10	3.47 × 1.56 × 3	＝16.23	・・・OK
36.96m²	換気1/20	1.85	ＡＷ－10	2.80×1.20×1/2＋0.66×1.2	＝2.47	・・・OK
	排煙1/50	0.74	ＡＷ－10	2.80×0.50×1/2＋0.66×0.5	＝1.03	・・・OK
音楽室１	採光1/5	22.18	ＡＷ－12 ＡＷ－14	6.94 × 1.56 × 3 3.12 × 1.66 × 3	＝32.47 ＝15.53	＝48.00 ・・・OK
110.88m²	換気1/20	5.55	ＡＷ－12 ＡＷ－14	6.94 × 1.20 × 1/2 3.12 × 1.36 × 1/2	＝4.16 ＝2.12	＝6.28 ・・・OK
	排煙1/50	2.22	ＡＷ－12 ＡＷ－14	6.94 × 0.50 × 1/2 3.12 × 0.76 × 1/2	＝1.73 ＝1.18	＝2.91 ・・・OK

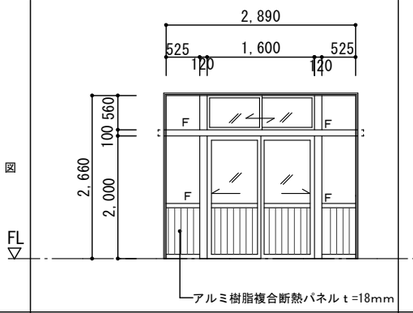
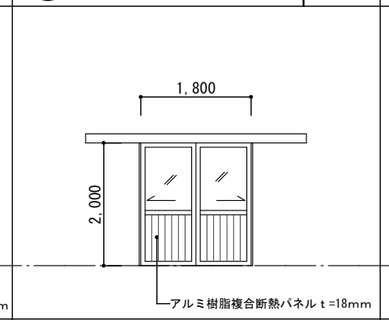
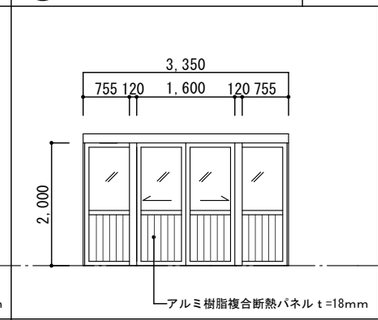
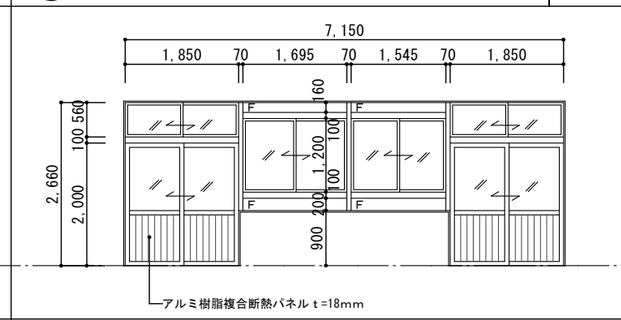
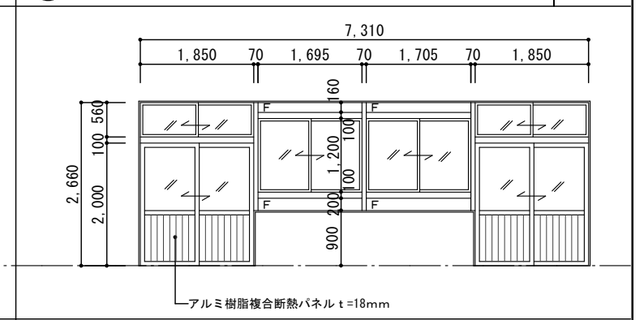
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

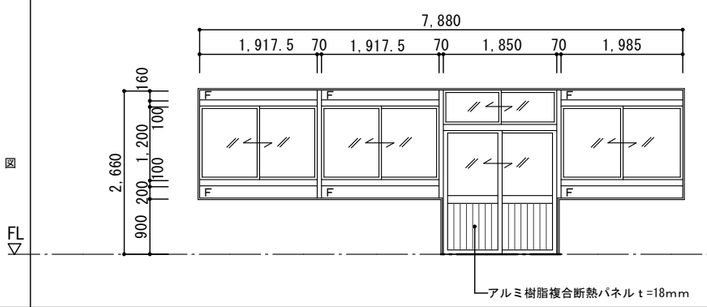
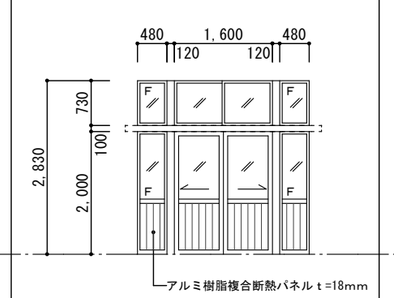
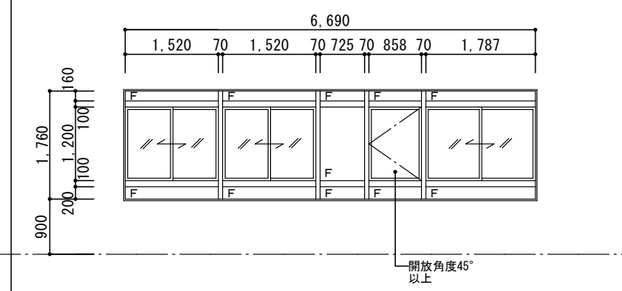
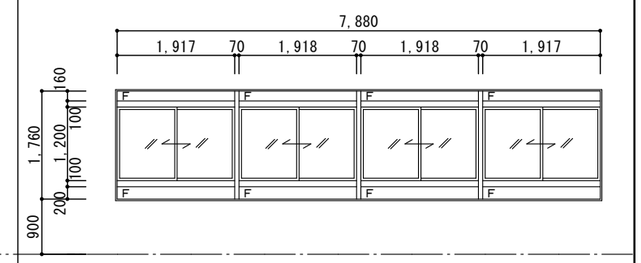
紫原中学校校舎新築その他本体工事

４・ＰＨ階建具伏図　1/300　Ａ－30

鹿児島市建設局建築部建築課

記号	1 AD 1階昇降口出入口	2ヶ所	2 AD 特別支援教室１	1ヶ所	3 AD 渡り廊下（新築校舎側）	4ヶ所	4 AD 特別支援教室２	1ヶ所	5 AD 特別支援教室３	1ヶ所
姿図										
型式	引違窓ランマ付　４枚引違戸		引違窓、外倒窓ランマ付　FIX引違戸連窓		引違窓ランマ付　袖FIX付両引分戸（外付）		引違窓ランマ付　引違戸FIX引違連窓、		引違窓ランマ付　引違戸引違窓連窓、	防火設備
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０	
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		PW t=6.8 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】	
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）	
附属金物、額縁	引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手、アルミ額縁		引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手		引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手、アルミ額縁		引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手		引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手	
備考	戸車、クレセント、他附属金物一式		戸車、クレセント、ハンドル，アルミ水切り、他附属金物一式		戸車、クレセント、他附属金物一式		戸車、クレセント、アルミ水切り、他附属金物一式		戸車、クレセント、他附属金物一式	

記号	6 AD 廊下	2ヶ所	7 AD コンテナ室	1ヶ所	8 AD コンテナ室	2ヶ所	9 AD 特別支援教室５	1ヶ所	10 AD 特別支援教室４	1ヶ所
姿図										
型式	引違窓ランマ付　袖FIX付両引分戸（外付）		ハンガー式引分戸（内付）		ハンガー式引分戸（内付）		引違窓ランマ付　引違戸引違窓連窓、		引違窓ランマ付　引違戸引違窓連窓、	
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０	
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		TG t=4		TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】	
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）	
附属金物、額縁	引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手、アルミ額縁		引き手、アルミ額縁		引き手、アルミ額縁		引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手		引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手	
備考	戸車、クレセント、アルミ水切り、他附属金物一式		ハンガーレール、引戸錠、他附属金物一式		ハンガーレール、引戸錠、他附属金物一式		戸車、クレセント、アルミ水切り、他附属金物一式		戸車、クレセント、アルミ水切り、他附属金物一式	

記号	11 AD 木工室　技術機械室	1ヶ所	12 AD 渡り廊下（既存校舎側）	4ヶ所	1 AW 木工室・理科室１・図書室	3ヶ所	2 AW 図書室・理科室１、準備室・美術室	3ヶ所
姿図								
型式	引違窓ランマ付　引違戸引違窓連窓、		引違窓ランマ付　袖FIX付両引分戸（外付）		FIX引違窓ランマ付　FIX引違連窓		引違窓ランマ付　引違連窓	
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０		アルミ合金押出型材　見込：７０	
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】		TG t=4 + A6 + Low-E　t＝5（室内側）【日射取得型】	
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）		アルミシルバー（Ｂ－１種）	
附属金物、額縁	引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手		引違い戸錠、ＳＵＳフラットレール、引き手、アルミ額縁		アルミ水切、戸車、クレセント、ハンドル		アルミ水切、戸車、クレセント	
備考	戸車、クレセント、アルミ水切り、他附属金物一式		戸車、クレセント、他附属金物一式		他付属金物一式		他付属金物一式	

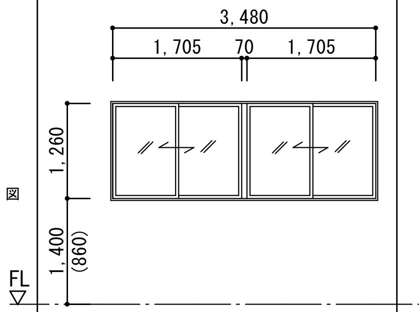
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事

建具表１　1/100　Ａ－31

鹿児島市建設局建築部建築課

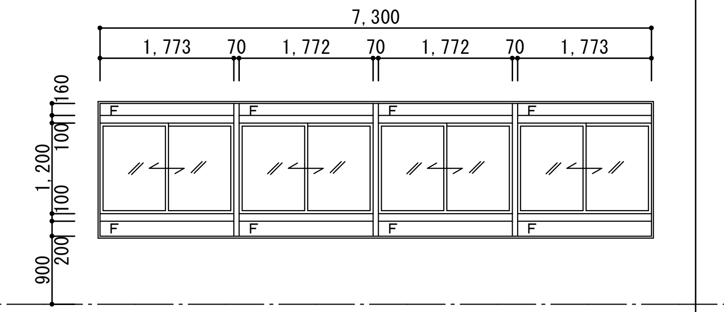
3AW コンテナ室・女子トイレ　6ヶ所



( )内数値は、1階コンテナ室を示す。

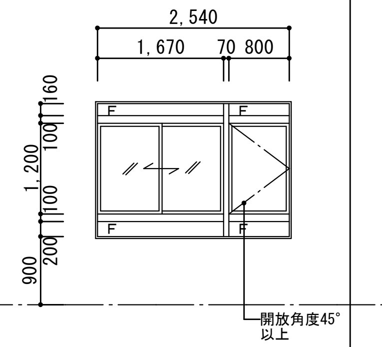
型式	引違連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TS t=4 + A6 + Low-E t =5 (室内側) (女子トイレ) TG t=4 + A6 + Low-E t =5 (室内側) (コンテナ室) 【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式　女子トイレのみアルミ額縁

4AW 普通教室３・５・７・９ 職員室　6ヶ所



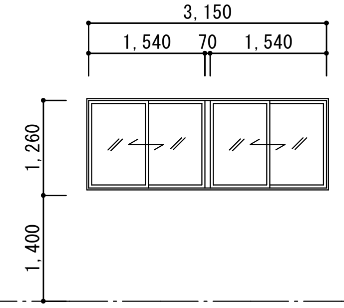
型式	引違窓ランマ付　引違連窓、
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5 (室内側)　【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式

5AW 理科室2・音楽室2 家庭科室（調理）　3ヶ所



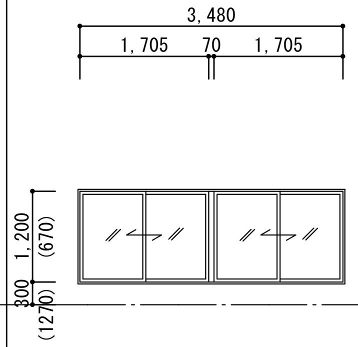
型式	引違FIXランマ付　引違開き連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式

6AW 男子トイレ　4ヶ所



型式	引違連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TS t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、アルミ額縁、クレセント
備考	他付属金物一式

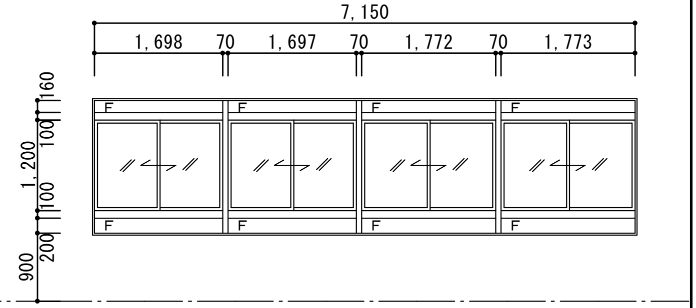
7AW 階段室１　4ヶ所



( )内数値は、1階階段下倉庫を示す。

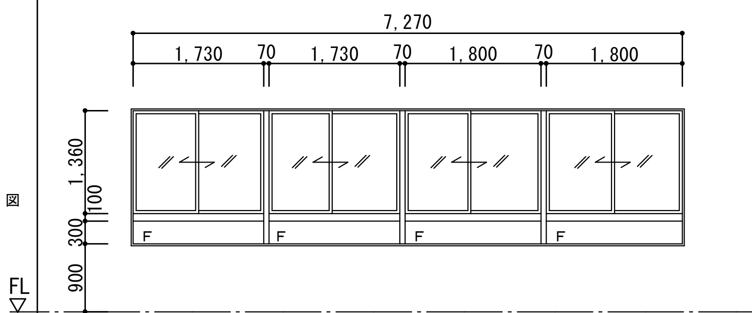
型式	引違連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、アルミ額縁、クレセント
備考	他付属金物一式

8AW 普通教室２・６・10　3ヶ所



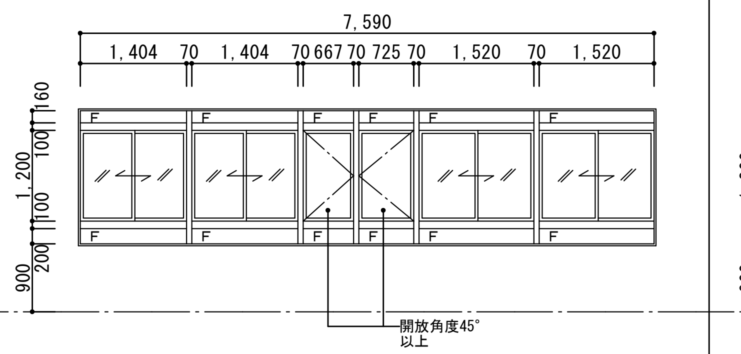
型式	引違窓ランマ付　引違連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式

9AW 普通教室４・８ 特別支援教室７　3ヶ所



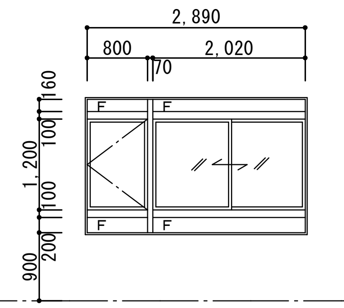
型式	引違+FIX窓　引違+FIX連窓　**防火設備**
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	PW t=6.8 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式

10AW 理科室２・家庭科室・音楽室２・音楽準備室　3ヶ所



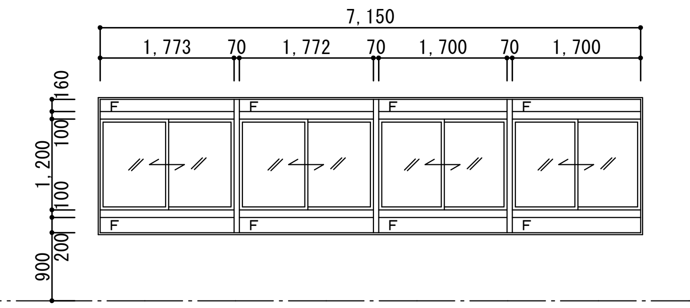
型式	引違+FIX窓ランマ付　引違+FIX連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式

11AW 廊下　3ヶ所



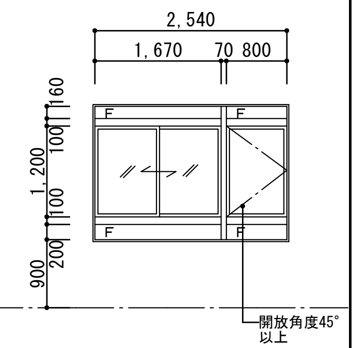
型式	FIX引違ランマ付　FIX引違連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント、アルミ額縁
備考	他付属金物一式

12AW 特別支援教室６・音楽室１ 家庭科室（被覆）・家庭科準備室　3ヶ所



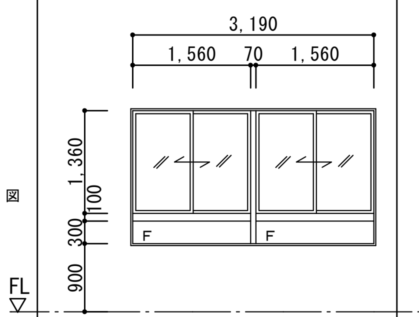
型式	引違窓ランマ付　引違連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式

13AW 技術準備室　1ヶ所



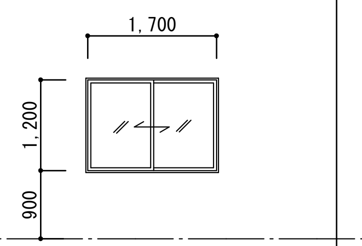
型式	引違排煙外倒ランマ付　引違開き連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント　排煙オペレーター
備考	他付属金物一式

14AW 家庭科室（被覆） 資料室・音楽室１　3ヶ所



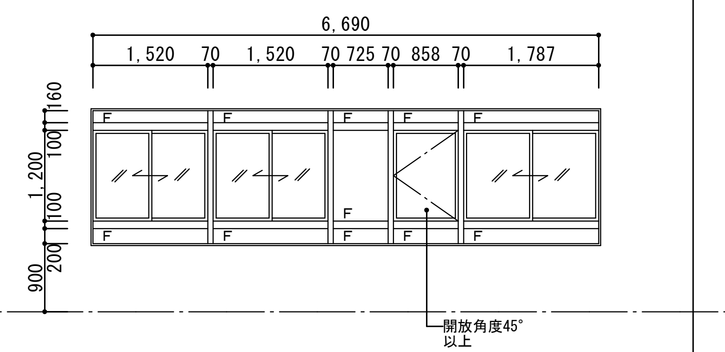
型式	引違+FIX窓　引違+FIX連窓　**防火設備**
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	PW t=6.8 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式

15AW 階段室２塔屋　1ヶ所



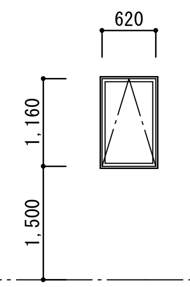
型式	引違窓ランマ付　引違窓　**防火設備**
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	PW t=6.8 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式

16AW 美術室、準備室　1ヶ所



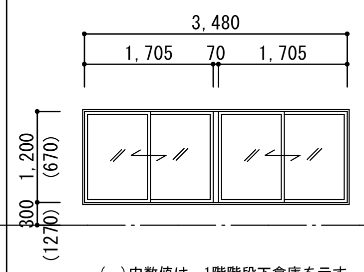
型式	引違窓外倒窓ランマ付　開窓引違連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント、ハンドル
備考	他付属金物一式

17AW 職員更衣室脱衣室　2ヶ所



型式	突出
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TS t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、アルミ額縁
備考	他付属金物一式

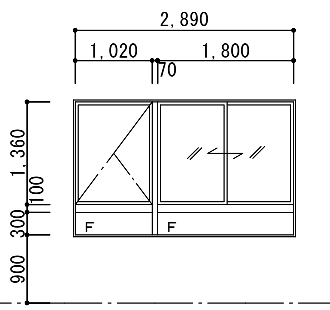
18AW 階段室２　4ヶ所



( )内数値は、1階階段下倉庫を示す。

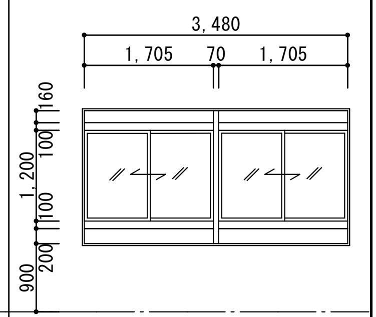
型式	引違連窓　**防火設備**
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	PW t=6.8 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント、アルミ額縁
備考	他付属金物一式

19AW 廊下　3ヶ所



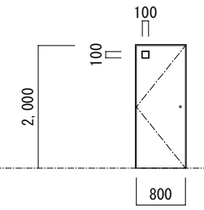
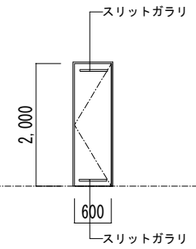
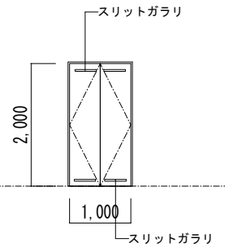
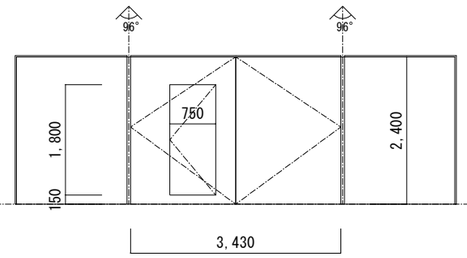
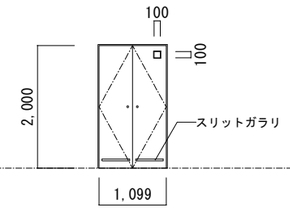
型式	引違+FIX窓　縦辷り+FIX　**防火設備**
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	PW t=6.8 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント、アルミ額縁
備考	他付属金物一式

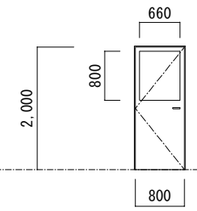
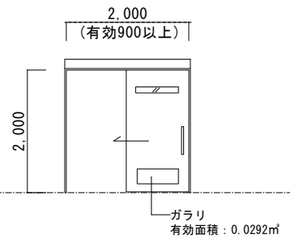
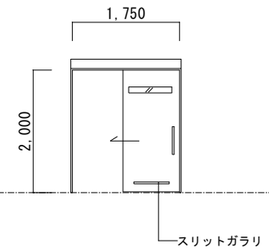
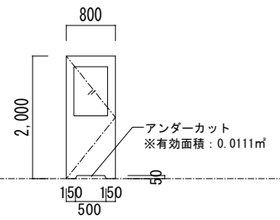
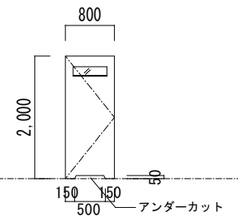
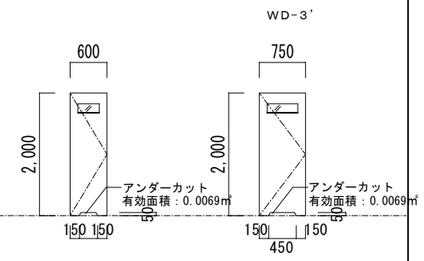
20AW 教育相談室・資料室　3ヶ所

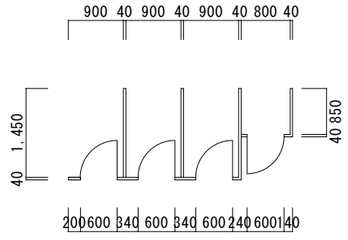
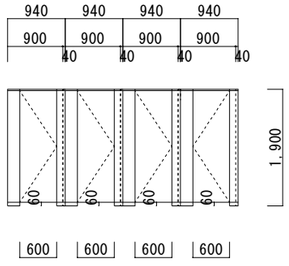
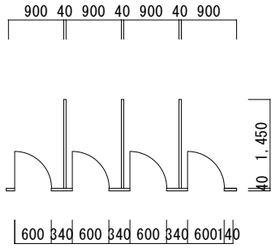
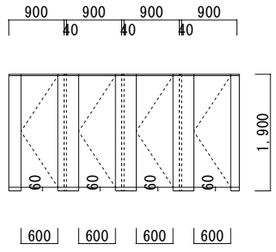
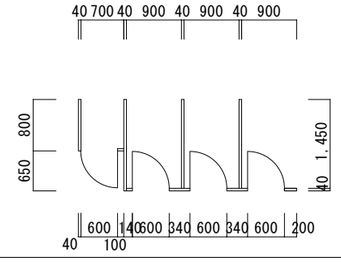
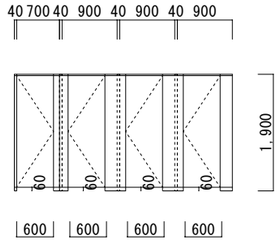


型式	引違連窓
材質見込	アルミ合金押出型材　見込：７０
硝子	TG t=4 + A6 + Low-E t =5（室内側）【日射取得型】
仕上	アルミシルバー（Ｂ－１種）
附属金物、額縁	アルミ水切、戸車、クレセント
備考	他付属金物一式

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印
紫原中学校校舎新築その他本体工事
建具表２　1/100　A－32
鹿児島市建設局建築部建築課

記号	1 SD 階段室倉庫	2 SD ＰＳ点検扉	3 SD ＰＳ点検扉	4 SD 階段室	5 SD ＥＶホール 収納
	2ヶ所	12ヶ所	7ヶ所	8ヶ所	4ヶ所
姿図					
型式	片開きフラッシュ戸	点検口扉、片面フラッシュ扉	点検口扉、片面フラッシュ扉	常時開放両開きフラッシュ防火戸（くぐり戸付） 特定防火設備・遮煙	両開きフラッシュ戸
材質見込	スチール溶融亜鉛メッキ鋼板ｔ＝１．６	スチール溶融亜鉛メッキ鋼板ｔ＝１．６	スチール溶融亜鉛メッキ鋼板ｔ＝１．６　枠：110　扉：40	スチール溶融亜鉛メッキ鋼板ｔ＝１．６　枠：180　扉：40	スチール溶融亜鉛メッキ鋼板ｔ＝１．６
硝子	すりガラス（ア）3	—	—	—	すりガラス（ア）3
仕上	ＳＯＰ	ＳＯＰ	ＳＯＰ	ＳＯＰ	ＳＯＰ
附属金物、額縁	レバーハンドル　附属金物一式	丁番、点検口錠	丁番、点検口錠	煙感連動閉鎖装置一式、他附属金物一式　オートヒンジ、ケースハンドル　ＳＵＳ下枠	レバーハンドル　附属金物一式
備考	シリンダー本締錠　丁番　ＳＵＳ下枠	ゴムストッパー付戸当り　附属金物一式	他附属金物一式	子扉（ケースハンドル　くぐり戸ヒンジ付）	シリンダー本締錠　丁番　ＳＵＳ下枠

記号	6 SD 屋上塔屋	1 LSD バリアフリートイレ	2 LSD 特別支援教室２	1 WD 各科準備室	2 WD 職員更衣室	3 WD 職員更衣室ＳＷ　3' WD 特別支援教室２便所
	1ヶ所	4ヶ所	1ヶ所	8ヶ所	2ヶ所	3ヶ所
姿図						
型式	片開き戸	ハンガードア		片開きフラッシュ戸		片開きフラッシュ戸
材質見込	スチール溶融亜鉛メッキ鋼板ｔ＝１．６	スチール溶融亜鉛メッキ鋼板ｔ＝１．６　枠:130　扉:40		見込：３６		見込：３６
硝子	PW t=6.8 + Ａ６ + Low-E　t＝5（室内側）　【日射取得型】	すりガラス t=3		すりガラス t=3		すりガラス t=3
仕上	ＳＯＰ	ＳＯＰ		ポリ合板　厚：４．０mm		ポリ合板　厚：４．０mm
附属金物、額縁	レバーハンドル　附属金物一式	ハンガーレール、握手、表示錠、非常開放装置		戸当、ＳＵＳＴ番、レバーハンドル、シリンダー錠、ドアクローザー		戸当、ＳＵＳＴ番、レバーハンドル、表示錠、ドアクローザー
備考	シリンダー錠、レバーハンドル、ドアクローザー、丁番、アルミ額縁 SUS下枠　他附属金物一式	他附属金物一式		他付属金物一式		他付属金物一式

記号	1 TB 女子トイレ	2 TB 女子トイレ	3 TB 男子トイレ
	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所
姿図	（平面）  （正面） 	（平面）  （正面） 	（平面）  （正面） 
型式	トイレブース（巾木タイプ）		
材質見込	アルミ　ペーパーコア　見込40		
硝子			
仕上	高圧メラミン樹脂化粧板		
附属金物、額縁	付属金物一式　表示錠、非常開放装置		
	中心吊グレビティヒンジ、戸当り帽子掛け		

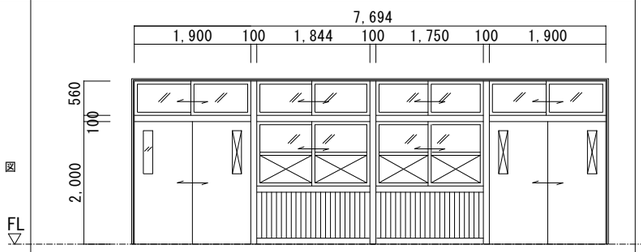
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事

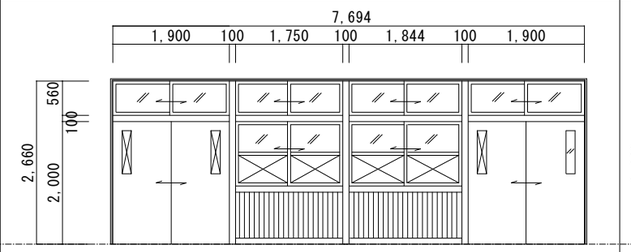
建具表３　1/100　Ａ－33

鹿児島市建設局建築部建築課

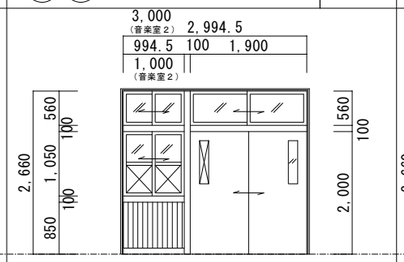
記号	1 WP	特別支援教室２・３・７　職員室 普通教室１・２・３・４・５・６・７・８・９・１０	１４ヶ所



記号	2 WP	特別支援教室４・５・６	３ヶ所

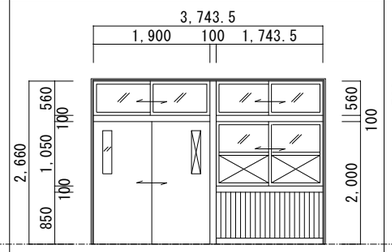


記号	3 WP　3A WP	木工室・理科室１・音楽室２	３ヶ所

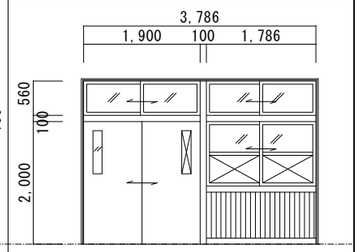


※WP-3Aは音楽室２を示す

記号	4 WP	特別支援教室１	１ヶ所

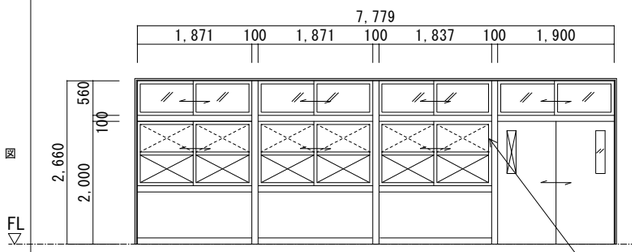


記号	5 WP	技術機械室 音楽準備室	２ヶ所

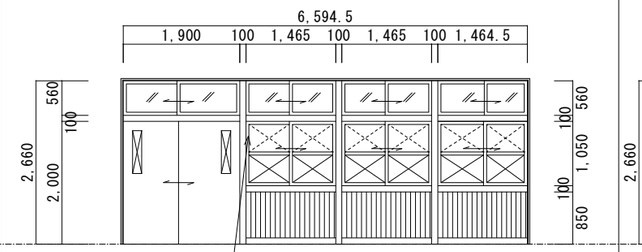


型　式	引違い戸(指詰め防止材付)+引違い窓+ランマ引違い窓　　木部はすべてＣＬ塗
材質見込	戸材質：木製フラッシュ(中骨付)　見込：３６　枠：集成材
硝　子	透明ガラスｔ３　　部　すり板ガラスｔ３
仕　上	引戸：厚4.0 シナ合板貼　腰壁室内側：認証かごしま杉板貼　腰壁廊下側：厚5.5 シナ合板貼
附属金物、額縁	引手、ステンレス戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他附属金物一式
備　考	

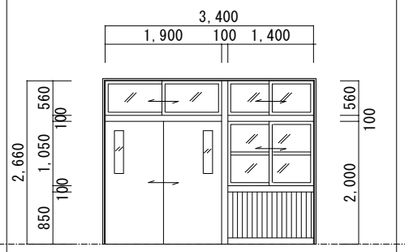
記号	6 WP	理科室２・図書室・家庭科室（調理）・美術室	４ヶ所



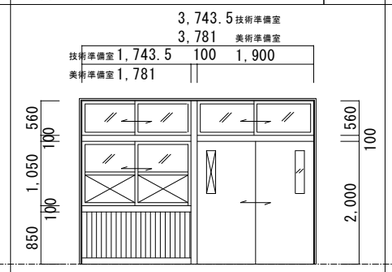
記号	7 WP	木工室・理科室１・図書室	３ヶ所



記号	8 WP	教育相談室・資料室	３ヶ所

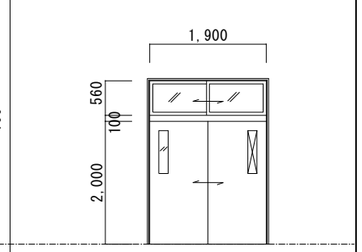


記号	9 WP　9A WP	技術準備室・美術準備室	２ヶ所



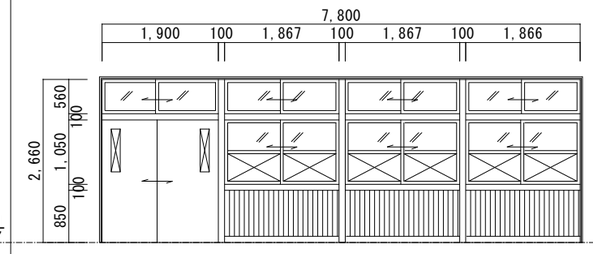
※WP-9Aは美術準備室を示す

記号	10 WP	資料室・家庭科室（被服） 理科準備室・美術室・音楽室１	５ヶ所

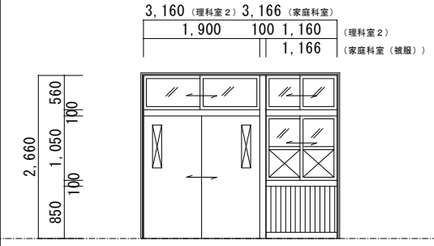


型　式	引違い戸(指詰め防止材付)+引違い窓+ランマ引違い窓　　木部はすべてＣＬ塗
材質見込	戸材質：木製フラッシュ(中骨付)　見込：３６　枠：集成材
硝　子	透明ガラスｔ３　　部　すり板ガラスｔ３　　部　すり板ガラスｔ３（理科室２・美術室・理科室1・木工室）
仕　上	引戸：厚4.0 シナ合板貼　腰壁室内側：認証かごしま杉板貼　腰壁廊下側：厚5.5 シナ合板貼
附属金物、額縁	引手、ステンレス戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他附属金物一式
備　考	

記号	11 WP	音楽室１	１ヶ所

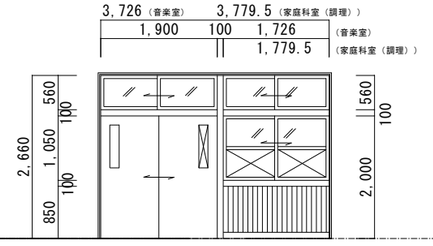


記号	12 WP　12A WP	家庭科室（被服）・理科室２	２ヶ所



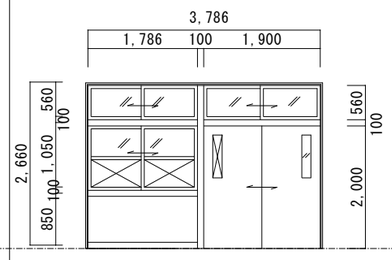
※WP-12Aは家庭科室（被覆）を示す

記号	13 WP　13A WP	家庭科室（調理）・音楽室２	２ヶ所



※WP-13Aは音楽室２を示す

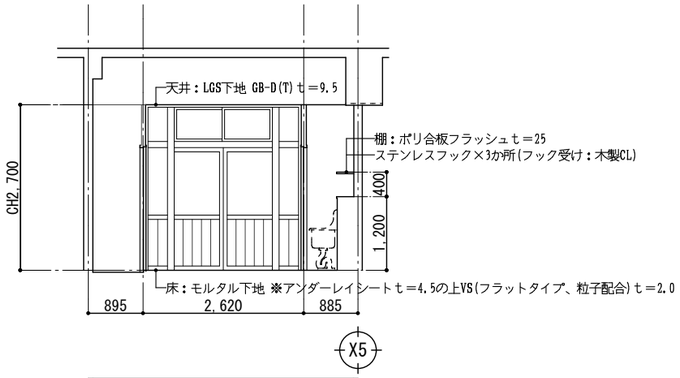
記号	14 WP	家庭科準備室	１ヶ所



型　式	引違い戸(指詰め防止材付)+引違い窓+ランマ引違い窓　　木部はすべてＣＬ塗
材質見込	戸材質：木製フラッシュ(中骨付)　見込：３６　枠：集成材
硝　子	透明ガラスｔ３　　部　すり板ガラスｔ３
仕　上	引戸：厚4.0 シナ合板貼　腰壁室内側：認証かごしま杉板貼　腰壁廊下側：厚5.5 シナ合板貼
附属金物、額縁	引手、ステンレス戸車、ステンレス敷居、引違い戸錠、クレセント、他附属金物一式

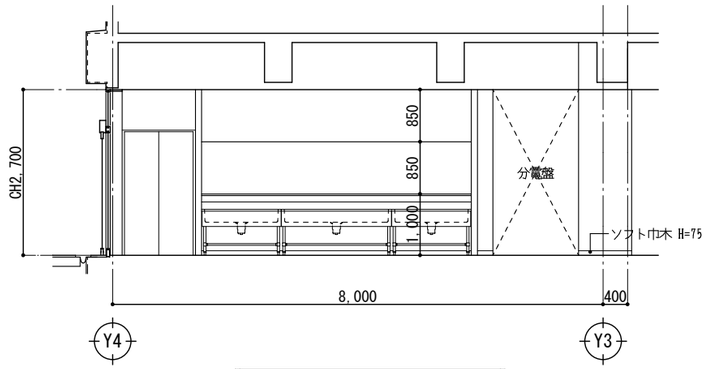
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
建具表４	1/100	Ａ－34
鹿児島市建設局建築部建築課		

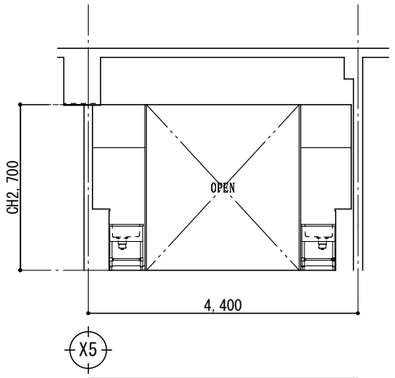


A面展開図　S＝1/100

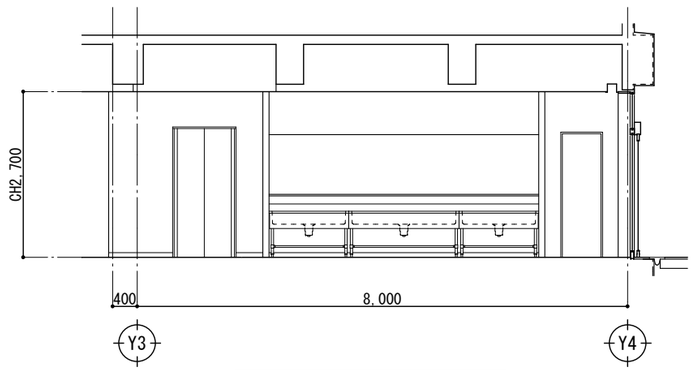
※アンダーレイシートは、1階のみ



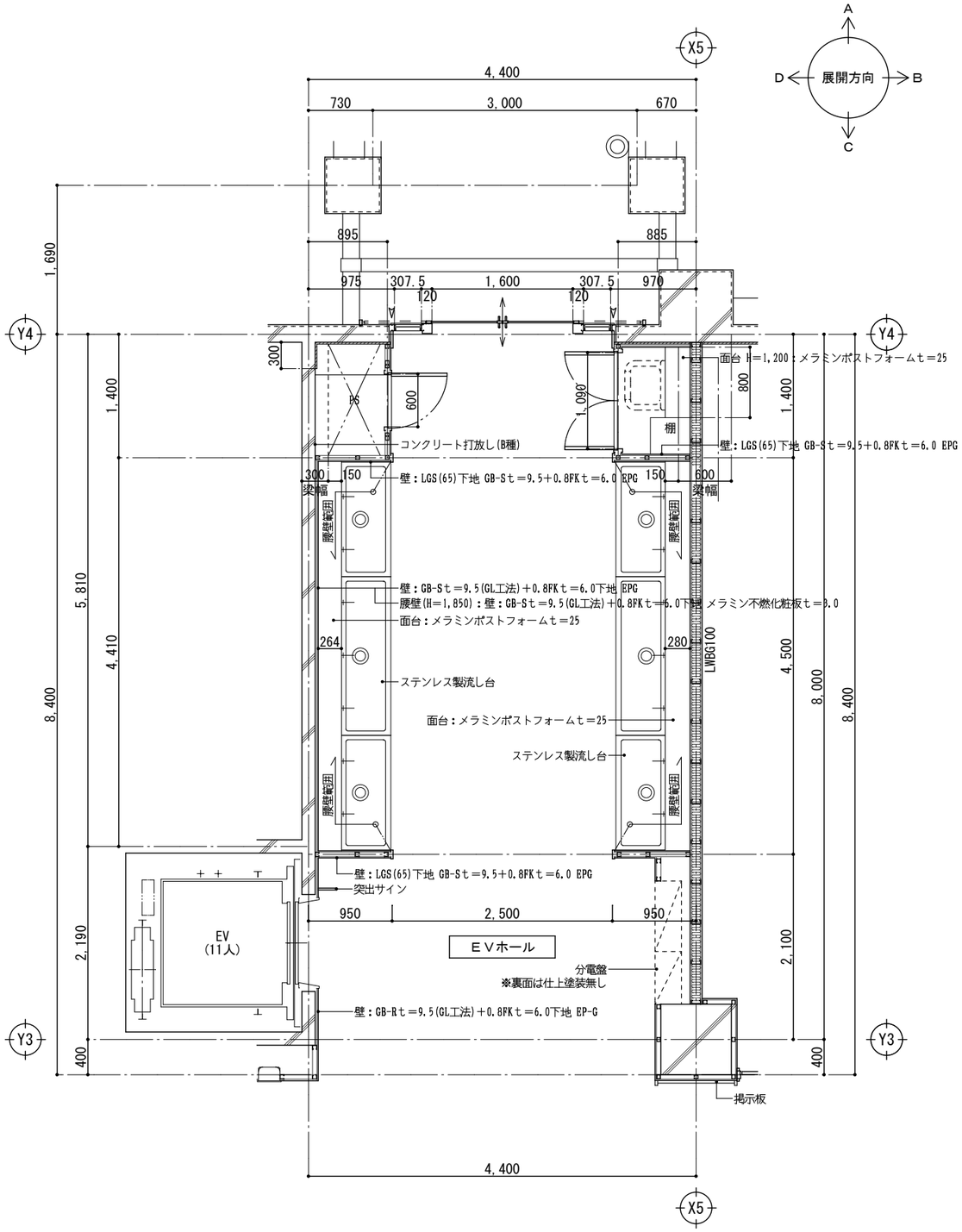
B面展開図　S＝1/100



C面展開図　S＝1/100

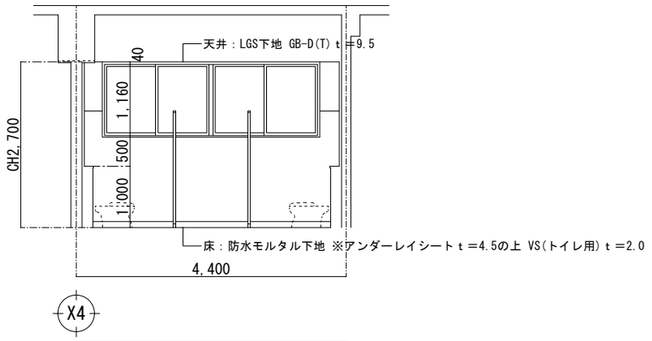


B面展開図　S＝1/100



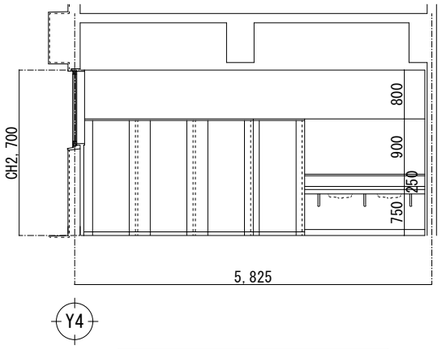
ＥＶホール平面詳細図　S＝1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	ＥＶホール詳細図　1/60	A－35
	鹿児島市建設局建築部建築課	

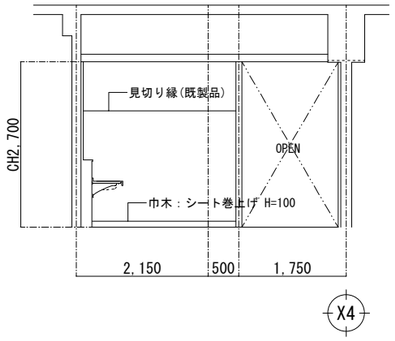


A 面展開図　S＝1/100

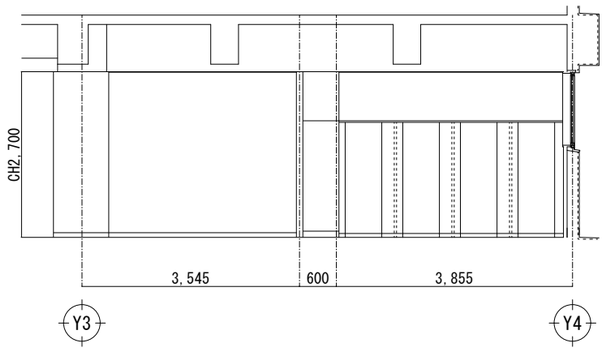
※アンダーレイシートは、1階のみ



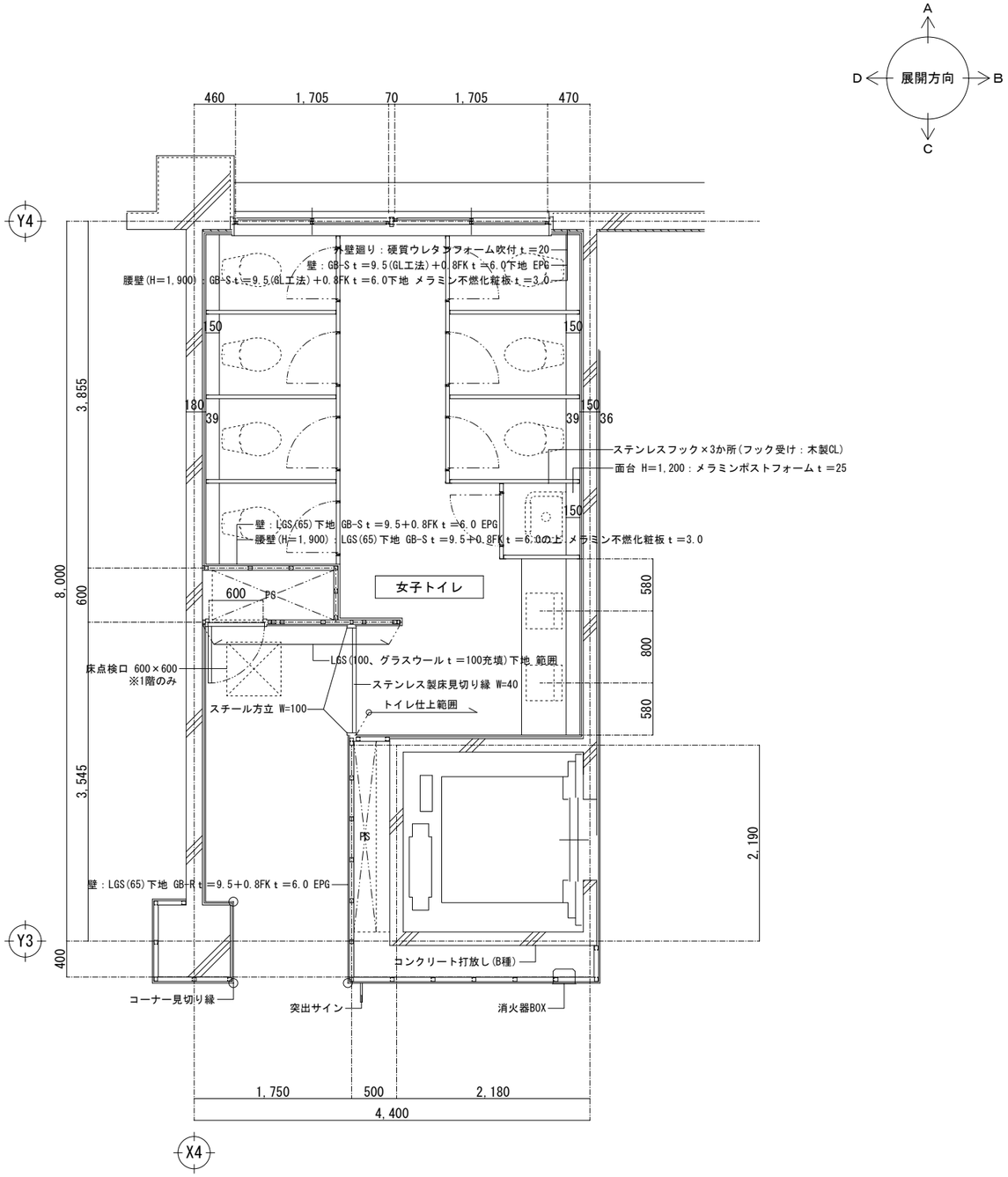
B 面展開図　S＝1/100



C 面展開図　S＝1/100

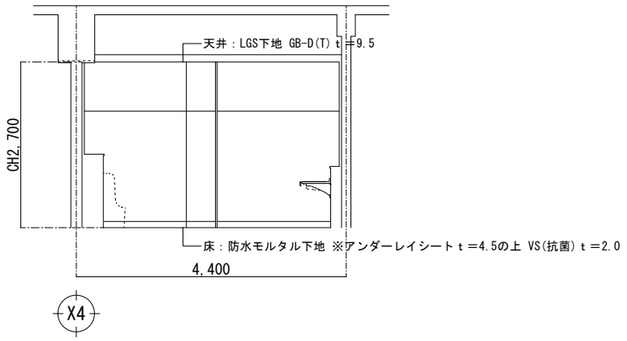


D 面展開図　S＝1/100



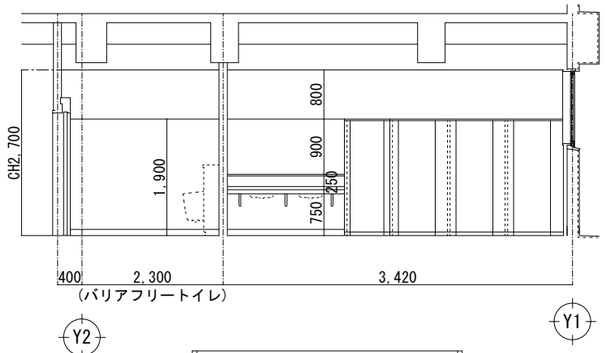
女子トイレ平面詳細図　S＝1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	女子トイレ詳細図	1/60	A－36
	鹿児島市建設局建築部建築課		

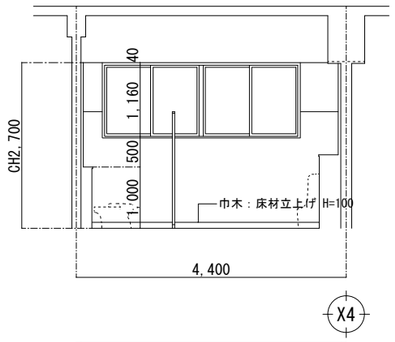


A 面展開図　S＝1/100

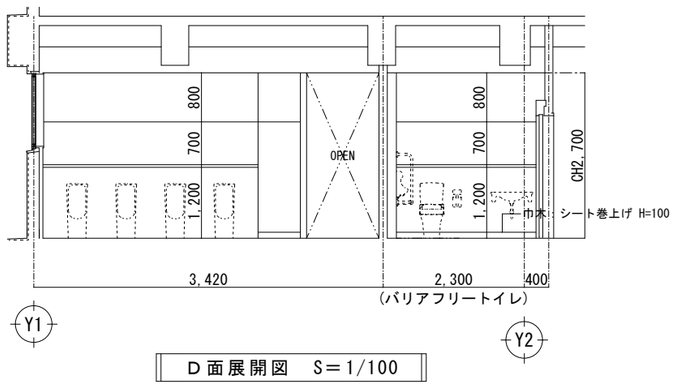
※アンダーレイシートは、1階のみ



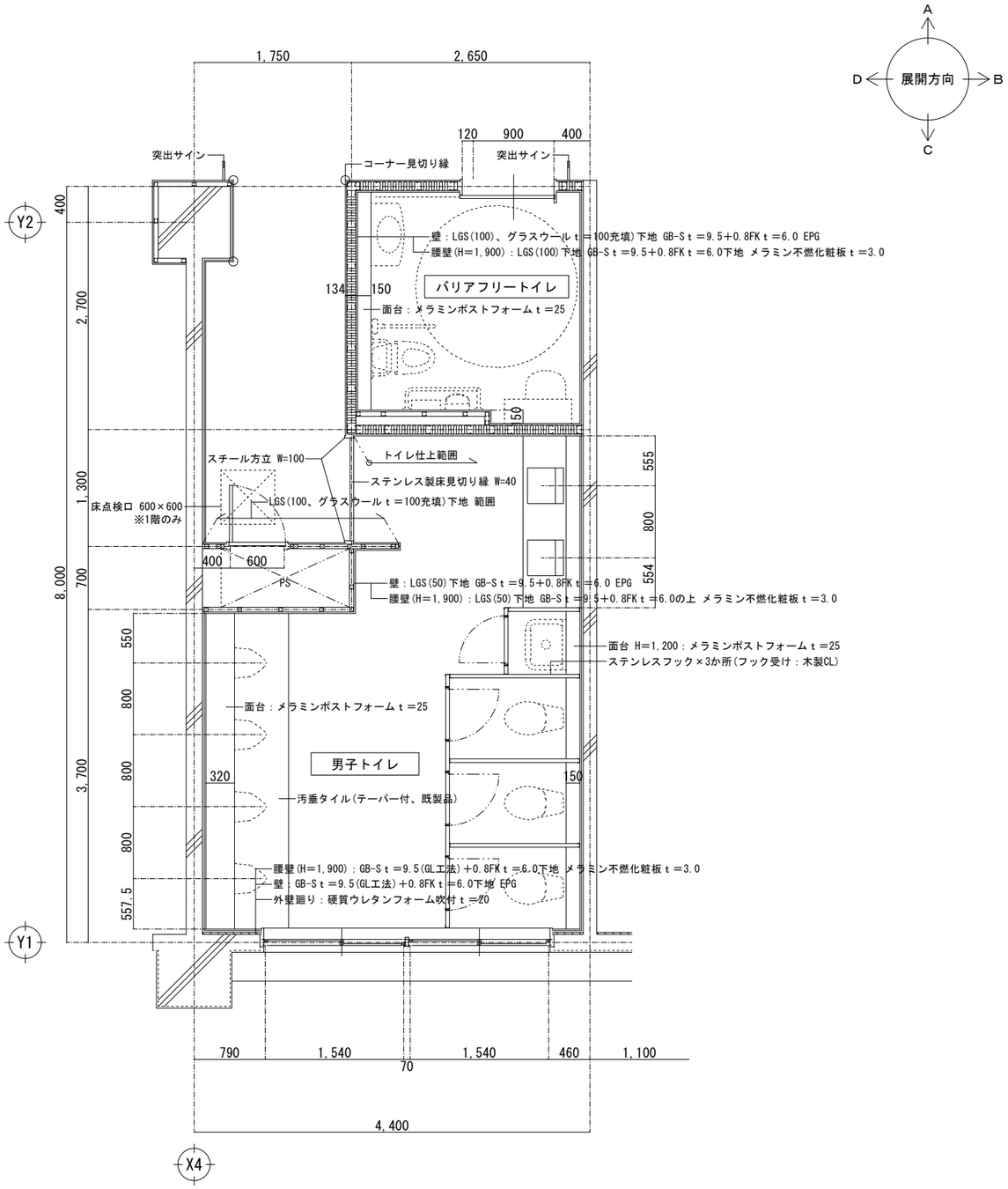
B 面展開図　S＝1/100



C 面展開図　S＝1/100

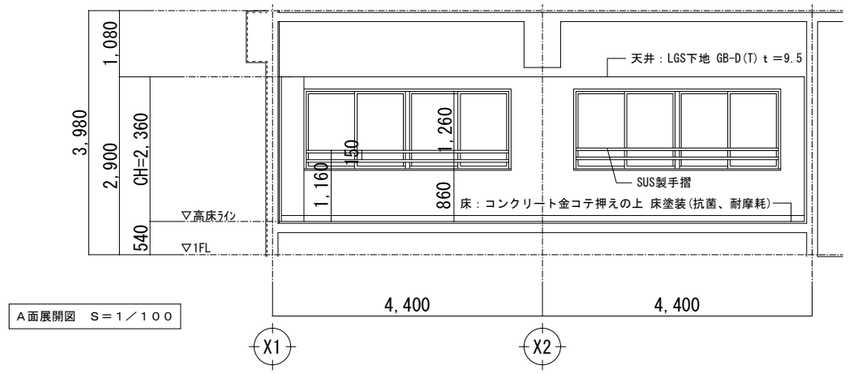


D 面展開図　S＝1/100

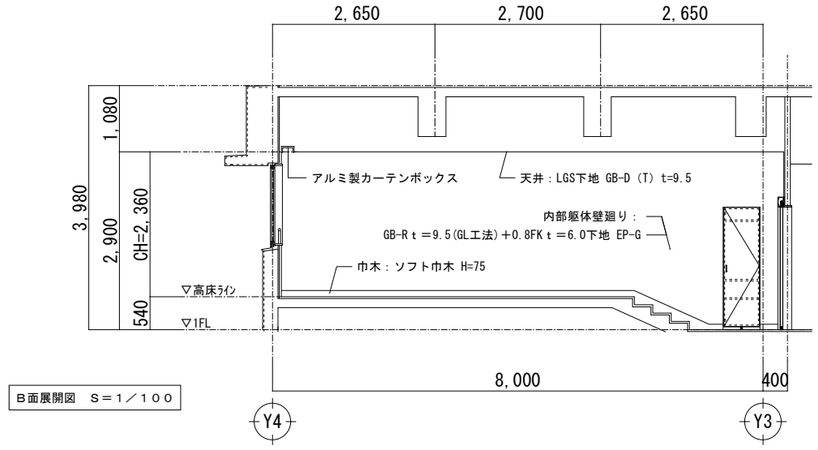


男子トイレ平面詳細図　S＝1/60

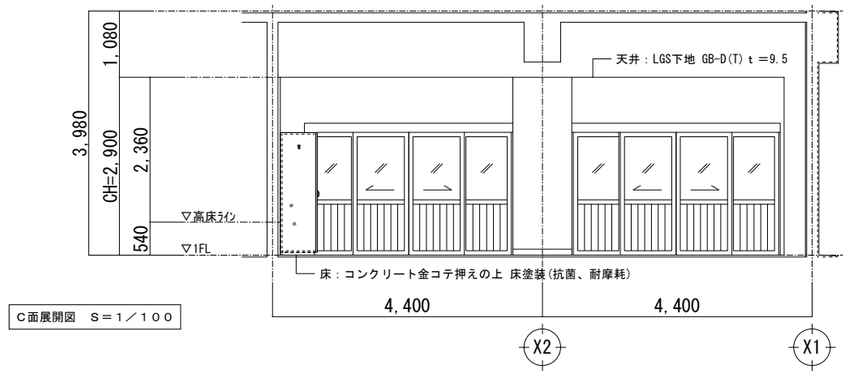
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	男子トイレ詳細図	1/60	A－37
	鹿児島市建設局建築部建築課		



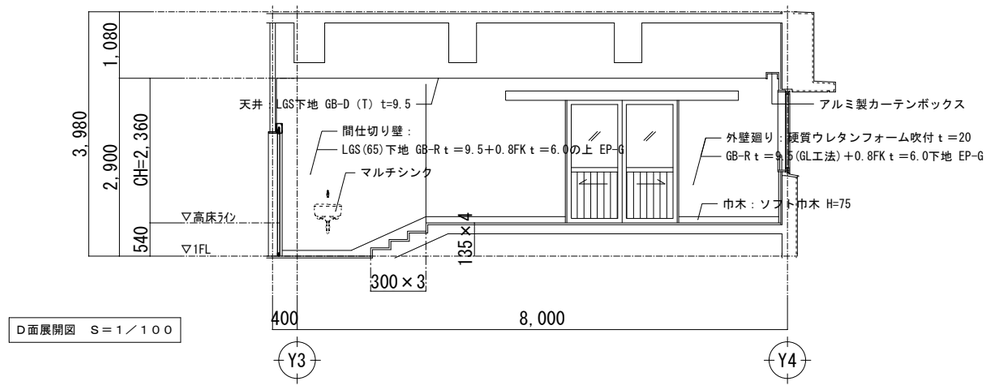
A面展開図　S＝1／100



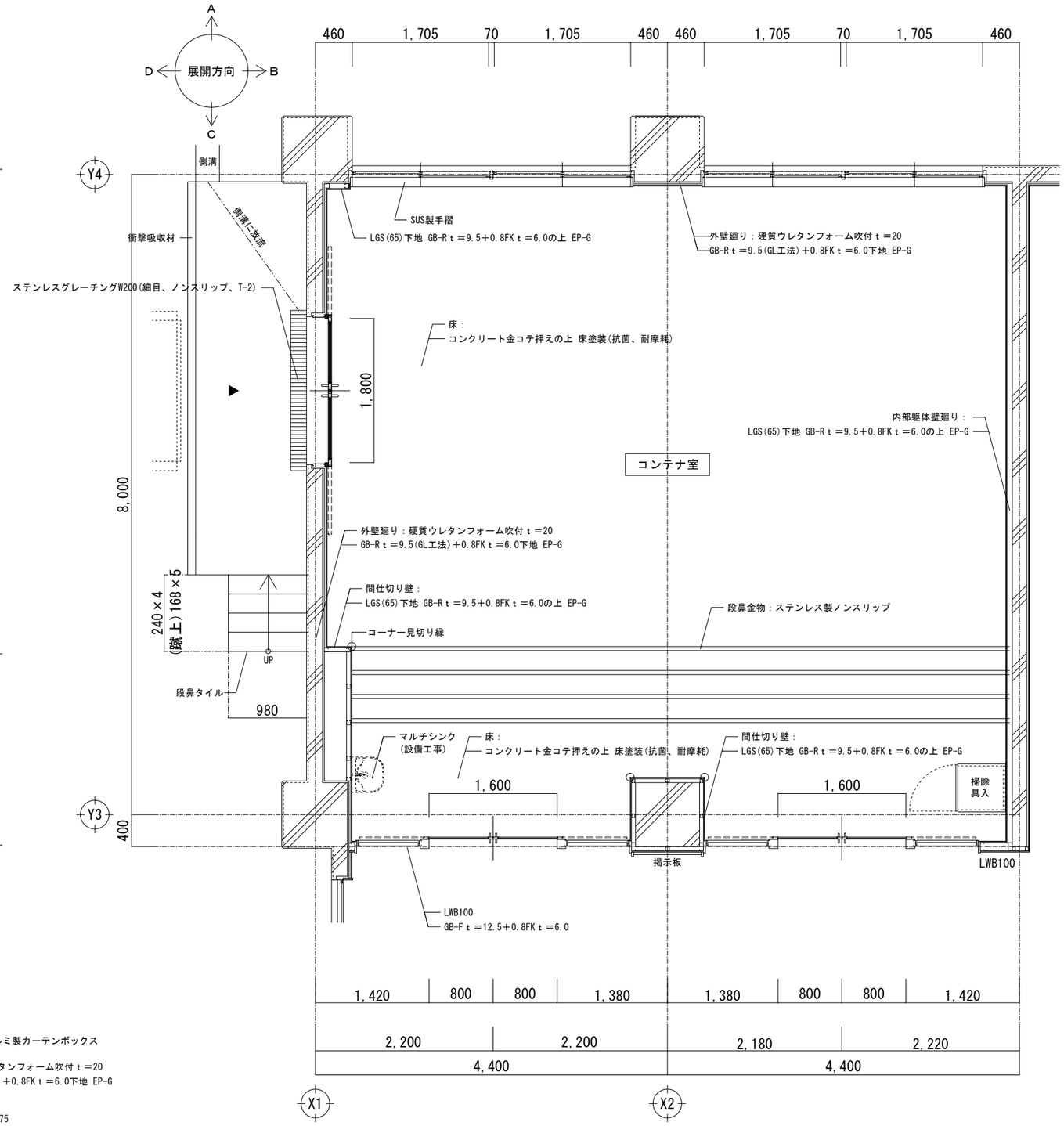
B面展開図　S＝1／100



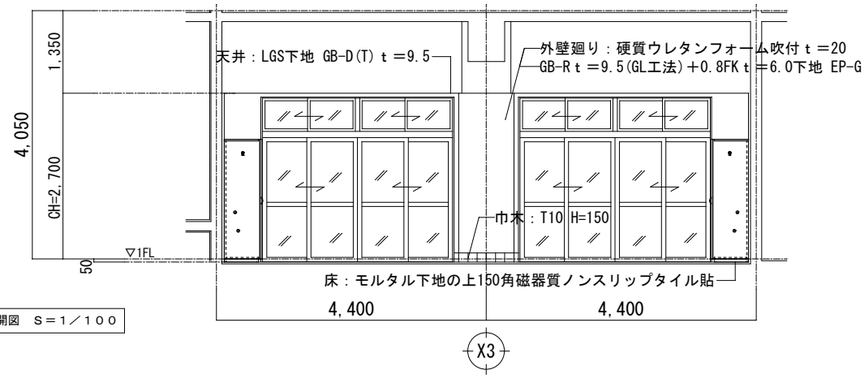
C面展開図　S＝1／100



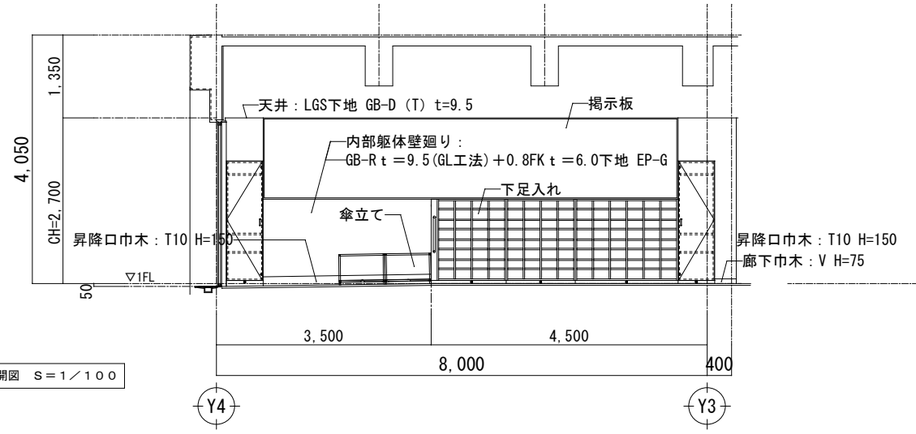
D面展開図　S＝1／100



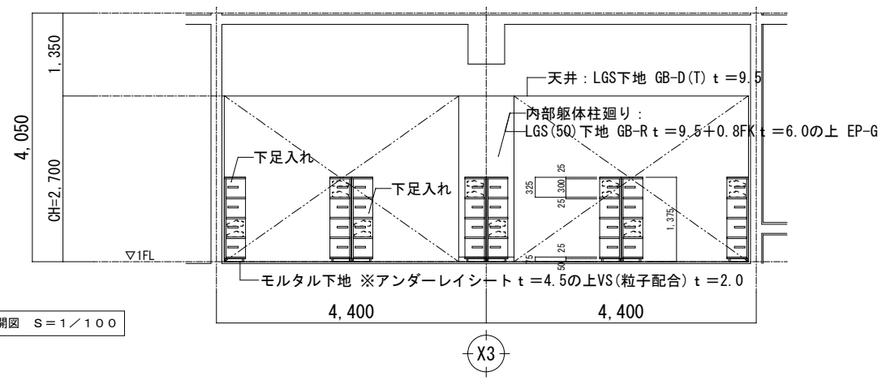
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	コンテナ室 詳細図	1/60	A－38
	鹿児島市建設局建築部建築課		



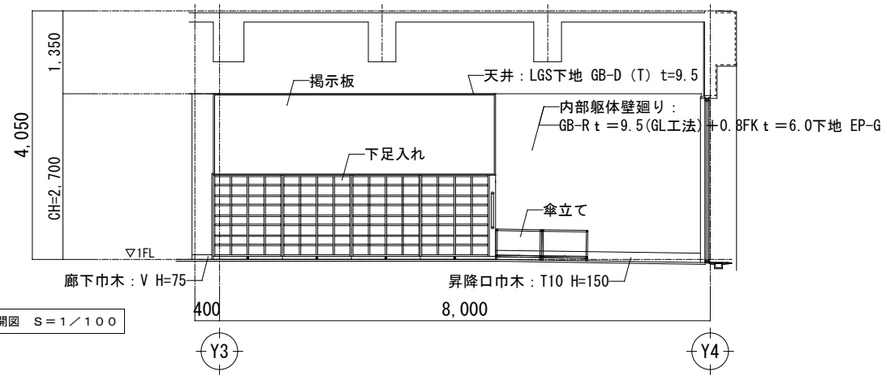
A面展開図　S＝1／100



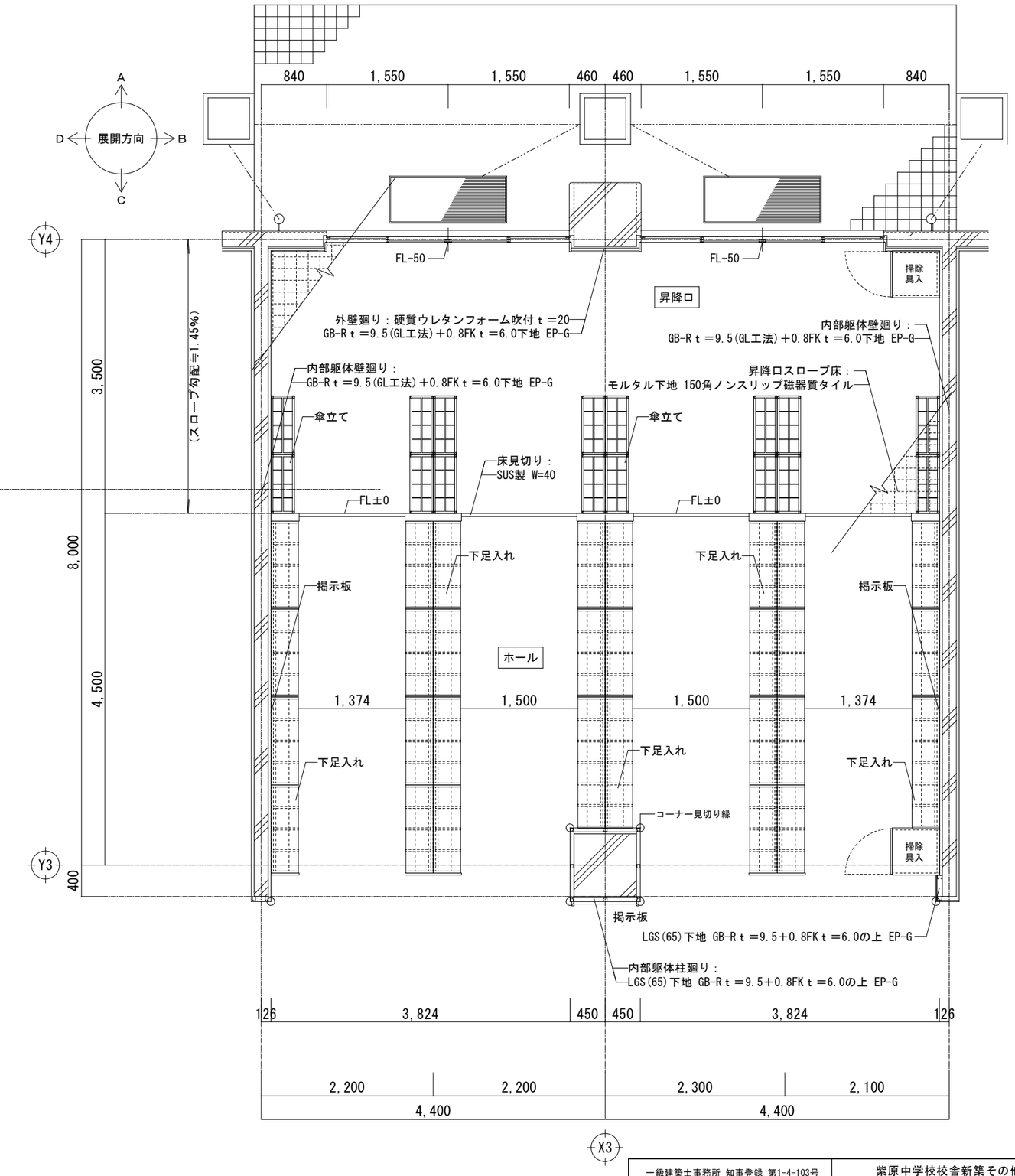
B面展開図　S＝1／100



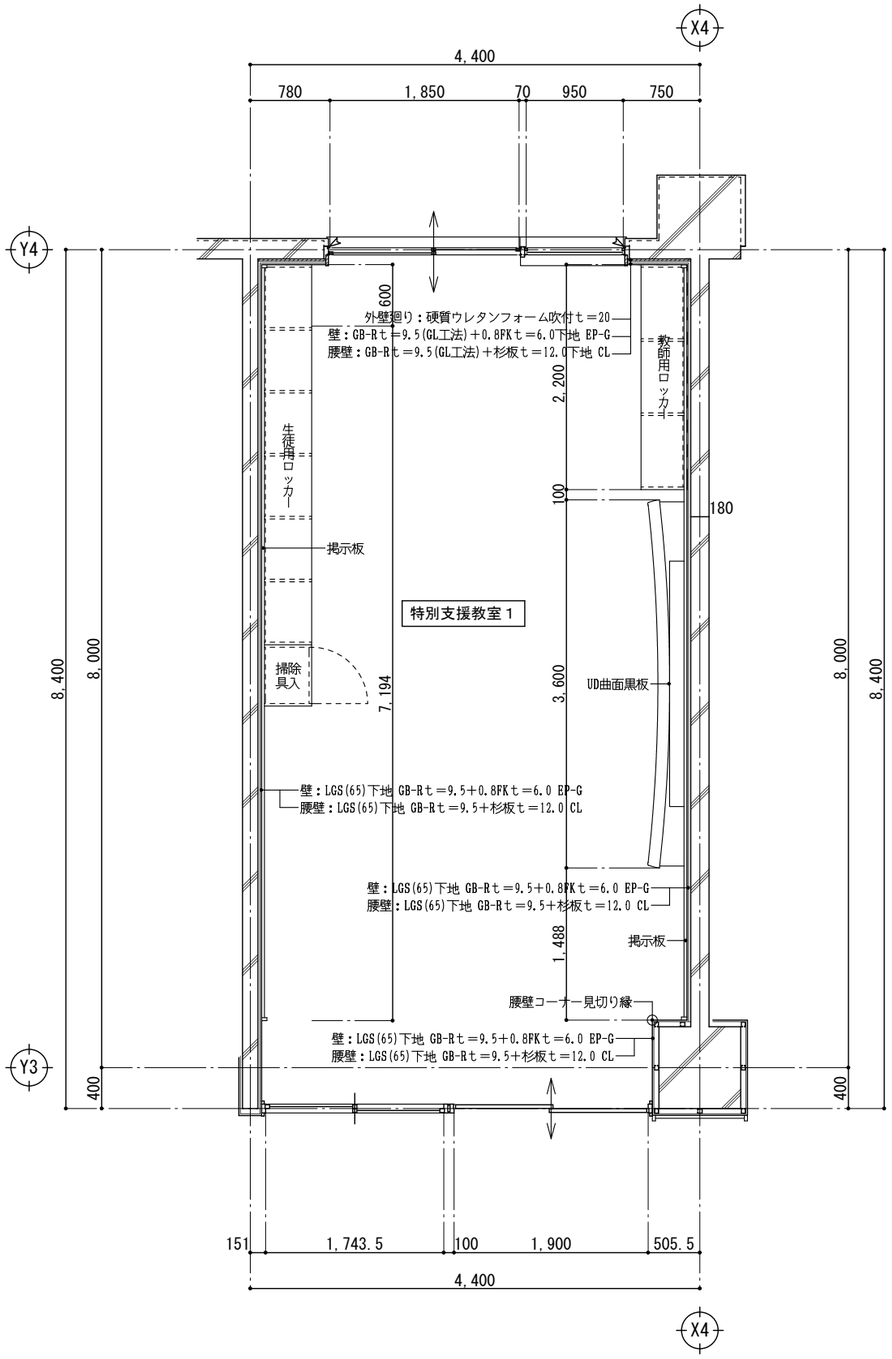
C面展開図　S＝1／100

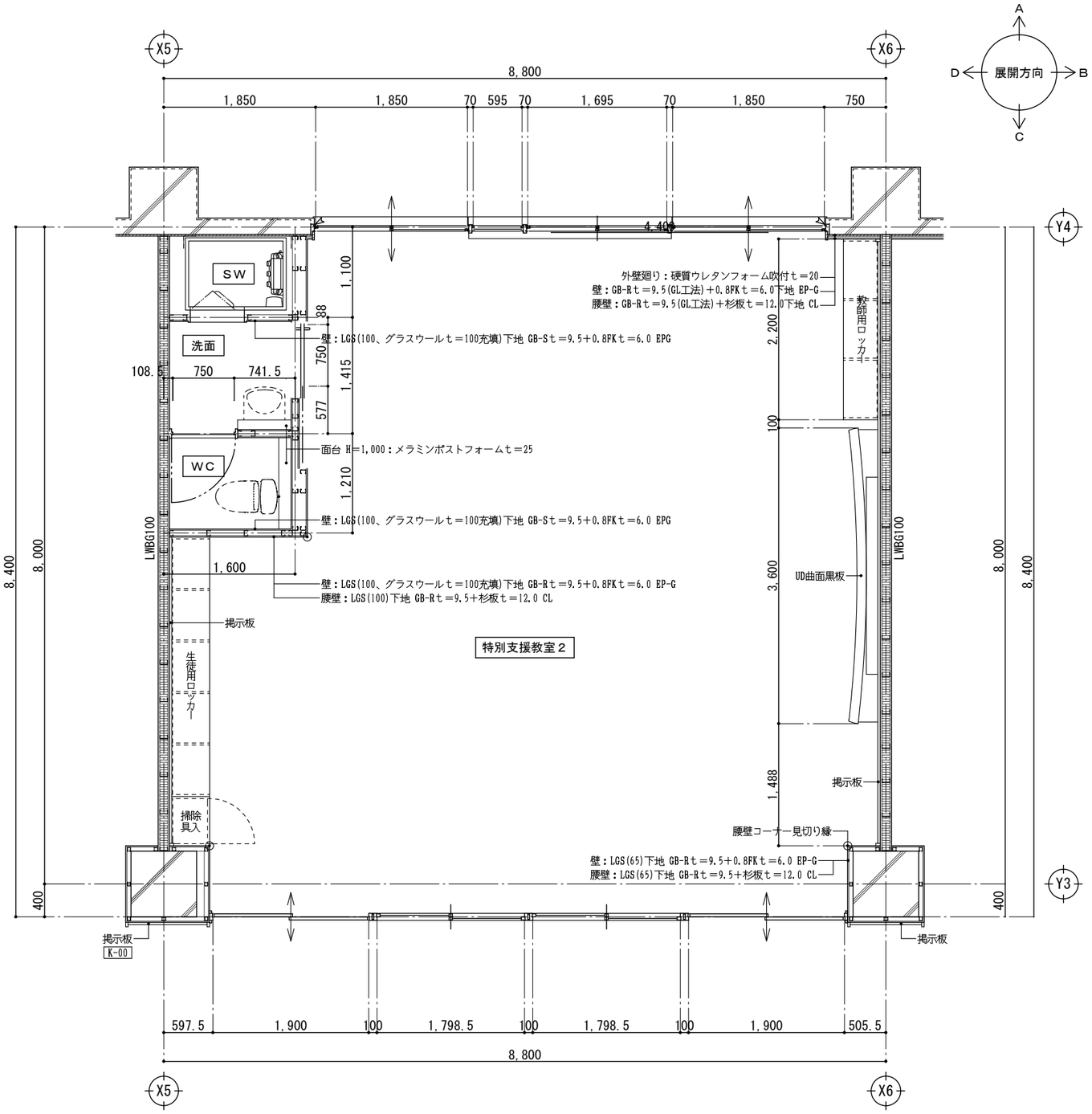


D面展開図　S＝1／100



一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	昇降口 詳細図	1/60	A－39
	鹿児島市建設局建築部建築課		

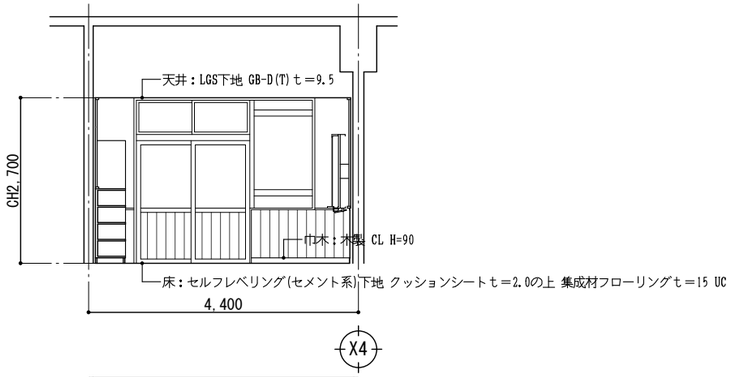




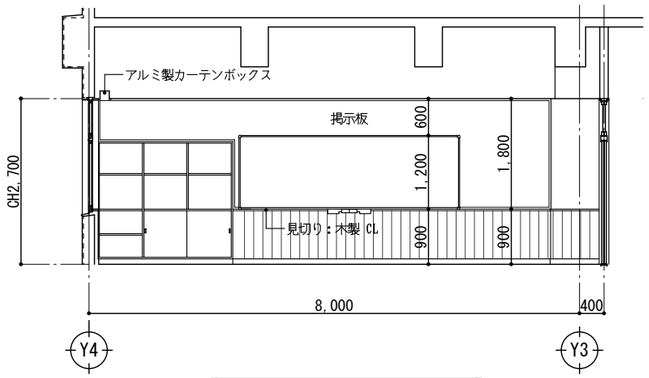
特別支援教室１・2平面詳細図　S＝1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	特別支援教室１・2 詳細図１	1/60	A－40
	鹿児島市建設局建築部建築課		

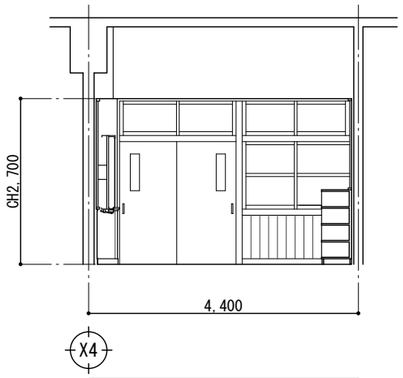
特別支援教室１



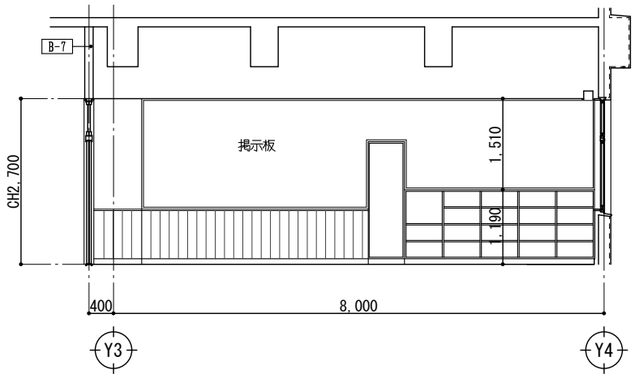
Ａ面展開図　S＝1/100



Ｂ面展開図　S＝1/100

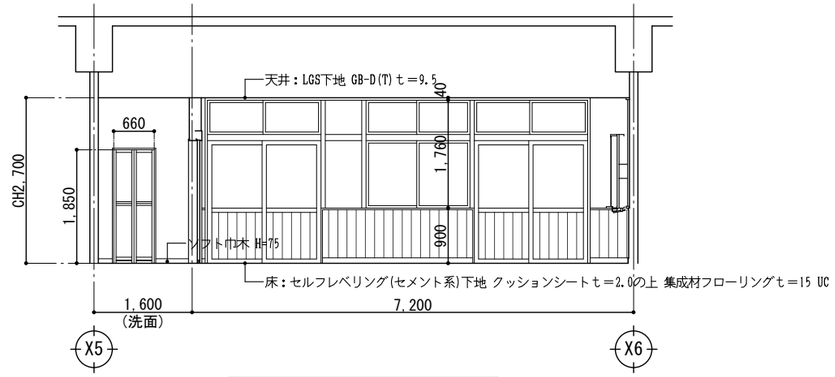


Ｃ面展開図　S＝1/100

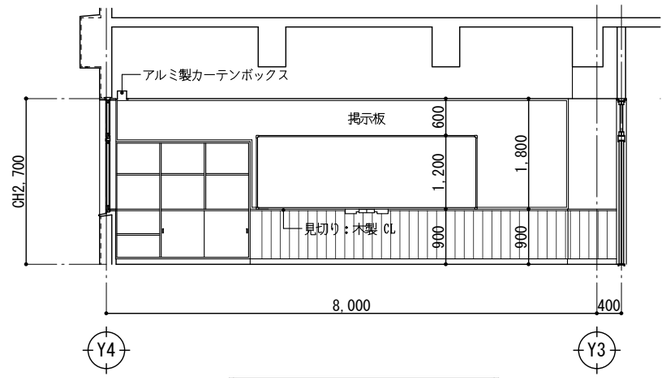


Ｄ面展開図　S＝1/100

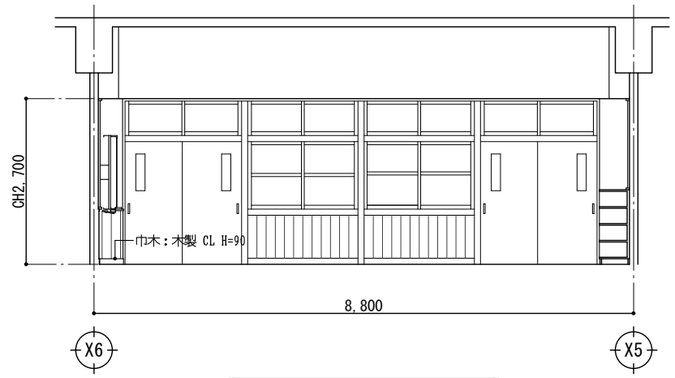
特別支援教室２



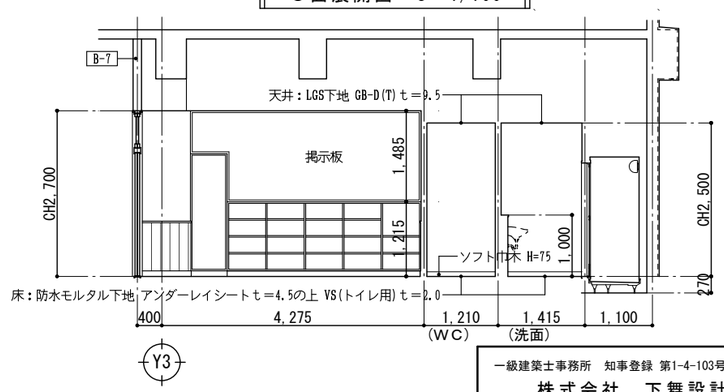
Ａ面展開図　S＝1/100



Ｂ面展開図　S＝1/100

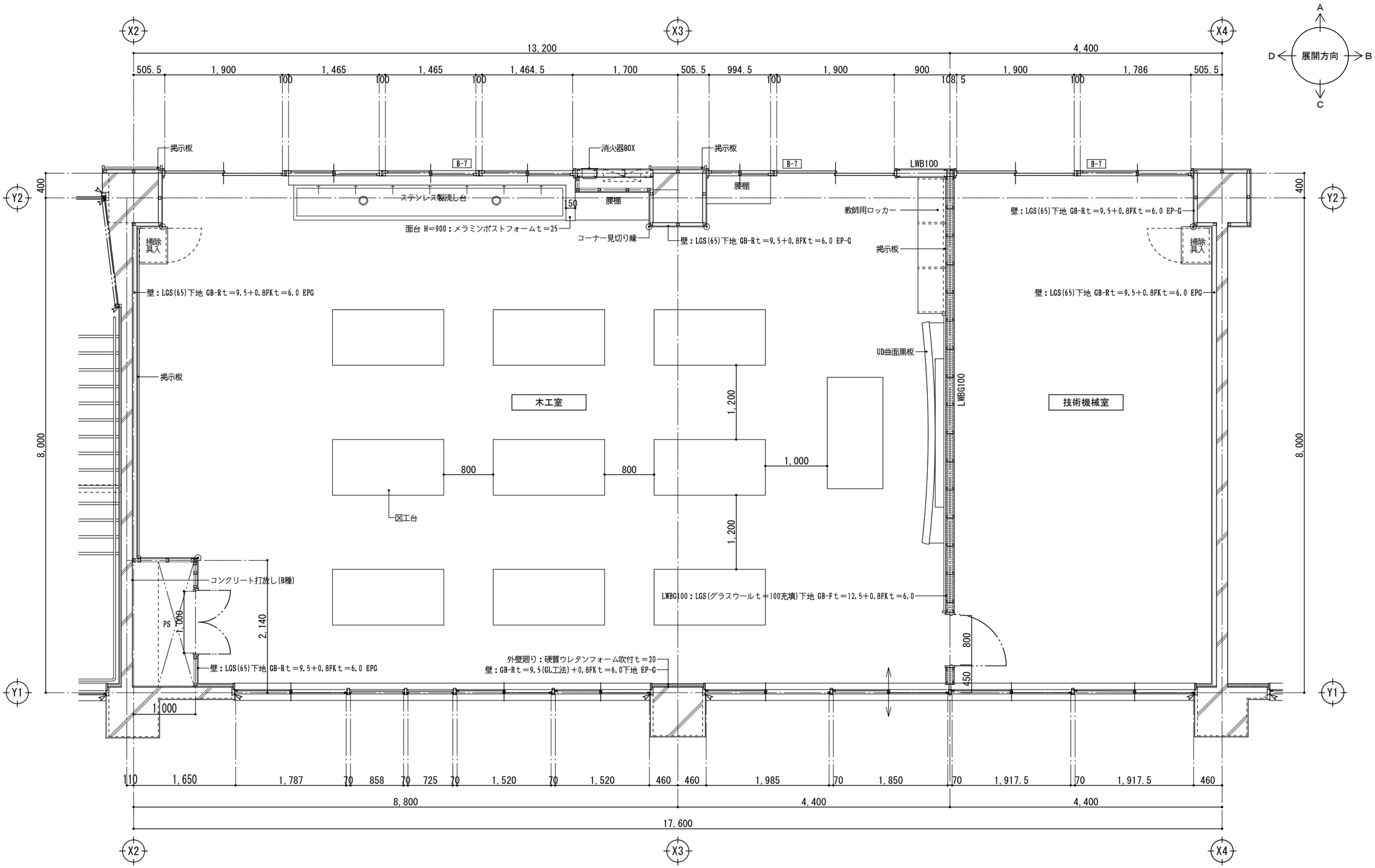


Ｃ面展開図　S＝1/100



Ｄ面展開図　S＝1/100

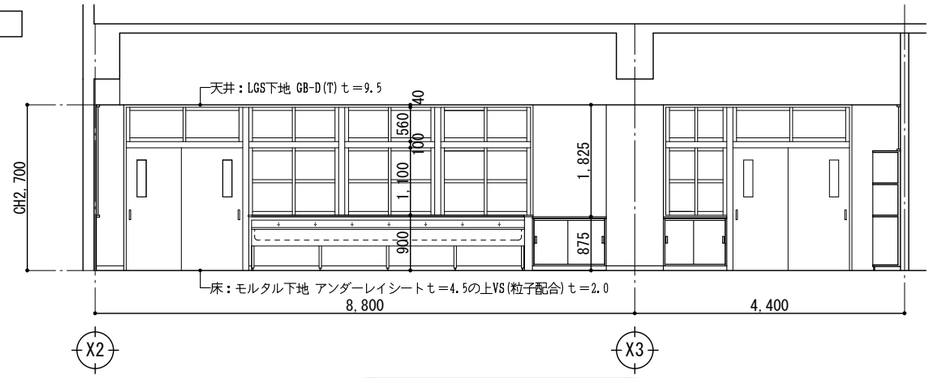
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	特別支援教室１・２ 詳細図２	1/100	Ａ－41
	鹿児島市建設局建築部建築課		



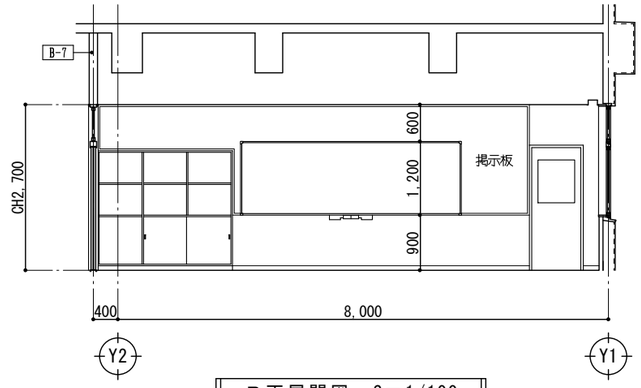
木工室・技術機械室平面詳細図　S=1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	木工室 詳細図 1	1/60	A－42
	鹿児島市建設局建築部建築課		

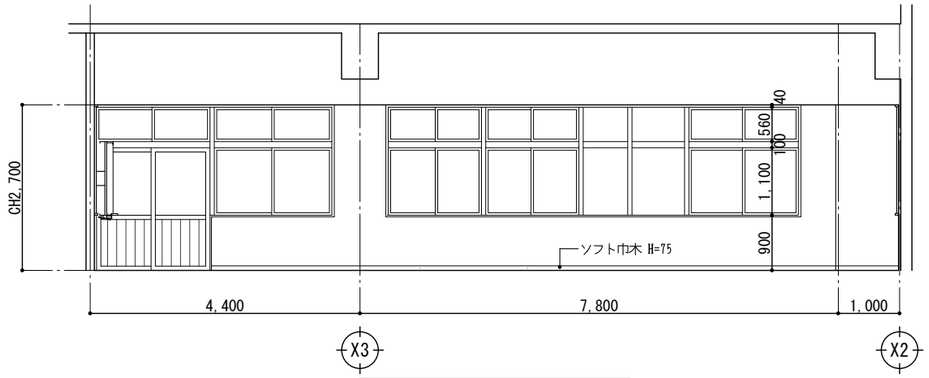
木工室



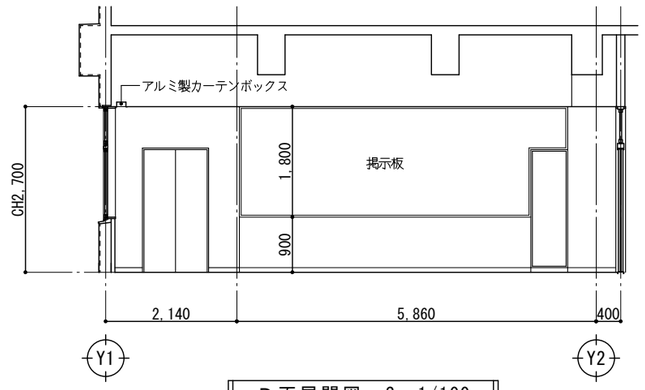
A面展開図　S＝1/100



B面展開図　S＝1/100

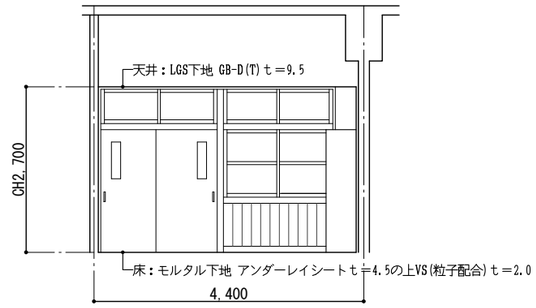


C面展開図　S＝1/100

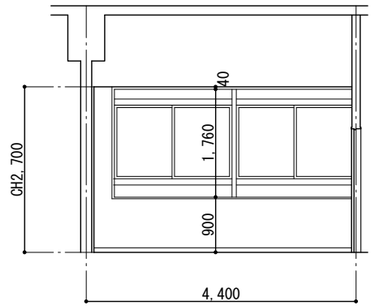


D面展開図　S＝1/100

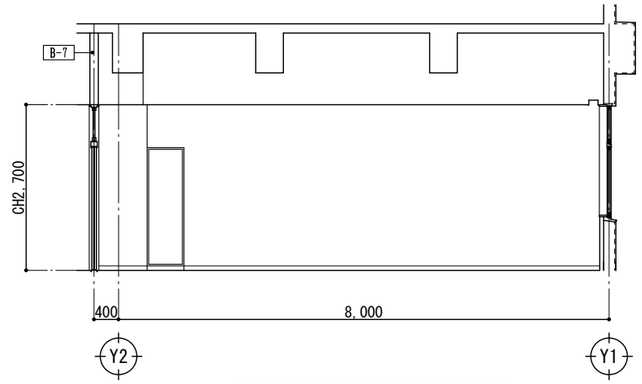
技術機械室



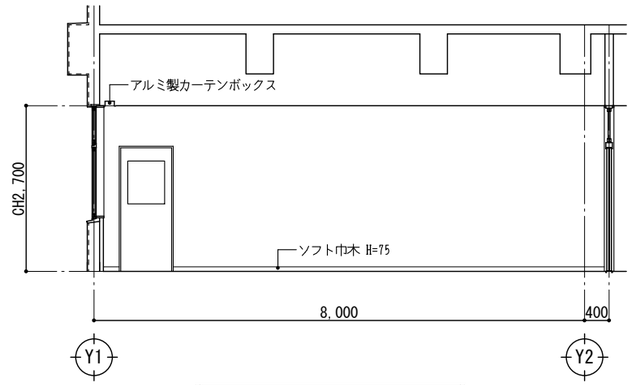
A面展開図　S＝1/100



C面展開図　S＝1/100

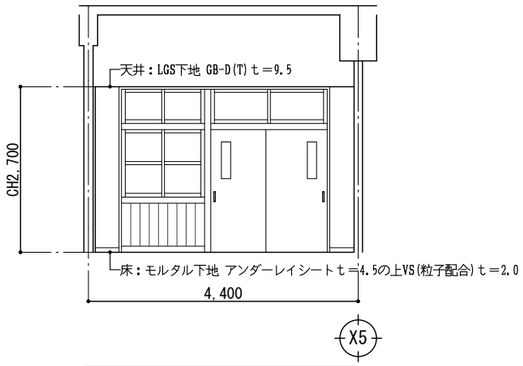


B面展開図　S＝1/100

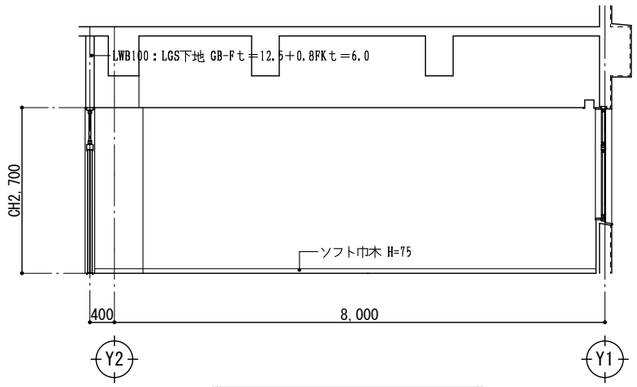


D面展開図　S＝1/100

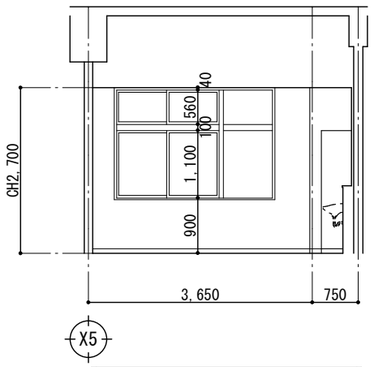
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	木工室 詳細図２	1/100	A－43
	鹿児島市建設局建築部建築課		



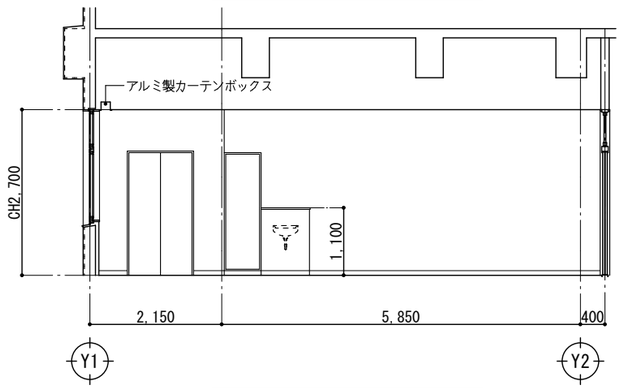
A面展開図　S＝1/100



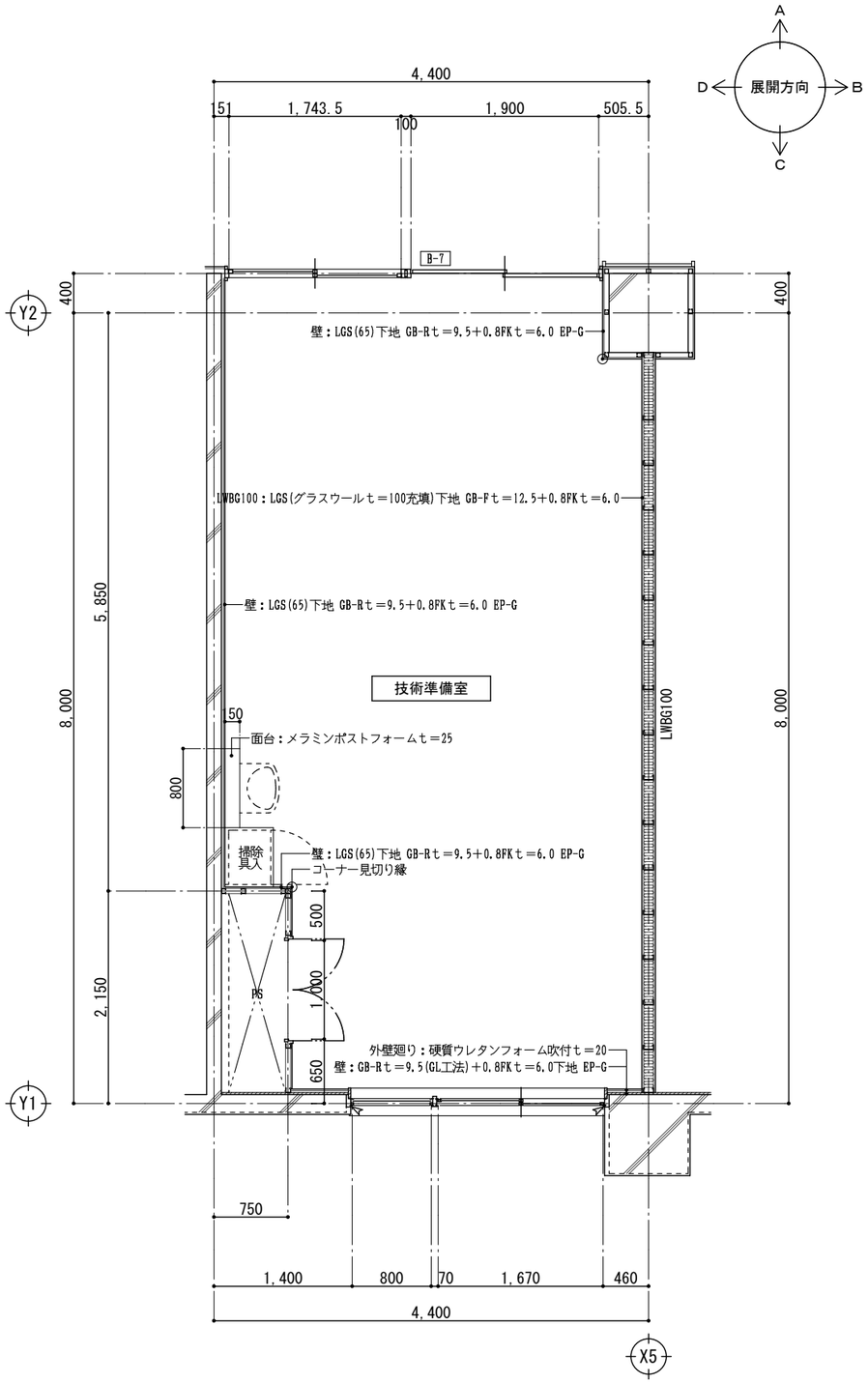
B面展開図　S＝1/100



C面展開図　S＝1/100

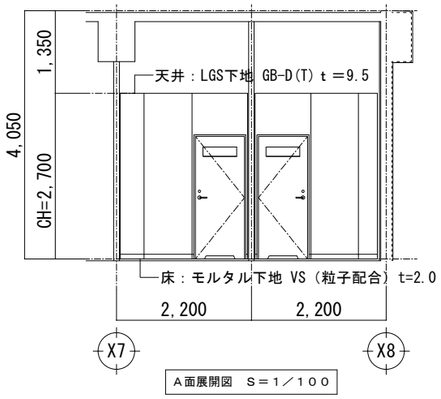


B面展開図　S＝1/100

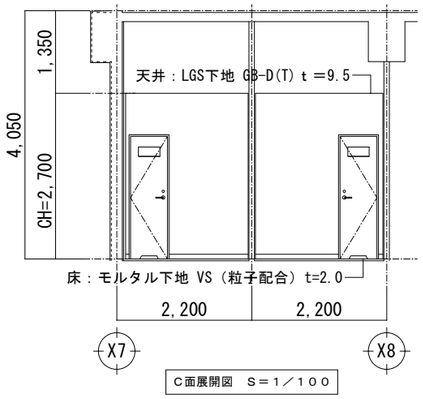


技術準備室平面詳細図　S＝1/60

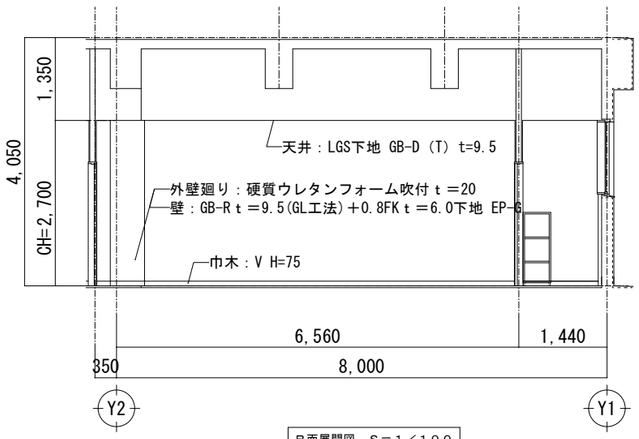
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	技術準備室 詳細図	1/60	A－44
	鹿児島市建設局建築部建築課		



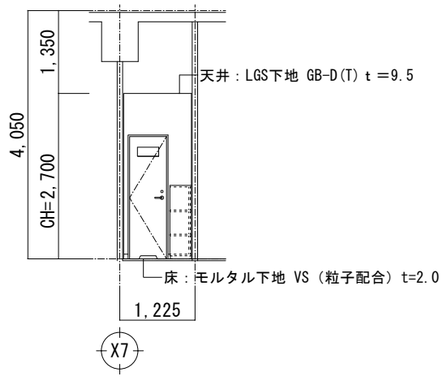
A面展開図　S＝1／100



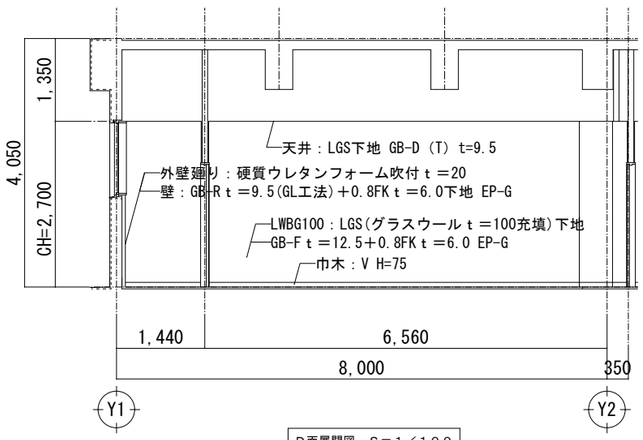
C面展開図　S＝1／100



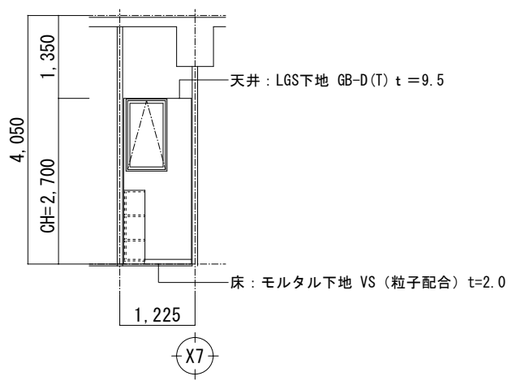
B面展開図　S＝1／100



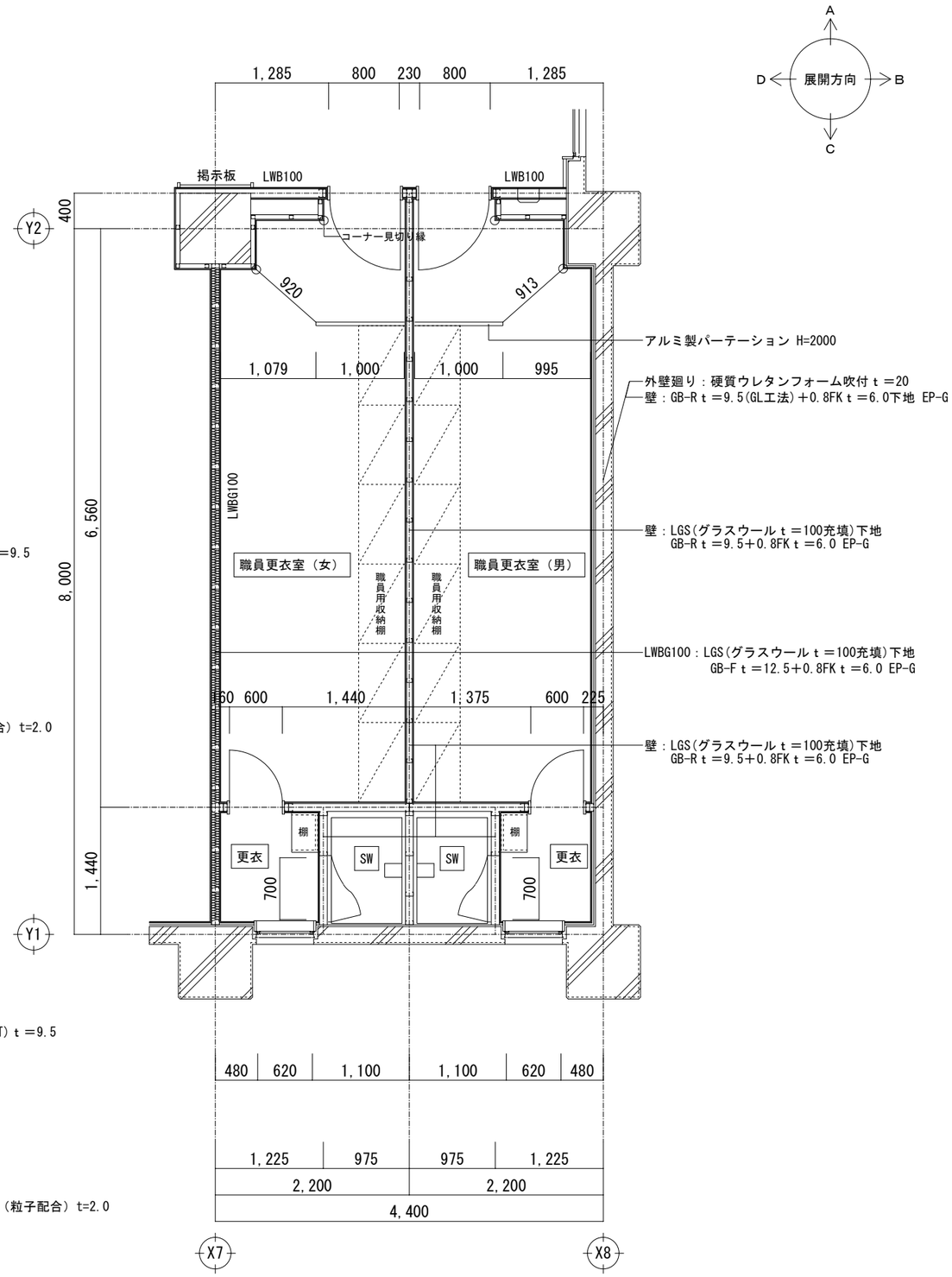
A面展開図　S＝1／100



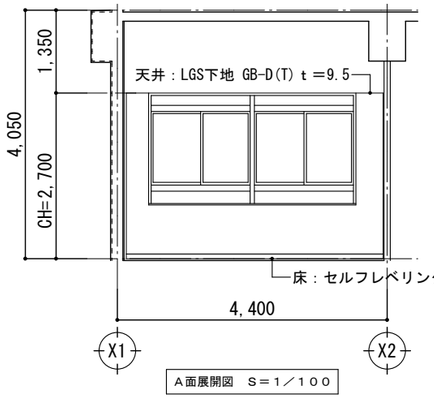
D面展開図　S＝1／100



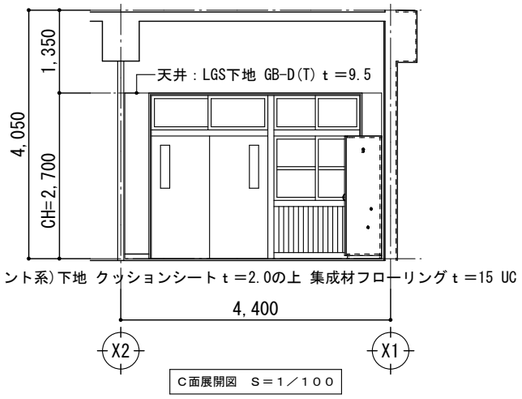
C面展開図　S＝1／100



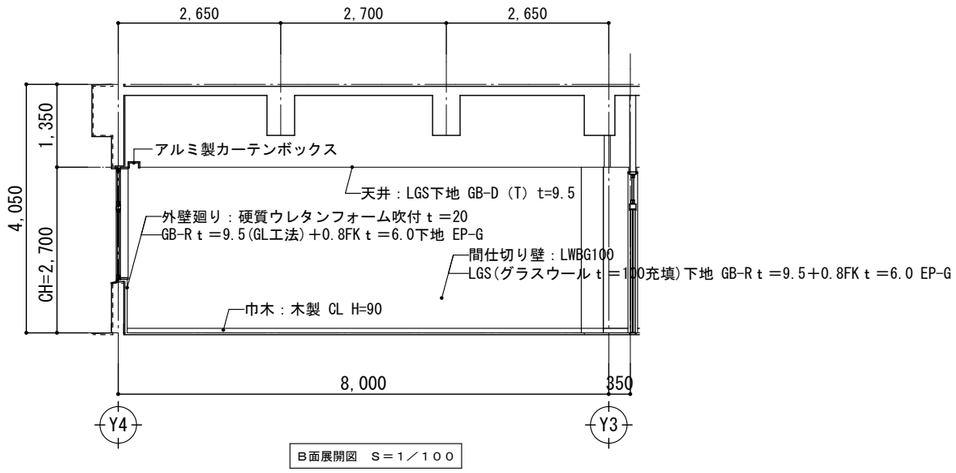
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	職員更衣室 詳細図	1/60	A－45
	鹿児島市建設局建築部建築課		



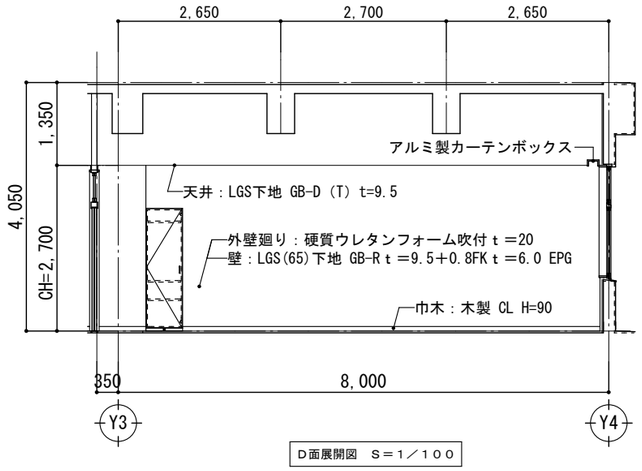
A面展開図　S＝1／100



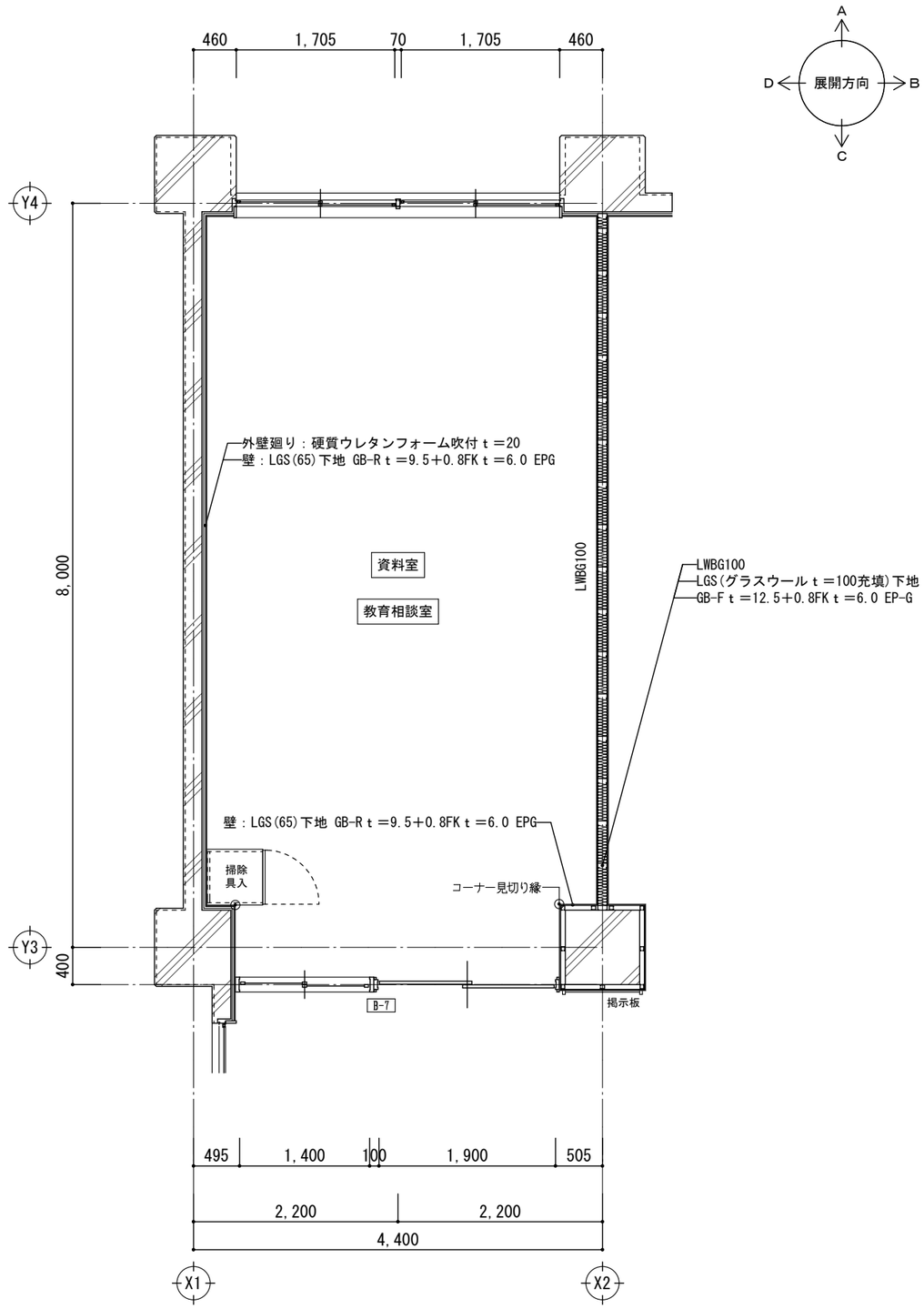
C面展開図　S＝1／100



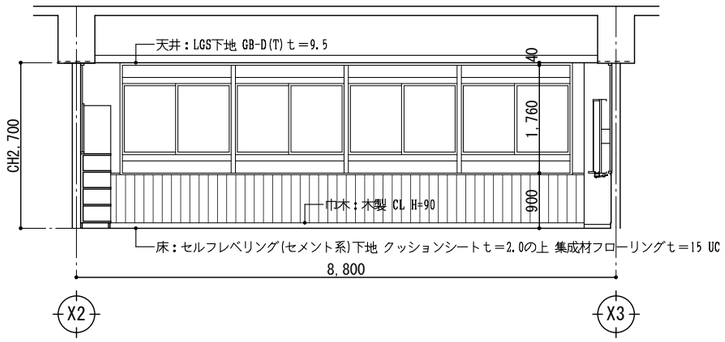
B面展開図　S＝1／100



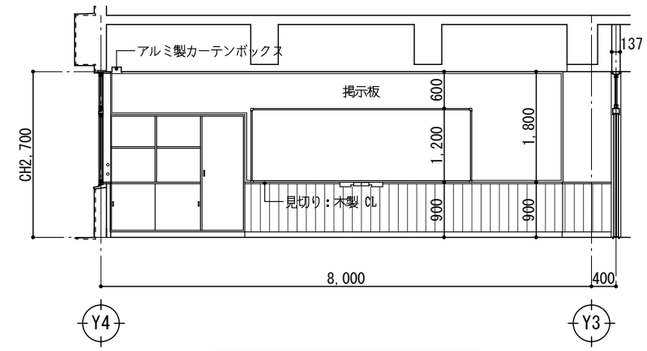
D面展開図　S＝1／100



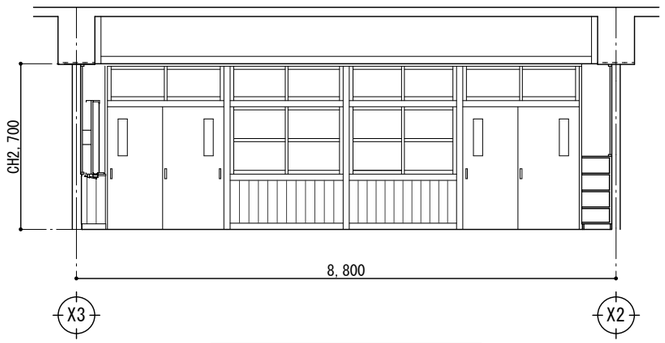
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	教育相談室、資料室 詳細図	1/60	A－46
	鹿児島市建設局建築部建築課		



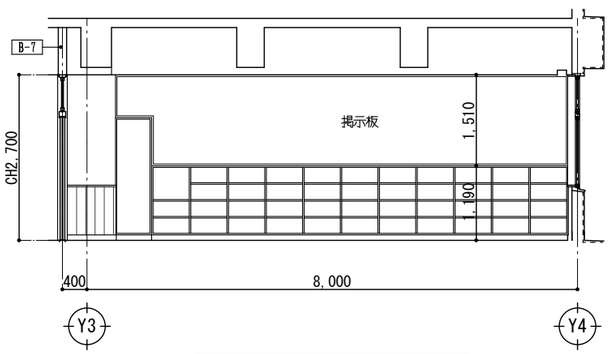
A 面展開図　S＝1/100



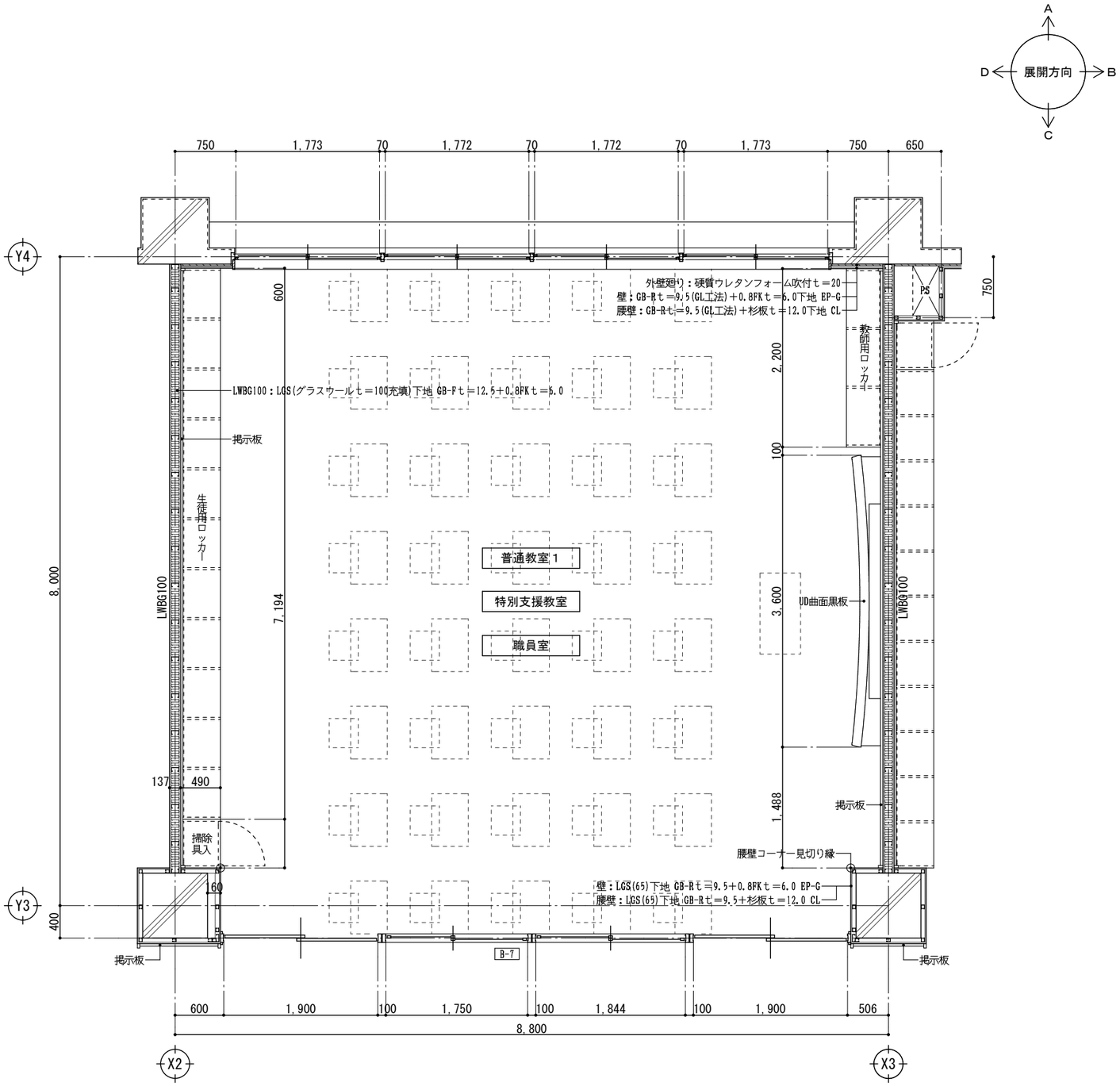
B 面展開図　S＝1/100



C 面展開図　S＝1/100

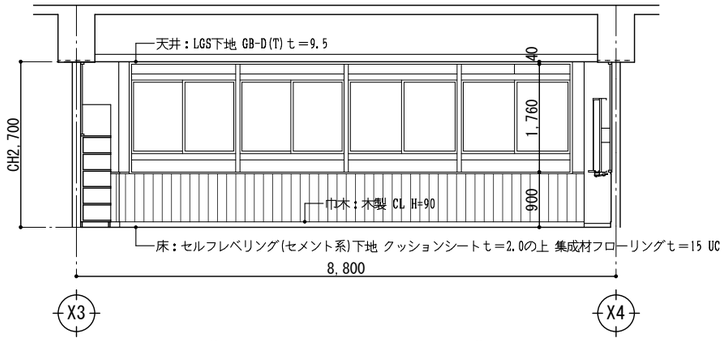


D 面展開図　S＝1/100

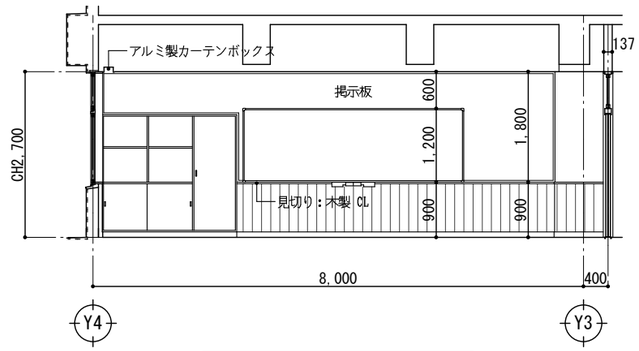


普通教室平面詳細図　S＝1/60

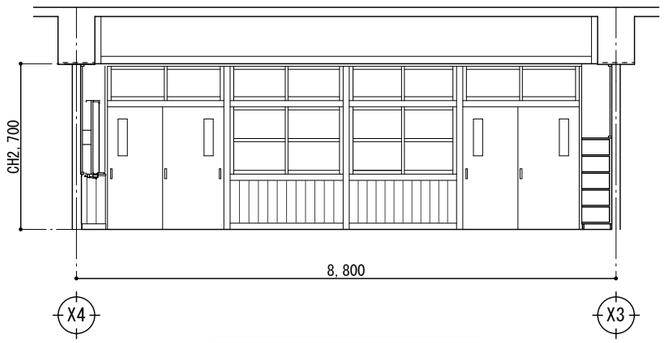
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	普通教室ほか 詳細図1	1/60	A－47
	鹿児島市建設局建築部建築課		



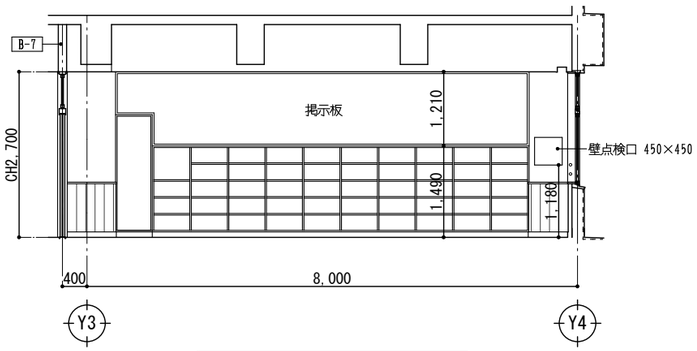
A 面展開図　S＝1/100



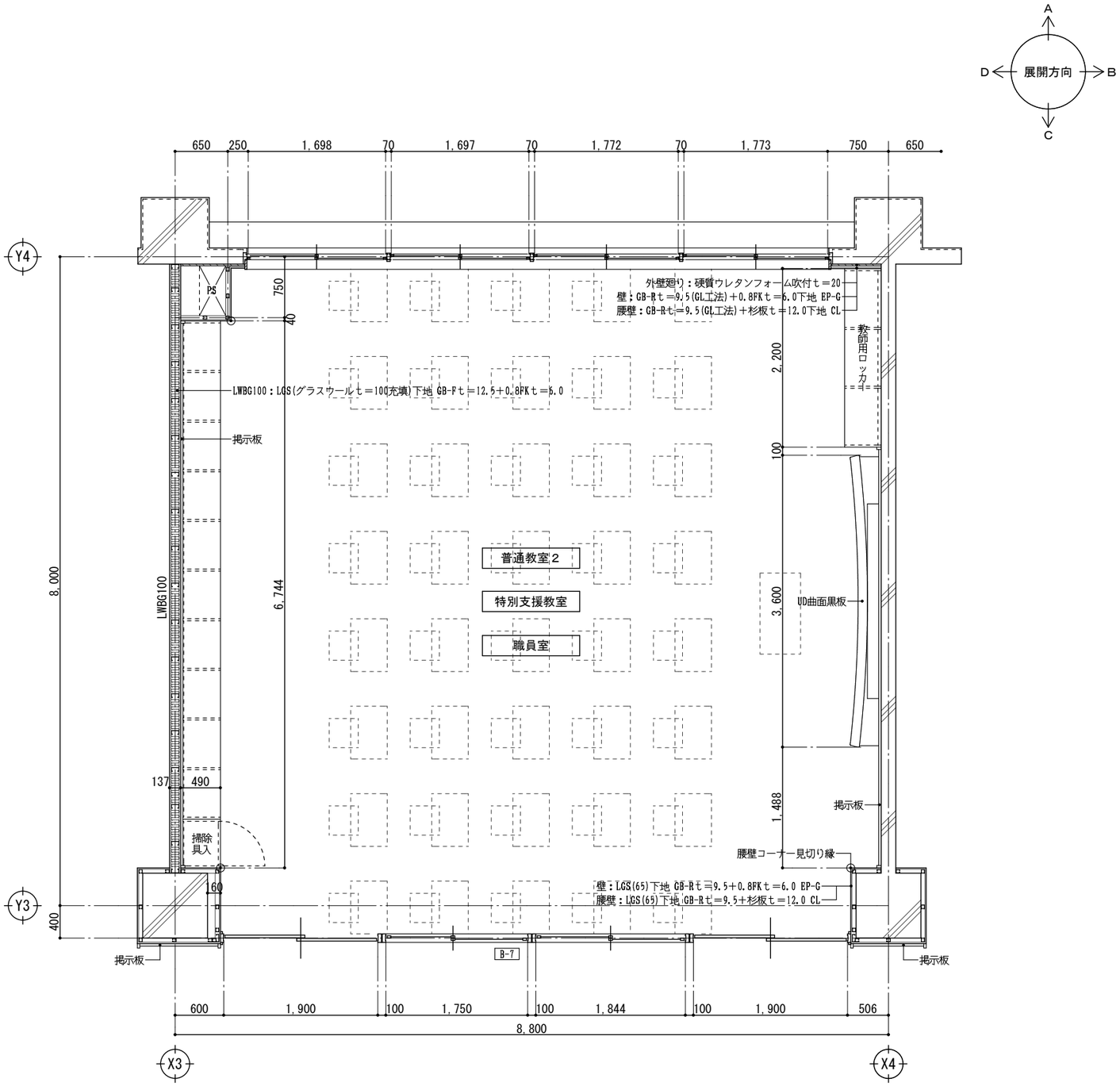
B 面展開図　S＝1/100



C 面展開図　S＝1/100

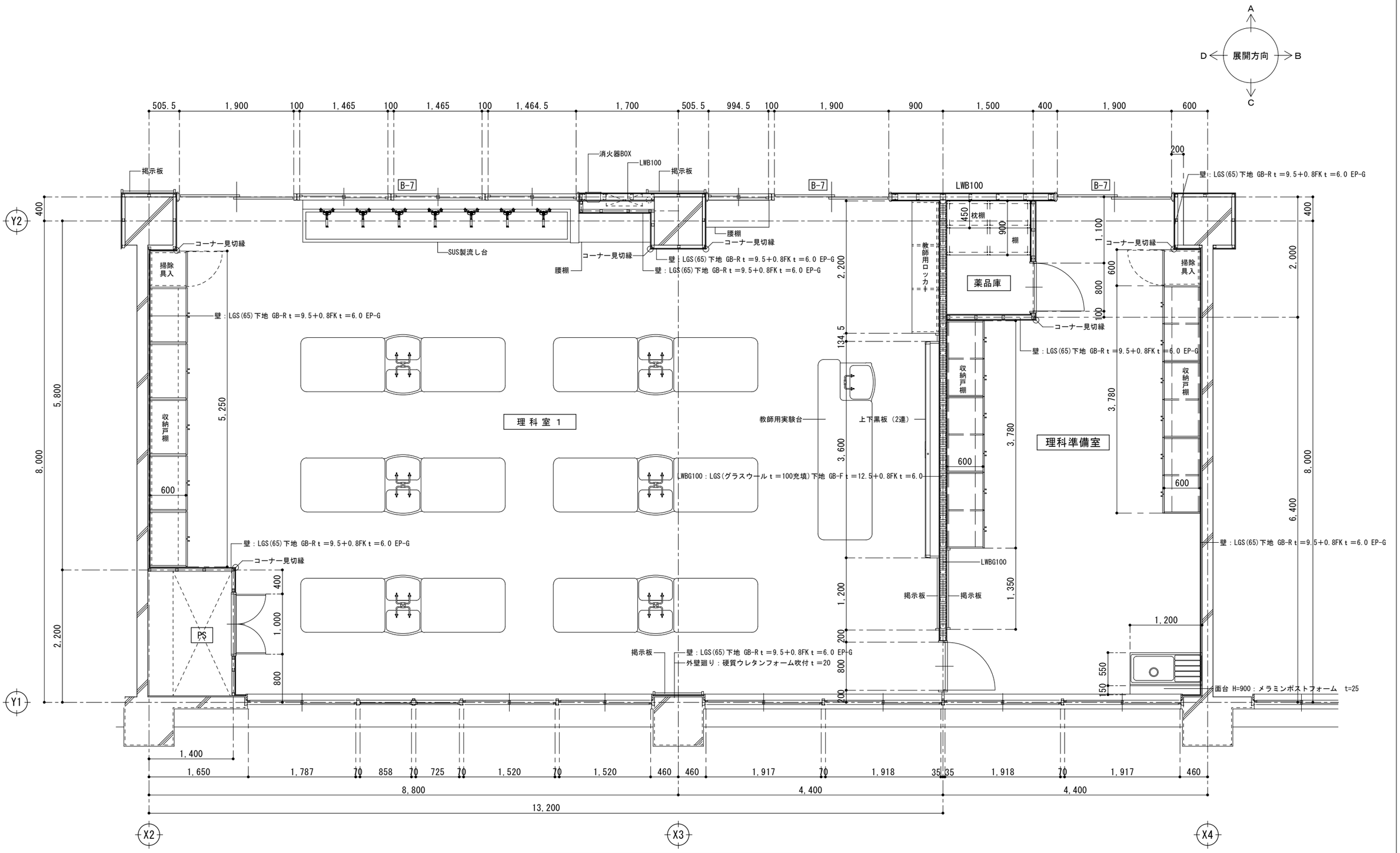


D 面展開図　S＝1/100



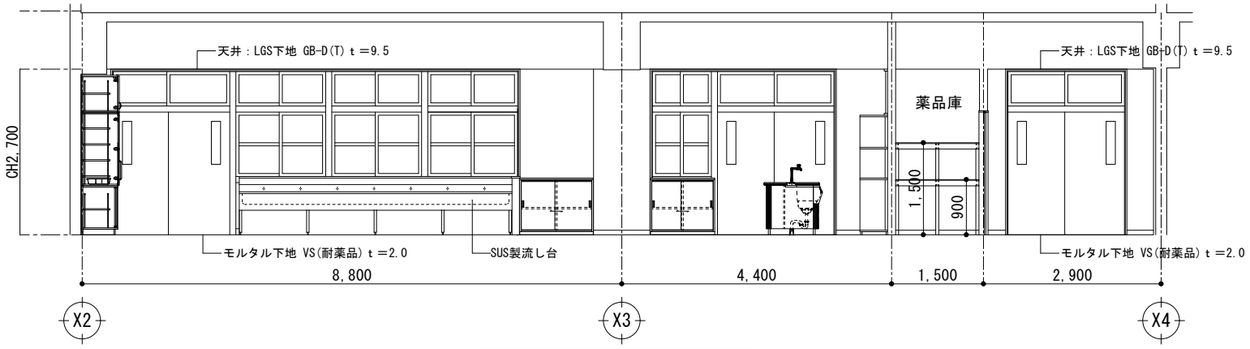
普通教室平面詳細図　S＝1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	普通教室ほか 詳細図２	1/60	A－48
	鹿児島市建設局建築部建築課		

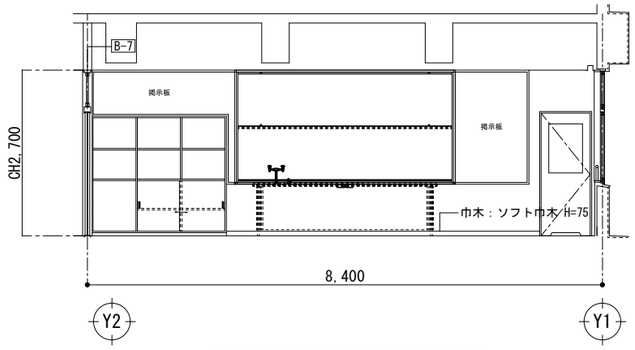


理科室１・理科準備室平面詳細図　S＝1/60

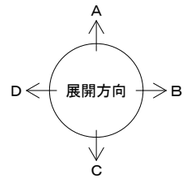
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	理科室1、理科準備室 詳細図1　1/60	A－49
	鹿児島市建設局建築部建築課	

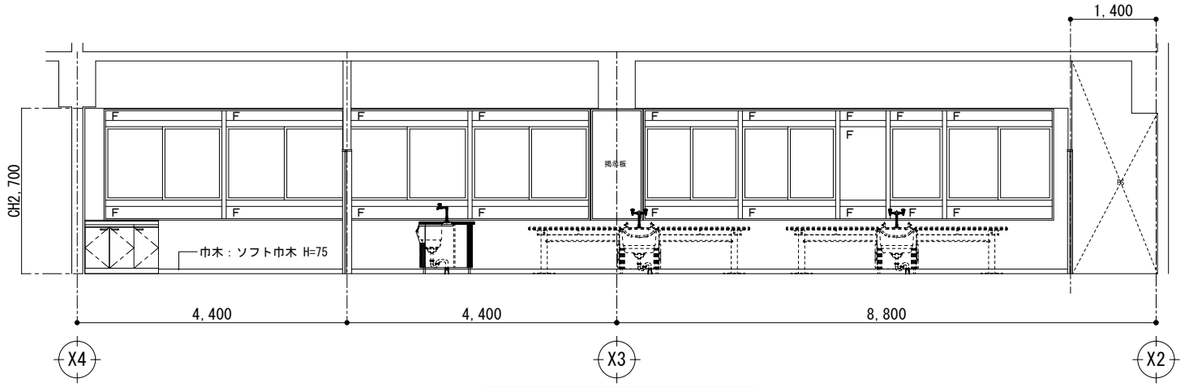


A 面展開図　S＝1/100

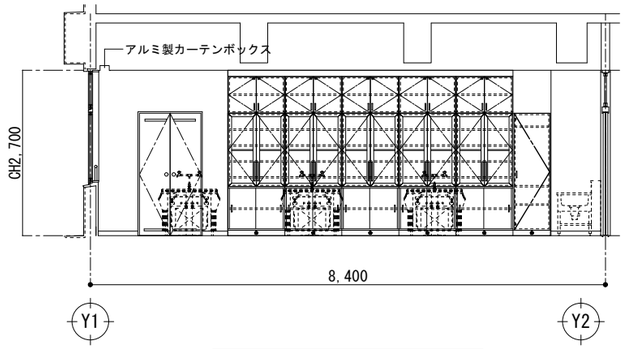


B 面展開図　S＝1/100

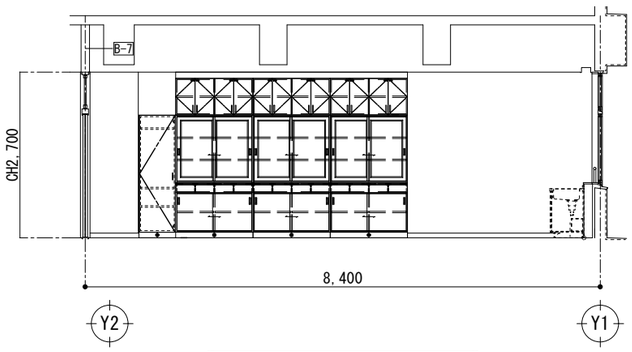




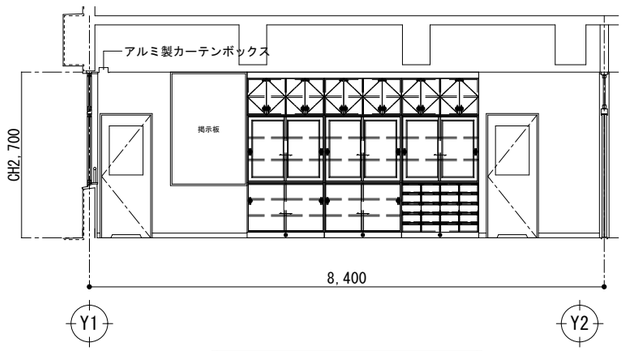
C 面展開図　S＝1/100



D 面展開図　S＝1/100

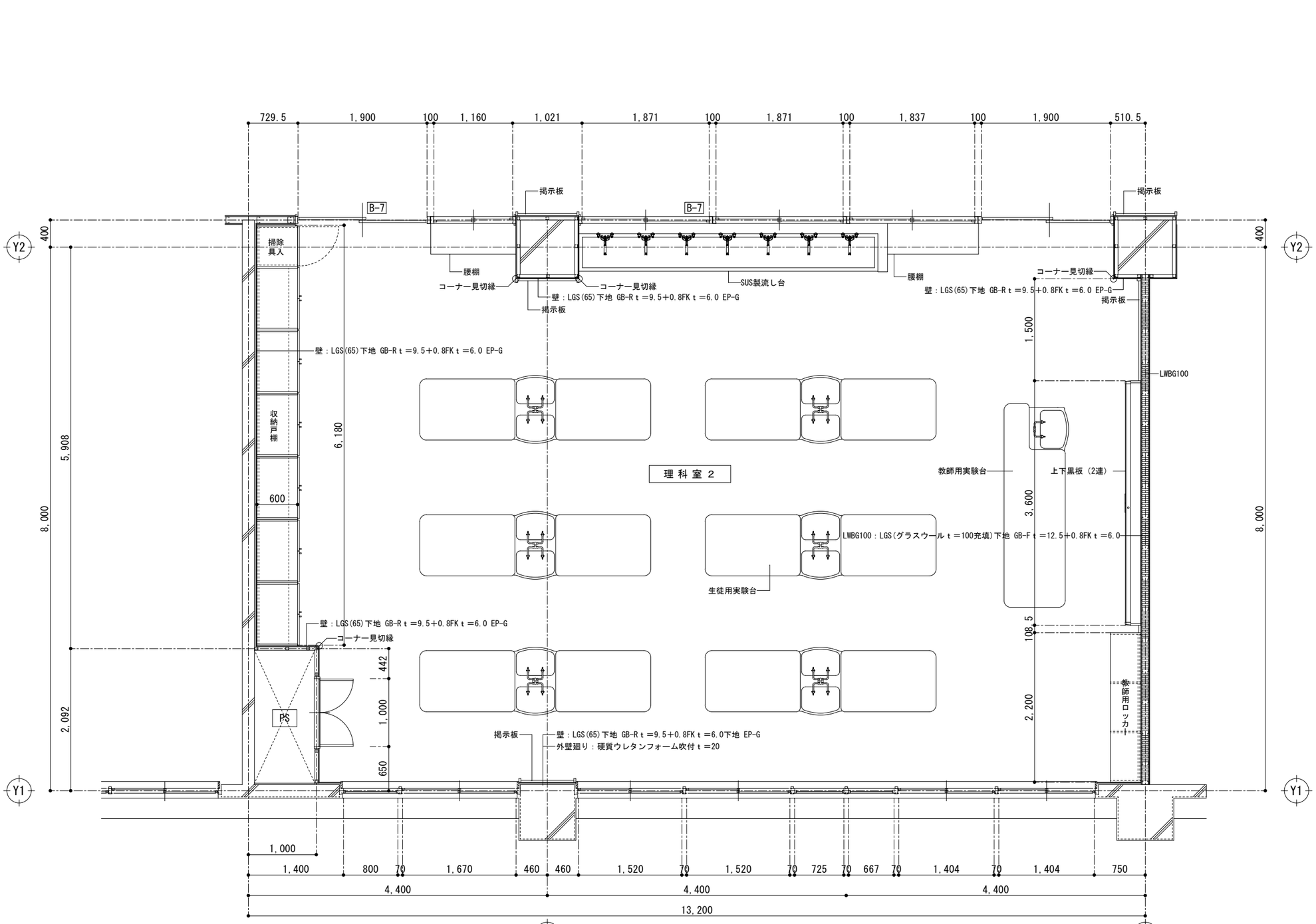


B 面展開図　S＝1/100



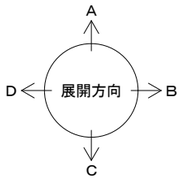
D 面展開図　S＝1/100

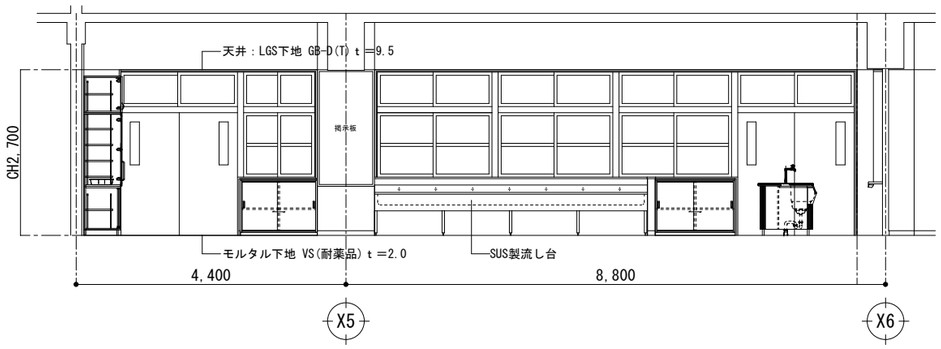
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	理科室1、理科準備室 詳細図2	1/100	A－50
	鹿児島市建設局建築部建築課		



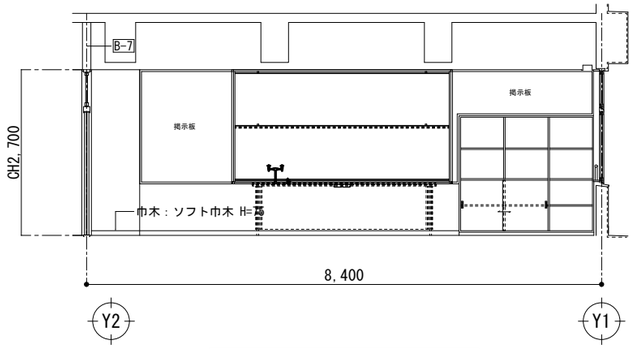
理科室２平面詳細図　S＝1/60

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	理科室2 詳細図１	1/60	A－51
	鹿児島市建設局建築部建築課		

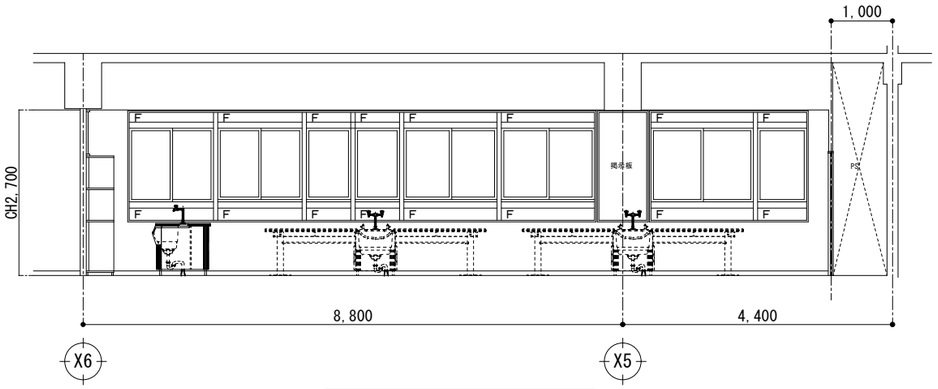




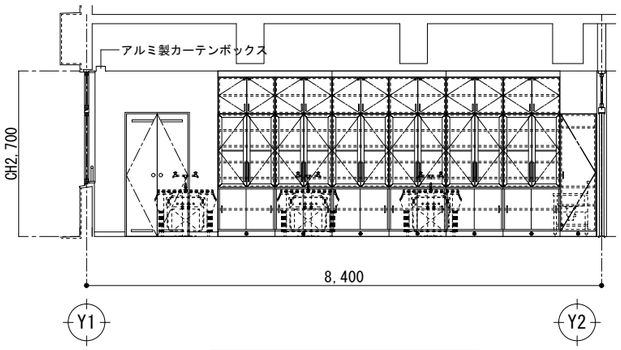
A面展開図　S＝1/100



B面展開図　S＝1/100

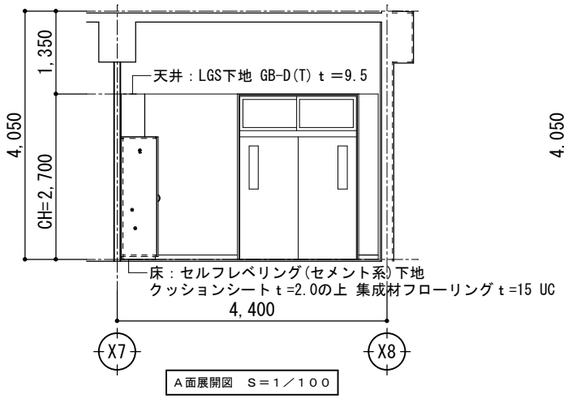


C面展開図　S＝1/100

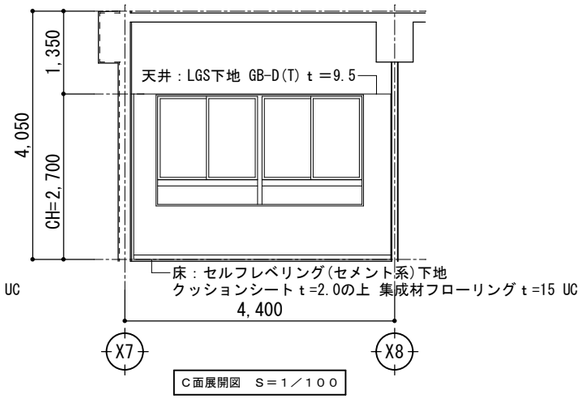


D面展開図　S＝1/100

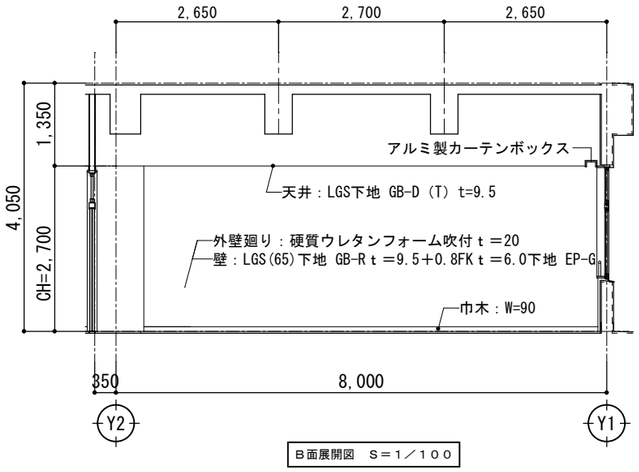
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	理科室2 詳細図2	1/100	A－52
	鹿児島市建設局建築部建築課		



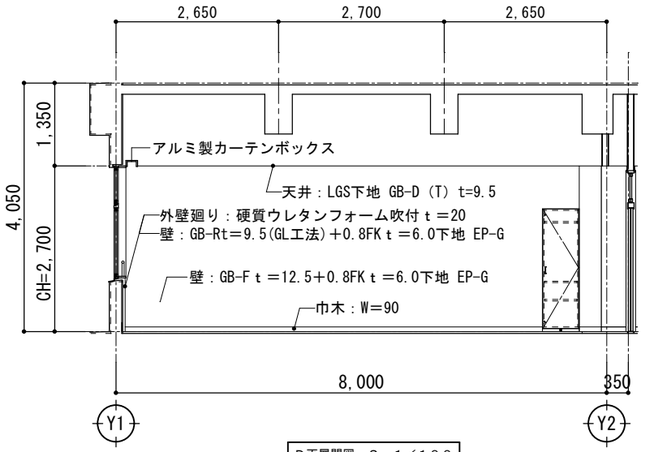
A面展開図　S＝1／100



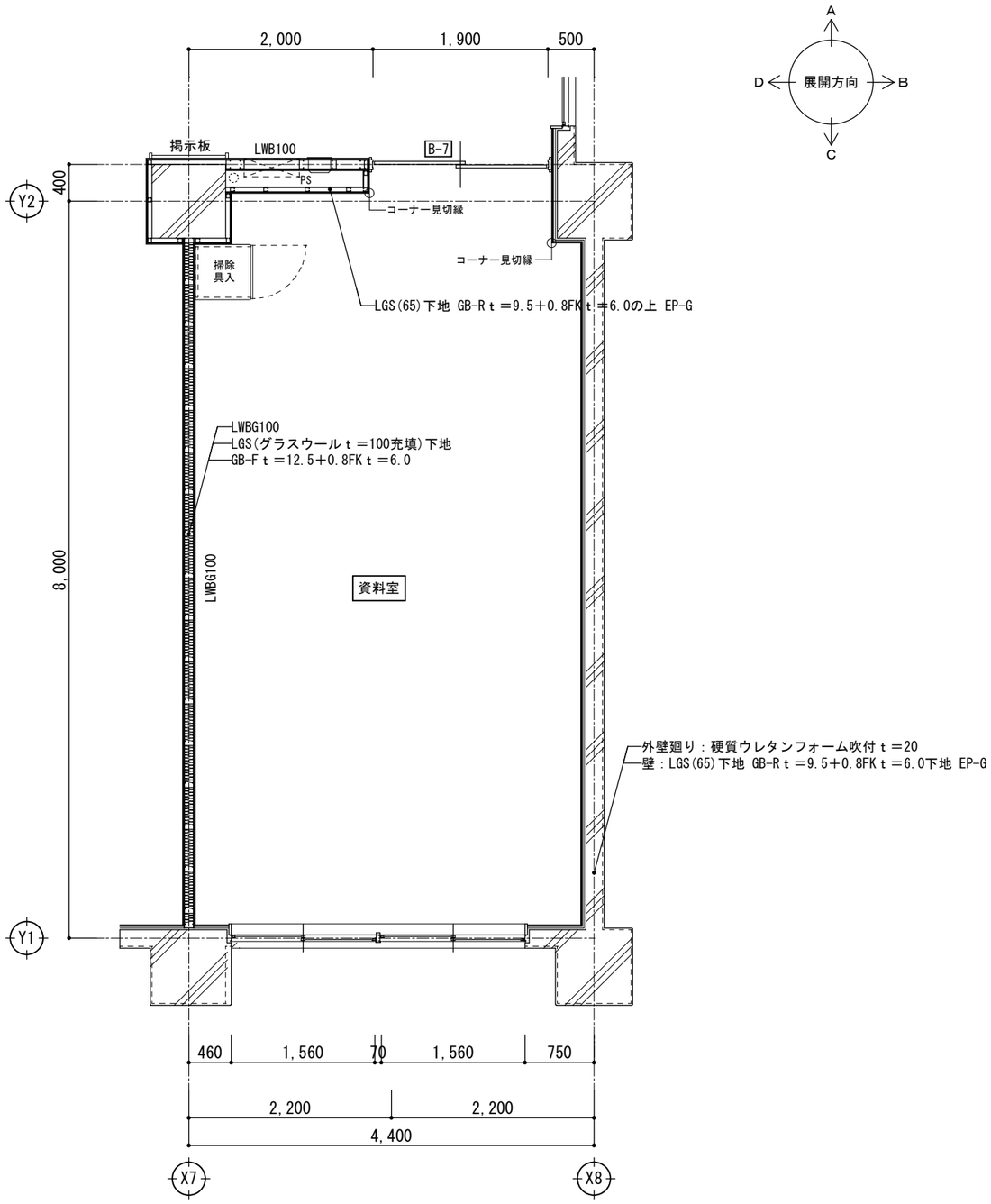
C面展開図　S＝1／100



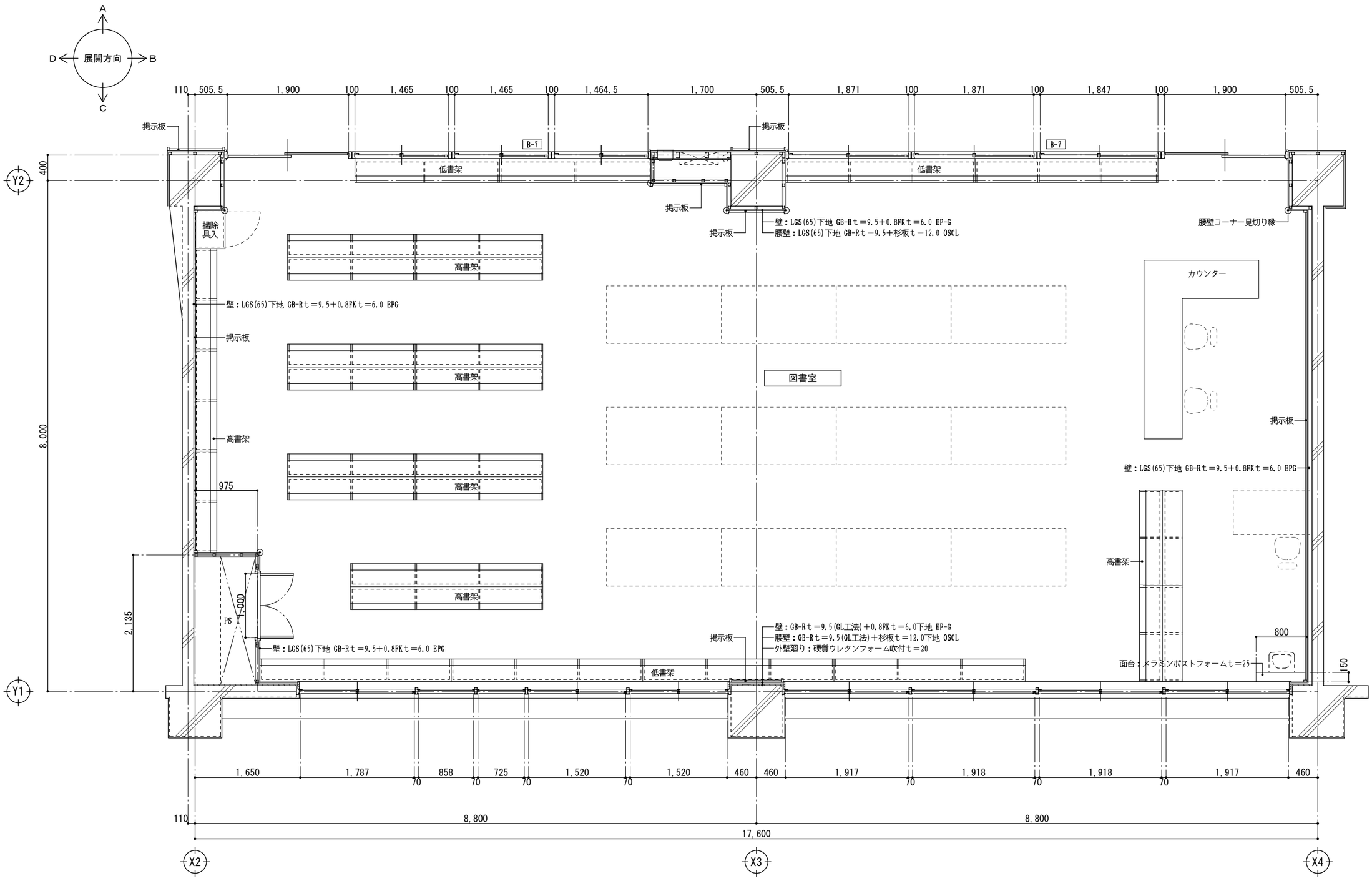
B面展開図　S＝1／100



D面展開図　S＝1／100

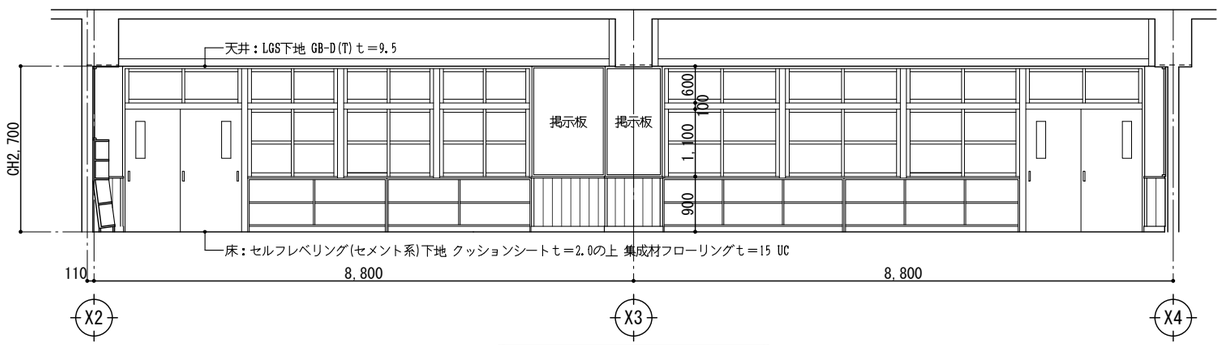


一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	資料室 詳細図	1/60	A－53
	鹿児島市建設局建築部建築課		

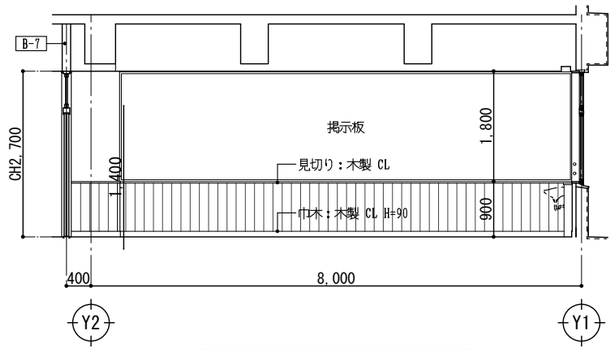


図書室平面詳細図　S＝1/60

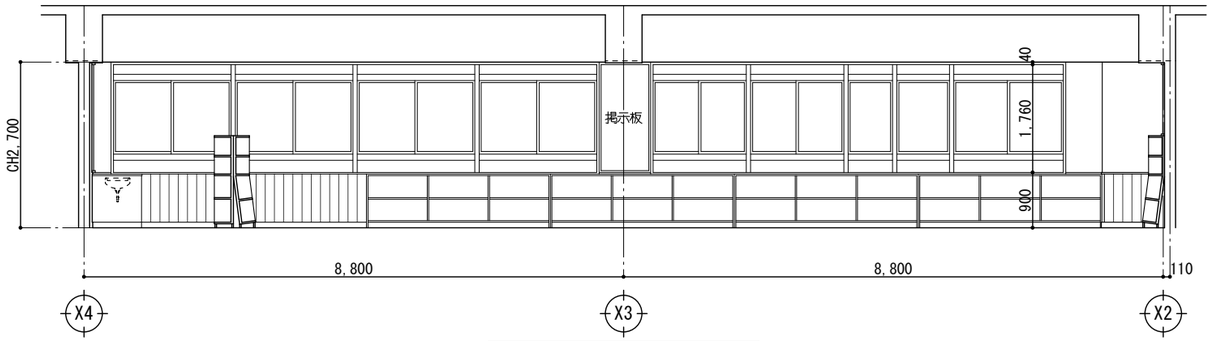
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	図書室 詳細図 1	1/60	A－54
	鹿児島市建設局建築部建築課		



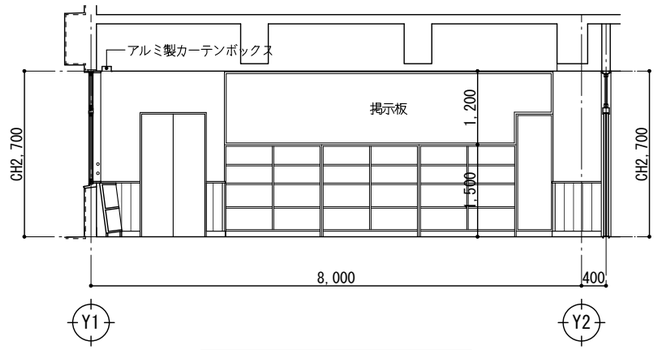
Ａ面展開図　S＝1/100



Ｂ面展開図　S＝1/100

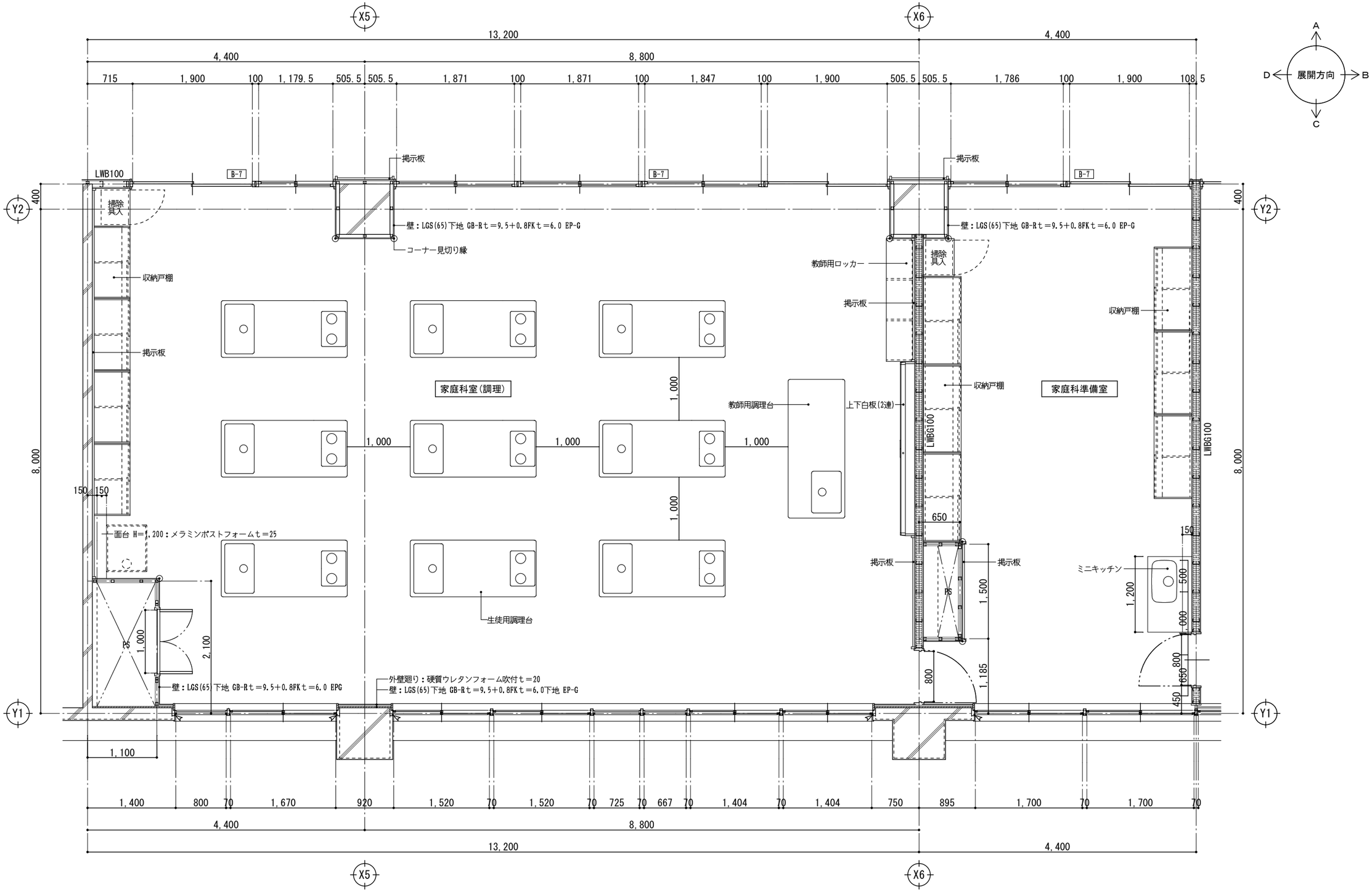


Ｃ面展開図　S＝1/100



Ｄ面展開図　S＝1/100

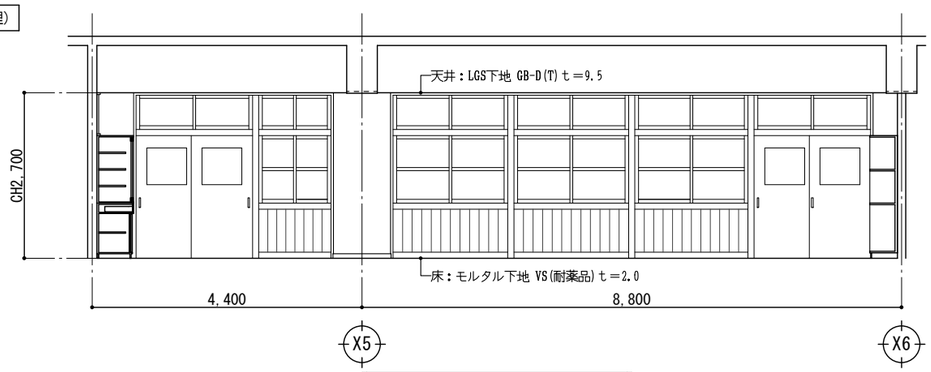
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	図書室 詳細図２	1/100	Ａ－55
	鹿児島市建設局建築部建築課		



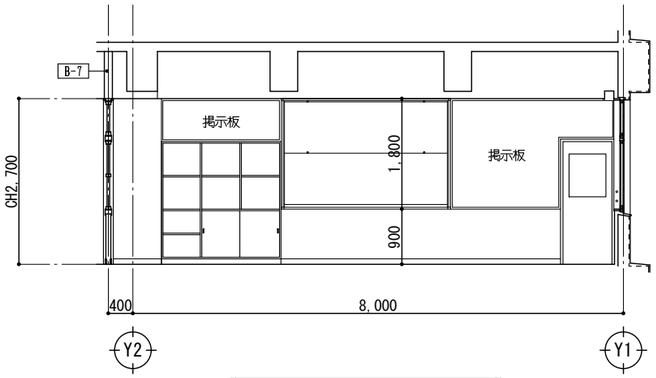
家庭科室・家庭科準備室平面詳細図　S＝1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	家庭科室(調理) 詳細図１　1/60	A－56
	鹿児島市建設局建築部建築課	

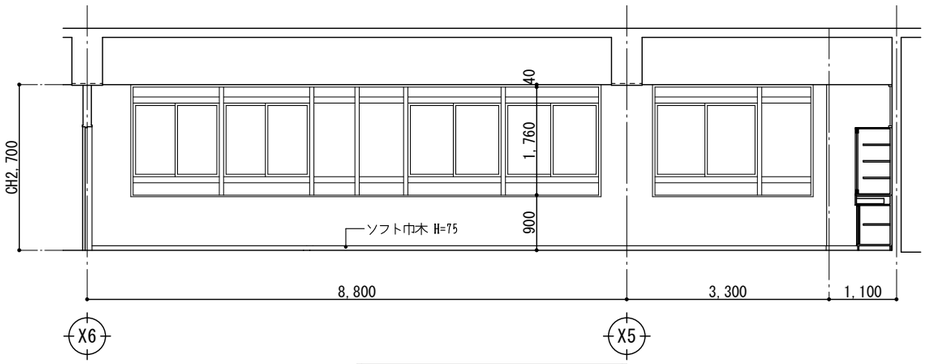
家庭科室(調理)



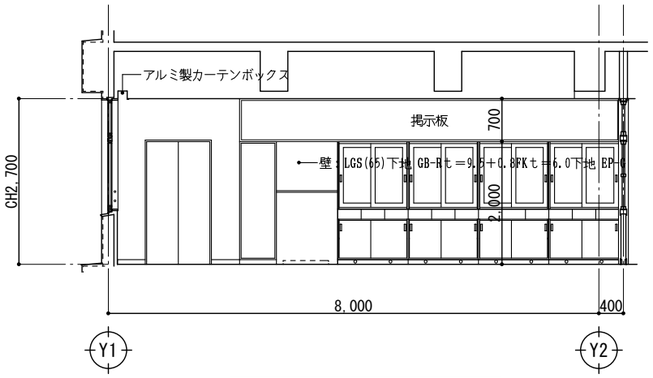
A面展開図　S＝1/100



B面展開図　S＝1/100

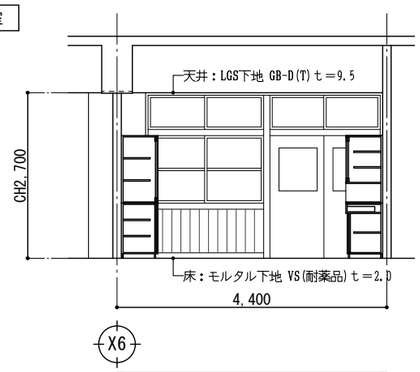


C面展開図　S＝1/100

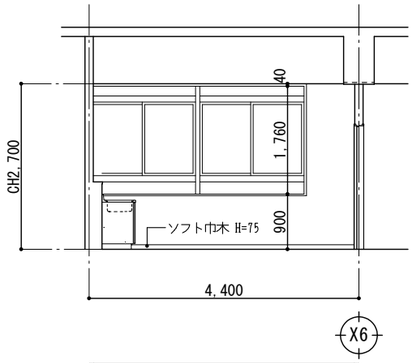


D面展開図　S＝1/100

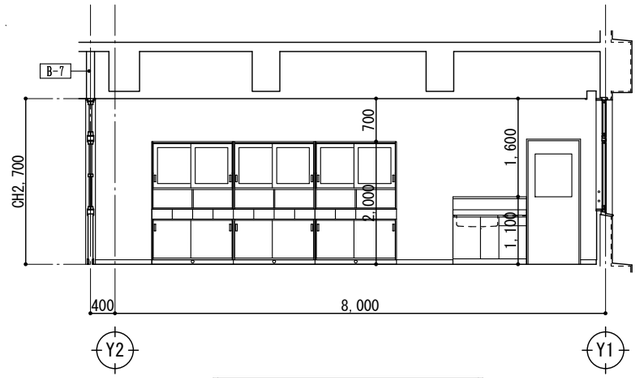
家庭科準備室



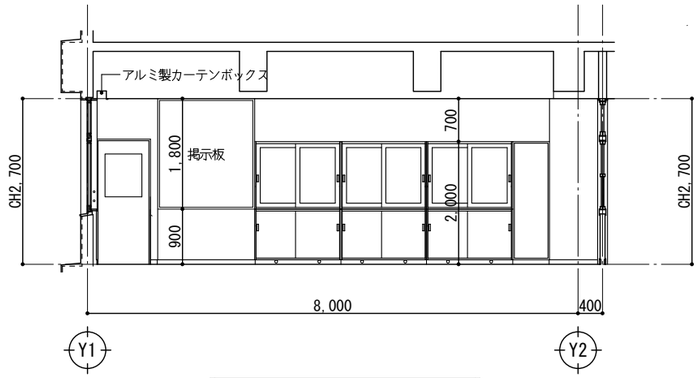
A面展開図　S＝1/100



C面展開図　S＝1/100

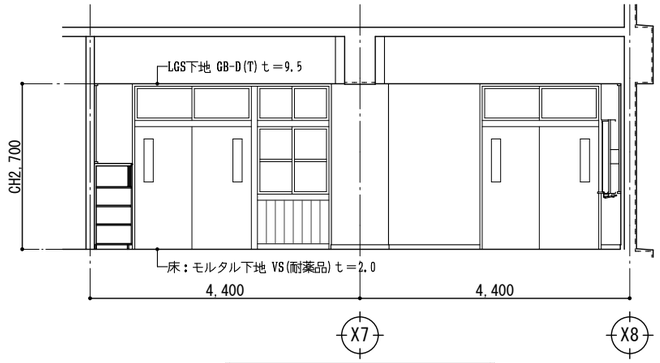


B面展開図　S＝1/100

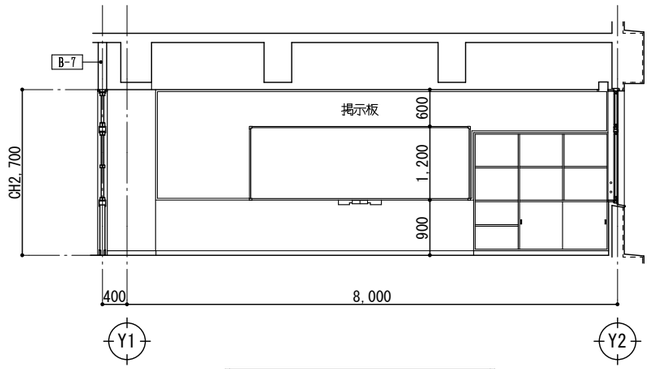


D面展開図　S＝1/100

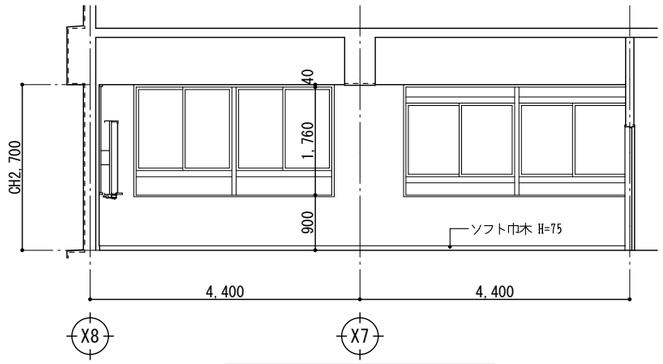
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	家庭科室(調理) 詳細図２	1/100	A－57
	鹿児島市建設局建築部建築課		



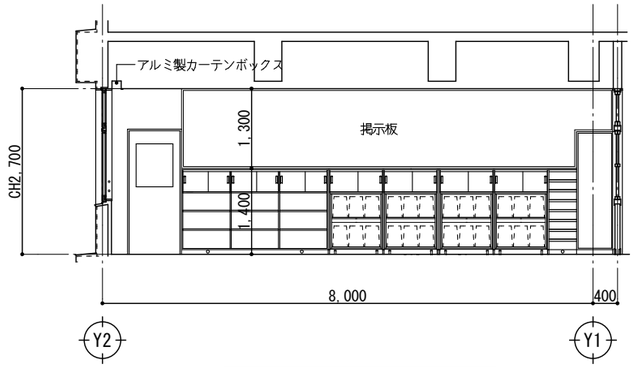
A面展開図　S＝1/100



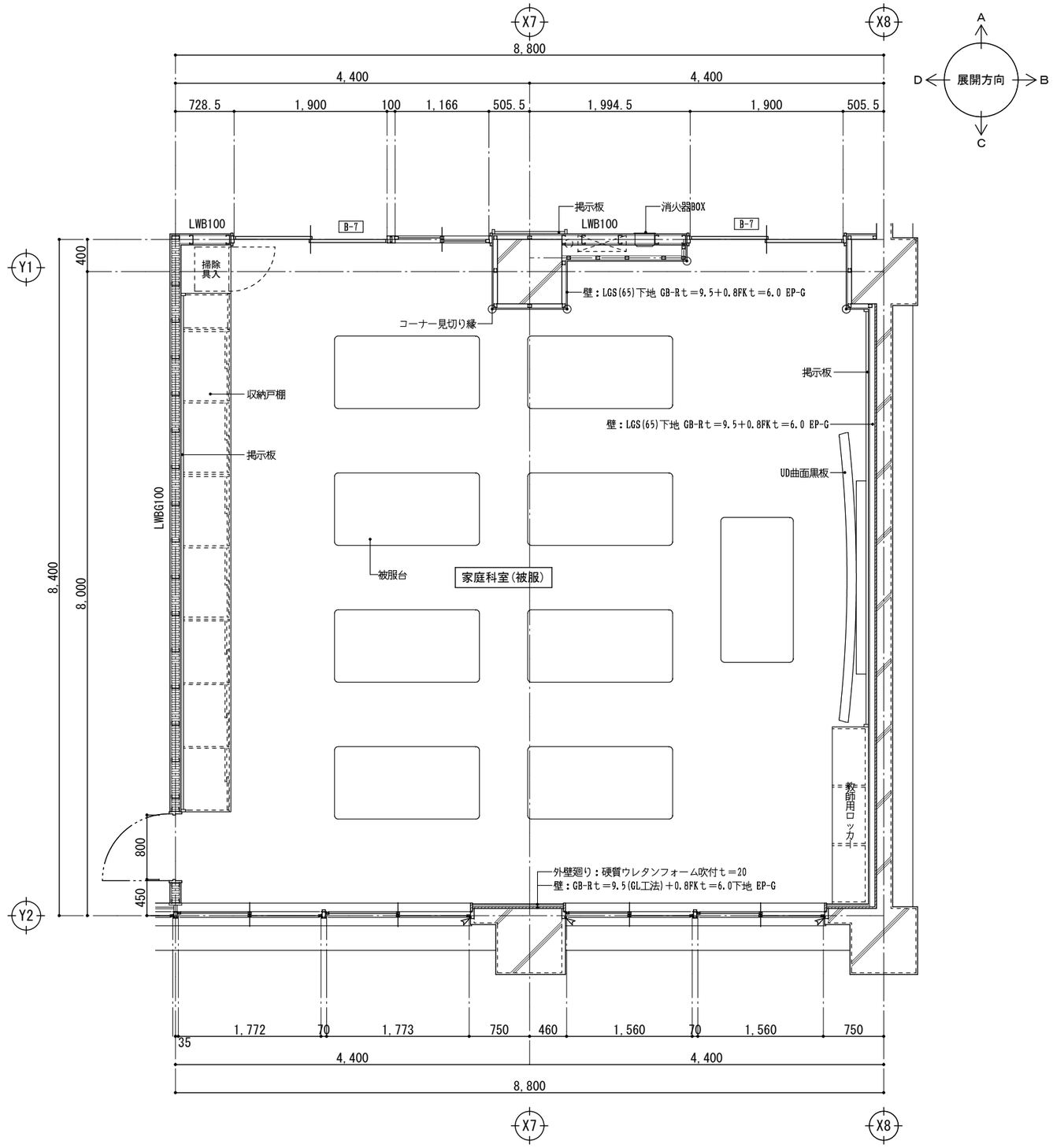
B面展開図　S＝1/100



C面展開図　S＝1/100

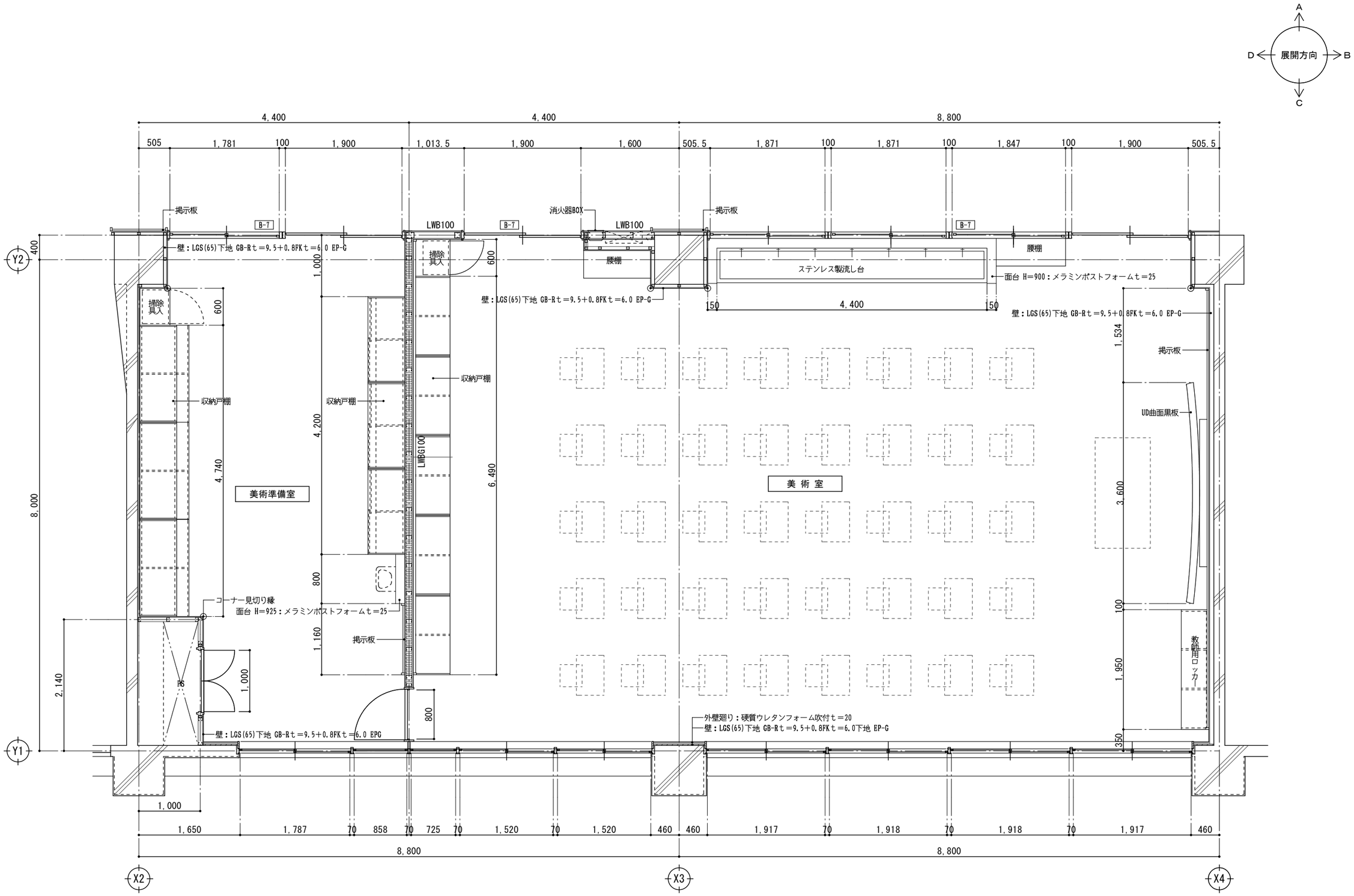


D面展開図　S＝1/100



家庭科室(被服)平面詳細図　S＝1/60

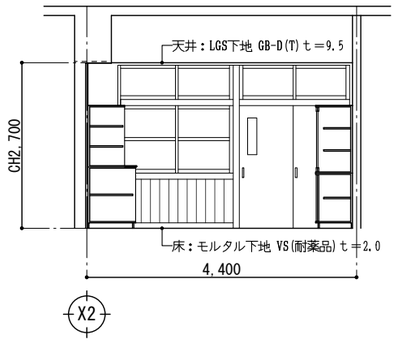
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	家庭科室(被服) 詳細図	1/60	A－58
	鹿児島市建設局建築部建築課		



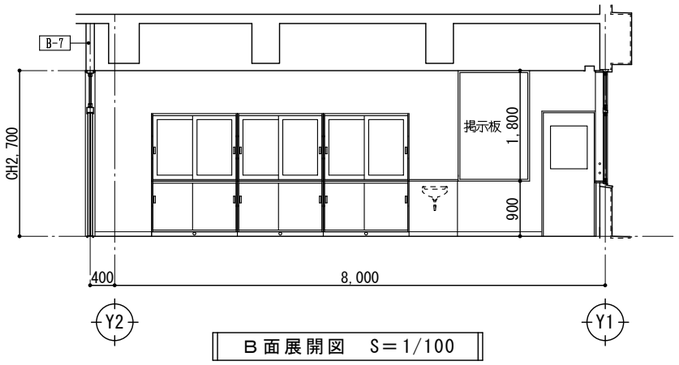
美術室・美術準備室平面詳細図　S＝1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	美術室 詳細図 1	1/60	A－59
	鹿児島市建設局建築部建築課		

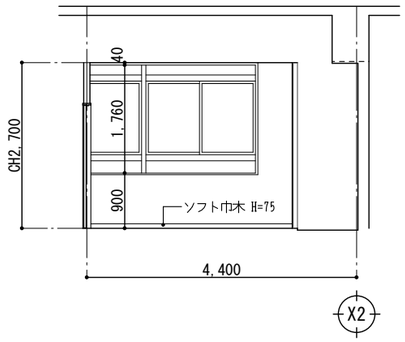
美術準備室



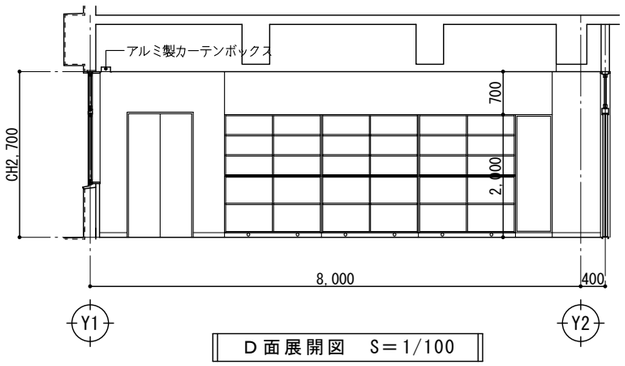
A 面展開図　S＝1/100



B 面展開図　S＝1/100

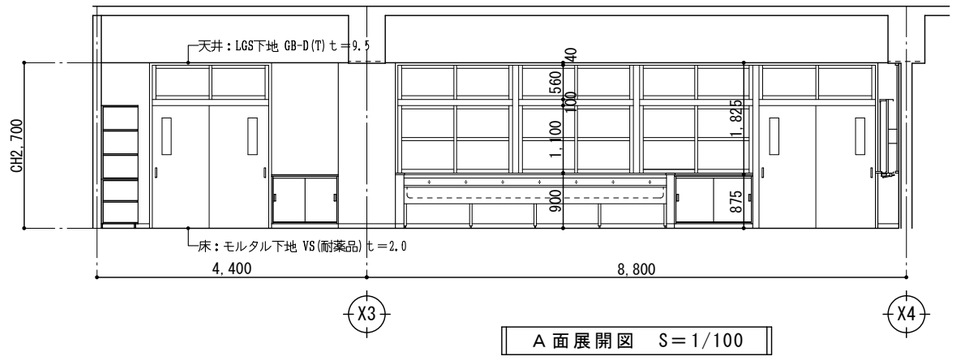


C 面展開図　S＝1/100

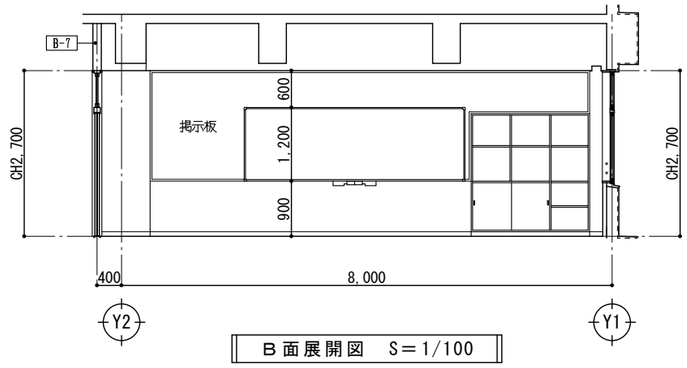


D 面展開図　S＝1/100

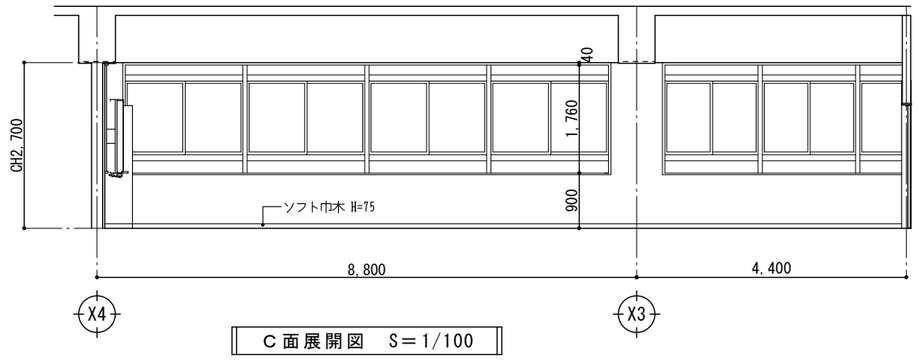
美 術 室



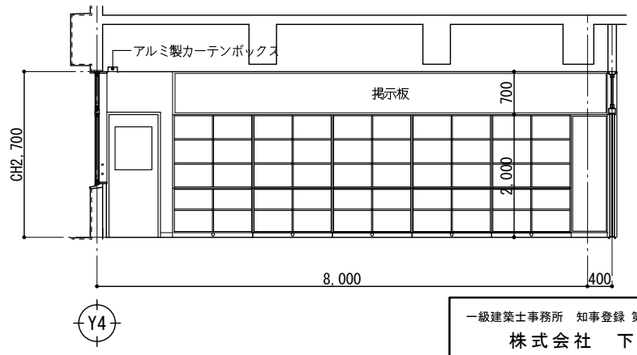
A 面展開図　S＝1/100



B 面展開図　S＝1/100



C 面展開図　S＝1/100



D 面展開図　S＝1/100

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

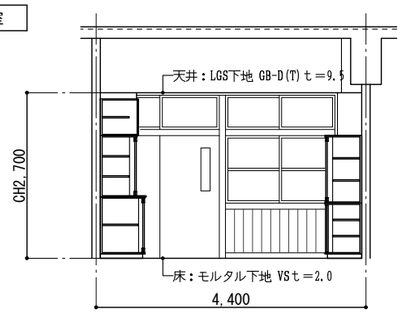
紫原中学校校舎新築その他本体工事

美術室 詳細図２　1/100

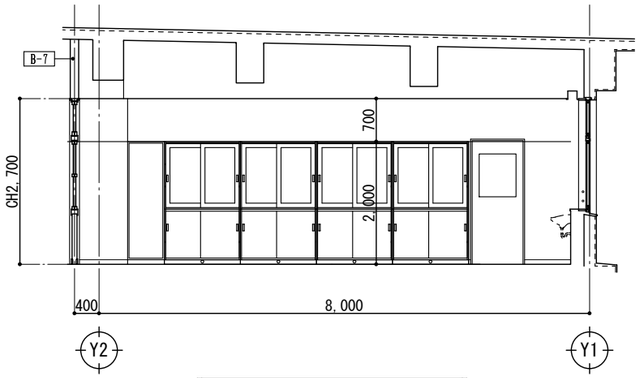
鹿児島市建設局建築部建築課

A－60

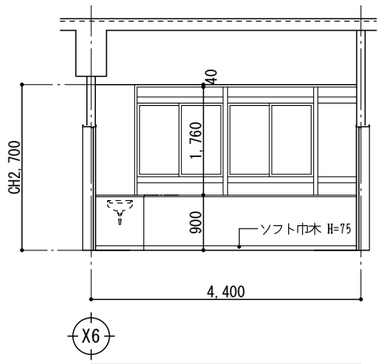
音楽準備室



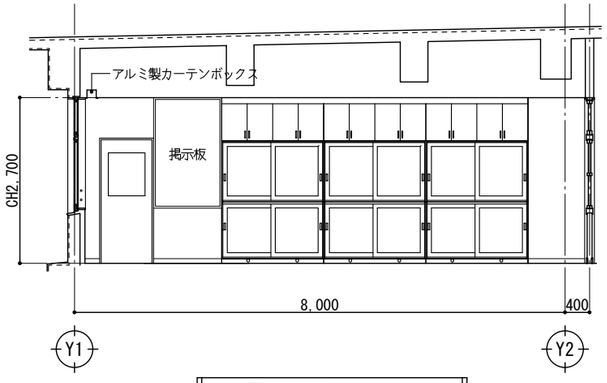
A 面展開図　S＝1/100



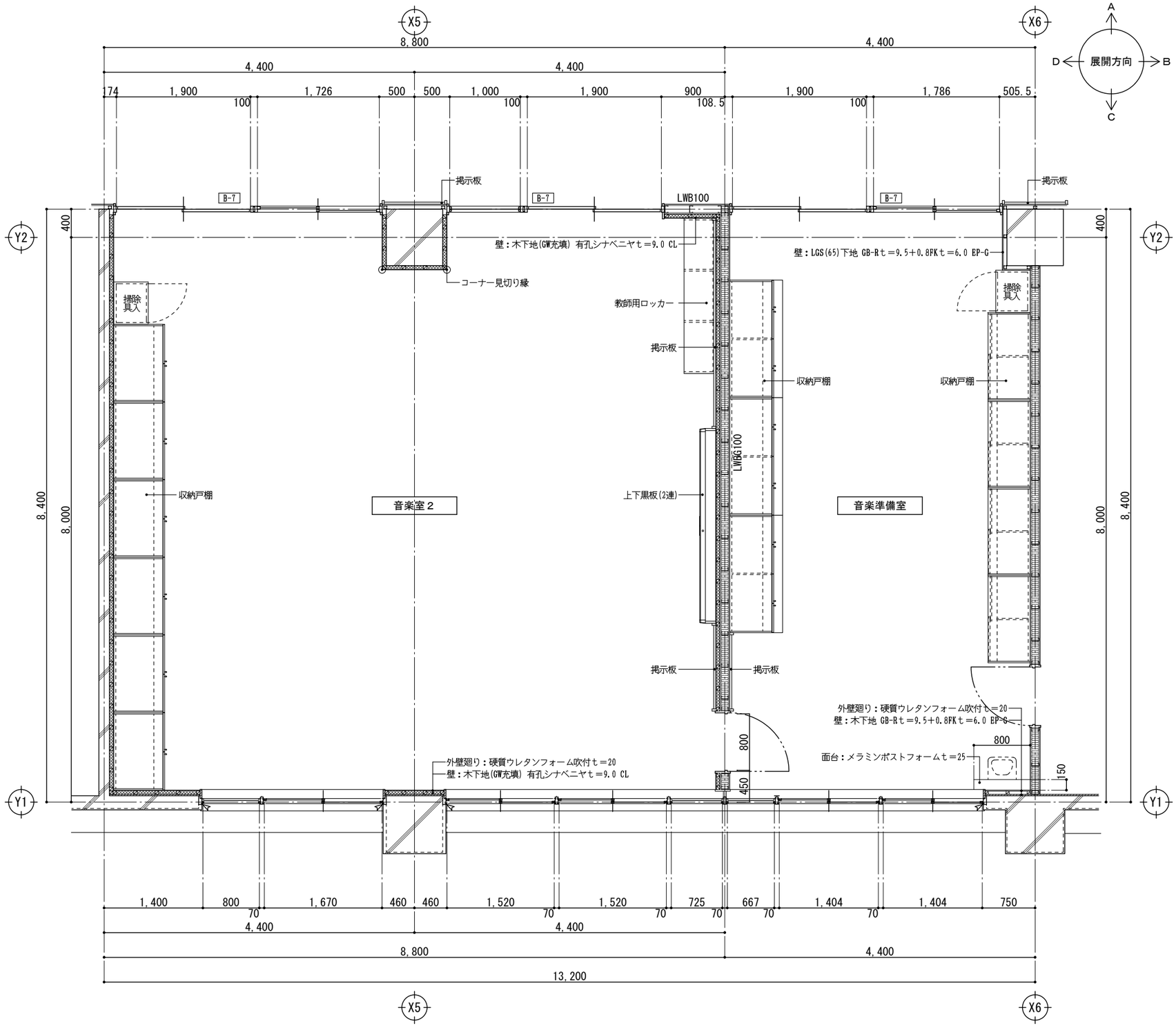
B 面展開図　S＝1/100



C 面展開図　S＝1/100

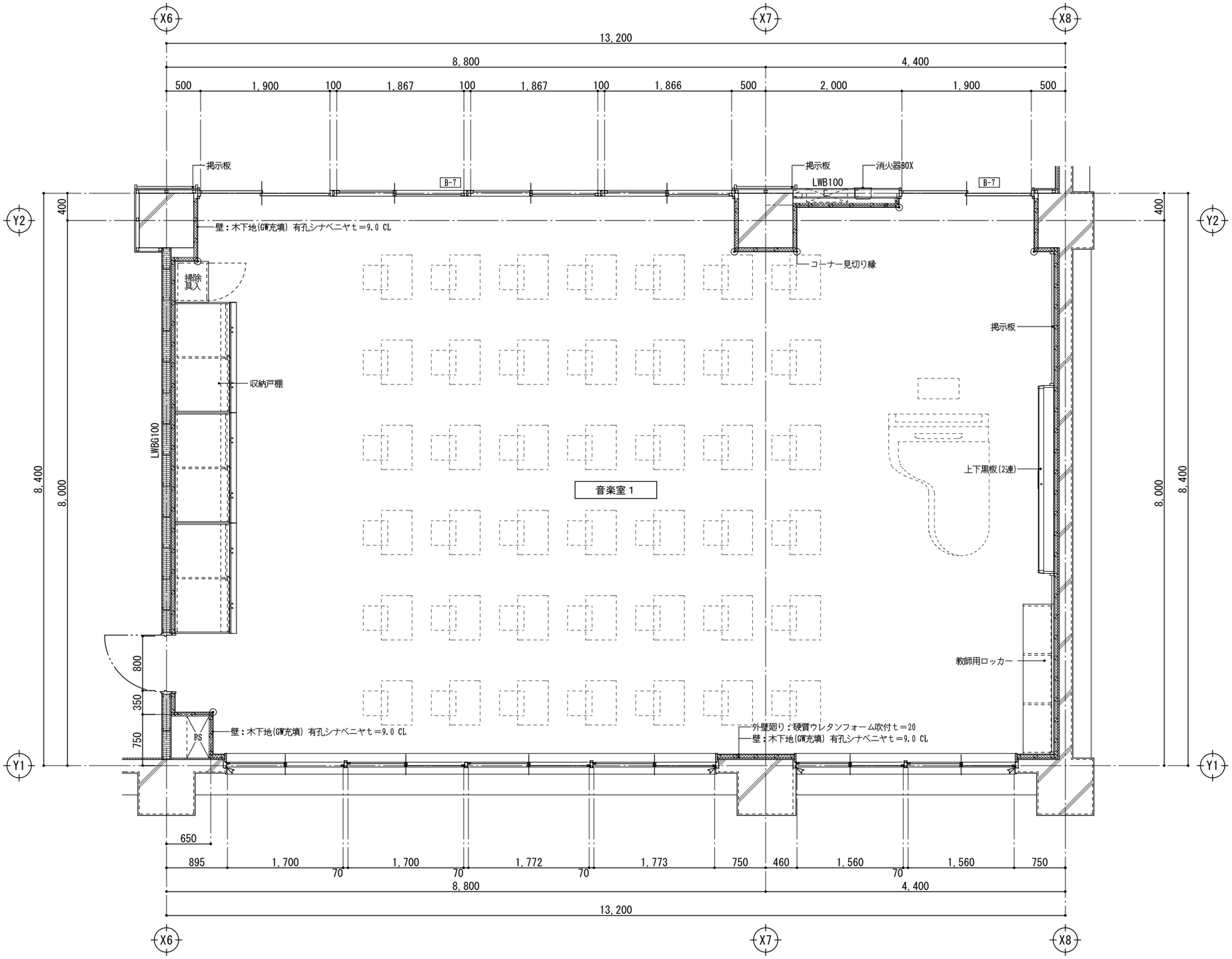


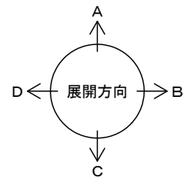
D 面展開図　S＝1/100



音楽室２・音楽準備室平面詳細図　S＝1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	音楽室 詳細図１	1/60	A－61
	鹿児島市建設局建築部建築課		

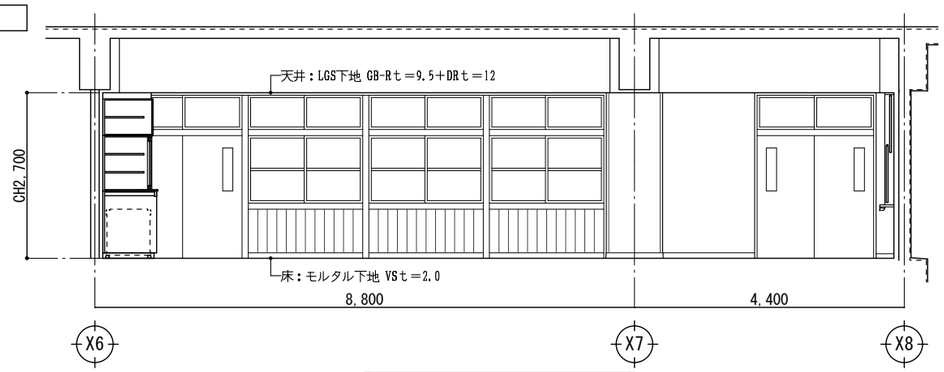




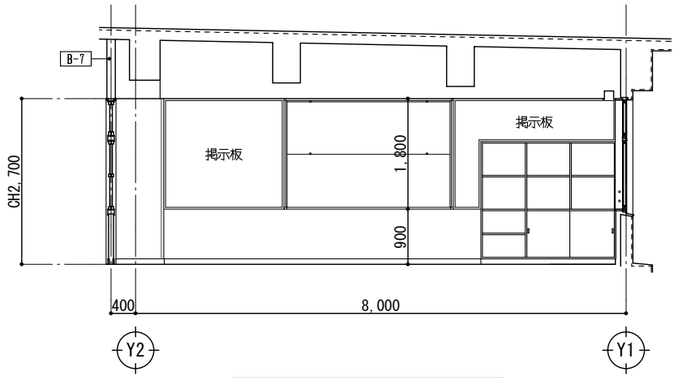
音楽室１平面詳細図　S＝1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	音楽室 詳細図２　1/60	A－62
	鹿児島市建設局建築部建築課	

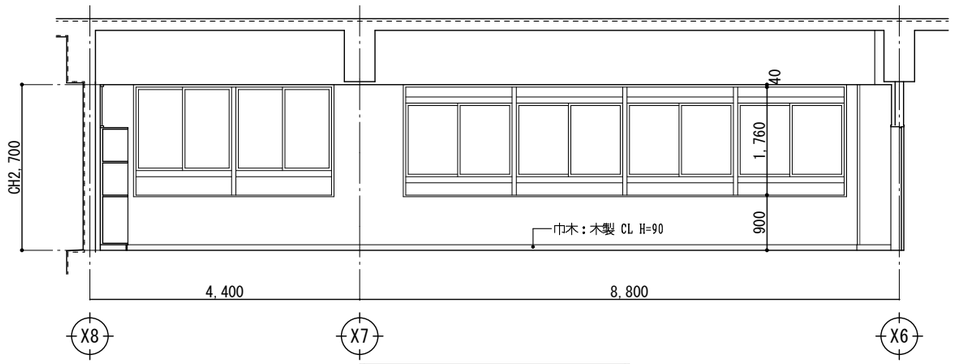
音楽室１



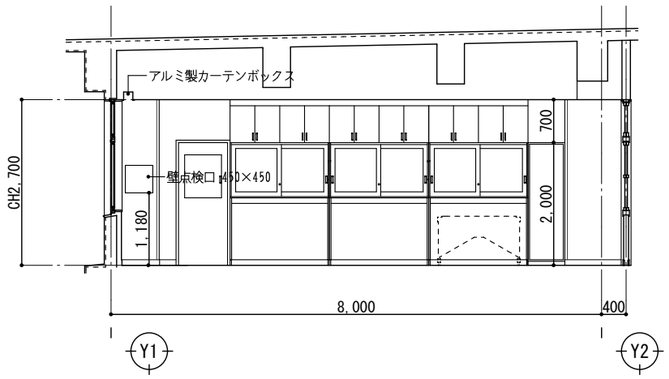
Ａ面展開図　Ｓ＝1/100



Ｂ面展開図　Ｓ＝1/100

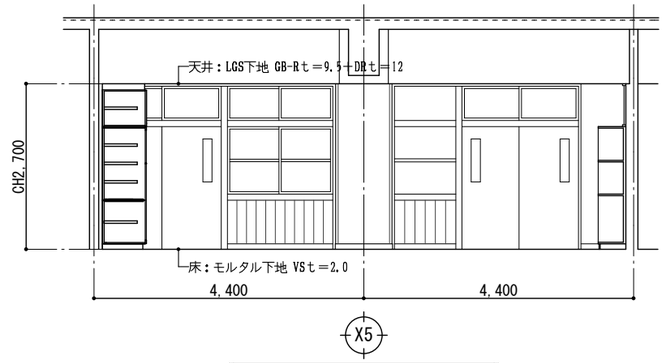


Ｃ面展開図　Ｓ＝1/100

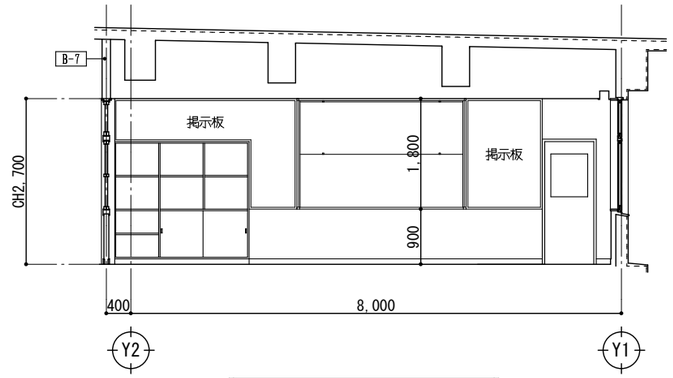


Ｄ面展開図　Ｓ＝1/100

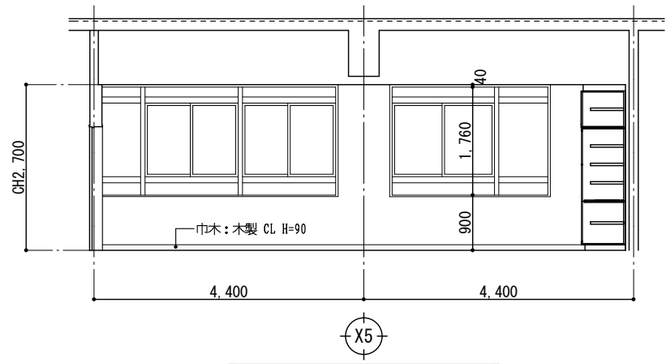
音楽室２



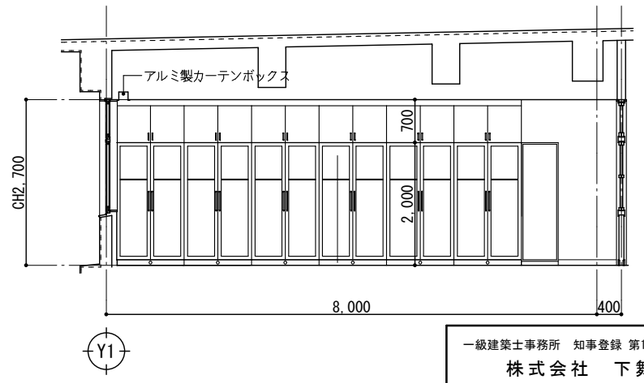
Ａ面展開図　Ｓ＝1/100



Ｂ面展開図　Ｓ＝1/100

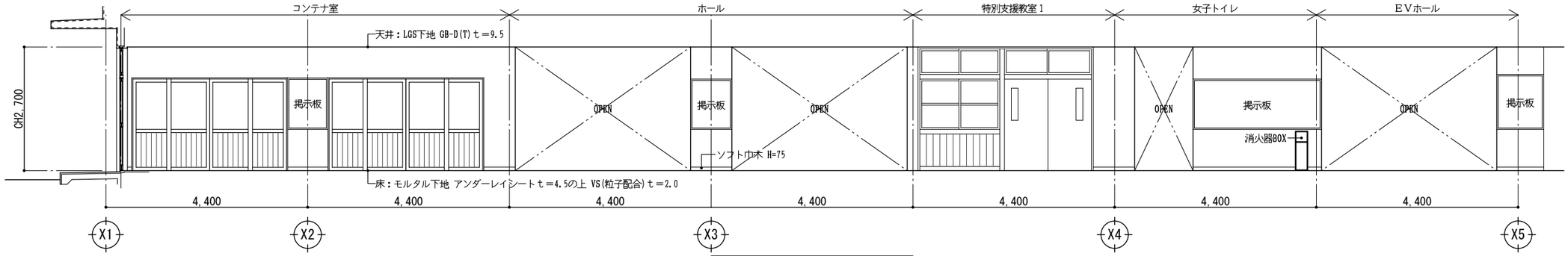


Ｃ面展開図　Ｓ＝1/100

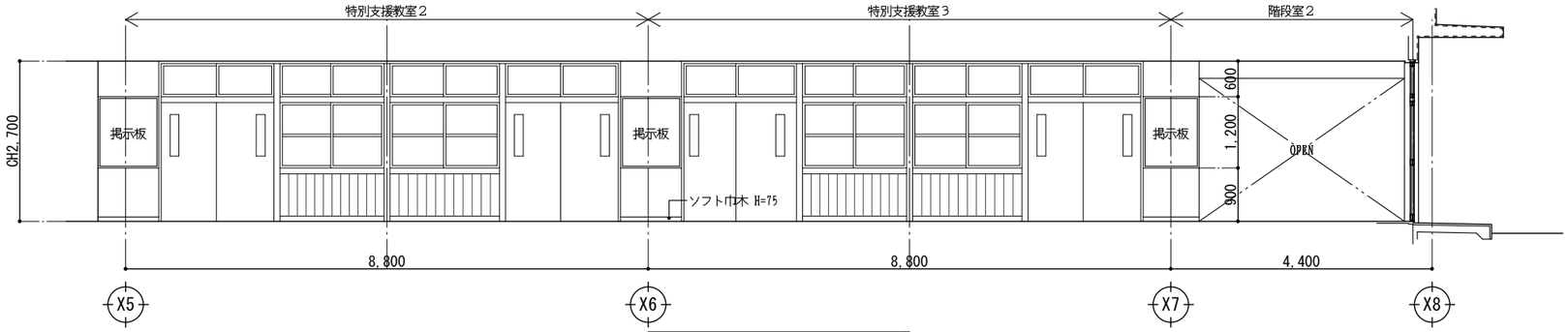


Ｄ面展開図　Ｓ＝1/100

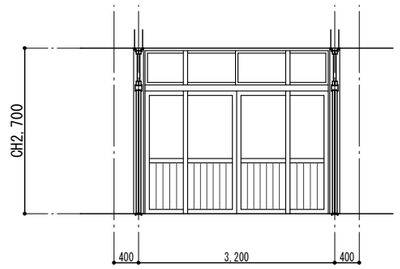
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	音楽室 詳細図３　1/100	Ａ－63
	鹿児島市建設局建築部建築課	



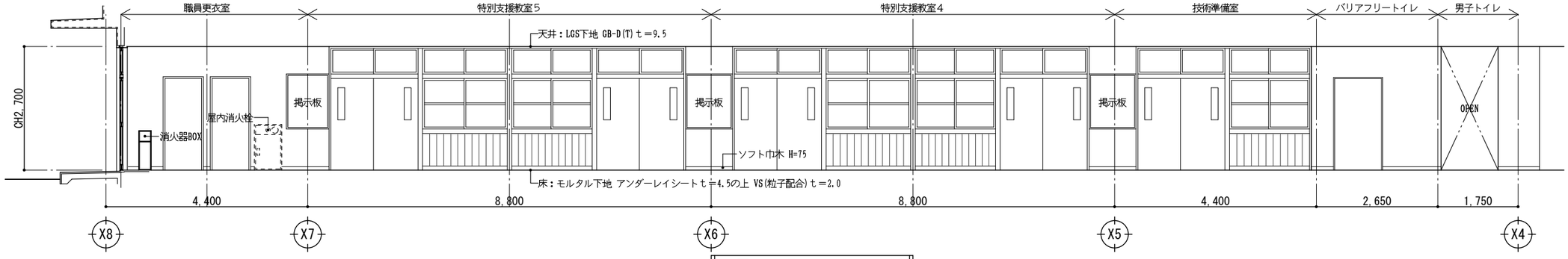
Ａ面展開図－１　Ｓ＝1/100



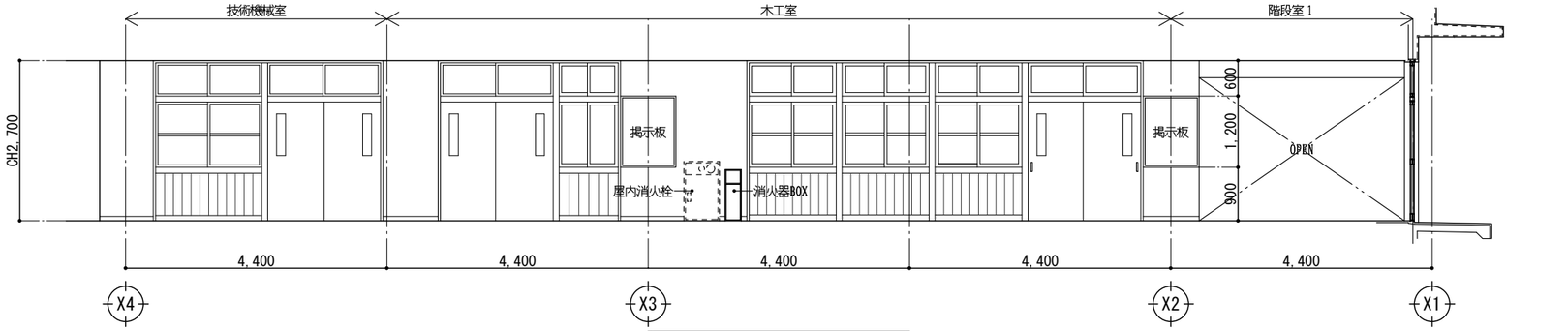
Ａ面展開図－２　Ｓ＝1/100



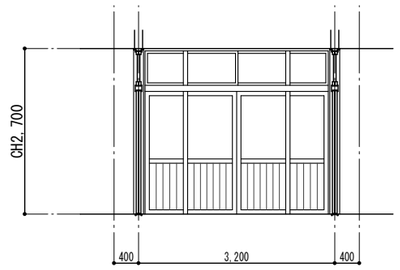
Ｂ面展開図　Ｓ＝1/100



Ｃ面展開図－１　Ｓ＝1/100

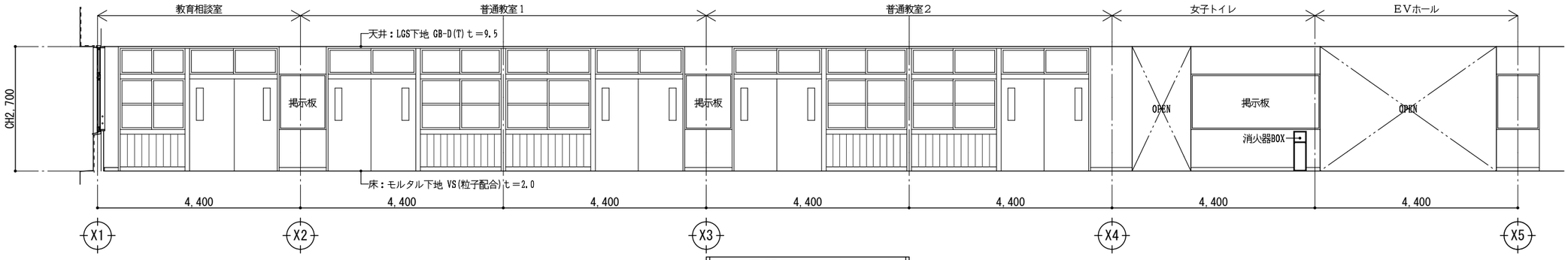


Ｃ面展開図－２　Ｓ＝1/100

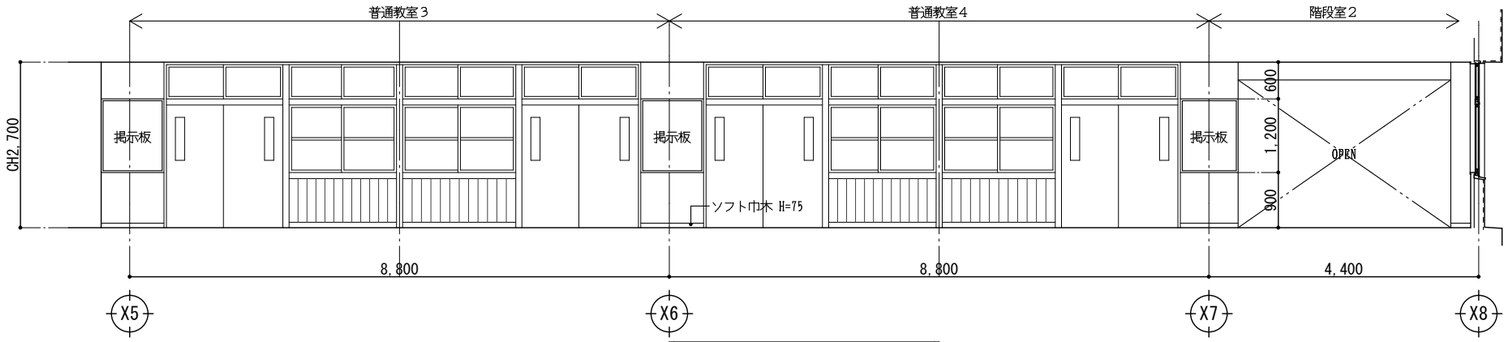


Ｄ面展開図　Ｓ＝1/100

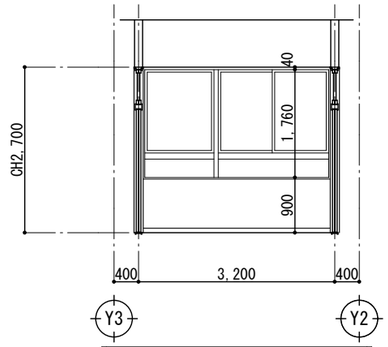
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	1階廊下 展開図	1/100	Ａ－64
	鹿児島市建設局建築部建築課		



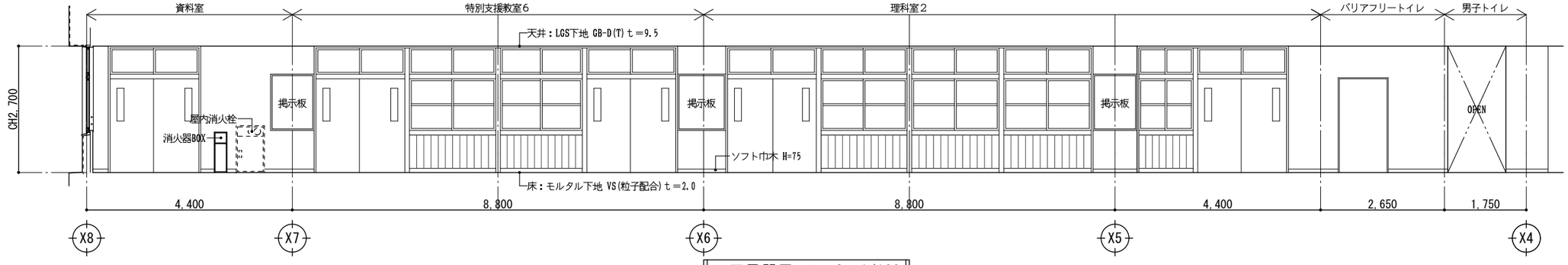
Ａ面展開図－１　Ｓ＝1/100



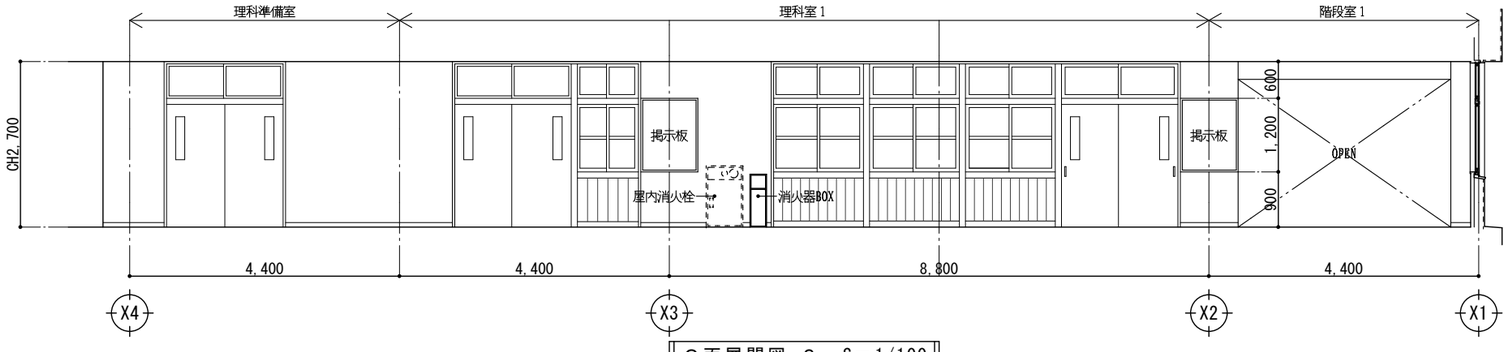
Ａ面展開図－２　Ｓ＝1/100



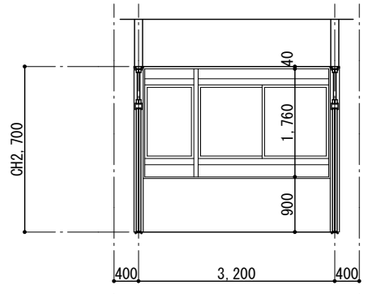
Ｂ面展開図　Ｓ＝1/100



Ｃ面展開図－１　Ｓ＝1/100

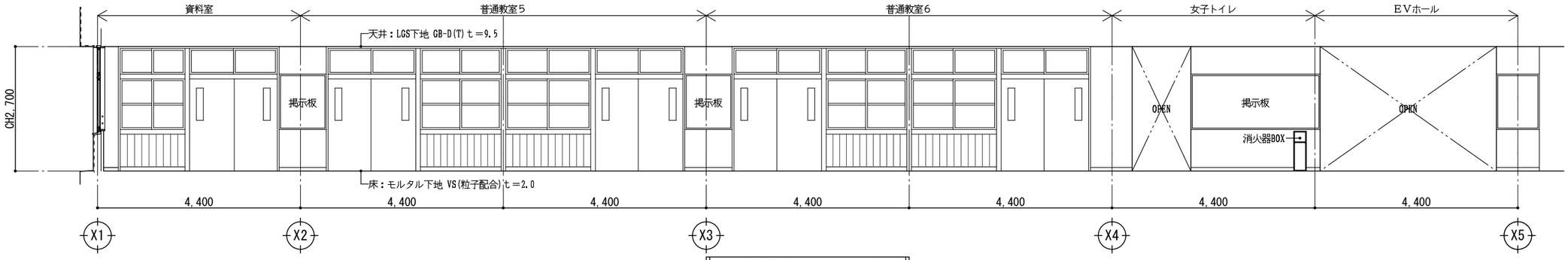


Ｃ面展開図－２　Ｓ＝1/100

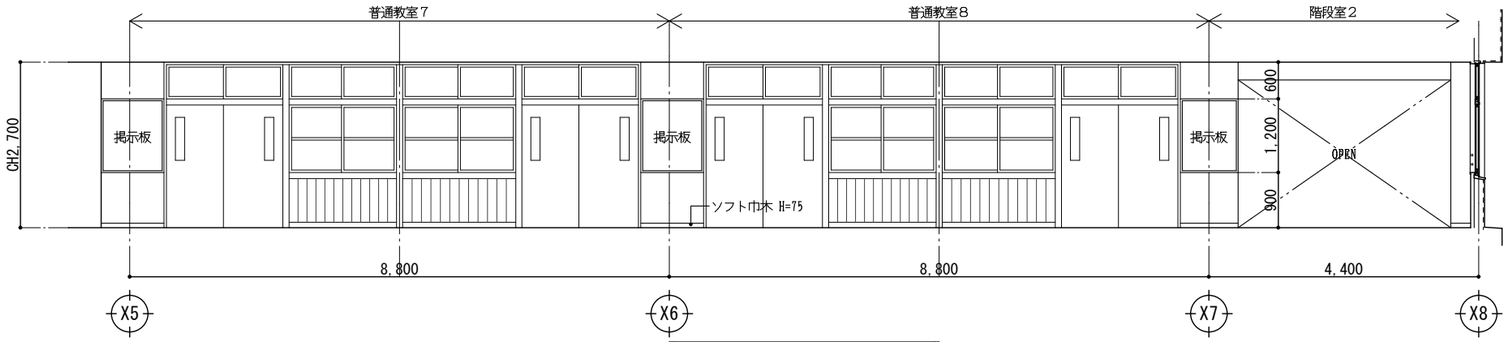


Ｄ面展開図　Ｓ＝1/100

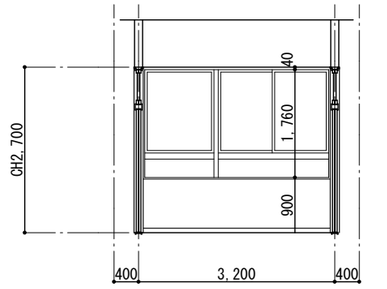
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	2階廊下 展開図	1/100	Ａ－65
	鹿児島市建設局建築部建築課		



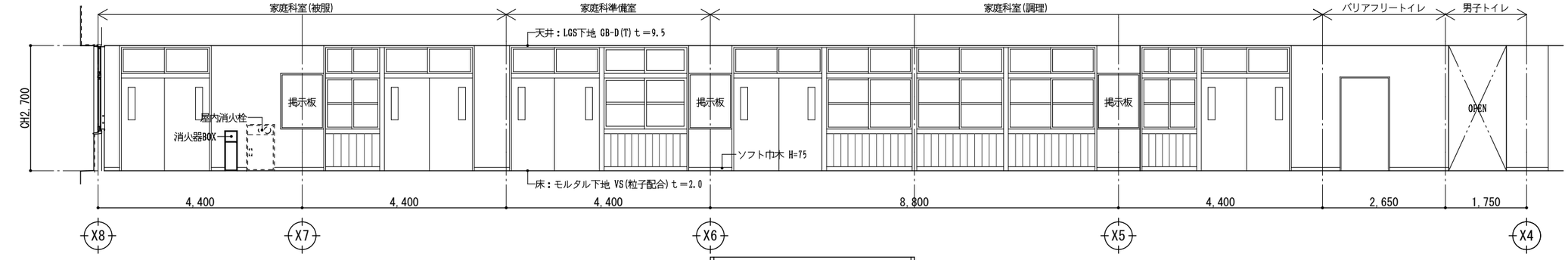
Ａ面展開図－１　Ｓ＝1/100



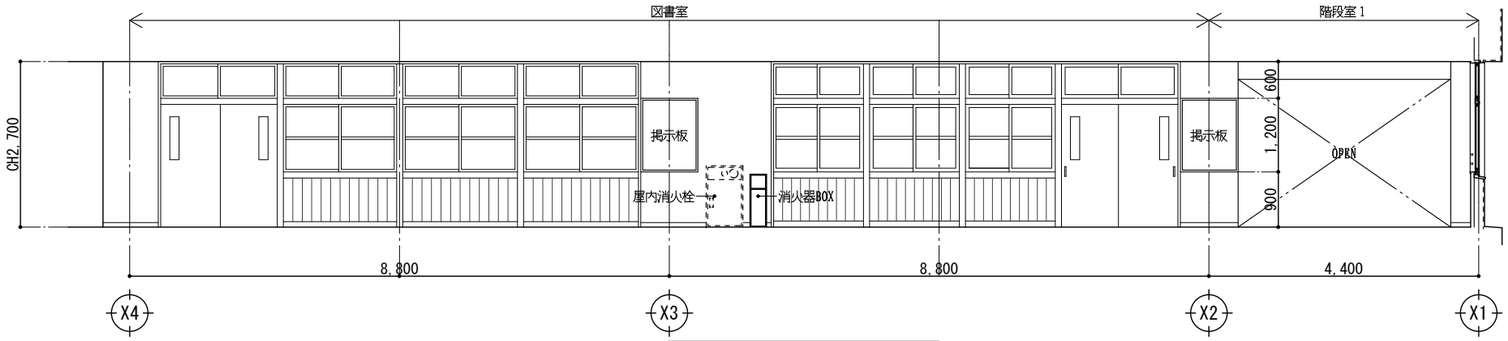
Ａ面展開図－２　Ｓ＝1/100



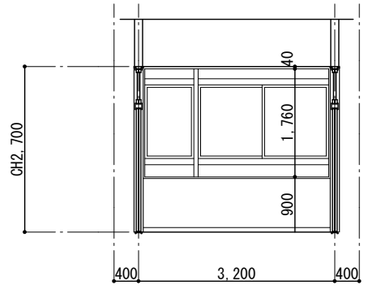
Ｂ面展開図　Ｓ＝1/100



Ｃ面展開図－１　Ｓ＝1/100

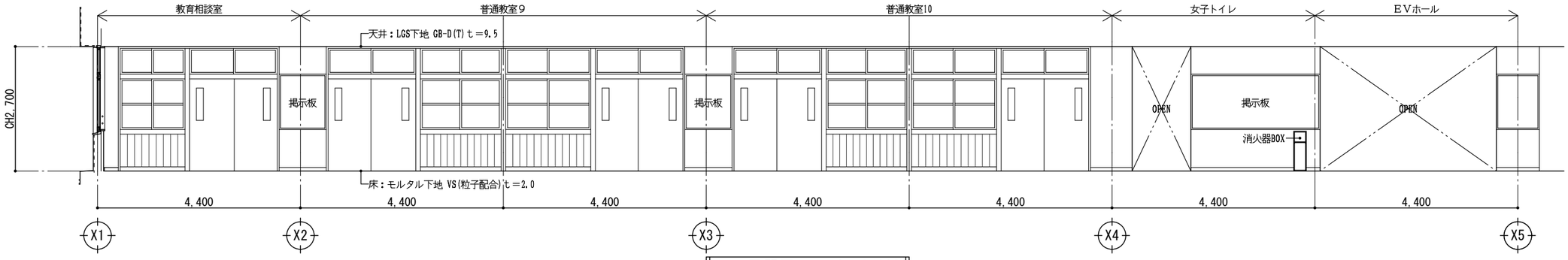


Ｃ面展開図－２　Ｓ＝1/100

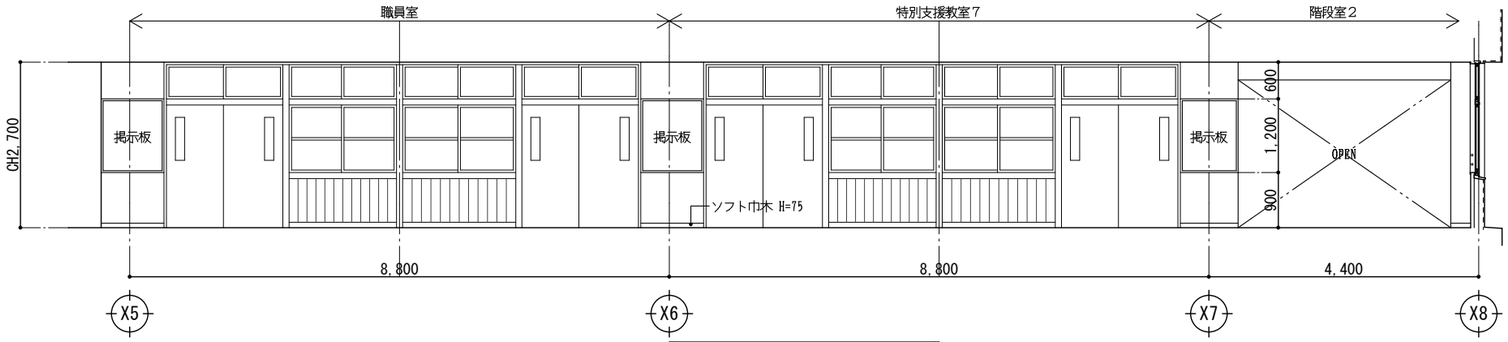


Ｄ面展開図　Ｓ＝1/100

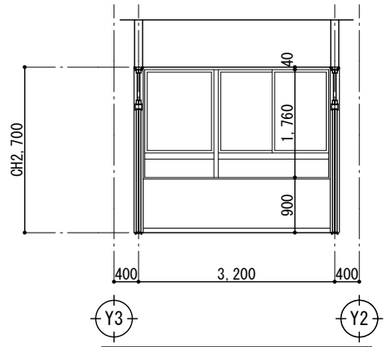
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	3階廊下 展開図	1/100	Ａ－66
	鹿児島市建設局建築部建築課		



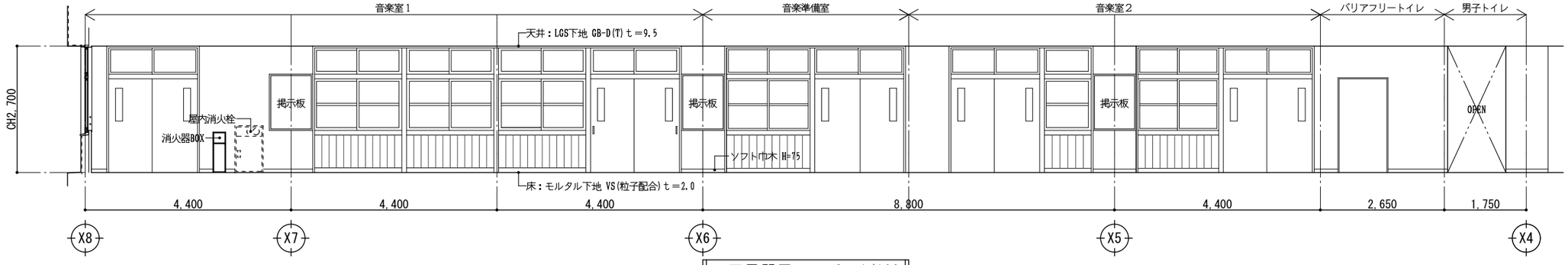
A面展開図－1　S＝1/100



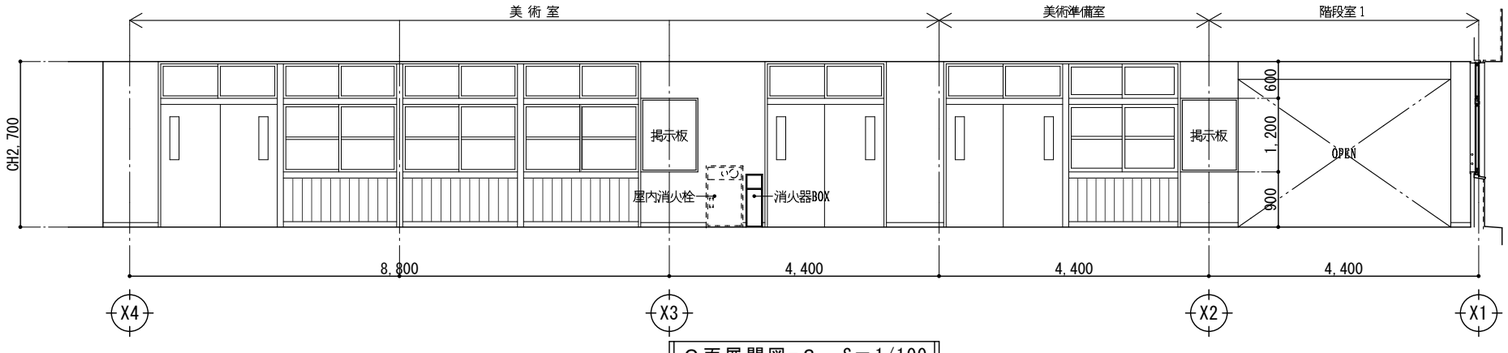
A面展開図－2　S＝1/100



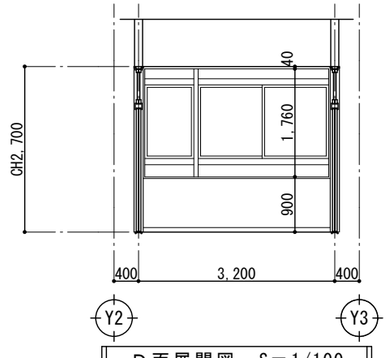
B面展開図　S＝1/100



C面展開図－1　S＝1/100

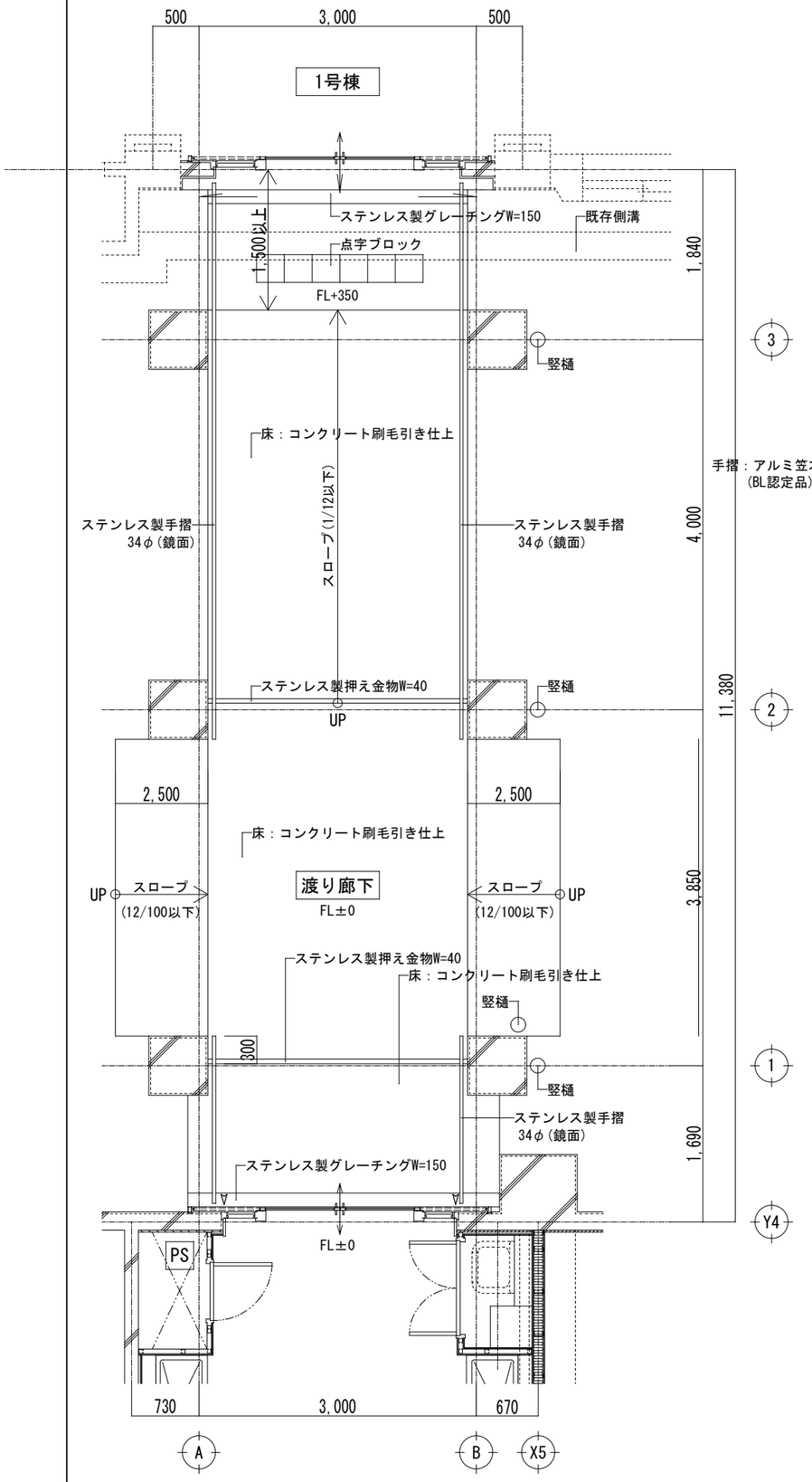


C面展開図－2　S＝1/100

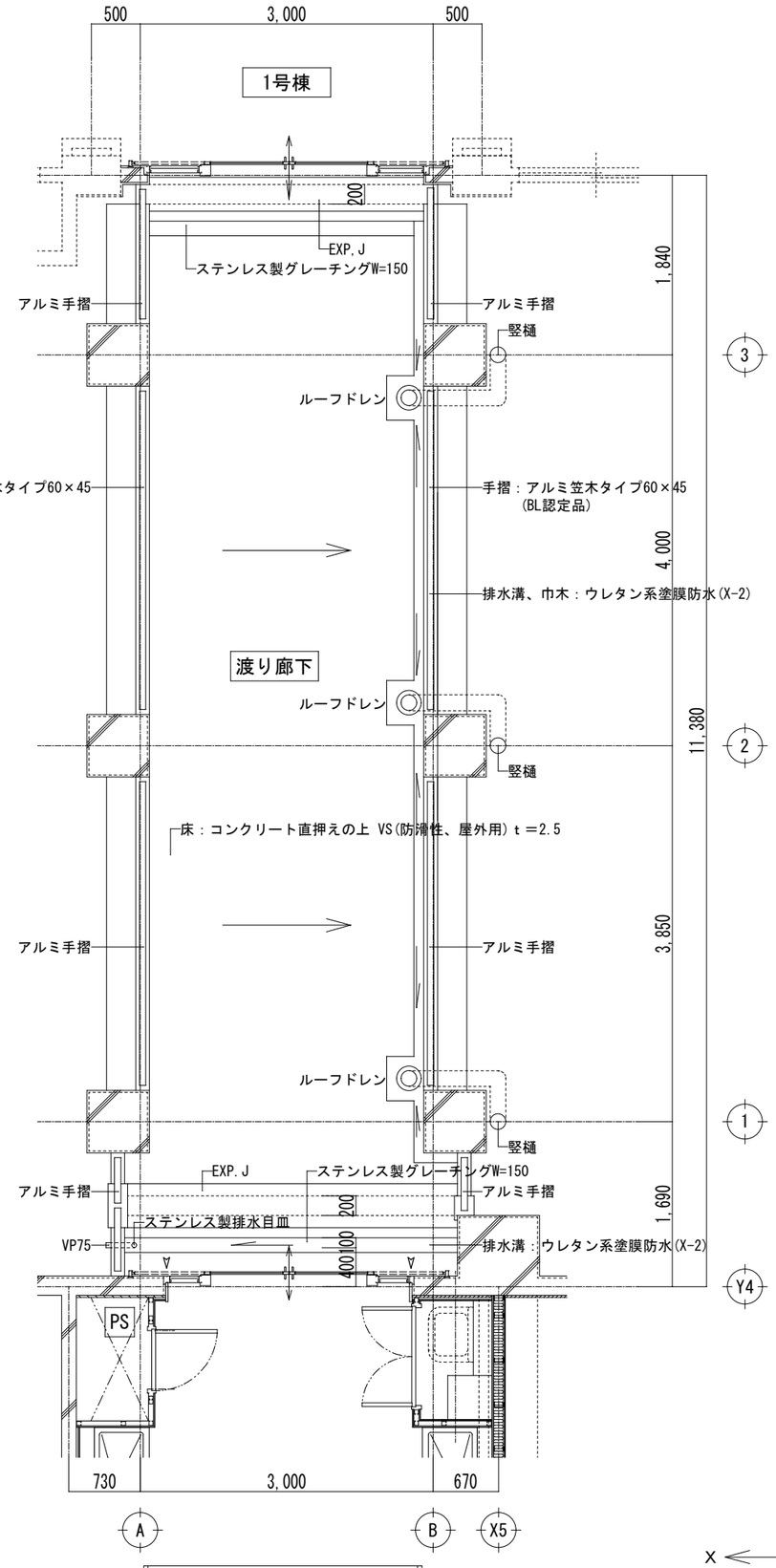


D面展開図　S＝1/100

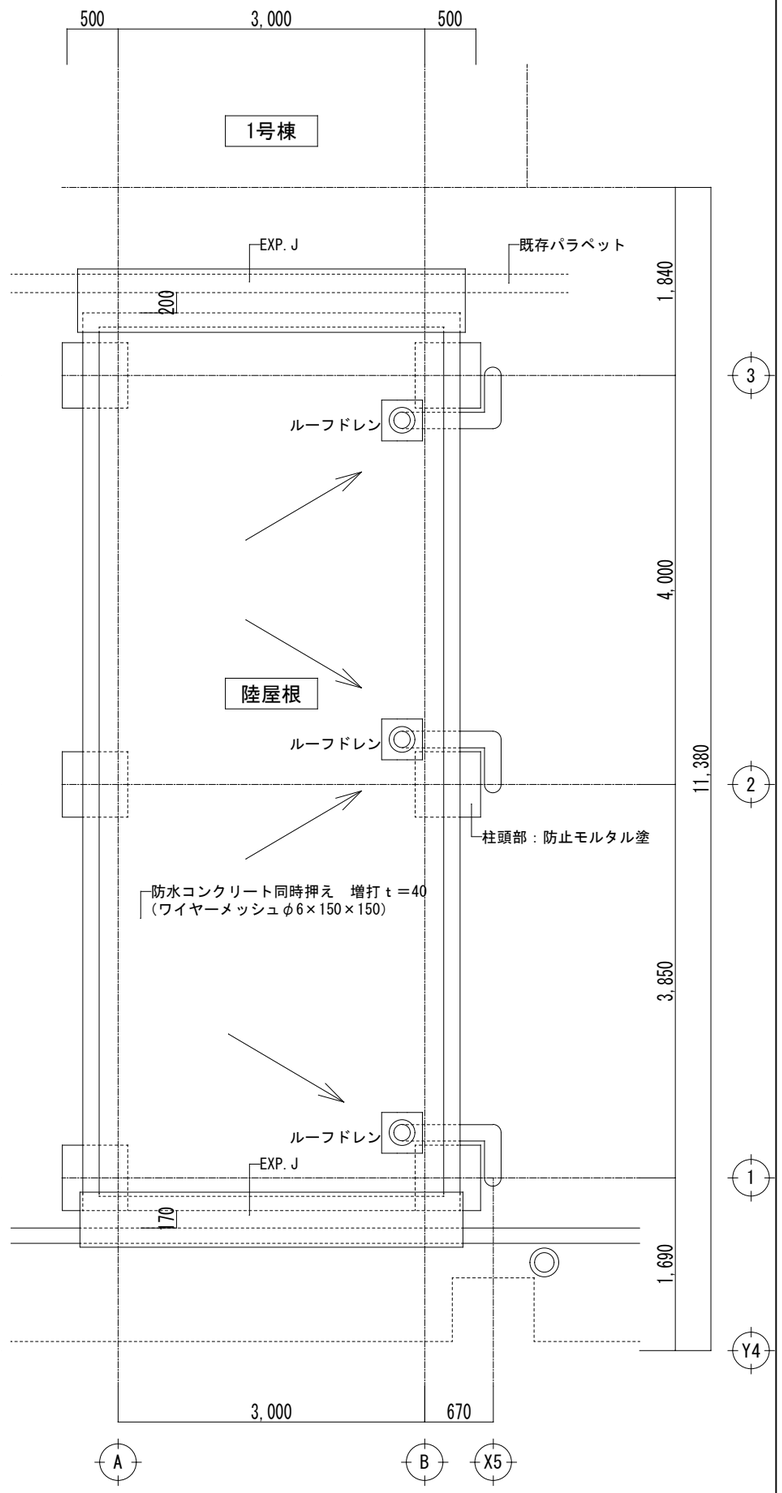
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	4階廊下 展開図	1/100	A－67
	鹿児島市建設局建築部建築課		



1階平面詳細図　S＝1/60



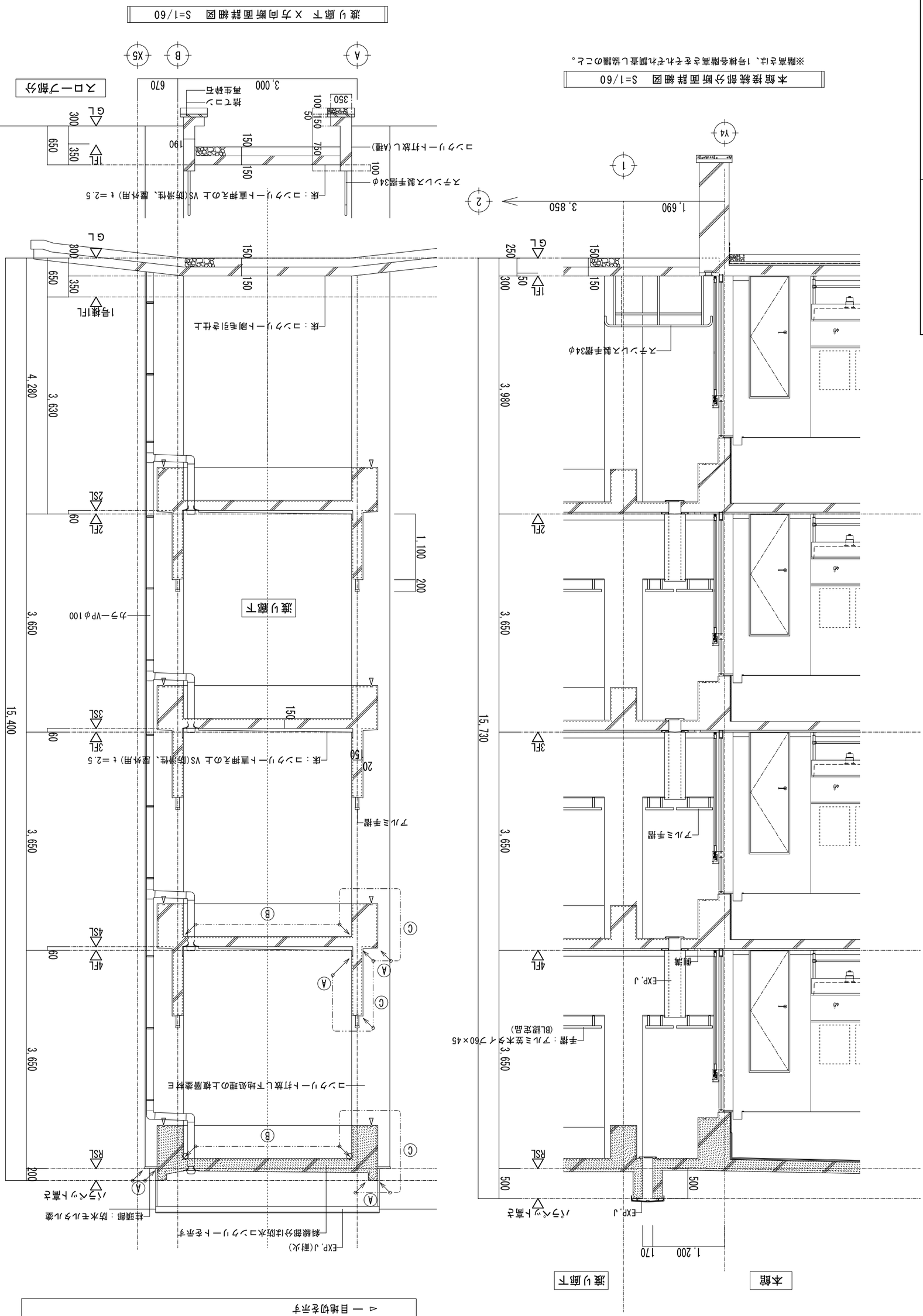
2～4階平面詳細図　S＝1/60



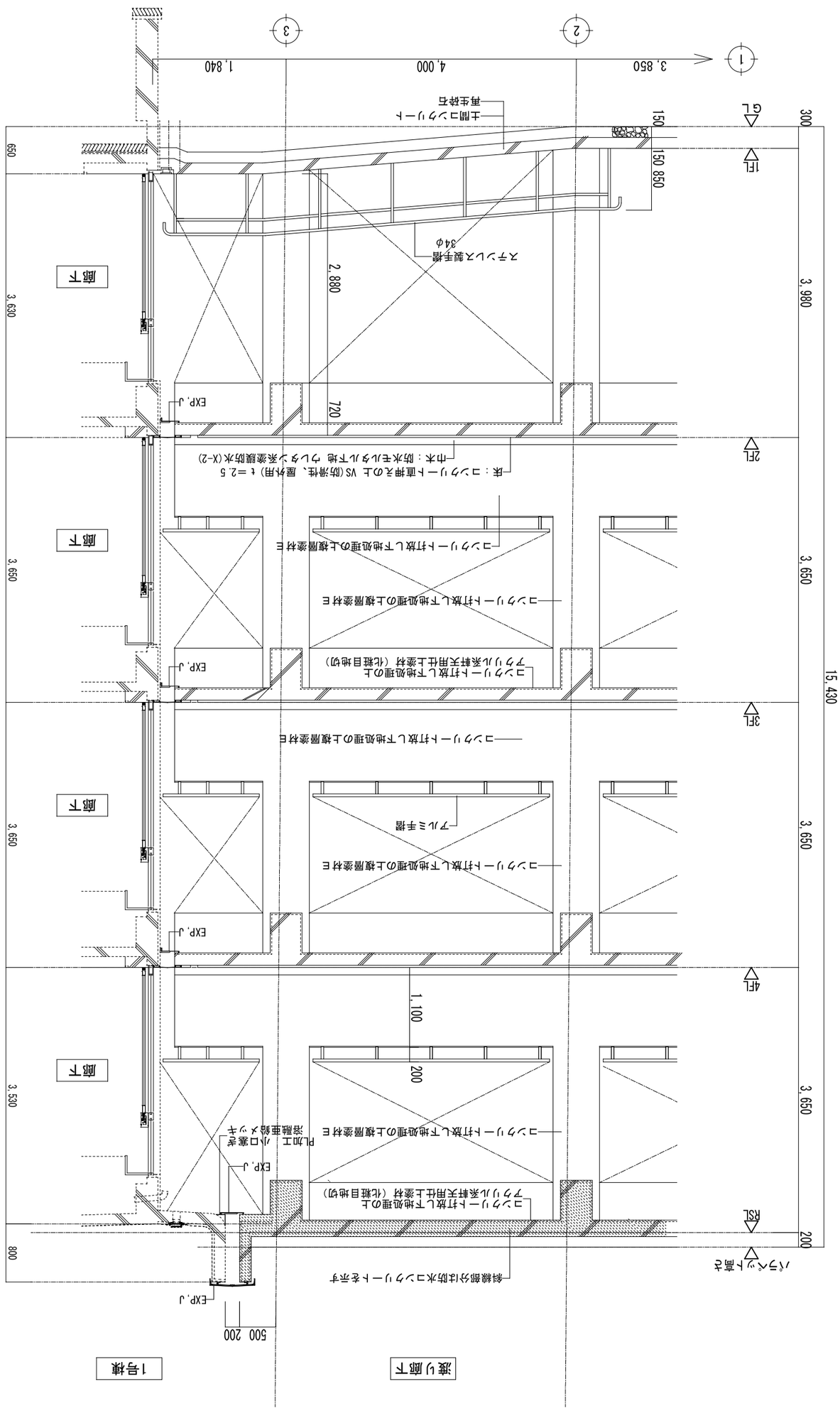
屋根伏図　S=1/60

Y
X

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	渡り廊下1　平面詳細図	1/60	A－68
	鹿児島市建設局建築部建築課		



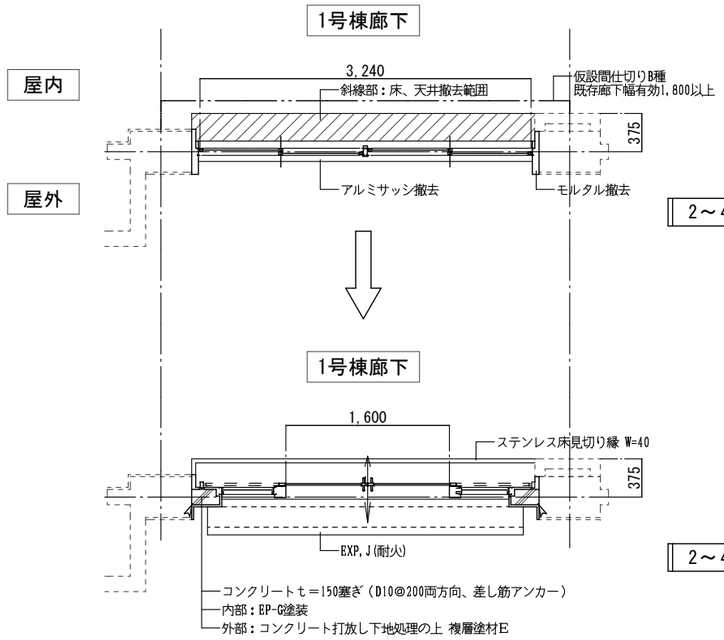
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事
	渡り廊下1 矩計図1 1/60
	鹿児島市建設局建築部建築課
	A－69



渡り廊下 Y方向断面詳細図 S=1/60

※階高さは、1号棟各階高さをそれぞれ調査し協議のこと。

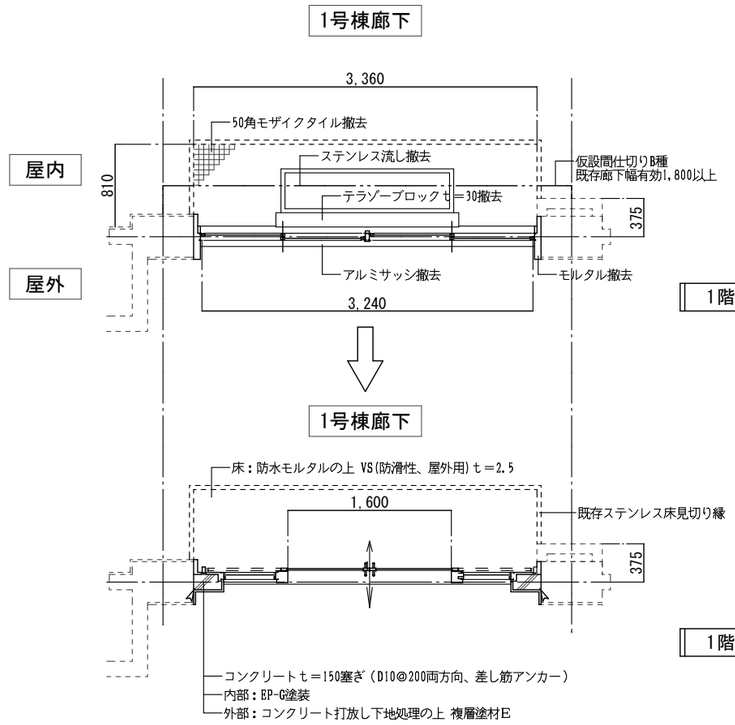
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事
	渡り廊下1 矩計図2 1/60
	鹿児島市建設局建築部建築課
	A－70



2～4階撤去平面図　S=1/60

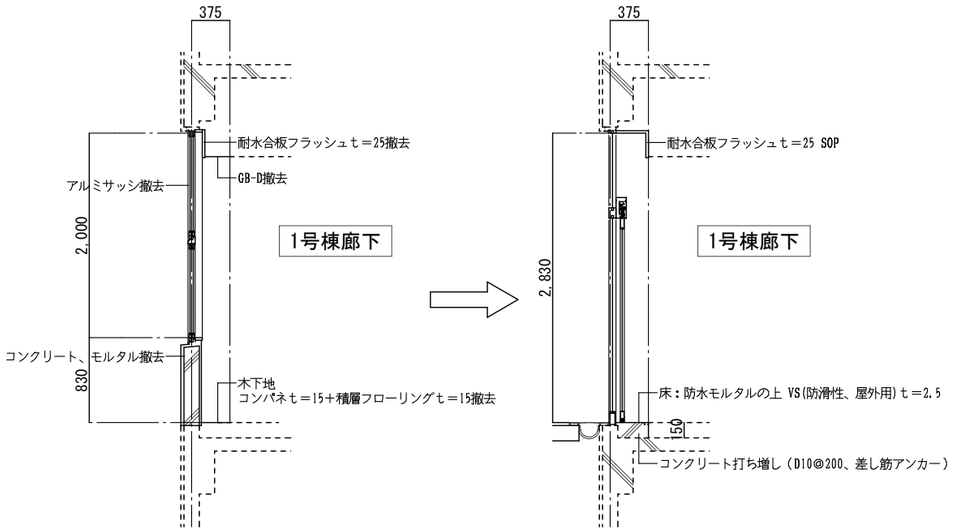
※3・4階のみ避難器具移設有り

2～4階改修平面図　S=1/60



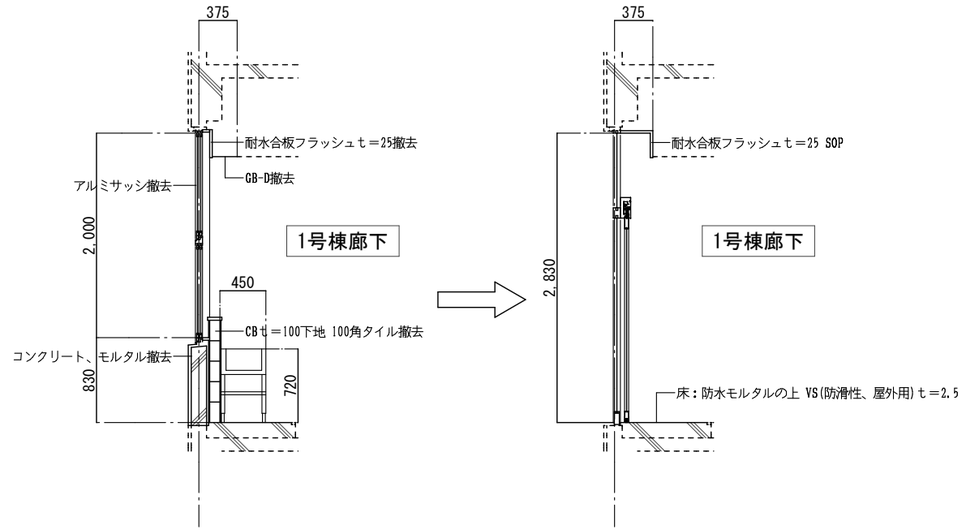
1階撤去平面図　S=1/60

1階改修平面図　S=1/60



2～4階撤去断面図　S=1/60

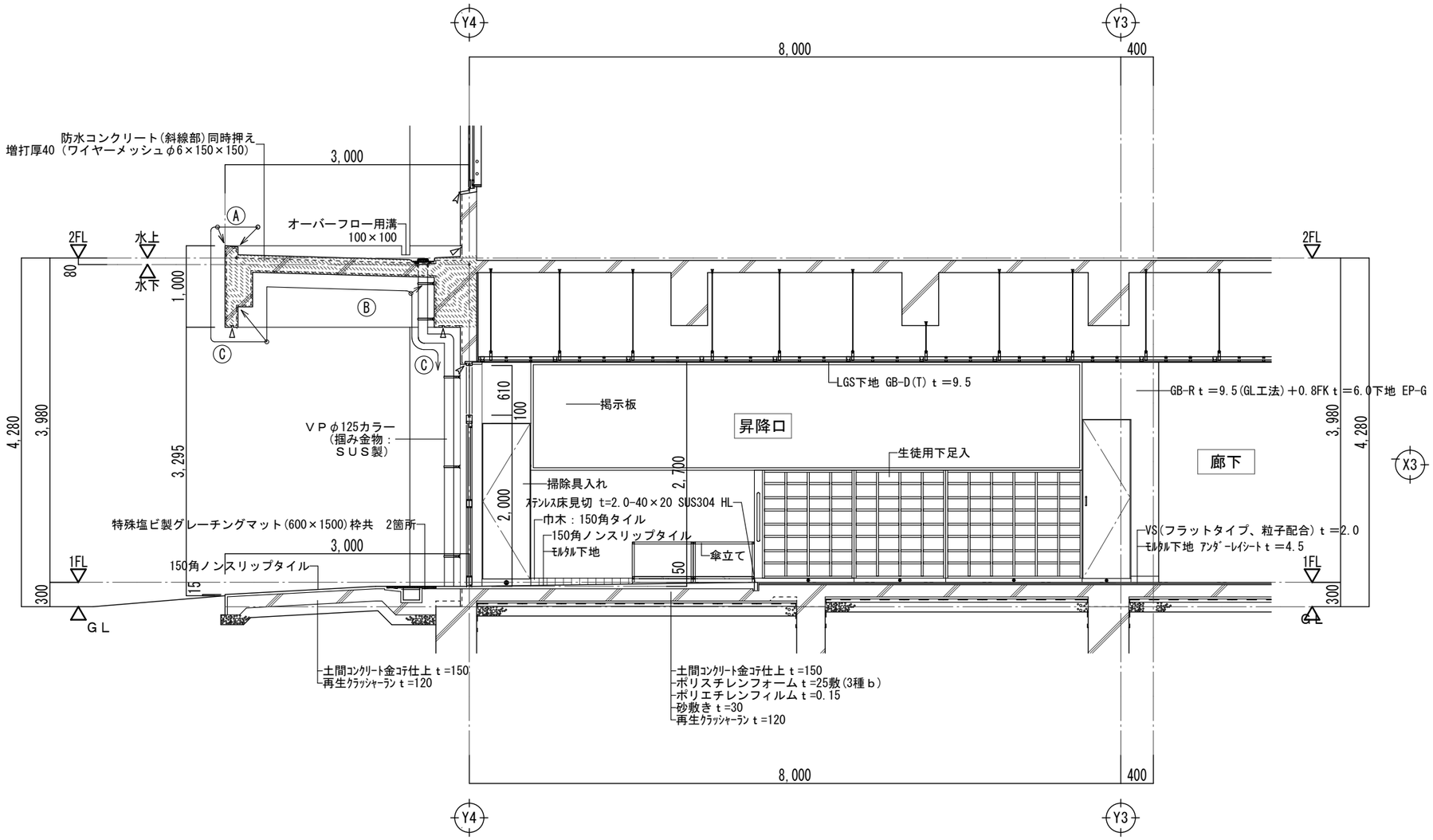
2～4階改修断面図　S=1/60



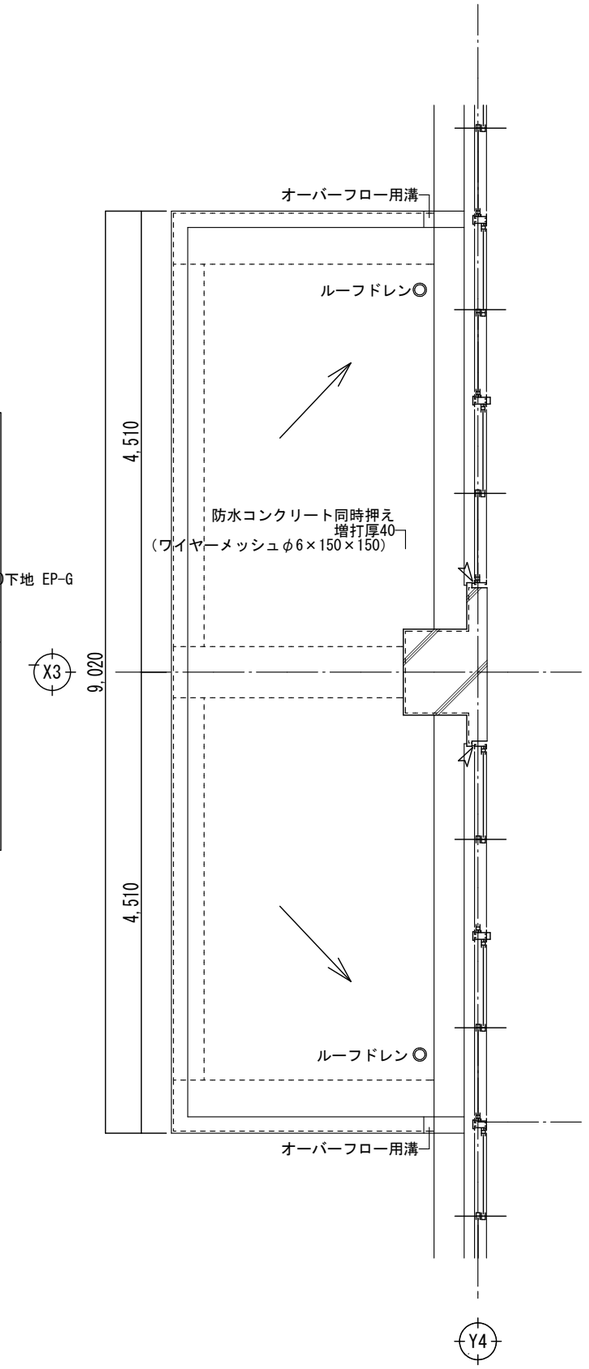
1階撤去断面図　S=1/60

1階改修断面図　S=1/60

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	1号棟廊下　改修図	1/60	A－71
	鹿児島市建設局建築部建築課		



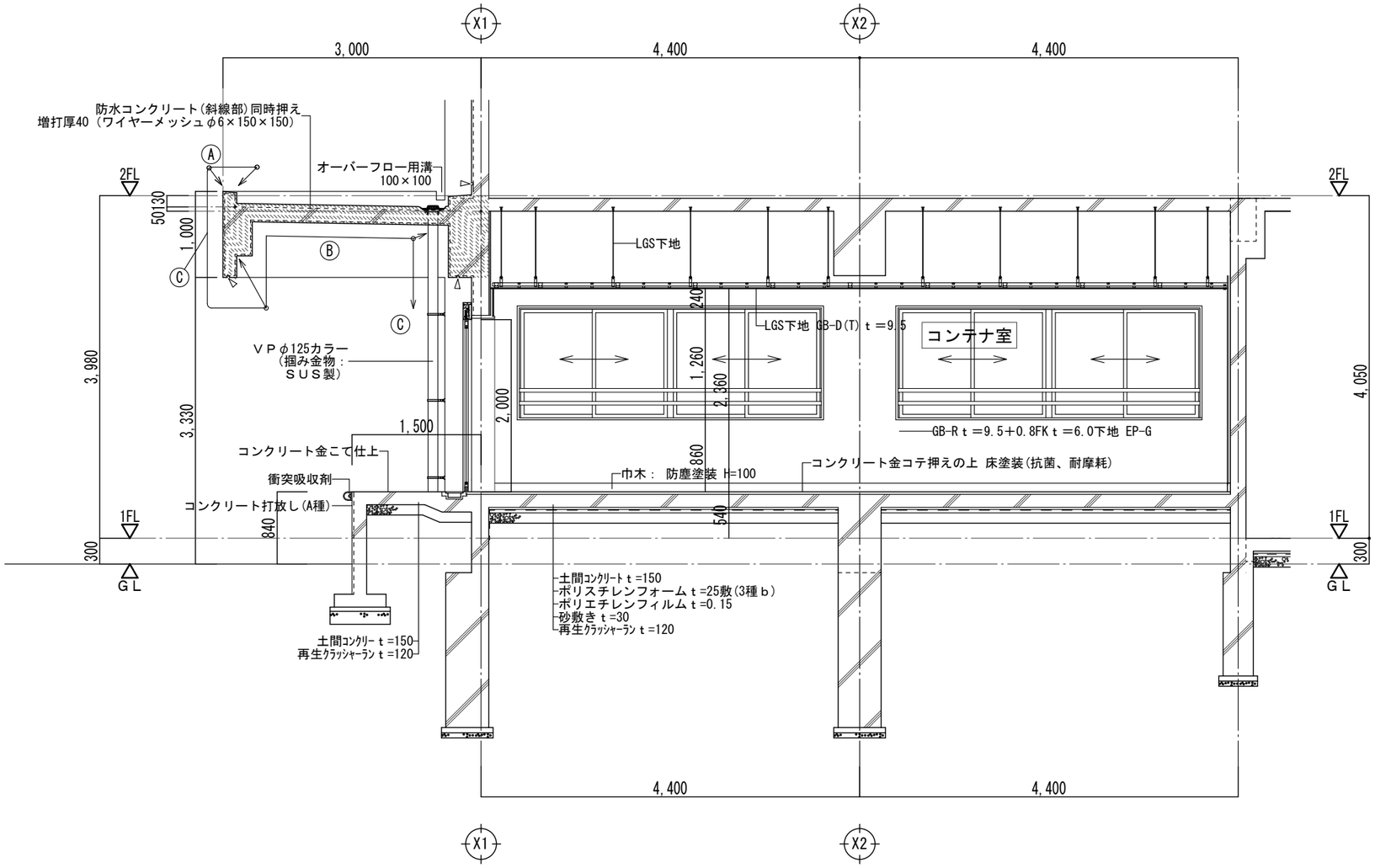
昇降口断面詳細図



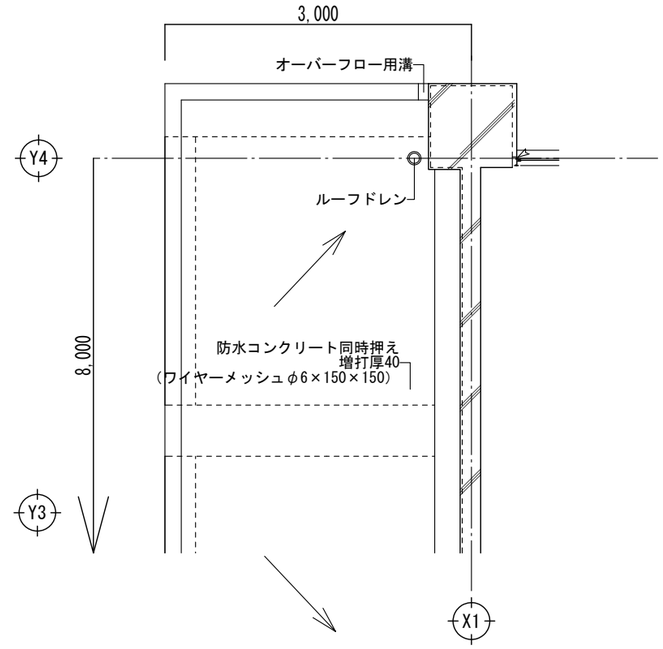
昇降口屋根伏図

凡例
Ⓐ ― コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ（粒無し）
Ⓑ ― コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材（化粧目地切）
Ⓒ ― コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ
⊿ ― 目地切を示す

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	昇降口 断面詳細図	1/60	A－72
	鹿児島市建設局建築部建築課		



コンテナ室断面詳細図



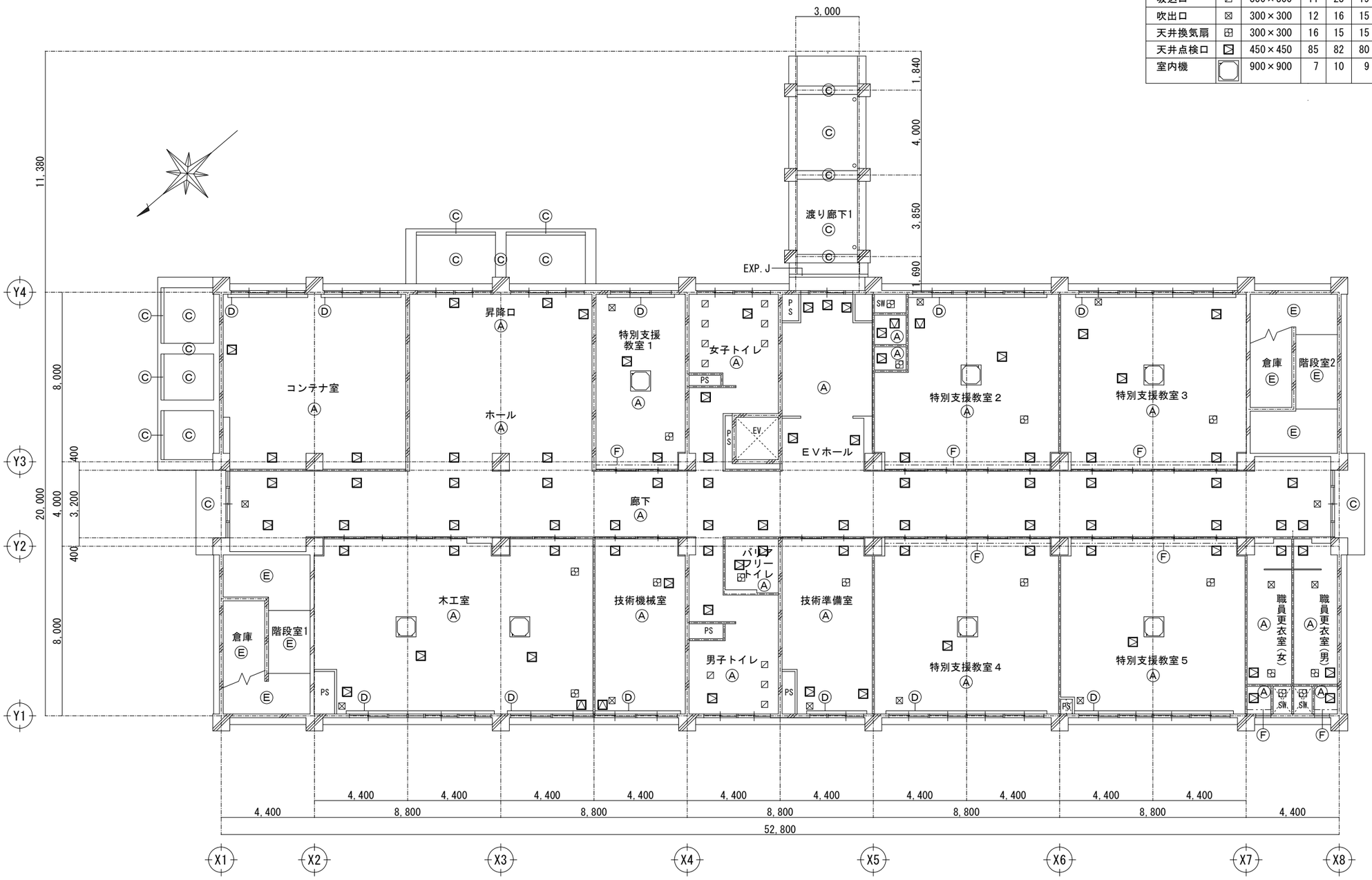
コンテナ室屋根伏図

凡例
Ⓐ ― コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ（粒無し）
Ⓑ ― コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材（化粧目地切）
Ⓒ ― コンクリート打放し下地処理の上複層塗材Ｅ
◁ ― 目地切を示す

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	コンテナ室 断面詳細図	1/60	A－73
	鹿児島市建設局建築部建築課		

■天井開口補強リスト・天井点検口

名　称	記号	寸　法	1階	2階	3階	4階	合計
吸込口	◪	300×300	11	23	19	11	64
吹出口	⊠	300×300	12	16	15	14	57
天井換気扇	⊞	300×300	16	15	15	16	62
天井点検口	⊠	450×450	85	82	80	81	328
室内機	◯	900×900	7	10	9	10	36



1階天井伏図

■天井仕上凡例

Ⓐ	LGS下地GB-D(T) t=9.5
Ⓑ	LGS下地GB-R t=9.5 + DR t=12
Ⓒ	コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材
Ⓓ	アルミ製カーテンボックス（ステンレス製カーテンレールW）
Ⓔ	コンクリート打放し補修の上EP-G
Ⓕ	ステンレス製カーテンレール

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事

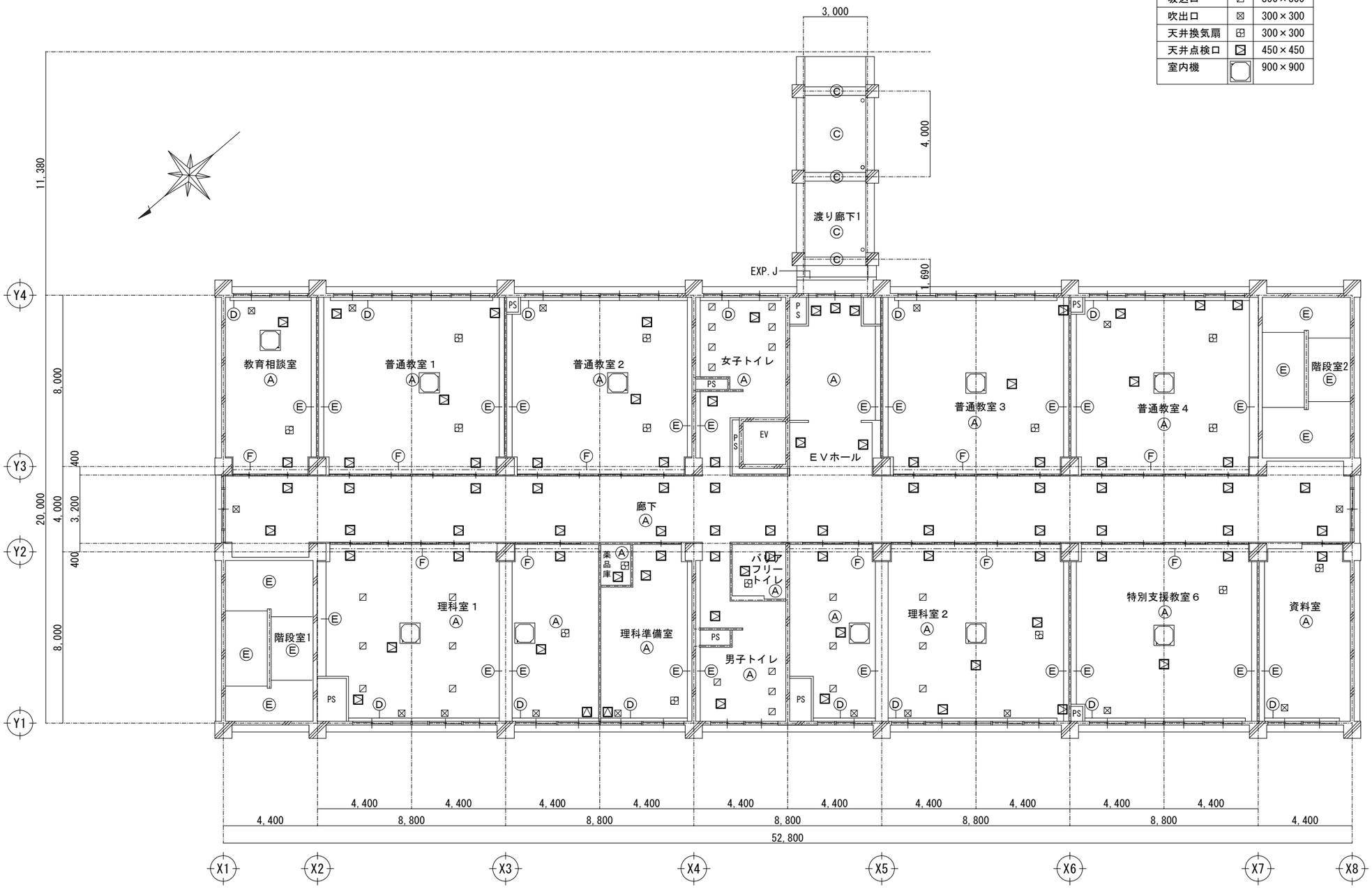
1階天井伏図　1/200

A－74

鹿児島市建設局建築部建築課

■天井開口補強リスト・天井点検口

名　称	記号	寸　法
吸込口	◪	300×300
吹出口	⊠	300×300
天井換気扇	⊞	300×300
天井点検口	▷	450×450
室内機	◯	900×900



２階天井伏図

■天井仕上凡例

Ⓐ	LGS下地GB-D(T) t=9.5
Ⓑ	LGS下地GB-R t=9.5 + DR t=12
Ⓒ	コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材
Ⓓ	アルミ製カーテンボックス（ステンレス製カーテンレールW）
Ⓔ	コンクリート打放し補修の上EP-G
Ⓕ	ステンレス製カーテンレール

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事

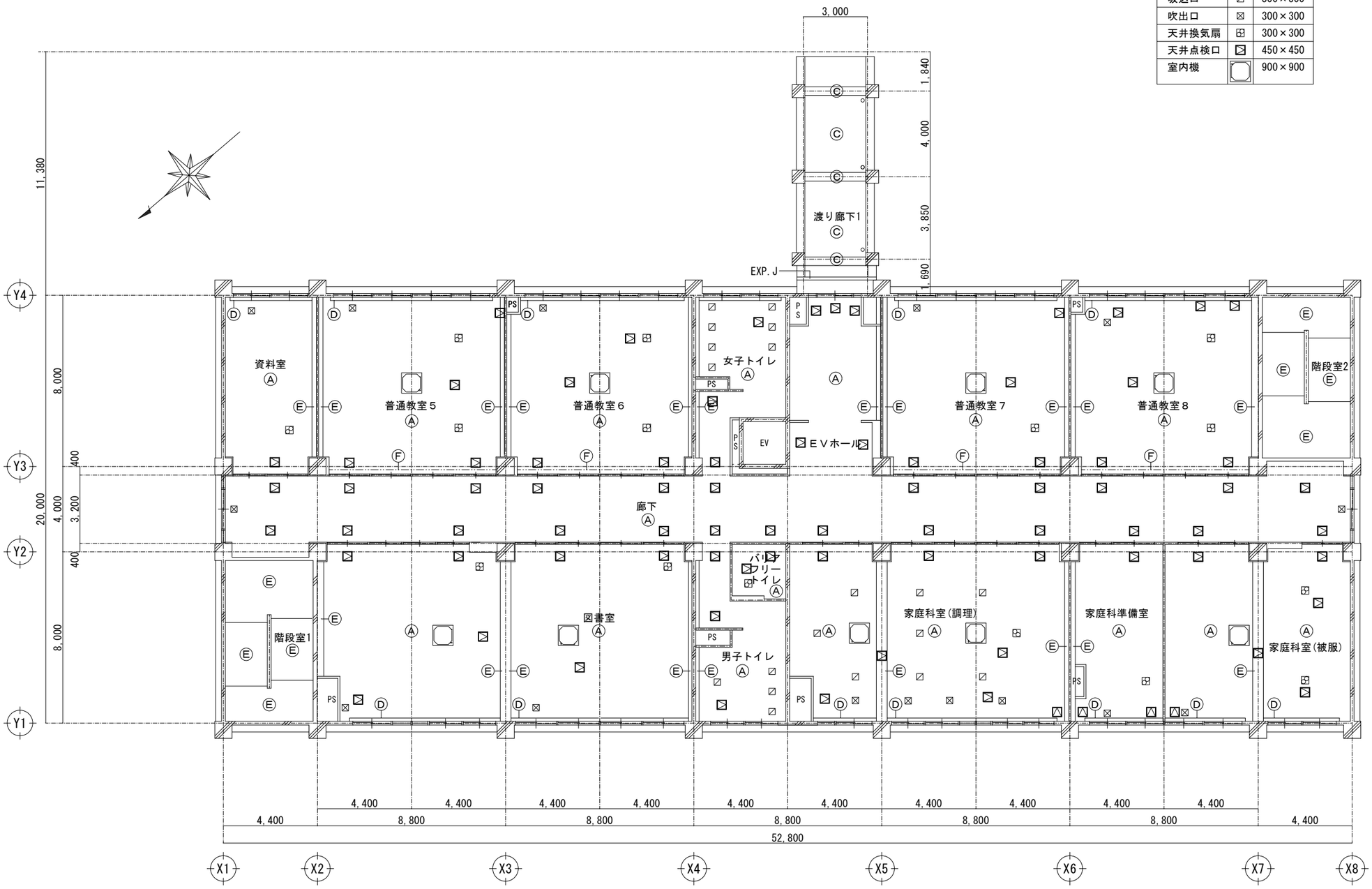
2階天井伏図　1/200

鹿児島市建設局建築部建築課

A－75

■天井開口補強リスト・天井点検口

名　称	記号	寸　法
吸込口	◪	300×300
吹出口	⊠	300×300
天井換気扇	⊞	300×300
天井点検口	▷	450×450
室内機	◯	900×900



3階天井伏図

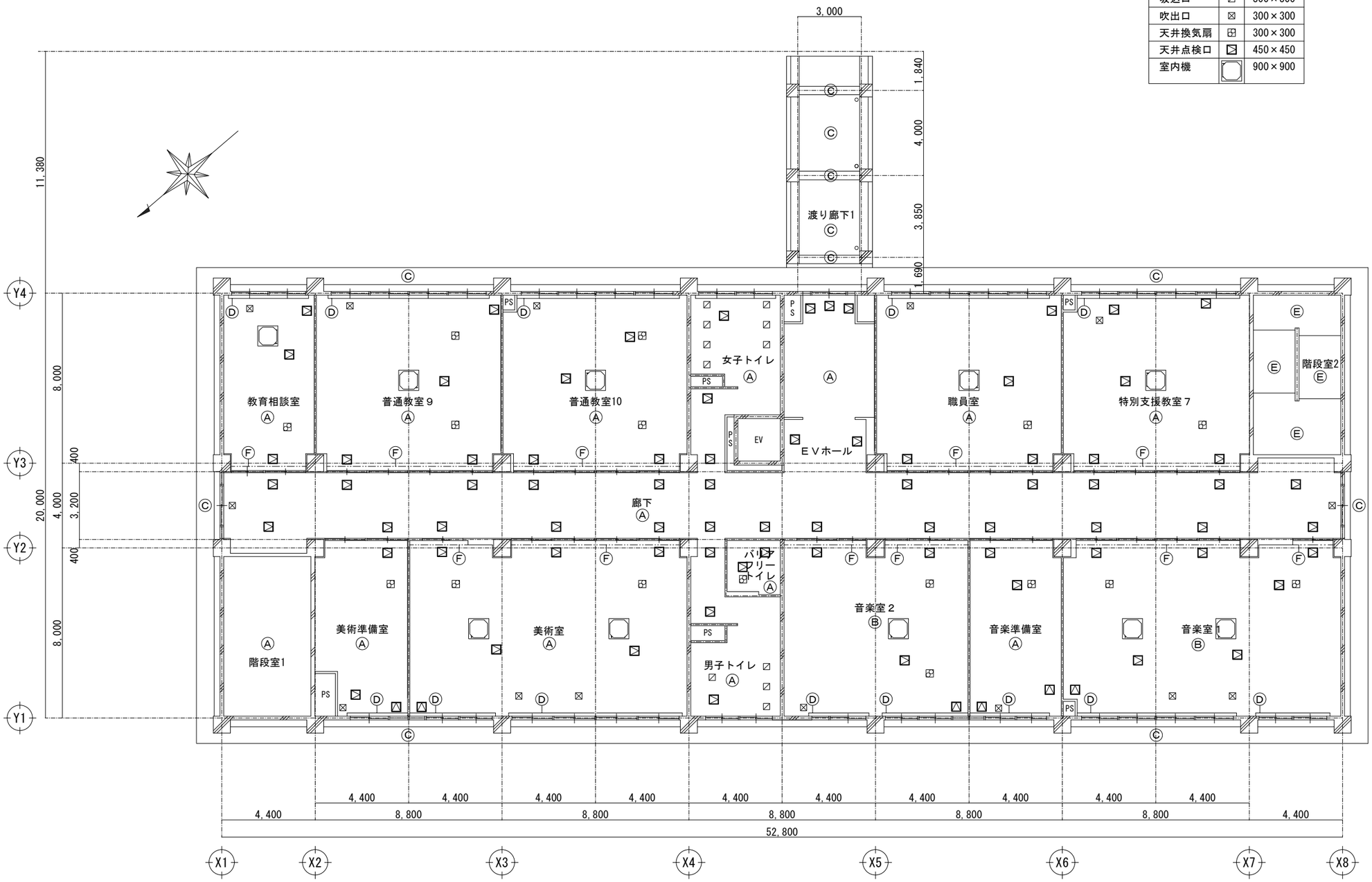
■天井仕上凡例

Ⓐ	LGS下地GB-D(T) t=9.5
Ⓑ	LGS下地GB-R t=9.5 + DR t=12
Ⓒ	コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材
Ⓓ	アルミ製カーテンボックス（ステンレス製カーテンレールW）
Ⓔ	コンクリート打放し補修の上EP-G
Ⓕ	ステンレス製カーテンレール

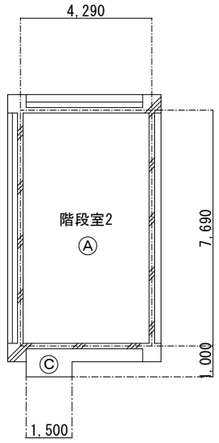
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	3階天井伏図　1/200	A－76
	鹿児島市建設局建築部建築課	

■天井開口補強リスト・天井点検口

名　称	記号	寸　法
吸込口	◪	300×300
吹出口	⊠	300×300
天井換気扇	⊞	300×300
天井点検口	▷	450×450
室内機	◯	900×900



４階天井伏図



ＰＨ天井伏図

■天井仕上凡例

Ⓐ	LGS下地GB-D(T) t=9.5
Ⓑ	LGS下地GB-R t=9.5 + DR t=12
Ⓒ	コンクリート打放し下地処理の上アクリル系軒天用仕上塗材
Ⓓ	アルミ製カーテンボックス（ステンレス製カーテンレールW）
Ⓔ	コンクリート打放し補修の上EP-G
Ⓕ	ステンレス製カーテンレール

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

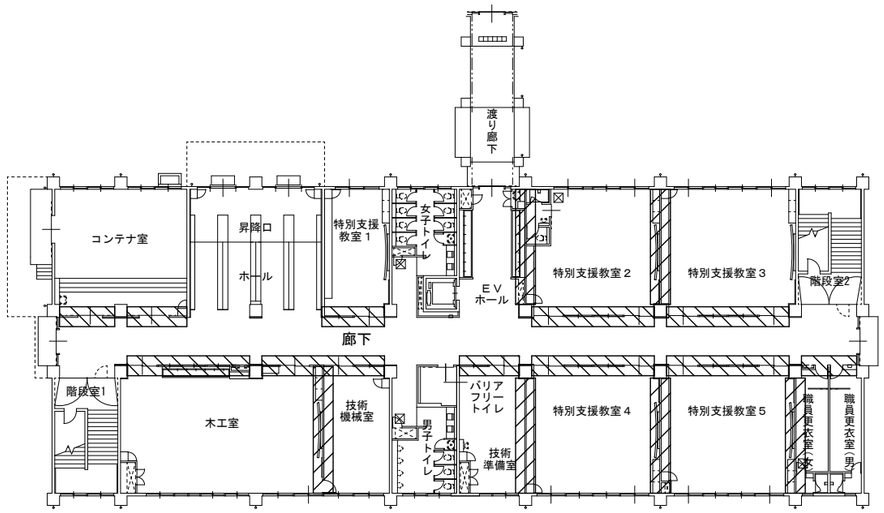
紫原中学校校舎新築その他本体工事

4階天井伏図　1/200

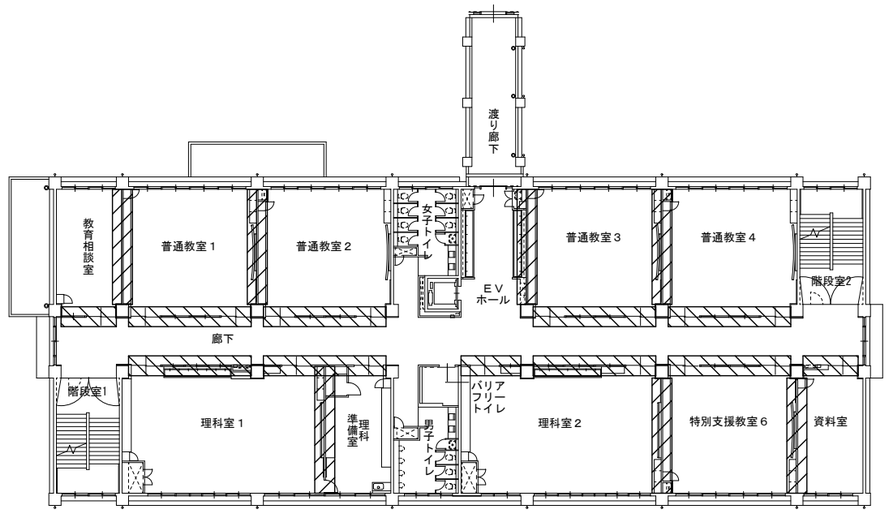
鹿児島市建設局建築部建築課

A－77

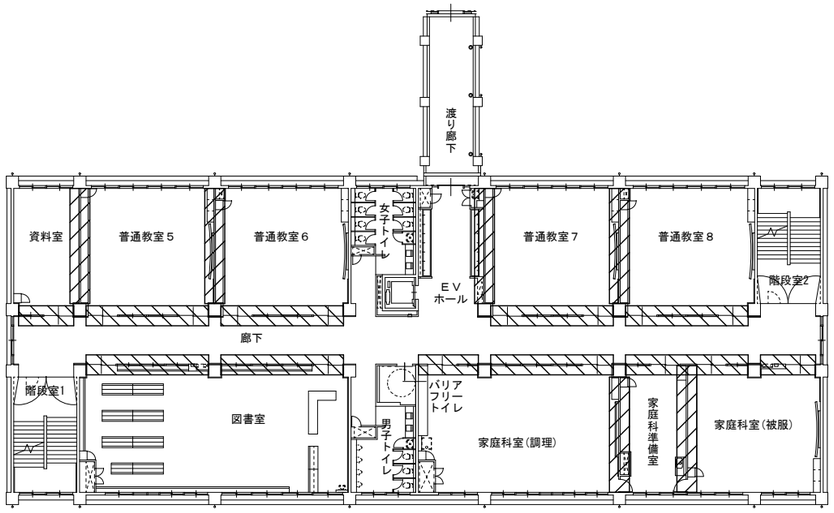
１階平面図



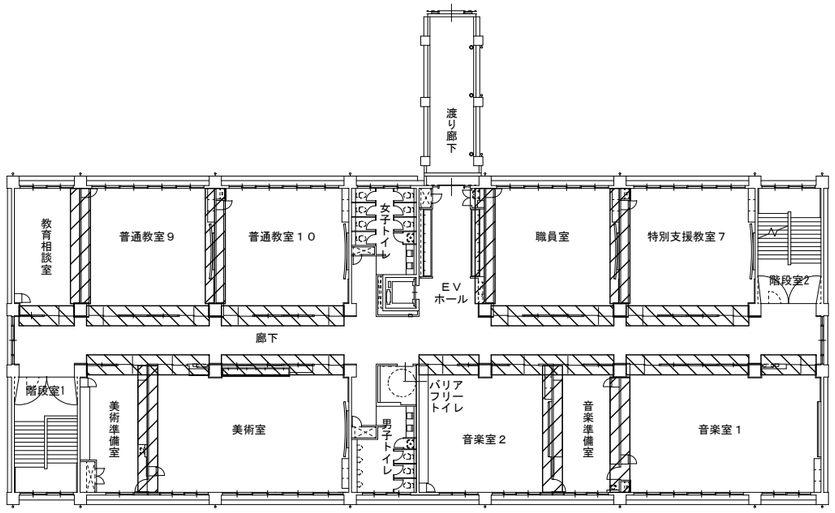
２階平面図



３階平面図



４階平面図



【凡例】

・・・防火上主要な間仕切り壁（LWBG100）を示す。天井裏まで達せしめること。

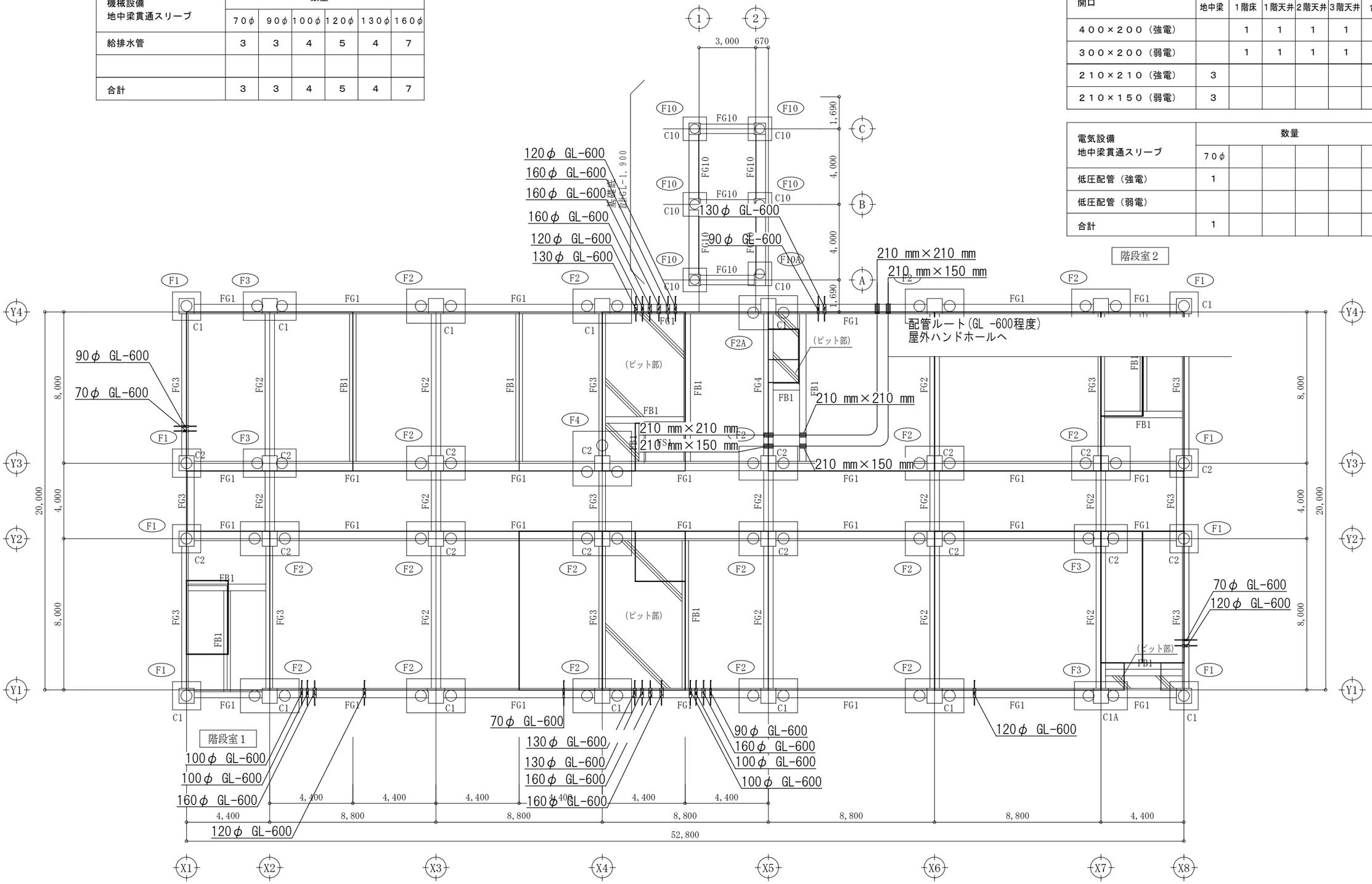
・・・防火上主要な間仕切り壁（LWB100）を示す。天井裏まで達せしめること。

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	防火上主要な間仕切り壁配置図	1/400	A－78
	鹿児島市建設局建築部建築課		

機械設備 地中梁貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管	3	3	4	5	4	7
合計	3	3	4	5	4	7

電気設備 開口	数量					
	地中梁	1階床	1階天井	2階天井	3階天井	合計
400×200（強電）		1	1	1	1	4
300×200（弱電）		1	1	1	1	4
210×210（強電）	3					3
210×150（弱電）	3					3

電気設備 地中梁貫通スリーブ	数量					
	70φ					
低圧配管（強電）	1					
低圧配管（弱電）						
合計	1					



基礎伏図　1/200

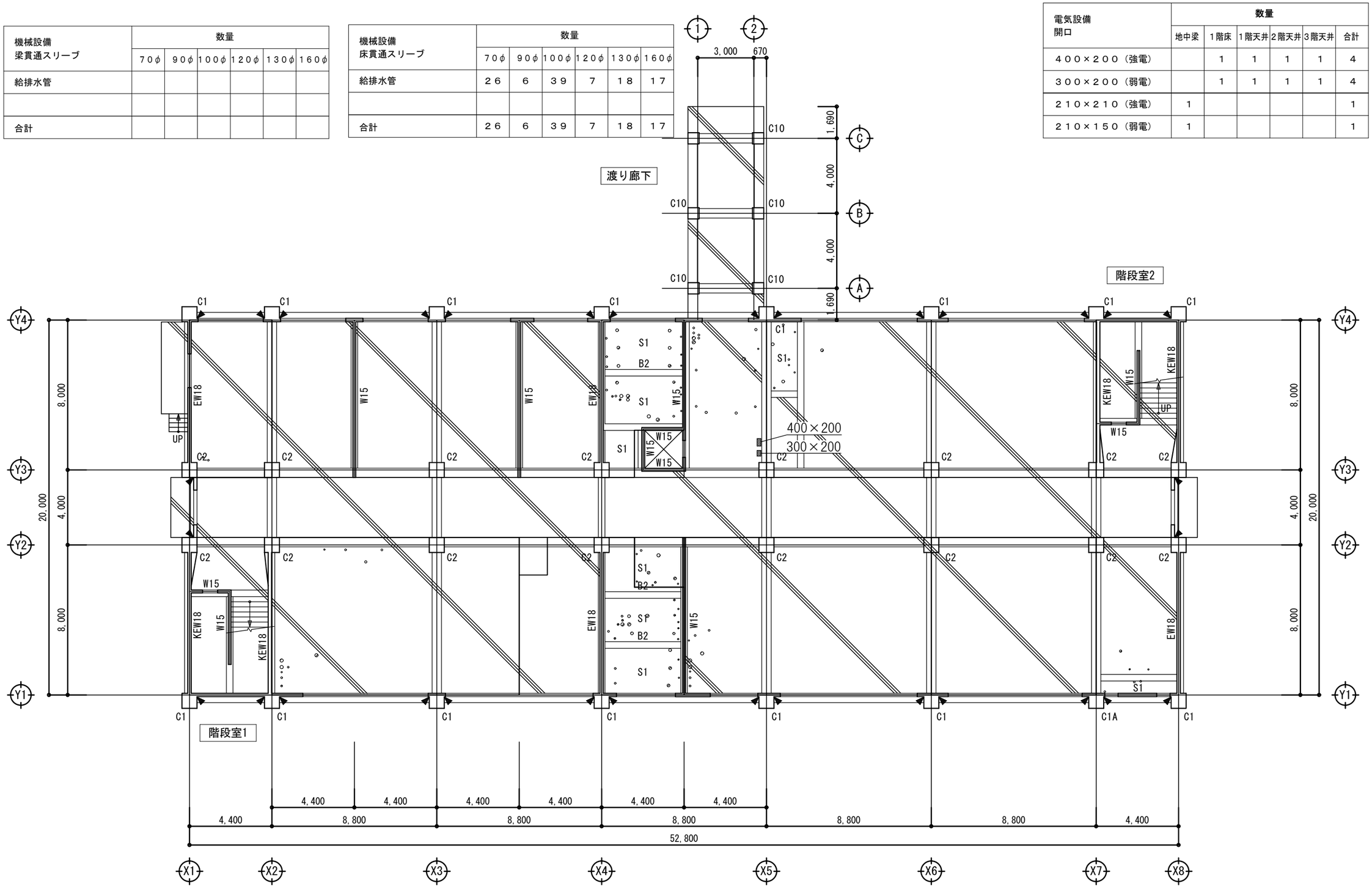
（見下げ図）

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	地中梁 スリーブ図　1/200	A－79
	鹿児島市建設局建築部建築課	

機械設備 梁貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管						
合計						

機械設備 床貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管	26	6	39	7	18	17
合計	26	6	39	7	18	17

電気設備 開口	数量					
	地中梁	1階床	1階天井	2階天井	3階天井	合計
400×200（強電）		1	1	1	1	4
300×200（弱電）		1	1	1	1	4
210×210（強電）	1					1
210×150（弱電）	1					1



1階梁床伏図　1/200

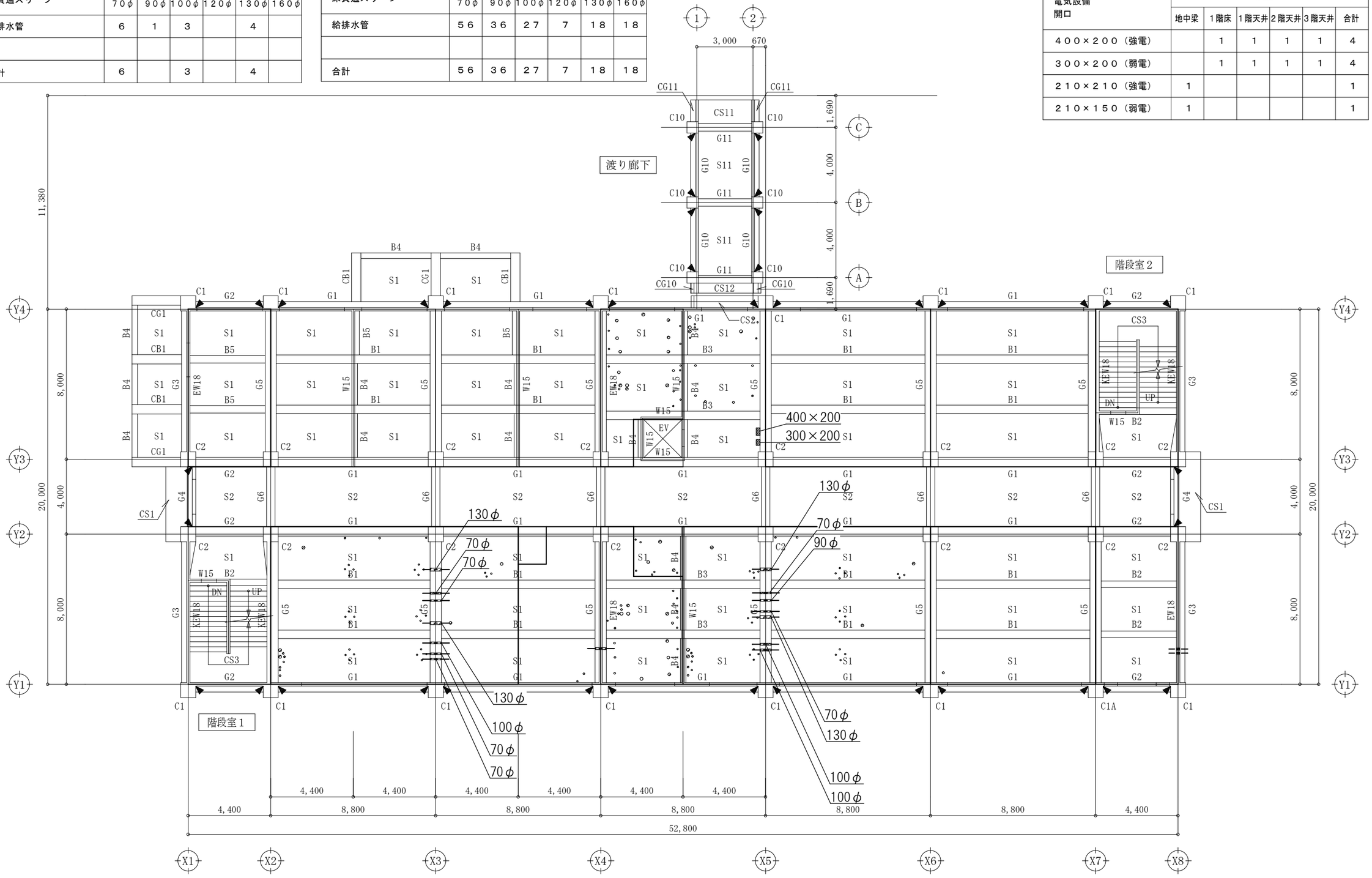
（見下げ図）

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	1階床 スリーブ図	1/200	A－80
	鹿児島市建設局建築部建築課		

機械設備 梁貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管	6	1	3		4	
合計	6		3		4	

機械設備 床貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管	56	36	27	7	18	18
合計	56	36	27	7	18	18

電気設備 開口	数量					
	地中梁	1階床	1階天井	2階天井	3階天井	合計
400×200（強電）		1	1	1	1	4
300×200（弱電）		1	1	1	1	4
210×210（強電）	1					1
210×150（弱電）	1					1



1階柱壁2階梁床伏図　1/200

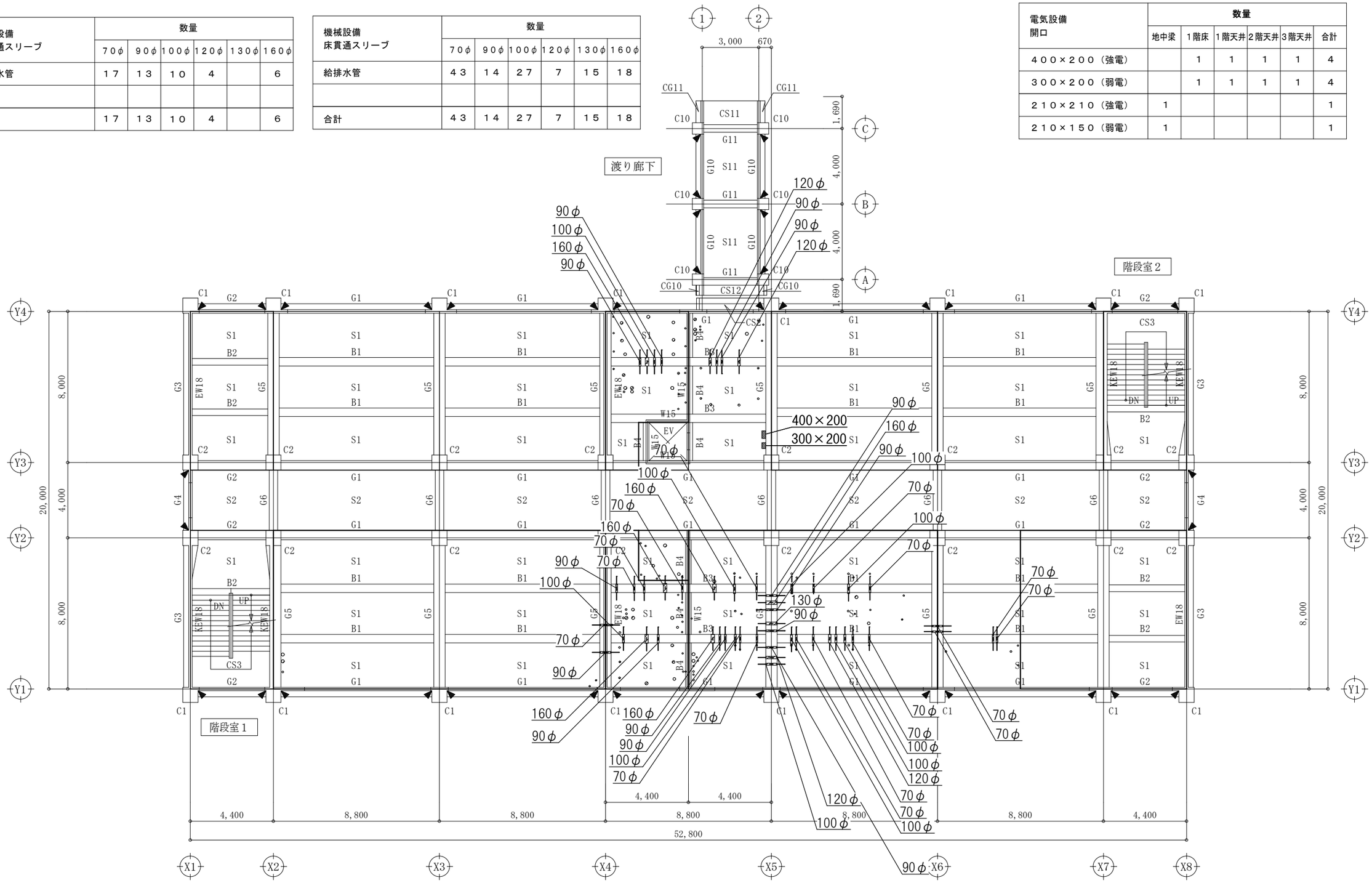
（見下げ図）

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	2階梁 スリーブ図　1/200	A－81
	鹿児島市建設局建築部建築課	

機械設備 梁貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管	17	13	10	4		6
合計	17	13	10	4		6

機械設備 床貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管	43	14	27	7	15	18
合計	43	14	27	7	15	18

電気設備 開口	数量					
	地中梁	1階床	1階天井	2階天井	3階天井	合計
400×200（強電）		1	1	1	1	4
300×200（弱電）		1	1	1	1	4
210×210（強電）	1					1
210×150（弱電）	1					1



2階柱壁3階梁床伏図　1/200

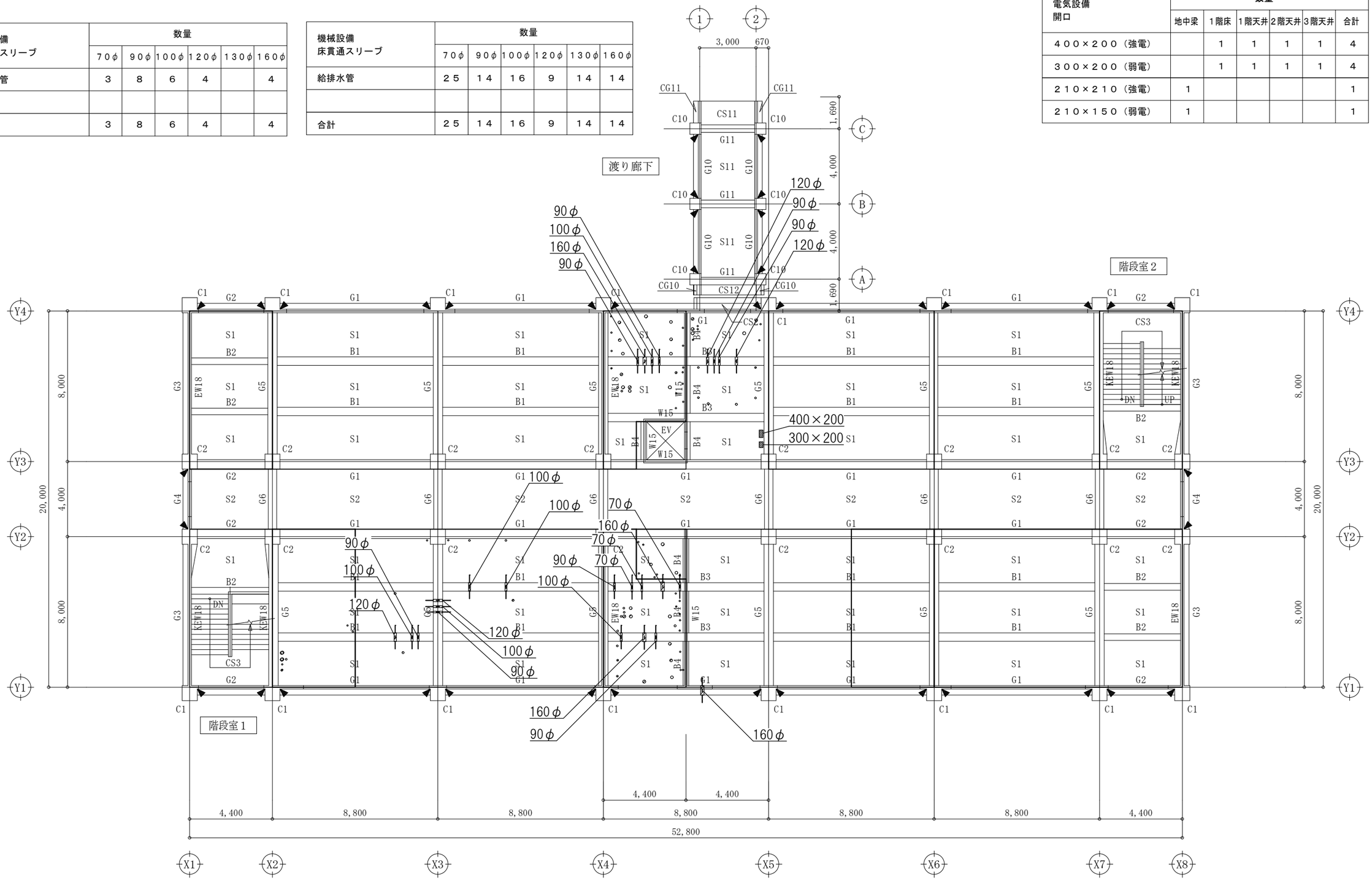
（見下げ図）

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	3階梁 スリーブ図	1/200	A－82
	鹿児島市建設局建築部建築課		

機械設備 梁貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管	3	8	6	4		4
合計	3	8	6	4		4

機械設備 床貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管	25	14	16	9	14	14
合計	25	14	16	9	14	14

電気設備 開口	数量					
	地中梁	1階床	1階天井	2階天井	3階天井	合計
400×200（強電）		1	1	1	1	4
300×200（弱電）		1	1	1	1	4
210×210（強電）	1					1
210×150（弱電）	1					1



3階柱壁4階梁床伏図　1/200

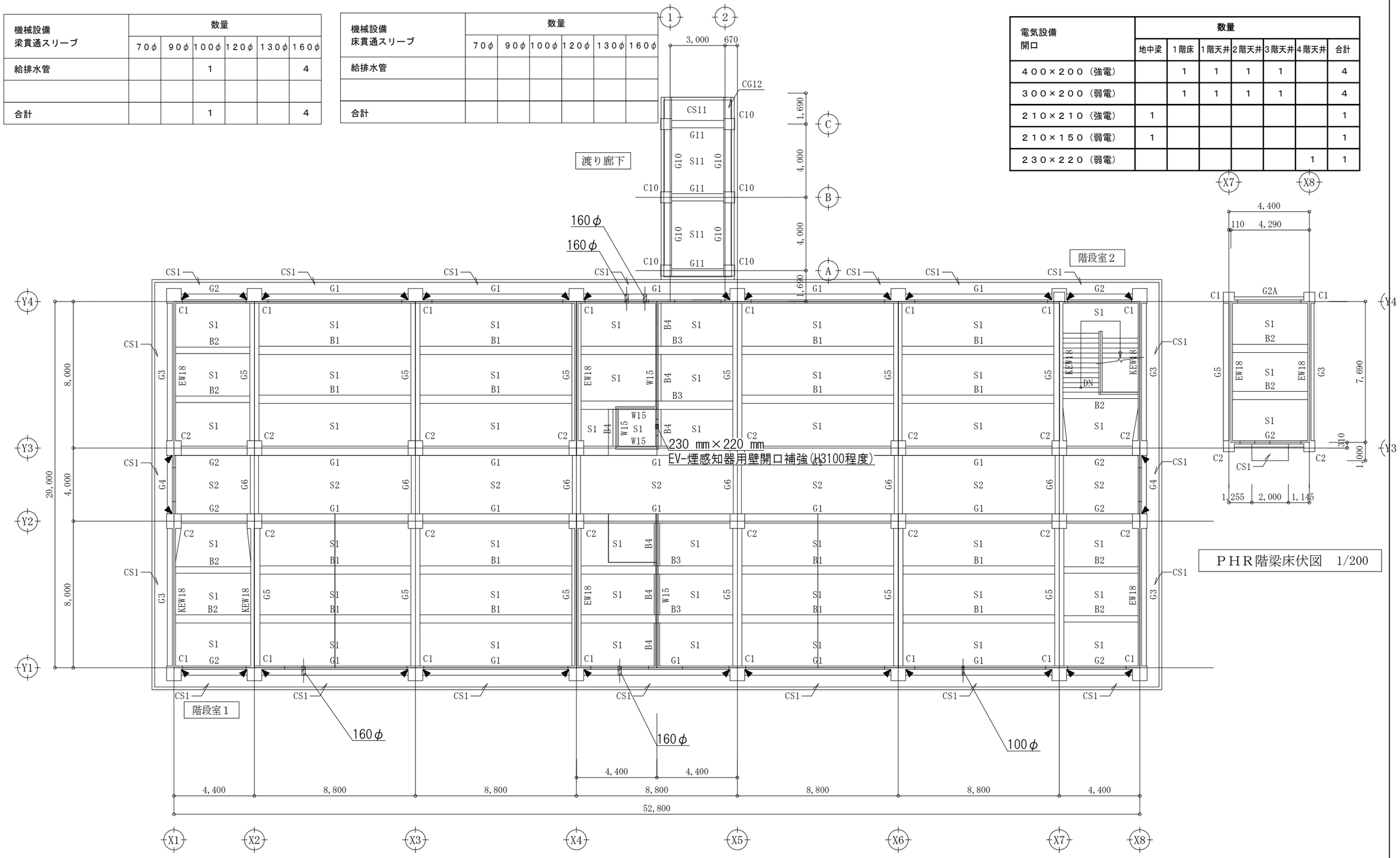
（見下げ図）

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	4階梁 スリーブ図	1/200	A－83
	鹿児島市建設局建築部建築課		

機械設備 梁貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管			1			4
合計			1			4

機械設備 床貫通スリーブ	数量					
	70φ	90φ	100φ	120φ	130φ	160φ
給排水管						
合計						

電気設備 開口	数量						
	地中梁	1階床	1階天井	2階天井	3階天井	4階天井	合計
４００×２００（強電）		1	1	1	1		4
３００×２００（弱電）		1	1	1	1		4
２１０×２１０（強電）	1						1
２１０×１５０（弱電）	1						1
２３０×２２０（弱電）						1	1



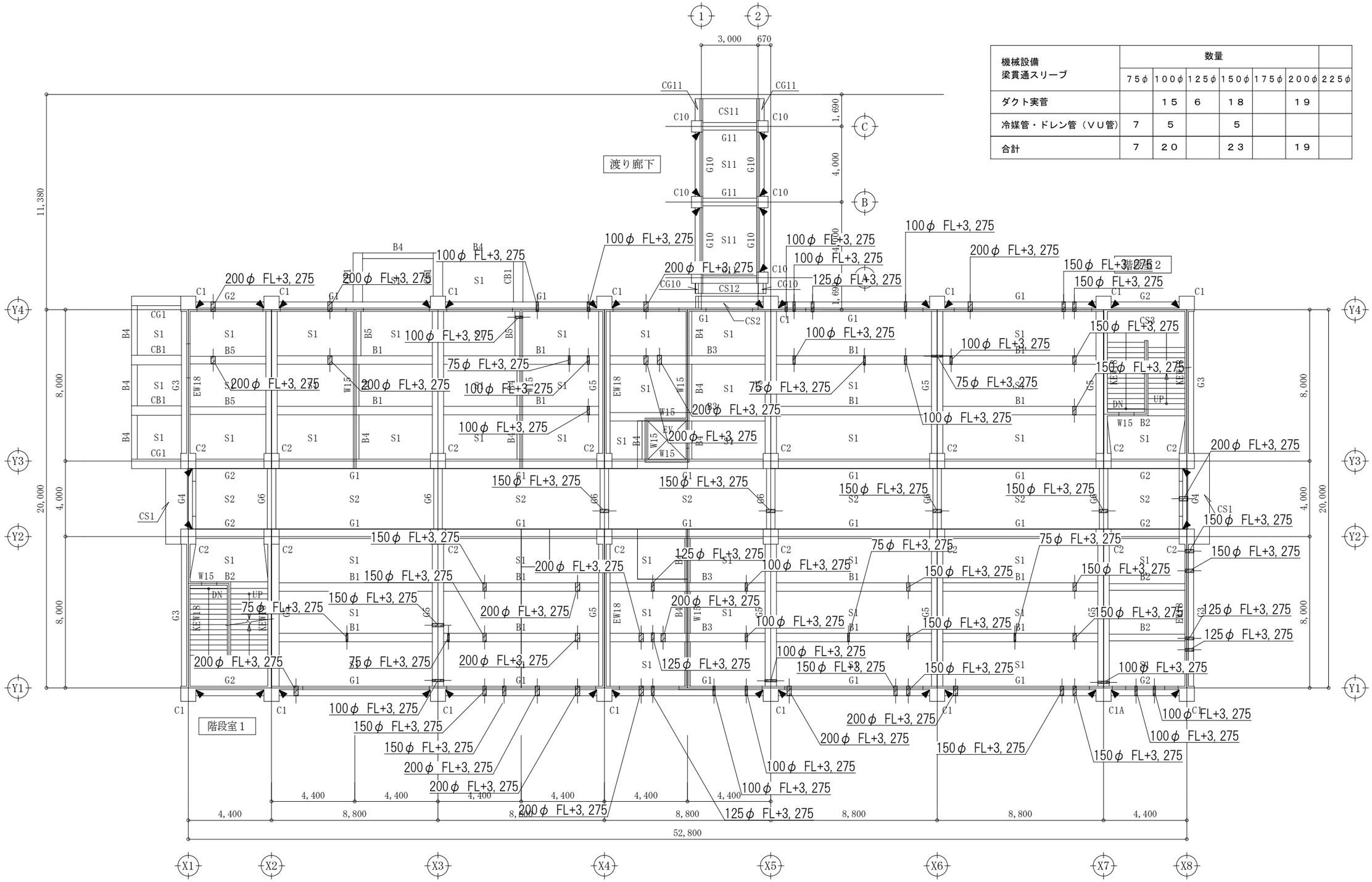
ＰＨＲ階梁床伏図　1/200

４階柱壁Ｒ階梁床伏図　1/200

（見下げ図）

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	R階梁 スリーブ図	1/200	A－84
	鹿児島市建設局建築部建築課		

機械設備 梁貫通スリーブ	数量						
	75φ	100φ	125φ	150φ	175φ	200φ	225φ
ダクト実管		15	6	18		19	
冷媒管・ドレン管（VU管）	7	5		5			
合計	7	20		23		19	



空調換気　1階天井梁見上げ図　1/200

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

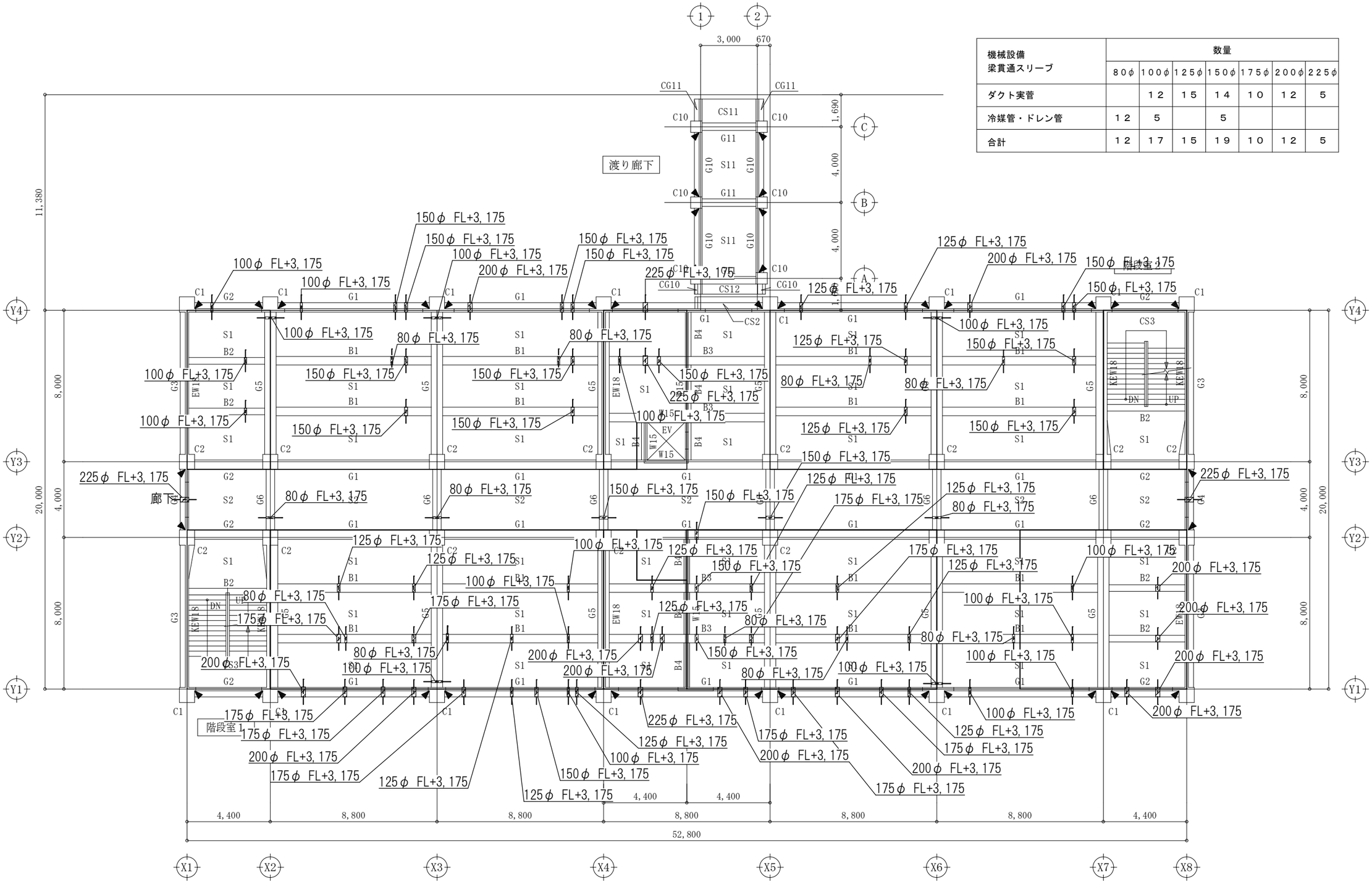
紫原中学校校舎新築その他本体工事

1階天井梁見上げスリーブ図　1/200

A－85

鹿児島市建設局建築部建築課

機械設備 梁貫通スリーブ	数量						
	80φ	100φ	125φ	150φ	175φ	200φ	225φ
ダクト実管		12	15	14	10	12	5
冷媒管・ドレン管	12	5		5			
合計	12	17	15	19	10	12	5



空調換気　２階天井梁見上げ図　1/200

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

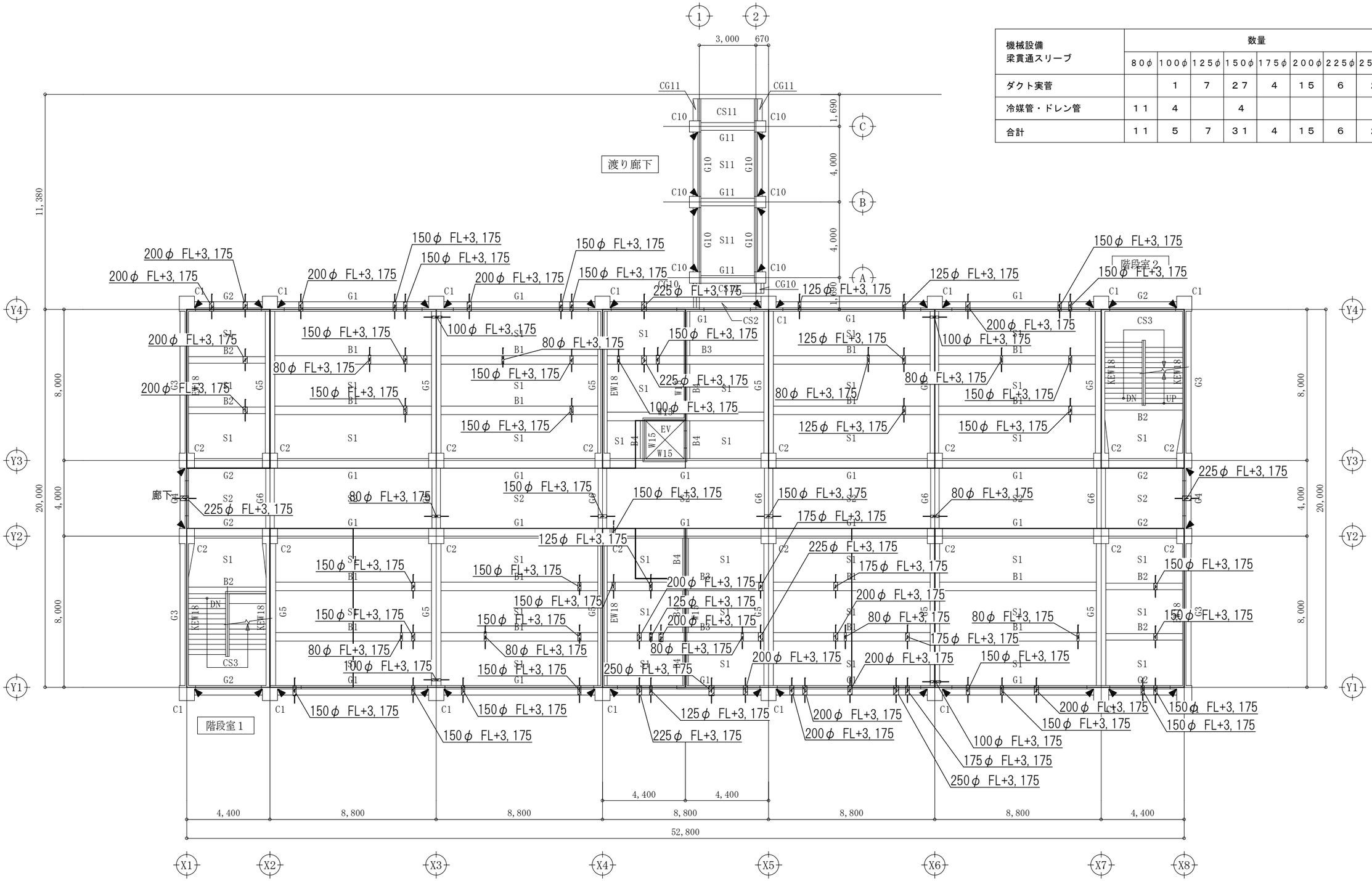
紫原中学校校舎新築その他本体工事

２階天井梁見上げスリーブ図　1/200

鹿児島市建設局建築部建築課

A－86

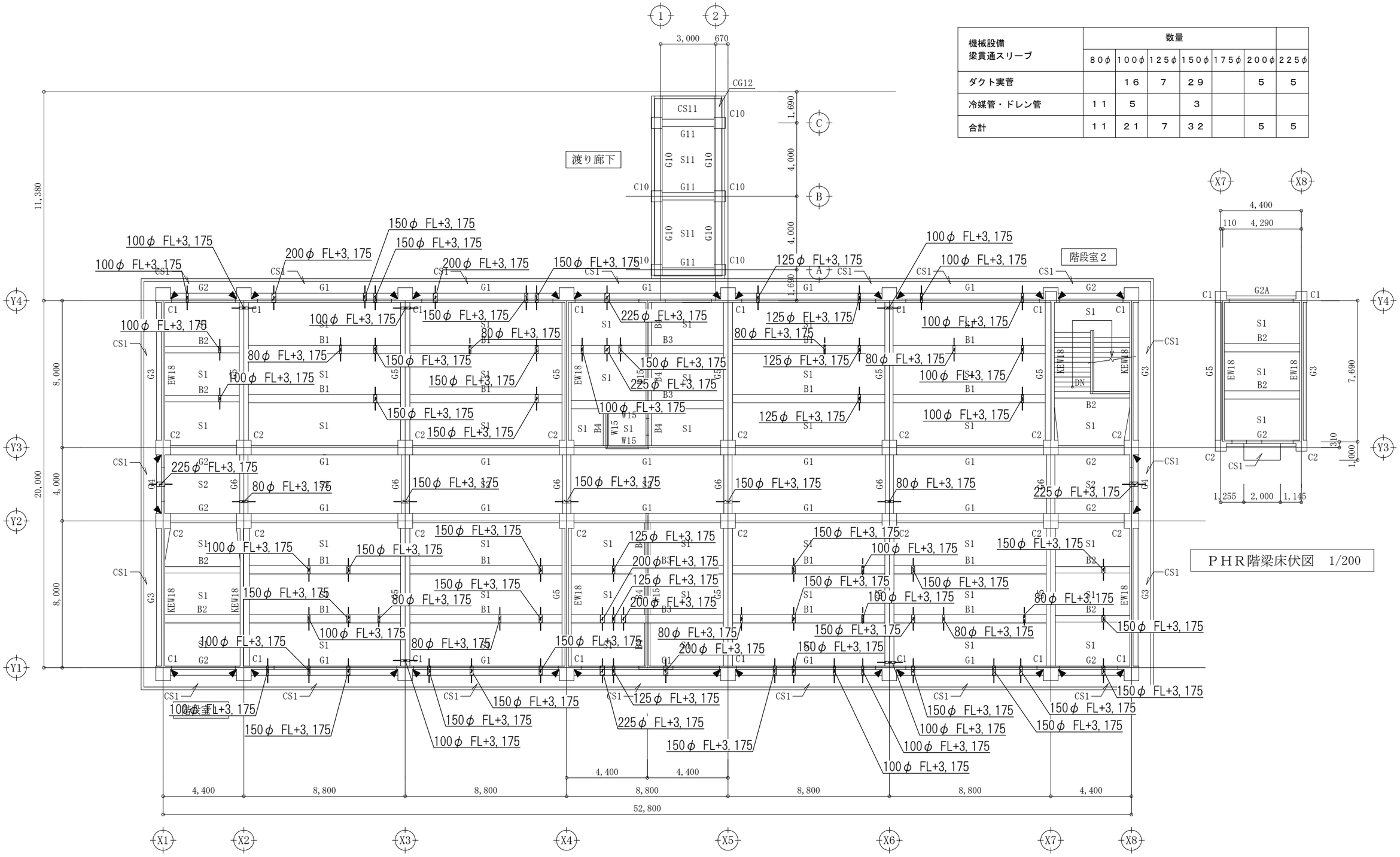
機械設備 梁貫通スリーブ	数量							
	80φ	100φ	125φ	150φ	175φ	200φ	225φ	250φ
ダクト実管		1	7	27	4	15	6	2
冷媒管・ドレン管	11	4		4				
合計	11	5	7	31	4	15	6	2



空調換気　3階天井梁見上げ図　1/200

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	3階天井梁見上げスリーブ図	1/200	A－87
	鹿児島市建設局建築部建築課		

機械設備 梁貫通スリーブ	数量						
	80φ	100φ	125φ	150φ	175φ	200φ	225φ
ダクト実管		16	7	29		5	5
冷媒管・ドレン管	11	5		3			
合計	11	21	7	32		5	5



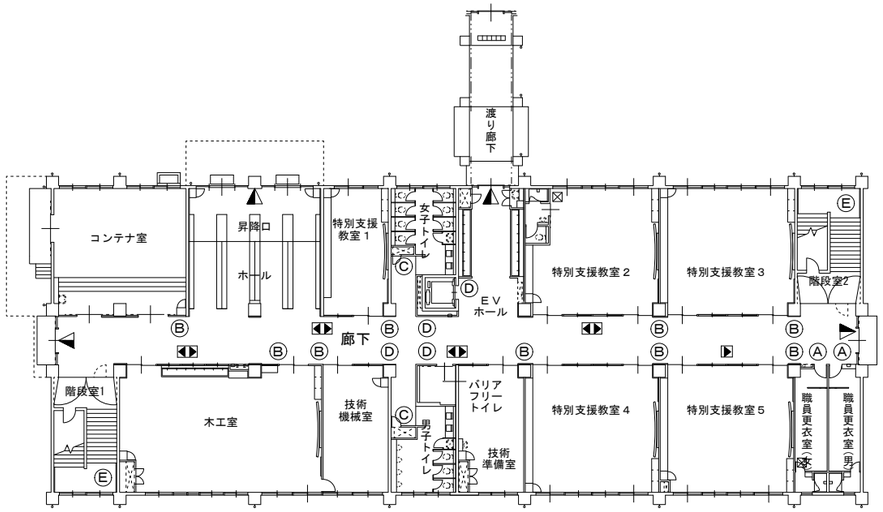
空調換気 4階天井梁見上げ図 1/200

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日高雅人 印

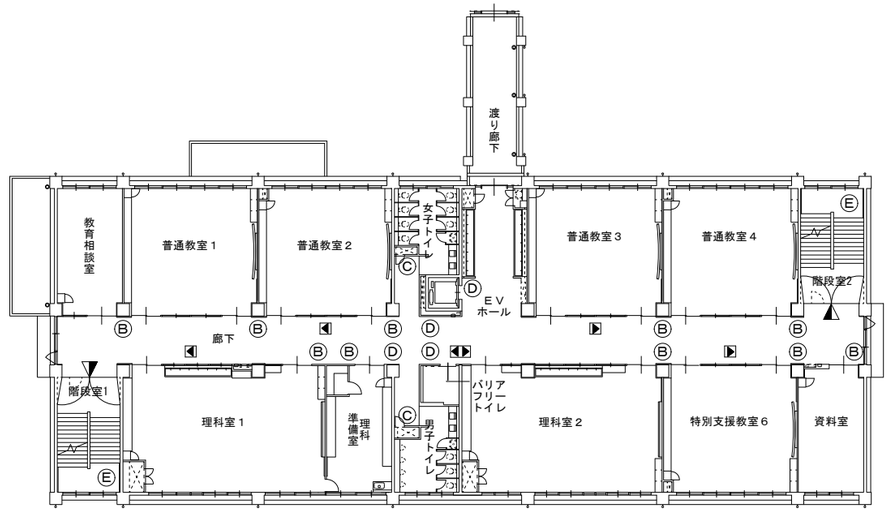
紫原中学校校舎新築その他本体工事

4階天井梁見上げスリーブ図	1/200	A－88
鹿児島市建設局建築部建築課		

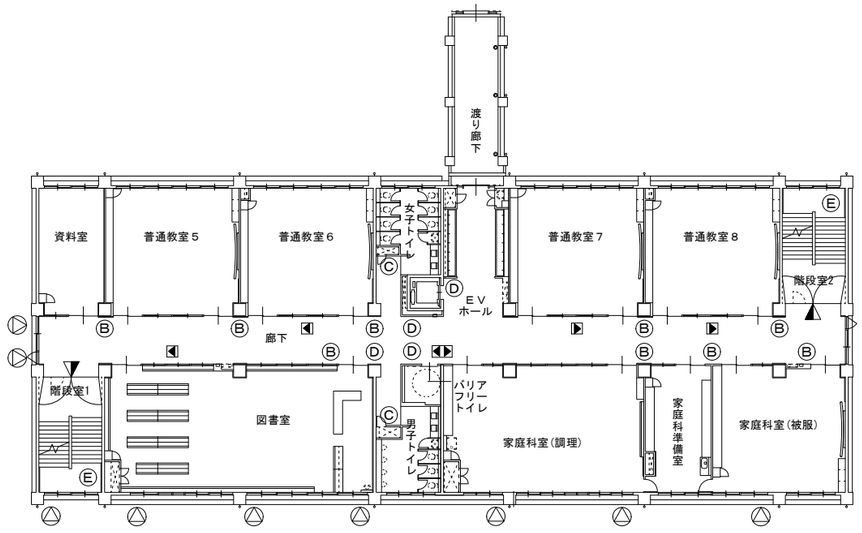
1階平面図



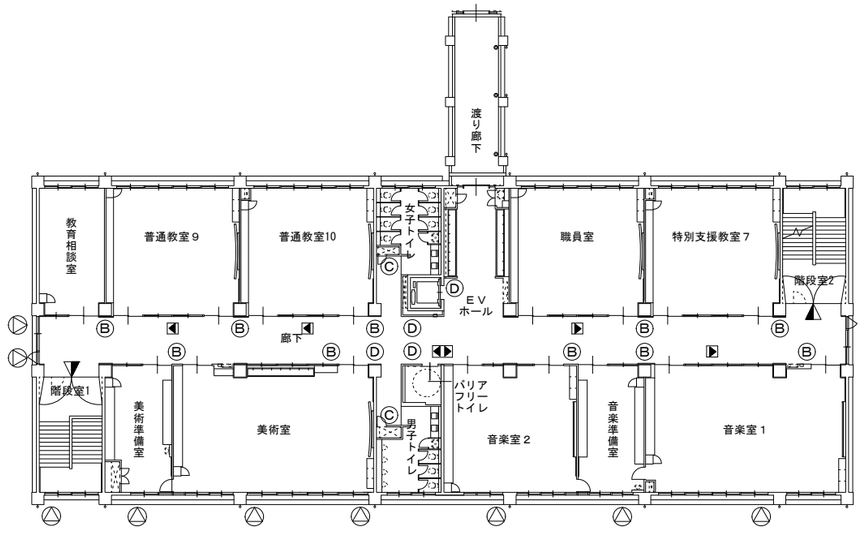
2階平面図



3階平面図



4階平面図



■サイン

Ⓐ	室名札(面付)
Ⓑ	室名札(突出型)
Ⓒ	ピクトサイン(面付)
Ⓓ	ピクトサイン(突出型)
Ⓔ	切り文字サイン

■避難誘導標識

◭	避難口用
▶ ◀▶	通路用(@7.5m)

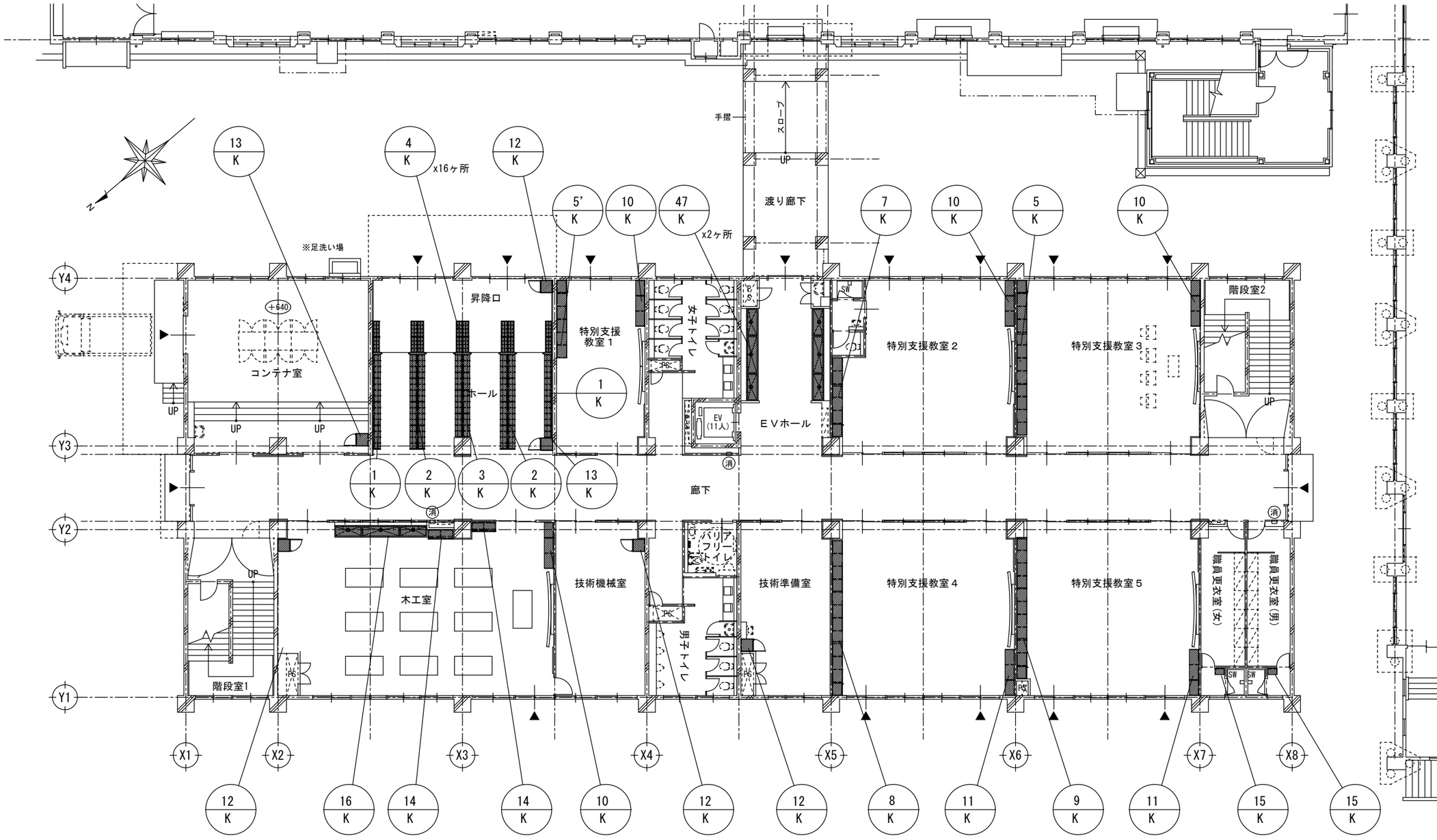
※避難誘導標識設置位置は、消防に現地で確認すること。
※大きさは120×360程度とする。

■代替進入口

▽	代替進入口マーク

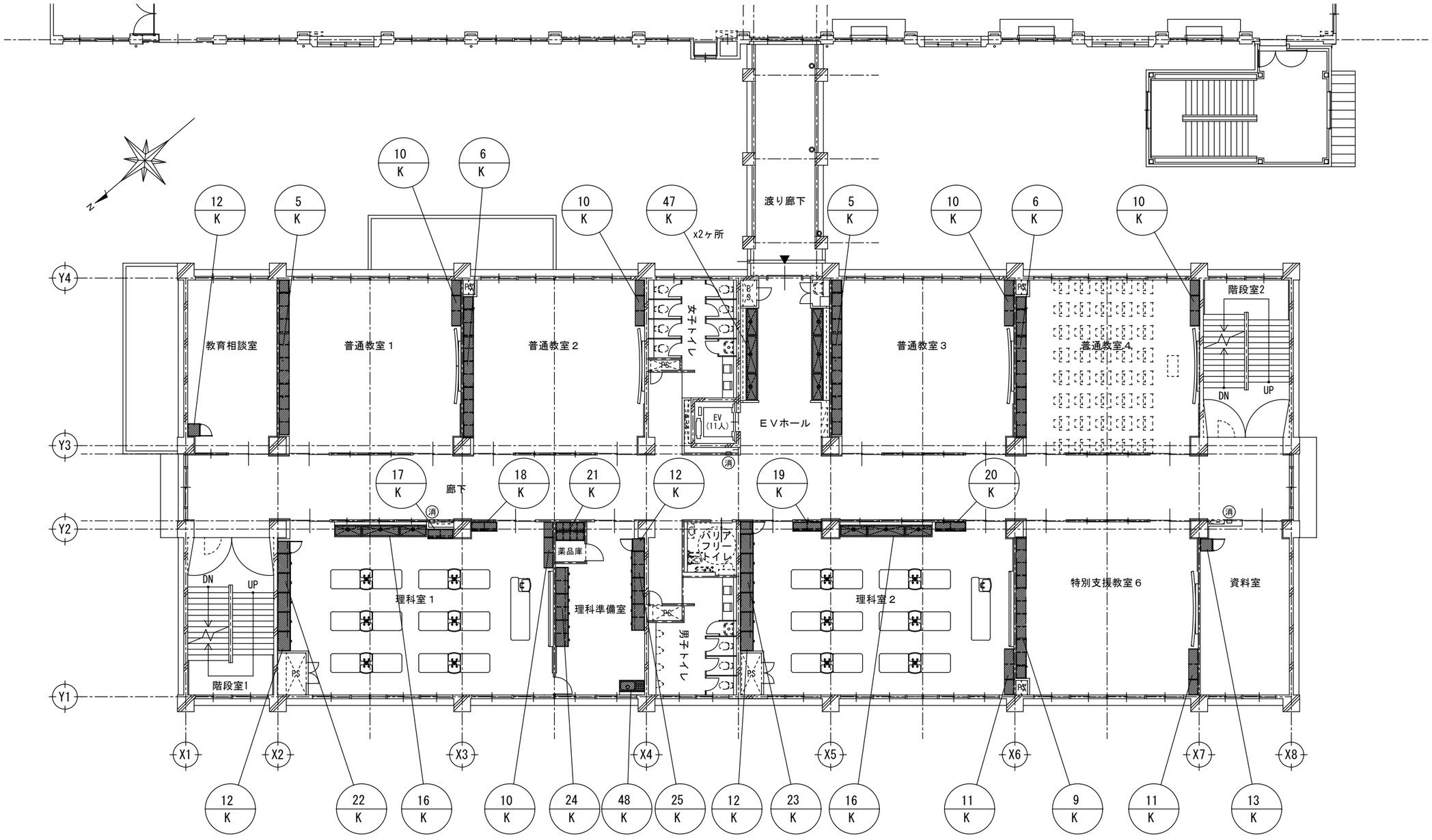
※一辺20ｃｍの正三角形とする。

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	サイン、避難誘導標識 非常用進入口、緩降機	1/400	A－89
	鹿児島市建設局建築部建築課		



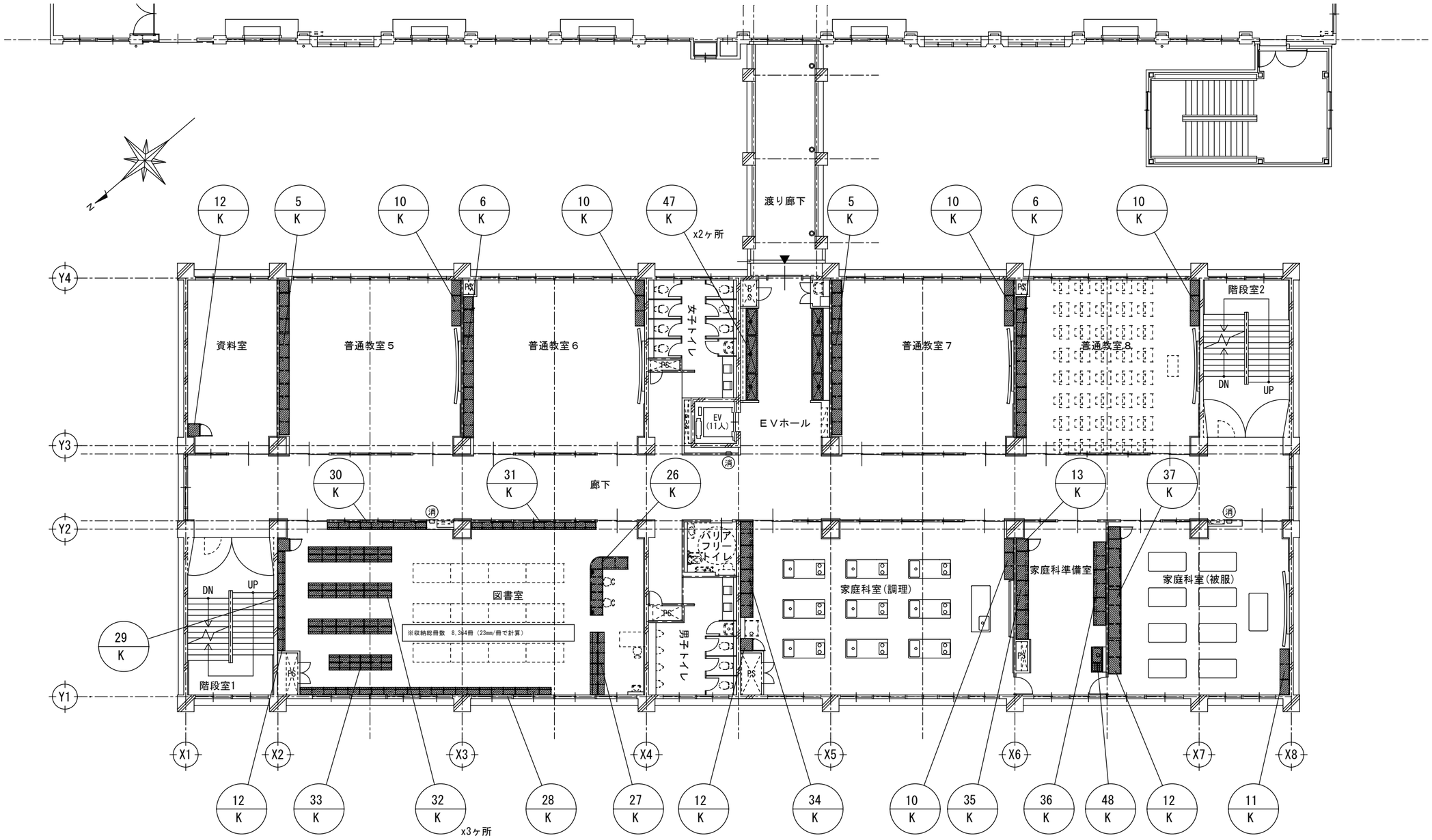
１階家具配置図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	1階家具配置図　1/200	A－90
	鹿児島市建設局建築部建築課	



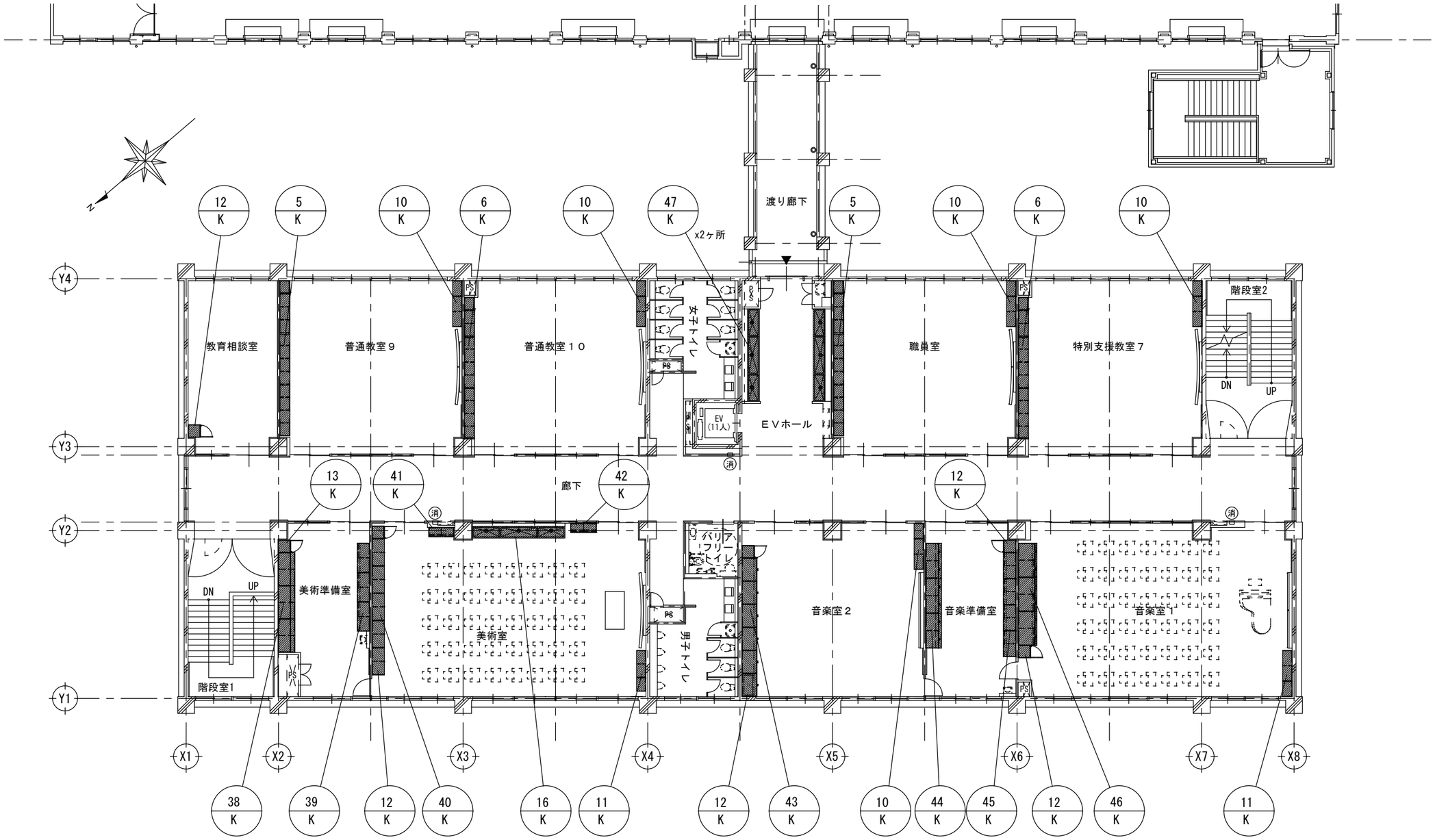
２階家具配置図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	2階家具配置図　1/200	A－91
	鹿児島市建設局建築部建築課	



３階家具配置図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	3階家具配置図	1/200	A－92
	鹿児島市建設局建築部建築課		



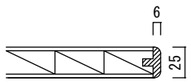
４階家具配置図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	4階家具配置図　1/200	A－93
	鹿児島市建設局建築部建築課	

共通仕様

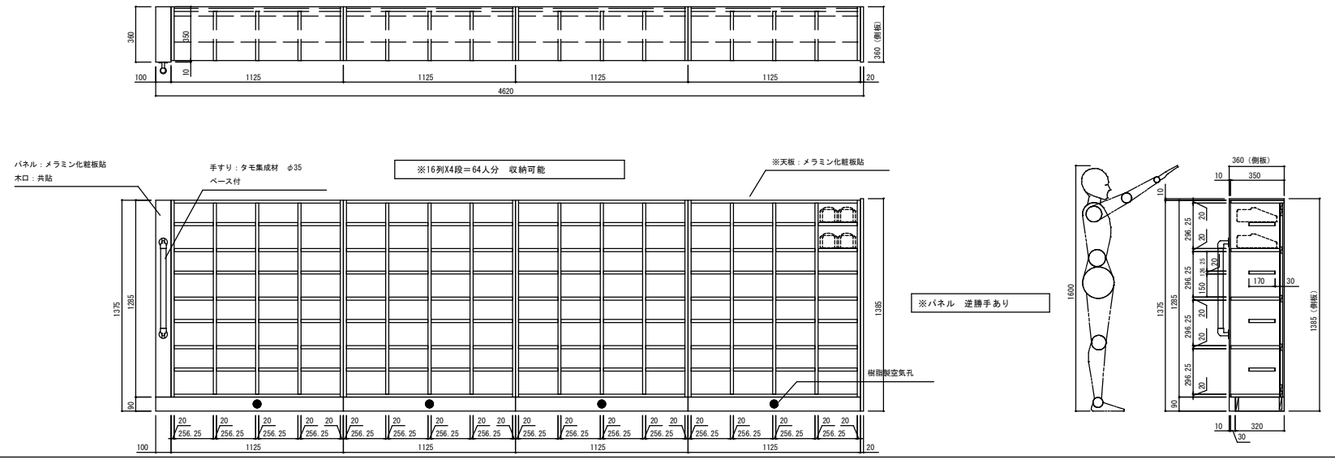
部位	仕上
本体　見え掛かり部	ポリ合板フラッシュ　t=25
隠ぺイ部（内部，内部棚も含む）	ポリ合板フラッシュ　t=25
本体　天板トップ（腰棚含む）	ポリ合板フラッシュ　t=25
棚　木口 （見え掛かり部、隠ぺい部全て）	木ムク材（メルサワ）ｔ=6　CL　面取り
扉　フラッシュ戸	ポリ合板フラッシュ　ｔ=20
カマチ付ガラス戸	アクリル板ｔ４ｍｍ，戸車付
	戸カマチ ポリ合板、木口 メラミン化粧板張り
ガラス戸	特記以外アクリル板ｔ４ｍｍ，戸車付
	アルミハカマ，アルミＶレール付
棚板　見え掛かり部	ポリ合板フラッシュ　t=25
巾木	ポリ合板

部位	仕上
引手	ステンレス舟底型
取手（コの字型）	ステンレス８Φ
丁番	スライド丁番
引出レール	樹脂成型品
棚受	ステンレスダボ９Φ@１００
戸車	ナイロン平
ガラス戸レール	アルミレール
ガラス戸ハカマ	アルミハカマ
ツユ受け	ステンレス（ｔ０．７）ツユ受け
フック	ステンレスフック
錠	オープン棚以外の家具には シリンダー錠を設ける。



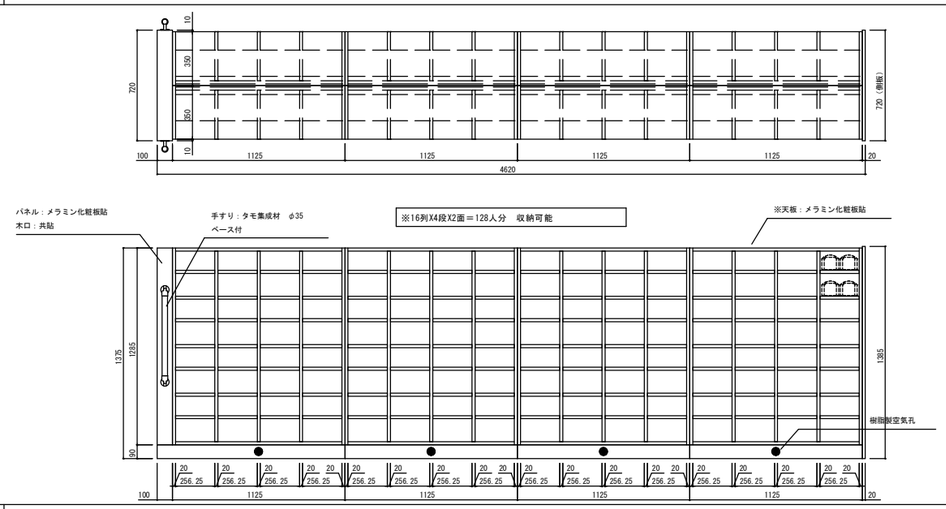
特記
1. 家具幅木にはΦ50塩ビ製通気孔（防虫網付き）を@1000で設置すること。
   家具通気孔も同仕様とする。
2. 記載商品名同等以上とする。
3. 洗面カウンター等の巾木は７０程度控えること。
4. 棚板は特記以外可動棚とする（ＳＵＳ棚柱付き）
5. 図面に特記なきものは全て1台とする。
6. 集成材はナラ程度とする。
7. 流し台等の排水目皿は、本工事とする。
8. 棚木口ホムク材仕様は下図による。

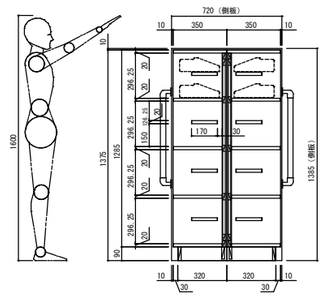
K-1　1階　昇降口　生徒用下足入　　2ヶ所



品名	生徒用下足入	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
台輪	ポリ合板貼		
側板	メラミン化粧板貼 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　ｔ20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

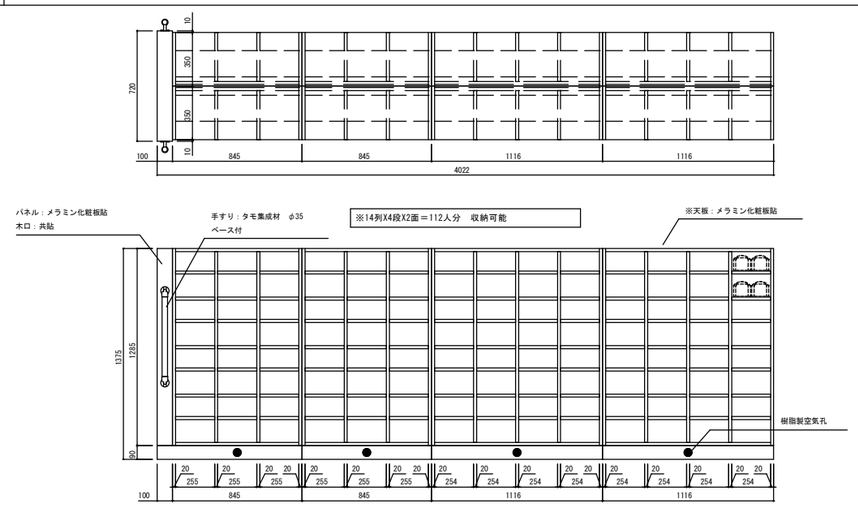
K-2　1階　昇降口　生徒用下足入　　2ヶ所

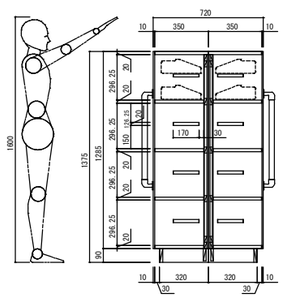




品名	生徒用下足入	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
台輪	ポリ合板貼		
側板	メラミン化粧板貼 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　ｔ20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

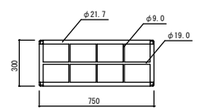
K-3　1階　昇降口　生徒用下足入　　1ヶ所

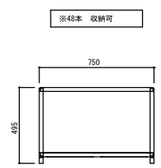


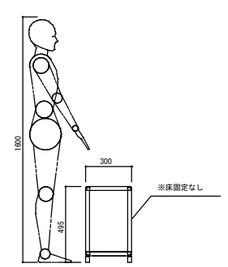


品名	生徒用下足入	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　ｔ20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-4　1階　昇降口　傘立　　16ヶ所







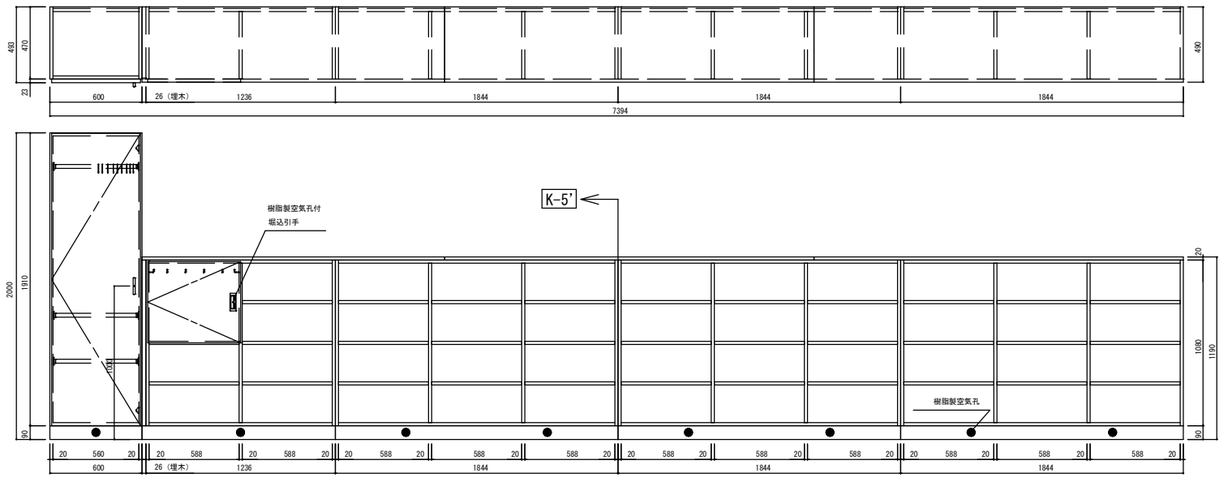
品名	傘立	品番	
仕様			
本体主材	ステンレス巻き　丸パイプ		
水受皿	ABS樹脂		
脚端	アジャスター ×4		

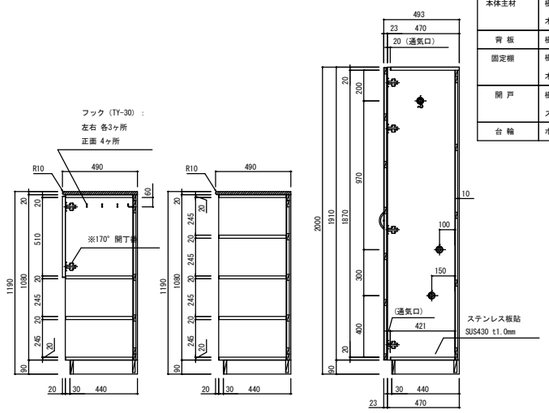
参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事
家具詳細図1　1/40
鹿児島市建設局建築部建築課
A－94

K-5　各階　各室　生徒用ロッカー、掃除用具入　　リスト参照





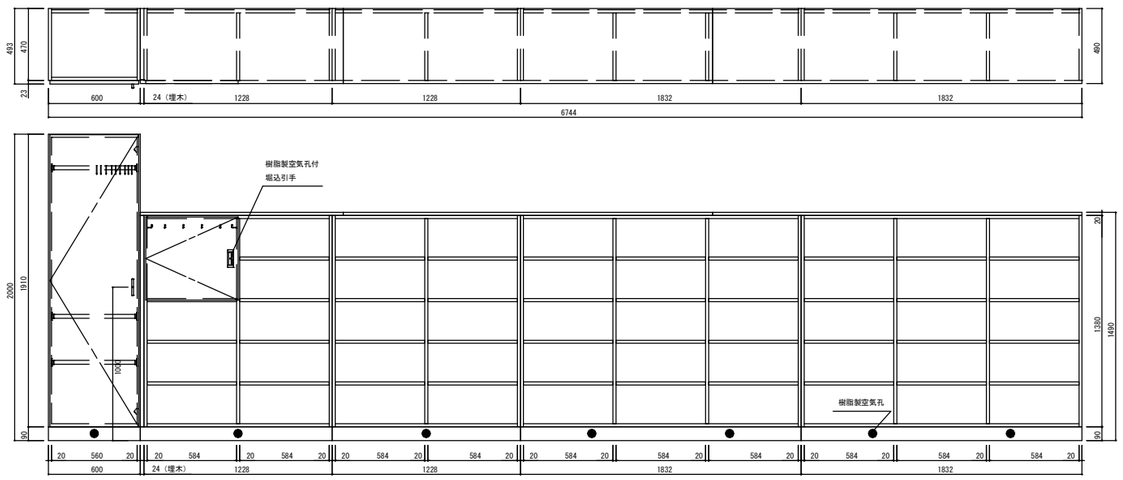
品名	生徒用ロッカー	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
固定棚	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口 ：樹脂シートt1.0mm貼		
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、樹脂製空気孔付堀込引手		
台輪	ポリ合板貼		

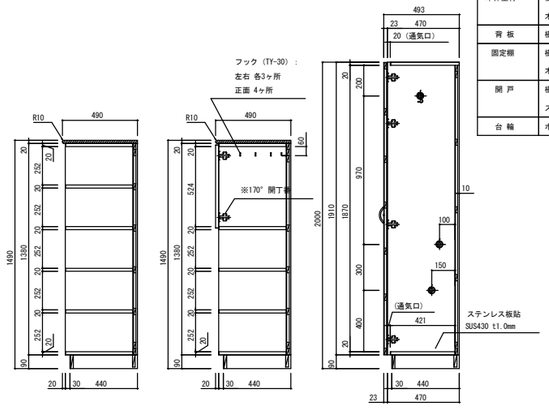
品名	掃除用具入	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 t1.0mm		
背板	樹脂コート化粧MDF t4mm		
開戸	樹脂コートMDFフラッシュ（ハニカム27芯）　木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1	
	ステンレス巻パイプφ25	2	
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

リスト

階数	室名	数量
1階	特別支援教室1,3	2ヶ所
2階	普通教室1	1ヶ所
2階	普通教室3	1ヶ所
3階	普通教室5	1ヶ所
3階	普通教室7	1ヶ所
4階	普通教室9	1ヶ所
4階	職員室	1ヶ所
	合計	8ヶ所

K-6　各階　各室　生徒用ロッカー、掃除用具入　　リスト参照





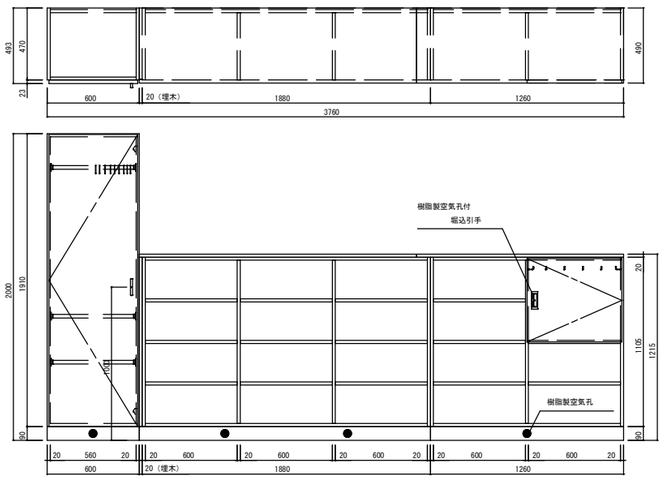
品名	生徒用ロッカー	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
固定棚	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口 ：樹脂シートt1.0mm貼		
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、樹脂製空気孔付堀込引手		
台輪	ポリ合板貼		

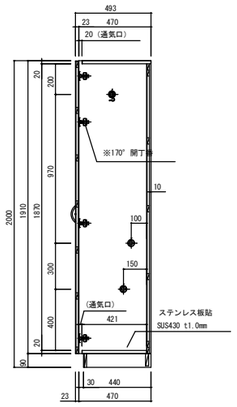
品名	掃除用具入	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 t1.0mm		
背板	樹脂コート化粧MDF t4mm		
開戸	樹脂コートMDFフラッシュ（ハニカム27芯）　木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1	
	ステンレス巻パイプφ25	2	
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

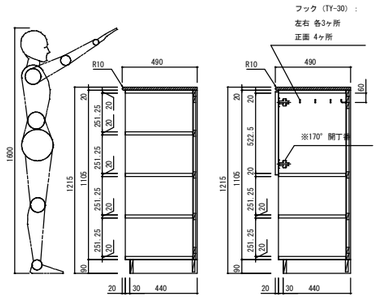
リスト

階数	室名	数量
2階	普通教室2,4	2ヶ所
3階	普通教室6,8	2ヶ所
4階	普通教室10	1ヶ所
4階	特別支援教室7	1ヶ所
	合計	6ヶ所

K-7　1階　特別支援教室2　掃除用具入、生徒用ロッカー　　1ヶ所







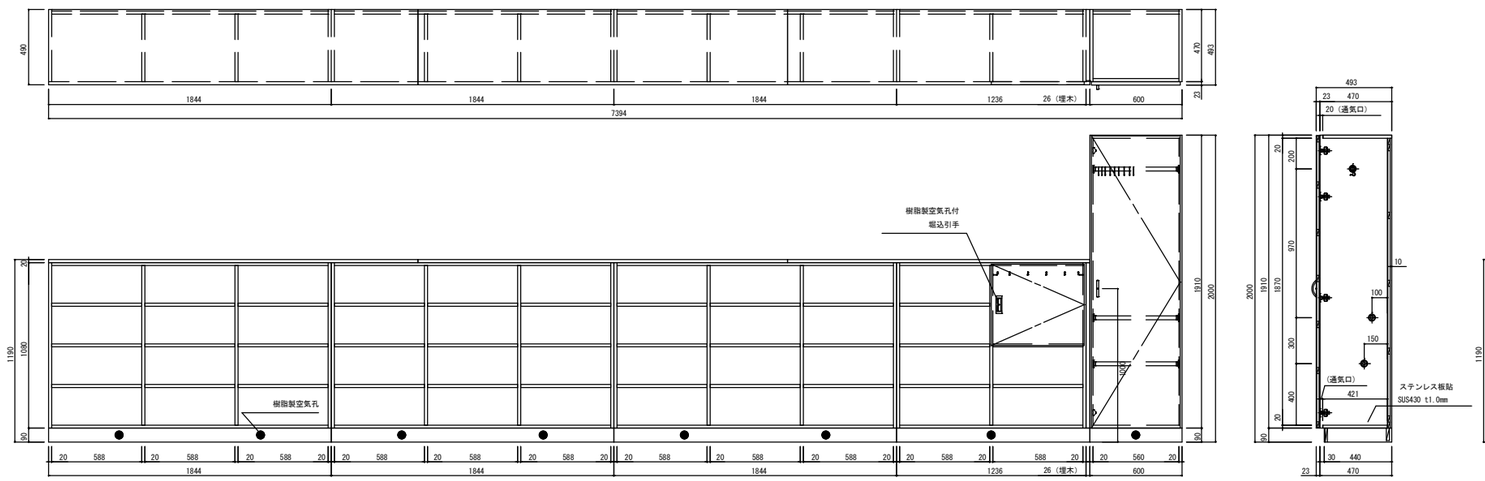
品名	掃除用具入	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 t1.0mm		
背板	樹脂コート化粧MDF t4mm		
開戸	樹脂コートMDFフラッシュ（ハニカム27芯）　木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1	
	ステンレス巻パイプφ25	2	
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

品名	生徒用ロッカー	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
固定棚	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口 ：樹脂シートt1.0mm貼		
台輪	ポリ合板貼		

参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事 家具詳細図2　1/40	A－95
	鹿児島市建設局建築部建築課	

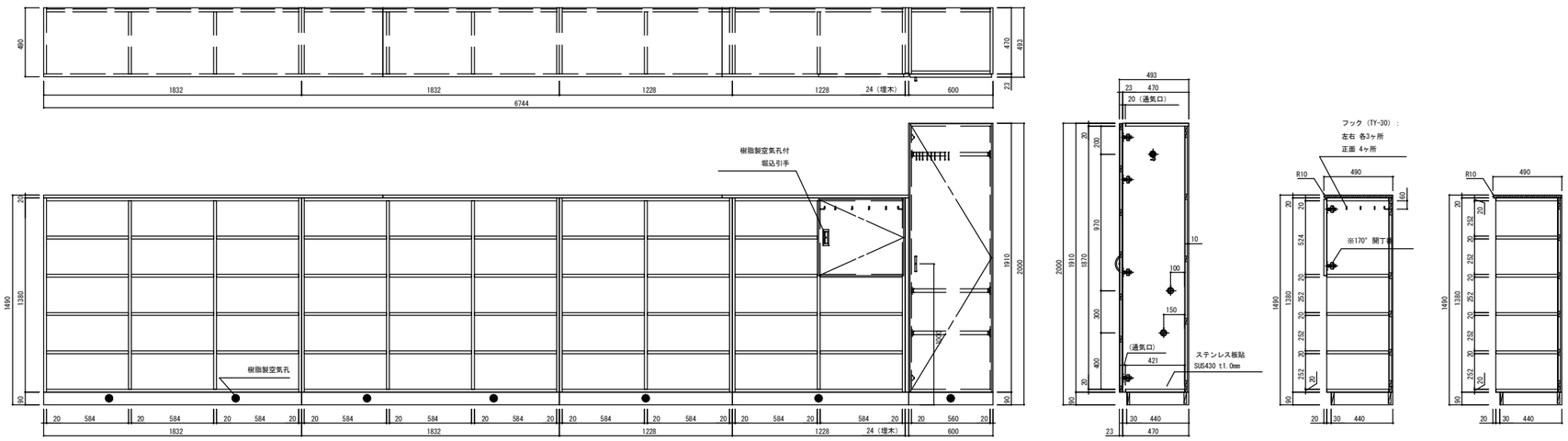
K-8　1階　特別支援教室4　生徒用ロッカー、掃除用具入　　1ヶ所



品名	生徒用ロッカー	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
固定棚	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口 ：樹脂シートt1.0mm貼		
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、樹脂製空気孔付堀込引手		
台輪	ポリ合板貼		

品名	掃除用具入	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 t1.0mm		
背板	樹脂コート化粧MDF t4mm		
開戸	樹脂コートMDFフラッシュ（ハニカム芯）　木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1	
	ステンレス巻パイプφ25	2	
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

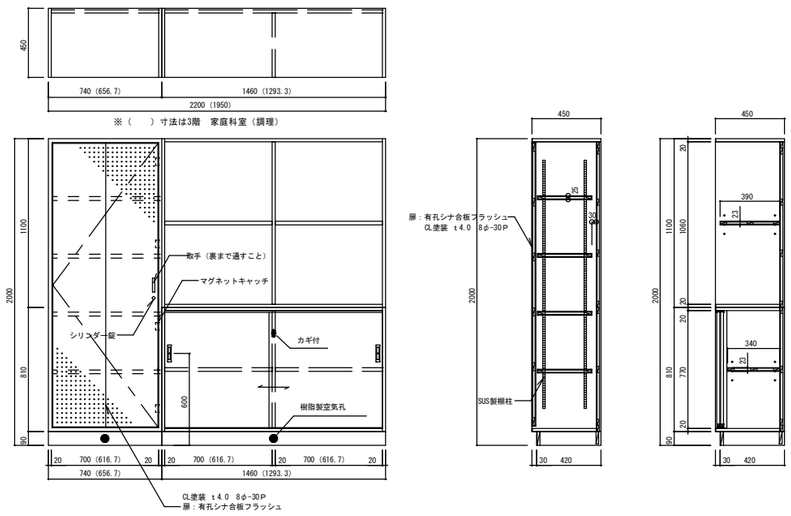
K-9　1,2階　特別支援教室5,6　掃除用具入、生徒用ロッカー　　2ヶ所



品名	生徒用ロッカー	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
固定棚	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口 ：樹脂シートt1.0mm貼		
開戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 スライド丁番(キャッチ付)、樹脂製空気孔付堀込引手		
台輪	ポリ合板貼		

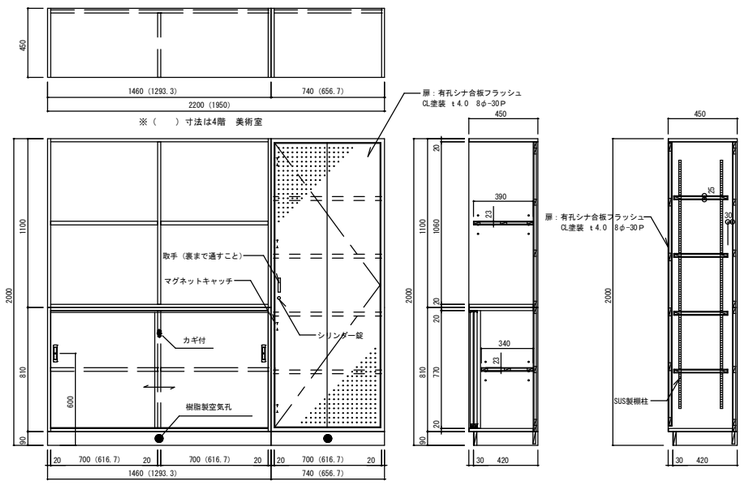
品名	掃除用具入	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 t1.0mm		
背板	樹脂コート化粧MDF t4mm		
開戸	樹脂コートMDFフラッシュ（ハニカム芯）　木口：シート貼 スライド丁番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1	
	ステンレス巻パイプφ25	2	
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-10　各階　各室　教師用ロッカー　　リスト参照



リスト		
階数	室名	数量
1階	特別支援教室1～3	3ヶ所
1階	木工室	1ヶ所
2階	普通教室1～4	4ヶ所
2階	理科室1	1ヶ所
3階	普通教室5～8	4ヶ所
3階	家庭科室（調理）	1ヶ所
4階	普通教室9,10	2ヶ所
4階	職員室	1ヶ所
4階	特別支援教室7	1ヶ所
4階	音楽室2	1ヶ所
	合計	19ヶ所

K-11　各階　各室　教師用ロッカー　　リスト参照



リスト		
階数	室名	数量
1階	特別支援教室4,5	2ヶ所
2階	理科室2	1ヶ所
2階	特別支援教室6	1ヶ所
3階	家庭科室（被服）	1ヶ所
4階	美術室	1ヶ所
4階	音楽室1	1ヶ所
	合計	7ヶ所

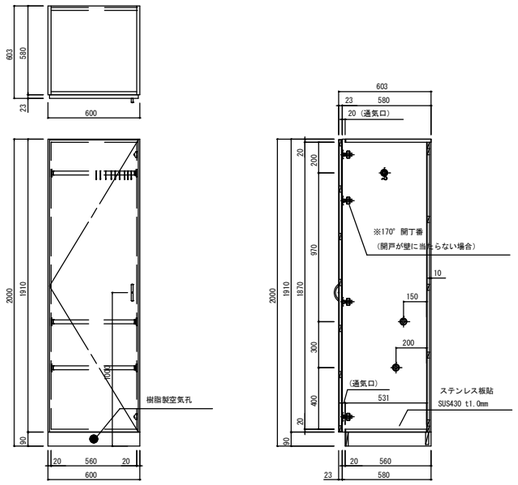
品名	教師用ロッカー	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 プッシュ錠、引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口:樹脂シートt1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

※K-8,9　共通仕様書

参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	家具詳細図3　1/40	A－96
	鹿児島市建設局建築部建築課	

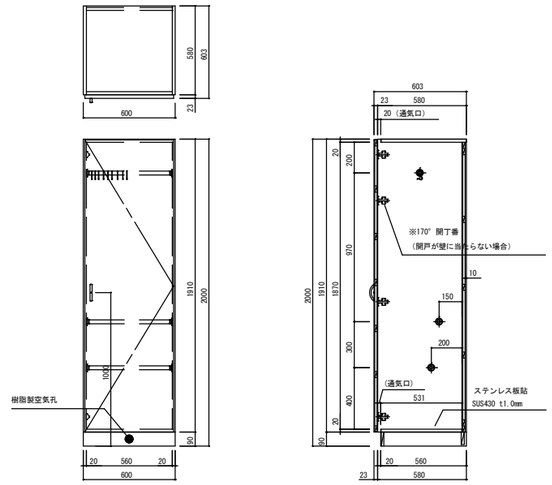
K-12　各階　各室　　掃除用具入　　リスト参照



リスト		
階数	室名	数　量
1階	昇降口	1ヶ所
1階	木工室	1ヶ所
1階	技術機械室	1ヶ所
1階	技術準備室	1ヶ所
2階	教育相談室	1ヶ所
2階	理科室1	1ヶ所
2階	理科準備室	1ヶ所
2階	理科室2	1ヶ所
3階	資料室	1ヶ所
3階	図書室	1ヶ所
3階	家庭科室（調理）	1ヶ所
3階	家庭科室（被服）	1ヶ所
4階	教育相談室	1ヶ所
4階	美術室	1ヶ所
4階	音楽室2	1ヶ所
4階	音楽準備室	1ヶ所
4階	音楽室1	1ヶ所
	合計	17ヶ所

品名	掃除用具入	品番	
仕　様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 t1.0mm		
背 板	樹脂コート化粧MDF t4mm		
開 戸	樹脂コートMDFフラッシュ（ハニカム27芯）　木口：シート貼 スライドT番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ		
台 輪	ポリ合板貼		
附属品			
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1	
	ステンレス巻パイプφ25	2	
備 考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

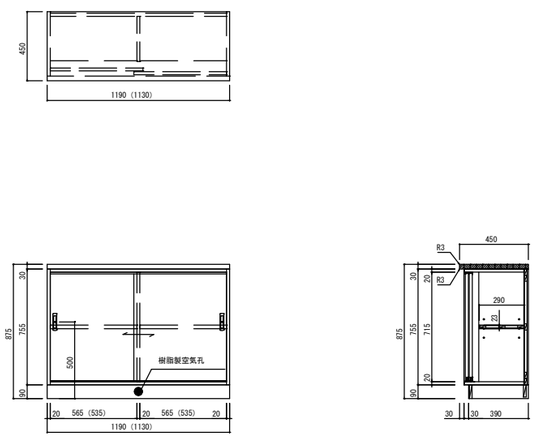
K-13　各階　各室　　掃除用具入　　リスト参照



リスト		
階数	室名	数　量
1階	昇降口	1ヶ所
1階	コンテナ室	1ヶ所
2階	資料室	1ヶ所
3階	家庭科準備室	1ヶ所
4階	美術準備室	1ヶ所
	合計	5ヶ所

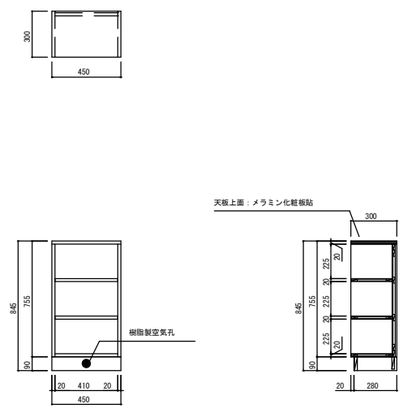
品名	掃除用具入	品番	
仕　様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼 *地板 ステンレス板貼 SUS430 t1.0mm		
背 板	樹脂コート化粧MDF t4mm		
開 戸	樹脂コートMDFフラッシュ（ハニカム27芯）　木口：シート貼 スライドT番、ABS樹脂製ハンドル マグネットキャッチ		
台 輪	ポリ合板貼		
附属品			
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25(Sカン9ヶ付)	1	
	ステンレス巻パイプφ25	2	
備 考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-14　1階　木工室　　腰棚　　2ヶ所



品名	腰棚	品番	
仕　様			
天 板	ラバーウッド集成材　UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背 板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚 板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口:樹脂シートt1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台 輪	ポリ合板貼		
備 考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

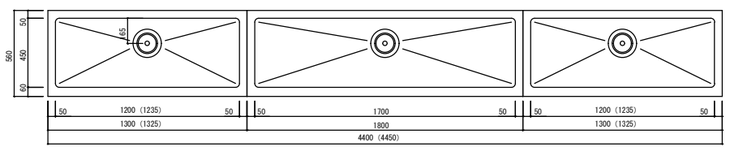
K-15　1階　職員更衣室　　棚　　リスト参照

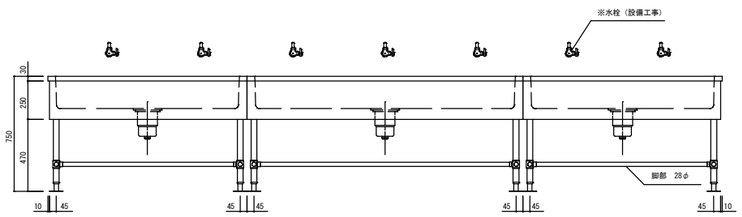


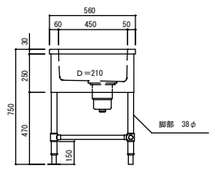
リスト		
階数	室名	数　量
1階	職員更衣室（男）	1ヶ所
1階	職員更衣室（女）	1ヶ所
	合計	2ヶ所

仕　様	
本体主材	ポリ合板貼フラッシュ 木口:樹脂シートt1.0mm貼
背 板	ポリ合板貼
台 輪	ポリ合板貼

K-16　各階　各室　　流し台　　リスト参照







リスト		
階数	室名	数　量
1階	木工室	1ヶ所
2階	理科室1	1ヶ所
2階	理科室2	1ヶ所
4階	美術室	1ヶ所
	合計	4ヶ所

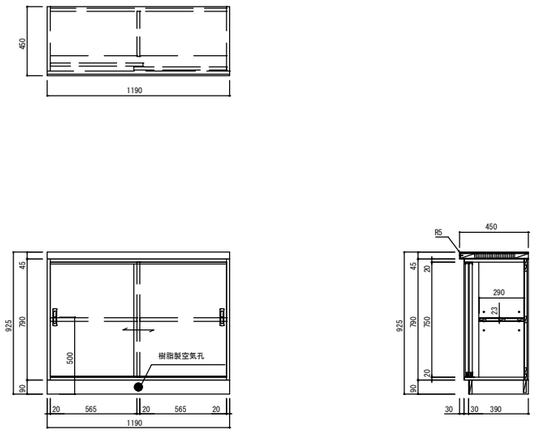
品名	流し台	
仕　様		
部品名	材　質	個数
甲板	SUS304　No. 4　t1.2	
外装	SUS304　No. 4　t1.0	
排水トラップ	塩ビ　φ180・接続口径40Ａ	3
脚部	SUS304　φ38	
脚部	SUS304　φ28	
アジャスト	SUS304	

参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

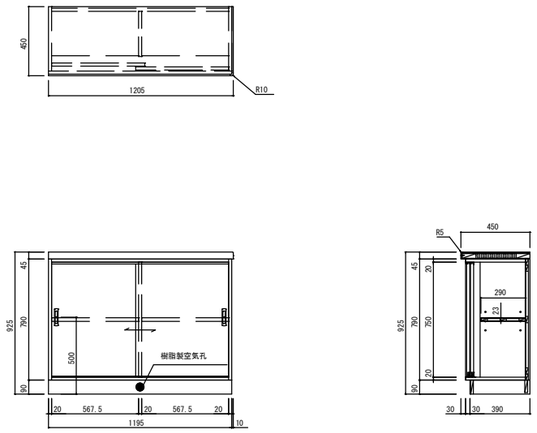
紫原中学校校舎新築その他本体工事
家具詳細図4　1/40
鹿児島市建設局建築部建築課
A－97

K-17　2階　理科室1　腰棚　　1ヶ所



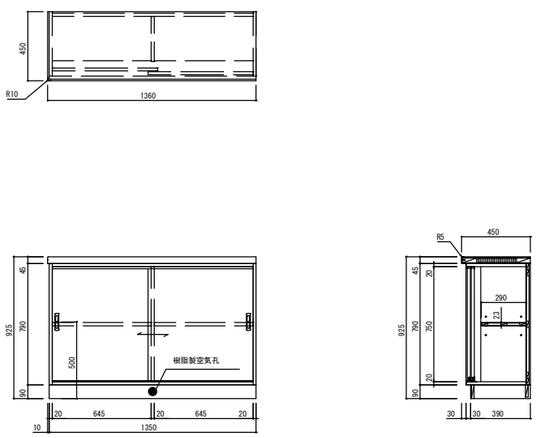
品名	腰棚	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板フラッシュ 木口：ABS樹脂エッジ巻(チャコールグレー)		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口:樹脂シートt1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-18　2階　理科室1　腰棚　　1ヶ所



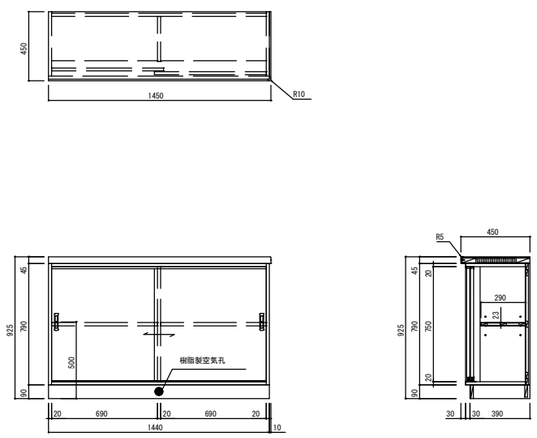
品名	腰棚	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板フラッシュ 木口：ABS樹脂エッジ巻(チャコールグレー)		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口:樹脂シートt1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-19　2階　理科室2　腰棚　　1ヶ所



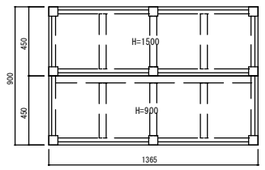
品名	腰棚	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板フラッシュ 木口：ABS樹脂エッジ巻(チャコールグレー)		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口:樹脂シートt1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

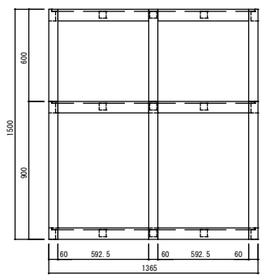
K-20　2階　理科室2　腰棚　　1ヶ所

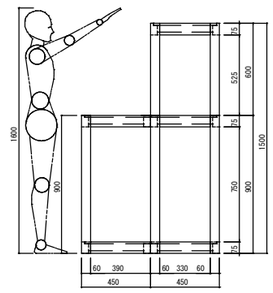


品名	腰棚	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板フラッシュ 木口：ABS樹脂エッジ巻(チャコールグレー)		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口:樹脂シートt1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-21　2階　理科準備室　薬品庫　木製棚　　1ヶ所







品名	木製棚
仕様	
柱	杉集成材　60×60　UC塗装
框	杉集成材　45×75　UC塗装
根太	杉集成材　45×45　UC塗装　（@450以下）
棚板	ラワン合板　t12　UC塗装

参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

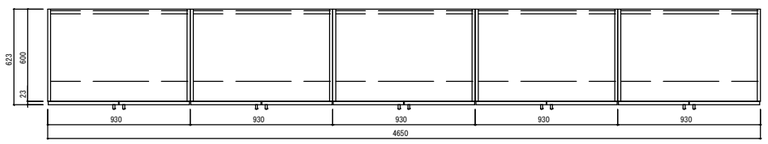
紫原中学校校舎新築その他本体工事

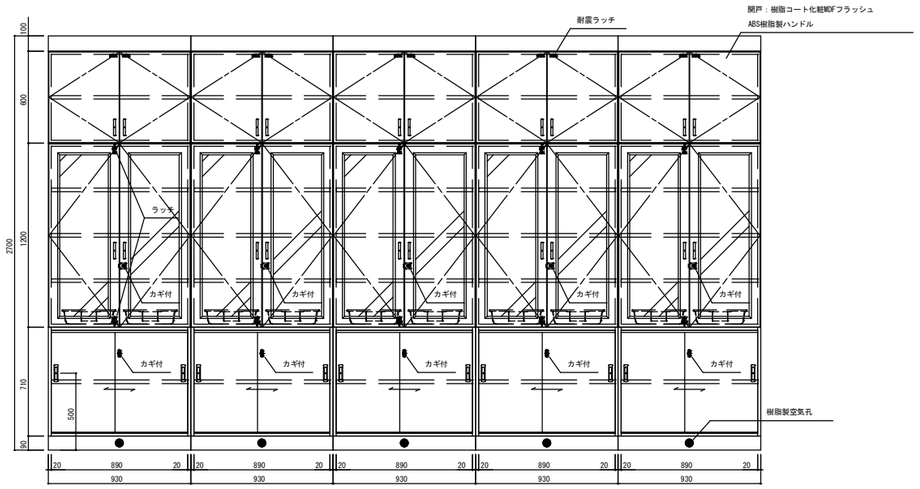
家具詳細図5　1/40

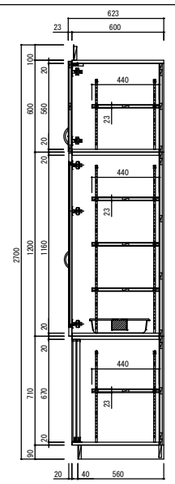
鹿児島市建設局建築部建築課

A－98

K-22　2階　理科室1　収納戸棚　　1ヶ所

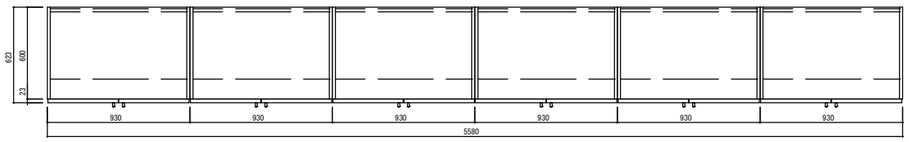


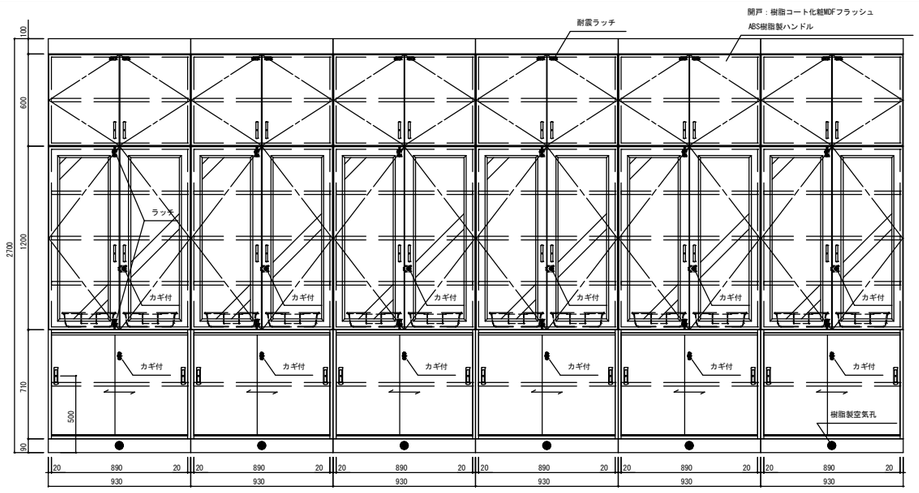


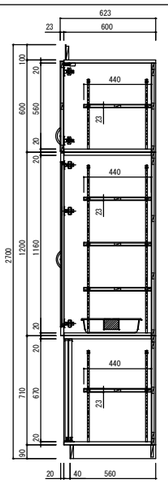


品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼		
開戸 （上段）	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 スライドT番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル		
開戸 （ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラス t 4mm、樹脂製ガラス押え縁 スライドT番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル(白)		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
支輪、台輪	ポリ合板貼		
附属品			
樹脂製トレー		PP製 390×350×90（アイボリー）	10
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-23　2階　理科室2　収納戸棚　　1ヶ所

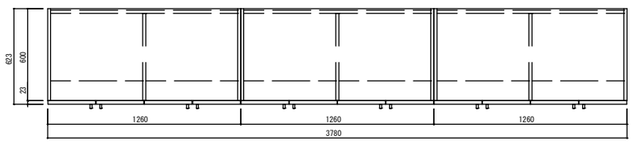


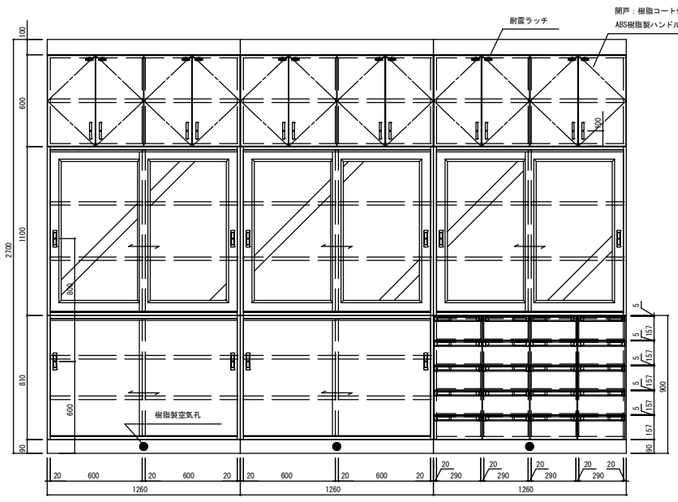


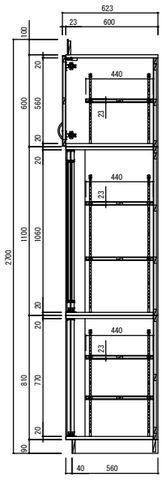


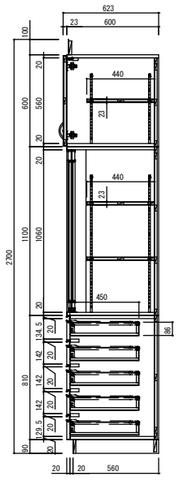
品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼		
開戸 （上段）	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 スライドT番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル		
開戸 （ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラス t 4mm、樹脂製ガラス押え縁 スライドT番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル(白)		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
支輪、台輪	ポリ合板貼		
附属品			
樹脂製トレー		PP製 390×350×90（アイボリー）	12
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-24　2階　理科準備室　収納戸棚　　1ヶ所









品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 （ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラス t 4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
支輪、台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

参考図

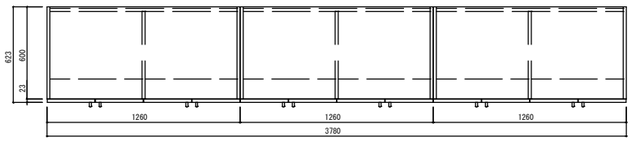
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

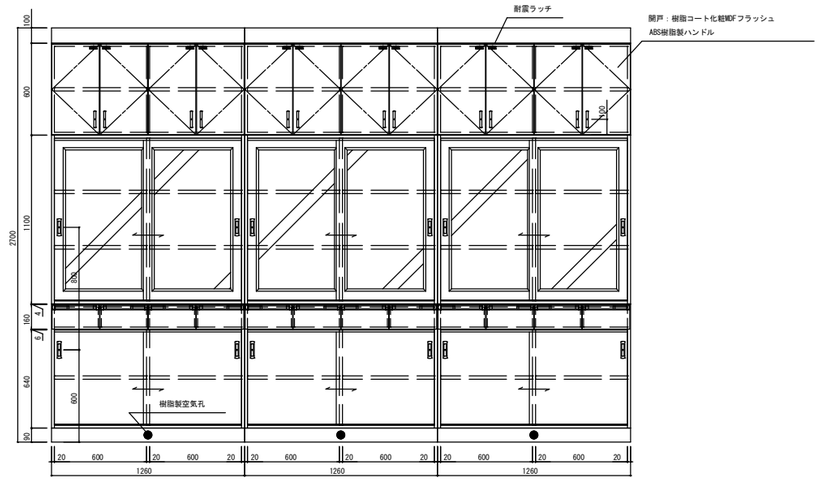
紫原中学校校舎新築その他本体工事

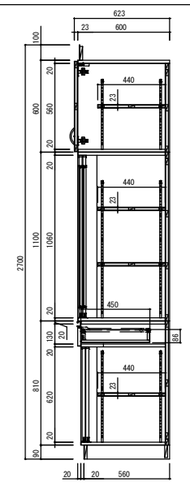
家具詳細図6　1/40　A－99

鹿児島市建設局建築部建築課

K-25　2階　理科準備室　収納戸棚　　1ヶ所

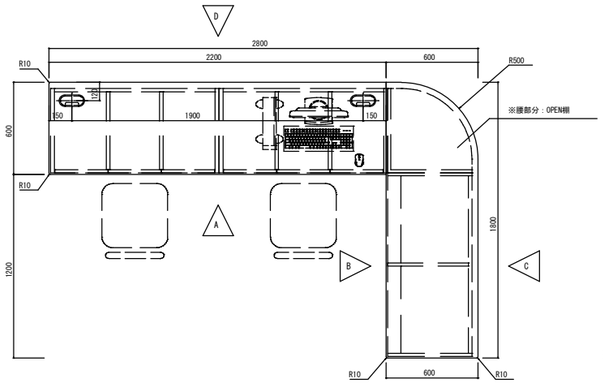




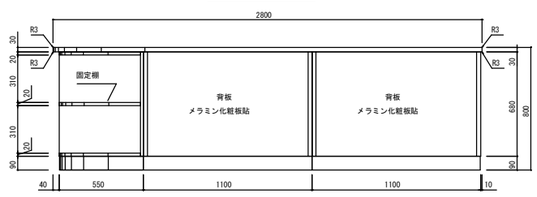


品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 （ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスt4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
支輪、台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

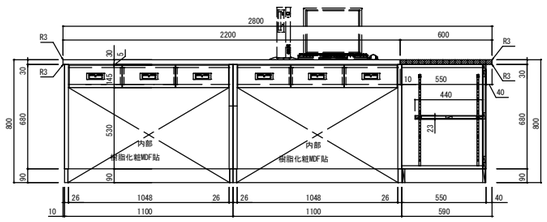
K-26　3階　図書室　受付カウンター　　1ヶ所



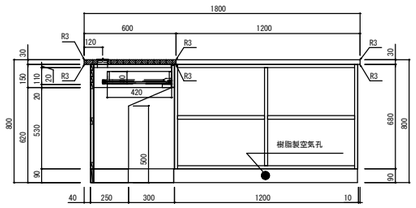
D方向展開図



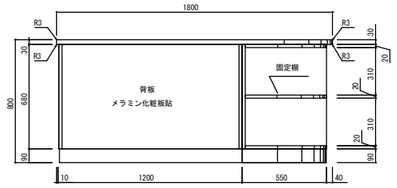
A方向展開図



B方向展開図

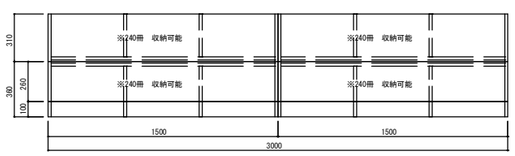


C方向展開図

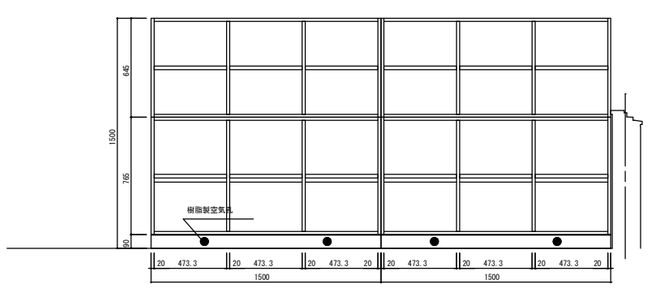


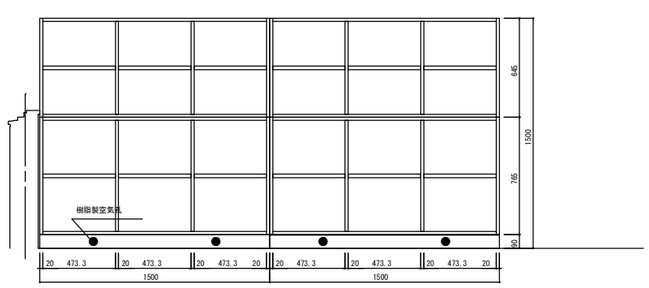
品名	受付カウンター	品番	
仕様			
天板	ラバーウッド集成材　UC塗装		
本体主材	メラミン化粧板フラッシュ（内部：樹脂コート化粧MDF貼） 一部 樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード スライドレール、樹脂製空気孔付組込引手		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
配線孔キャップ	S165-76型(クリーム)	2	
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

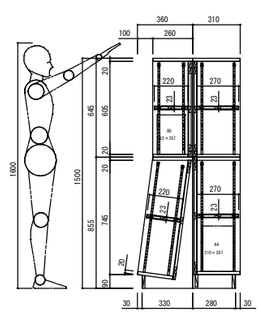
K-27　3階　図書室　両面4段書架　　1ヶ所



※収納冊数　240冊*4=960冊（23mm/冊で計算）







品名	両面4段書架
仕様	
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼
背板	樹脂コート化粧MDF貼
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)
台輪	ポリ合板貼
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品

参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事

家具詳細図7　1/40　A－100

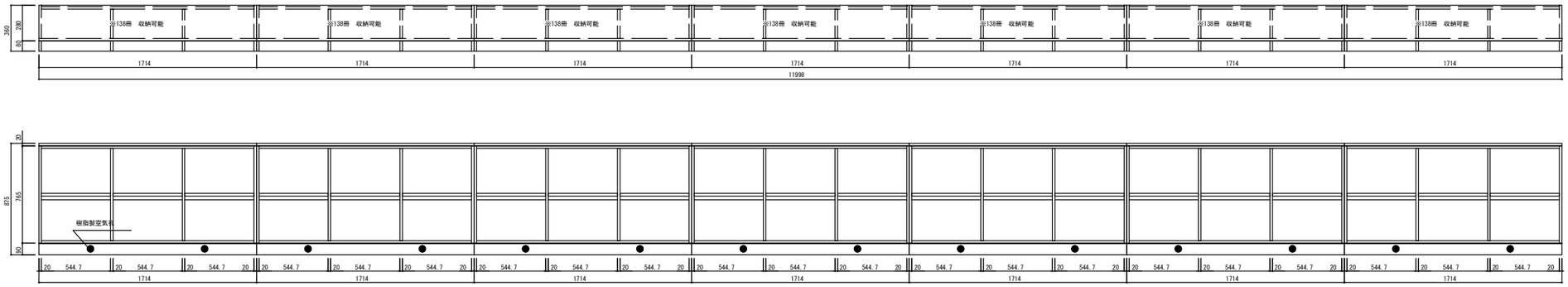
鹿児島市建設局建築部建築課

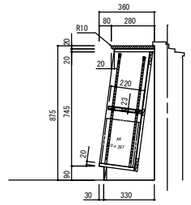
K-28　3階　図書室　片面2段書架　　1ヶ所

品名	片面2段書架	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板貼　ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t 1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		

備考
（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20）
①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下）
②スチレン　ゼロ
③汚染除去機能付（白のみ）
④マテリアルリサイクル可能品

※収納冊数　138冊*7=966冊（23mm/冊で計算）

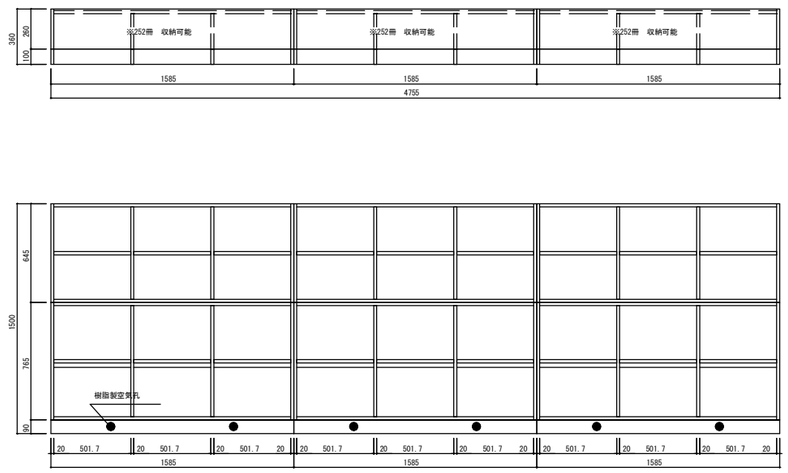


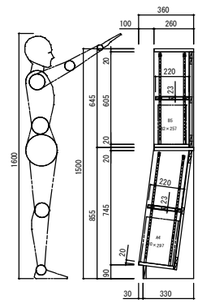


K-29　3階　図書室　片面4段書架　　1ヶ所

品名	片面4段書架	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t 1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

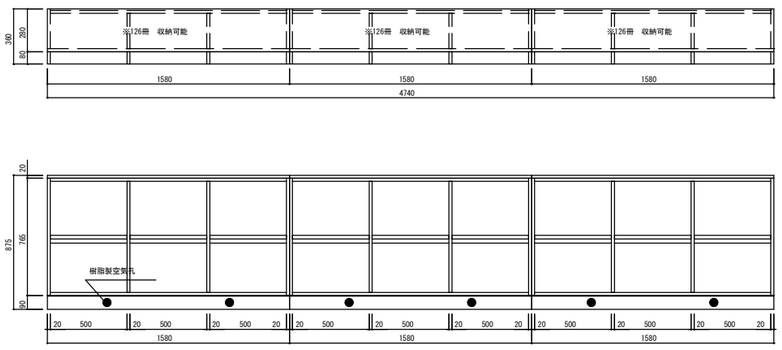
※収納冊数　252冊*3=756冊（23mm/冊で計算）

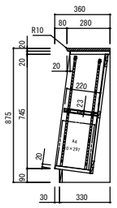




K-30　3階　図書室　片面2段書架　　1ヶ所

※収納冊数　126冊*3=378冊（23mm/冊で計算）





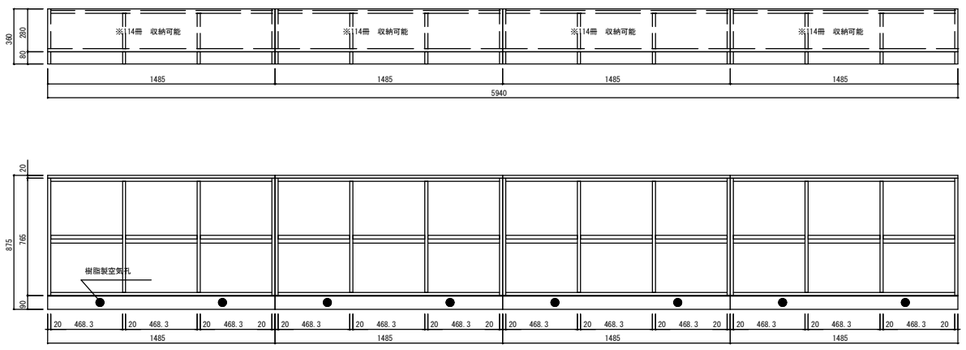
K-31　3階　図書室　片面2段書架　　1ヶ所

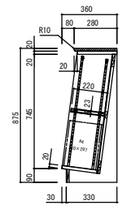
品名	片面2段書架	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板貼　ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t 1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		

※K-30,31　共通仕様書

備考
（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20）
①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下）
②スチレン　ゼロ
③汚染除去機能付（白のみ）
④マテリアルリサイクル可能品

※収納冊数　114冊*4=456冊（23mm/冊で計算）



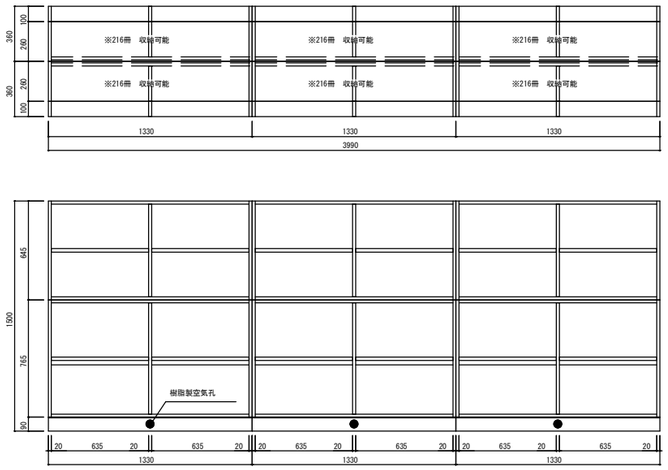


参考図

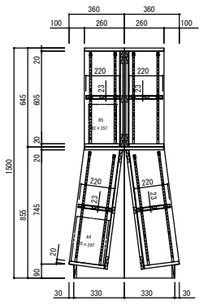
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
家具詳細図8	1/40	A－101
鹿児島市建設局建築部建築課		

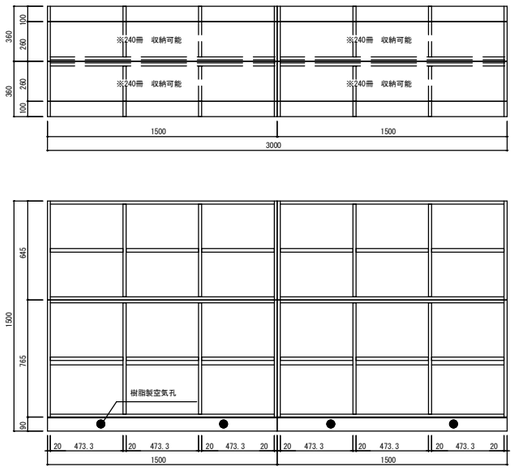
K-32　3階　図書室　両面4段書架　3ヶ所



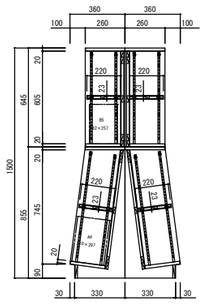
※収納冊数　216冊*6*3ヶ所
=3,888冊（23mm/冊で計算）



K-33　3階　図書室　両面4段書架　1ヶ所



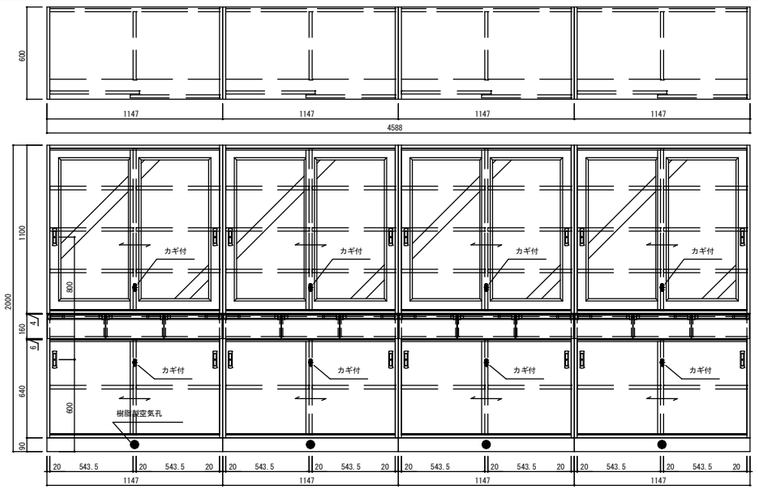
※収納冊数　240冊*4*1ヶ所
=960冊（23mm/冊で計算）

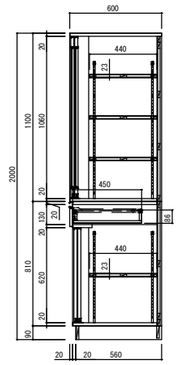


品名	両面4段書架	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シート t 1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

※K-32,33　共通仕様書

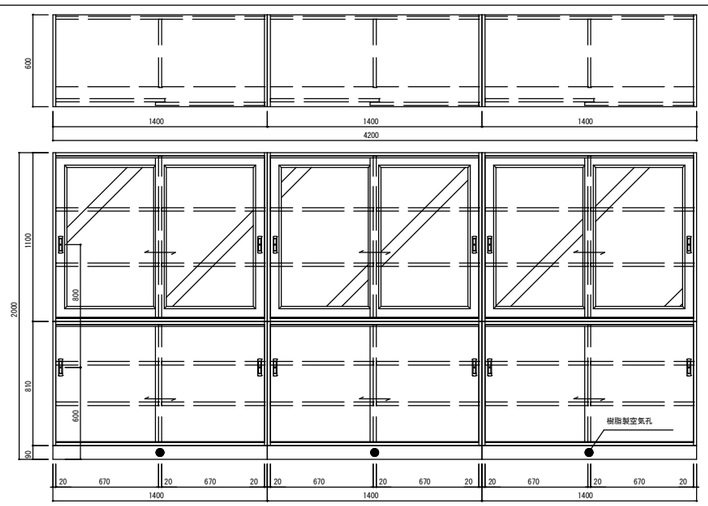
K-34　3階　家庭科室（調理）　収納戸棚　1ヶ所

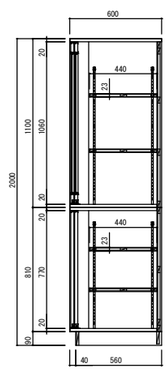




品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 （ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラス t 4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-35　3階　家庭科準備室　収納戸棚　1ヶ所



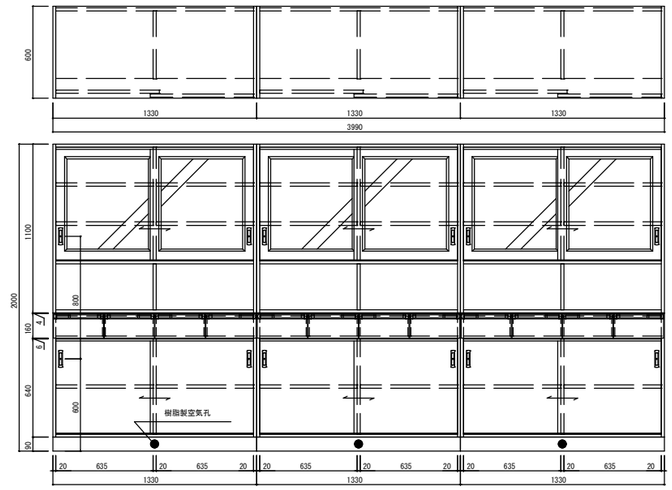


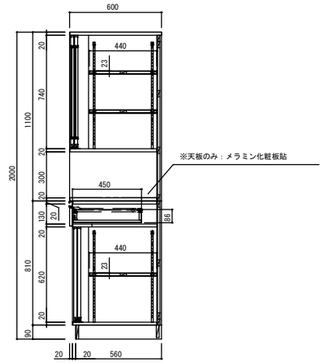
品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 （ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラス t 4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	家具詳細図9	1/40	A－102
	鹿児島市建設局建築部建築課		

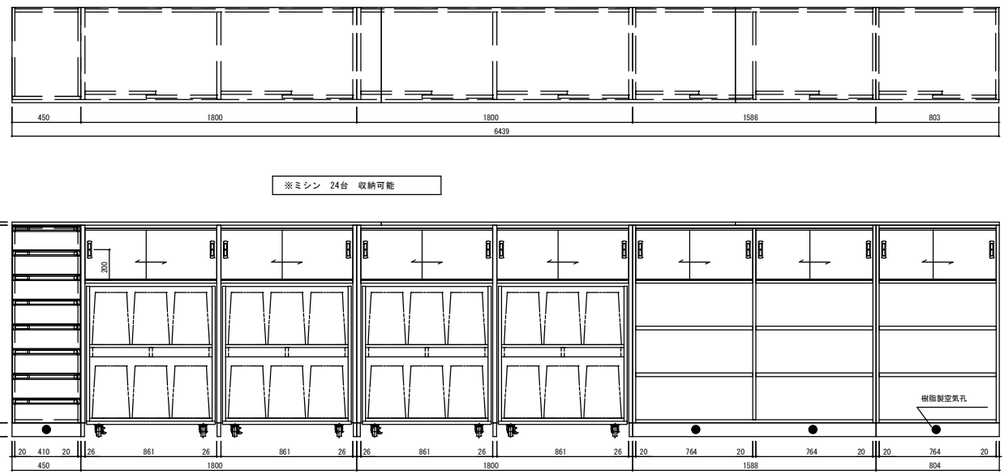
K-36　3階　家庭科準備室　収納戸棚　　1ヶ所

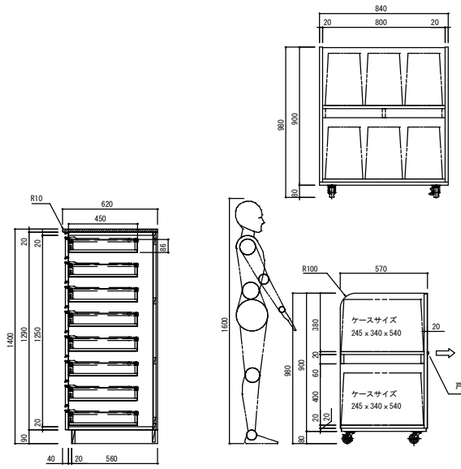




品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 （ガラス戸）	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスt4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

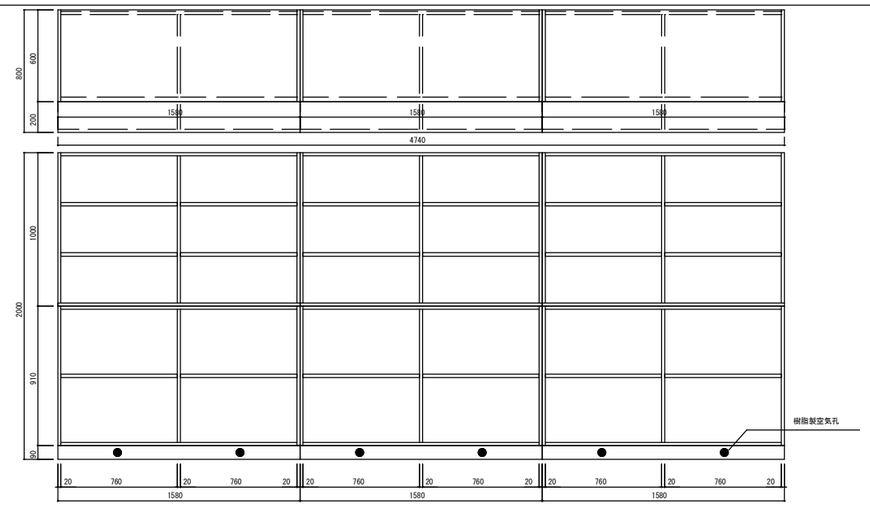
K-37　3階　家庭科室（被服室）　収納戸棚　　1ヶ所

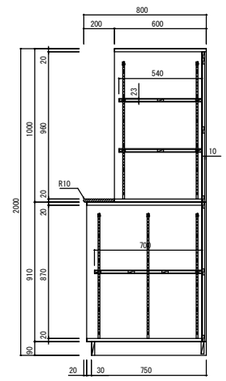




品名	収納戸棚	品番	
仕様			
天板	メラミン化粧板貼　ポストフォーム加工		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引出	口板：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 底板、先板：樹脂コート化粧パーティクルボード 側板兼用鋼製スライドレール、品名差付ラインハンドル		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
附属品			
キャスター	ロック付　x 2 ロック無　x 2		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-38　4階　美術準備室　収納棚　　1ヶ所



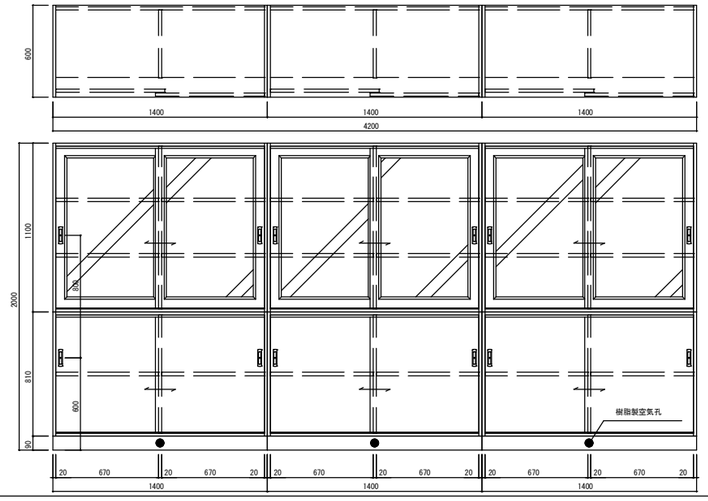


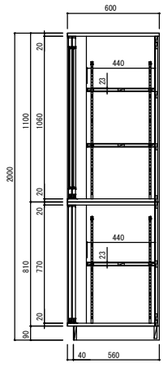
品名	収納棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
中天	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	家具詳細図10	1/40	A－103
	鹿児島市建設局建築部建築課		

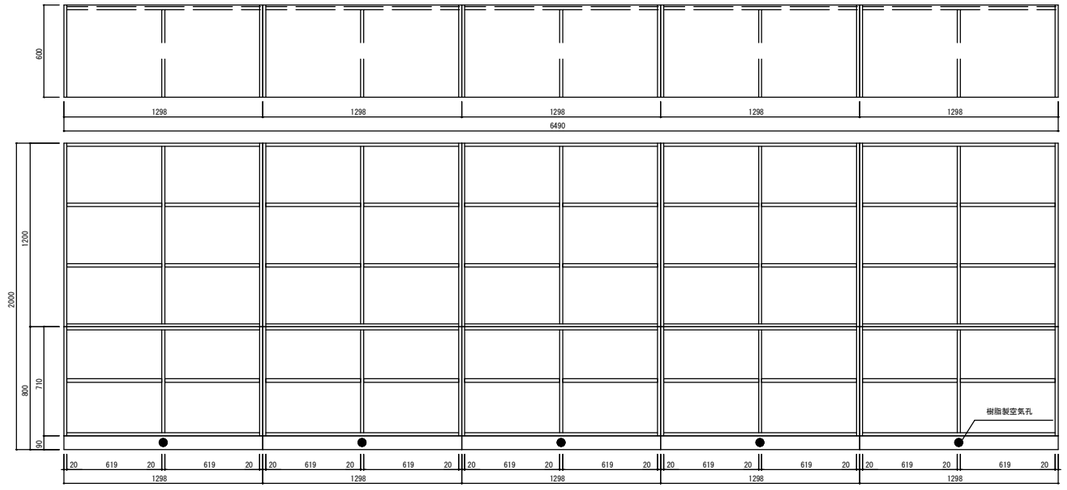
K-39　4階　美術準備室　収納棚　　1ヶ所

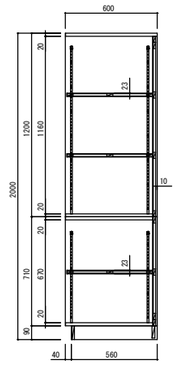




品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 (ガラス戸)	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスt4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付根柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

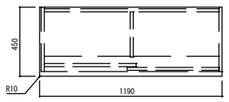
K-40　4階　美術室　収納棚　　1ヶ所

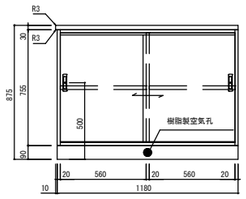


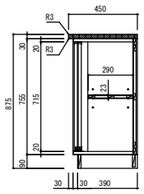


品番	
仕様	
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼
背板	樹脂コート化粧MDF貼
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付根柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)
台輪	ポリ合板貼
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品

K-41　4階　美術室　腰棚　　1ヶ所

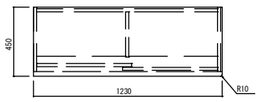


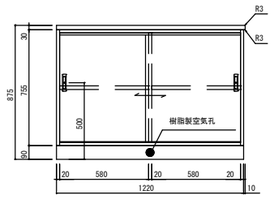


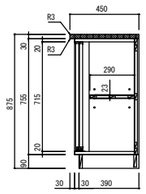


品名	腰棚	品番	
仕様			
天板	ラバーウッド集成材　UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口:樹脂シートt1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-42　4階　美術室　腰棚　　1ヶ所







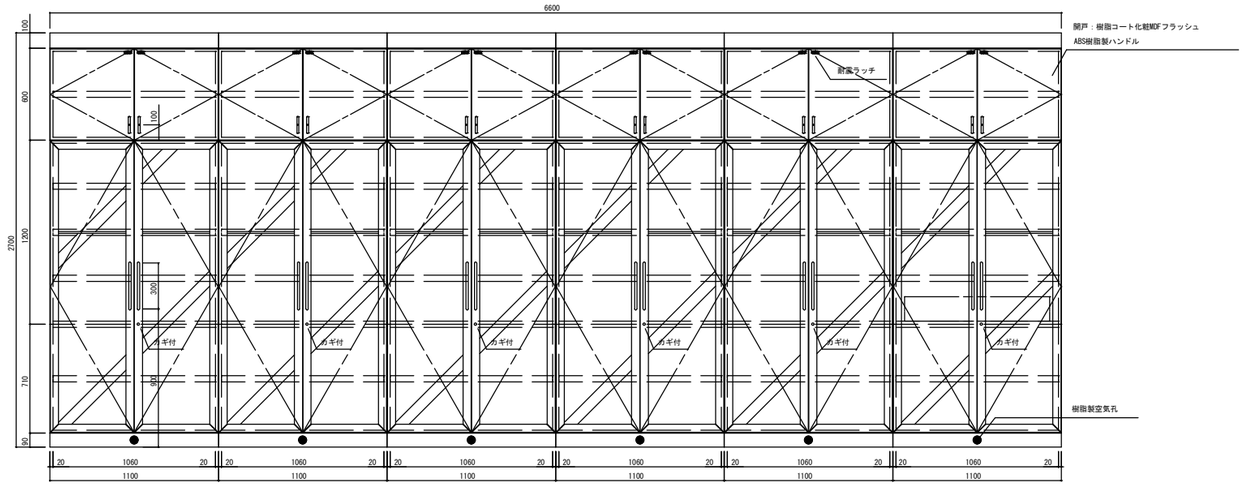
品名	腰棚	品番	
仕様			
天板	ラバーウッド集成材　UC塗装		
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口:シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口:樹脂シートt1.0mm貼 棚ダボφ9（3段）		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

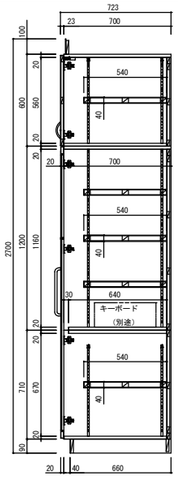
参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
家具詳細図11	1/40	A－104
鹿児島市建設局建築部建築課		

K-43　4階　音楽室2　収納戸棚　　1ヶ所

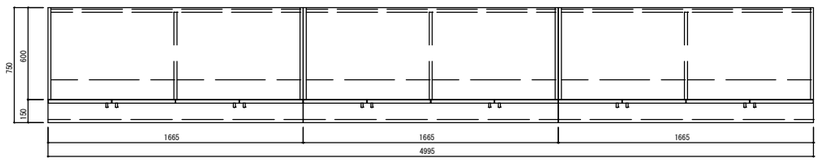


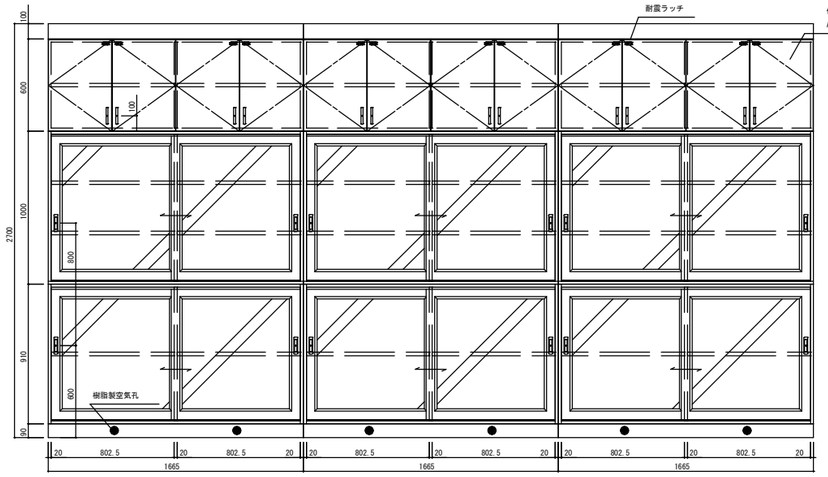


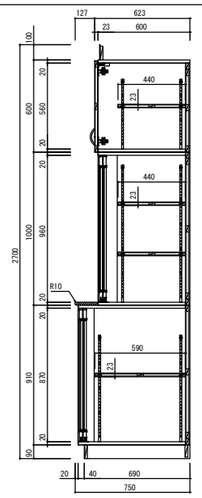
品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t 1.0mm貼		
開戸 (上段)	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 スライドT番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル		
開戸	枠：アルミ製(チタンシルバーつやあり) スライドT番(キャッチ付) ポリカーボネート板　t 4（片面マット　クリア色）		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：メラミン化粧板貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
支輪、台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

※（株）西尾家具工芸社　同等製品以上

K-44　4階　音楽準備室　収納戸棚　　1ヶ所

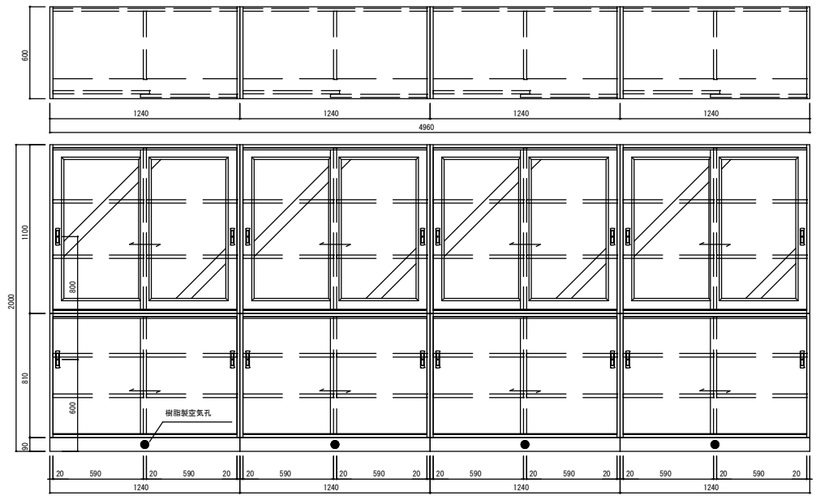


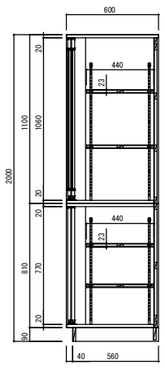




品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
中天	メラミン化粧板貼　ポストフォーム加工		
開戸	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：シート貼 スライドT番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル		
引違戸 (ガラス戸)	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラス t 4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
支輪、台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

K-45　4階　音楽準備室　収納戸棚　　1ヶ所





品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口:樹脂シートt1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
引違戸 (ガラス戸)	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラス t 4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
引違戸	樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　t 20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

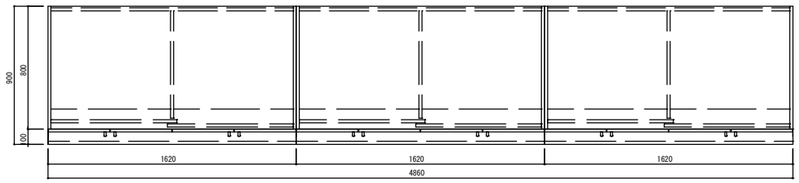
参考図

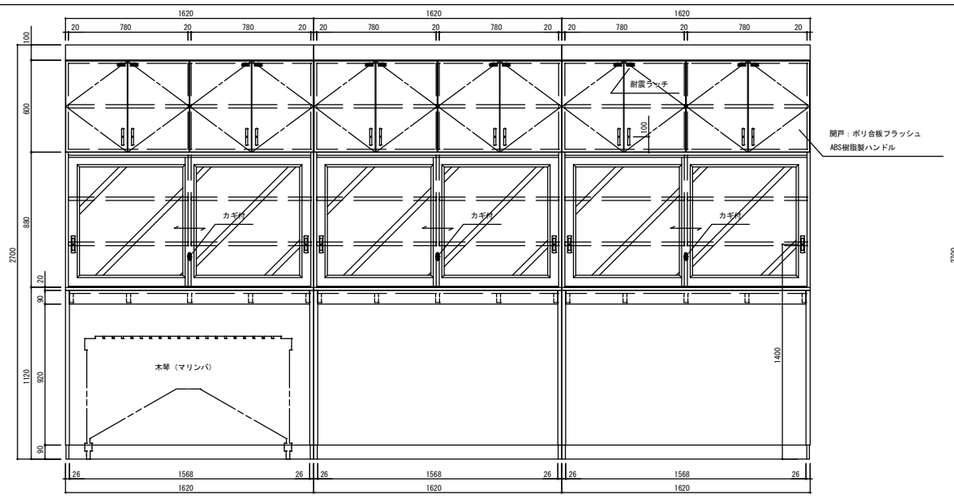
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

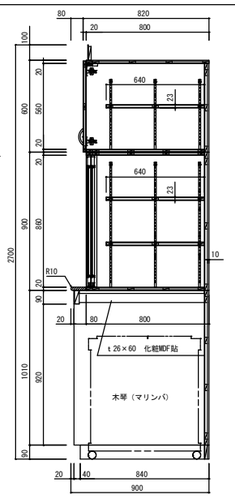
紫原中学校校舎新築その他本体工事		
家具詳細図12	1/40	A－105
鹿児島市建設局建築部建築課		

K-46　4階　音楽室1　収納戸棚

1ヶ所



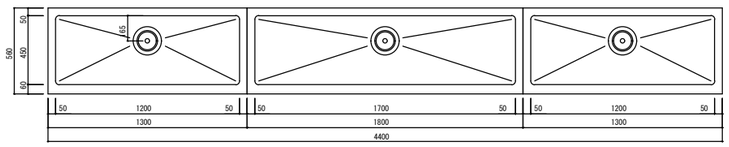




品名	収納戸棚	品番	
仕様			
本体主材	上段：ポリ合板フラッシュ 下段：樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口：樹脂シートｔ1.0mm貼		
背板	樹脂コート化粧MDF貼		
開戸	ポリ合板フラッシュ　木口：シート貼 スライドT番(キャッチ付)、ABS樹脂製ハンドル		
中天	メラミン化粧板貼 ポストフォーム加工		
引違戸 (ガラス戸)	枠組：樹脂コート化粧パーティクルボード　木口：シート貼 ガラス：透明強化ガラスｔ4mm、樹脂製ガラス押え縁 樹脂成型レール、調整式戸車、樹脂製空気孔付舟底引手 引き残しストッパー、プッシュ錠		
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ　木口：樹脂シートt1.0mm貼 ステンレス面付棚柱、ステンレス棚受(可動ピッチ20mm)		
支輪、台輪	ポリ合板貼		
備考	（メラミン/ウレタンコート化粧パーティクルボード　ｔ20） ①超低ホルムアルデヒド（放散量0.04mg/l　※20℃環境下） ②スチレン　ゼロ ③汚染除去機能付（白のみ） ④マテリアルリサイクル可能品		

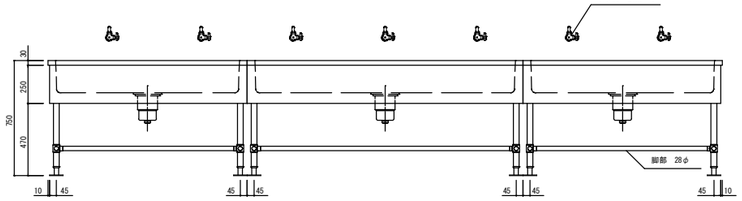
K-47　各階　廊下　流し台

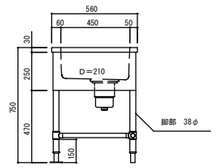
リスト参照



リスト		
階数	室名	数量
1階	廊下	2ヶ所
2階	廊下	2ヶ所
3階	廊下	2ヶ所
4階	廊下	2ヶ所
	合計	8ヶ所

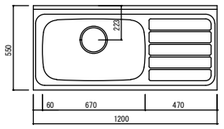
品名	流し台	
仕様		
部品名	材質	個数
甲板	SUS304　No.4　t1.2	
外装	SUS304　No.4　t1.0	
排水トラップ	塩ビ　φ180・接続口径40A	3
脚部	SUS304　φ38	
脚部	SUS304　φ28	
アジャスト	SUS304	





K-48　各階　各室　流し台

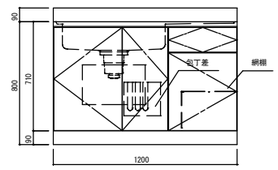
リスト参照

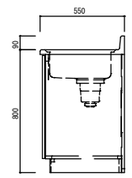


リスト			
階数	室名	シンク	数量
2階	理科準備室	右	1ヶ所
3階	家庭科準備室	左	1ヶ所
	合計		2ヶ所

品名	流し台	
仕様		
流し台	GK-BLシリーズ GK-S-120WYTLBL 背面点検口あり、ステンレストップ	
附属器具		
排水トラップ		1

※シンク　逆勝手あり



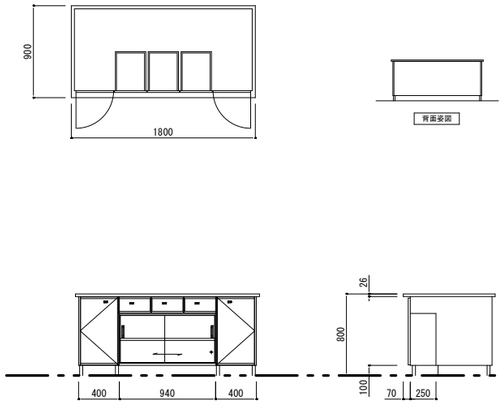


参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事
家具詳細図13　1/40
鹿児島市建設局建築部建築課
A－106

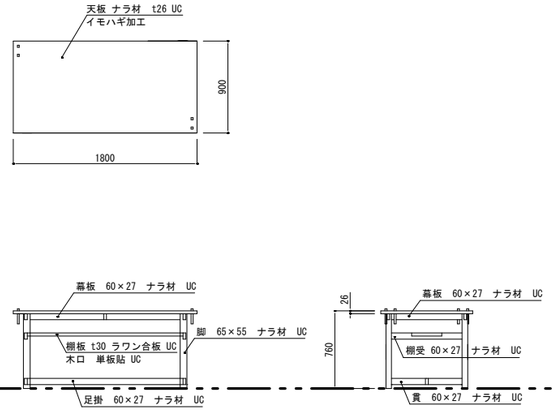
教師用作業台　　1F 木工室　1台



名称	材質・仕様
天板	t26 ナラ材 UC イモハギ加工
外装	ポリエステル樹脂板
内装	ポリエステル樹脂板
棚板	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
見付	樹脂エッジ(ABS樹脂)
引違戸	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
	成形引手(ABS樹脂)
	一体成形ガイドレール(PP樹脂)
	成形ソフト縦枠(PP樹脂)
	一体成形Vレール(ABS樹脂)
片開戸	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
	通気孔付取手 (ABS樹脂)
	スライド丁番
引出前板	t20 ポリエステル樹脂板(D-400)
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
	通気孔付取手 (ABS樹脂)
	スチール製側板スライドレールL400
	底板・向板: t15エコファインボード
台輪	t20 ポリエステル樹脂板
	角部: セーフティカバー27L(ABS樹脂)

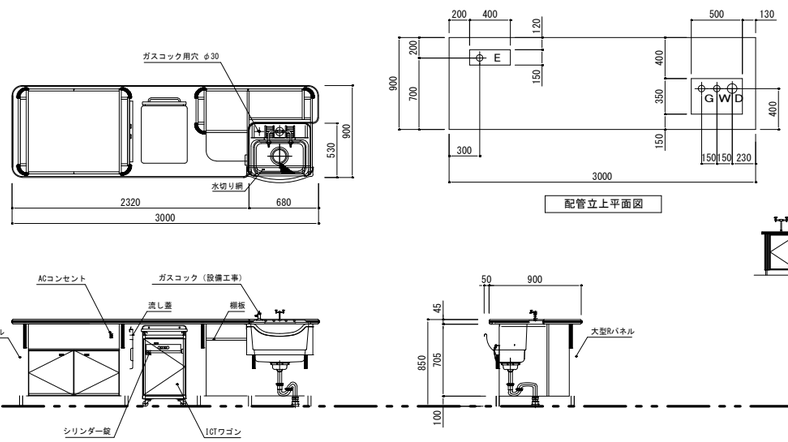
生徒用作業台　　1F 木工室　9台

名称	材質・仕様
天板	ナラ材 UC イモハギ加工
主材	ナラ材 UC



教師用実験台　　各室　計 2台

2F	理科室1	1台
	理科室2	1台



配管記号一覧

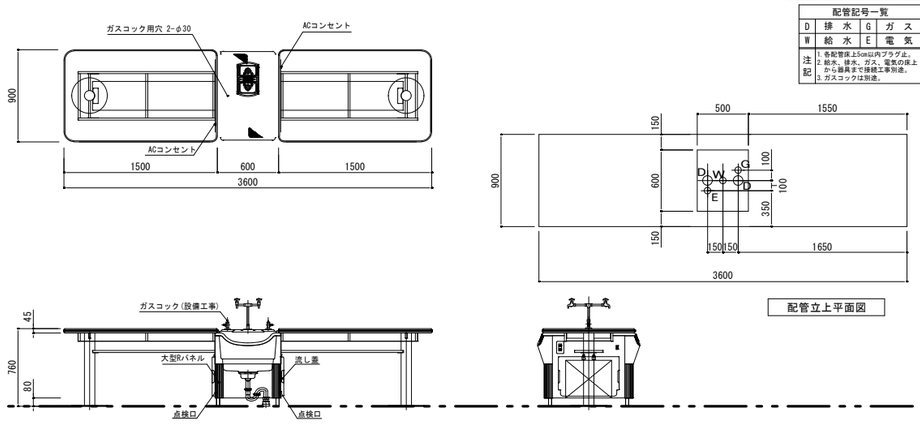
D	排水	G	ガス
W	給水	E	電気

注記
1. 各配管床上5cm以内プラグ止。
2. 給水、排水、ガス、電気の床上から器具まで接続工事別途。
3. ガスコックは別途。

名称	材質・仕様
天板	耐薬品性天板
	木口: SF-45 ソフトコーナー(エラストマー)
外装	ポリエステル樹脂板
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
内装	ポリエステル樹脂板
開戸	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
	通気孔付取手(ABS樹脂)
棚板	t20 ポリエステル樹脂板 D280
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
	固定式
大型Rパネル	ポリカーボネート
台輪	ポリエステル樹脂板
	角部: セーフティカバー27L(ABS樹脂)
流し	ケミカルシンク YK-50RS 1個
	浅型排水トラップ(ゴミカゴ付) YT-180KT 1個
	立体曲面エプロン FRP 1個
	水切り網(高密着PEコーティング) 1個
	流し盗: 樹脂製(トレー兼用) 1個
給水栓	台付化学水栓(2ノ口) Y-42B 1個
コンセント	交流2連 WFF1502WK(15A125V AC) 1個
その他	ICTワゴン YO-1W 1個

生徒用実験台　　各室　計 12台

2F	理科室1	6台
	理科室2	6台



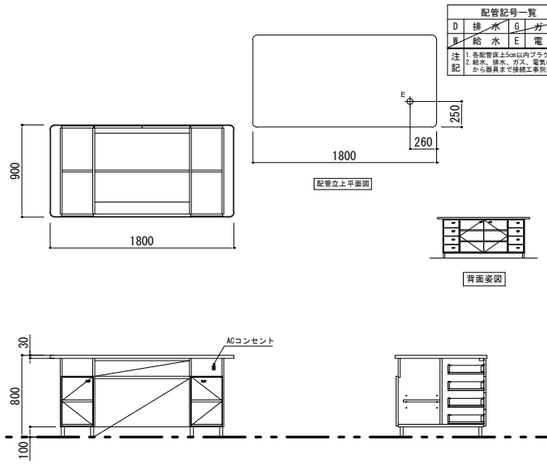
配管記号一覧

D	排水	G	ガス
W	給水	E	電気

注記
1. 各配管床上5cm以内プラグ止。
2. 給水、排水、ガス、電気の床上から器具まで接続工事別途。
3. ガスコックは別途。

名称	材質・仕様
天板	耐薬品性天板
	木口: SF-45 ソフトコーナー(エラストマー)
外装	ポリエステル樹脂板
幕板	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
脚	スチールパイプ φ101.6 焼付塗装
	ベース: スチール Φ350 焼付塗装
棚板	t20 ポリエステル樹脂板 D280
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
大型Rパネル	ポリカーボネート
台輪	ポリエステル樹脂板
	角部: セーフティカバー27L(ABS樹脂)
流し	ケミカルシンク YK-50RW(FRP) 1個
	浅型排水トラップ(ゴミカゴ付) YT-180KT 2個
	立体曲面エプロン (FRP) 2個
	水切り網(高密着PEコーティング) 2個
	流し盗: 樹脂製(トレー兼用) 2個
給水栓	台付化学水栓(4ツ口) Y-43D 1個
コンセント	交流2連 WFF1502WK(15A125V AC) 2個

教師用被服台　　3F 家庭科室(被服)　1台



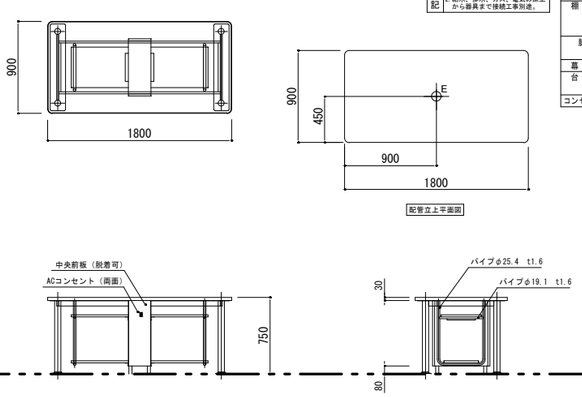
配管記号一覧

D	排水	G	ガス
W	給水	E	電気

注記
1. 各配管床上5cm以内プラグ止。
2. 給水、排水、ガス、電気の床上から器具まで接続工事別途。

名称	材質・仕様
天板	t30 メラミン化粧板
	木口: ソフトコーナー(TPE樹脂)
外装	ポリエステル樹脂板
内装	ポリエステル樹脂板
棚板	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
	金属ダボ φ9 H60 3段
見付	樹脂エッジ(ABS樹脂)
開戸	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
	通気孔付取手(ABS樹脂)
引出	前板: t20 ポリエステル樹脂板
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
	通気孔付取手(ABS樹脂)
	スチール製側板スライドレール L350
	底板・向板: t15 エコボード
台輪	t20 ポリエステル樹脂板
	角部: セーフティカバー27L(ABS樹脂)
コンセント	交流2連 WFF1502WK(15A125V AC) 1個

生徒用被服台　　3F 家庭科室(被服)　8台



配管記号一覧

D	排水	G	ガス
W	給水	E	電気

注記
1. 各配管床上5cm以内プラグ止。
2. 給水、排水、ガス、電気の床上から器具まで接続工事別途。

名称	材質・仕様
天板	t30 メラミン化粧板
	木口: ソフトコーナー(TPE樹脂)
本体	ポリエステル樹脂板
中央前板	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
棚板	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
	棚受け: スチールパイプ 焼付塗装
脚	スチール丸パイプ φ60.5x1.6 焼付塗装
	ベース: 樹脂成形品
幕板	スチール 50×20 焼付塗装
台輪	t20 ポリエステル樹脂板
	角部: セーフティカバー27L(ABS樹脂)
コンセント	交流2連 WFF1502WK(15A125V AC) 2個

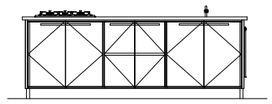
参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

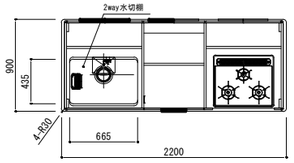
紫原中学校校舎新築その他本体工事		
家具詳細図 14	1/60	A－107
鹿児島市建設局建築部建築課		

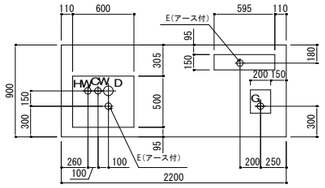
教師用調理台

3F 家庭科室(調理) 1台



背面姿図

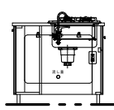


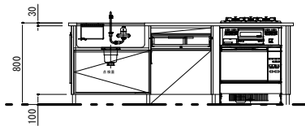


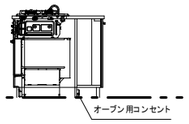
配管立上平面図
(破線内は配管立上有効スペース)

配管記号一覧			
D	排 水	G	ガ ス
CW	給 水	E	電 気
HW	給 湯		
注記	1. 各配管床上5cm以内プラグ止。 2. 給水、排水、ガス、電気の床上から器具まで接続工事別途。		

名称	材質・仕様
天板	SUS430 t1.0 #400 リブ付
流し部	SUS430 t1.0 #400
	大型排水トラップ(ゴミカゴ付) YT-50X SP
流し蓋	SUS430 t1.0 #400
外装	ポリエステル樹脂板(側面)
	ポリエステル樹脂板(正・背面)
内装	ポリエステル樹脂板
木口	樹脂エッジ(ABS樹脂)
	t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
	Rソフトエッジ
開戸	t20 ポリエステル樹脂板
	木口4方: t2セーフティエッジ付(ABS樹脂)
	L型ハンドル(アルミ)
引出	前板: t20 ポリエステル樹脂板
	木口4方: t2セーフティエッジ付(ABS樹脂)
	L型ハンドル(アルミ)
	ダンパー付スライドレール L=400
	底板・向板・仕切板: t15 エコボード
	カトラリートレー 1個
点検蓋	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
棚板	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
	金属ダボ φ9 3段 棚板D295
台輪	ポリエステル樹脂板
	角部: セーフティカバー27L(ABS樹脂)
給水栓	シングルレバー折畳み式混合栓 YK-545M 1個
加熱機器	グリル付3口ガスコンロ DG32T2VGI 1個
	ガス消費量: 9.88kW, 13A) /9.88k W, LPG)
	ガス高速オーブン DR320C 1個
	ガス消費量: 5.00kW, 13A) /5.02k W, LPG)
コンセント	アース付2連 WF11323BW(15A125V AC) 1個
	オーブン用 WK5216(15A125V AC) 1個
その他	2way水切棚 1個

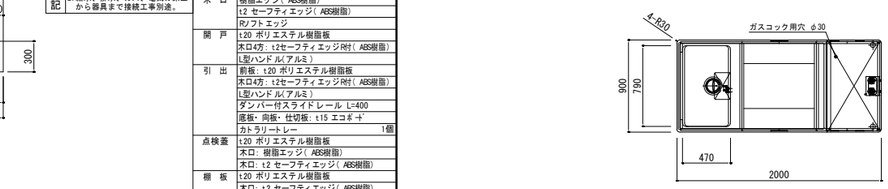


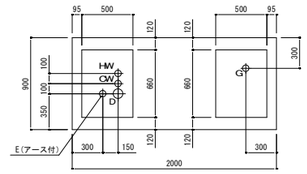




生徒用調理台

3F 家庭科室(調理) 9台

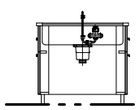


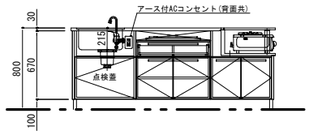


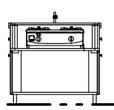
配管立上平面図
(破線内は配管立上有効スペース)

配管記号一覧			
D	排 水	G	ガ ス
CW	給 水	E	電 気
HW	給 湯		
注記	1. 各配管床上5cm以内プラグ止。 2. 給水、排水、ガス、電気の床上から器具まで接続工事別途。		

名称	材質・仕様
天板	SUS430 t1.0 #400 リブ付
流し	SUS430 t1.0 #400
	大型排水トラップ(ゴミカゴ付) YT-50X SP
コンロ台	SUS430 t1.0 #400
	蓋受: SUS304 丸パイプ φ50
流し蓋	SUS430 t0.8 #400
外装	ポリエステル樹脂板(側面)
	ポリエステル樹脂板(正・背面)
内装	ポリエステル樹脂板
木口	樹脂エッジ(ABS樹脂)
	t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
	Rソフトエッジ
開戸	t20 ポリエステル樹脂板
	木口4方: t2セーフティエッジ(ABS樹脂)
	L型ハンドル(アルミ)
	ダンパー付スライドレール L=400
引出	前板: t20 ポリエステル樹脂板
	木口4方: t2セーフティエッジ(ABS樹脂)
	L型ハンドル(アルミ)
	ダンパー付スライドレール L=400
	底板・向板: t15 エコボード
	カトラリートレー 2個
点検蓋	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: t2 セーフティエッジ(ABS樹脂)
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
棚板	t20 ポリエステル樹脂板
	木口: 樹脂エッジ(ABS樹脂)
台輪	ポリエステル樹脂板
	角部: セーフティカバー27L(ABS樹脂)
給水栓	シングルレバー折畳み式混合栓 YK-545M 1個
加熱機器	2口ガスコンロ RTS-336-2FTS 1個
	ガス消費量: 6.10kW, 13A) /6.10k W, LPG
コンセント	アース付2連 WF11323BW(15A125V AC) 2個
その他	加熱機器周辺t15耐火ボード処理
	ガスコック・ガスホース別途





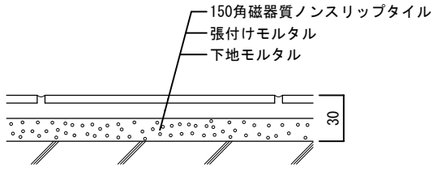


参考図

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社 下舞設計
一級建築士 第 262818号
日髙雅人 印

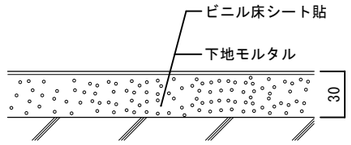
紫原中学校校舎新築その他本体工事
家具詳細図 15 | 1/60 | A－108
鹿児島市建設局建築部建築課

A－1　150角磁器質ノンスリップタイル貼　1/4

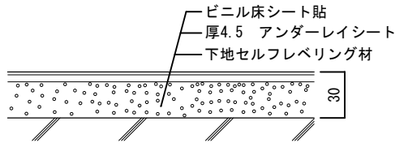


A－2　ビニル床シート貼　1/4

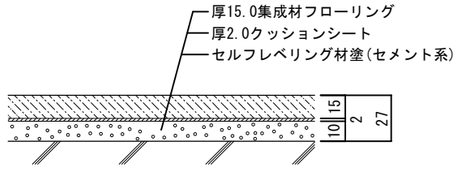
一般部



1階のみ



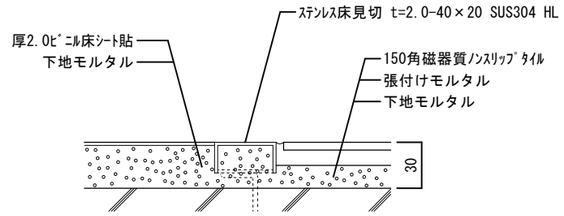
A－3　集成材フローリング張　1/4



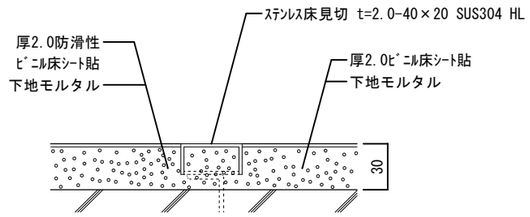
厚15.0集成材ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ：単層ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ(集成材)厚15.0ｻｸﾗ(かば)とする。

：表層はｼｰﾗｰ1回塗りの上ｳﾚﾀﾝ系ｸﾘｱｰ2回塗とする。

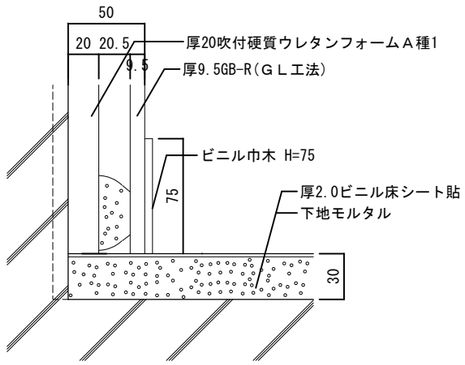
A－4　ステンレス床見切り(タイル+シート部)　1/4



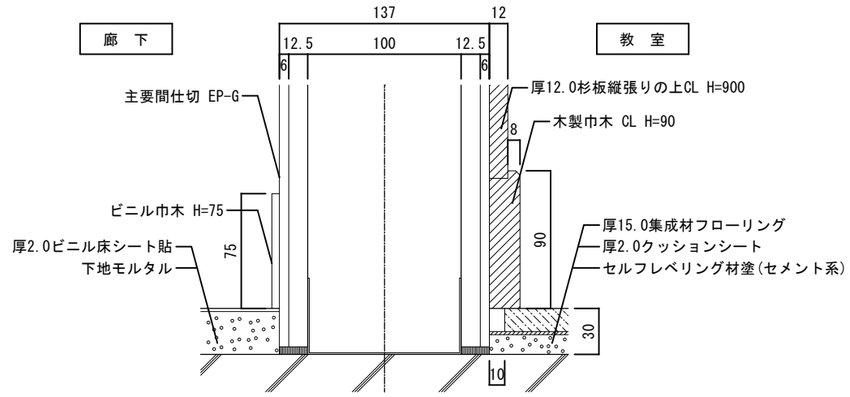
A－5　ステンレス床見切り(シート+シート部)　1/4



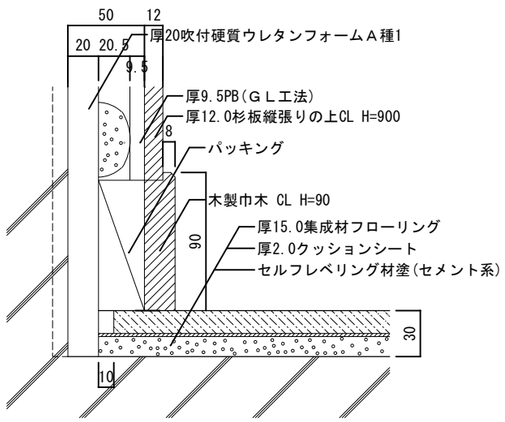
A－6　ビニル巾木(外壁側)　1/4



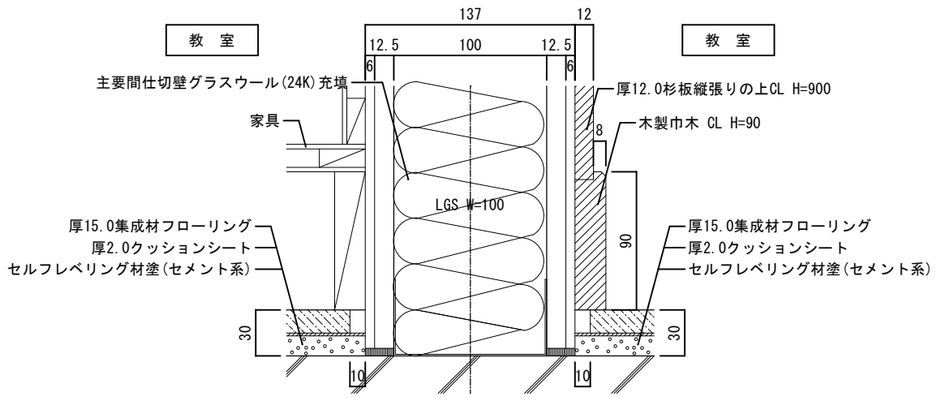
A－7　ビニル巾木及び木製巾木(廊下－教室間)　1/4



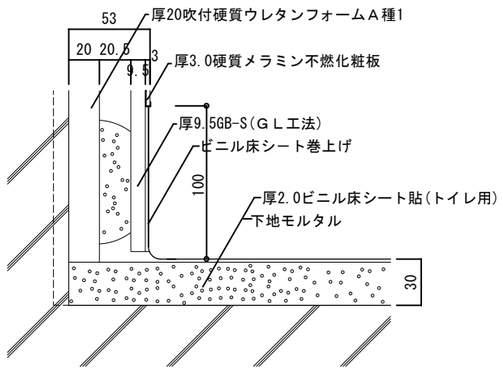
A－8　木製巾木(外壁側)　1/4



A－9　木製巾木(教室－教室間)　1/4

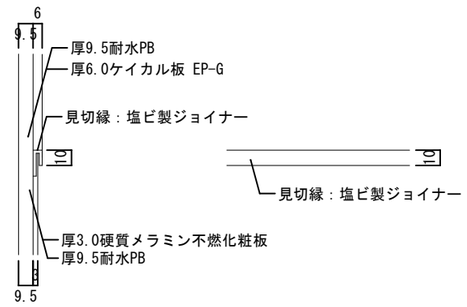


A－10　巾木(便所－外壁側)　1/4

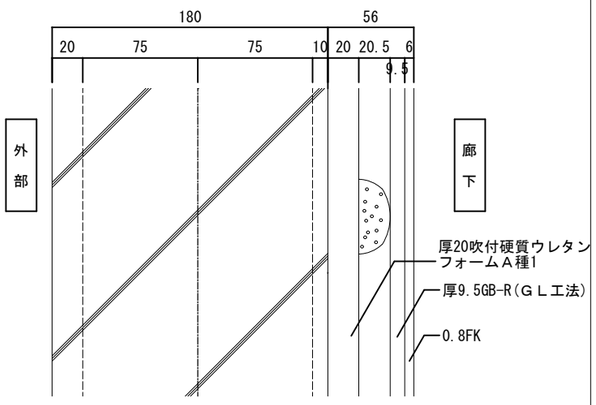


一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	部分詳細図 1	A1:1/2 A3:1/4	A－109
	鹿児島市建設局建築部建築課		

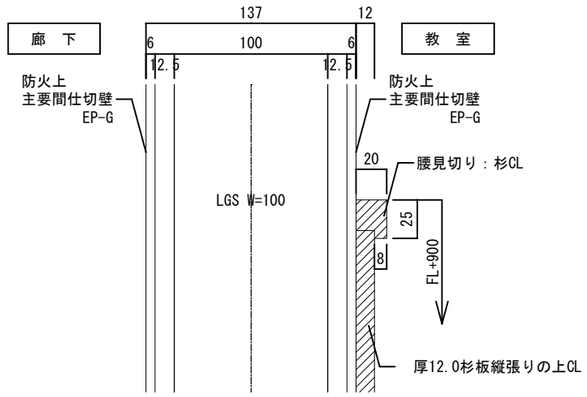
B-1 トイレ部分見切縁：アルミ製ジョイナー 1/4



B-2 ＥＰ－Ｇ(外壁側) 1/4

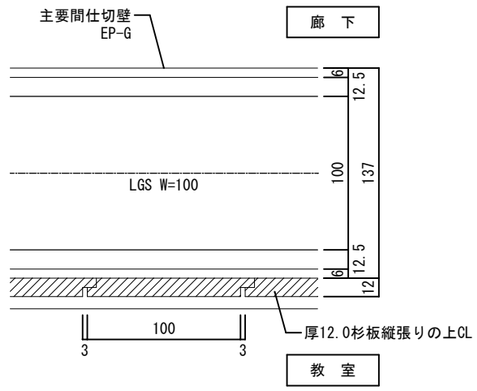


B-3 杉板張り腰壁(廊下－教室間：断面) 1/4



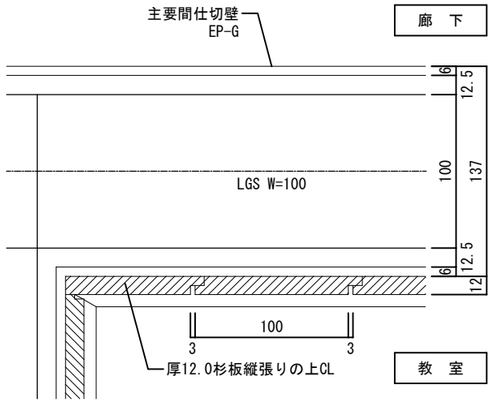
※厚12.0杉板張りの上CL：杉羽目板 厚12.0(本実)縦張の上CL

B-4 腰壁(廊下－教室間：平面) 1/4



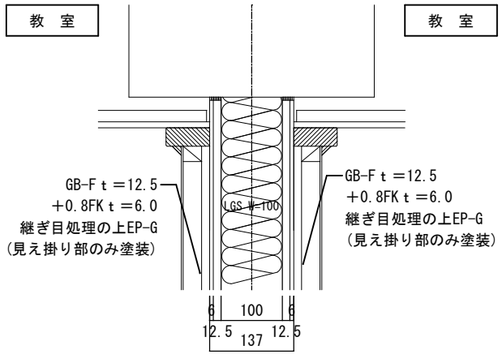
※厚12.0杉板張りの上CL：杉羽目板 厚12.0(本実)縦張の上CL

B-5 腰壁(コーナー：平面) 1/4



※厚12.0杉板張りの上CL：杉羽目板 厚12.0(本実)縦張の上CL

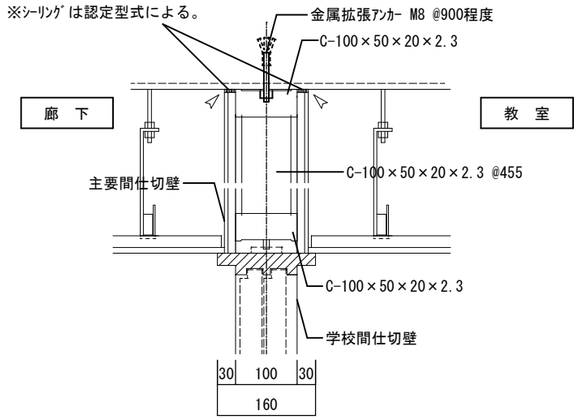
B-6 防火上主要な間仕切壁(教室－教室間：天井面) 1/10



※主要間仕切壁の仕様は、認定書の構造方法等による。(メーカーにより異なる。)

※主要間仕切壁は、梁又はスラブまで上げること。

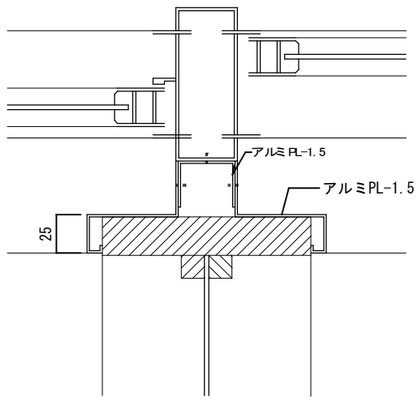
B-7 防火上主要な間仕切壁(廊下－教室間：天井面) 1/10



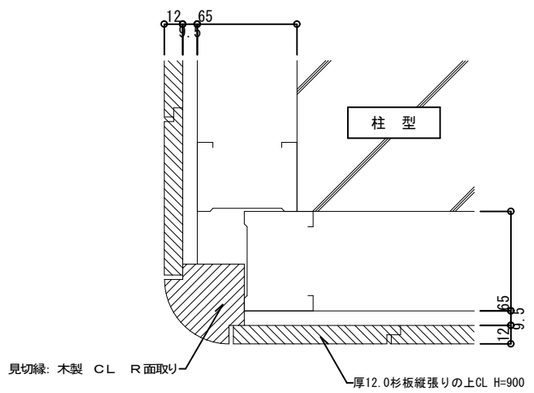
※主要間仕切壁の仕様は、認定書の構造方法等による。(メーカーにより異なる。)

※主要間仕切壁は、梁又はスラブまで上げること。

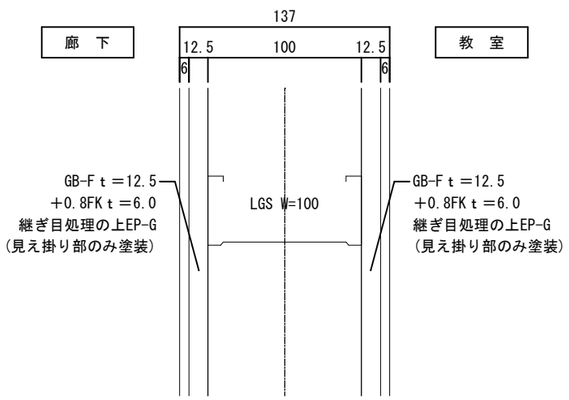
B-8 アルミ建具と間仕切り壁接合部詳細 1/4



B-9 柱型面 腰壁見切縁 1/4



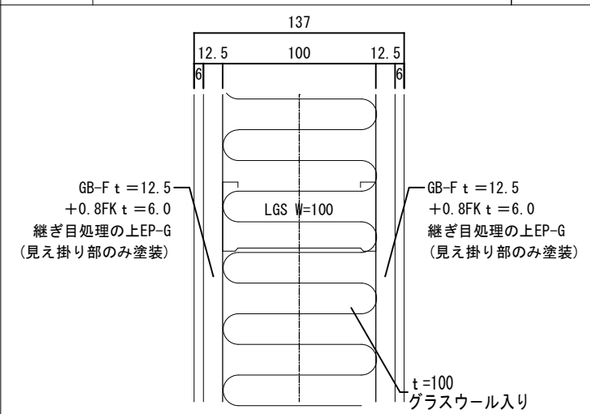
B-10 LWB100（防火上主要間仕切壁） 1/4



※主要間仕切壁の仕様は、認定書の構造方法等による。(メーカーにより異なる。)

※主要間仕切壁は、梁又はスラブまで上げること。

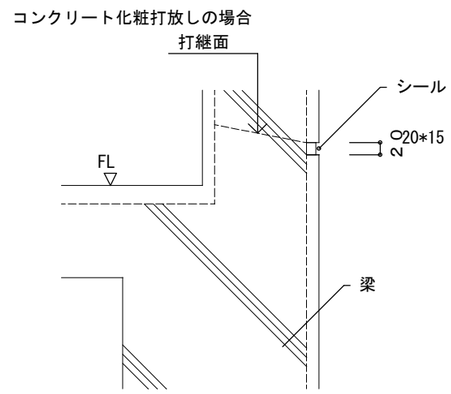
B-11 LWBG100（防火上主要間仕切壁） 1/4



※主要間仕切壁の仕様は、認定書の構造方法等による。(メーカーにより異なる。)

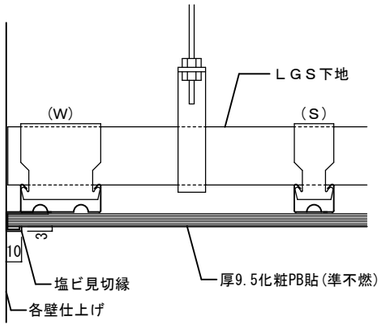
※主要間仕切壁は、梁又はスラブまで上げること。

B-12 外壁ＲＣ打継目地 1/40

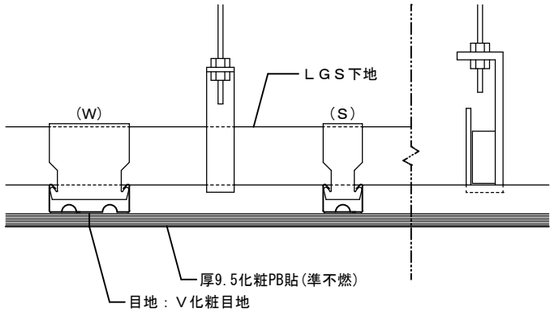


一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日髙雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事 部分詳細図２ A1:1/2 A3:1/4 鹿児島市建設局建築部建築課	A－110

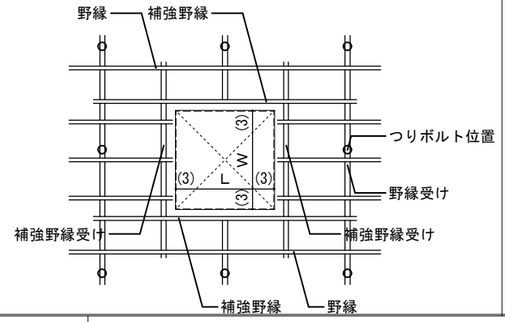
C-1 天井見切縁(突付け目地) 1/4



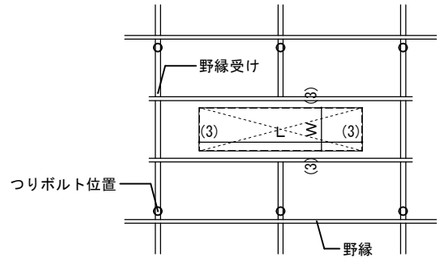
C-2 天井(一般部) 1/4



C-3 天井開口補強 1/30



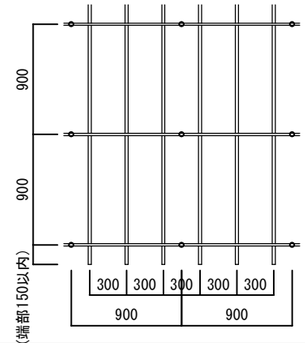
C-4 照明器具取付開口補強 1/30



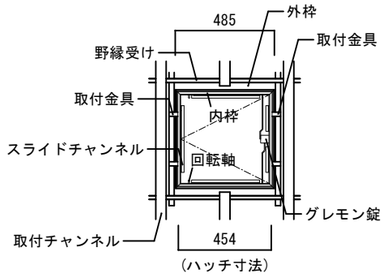
C-5 天井下地仕様 1/50

	吊りボルト 12φ(屋外) 9φ(屋内)	野縁(バー)受 亜鉛鉄板厚 1.6(屋外) 1.2(屋内)	ダブルバー(W) 亜鉛鉄板厚 0.8(屋外) 0.5(屋内)	ｼﾝｸﾞﾙﾊﾞｰ(S) 亜鉛鉄板厚 0.8(屋外) 0.5(屋内)	仕上材
捨張り用	@900以下	@900以下	1方向のみ @1,800	@300	岩綿吸音板
目地割 900×900			X、Y方向共 @900	@300	石膏ボード、石綿板、フレキシブル板 ケイカル板、目地鋲共
目地割 900×1,800			X方向@1,800 Y方向@900	@300	
直張り用			1方向のみ @300	@225	岩綿吸音板
吹付下地			X、Y方向共 目地当り	@300 @225※	ジョイントボード張

注）1.ピッチ寸法は全て以内とする。 (※ひる石吹付の場合を示す)
2.ダクト等で吊ボルト@900以上とする場合は、ダクト下に吊ボルト受けの補強材を入れること。
3.天井面は水平加速度0.6Gに耐える様に壁際及び天井面の補強を施すこと。
4.外装天井の場合、耐風圧強度は±200kg/㎡とし、ブレース、圧縮材にて補強すること。
5.金属板天井材の締結には、ステンレス製ビス(@200以内)を使用する。
6.異種金属とす接する部分には、ジンクロメートル錆び止めペイント塗布のこと。

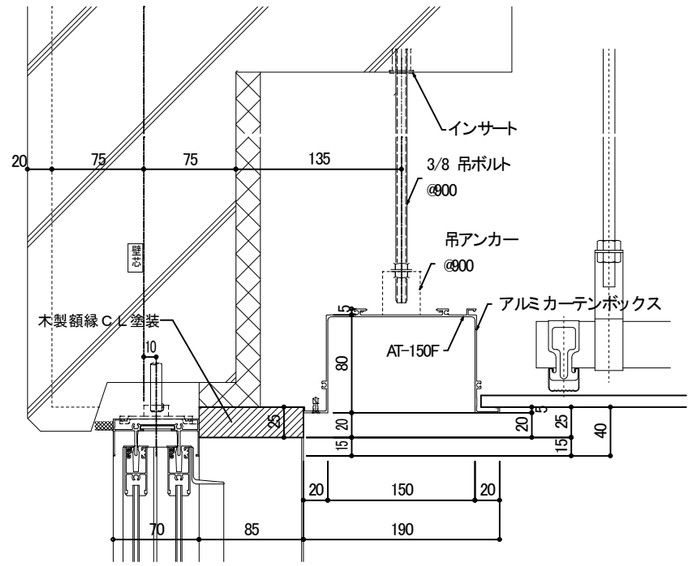


C-6 天井点検口(平面) 1/30



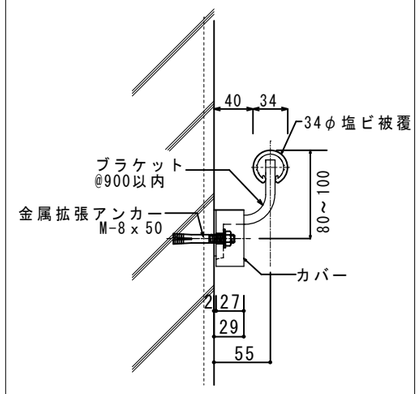
天井点検口（アルミ枠：450角）

C-7 アルミカーテンボックス 1/5

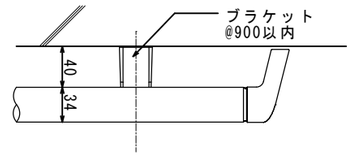


一般天井の場合

C-8 階段1,2手摺 1/6

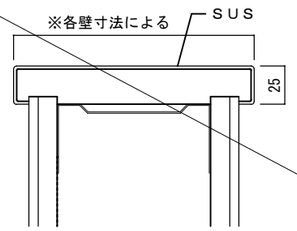


断 面 図

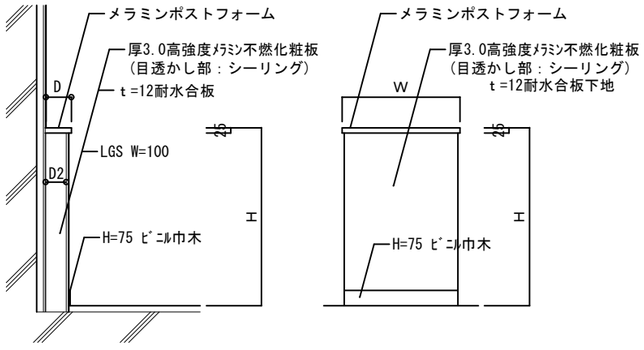


平 面 図

C-9 三方枠詳細図 1/4



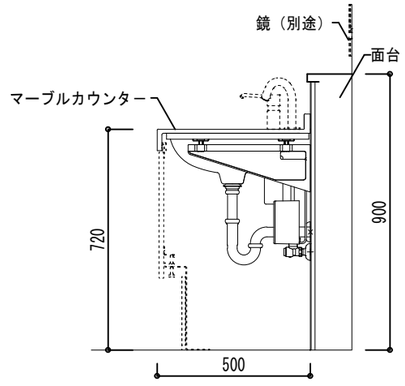
C-10 面台詳細図 1/30



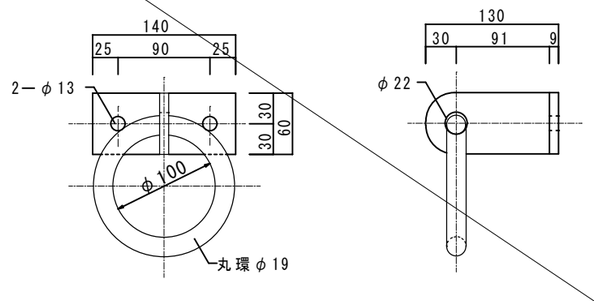
※面台のD、W、Hは、詳細図による
※D1はD2+25、Wは平面詳細図による
※トイレの壁ボード目地、面台ボード目地、汚たれ石の目地は床から天井まで、通すこと。

C-11 トイレ洗面カウンター詳細図 1/20

参考

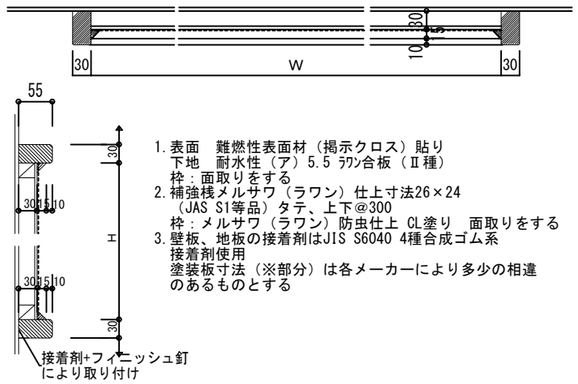


C-12 ステンレス丸環 1/6



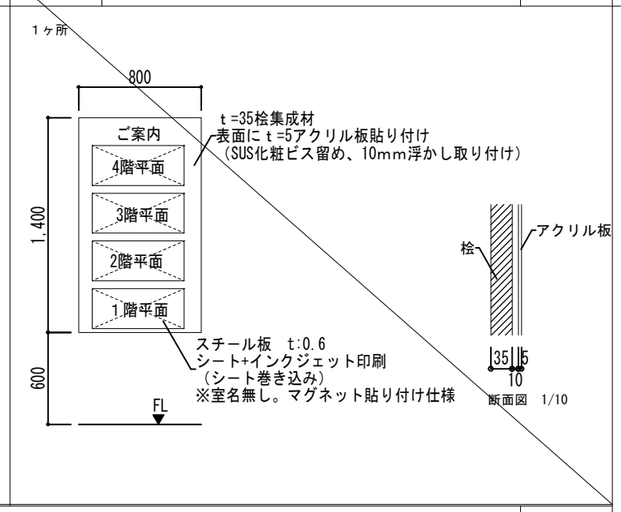
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日髙雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	部分詳細図３ A1:1/2 A3:1/4	A－111
	鹿児島市建設局建築部建築課	

D-1 掲示板 1/10



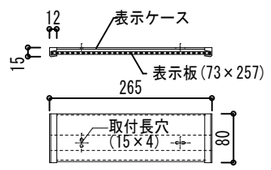
1. 表面　難燃性表面材（掲示クロス）貼り
   下地　耐水性（ア）5.5 ﾗﾜﾝ合板（Ⅱ種）
   枠：面取りをする
2. 補強桟メルサワ（ラワン）仕上寸法26×24
   （JAS S1等品）タテ、上下@300
   枠：メルサワ（ラワン）防虫仕上 CL塗り　面取りをする
3. 壁板、地板の接着剤はJIS S6040 4種合成ゴム系
   接着剤使用
   塗装板寸法（※部分）は各メーカーにより多少の相違
   のあるものとする

D-2 全体案内サイン S=1/40



D-3 室名札　ピクトサイン　参考

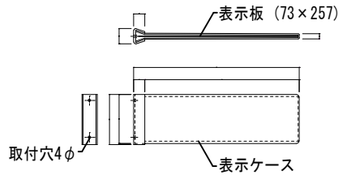
Ⓐ 室名札面付型



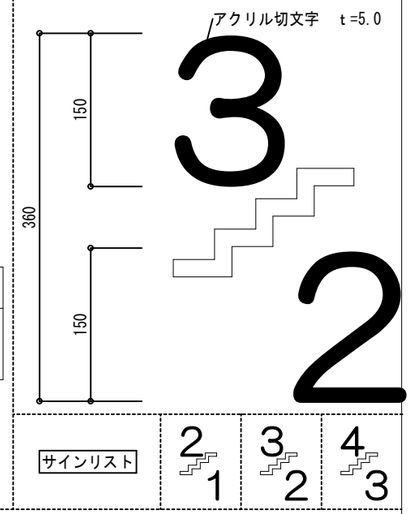
仕　様	材　質	仕　上
平付型	表示ケース：アクリル樹脂（透明） 表示板：塩ビ（乳白）1.0mm 支持具：アルミ（シルバー）	文字無し

取付場所は監督員の指示により決定のこと。

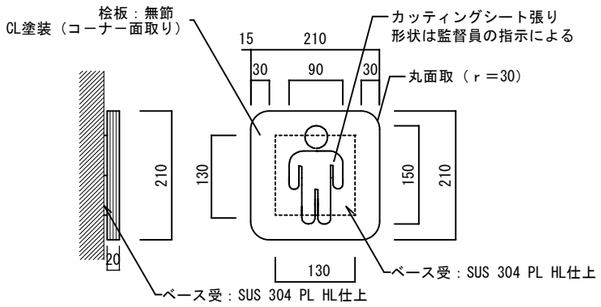
Ⓑ 室名札突出型



仕　様	材　質	仕　上
突出型	表示ケース：アクリル樹脂（透明） 表示板：塩ビ（乳白）1.0mm 支持具：アルミ（シルバー）	文字無し

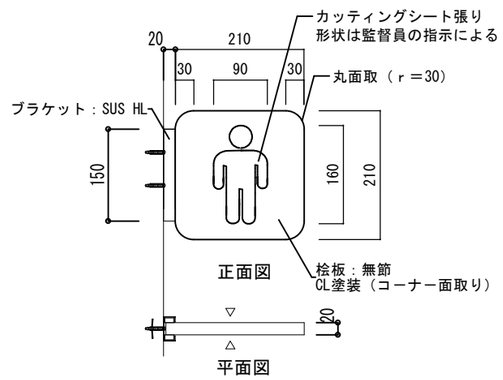


Ⓒ ピクトサイン面付型

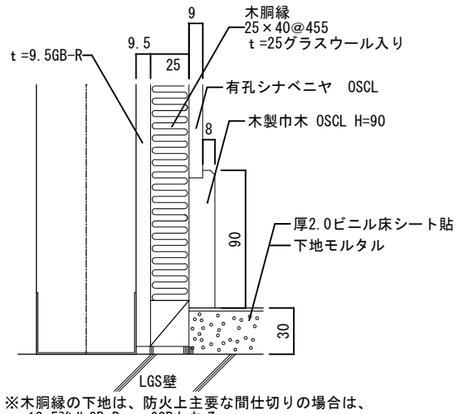


ピクトサインカッティングシートの内容については監督員の指示により決定のこと。

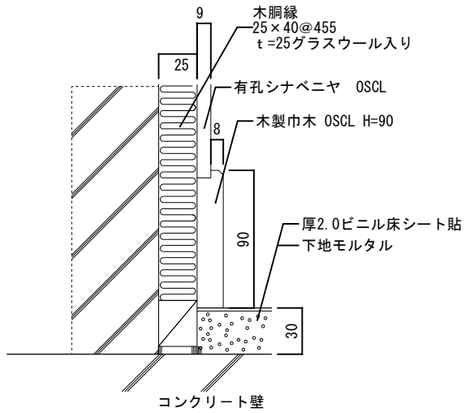
Ⓓ ピクトサイン突出型



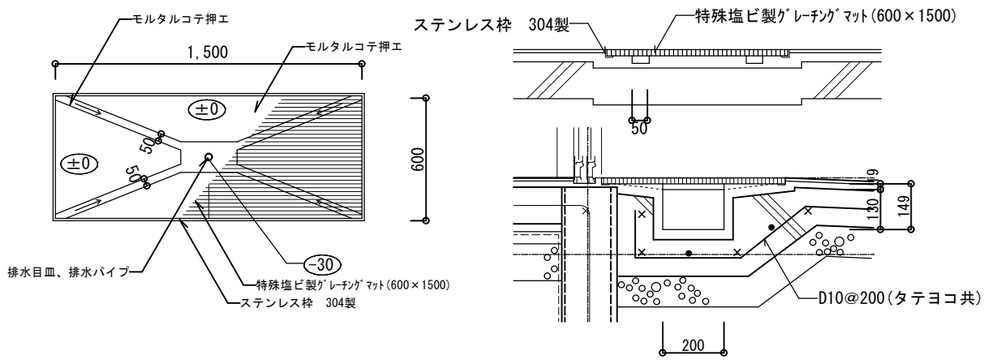
D-4 有孔木下地壁(音楽室) S=1/4



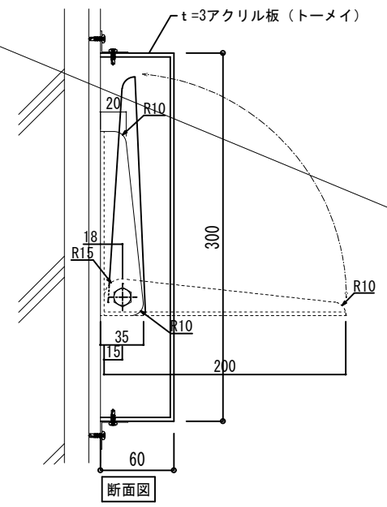
※木胴縁の下地は、防火上主要な間仕切りの場合は、
t=12.5強化GB-R+t=6SBとなる。

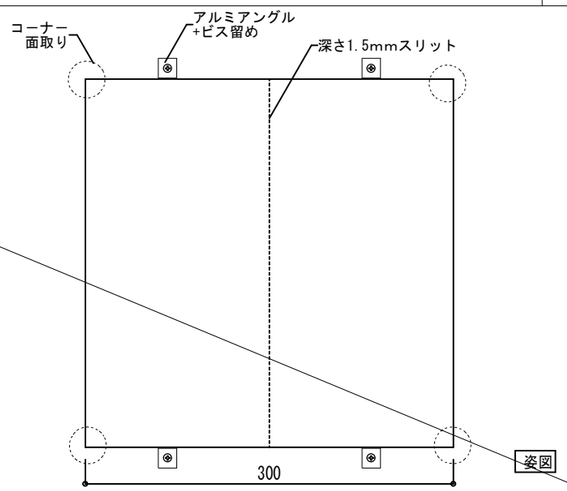


D-5 特殊塩ビ製グレーチングマット詳細図 1/20



D-6 緩降機折り畳みステップ用カバー 1/5

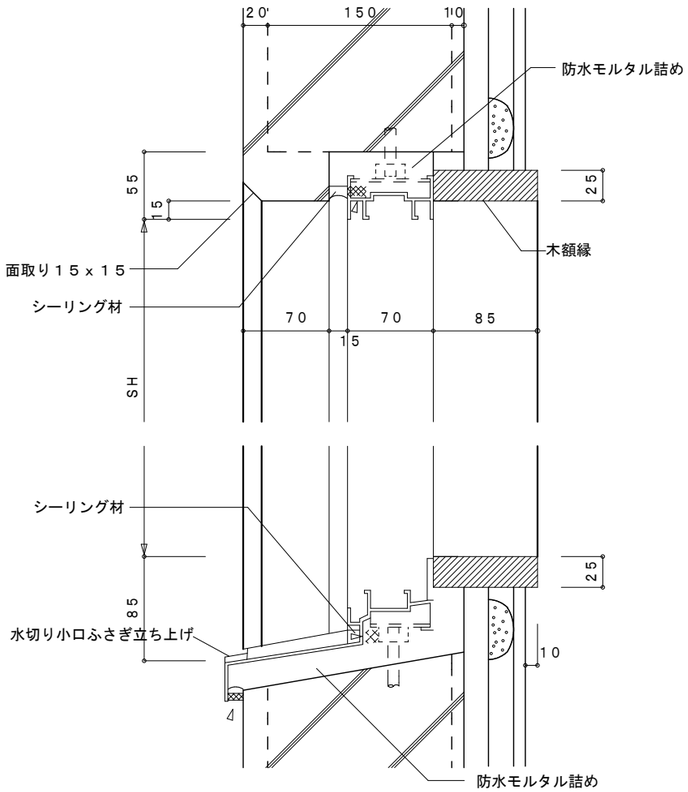


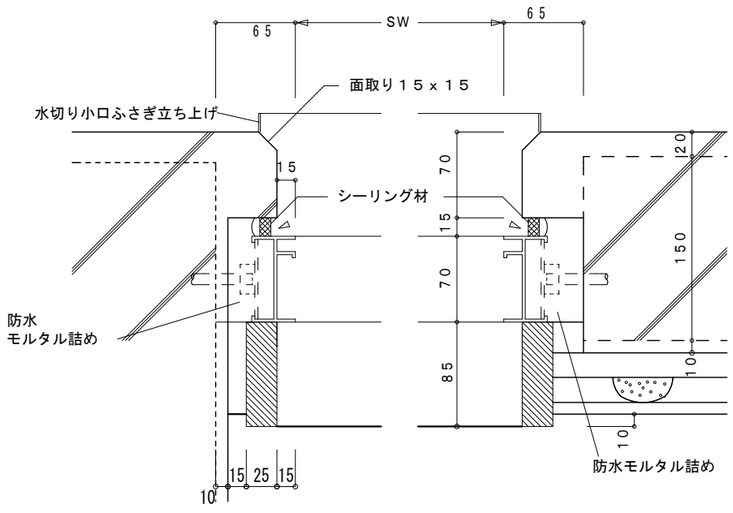


※緊急時、大人が蹴ったら簡単に割れる仕様とする。

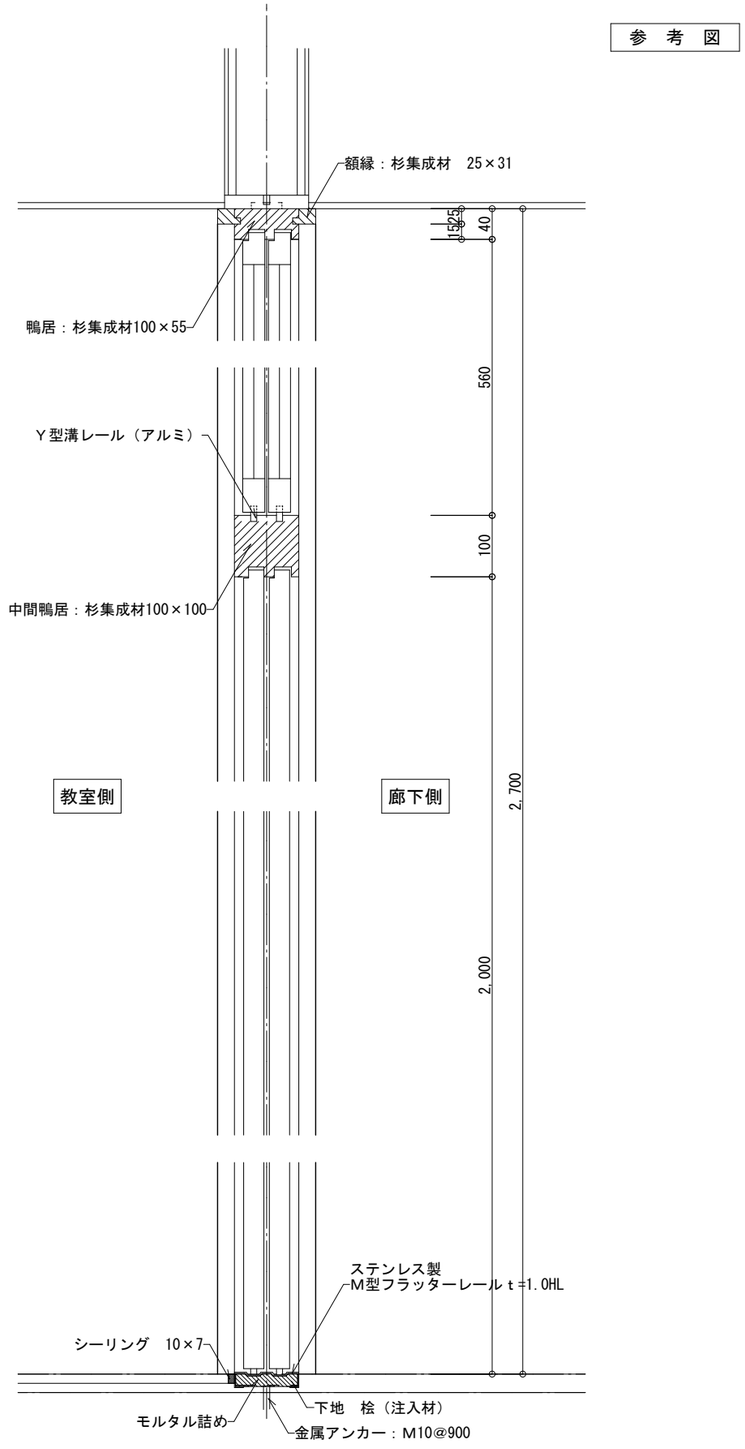
一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事 部分詳細図４　A1:1/2 A3:1/4 鹿児島市建設局建築部建築課	A－112

E－1	外壁塗装仕上げ開口部納まり標準図	1/5

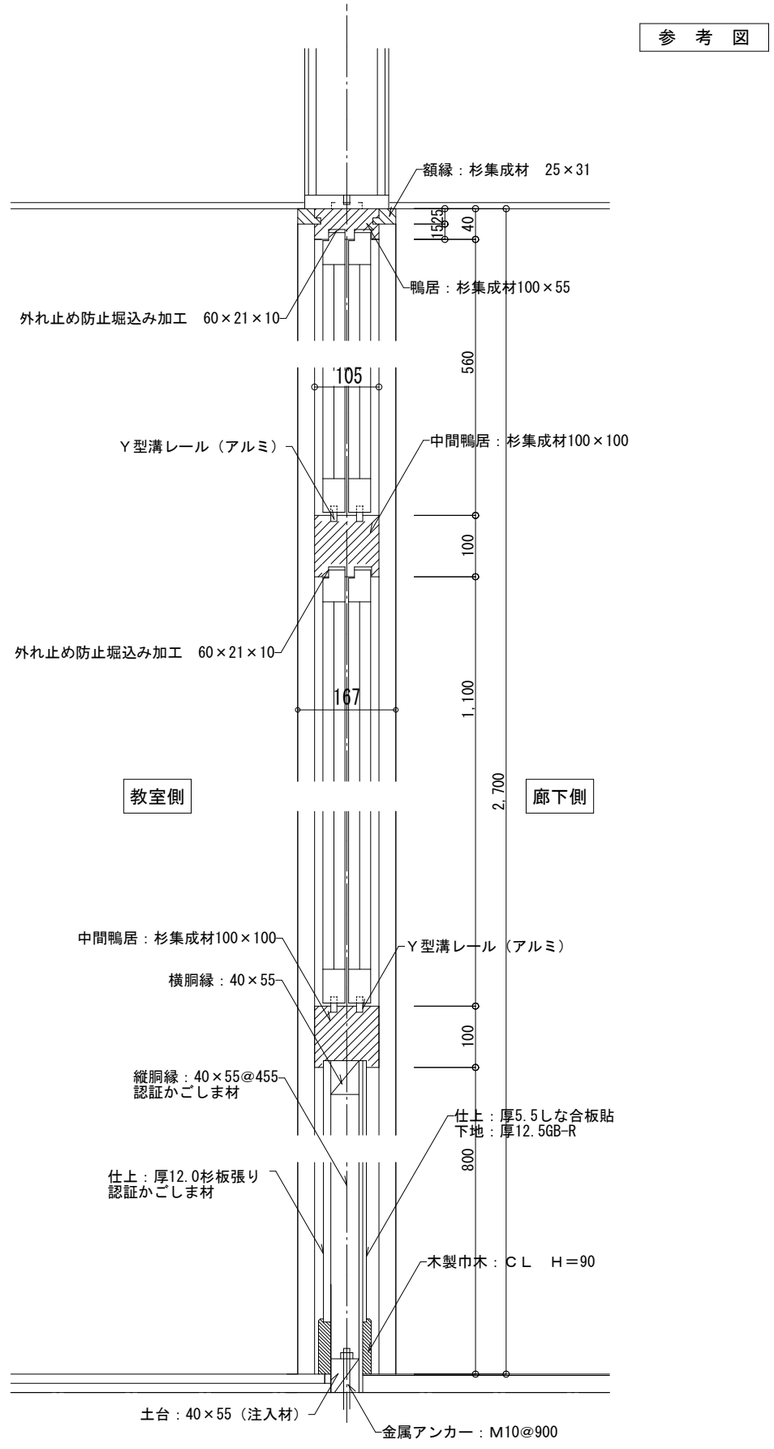




E－2	ＷＰ（学校間仕切）　出入口部断面詳細図	1/10



E－3	ＷＰ（学校間仕切）　窓部断面詳細図	1/301/10



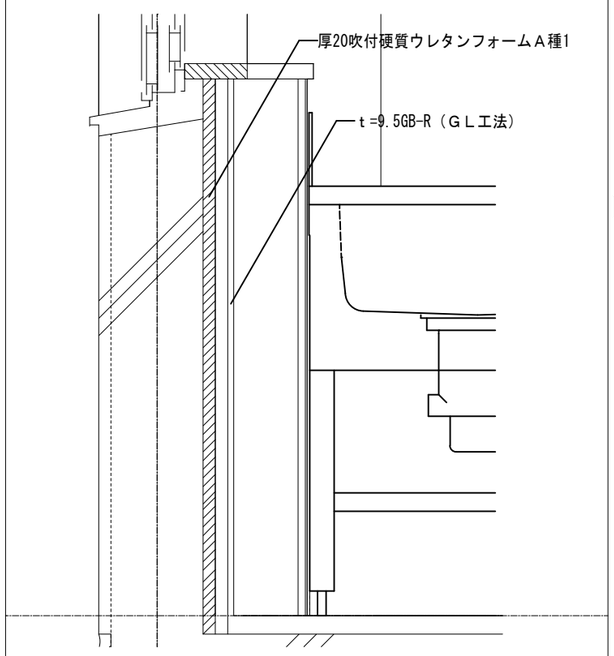
レール：ステンレスＭ型フラットレール、アルミＹ型溝レール、

戸車：非脱輪仕様　枠：ステンレス、車：樹脂性戸車

※枠取付は溶接固定とする。　※木部は全てＣＬ塗装とする。　※戸車固定金物は補強タイプとする。

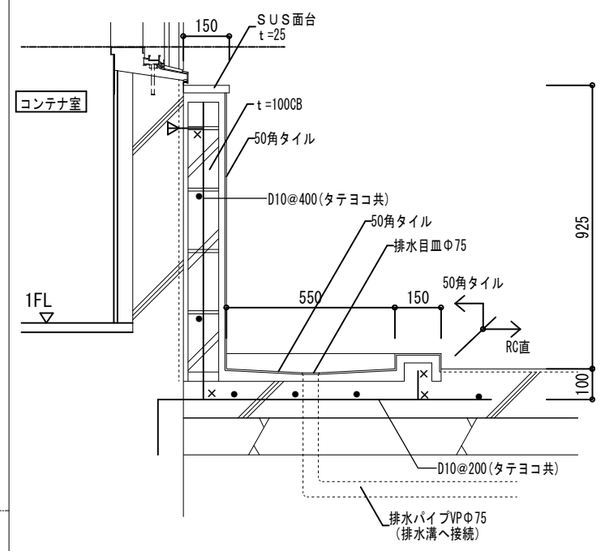
一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	部分詳細図５	A1:1/2 A3:1/4	Ａ－113
	鹿児島市建設局建築部建築課		

F－1　外壁に面する、面台、家具の内部納まり　1/10



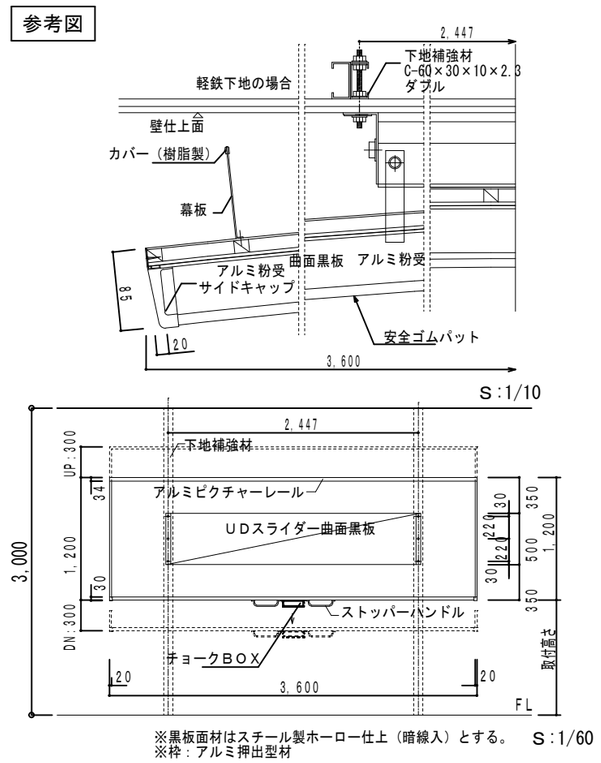
※面台、家具の裏側仕上げは、
上図のとおりとし、仕上げ
は無いものとする。

F－2　外部足洗場（壁付けタイプ）　1/20



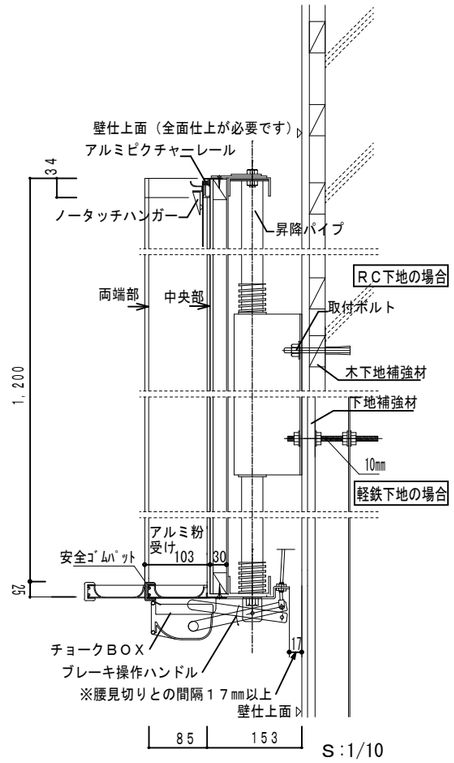
F－3　ＵＤ曲面黒板　1/60・1/10

参考図



※黒板面材はスチール製ホーロー仕上（暗線入）とする。
※枠：アルミ押出型材

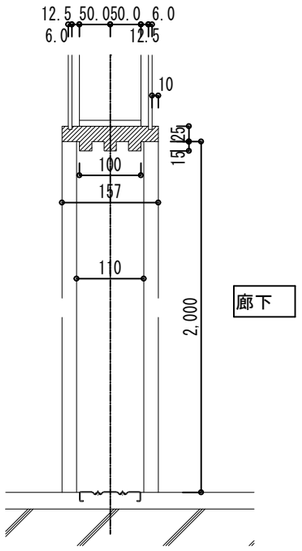
S:1/60



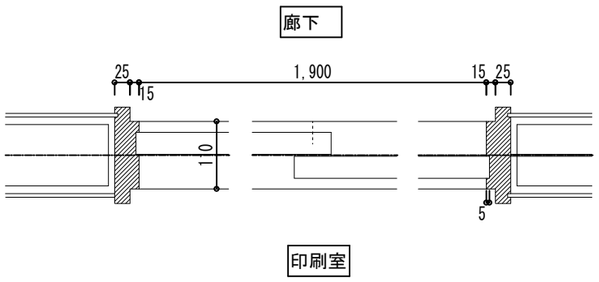
S:1/10

F－4　ＷＤ（木製建具）　枠廻り詳細図（引き違い戸）　1/10

WD-10



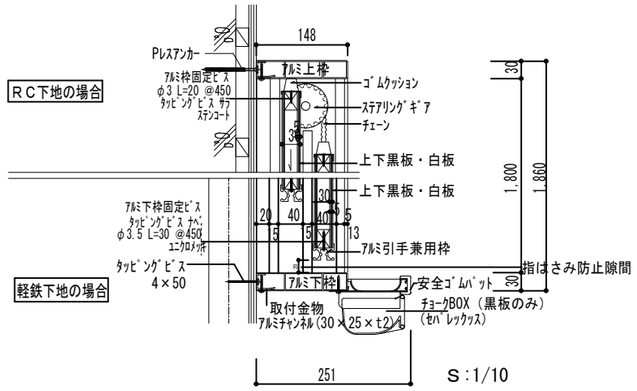
断面

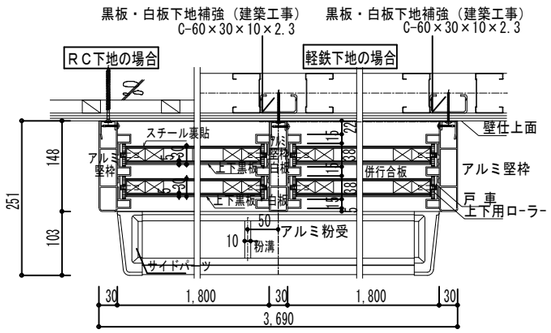


平面

一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	部分詳細図６	A1:1/2 A3:1/4	Ａ－114
	鹿児島市建設局建築部建築課		

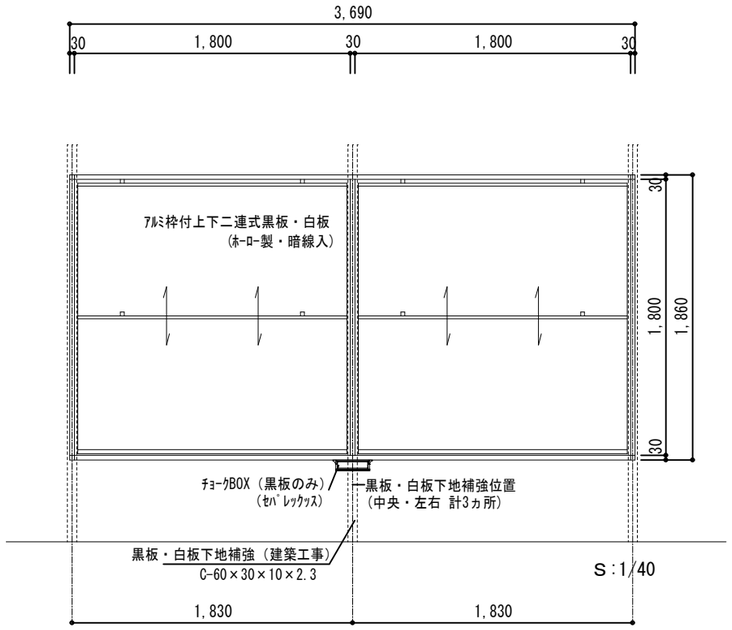
G-1　上下二連式黒板・上下二連式白板　1/40・1/10





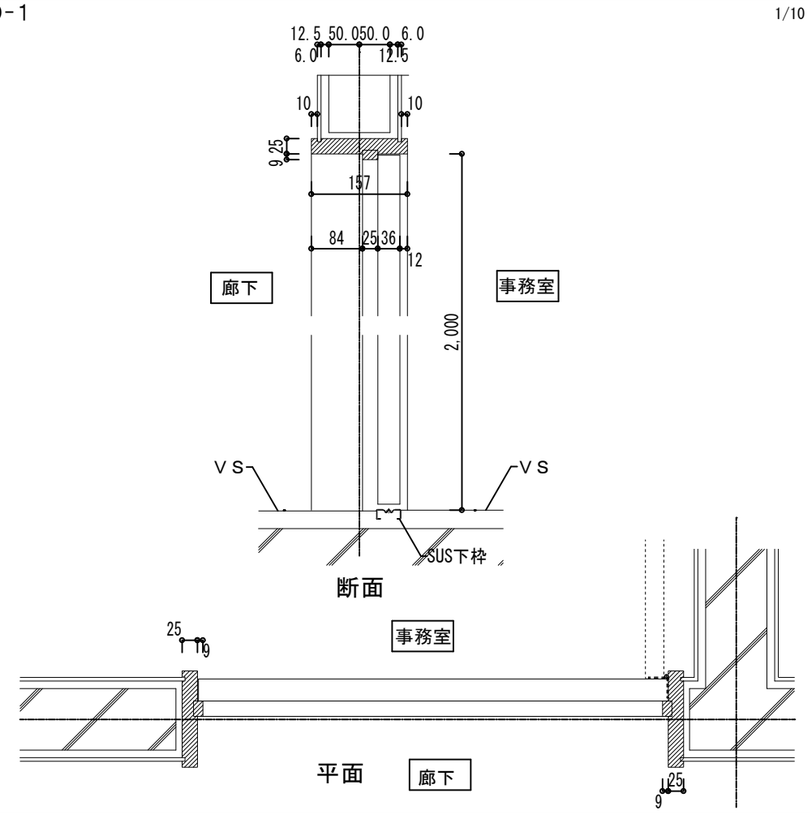
※黒板面材はスチール製ホーロー仕上（暗線入）とする。
※白板面材はスチール製ホーロー仕上（暗線入）とする。
※枠：アルミ押出型材

参考図



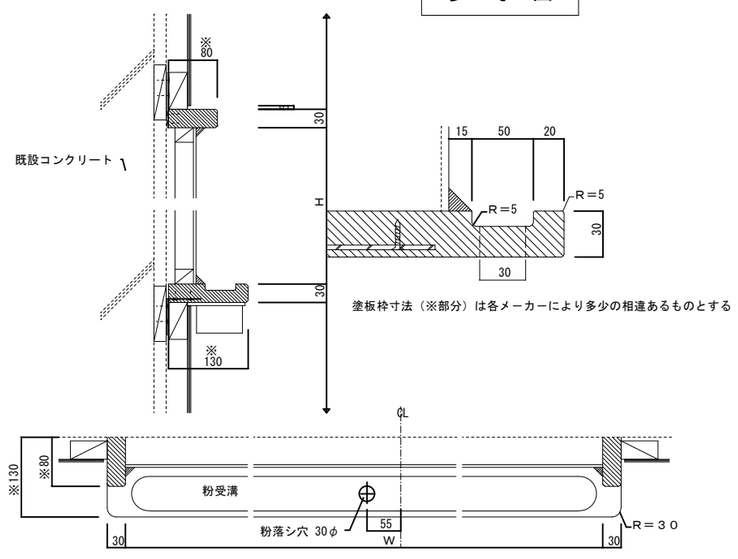
G-2　WD（木製建具）　枠廻り詳細図（開き戸）　1/30

WD-1　1/10



G-3　室名札　ピクトサイン平面黒板　行事黒板　1/5・1/2.5

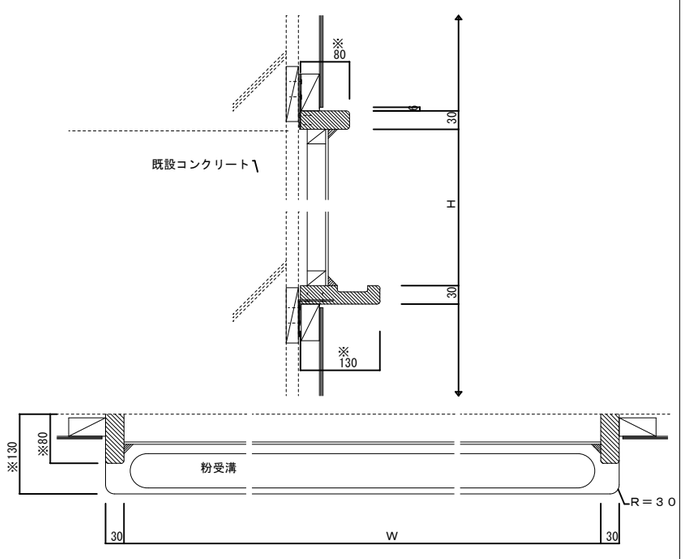
参 考 図



塗板：地板　ホーロー　補強桟　木製仕上寸法　30×24（JAS S 1等品）　ﾀﾃ、上下@300
枠：木製防虫加工　CL塗り　ﾁｮｰｸﾎﾞｯｸｽ ｱﾙﾐ製ﾀﾞﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ　枠：面取りをする
壁板、地板の接着剤は JIS S 6040　4種合成ｺﾞﾑ系接着剤使用　塗板枠寸法（※部分）は各ﾒｰｶｰにより多少の相違あるものとする

G-4　ホワイトボード（平面）　1/5

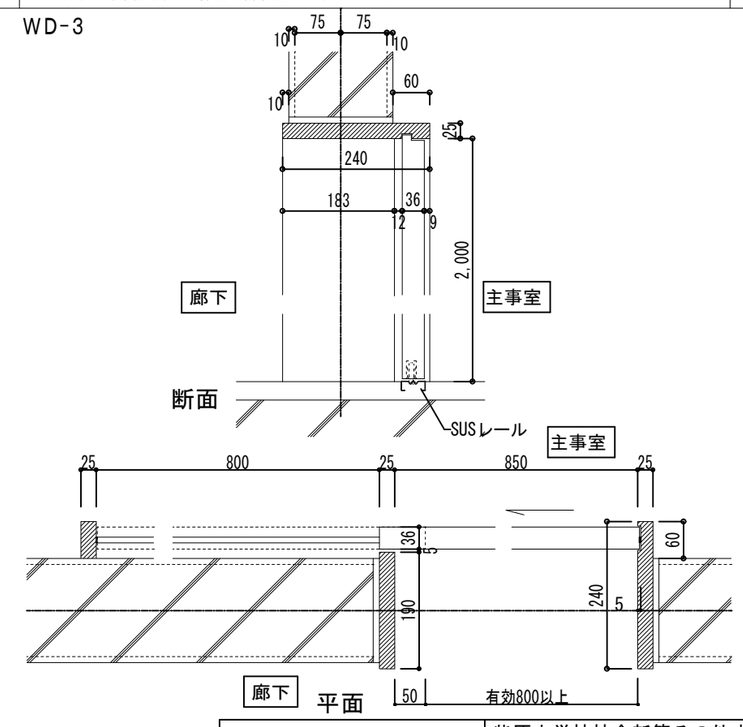
参 考 図



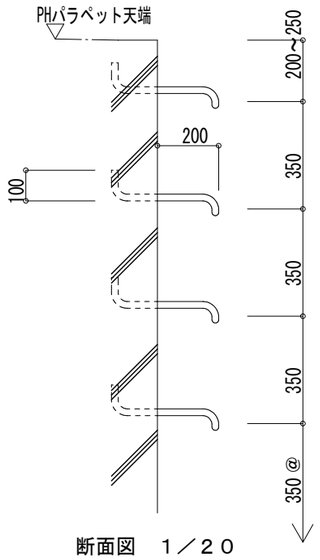
補強桟　木製仕上寸法　30×24（JAS S 1等品）　ﾀﾃ、上下@300　枠：木製防虫加工　CL塗り　面取りをする
壁板、地板の接着剤は JIS S 6040　4種合成ｺﾞﾑ系接着剤使用
塗板枠寸法（※部分）は各ﾒｰｶｰにより多少の相違あるものとする

G-5　WD（木製建具）　枠廻り詳細図（外付け引き込み戸）　1/10

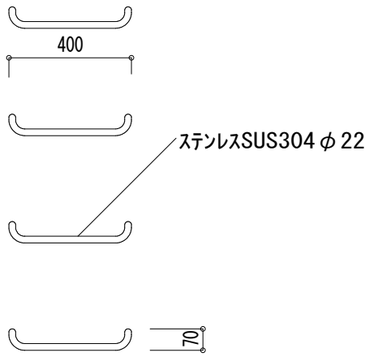
WD-3



一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	部分詳細図７	A1:1/2 A3:1/4	A－115
	鹿児島市建設局建築部建築課		

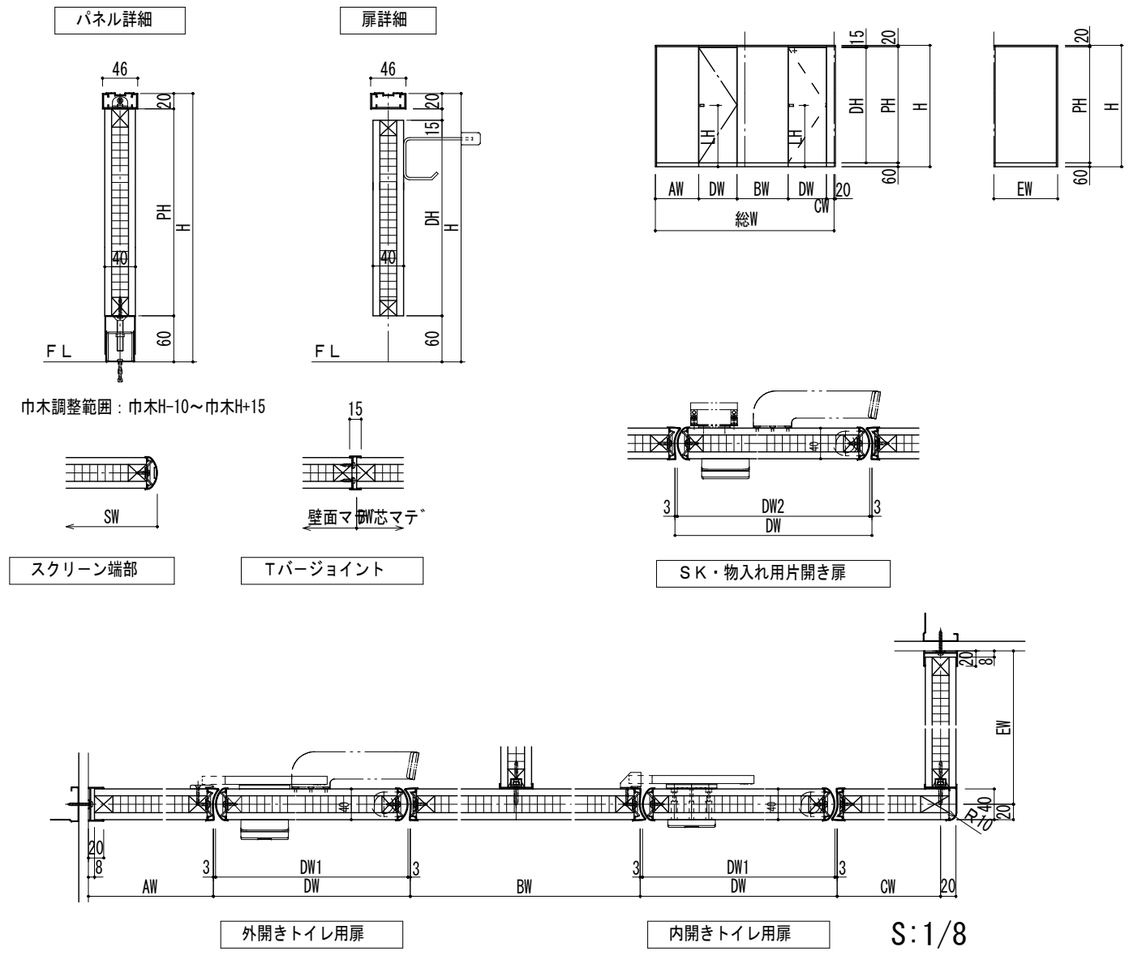


断面図　１／２０



立面図　１／２０

参考図



トイレブース仕様表

項　目	部　材	材　料（板厚mm）
パネル	パネル表面材	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：9mmパーチクルボード裏打)
	芯　材	ペーパーコア
	目板／戸当り	アルミ押出形材　〈アルマイトクリア処理仕上〉
付属品	巾木／床レール	ステンレス　0.8mm　〈ヘアライン仕上〉
	笠木、笠木キャップ	アルミ押出形材　〈アルマイトクリア処理仕上〉
	壁面レール／コーナーカバー	アルミ押出形材　〈アルマイトクリア処理仕上〉
	ヒンジ	中心吊グレビティヒンジ
	ロック	表示付スライドロック
	その他金物	戸当り帽子掛け

一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人
SHIMOMAI SEKKEI

紫原中学校校舎新築その他本体工事

部分詳細図８　A1:1/2　A3:1/4

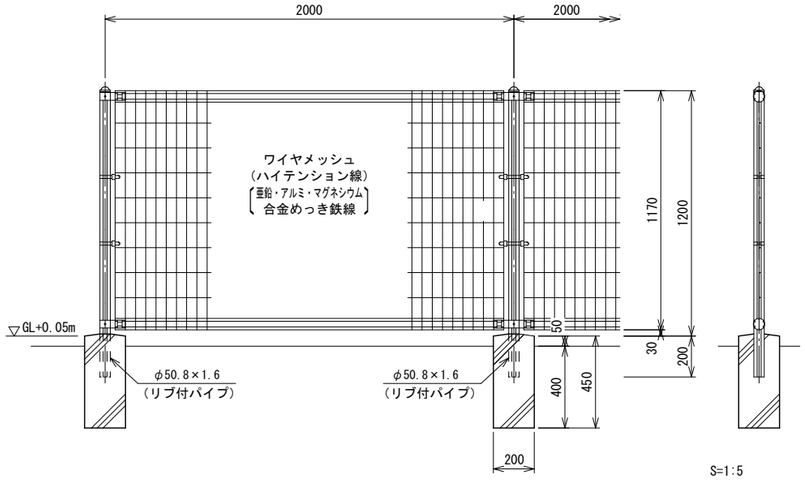
鹿児島市建設局建築部建築課

Ａ－116

参考図

メッシュフェンス　H=1,200

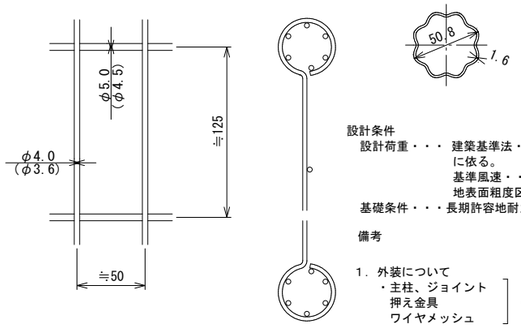
［建築基準法・同施行令（平成１２年６月）に基づく風圧力に依る
基準風速　３８ｍ／ｓｅｃ　地表面粗度区分 Ⅲ　ＧＬ＋０．０５ｍ］



ワイヤメッシュ図　　パネル断面図　　リブ付パイプ断面図

（　）内は芯径を示す。

S=1:3



設計条件
設計荷重・・・建築基準法・同施行令（平成１２年６月）に基づく風圧力に依る。
基準風速・・・３８ｍ／ｓｅｃ
地表面粗度区分・・・Ⅲ
基礎条件・・・長期許容地耐力　１００ｋＮ／㎡

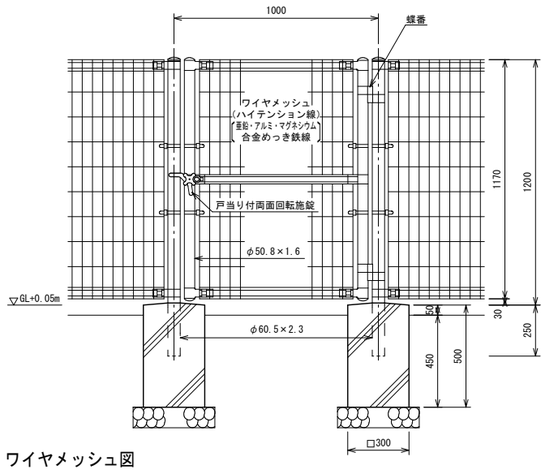
備考

１．外装について
・主柱、ジョイント押え金具ワイヤメッシュ　・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
・バ　ン　ド　・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
・Ｕ　型　金　具　・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
・ボルト、ナット　・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

参考図

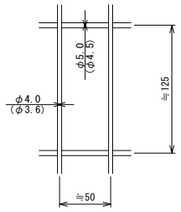
メッシュフェンス片開き門扉　H=1,200　W=1,000

［建築基準法・同施行令（平成１２年６月）に基づく風圧力に依る
基準風速　３８ｍ／ｓｅｃ　地表面粗度区分 Ⅲ　ＧＬ＋０．０５ｍ］

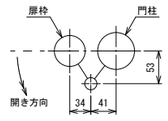


ワイヤメッシュ図

（　）内は芯径を示す.



門柱・扉枠位置関係図



設計条件
設計荷重・・・建築基準法・同施行令（平成１２年６月）に基づく風圧力に依る。
基準風速・・・３８ｍ／ｓｅｃ
地表面粗度区分・・・Ⅲ
基礎条件・・・長期許容地耐力　１００ｋＮ／㎡

備考
１．外装について
・主柱、ジョイント押え金具ワイヤメッシュ　・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
・バ　ン　ド　・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装
・Ｕ　型　金　具　・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
・ボルト、ナット　・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理
・戸当り付両面回転施錠　溶融亜鉛めっきのみ
２．本図門扉は片側１８０°開きとする。

一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	部分詳細図９	A1:1/2 A3:1/4	Ａ－117
	鹿児島市建設局建築部建築課		

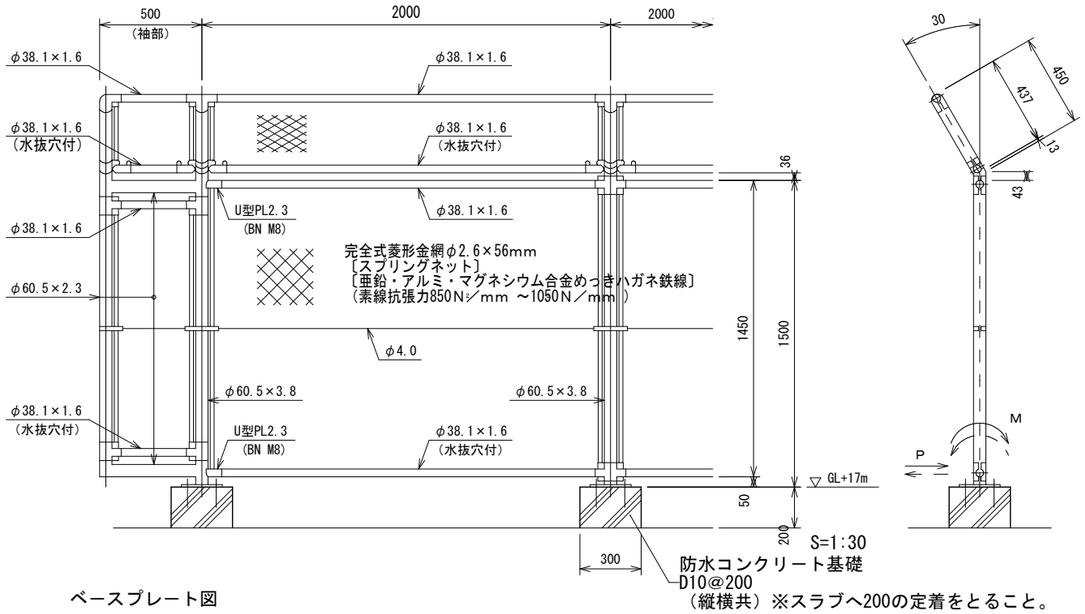
ネットフェンス　H=1,500（忍び返し付き）
＜自在ジョイントタイプ＞

建築基準法・同施行令（平成１２年６月）に基づく風圧力に依る
基準風速３８ｍ／ｓｅｃ　　地表面粗度区分Ⅲ　　ＧＬ＋１７ｍ

下部構造物に作用する風荷重（柱1本当り）

水　平　力	P≒1.9 kN
モーメント	M≒2.0 kN・m

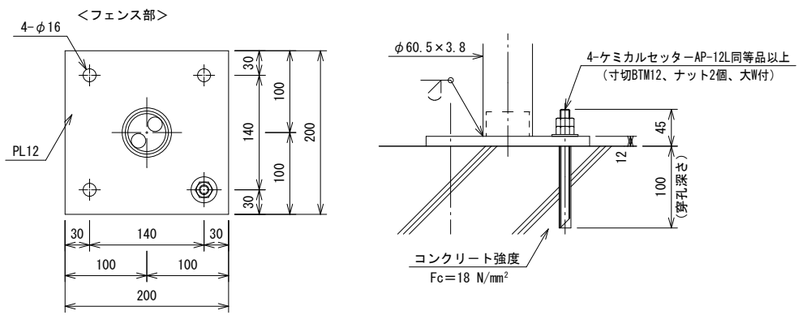
注）逆風時は荷重の向きが逆になる。



S=1:30

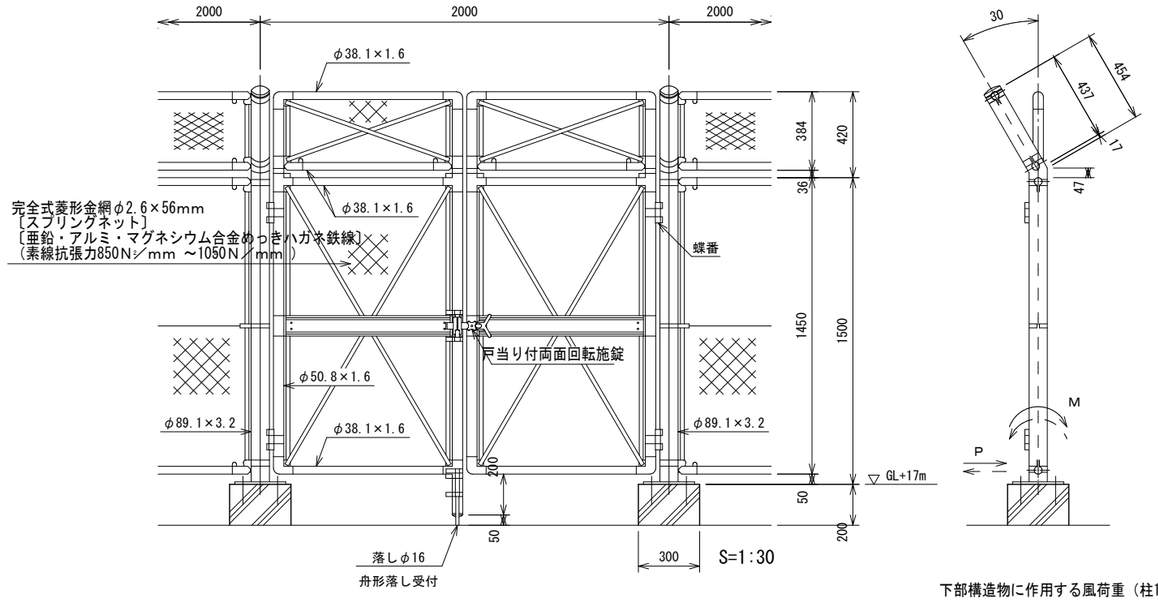
防水コンクリート基礎
D10@200
（縦横共）※スラブへ200の定着をとること。

ベースプレート図



ネットフェンス両開き門扉　H=1,500,W=2,000
（直忍び返し付き）

建築基準法・同施行令（平成１２年６月）に基づく風圧力に依る
基準風速３８ｍ／ｓｅｃ　　地表面粗度区分Ⅲ　　ＧＬ＋１７ｍ



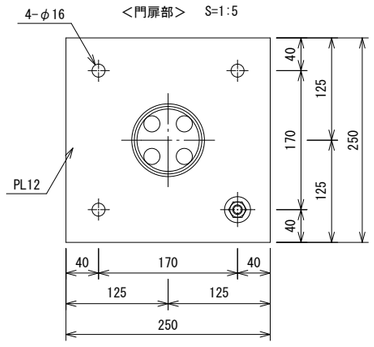
S=1:30

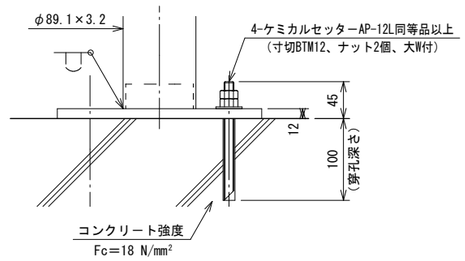
下部構造物に作用する風荷重（柱1本当り）

水　平　力	P≒2.8 kN
モーメント	M≒2.9 kN・m

注）逆風時は荷重の向きが逆になる。

ベースプレート図
＜門扉部＞　S=1:5





設計条件
設計荷重・・建築基準法・同施行令（平成１２年６月）に基づく
風圧力に依る。
基準風速・・・３８ｍ／ｓｅｃ
地表面粗度区分・・・Ⅲ

備考
1．外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2．本図門扉は片側９０°開きとする。
3．下部構造物には表記の荷重が作用する。

参考図

一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	部分詳細図１０	A1:1/2 A3:1/4
	鹿児島市建設局建築部建築課	A－118

（スペーセル）　　（F 2105）Y

注　意　事　項

1	躯体と 昇降機承諾図に相違がある 場合は エレベーター着工までに 躯体を 是正すること
2	(1)昇降路の壁又は囲いは 隙間無きものとすること (2)昇降路の 壁又は 囲いは 難燃材料（ 不燃材料・ 準不燃材料含む）とすること (3)昇降路の 壁又は 囲いは 5cm²辺り 300Nの 外力が 作用した 時に15mmを 超える 変形及び 塑性変形が 生じない 構造とすること (4)コンクリート厚さは150mm以上とすること (5)コンクリート基準圧縮強度は21N/＊以上30N/＊以下とし、30N/＊を超える 場合は 都度対応協議のこと (6)昇降路壁は後施工アンカーが可能な構造とすること
3	昇降路内にはエレベーターに関係のない配管・配線・ダクト・その他の機器を設置しないこと
4	昇降路壁には配管・消火栓等を埋め込まないこと
5	昇降路内には建築金物（ ALCのリブ等）が突出しないこと
6	昇降路内に断熱材（ ウレタン・スタイロフォーム等）を 施工する 場合は 溶接火花による 火災の おそれがあるため 難燃材料とすること
7	断熱材はガイドレール支持用ファスナー及び乗場出入口廻りの 取付材を 避けて施工すること
8	断熱材の 施工時期は 協議すること
9	昇降路内の 温度は 5℃以上40℃以下、湿度は 月平均90%以下、日平均 95%以下とし、氷結・ 結露しないこと
10	昇降路内及び 乗場には風雨・ 塵埃・ 塩分・ 有害ガス 等が入らないこと
11	昇降路内に 換気設備を 設置する 場合は 外部より 点検可能な 配置とし、雨水対策を 実施すること
12	昇降路内の 騒音・ 振動が 居室に 伝搬しない配置及び 躯体構造(防音・ 防振工事等)とすること
13	エレベーターホールと 風除室が近い場合はドラフトによりエレベーターの戸が 開閉できなくなる おそれがあるため 建物側で気密性を 上げること
14	保守・ 点検・ 緊急対応のため、外部より 最上階のエレベーターホールへアクセスできる 通路を 設けること また、個人宅や 占有部、鍵が 必要な 場所を 経由する 必要がないこと
15	電源電圧の 変動は 動力用±10%以内、照明用±5%以内とし、動力用の 電圧不平衡率を 5%以内とすること
16	高調波障害回避のため、以下の 対応を 推奨します (1)弱電機器の電源線・ 通信線はエレベーター動力線から 1m以上分離すること (2)エレベーター動力用電源トランスは弱電機器のトランスと 独立して 設けること (3)弱電機器と のアース 線共用は 避けること (4)エレベーター動力線は弱電機器近く の床下や 天井に 設置しないこと (5)漏電遮断器・ 漏電継電器を 設置する 場合、不要動作防止のためインバータ 対応の ものを使用すること
17	搬入に 支障のない経路を 確保すること
18	かご 内へ一度に 搬入可能な 積載は4輪台車で 250kg（ 台車含む）以下とすること

工　事　区　分　表

分類	No.	工事項目	昇降路構造 RC	昇降路構造 S	建築 建築	建築 電気	建築 空調衛生
昇降路	1	昇降路の 築造工事及び 躯体・ オーバーヘッド・ ピット 寸法が 昇降機承諾図と 異なる 場合の 是正工事 オーバーヘッド：昇降機承諾図寸法に 対し 20mm以上低い 場合 （ ただし、必要寸法を 確保のこと） ピット：昇降機承諾図寸法に 対し 浅い場合又は30mm以上深い 場合 （ 防水面から 確保のこと）	○		○		
	2	天井フック 又はトロリービーム 設置工事（ 荷重に 対し 安全率5を 確保のこと） （ オーバーヘッド 高さが 4000mmを 超える 場合、トロリービーム 設置は 必須のこと）	○		○		
	3	中間ビーム・ セパレータビーム 設置・ インサート 埋め込み工事	○		○		
	4	ガイドレール 支持用ファスナー及び 立柱設置・ インサート 埋め込み工事	○		○		
	5	溶接レスの場合のガイドレール 支持用ファスナー及び 立柱・ 三方枠取付用アングルへの 穴加工	○		○		
	6	フェッシャープレート 取付材 設置工事（ フェッシャープレート 本体は 昇降機工事）			○		
	7	昇降路内鉄骨材の 耐火処理工事			○		
	8	ピット内防水工事	○		○		
	9	ピット下を 使用する 場合の 二重スラブ、 釣合おもり 側の 直下部厚壁等の 建築躯体処置工事	○		○		
	10	併設されたエレベーターのピットに 段差がある 場合の 間仕切り 工事	○		○		
	11	急行ゾーンがある 場合の 昇降路救出口設置工事	○		○		
	12	昇降路内建築工事仮設床用（ 水平養生）の 金網、デッキプレート 等の 撤去工事	○		○		
	13	昇降機承諾図に 記載のない 突出物や 不要物の 撤去切断等工事	○		○		
	14	昇降路内温度が 40℃を 超える 場合の 換気設備工事又は 空調設備工事	○				○
乗場	1	乗場出入口の 敷居取付用欠き込み・ 敷居受け 持ち 出し 工事及び 敷居取付後のモルタル 充填工事	○		○		
	2	乗場出入口壁穴あけ・ 乗場出入口用品取付材設置工事及びインサート 埋め込み 工事 （ 三方枠・ バックアングル・ ドア・ 敷居・ 押しボタン・ インジケータ・ モニター等）	○		○		
	3	乗場出入口用品取付後の 壁並びに 床・ 天井等の 仕上工事	○		○		
	4	三方枠・ インジケータ 等と 壁間のモルタル又はロックウール 充填工事	○		○		
	5	三方枠・ インジケータ 等と 壁間の 塞ぎ 板による 隙間塞ぎ 工事	○		○		
	6	開放廊下及び 屋上等直接外気と 接する 乗場における 雨水対策工事 （ 掃水溝・ 水勾配・ 庇等）	○		○		
電気	1	昇降路頂部の 煙感知器設備の 設置工事（ 外部より 点検可能な 点検口の 設置を 含む）	○			○	
	2	昇降路内配管工事に 伴う 区画貫通部の 耐火処理工事 （ 昇降機工事による 押しボタン・ 警報盤等の配線工事は 除く）	○			○	
	3	昇降路内受電端子までの 動力用電源・ 照明用電源・ 接地線の 引込・ 立上工事及び 一次側端子への 接続工事	○			○	
	4	昇降路内受電端子までのインターホン・ その他機器の配管配線工事並びに引込・ 立上工事 （ 放送・ 遠隔監視・ 防犯カメラ・ 故障信号・ 非常呼信号・ 火災信号・ セキュリティ 連動信号・ 監視盤等）	○			○	
	5	遮煙のりばドア 適用時の 建屋火災信号の 供給	○			○	
	6	ピット内点検用コンセントの 設置工事（ 単独回路）	○			○	
その他	1	エレベーター工事着工前までの 各階出入口開口部の 養生作業	○		○		
	2	エレベーター工事着手後の 昇降路内への 浸水防止工事、出入口先行着工時の 止水工事	○		○		
	3	居室側防音及び 防振工事	○		○		
	4	搬入用仮設開口及び 搬入経路の 段差解消・ 搬入後の 復旧工事	○		○		
	5	エレベーターを 工事用として 使用する 場合の 各種養生手配及び 設置工事	○		○		
	6	その他建築・ 電気・ 設備に 関する 工事	○		○	○	○

No．1

遮煙のりばドア（ Smokeproof）		
適用階	1～4FL	認定番号　CAS－1074（2）

（1台1回線）

電源設備　（低圧）

号機名		No．1		
電源設備容量	動力	210 V　4 kVA		
	照明	100 V　1.5 kVA		
最大電流		20．6 A		
動力線サイズ（ mm²）		5．5	8	14
最大引込み距離（ m）		83	127	223
建屋側MCCB		30 A		
接地線最小サイズ		2　mm²		
インターホン用配線		φ 0．9 × 10 本		
電話用配管・ 配線		φ 19 配管・ 電話線 1 P		
ピットコンセント容量		1 kVA／台		

エレベーター仕様

概略仕様	号機名（ 台数）		No．1　（1台）	
	用途（ 形式）		乗用　（ SP11－CO45 ） 車いす仕様	
	積載量（ 定員）		750 kg （ 11 人）	
	速度		45 m／min	
	制御方式		交流インバータ 制御方式（ 回生無）	
	操作方式		乗合全自動方式	
	停止ヶ 所・ 出入口方向		（ 1～4FL ）　4 ヶ所　1 方向	
	かご内法（ Wx Dx H）		1400 mm X 1350 mmX 2300 mm	
	出入口寸法（ Wx H）		900 mm　X 2100 mm	
	ドア方式		2 枚戸中央開き（ 電動式）	
	電動機出力		AC－3．5 kW（ ギヤレス）	
	電源	動力	三相3 線　210 V 60 Hz	
		照明	単相　100 V 60 Hz	
	管制運転	地震時	有（ P波＋S波感知器（ 3 段検知）リスタート機能付）	
		火災時	有	
		自家発時	無	
		浸水時／冠水時	有　全自動形（ ピット冠水時（ 指定階））	
	停電時自動着床装置		有	
	耐震クラス		A14	
	かご 内連絡装置		24V同時通話インターホン	
	基本仕様 及び 標準装備仕様		ローラーガイド（ かご、おもり） 照明・ 換気装置自動休止機能 長周期地震対策 2D多光軸（ マルチビーム）ドアセフティ 反転時呼び一括キャンセル機能 戸開放自動設定 行先階取消し 機能 戸開走行保護装置 故障時最寄階自動着床運転 しきい間すきまレス 広角ミラー付操作盤	
乗場仕様	三方枠		全階	大枠・ 全傾斜　ステンレス製ヘアライン仕上
	ドア		全階	鋼板製単色塗装仕上
		遮煙	全階	有
	敷居		全階	ステンレス製板曲げ
	乗場 インジケータ ボタン	ボタン	全階	抗菌凸矢印ボタン（ SI AA 認証）
		インジケータ	全階	デジタル階床表示式
		フェースプレート	全階	板曲げ　ステンレス製ヘアライン仕上　（ 一部樹脂製）
かご仕様	天井照明		［ STD－11 ］アルミフレーム導光板LED照明	
	換気装置		ファン	
	リターンパネル		ステンレス製ヘアライン仕上	
	出入口柱		ステンレス製ヘアライン仕上	
	ドア		ステンレス製ヘアライン仕上	
	幕板		ステンレス製ヘアライン仕上	
	側板		ステンレス製ヘアライン仕上	
	幅木		ステンレス製ヘアライン仕上	
	床		ビニタイル （t 2）	
	敷居		ステンレス製　板曲げ	
	操作盤	ボタン	抗菌凸文字ボタン（ SI AA 認証）	
		インジケータ	液晶（ カラーユニバーサルデザイン 認証）	
		フェースプレート	標準（ 広角ミラー付）　ステンレス製ヘアライン仕上	

特記事項

- スタンダード天井照明
- 戸開延長ボタン付
- 非常呼びボタンガード付（ ステンレス製、スイング式）
- 機械式（ 両側）ドアセフティ付
- スマートドア付（ ※）
- BGMスピーカー付
- 磁石式保護マット付
- 車いす仕様一式
- かご荷摺（ 一体形ビス止め、H300）
- オートアナウンス付
- 点字銘板付（ 標準品貼付、車いす用品を含む）
- 乗場点字注意銘板付
- インターホンボックス付
- 警報回路（ インターホン呼びボタン、ブザーDC24V、インターホンボックス、かご上）
- 発音ボタン（ かご側）
- 高調波対策付
- 防振対策付
- 国土交通省仕様

【 車いす仕様一式】
- 専用乗場ボタン
- 専用操作盤（ 主・ 副2 面、ステンレス製）
- 背面鏡（ ステンレス、W527xH1427）
- 手摺（ ステンレス、φ38）
- 戸開放時間延長（ 約10秒間）
- 2D多光軸（ マルチビーム）ドアセフティ

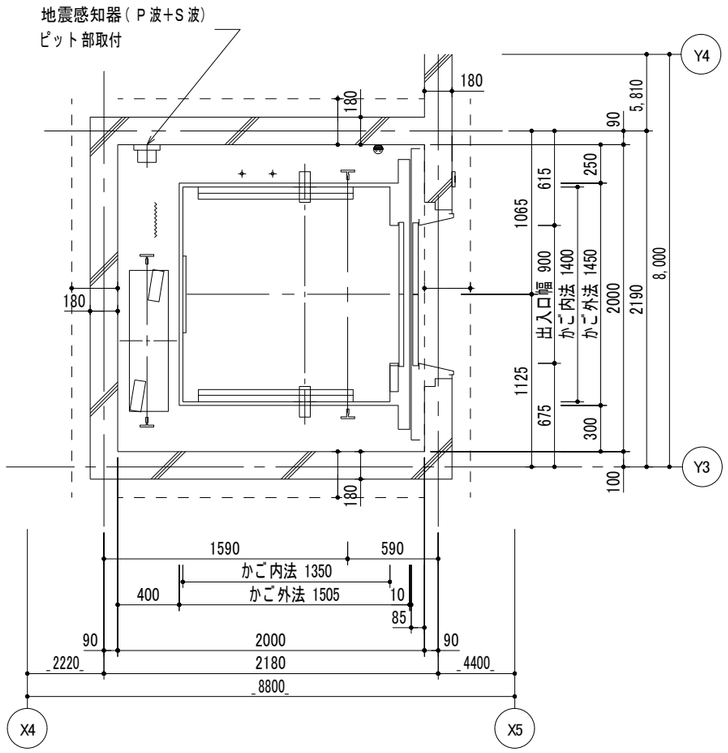
（ 0198434）　V.22.02（ FC ）

積込み荷重制限	荷重条件	250kg （4輪台車を使用するものとし、台車の重量を含む）
	重量物の積込みは、一回当り 荷重条件以下で積込み下さい。 ※フォークリフトの使用はできません。	

（ ※：のりば出入口付近の照度は50ルクス以上必要とする）

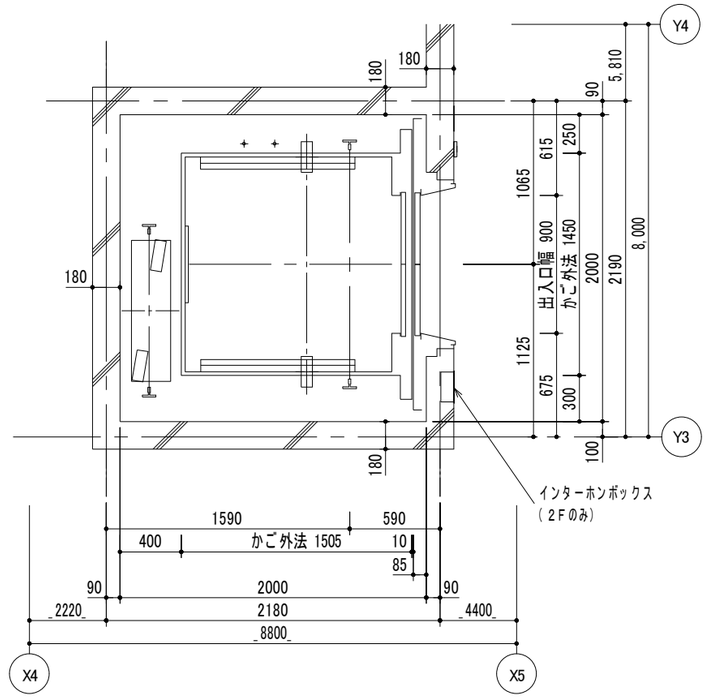
参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	エレベーター設備図 1	N/S	A－119
	鹿児島市建設局建築部建築課		



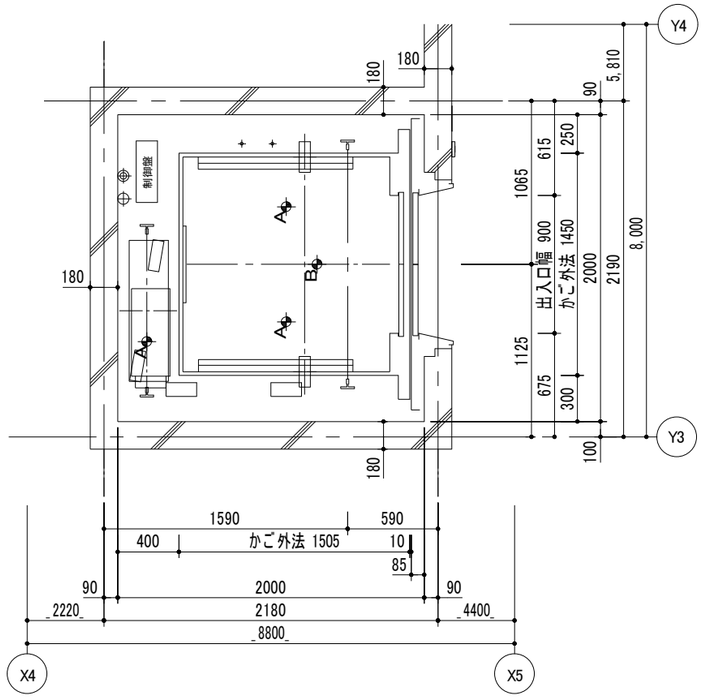
昇降路平面図（１ＦＬ）

1：40



昇降路平面図（２～3ＦＬ）

1：40



昇降路平面図（４ＦＬ）

1：40

⊕	ピット点検用コンセント	（電気工事）
⌇	Ｔ．Ｃ保護金網	（建築工事）

レール反力リスト（地震時作用荷重）			No．1
	かご側	Px	4．40 kN
	一般階	Py	2．20 kN
	かご側	Px	4．80 kN
	最上階	Py	3．30 kN
	おもり側	Px	6．80 kN
	一般階	Py	3．40 kN
	おもり側	Px	10．10 kN
	最上階	Py	6．70 kN

上記　荷重による柱及び梁のたわみは５mm以下

⊕	天井フック（材料エレベーター支給） ・荷重：（Ａ部）9．8 kN （Ｂ部）19．6 kN	（建築工事）
⊕	電源引込み（受電盤への接続） ・動力・照明、接地線 最上停止階ＦＬ－1350 mm 引出長さ 3 m	（電気工事）
⊕	配線引込み ・インターホン配線、電話線 最上停止階ＦＬ－650 mm 引出長さ 3 m	（電気工事）

参考図

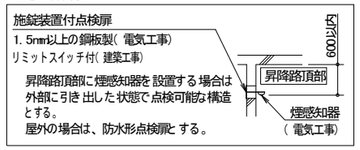
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事

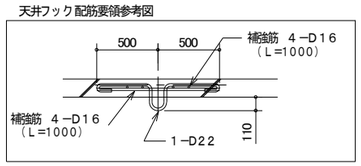
エレベーター設備図２　1/40　Ａ－120

鹿児島市建設局建築部建築課

煙感知器詳細

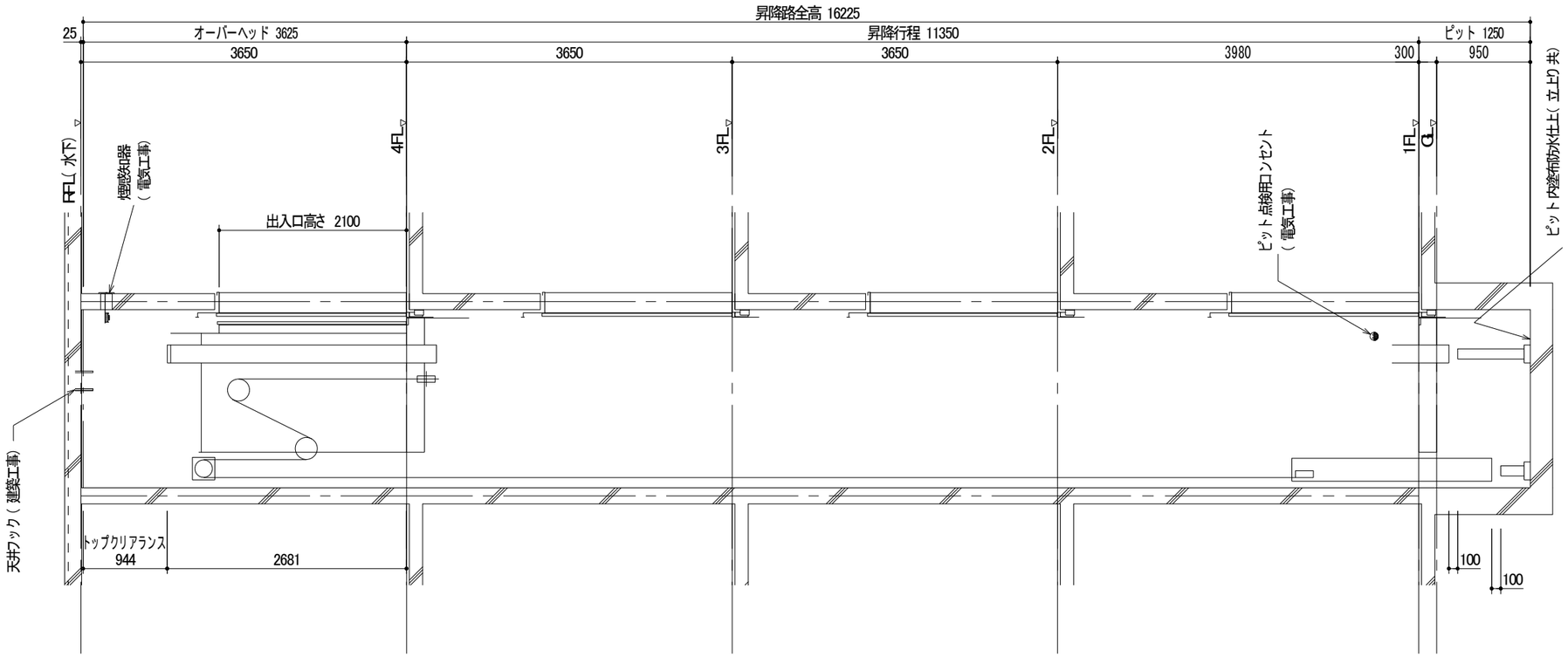


天井フック配筋要領参考図



No. 1

ピット反力		77.10 kN
ピット衝撃荷重	かご側	64.20 kN
	C／W側	51.30 kN



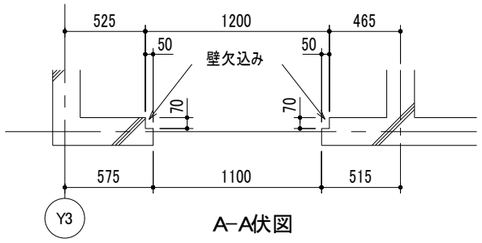
昇降路縦断面図

1：60

※点検用タラップはピットに保管すること。

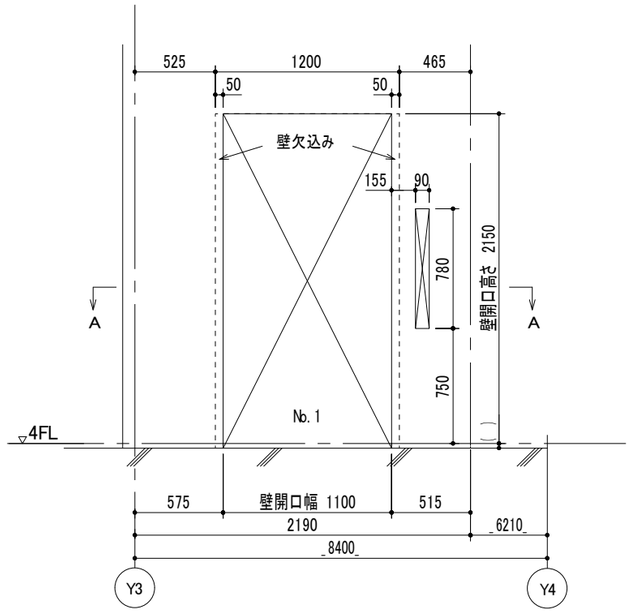
参考図

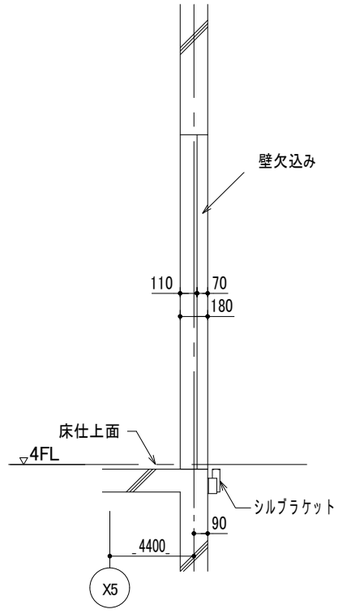
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	エレベーター設備図３　1/60	A－121
	鹿児島市建設局建築部建築課	

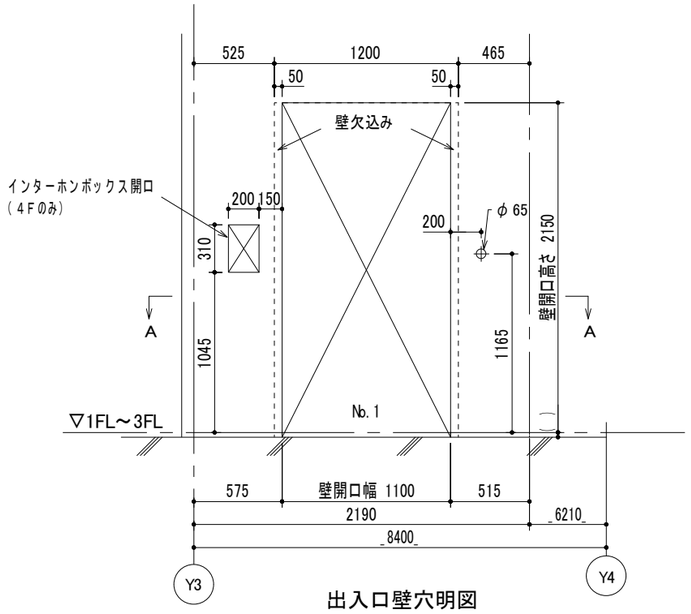


A-A伏図

1 : 40

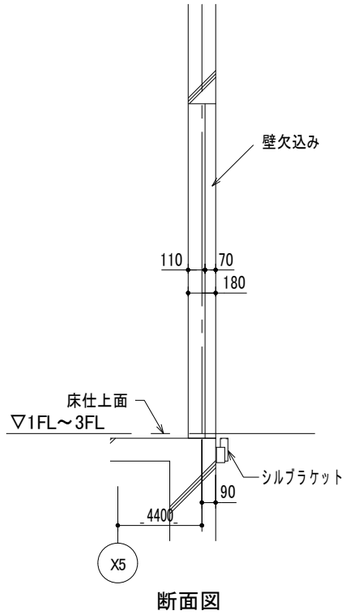






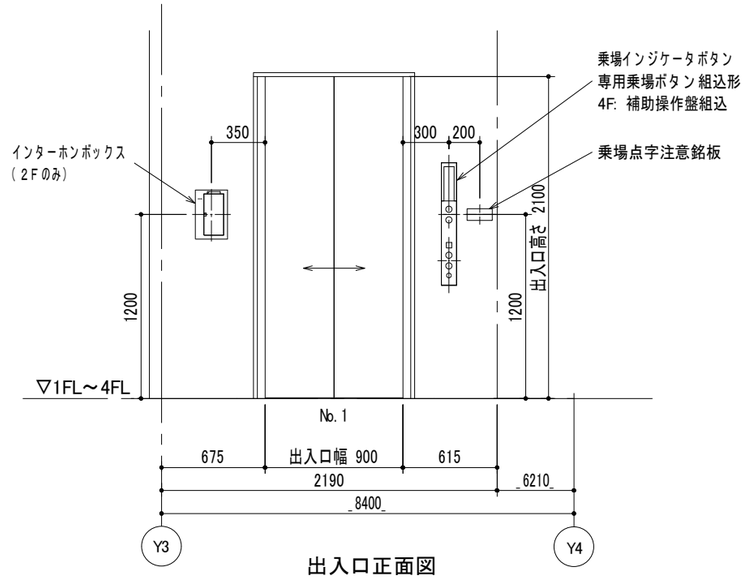
出入口壁穴明図

1 : 40



断面図

1 : 40



出入口正面図

1 : 40

参考図

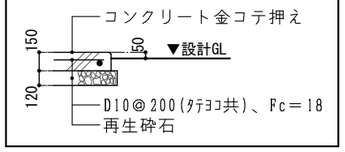
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事 エレベーター設備図４　1/40 鹿児島市建設局建築部建築課	A－122

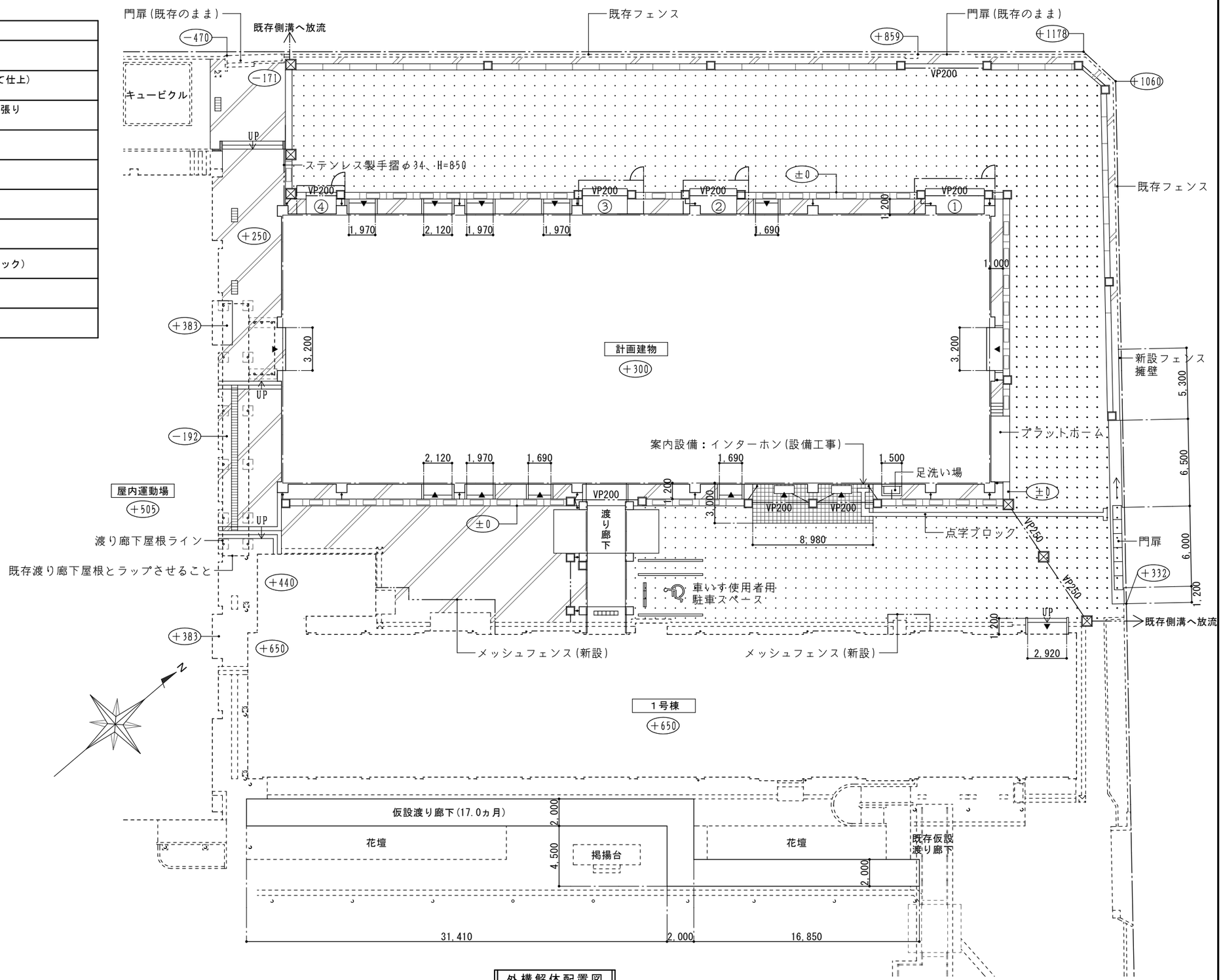
■凡例表

記　号	仕上げ
	密粒度アスファルト舗装 表層ｔ＝50 路盤：再生砕石(RC-40) ｔ＝100
	コンクリート舗装ｔ＝100(D10@200ﾀﾃﾖｺ共、ｺﾝｸﾘｰﾄ金こて仕上) 路盤：再生砕石(RC-40) ｔ＝100
	コンクリートｔ＝100(D10@200ﾀﾃﾖｺ共)下地 150角タイル張り 路盤：再生砕石(RC-40) ｔ＝100
	可変勾配側溝
	KD側溝
⊠	雨水桝(600×600)
□	雨水桝(450×450)
—·—·—	メッシュフェンス H=1,200(方開き戸W=1,000、基礎ブロック)
	建物入口
	既存側溝高さ調整

■機械基礎リスト・参考図

①	4,000×2,000×H150
②	3,500×2,000×H150
③	3,200×2,000×H150
④	2,500×1,600×H150



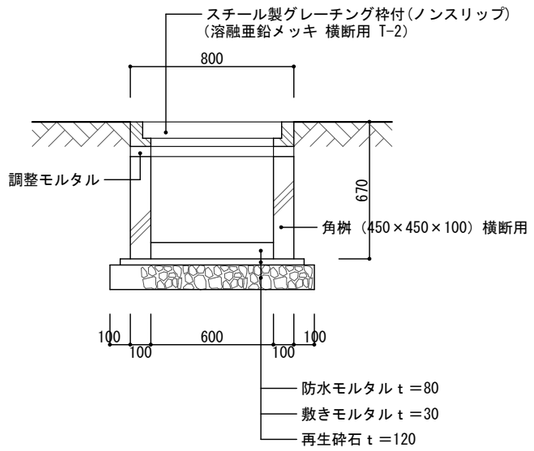


外構解体配置図

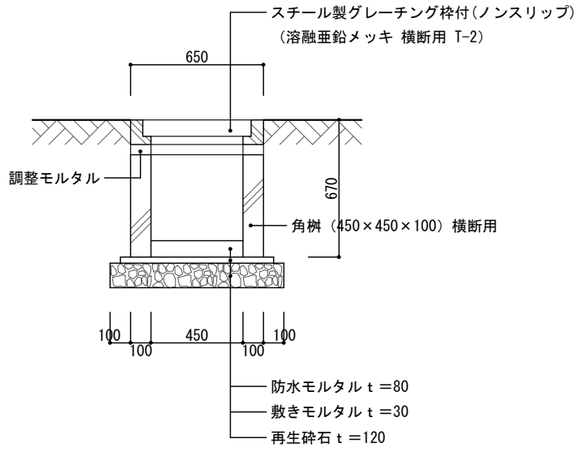
凡例）・特記なき点線部は存知部分とする。
・※印は、舗装面積を示す。
・(+200)：数値は、設計GLからの高さを示す。

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	外構図　1/300	A－123
	鹿児島市建設局建築部建築課	

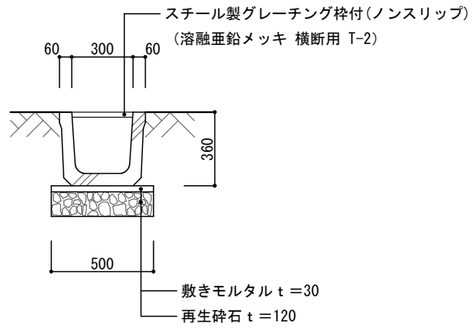
雨水枡(600×600)　S=1/30



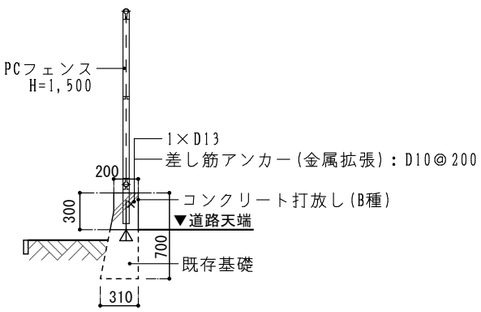
雨水枡(450×450)　S=1/30



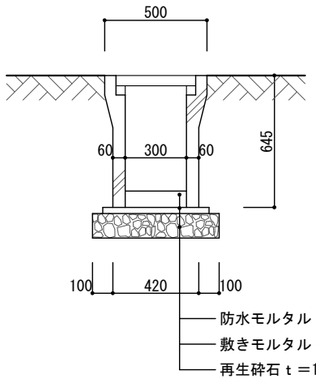
KD側溝　S=1/30



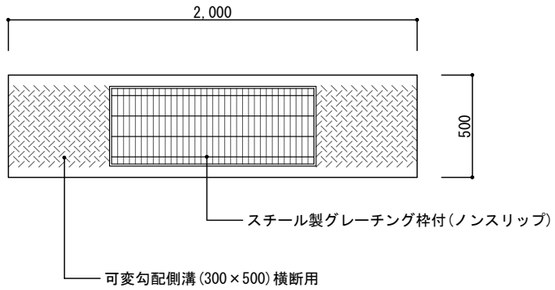
新設フェンス、擁壁　S=1/50



可変勾配側溝　S=1/30

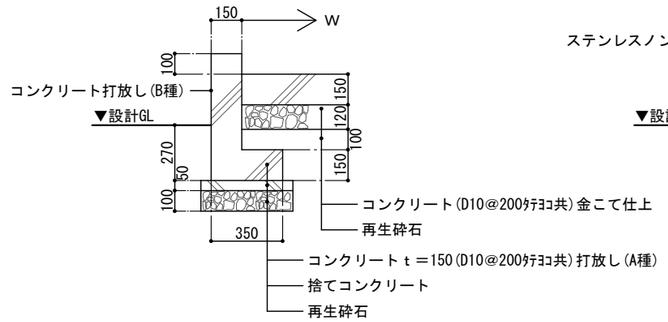


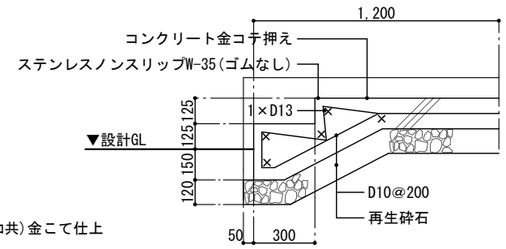
断面図



平面図

建物入口・階段　S=1/30

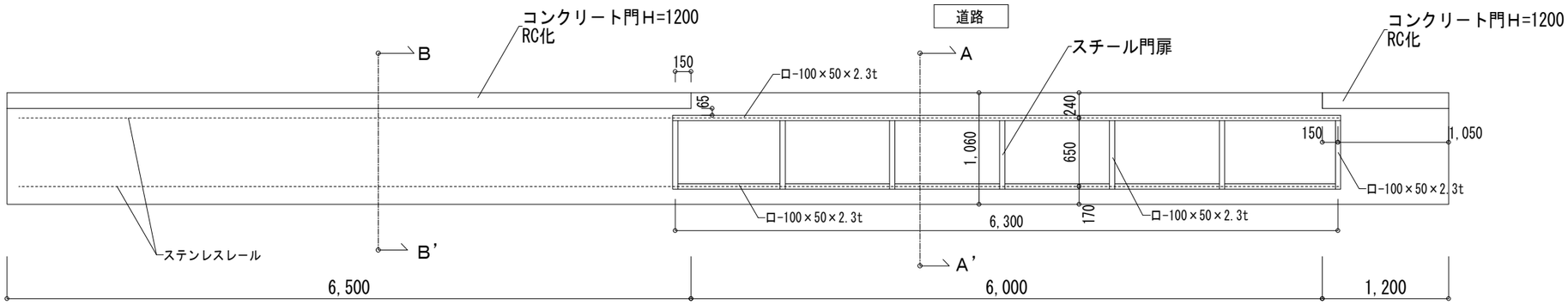




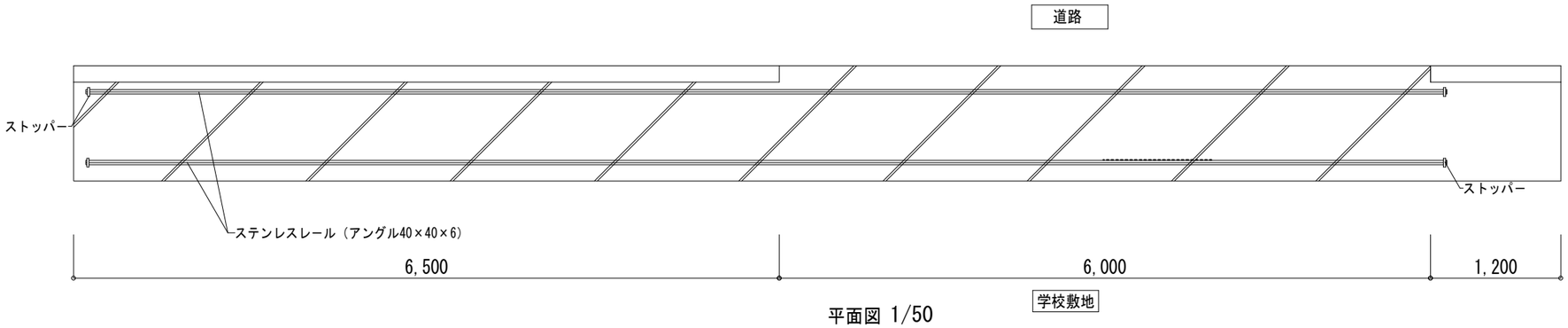
機械基礎　S=1/30

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事
	外構 詳細図 1　1/30
	鹿児島市建設局建築部建築課
	A－124

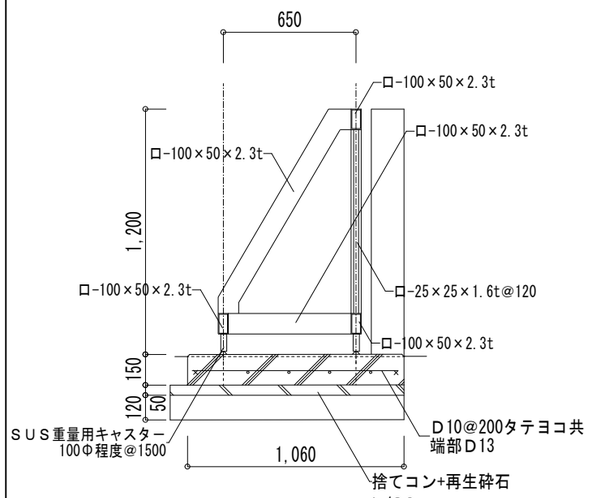
※門扉は特記以外スチールとし、溶融亜鉛メッキ+変性エポキシ樹脂プライマー+ＤＰ塗りとする。かんぬき錠（南京錠付き）、コンクリートは１８Ｎとする。



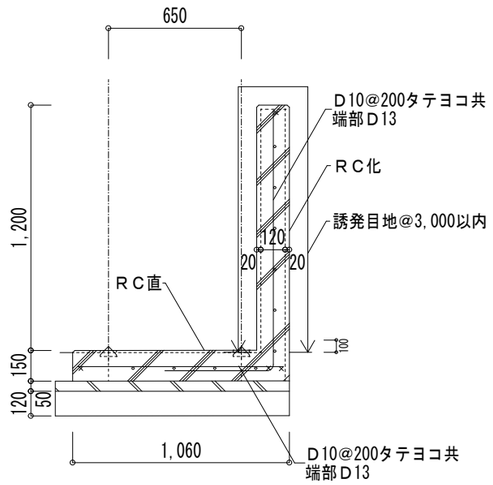
平面図 1/50



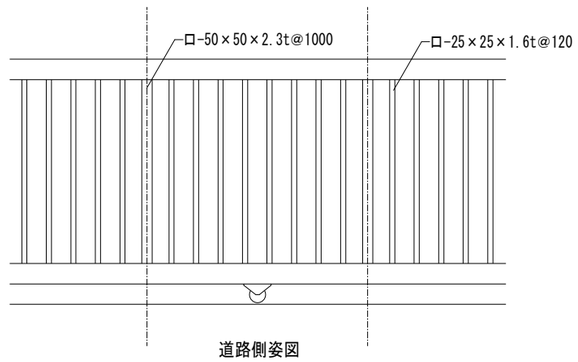
平面図 1/50



A-A' 断面図 1/30



B-B' 断面図 1/30



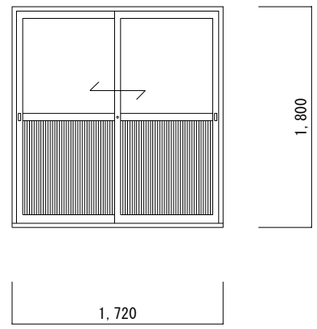
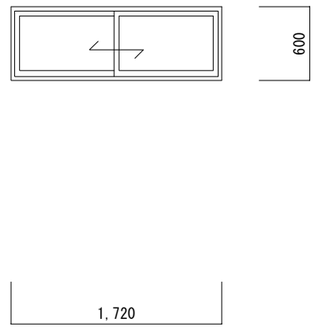
道路側姿図

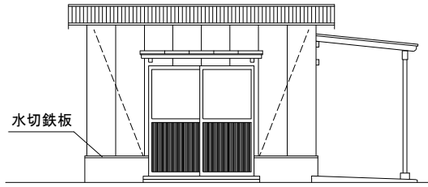
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	外構 詳細図２	1/50	A－125
	鹿児島市建設局建築部建築課		

農　具　倉　庫　新　築　工　事　仕　様　書

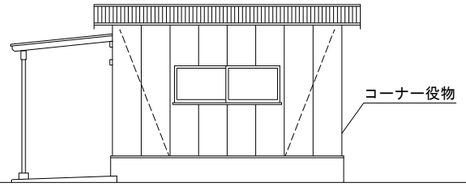
１．　地　業　工　事	
①砂利地業	材料　再生切込砕石　厚さ60
２．　鉄　筋　工　事	
①鉄筋の種類	異形鉄筋　Ａ類　ＳＤ295Ａ
３．　コンクリート工事	
①設計基準強度	ステ：18N/mm2、土間18N/mm2、躯体：(18+3)N/mm2
②ﾚﾃﾞｨﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄの種類	Ｉ類
③普通コンクリートの調合	塩化物の含有量は、0.3kg/ｍ3以下
④打放し仕上げの種類	合板を用いる場合　Ｂ種　（基礎）
⑤床コンクリートの仕上げ	Ｂ種（土間）
４．　木　　工　　事	
①木　　材	構造材：檜 構造用２級（土台）、杉 構造用２級とし、日本農林規格の規格品とすること（書入寸法はひき立て寸法）
②防腐防蟻処理	木材は全て低公害加圧注入処理を行い、注入証明書を提出すること

建　具　表

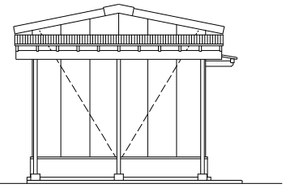
符　号	ＡＤ－１　　１ヶ所	ＡＷ－１　　１ヶ所
姿　図		
形　式	アルミ引違戸	アルミ引違窓
材　料	アルミシルバー　見込　６０　（半外付け）	アルミシルバー　見込　６０　（半外付け）
硝　子	厚 6.8 網入型板　腰：厚 3 アルミパネル	厚 6.8 網入型板
金　物	鎌錠　厚 2 ステンレスレール　その他附属金物一式	クレセント　その他附属金物一式
備　考	硝子押えはアルミパネル共シリコン系シーリングとする	



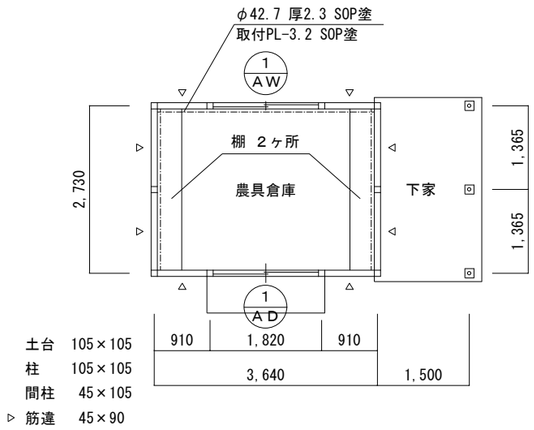
正面図 S=1/100



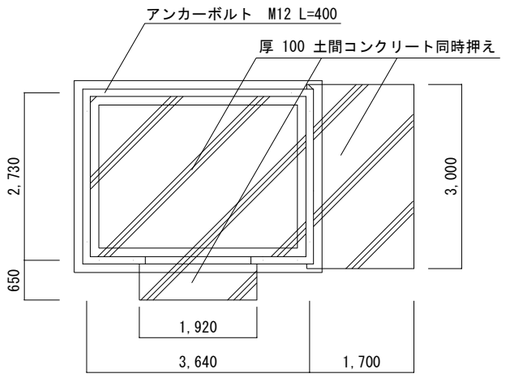
背面図 S=1/100



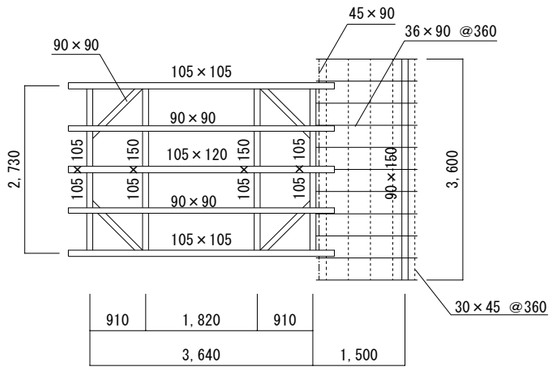
側面図 S=1/100



平面図 S=1/100

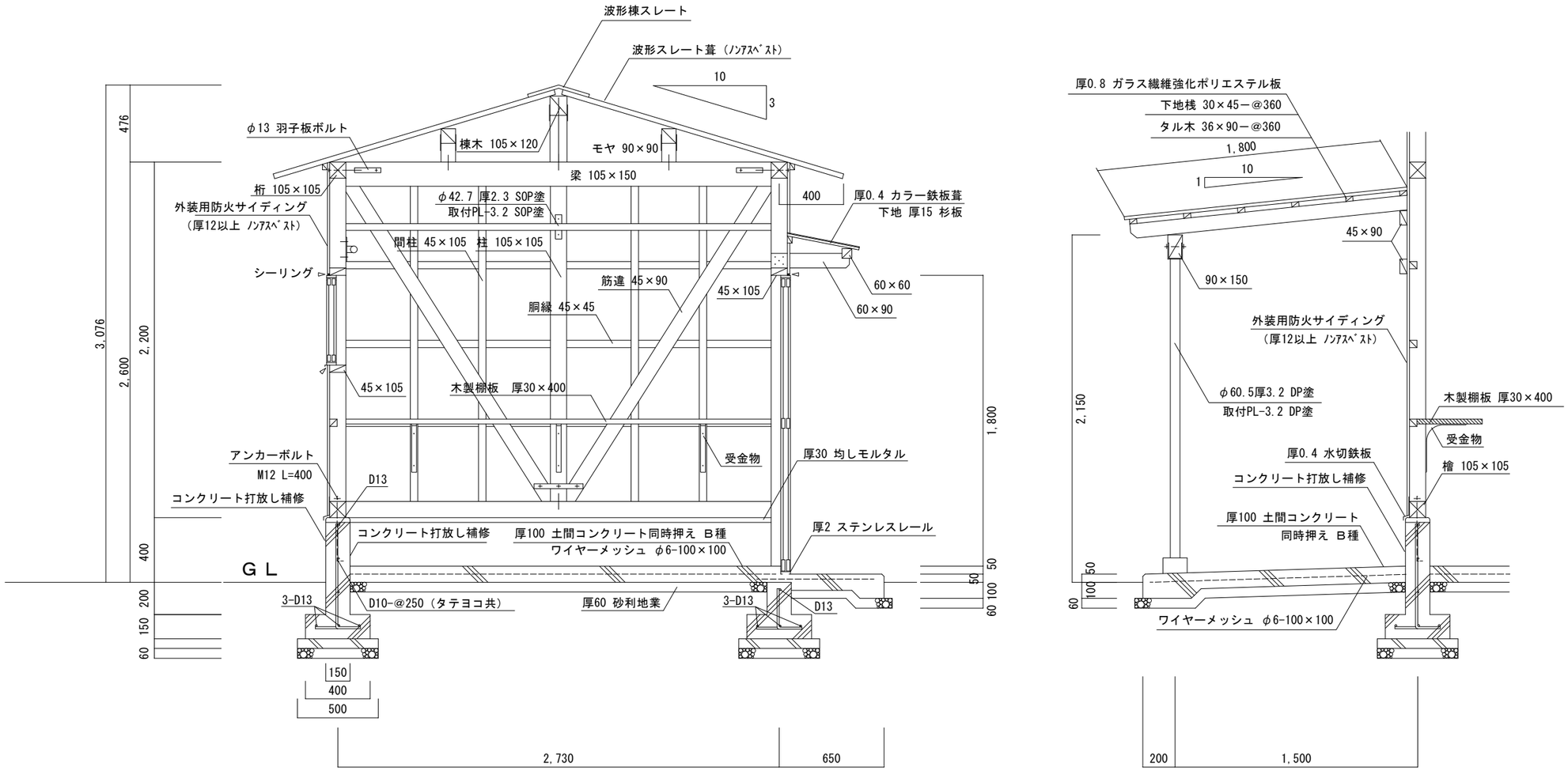


基礎伏図 S=1/100



小屋伏図 S=1/100

一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号　日高雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	農具倉庫 仕様書・平面図等	A3:1/100
	鹿児島市建設局建築部建築課	Ａ－126



断面図　S=1/30

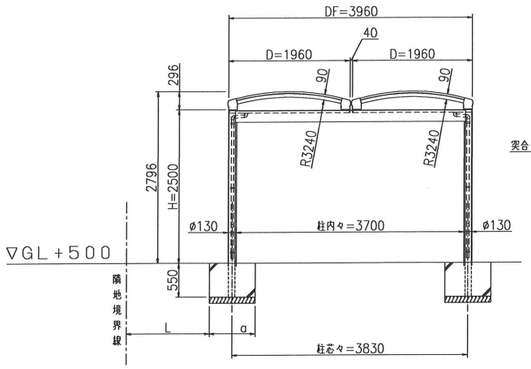
一級建築士事務所　知事登録　第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日髙雅人	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	農具倉庫 矩計図	A3:1/30
	鹿児島市建設局建築部建築課	A－127

渡り廊下２

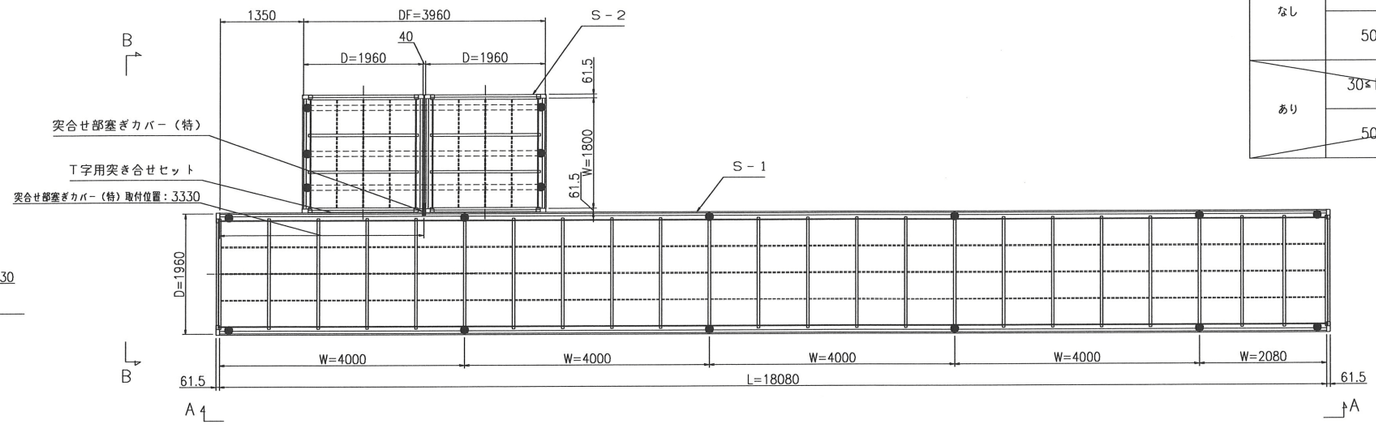
基礎寸法表

側面パネル	長期地耐力 (KN/m²)	隣地境界線までの距離 (mm)	a (mm)	b (mm)	c (mm)	d (mm)
なし	30≦N<50	L≦500	1000	1000	1000	1000
		L>500	800	800	800	800
	50≦N	L≦500	1000	1000	1000	1000
		L>500	750	750	750	750
~~あり~~	~~30≦N<50~~	~~L≦500~~	~~1300~~	~~1300~~	~~1300~~	~~1300~~
		~~L>500~~	~~1150~~	~~1150~~	~~1150~~	~~1150~~
	~~50≦N~~	~~L≦500~~	~~1300~~	~~1300~~	~~1300~~	~~1300~~
		~~L>500~~	~~1050~~	~~1050~~	~~1050~~	~~1050~~

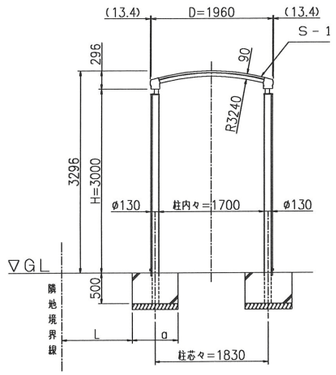
側面図（S＝1／100）



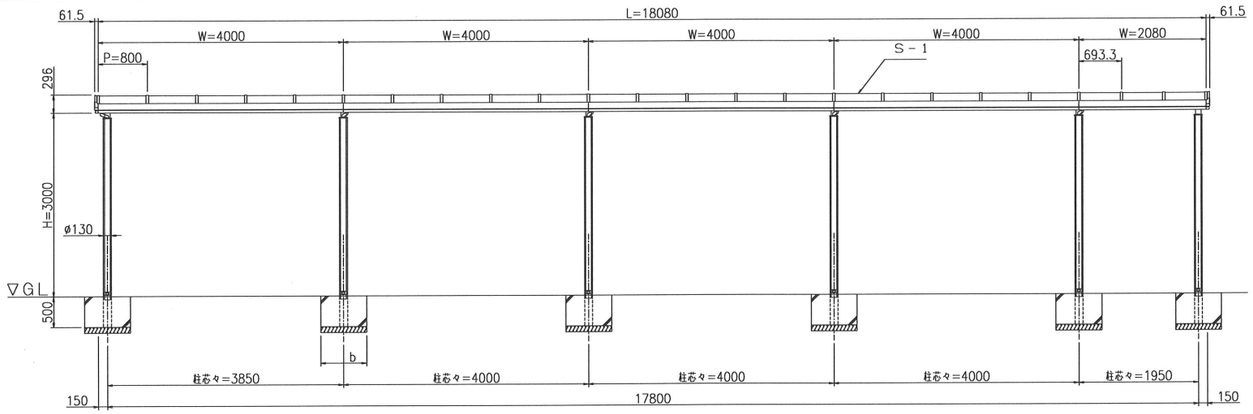
平面図（S＝1／100）



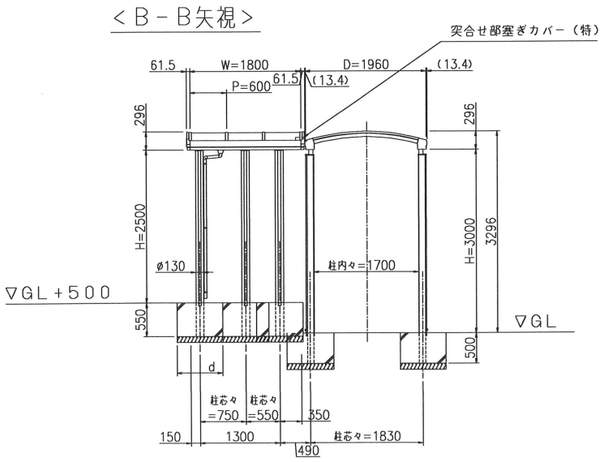
側面図（S＝1／100）



立面図（S＝1／100）
＜A－A矢視＞

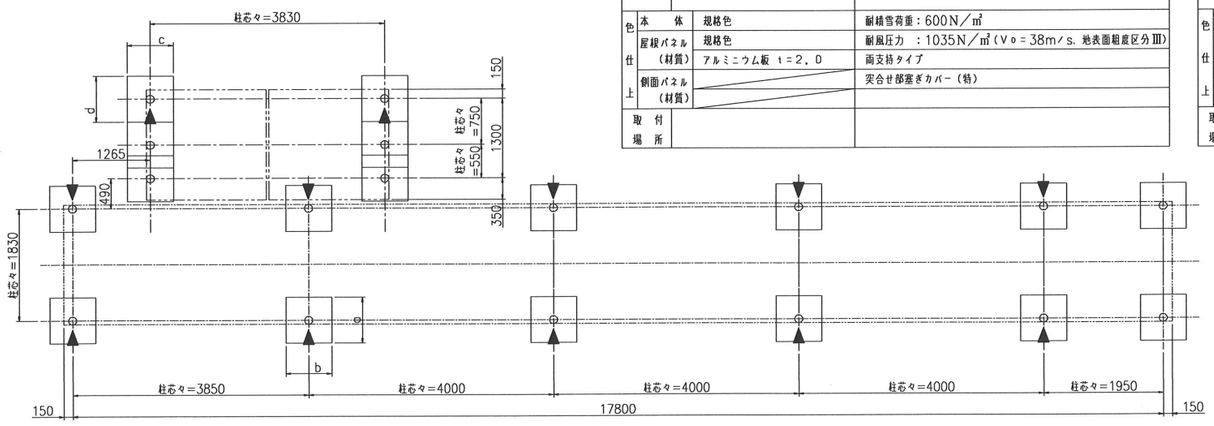


側面図（S＝1／100）
＜B－B矢視＞



柱・基礎割付位置図（S＝1／100）

►: 排水位置を示す



窓番	S－1	数量	1	備考
色仕上 本体	規格色			耐積雪荷重：600N／m²
屋根パネル	規格色			耐風圧力 ：1035N／m²（Vo＝38m／s. 地表面粗度区分Ⅲ）
（材質）	アルミニウム板 t＝2．0			両支持タイプ
側面パネル				突合せ部塞ぎカバー（特）
（材質）				
取付場所				

窓番	S－2	数量	1	備考
色仕上 本体	規格色			耐積雪荷重：600N／m²
屋根パネル	規格色			耐風圧力 ：1035N／m²（Vo＝38m／s. 地表面粗度区分Ⅲ）
（材質）	アルミニウム板 t＝2．0			両支持タイプ
側面パネル				柱位置自在仕様
（材質）				T字用突き合せセット
取付場所				

参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事

渡り廊下2 詳細図1　1/100

鹿児島市建設局建築部建築課

A－128

渡り廊下２

（Ｓ－１）

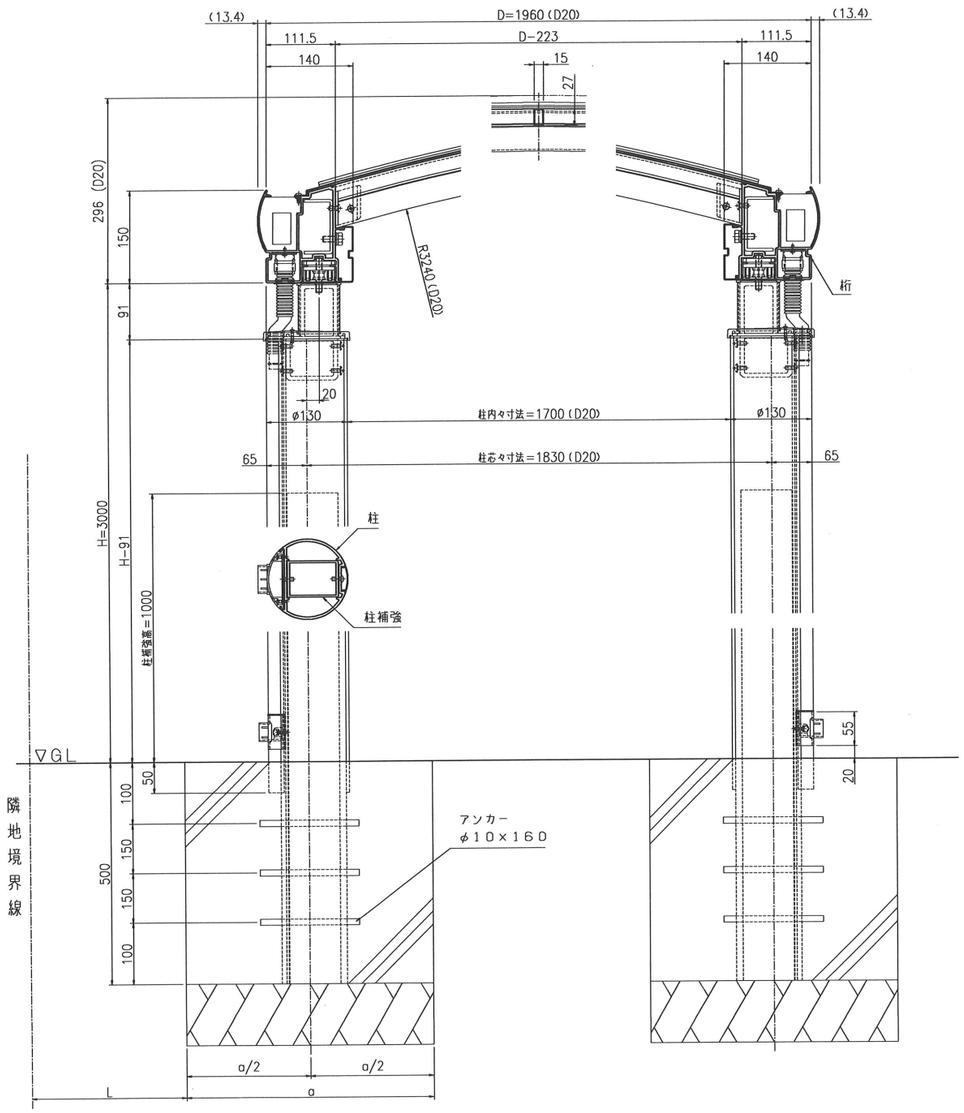
基礎寸法表

側面パネル	長期地耐力（KN/m²）	隣地境界線までの距離（mm）	a（mm）	b（mm）
なし	30≦N＜50	L≦500	1000	1000
		L＞500	800	800
	50≦N	L≦500	1000	1000
		L＞500	750	750
~~あり~~	~~30≦N＜50~~	~~L≦500~~	~~1300~~	~~1300~~
		~~L＞500~~	~~1150~~	~~1150~~
	~~50≦N~~	~~L≦500~~	~~1300~~	~~1300~~
		~~L＞500~~	~~1050~~	~~1050~~

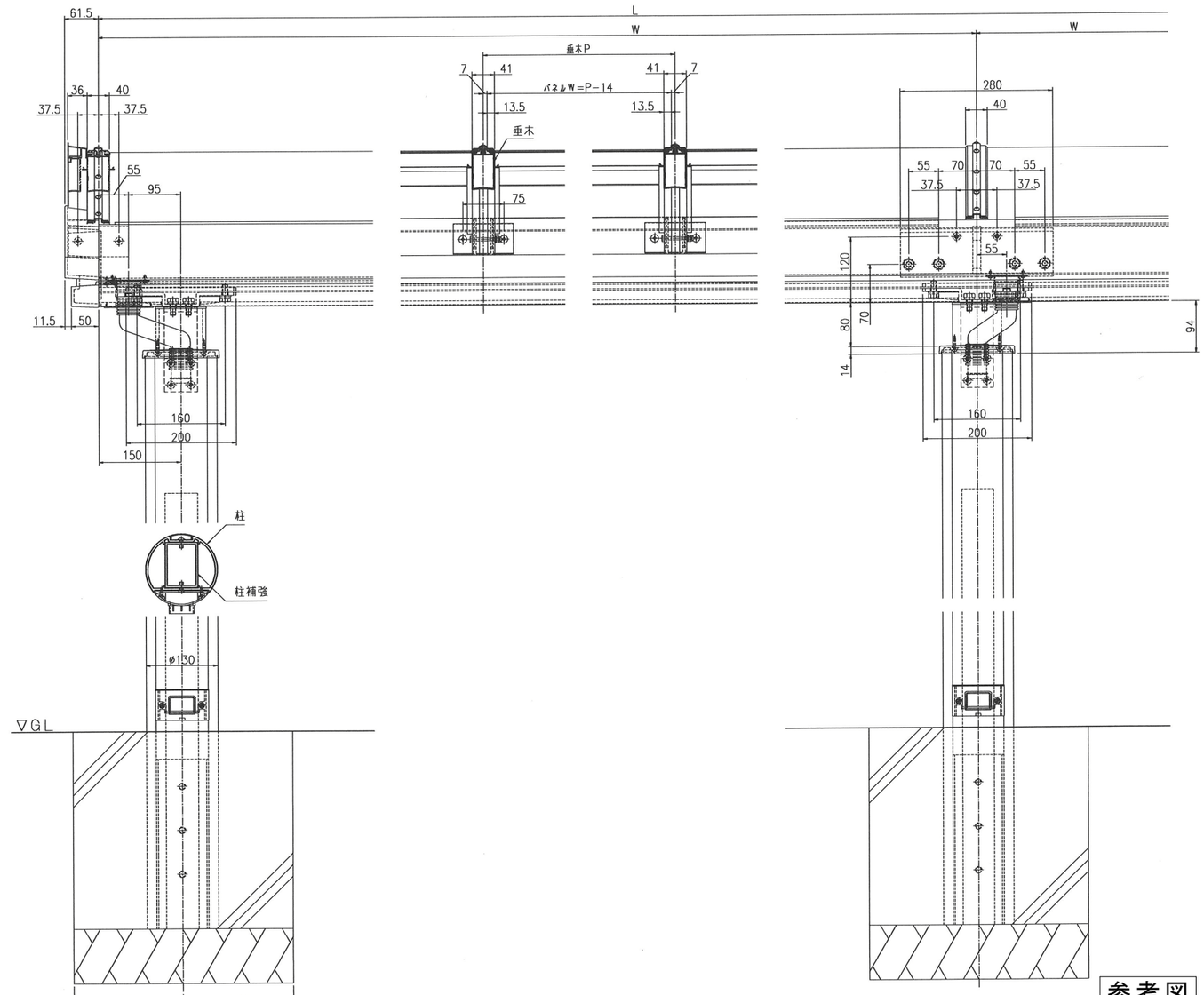
材質仕様書

名称	材質	規格	
柱	アルミニウム合金押出形材	A6N01S-T5	JIS H4100
柱補強	アルミニウム合金押出形材	A6N01S-T5	JIS H4100
桁	アルミニウム合金押出形材	A6N01S-T5	JIS H4100
垂木	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5	JIS H4100
妻垂木	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5L	JIS H4100
パネル押え	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5	JIS H4100
中桟	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5	JIS H4100
屋根パネル	アルミ板	t＝2.0	JIS H4000
ブラケット類	アルミニウム合金押出形材	A6N01S-T5	JIS H4100
	一般構造用圧延鋼材	SS400	JIS G3101
	アルミニウム合金ダイカスト	ADC1	JIS H5302
排水器	樹脂	ASA	
ボルト等	ステンレス		

間口詳細図（Ｓ＝１／10）



奥行詳細図（Ｓ＝１／10）



参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	渡り廊下2 詳細図2　1/10	A－129
	鹿児島市建設局建築部建築課	

渡り廊下２
（Ｓ－２）

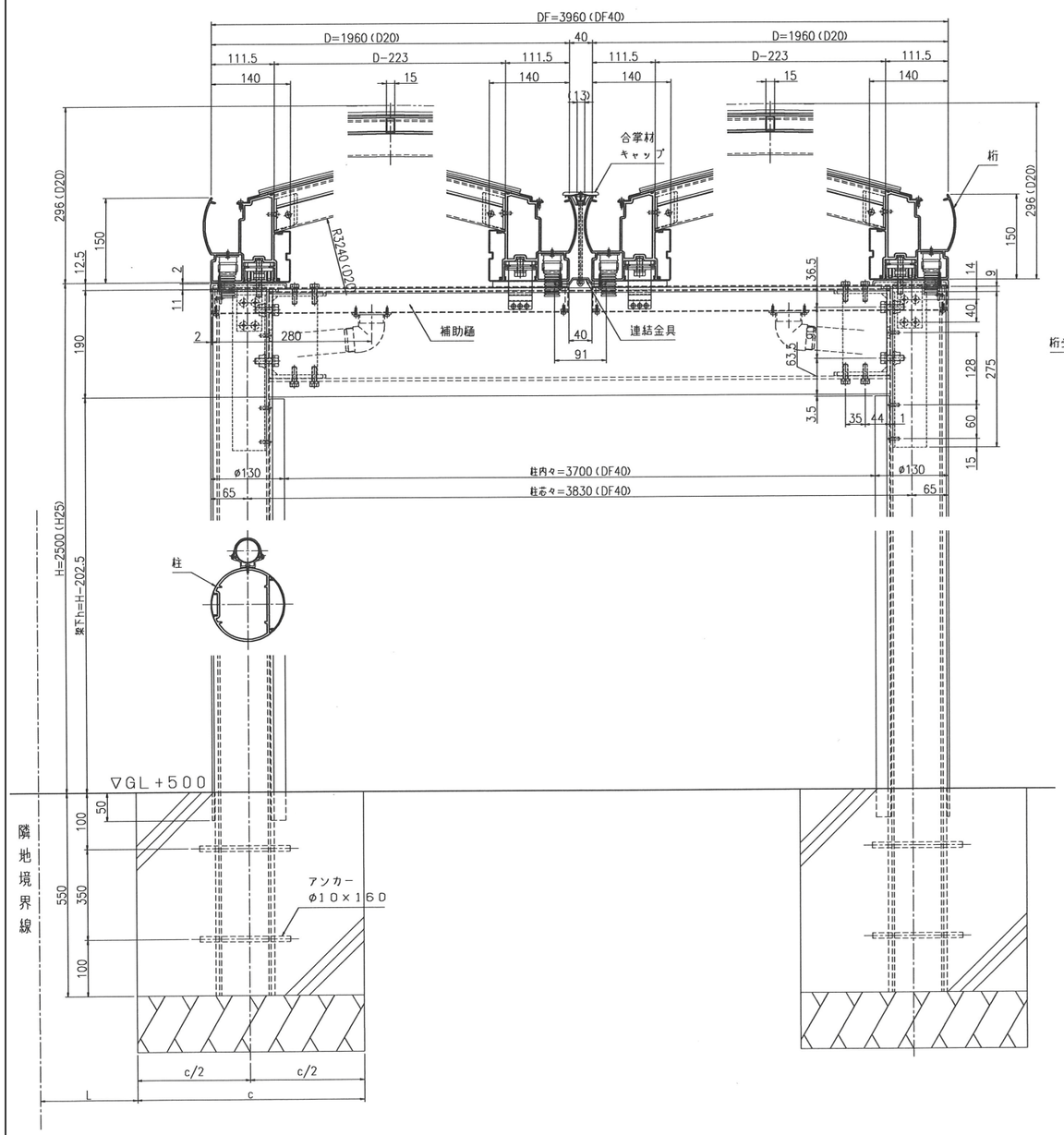
基礎寸法表

側面パネル	長期地耐力 (KN/m²)	隣地境界線までの距離 (mm)	c (mm)	d (mm)
なし	30≦N<50	L≦500	1000	1000
		L>500	800	800
	50≦N	L≦500	1000	1000
		L>500	750	750
~~あり~~	~~30≦N<50~~	~~L≦500~~	~~1300~~	~~1300~~
		~~L>500~~	~~1150~~	~~1150~~
	~~50≦N~~	~~L≦500~~	~~1300~~	~~1300~~
		~~L>500~~	~~1050~~	~~1050~~

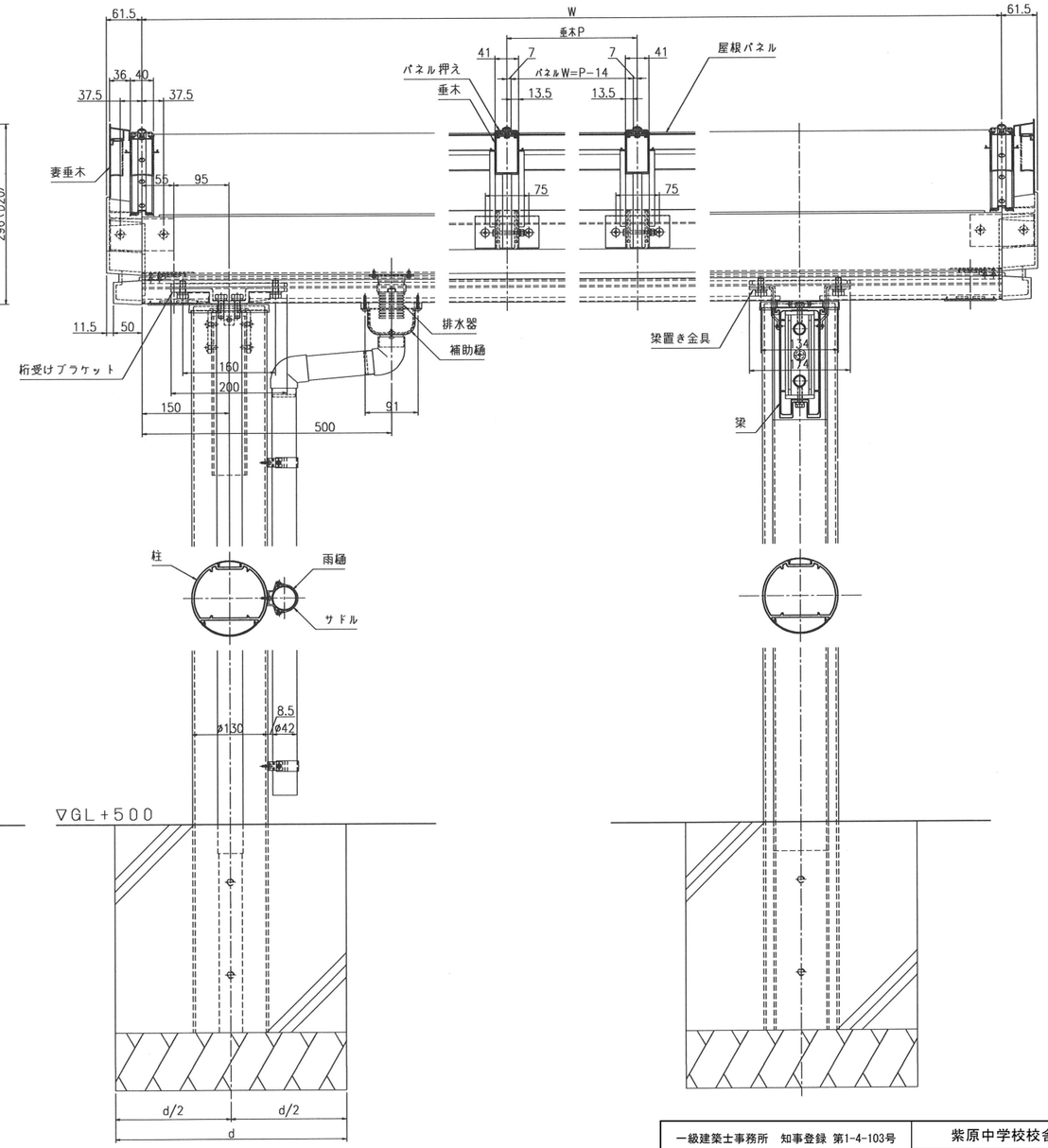
材質仕様書

名称	材質	規格	
柱	アルミニウム合金押出形材	A6N01S-T5	JIS H4100
梁	アルミニウム合金押出形材	A6N01S-T5	JIS H4100
桁	アルミニウム合金押出形材	A6N01S-T5	JIS H4100
垂木	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5	JIS H4100
妻垂木	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5L	JIS H4100
パネル押え	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5	JIS H4100
中桟	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5	JIS H4100
屋根パネル	アルミニウム板 t=2.0	A1100P-H14	JIS H4000
ブラケット類	アルミニウム合金押出形材	A6N01S-T5	JIS H4100
	一般構造用圧延鋼材	SS400	JIS G3101
	アルミニウム合金ダイカスト	ADC1	JIS H5302
排水器	樹脂	ASA	
ボルト等	ステンレス		

間口詳細図（S＝1／10）



奥行詳細図（S＝1／10）



参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	渡り廊下2 詳細図3	1/10
	鹿児島市建設局建築部建築課	A－130

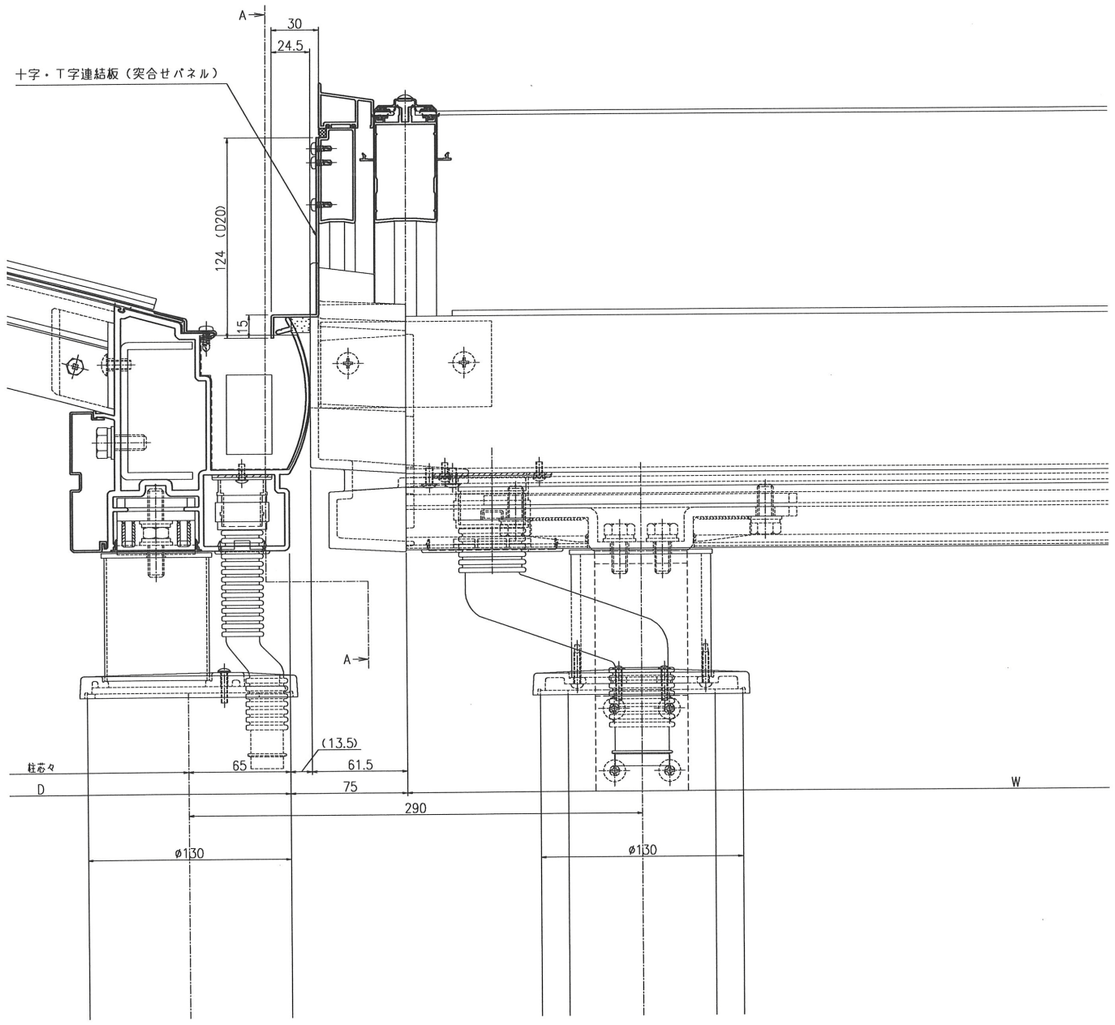
渡り廊下２

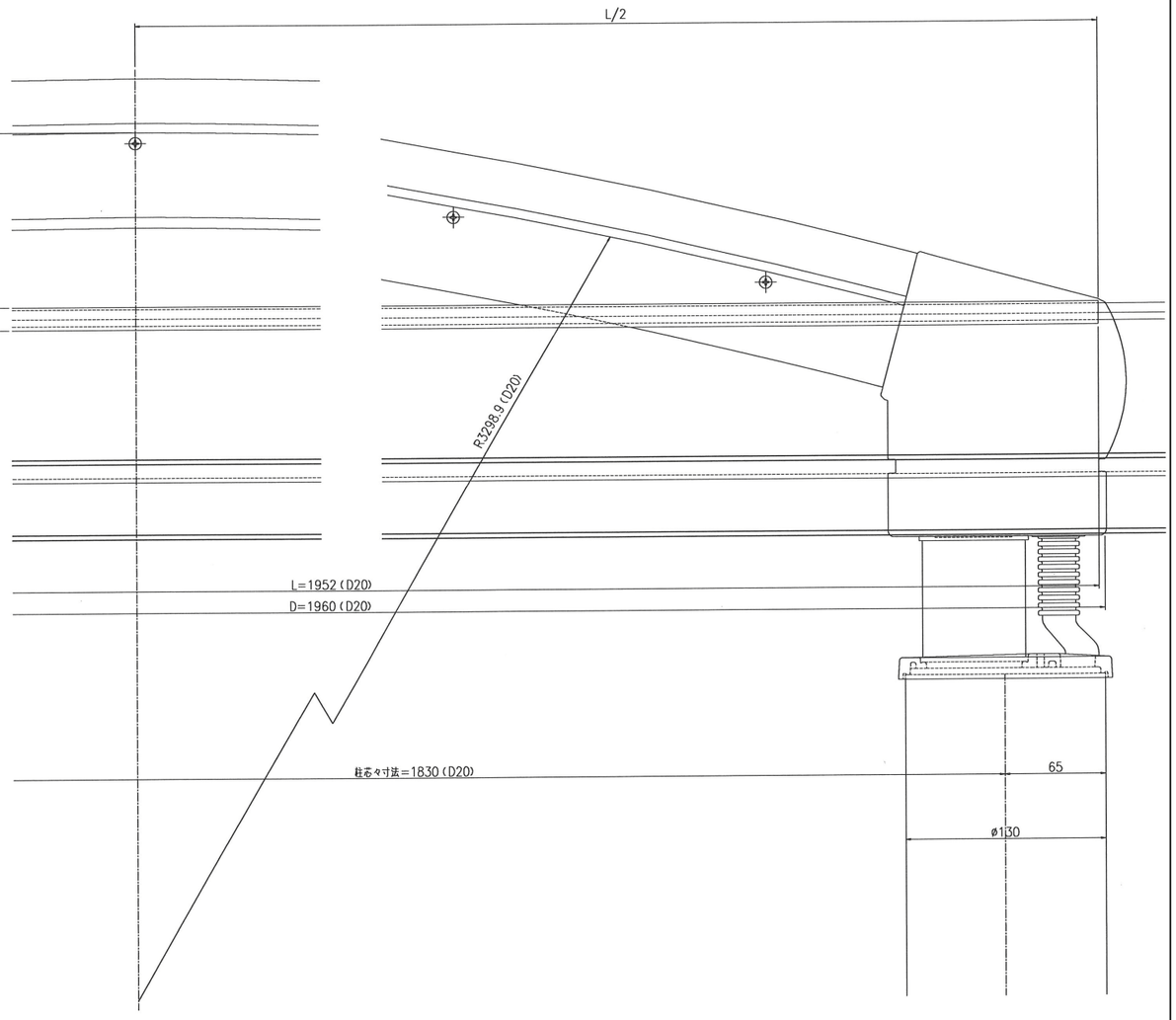
（Ｓ－２）

材質仕様書

名 称	材 質	規 格	
十字・T字連結板	アルミニウム板	A1100P	JIS H4000

突合せ部詳細図（S＝1／4）





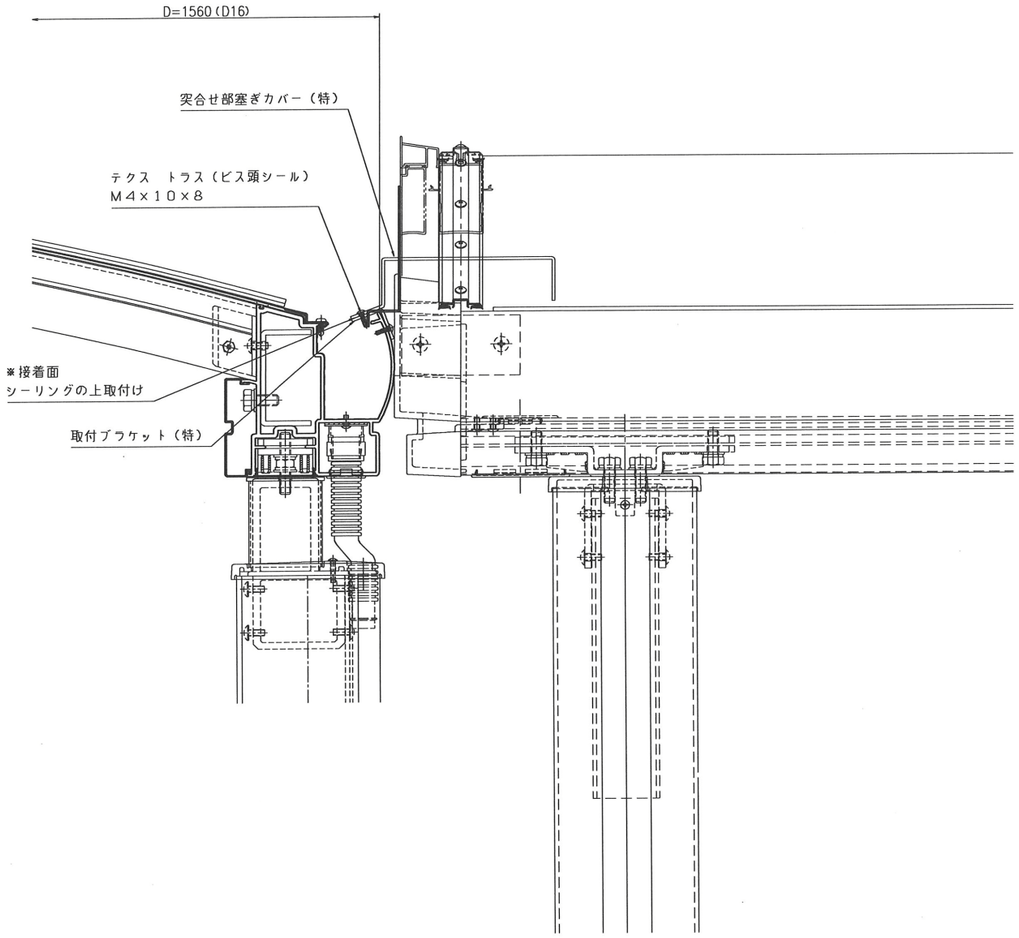
参考図

一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	渡り廊下2 詳細図4	1/4	A－131
	鹿児島市建設局建築部建築課		

渡り廊下２

（Ｓ－１）

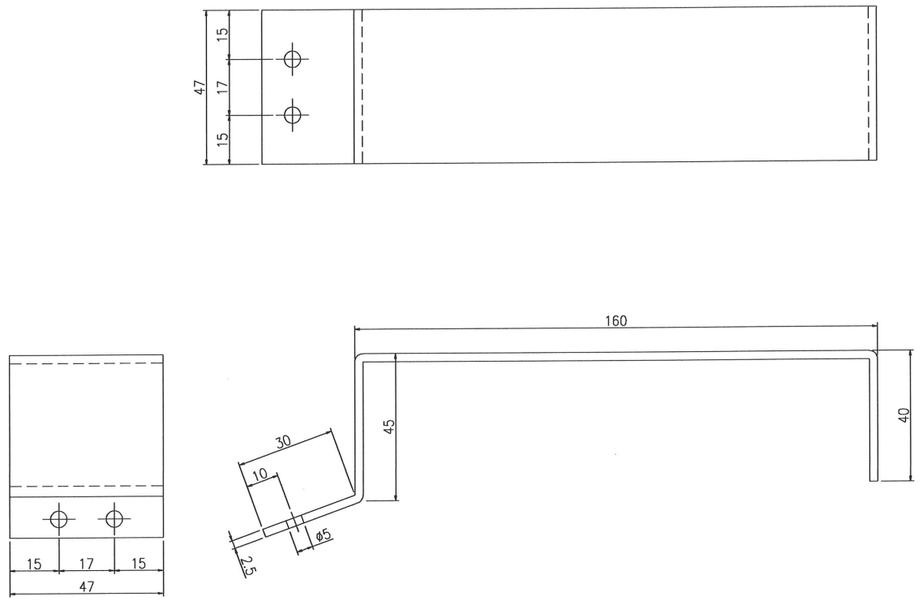
突合せ部塞ぎカバー（特）納まり図（Ｓ＝１／６）



突合せ部塞ぎカバー（特）詳細図（Ｓ＝１／２）

材質：ＡＬ　ｔ＝２．５

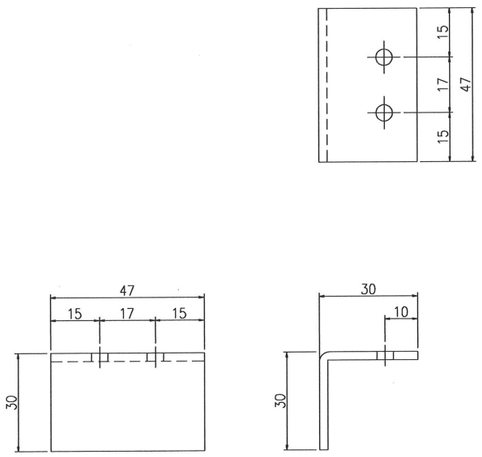
仕上げ：本体近似色　化成処理＋アクリル焼付塗装（４０μ）



取付ブラケット（特）詳細図（Ｓ＝１／２）

材質：ＡＬ　ｔ＝２．５

仕上げ：本体近似色　化成処理＋アクリル焼付塗装（４０μ）



参考図

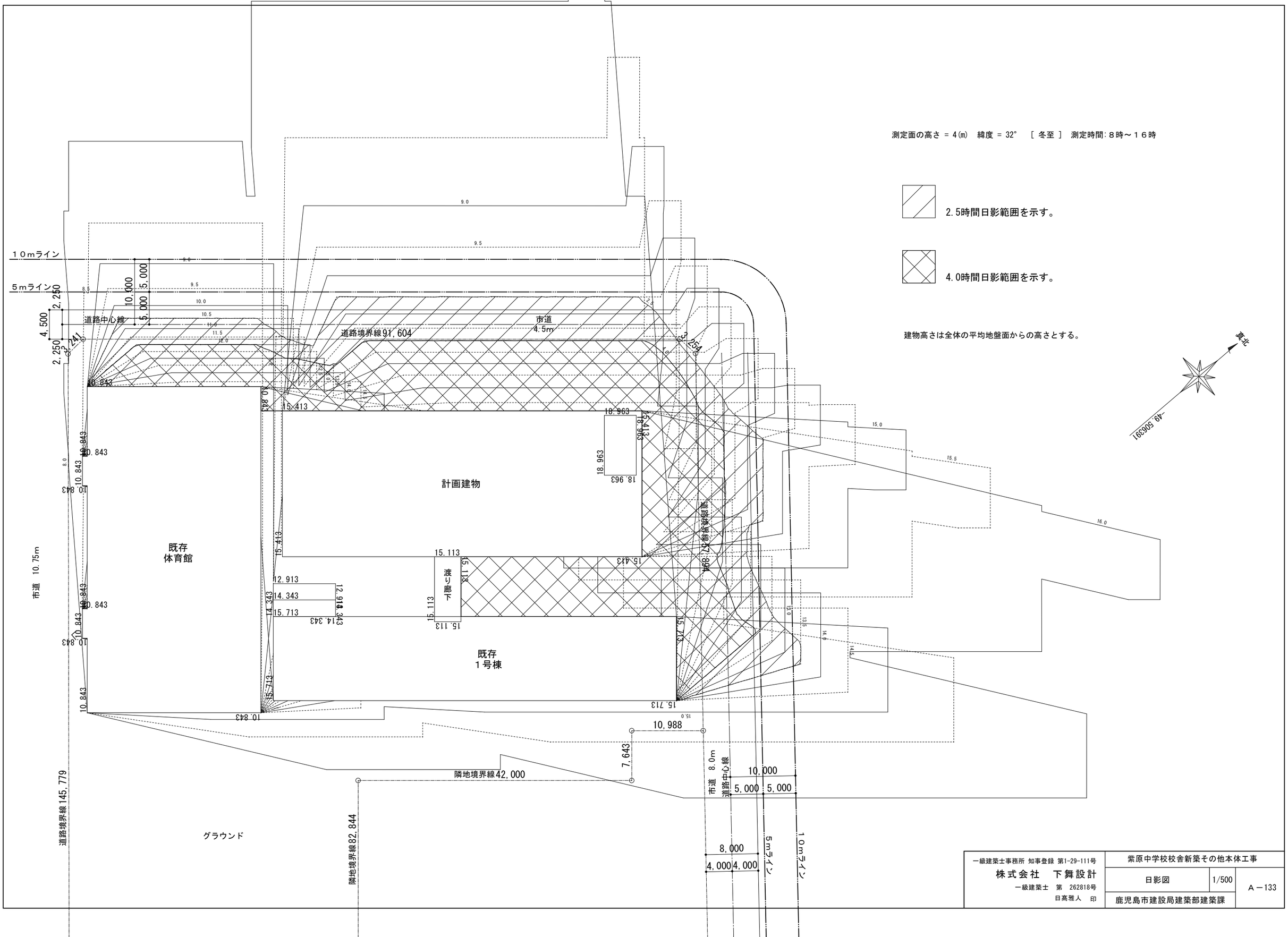
一級建築士事務所　知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	渡り廊下2 詳細図5	1/6	Ａ－132
	鹿児島市建設局建築部建築課		

測定面の高さ = 4(m)　緯度 = 32°　[冬至]　測定時間:８時～１６時

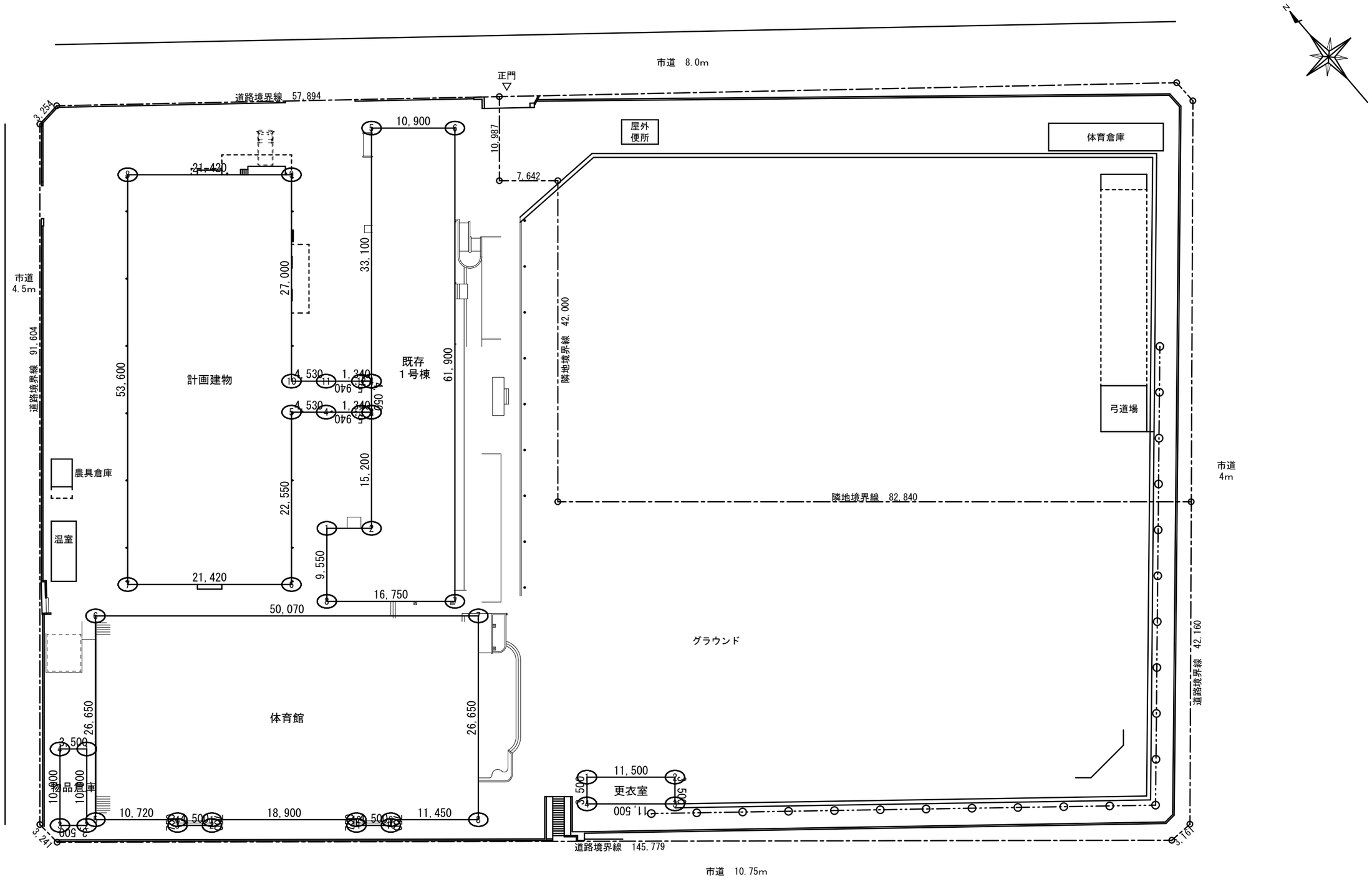
2.5時間日影範囲を示す。

4.0時間日影範囲を示す。

建物高さは全体の平均地盤面からの高さとする。

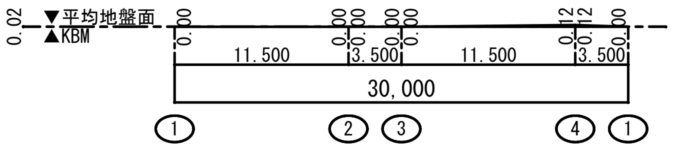


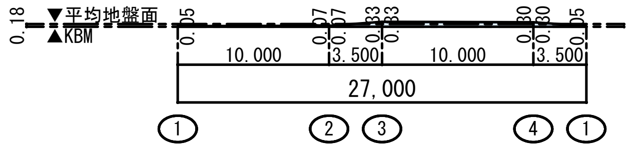
一級建築士事務所 知事登録 第1-29-111号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	日影図　1/500	A－133
	鹿児島市建設局建築部建築課	



凡例）　印は、計画建物を示す。

一級建築士事務所 知事登録 第1-29-111号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	平均地盤面算定表 1	1/500	A－134
	鹿児島市建設局建築部建築課		



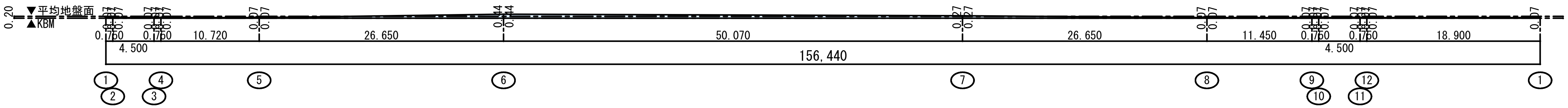


更衣室

範 囲	面 積 計 算	辺 長
① - ②	0.00 × 11.500 = 0.000000	11.500
② - ③	0.00 × 3.500 = 0.000000	3.500
③ - ④	0.12 × 11.500 /2 = 0.690000	11.500
④ - ①	0.12 × 3.500 /2 = 0.210000	3.500
合 計	0.900000	30.000
面 積 ÷ 周 長	0.030000	
平 均 地 盤 面	KBM +0.02m	

物品倉庫

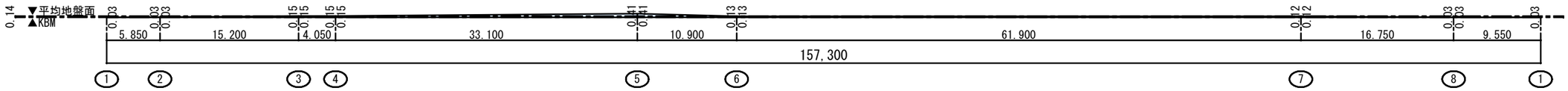
範 囲	面 積 計 算	辺 長
① - ②	(0.05 + 0.07) × 10.000 /2 = 0.575000	10.000
② - ③	(0.07 + 0.33) × 3.500 /2 = 0.691250	3.500
③ - ④	(0.33 + 0.30) × 10.000 /2 = 3.160000	10.000
④ - ①	(0.30 + 0.05) × 3.500 /2 = 0.616000	3.500
合 計	5.042250	27.000
面 積 ÷ 周 長	0.186750	
平 均 地 盤 面	KBM +0.18m	



体育館

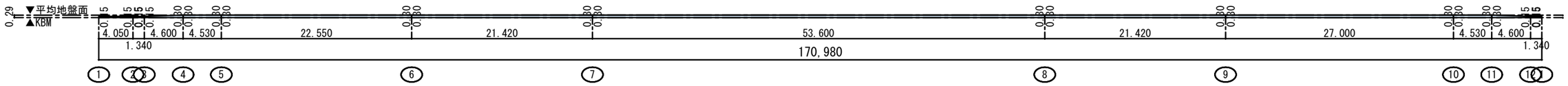
範 囲	面 積 計 算	辺 長
① - ②	0.07 × 0.750 = 0.048750	0.750
② - ③	0.07 × 4.500 = 0.292500	4.500
③ - ④	0.07 × 0.750 = 0.048750	0.750
④ - ⑤	0.07 × 10.720 = 0.696800	10.720
⑤ - ⑥	(0.07 + 0.44) × 26.650 /2 = 6.702475	26.650
⑥ - ⑦	(0.44 + 0.27) × 50.070 /2 = 17.599605	50.070
⑦ - ⑧	(0.27 + 0.07) × 26.650 /2 = 4.463875	26.650
⑧ - ⑨	0.07 × 11.450 = 0.801500	11.450
⑨ - ⑩	0.07 × 0.750 = 0.052500	0.750
⑩ - ⑪	0.07 × 4.500 = 0.315000	4.500
⑪ - ⑫	0.07 × 0.750 = 0.052500	0.750
⑫ - ①	(0.07 + 0.07) × 18.900 /2 = 1.275750	18.900
合 計	32.350005	156.440
面 積 ÷ 周 長	0.206789	
平 均 地 盤 面	KBM +0.20m	

一級建築士事務所 知事登録 第1-29-111号 株式会社　下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	平均地盤面算定表２	1/500	A－135
	鹿児島市建設局建築部建築課		



既存 1号棟

範 囲	面 積 計 算	辺 長
① - ②	(0.03 + 0.03) × 5.850 /2 = 0.178425	5.850
② - ③	(0.03 + 0.15) × 15.200 /2 = 1.390800	15.200
③ - ④	0.15 × 4.050 = 0.607500	4.050
④ - ⑤	(0.15 + 0.41) × 33.100 /2 = 9.234900	33.100
⑤ - ⑥	(0.41 + 0.13) × 10.900 /2 = 2.904850	10.900
⑥ - ⑦	(0.13 + 0.12) × 61.900 /2 = 7.520850	61.900
⑦ - ⑧	(0.12 + 0.03) × 16.750 /2 = 1.239500	16.750
⑧ - ①	(0.03 + 0.03) × 9.550 /2 = 0.276950	9.550
合 計	23.353775	157.300
面 積 ÷ 周 長	0.148466	
平 均 地 盤 面	KBM +0.14m	



計画建物

範 囲	面 積 計 算	辺 長
① - ②	0.15 × 4.050 = 0.607500	4.050
② - ③	0.15 × 1.340 = 0.201000	1.340
③ - ④	(0.15 + 0.30) × 4.600 /2 = 1.035000	4.600
④ - ⑤	0.30 × 4.530 = 1.359000	4.530
⑤ - ⑥	0.30 × 22.550 = 6.765000	22.550
⑥ - ⑦	0.30 × 21.420 = 6.426000	21.420
⑦ - ⑧	0.30 × 53.600 = 16.080000	53.600
⑧ - ⑨	0.30 × 21.420 = 6.426000	21.420
⑨ - ⑩	0.30 × 27.000 = 8.100000	27.000
⑩ - ⑪	0.30 × 4.530 = 1.359000	4.530
⑪ - ⑫	(0.30 + 0.15) × 4.600 /2 = 1.035000	4.600
⑫ - ①	0.15 × 1.340 = 0.201000	1.340
合 計	49.594500	170.980
面 積 ÷ 周 長	0.290060	
平 均 地 盤 面	KBM +0.29m	

全体の平均地盤面 ＝ 全棟の面積 S (更衣室 ＋ 物品倉庫 ＋ 体育館 ＋ 既存1号棟 ＋ 計画建物) / 全棟の周長 L (更衣室 ＋ 物品倉庫 ＋ 体育館 ＋ 既存1号棟 ＋ 計画建物)

＝ (0.900㎡ ＋ 5.04225㎡ ＋ 32.35005㎡ ＋ 23.353775㎡ ＋ 49.5945㎡) / (30.000m ＋ 27.000m ＋ 156.440m ＋ 157.300m ＋170.980m)

＝ 111.240575㎡ / 541.720m

＝ 0.2053469966m

∴全体の平均地盤面 ＝ KBM＋205.34mm

一級建築士事務所 知事登録 第1-29-111号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日髙雅人 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	平均地盤面算定表３ 1/500	A－136
	鹿児島市建設局建築部建築課	

※図面及び特記に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」による。

構造設計特記仕様

※修正箇所には下線を引くこと。
適用は■印を記入する。

1．建築物の構造内容

（1） 工事名称　紫原中学校校舎新築その他本体工事
建築場所　鹿児島県鹿児島市紫原六丁目31番19号

（2） 工事種別　■新築　□増築　□増改築　□改築

（3） 構造設計一級建築士の関与
□法第20条第一号(高さ 60m 超)
□法第20条第二号(　□RC造高さ 20m 超　□S造 4階建以上　□木造高さ 13m 超
□その他)
注）(3)構造設計一級建築士の関与が義務づけられる建築物については解説書等を参照して確認すること。

（4） 構造種別
□木造(W)　□補強コンクリートブロック造(CB)　□鉄骨造（S）
■鉄筋コンクリート造(RC)　□壁式鉄筋コンクリート造(WRC)
□鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC)　□壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造(WPRC)

（5） 階　数　1棟　地下　階　地上 4 階　塔屋 1 階

（6） 主要用途　中学校校舎

（7） 屋上付属物
□高架水槽　kN　□キュービクル　kN　□広告塔　□煙　突

（8） 特別な荷重
■エレベータ 11 人乗り（ロープ式）　□リフト　kN　□ホイスト　kN
□倉庫積載床用　N/m²　□受水槽　kN

（9） 付帯工事
□門扉　□擁壁　□　□　□　□

（10） 増築計画　□有（　　）■無

（11） 構造計算ルート　Ｘ方向ルート　3　Ｙ方向ルート　3

2．使用建築材料表・仕様構造材料一覧表

（1） コンクリート

適用箇所	種類	設計基準強度 Fc=N/mm²		スランプ cm	備考
捨コンクリート	■普通	15		18	
土間コンクリート	■普通	18		18	
基礎・基礎梁	■普通、□軽量	27		18	
柱，梁，壁，スラブ	■普通、□軽量	27	1階柱～3階梁床	18	
	■普通、□軽量	24	3階柱～R階梁床	18	
		21	PH階柱梁床	18	
押えコンクリート	■普通、□軽量	21		18	

細骨材の種類	■砂	□山砂	□人工　□
粗骨材の種類	■砂利	■砕石	□人工　□
水の区分	□水道水	□地下水	■JIS A 5308の付属書Cによる
混和材料の種類(JIS　)	■AE減水剤	□高性能AE減水剤	□　□
呼び強度を保証する材齢、養生	■材齢（ ■28日	□56日	□　□　）
	■養生（ ■現場封かん	■現場水中	□標準　□　）

■単位水量は185kg/m以下、単位セメント量は270kg/m以上とする。

（2）コンクリートブロック（CB）
□Ａ種　□Ｂ種　□Ｃ種　厚□100　□120　□150　□190　使用箇所（ □　□　）

（3）鉄　筋

	種類	径	使用箇所	継手工法
異形鉄筋 (JIS G 3112)	■SD295A	D10～D16	全て	■重ね継手
	□SD295B			■ガス圧接継手
	■SD345	D19～D25	柱・梁・基礎主筋	□溶接継手
	■SD390	D29	地中梁主筋	□機械式継手
	□			（　　）
高強度せん断補強筋	□材種			各継手の使用詳細については
	□			本仕様5.(2)鉄筋の項の鉄筋継手等
杭頭補強筋	■SD390	D32		の■にて表示すること。
丸　鋼	□SR235			
溶接金鋼(JIS G 3551)	□			

（4）鉄　骨

種類			使用箇所	現場溶接	備考
□SS400	□SM400	□SM400A,B,C	大梁、小梁	□有　□無	
□STKR400	□STKR490	□		□有　□無	
□BCR295	□BCP235	□	柱	□有　□無	
□SM490A	□SN490B,C	□		□有　□無	
□SSC400			胴縁	□有　□無	

（5）ボルト　○使用箇所の詳細については別途図示とする。
□高力ボルト
□F10T　□S10T　□F8T
(JIS B 1186)　認定番号(　　)　認定番号(　　)　(□M16　□M20　□M22　□M24)
□ボルト(JIS B 1180) M　M　□4.8(4T)　□
□アンカーボルト
□　M　定着長 L=　mm　ﾅｯﾄ(　□ｼﾝｸﾞﾙ　□ﾀﾞﾌﾞﾙ　)
□　M　定着長 L=　mm　ﾅｯﾄ(　□ｼﾝｸﾞﾙ　□ﾀﾞﾌﾞﾙ　)
□頭付スタッドボルト
φ=　L=　mm　使用箇所（ □柱　□大梁　□小梁 ）

（6）屋根、床、壁

材種		型式 厚 その他	仕様箇所	仕様・構法
ALC	(JIS A 5416)	厚	□壁　□床版	□スライド　□ボルト止め □ロッキング　□
折　板		H=　厚t=	□屋根　□	□
特殊デッキプレート	(JIS G 3352)	型式　厚	□床版　□	□
デッキプレート	(JIS G 3352)	QL99-50-12	□床版　□	□
ギーストンプレート	(JIS G 3352)	型式　厚	□床版　□	□

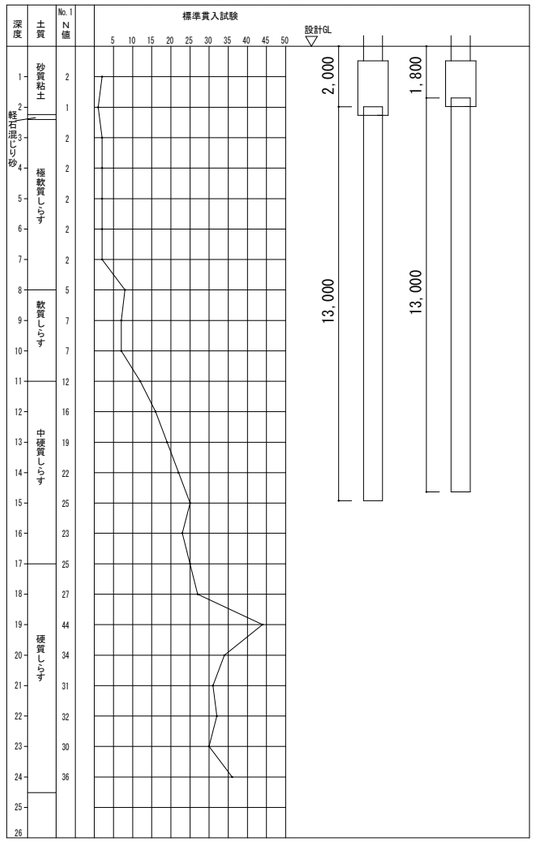
3．地　盤

（1）地盤調査資料と調査計画
■有（■敷地内　□近隣）　□無（調査計画　□有　□無）

調査項目	資料有り	調査計画	調査項目	資料有り	調査計画	調査項目	資料有り	調査計画
ボーリング調査	○		静的貫入試験			標準貫入試験		
水平地盤反力係数の測定			土質試験			物理探査		
試験杭（支持層の確認）			平板載荷試験			液状化判定		
スエーデンサウンディング			現場透水試験			PS検層		

注）上記表中の資料が有るもの、調査計画が有るものに○を記入する。

（2）ボーリング標準貫入値、土質構成（基礎・杭の位置を明記すること）



4．地業工事

（1）直接基礎
□ベタ基礎　□布基礎　□独立基礎　試験掘　□有　□無
基礎底ＧＬ－　m
長期許容支持力度　kN/㎡

（2）杭仕様　支持層－

杭種	材料	施工法	備考
■PRC ■JP-HSC ■JP-NPH	PRC（□Ⅰ種 ■Ⅱ種 □Ⅳ種） JP-HSC（■SKK490） JP-NPH（■Ａ種 ■Ｂ種 □Ｃ種）	■プレボーリング拡大根固め工法	認定番号 TACP-0527(砂質地盤) TACP-0528(礫質地盤) TACP-0529(粘性土地盤) ※上記認定同等以上とする。
□場所打ち コンクリート杭	コンクリートFc=　N/mm² スランプ セメント量　kg/㎡ 鉄　筋　主筋　SD HOOP　SD	□オールケーシング　□拡底杭 □リバースサーキュレーション □アースドリル　□ミニアース □BH　□深礎　□手掘 □機械掘	拡底杭 日本建築センター認定 第　号 年　月　日

5．鉄筋コンクリート工事　（施工方法等計画書）

本構造特記仕様はコンクリートの設計基準強度(Fc)が36N/mm以下に適用し、鉄筋の材種はSD390以下に適用する。

（1）コンクリート
■コンクリートはJIS A 5308に適合JIS認定工場の製品とし施工に関しては標準図に記載されている事項を除きJASS5（2009）による。
□耐久設計基準強度　Fd　□短期　□標準　□長期　□超長期
■セメントは、JIS R5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。
■調合計画は、工事開始前に工事管理者の承認を得ること。
■寒中、暑中、その他の特殊コンクリートの適用を受ける期間に当たる場合は、調合、打ち込み、養生、管理方法など必要事項について、工事管理者の承認を得ること。
■フレッシュコンクリートの塩化物測定は、原則として工事現場で（財）国土開発技術センターの技術評価を受けた測定器を用いて行い、試験結果の記録及び測定器の表示部を一回の測定ごとに撮影した写真（カラー）を保管し承認を得る。
測定検査の回数は、通常の場合、１日１回以上とし、１回の検査における測定試験は、同一試料から取り分けて３回行い、その平均値を試験値とする。
■構造体コンクリートについて、現場の圧縮強度試験供試体(JASS5T-603)は、現場水中養生、または現場封かん養生とし、採取は打ち込み工区ごと、打ち込み日ごとと すとする。
また、打ち込み量が150㎥をこえる場合は150㎥ごとまたは、その端数ごとに一回を標準とする。一回に採取する供試体は、適当な間隔をおいた３台の運搬車からその必要本数を採取する。なお、供試体の数量は、特別指示なき場合は、１回当たり６本以上とし、そのうち４週用に３本を用いる。
■ポンプ打ちコンクリートは、打ち込み位置にできるだけ近づけて垂直に打ち、コンクリートの自由落下高さは、コンクリートが分離しない範囲とする。ポンプ圧送に際しては、コンクリート圧送技士または同等以上の技能を有する者が従事すること。なお、打ち込み継続中における打継ぎ時間間隔の限度は、外気温が25℃未満の場合は150分、25℃以上の場合は120分以内とする。
■コンクリート打ち込み中及び打ち込み後5日間は、コンクリートの温度が2度を下らないようにする。
■乾燥、振動等によってコンクリートの凝結及び妨げられないように養生を行う。

（2）鉄筋
■鉄筋はJIS G3112の規格品を標準とする。施工は標準図に記載されている事項を除き、コンクリートと同様に、JISS 5(2009)による。
□高強度せん断補助筋JIS G3137に規定されるD種1号適合品とする。
■鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、」鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)（2)」または「壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)（2」による。
■鉄筋継手等

鉄筋継手工法	継手の位置等の設計条件による仕様・等級				鉄筋の径
	(1)引張力最少部位	(2)（1)以外の部位			
		A級	B級	SA級	
■重ね継手	■40d　□35d　□（　　）d				□D（　）以下
■圧接継手	■告示1463号第2項各号	□			□D（　）以下
□溶接継手	□告示1463号第3項各号	□	□		□D（　）以下
□機械式継手	□告示1463号第4項各号	□	□	□	□D（　）以下

注）(1)以外の部位に設ける継手は、平成12年告示台1463号ただし下記に基づき、日本鉄筋継手協会、日本建築センター等の認定・評定等を取得した継手工法の等級で、構造計算にあたって「鉄筋継手使用基準(建築物の構造関係技術基準解説書2007)」によって検討した部材の条件・仕様によること。

■D19未満は全て重ね継手とする。
■継手部分の施工要領は 社）日本鉄筋継手協会「鉄筋継手工事標準仕様書」（ガス圧接継手工事、溶接継手工事、機械式継手工事)による。
継手部の検査方法：・外観検査　□有　□無　・引張試験　□有　□無
・超音波探傷試験　□有　□無
ガス圧接部分の検査を超音波探傷試験によって行う場合、最初の数ロットについては引張試験も併用し、1回の試験は5本以上とする。
（1ロットは同一作業班が同一日に作業した圧接箇所で200箇所程度とする）
■柱の帯筋(HOOP)の加工方法は、　■H型(ﾀｶﾞ型)　□W型(溶接型)　□S型(ｽﾊﾟｲﾗﾙ型)とする。

（3）型枠
■材料　合板厚　12mmを標準とする。　■施工　JASS 5(2009)による。
■型枠存置期間

種類 / 部位	せき板				支柱		
	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ下		はり下
セメントの種類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種	早強ポルトランドセメント 普通ポルトランドセメント 高炉セメントA種 シリカセメントA種
存置期間の平均気温							
15℃以上	2	3	4	6	8	17	28
5℃～15℃	3	5	6	10	12	25	28
5℃未満	5	8	10	16	15	28	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/ｃ㎡		設計基準強度の50%		設計基準強度の 85%		設計基準強度の 100%

注）1 片持ばり、庇、スパン9.0m以上のはり下は、工事監理者の指示による。
注）2 大ばりの支柱の盛りかえは行わない。また、その他のはりの場合も原則として行わない。
注）3 支柱の盛りかえは、必ず直上階のコンクリート打ち後とする。
注）4 盛りかえ後の支柱頂部には、厚い受板、角材または、これに代わるものを置く。
注）5 支柱の盛りかえは、小ばりが終ってから、スラブを行う。一時に全部の支柱を取り払って、盛りかえをしてはならない。
注）6 直上階に著しく大きい積載荷重がある場合においては、支柱（大梁の支柱を除く）の盛りかえを行わないこと。
注）7 支柱の盛りかえは、養生中のコンクリートに有害な影響をもたらすおそれのある振動又は衝撃を与えないように行うこと。

6．鉄骨工事　（施工方法等計画書）

（1）鉄骨工事は指示のない限り下記による
■日本建築学会「ＪＡＳＳ６」「鉄骨精度検査基準」「鉄骨工事技術指針」
■社）日本鋼構造協会「建築鉄骨工事施工指針」
■鉄骨製作管理技術者登録機構[突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強ﾏﾆｭｱﾙ」

（2）工事監理者の承認を必要とするもの
■製作工場　■製作要領書　■工作図　■施工計画書
■認定または登録工場(大臣認定　ＳＨＭＲＪグレード　都登録　T1 T2 T3 ランク)
■材料規格証明書※、または試験成績書
■鋼材　■高力ボルト　■特殊ボルト　□頭付スタッド
※社）日本鋼構造協会「建築構造用鋼材の品質証明ガイドライン」の規格証明方法、またはミルシート。
■社内検査表　□　□

（3）工事監理者が行う検査項目
（■印以外の項目の検査結果については、工事監理者の報告すること）
■現寸検査　■組立・開発検査　■製品検査　■建方検査　□

（4）接合部の溶接は下記によること
■平成12年建設省告示第1464号第二号 イ、ロ
■鉄骨造等の建築物の工事に関する東京都取扱要鋼
■日本建築学会「溶接工作基準、同解説Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ」
■日本建築学会「鉄骨工事技術指針・工事現場施工編」

（5）接合部の検査
■溶接部の検査（検査結果は後日工事監理者に報告すること）

検査箇所	検査方法	検査率又は検査数 社内	第三者	工事監理者	備考
■完全溶込み溶接部（突合せ溶接）	外観検査(※)	100 %個	30 %個	30 %個	※平成12年建設省告示
	超音波探傷試験	100 %個	30 %個	30 %個	第1464号第二号による
□	内質 □硬さ試験	%個	%個	%個	（目視及び計測）
	検査 □赤温塗料塗布	%個	%個	%個	（注）東京都の要綱に
	マクロ試験・その他	%個	%個	%個	（注）東京都の要綱に
□	外観検査(※)	%個	%個	%個	
第三者検査機関名	CIW認定機関	（都知事登録　第　号）			

第三者検査機関とは、建築主、工事監理者又は工事施工者が、受入れ検査を代行させるために自ら契約した検査会社をいう。

注1） 現場溶接部については、原則として第三者検査機関による全数検査とし、外観検査、超音波検査を100%行うこと。
注2） 知事が定めた重大な不具合が発生した場合は、是正前に対応策を建築主事等に報告すること。

■高力ボルトの検査（検査結果は後日工事監理者に報告すること）
軸力導入試験　■要　□否　高力ボルトすべり係数試験　■要　□否
■一次締め後にマーキングを行い、二次締め後そのずれを見て、共回り等の異常が無いことを確認する。
■トルシア形高力ボルトは二次締め後ピンテールが破断している事を確認する。

（6）防錆塗装
■防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。錆止めペイントは、　□JIS K 5621　□JIS K 5625　□　□
を使用して、４つ星２回塗りを標準とするが、実状に応じて決定すること。
■現場における高力ボルト接合部及び接合部の素地調整は入念に行い、塗装は工事塗装と同じ錆止めペいんとを使用し２回塗りとする。

（7）耐火被覆の材料
□

7．令第１２９条の２の４

■建築設備の構造は、構造耐力上安全な構造方法を用いるものとする。
■建築設備の支持構造部および緊結金物には、錆止め等、防腐のための有効な措置を講じること。
■建築物に設ける屋上からの突出する水槽・煙突・その他これらに類するものは、風圧地震力等に対して構造耐力上主要な部分に緊結され、安全であること。
■煙突は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さを５cm以上とした鉄筋コンクリート造とすること。
■設備配管は、地震時等の建物変形に追従できること。また、地震力等に対して適切に支持されていること。
■設備機器の架台及び基礎については、風圧・地震力等に対して構造耐力上安全であること。
■エレベーターの駆動装置等は、構造体に安全に緊結されていること。
■特記以外の梁貫通孔は原則として設けない。
■床スラブ内に設備配管等を埋込む場合はスラブ厚さの1/3以下とし管の間隔を管径の3倍以上かつ5cm以上を原則とする。
■給湯設備は風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の振動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とすること。満水時の質量が15kgを超える給湯設備については、地震に対して上支障のない構造として、平成12年告示第1388号第5に規定する構造方法によること。

8．その他

■諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
■各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監理者に報告すること。
■必要に応じて記録写真を撮り保管すること。
※図面及び特記に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」による。

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第 262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	構造設計特記仕様	1/－	S－01
	鹿児島市建設局建築部建築課		

発行　社団法人　東京都建築士事務所協会　　監修　東京都建築構造行政連絡会　　平成13年6月

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）

構造詳細図該当項目

１．一般事項

（１）　構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。

（２）　記号

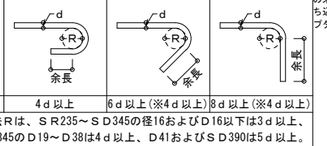
ｄ…異形棒鋼の呼び名に用いた数値　　丸鋼では径　　Ｄ…部材の成　　Ｒ…直径

@…間隔　　ｒ…半径　　℄…中心線　　ℓo…部材間隔の内法距離　　ｈo…部材間の内法高さ

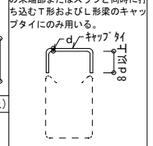
ＳＴ…あばら筋　　ＨＯＯＰ…帯筋　　Ｓ．ＨＯＯＰ…補強帯筋　　φ…直径または丸鋼

２．鉄筋加工，かぶり

（１）　鉄筋末端部の折り曲げの形状

折曲げ角度	１８０°	１３５°	９０°
図			
鉄筋の余長	4ｄ以上	6ｄ以上（※4ｄ以上）	8ｄ以上（※4ｄ以上）

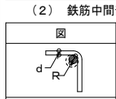
折曲げ角度90°はスラブ筋・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込む丁形およびし形梁のキャップタイにのみ用いる。



※片持スラブ上端筋の先端

折曲げ内法寸法Ｒは、ＳＲ235～ＳＤ345の径16およびＤ16以下は3ｄ以上、ＳＤ295～ＳＤ345のＤ19～Ｄ38は4ｄ以上、Ｄ41およびＳＤ390は5ｄ以上。スラブ筋、壁筋には丸鋼は使用しない。

（２）　鉄筋中間部の折曲げの形状　　鉄筋の折曲げ角度９０°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内法寸法（R）
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	ＳＲ235、ＳＲ295 ＳＤ295Ａ、ＳＤ295Ｂ ＳＤ345	16φ Ｄ16 以下	3ｄ以上
			19φ Ｄ19 以上	4ｄ以上
	上記以外の鉄筋	ＳＲ235，ＳＤ295Ａ ＳＤ295Ｂ，ＳＤ345	Ｄ16 以下	4ｄ以上
			Ｄ19～Ｄ25	6ｄ以上
			Ｄ29～Ｄ41	8ｄ以上

（３）　鉄筋の定着及び重ね継ぎ手の長さ

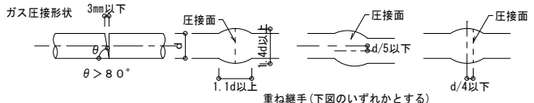
鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲（N/mm²）	定着の長さ　一般（L_2）	定着の長さ　下ば筋（L_3）小梁	定着の長さ　下ば筋（L_3）スラブ	特別の定着及び重ね継手の長さ（L_1）
ＳＲ235	21、24	35ｄフックつき	25ｄフックつき	15cmフックつき	35ｄフックつき
	18以下	45ｄフックつき			45ｄフックつき
ＳＤ295Ａ ＳＤ295Ｂ ＳＤ345	21～36	35ｄまたは25ｄフックつき	25ｄまたは15ｄフックつき	10ｄかつ15cm以上	40ｄまたは30ｄフックつき
	18以下	40ｄまたは30ｄフックつき			45ｄまたは35ｄフックつき
ＳＲ235	27～36	35ｄまたは25ｄフックつき			40ｄまたは30ｄフックつき
	21、24	40ｄまたは30ｄフックつき			45ｄまたは35ｄフックつき

注）　許容応力度計算、許容応力度等計算、その他構造計算を要さない小規模建築物の場合は、梁主筋の柱への定着は 40d とする。

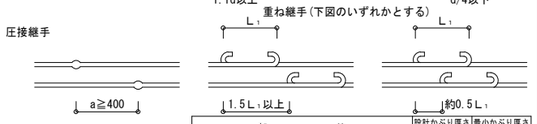
継　手

1．端末のフックは、定着及び重ね継手の長さに含まない
2．継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
3．直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする
4．Ｄ29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない
5．鉄筋径の差が７mmを超える場合は、圧接としてはならない

ガス圧接形状

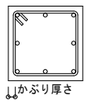


圧接継手



（４）　かぶり厚さ　（単位：mm）

ひびわれ誘発目地部など鉄筋のかぶり厚さが部分的に減少する箇所についても最小かぶり厚さを確保する。



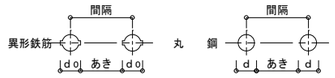
かぶり厚さ

部位			設計かぶり厚さ（mm）	最小かぶり厚さ（mm）
土に接しない部分	屋根スラブ 床スラブ 非耐力壁	屋内	30	20
	柱 はり 耐力壁	屋内	40	30
		屋外	40(1)	30(20)
	擁壁		50(2)	40(1)(30)
土に接する部分	柱・はり・床スラブ・耐力壁		50	40(4)
	基礎・擁壁		70	60(4)

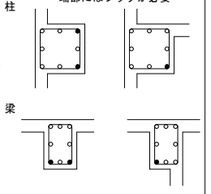
注）（1）耐久性上有効な仕上げがある場合、工事監理者の承認を受けて30mmとすることができる。
（2）耐久性上有効な仕上げがある場合、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
（3）コンクリートの品質および施工方法に応じ、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
（4）軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。
（5）（　）内は仕上げがある場合。
（6）土に接する部分のかぶりは増加する厚さを打ち増しとする。

（５）　鉄筋のあき

丸鋼では径，異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上
粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上



図の●印の鉄筋の重ね継手の端部にはフックが必要



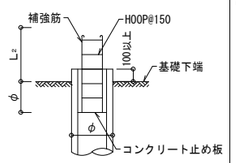
（６）　鉄筋のフック（a～fに示す鉄筋の端末部にはフックをつける。）

a．丸鋼　b．あばら筋，帯筋　c．煙突の鉄筋
d．柱，梁（基礎梁は除く）の出すみ部分の鉄筋（右図参照）
e．単純梁の下端部
f．その他，本配筋標準に記載する箇所

３．杭（地震力等の水平力を考慮して、別途検討すること。）

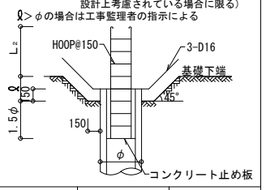
（１）　ＰＲＣ杭，又はＰＨＣ杭の全てに補強を行う

所定の位置に止まった場合



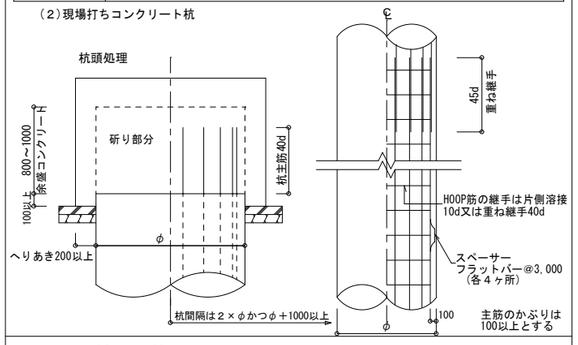
所定より低く止まった場合

但し ℓ≦φの場合（下げ止まりの影響をあらかじめ設計上考慮されている場合に限る）
ℓ＞φの場合は工事監理者の指示による



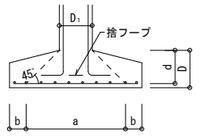
杭　径	300φ，350φ	400φ	450φ	500φ	600φ
補強筋	6-D13	8-D13	10-D13	8-D16	10-D16
ＨＯＯＰ	D10-@150				

（２）現場打ちコンクリート杭

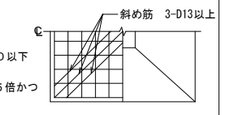


４．基　礎

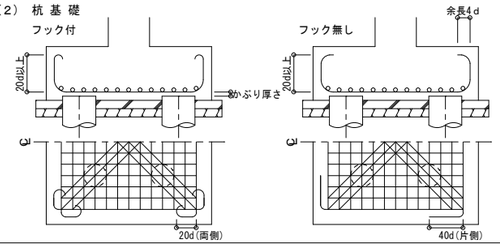
（１）　直接基礎



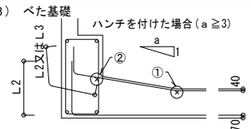
ベース筋
ａ＝Ｄ₁＋２ｄの範囲
主筋間隔は２００以下
ｂの範囲
主筋間隔の１．５倍かつ３００以下



（２）　杭 基 礎

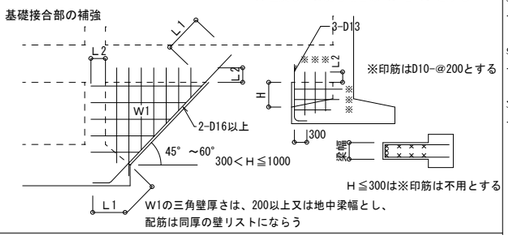


（３）　べた基礎



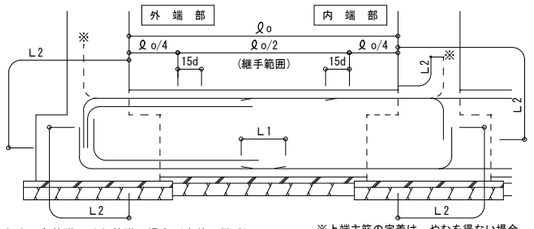
1．耐圧版鉄筋の継手位置は床スラブにならう
　但し上筋と下筋を読みかえる
2．①の鉄筋はスラブ主筋の径以上とする
3．②の鉄筋はＤ１３以上
4．埋戻し土のある場合は 40 を 70 とする

（４）　基礎接合部の補強



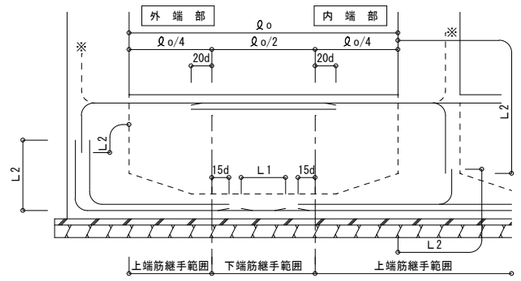
５．地中梁

（１）　独立基礎、杭基礎の場合（定着、継手）



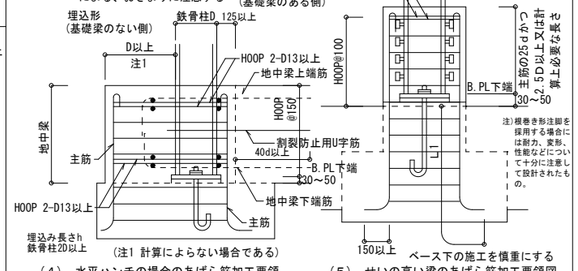
（２）　布基礎、べた基礎の場合（定着、継手）

※上端主筋の定着は、やむを得ない場合、上向きとすることができる。

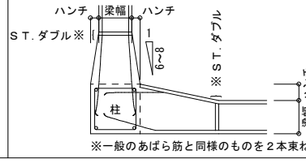


（３）　小規模鉄骨造の柱脚固定の配筋

地中梁の主筋と頭付スタッドボルトによる、おさまりに注意する

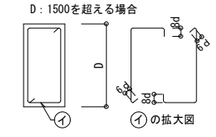


（４）　水平ハンチの場合のあばら筋加工要領



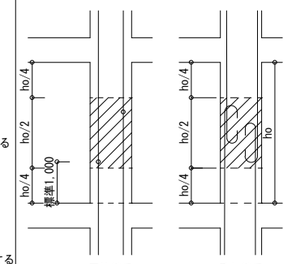
※一般のあばら筋と同様のものを２本束ねる

（５）　せいの高い梁のあばら筋加工要領図



６．柱

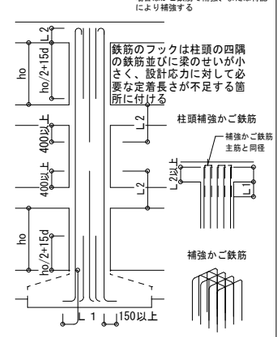
（１）　柱主筋の継手



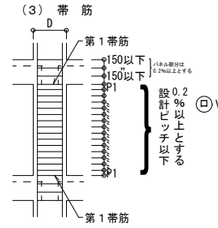
〔注〕　SA級、A級継手を使用する場合の継手位置は特記による。

（２）　柱主筋の定着

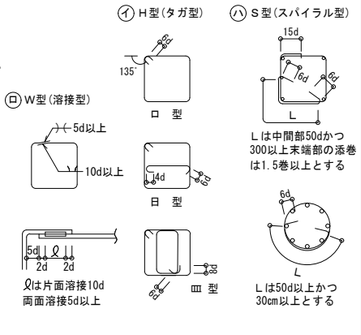
柱、梁の定着L2以上が確保されない場合はかご鉄筋で補強、または特記により補強する



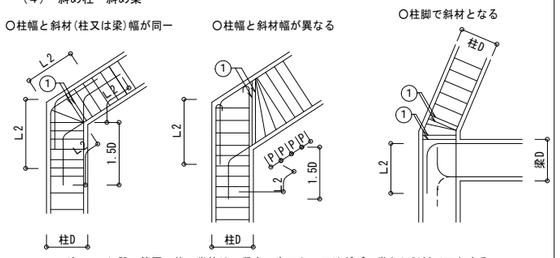
（３）　帯　筋



注１．　第１帯筋は、梁づらに入れる
注２．　W型で現場溶接をする場合は主筋の位置をさける
注３．　フック及び継手の位置は、交互とする

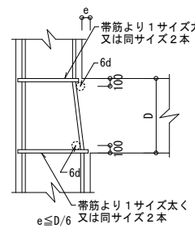


（４）　斜め柱・斜め梁

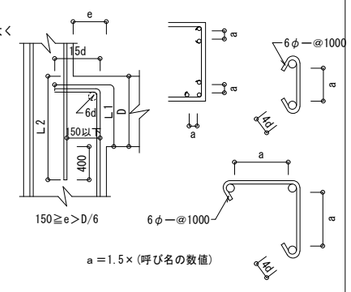


注１．　1.5Dの範囲の柱の帯筋は一段太いものか、又はダブル巻とし@100以下とする
注２．　①の鉄筋は2-D13かつ、２本の一段太い鉄筋とする

（５）　絞　り



（６）　二段筋の保持



構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）	1/－	Ｓ－02
	鹿児島市建設局建築部建築課		

L＝鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)の2－(3)による。

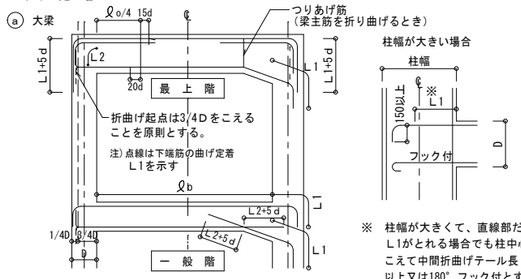
鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）

構造詳細図該当項目

7．大梁、小梁、片持梁

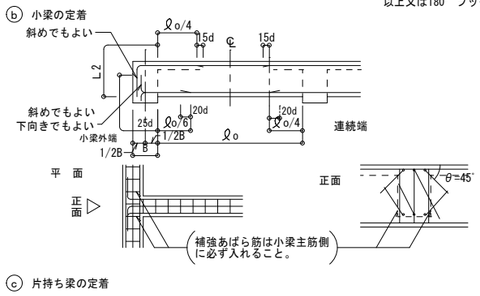
（1） 定 着

ⓐ 大梁

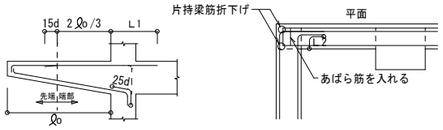


※ 柱幅が大きくて、直線部だけでL1がとれる場合でも柱中心線をこえて中間折曲げテール長 150以上又は180°フック付とする

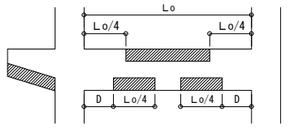
ⓑ 小梁の定着



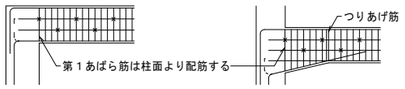
ⓒ 片持ち梁の定着



（2） 大梁主筋の継手



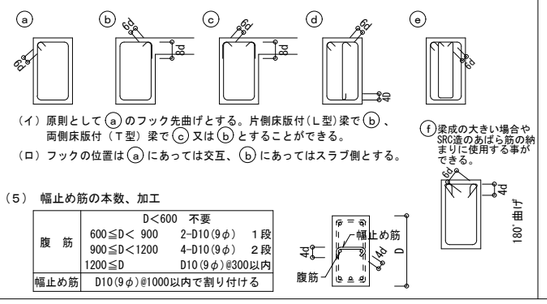
（3） あばら筋、腹筋、幅止めの配置



×は幅止め筋

つり上げ筋は、一般のあばら筋より、１サイズ太い鉄筋か、又は、同サイズを２本巻とする

（4） あばら筋の型（注：床版がない場合は135°以上のフックとする）



（イ）原則としてⓐのフック先曲げとする。片側床版付(L型)梁でⓑ、両側床版付（T型）梁でⓒ又はⓑとすることができる。

（ロ）フックの位置はⓐにあっては交互、ⓑにあってはスラブ側とする。

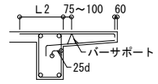
（5） 幅止め筋の本数、加工

腹 筋	D＜600 不要	
	600≦D＜ 900	2-D10(9φ) １段
	900≦D＜1200	4-D10(9φ) ２段
	1200≦D	D10(9φ)@300以内
幅止め筋	D10(9φ)@1000以内で割り付ける	

8．床 版

（1） 定着および継手

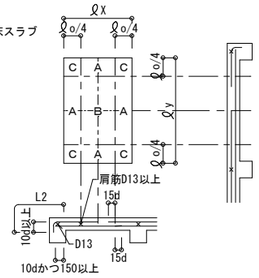
ⓐ 片持床スラブ



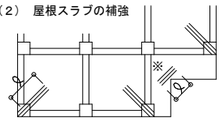
継手位置は原則として下表による。

		標準継手位置
上端筋	短 辺 方 向	B
	長 辺 方 向	B
下端筋	短辺・長辺方向	A C

ⓑ 一般床スラブ



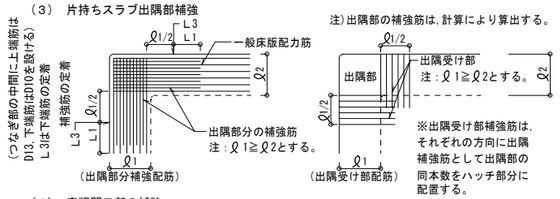
（2） 屋根スラブの補強



ⓐ 補強筋は各3-D13又はスラブ主筋の同一径で ℓ=1,500とし、上端筋の下に配筋する

ⓑ ※の個所(入隅)は各階補強する

（3） 片持ちスラブ出隅部補強

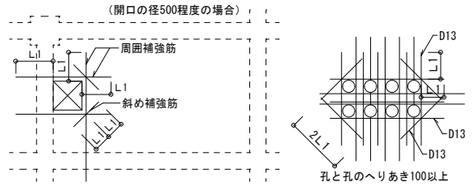


注)出隅部の補強筋は,計算により算出する。

※出隅受け部補強筋は,それぞれの方向に出隅補強筋として出隅部の同本数をハッチ部分に配置する。

（4） 床版開口部の補強

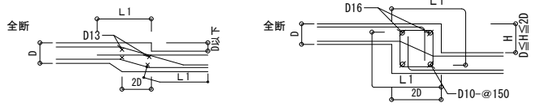
（開口の径500程度の場合）



床板厚さD	周 囲	斜 め
D≦150	各2－D13	各1－D13
150＜D≦200	各2－D13	各2－D13
200＜D≦300	各2－D19	各2－D16

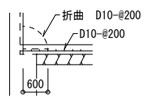
注）設備の小開口が連続してあく場合は縦、横、斜補強筋とは別に開口によって切られる鉄筋と同じ鉄筋を開口をさけて補強する。

（5） 床板段差

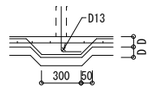


（6） 土間コンクリート

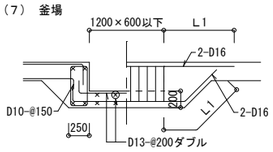
ⓐ 軽作業の土間



ⓑ 間仕切壁との交叉部



（7） 釜場



(8) 打継ぎ補強(ダメ穴打継面について)

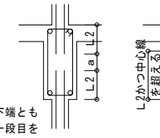
●設計配筋間隔の1/2ピッチ　長さ2L1以上

●無筋部分D10-@200　長さ800以上

9．壁

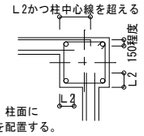
（1） 定着

ⓐ 梁に



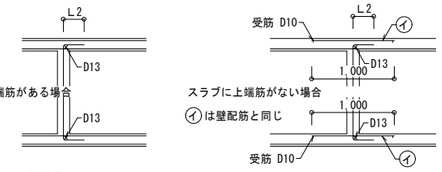
横筋の配置は上下端とも梁、又は床面に一段目を配置する。

ⓑ 柱に（平面図）

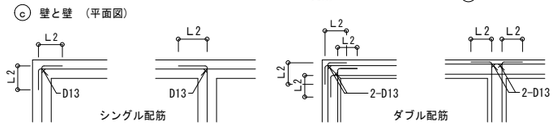


縦筋は、柱面に一本目を配置する。

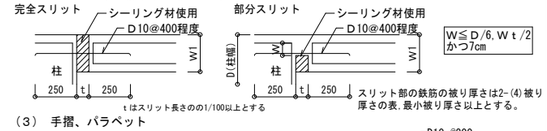
ⓒ 床に　（非耐力壁とスラブが取り合う場合）



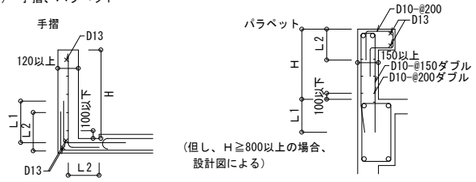
ⓒ 壁と壁　（平面図）



（2） スリット部　（設計図に記入のあるとき）

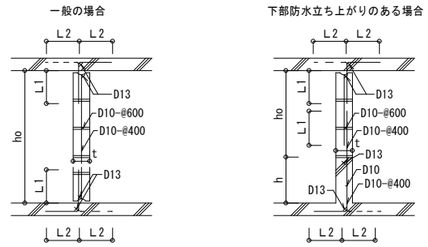


（3） 手摺、パラペット



（但し、H≧800以上の場合、設計図による）

（4） コンクリートブロック帳壁



注）ho≦25ｔかつ3500以下とする。但し直交方向25ｔ以内に壁、又は柱がある場合は除く

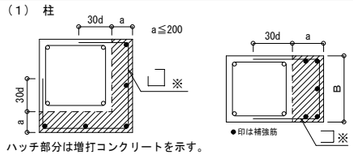
注）hはコンクリートブロック段数調整寸法とする。但し、200≦ ｈ ≦400

注）継手部は必ずモルタルを充填すること

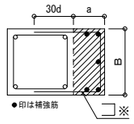
10．柱、梁増打コンクリート補強

（増打するときは事前に設計者、及び工事監督と打ち合わせのこと）

（1） 柱



ハッチ部分は増打コンクリートを示す。

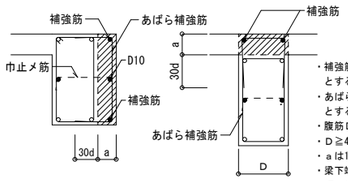


ハッチ部分の面積Ａ㎠
補強タテ筋

A＜500	500≦A＜1000	1000≦A＜1500
3-D16	4-D16	6-D16

※柱と同径、同ピッチとする。

（2） 梁



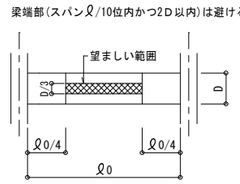
・補強筋は、梁主筋の1段落し径（D16以上）とする。
・あばら補強筋は、梁と同径、同じピッチとする。
・腹筋D10ピッチは、梁の腹筋と合せる。
・D≧400の場合は補強筋を3本とする。
・ａは100～200程度。
・梁下端増打コンクリートの場合も上端増打コンクリート補強と同様とする。
・ハッチ部分は増打コンクリートを示す。

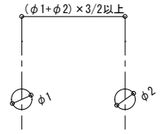
11．梁貫通孔補強

（開口補強筋については計算により確認すること）

（1） 設置可能範囲

梁端部(スパンℓ/10位内かつ2D以内)は避ける

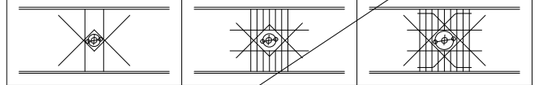




貫通孔が連続して間隔等が取れない場合は設計者又は工事監理者と打合せのこと。

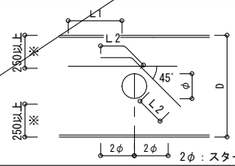
（2） 鉄筋標準配筋　　但し、φ≦D/3とする

80≦φ≦100	100＜φ≦150	150＜φ≦250
折 筋 2-(2-D13)	折 筋 2-(2-D13)	斜 筋 4-(2-D13)
縦 筋 ST 2-D13	縦 筋 ST 2-D13-@50	縦 筋 ST 2-D13-@50
	横 筋 2-(2-D13)	横 筋 2-(2-D13)
	上下縦筋 ST 2-D13-@50	上下縦筋 ST 2-D13-@50



φ＞250
孔補強の有効範囲と定着長さのとり方

※部分について計算で確認された場合は右記の位置、寸法によらなくて良い。



●梁幅が400を超える場合は補強筋でD13はD16又は、2-D13は3-D13と、各々読みかえる。

（3） 既製品(使用するときには、設計者又は工事監理者と打合わせのこと)

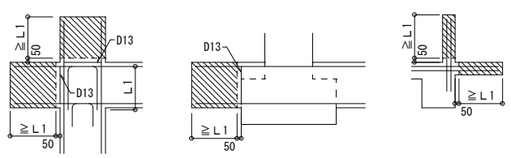
ウェブレン、ダイヤレン 等 日本建築センタ 一評価取得品とする。
施工前に計画書を提出し、承認を得ること。
施工前に使用する評価取得品については計算書を提出する事。

□ リング型　□ パイプ型　□ 金網型　□ プレート型

12．増築予定

（将来増築予定のコンクリート増打ち部分は、増築時の鉄筋継手工法を考慮して措置する）

（1） 柱、梁　　（2） 地中梁　　（3） 床版、壁



構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第 262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）	1/－	S－03
	鹿児島市建設局建築部建築課		

杭リスト

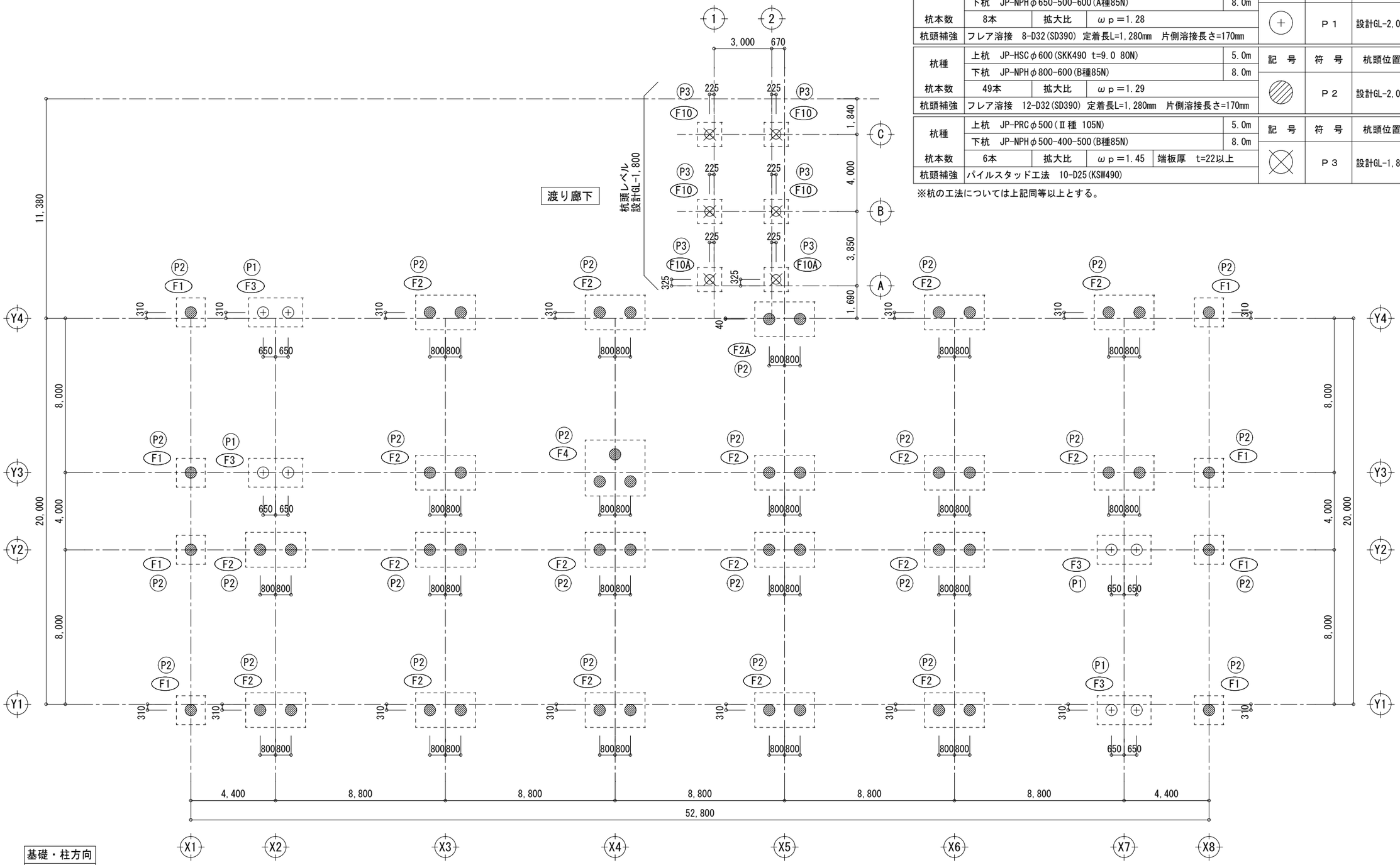
Ｈｙｐｅｒ－ＭＥＧＡ工法（標準型）
継　手：ＰＪ（ペアリング・ジョイント工法）

					記　号	符　号	杭頭位置	長期支持力
杭種	上杭　JP-HSCφ600(SKK490 t=9.0 80N)			5.0m	⊕	Ｐ１	設計GL-2,000	1,500kN／本
	下杭　JP-NPHφ650-500-600(A種85N)			8.0m				
杭本数	8本	拡大比	ωｐ＝1.28					
杭頭補強	フレア溶接　8-D32(SD390)　定着長L=1,280mm　片側溶接長さ=170mm							

					記　号	符　号	杭頭位置	長期支持力
杭種	上杭　JP-HSCφ600(SKK490 t=9.0 80N)			5.0m	▨	Ｐ２	設計GL-2,000	2,200kN／本
	下杭　JP-NPHφ800-600(B種85N)			8.0m				
杭本数	49本	拡大比	ωｐ＝1.29					
杭頭補強	フレア溶接　12-D32(SD390)　定着長L=1,280mm　片側溶接長さ=170mm							

						記　号	符　号	杭頭位置	長期支持力
杭種	上杭　JP-PRCφ500(Ⅱ種 105N)				5.0m	⊗	Ｐ３	設計GL-1,800	1,000kN／本
	下杭　JP-NPHφ500-400-500(B種85N)				8.0m				
杭本数	6本	拡大比	ωｐ＝1.45	端板厚　t=22以上					
杭頭補強	パイルスタッド工法　10-D25(KSW490)								

※杭の工法については上記同等以上とする。



基礎・柱方向

Y
X

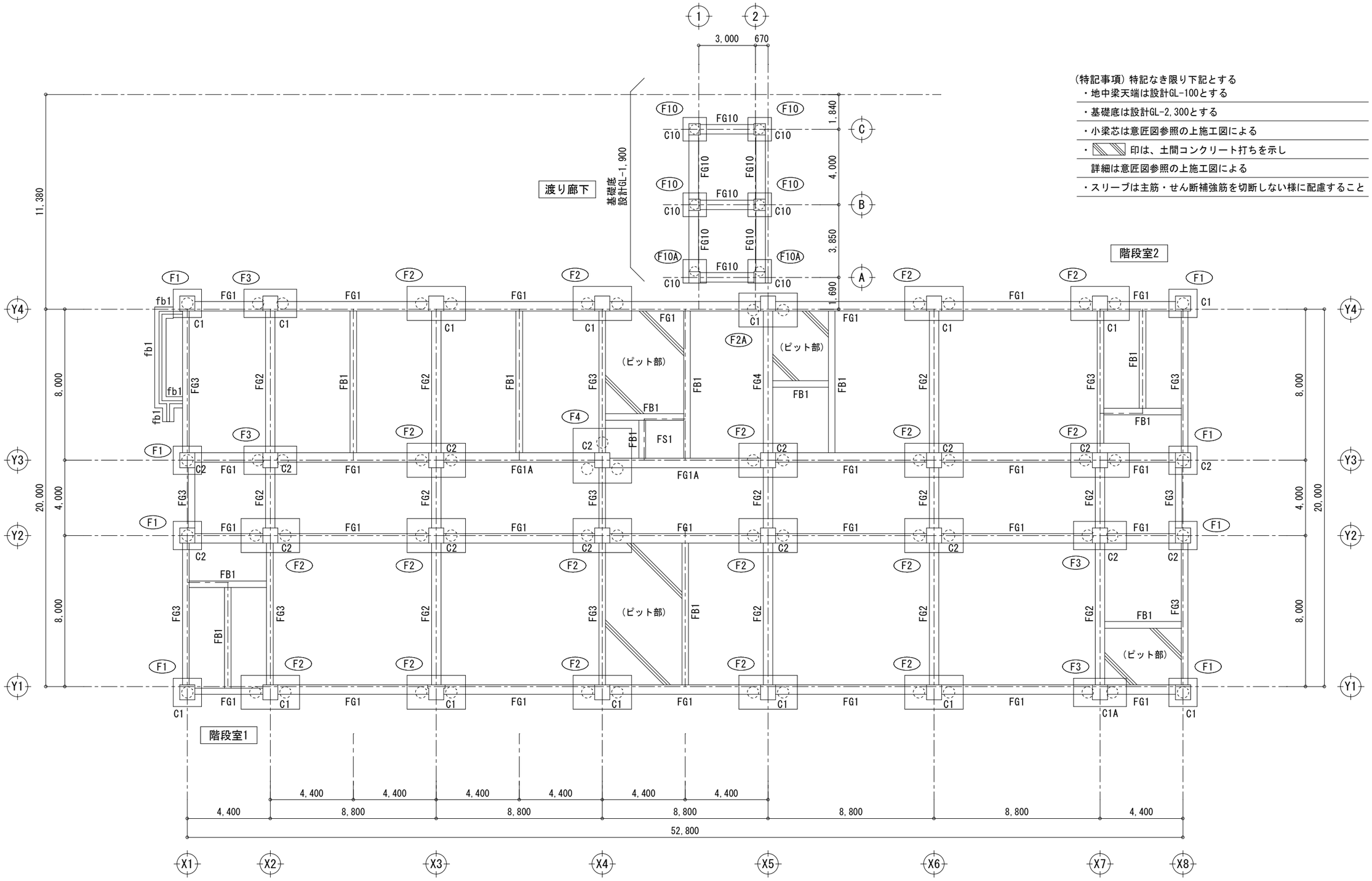
杭伏図　1/200

・特記なき杭頭レベルは設計GL-2,000とする

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
杭伏図	1/200	S－04
鹿児島市建設局建築部建築課		



(特記事項) 特記なき限り下記とする
- 地中梁天端は設計GL-100とする
- 基礎底は設計GL-2,300とする
- 小梁芯は意匠図参照の上施工図による
- 印は、土間コンクリート打ちを示し
  詳細は意匠図参照の上施工図による
- スリーブは主筋・せん断補強筋を切断しない様に配慮すること

基礎・柱方向

Y
X

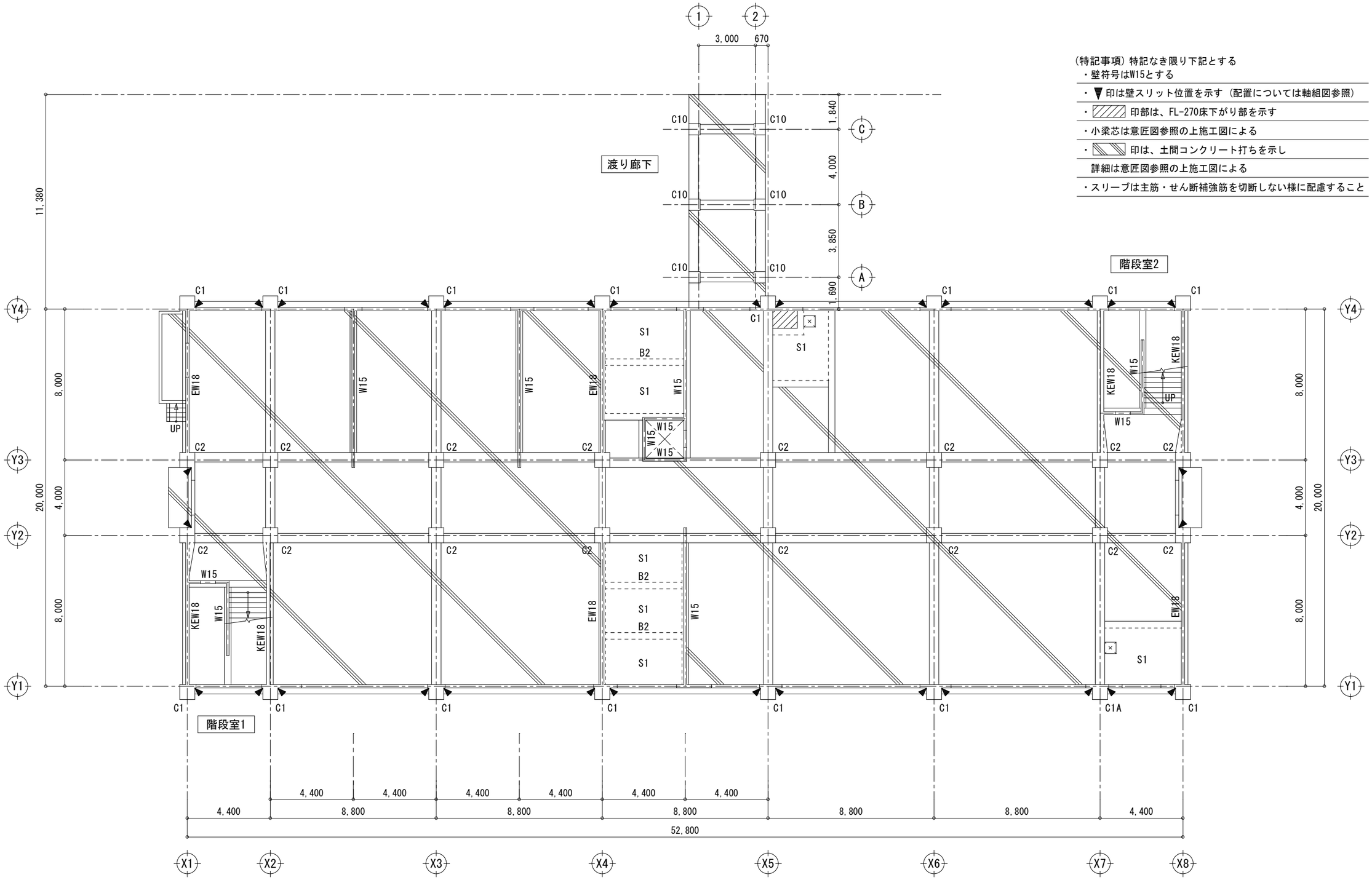
基礎伏図　1/200

(見下げ図)

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
基礎伏図	1/200	S－05
鹿児島市建設局建築部建築課		



(特記事項) 特記なき限り下記とする

- 壁符号はW15とする
- ▼ 印は壁スリット位置を示す (配置については軸組図参照)
- ▨ 印部は、FL-270床下がり部を示す
- 小梁芯は意匠図参照の上施工図による
- ▧ 印は、土間コンクリート打ちを示し
  詳細は意匠図参照の上施工図による
- スリーブは主筋・せん断補強筋を切断しない様に配慮すること

柱方向

Y
X

1階梁床伏図　1/200

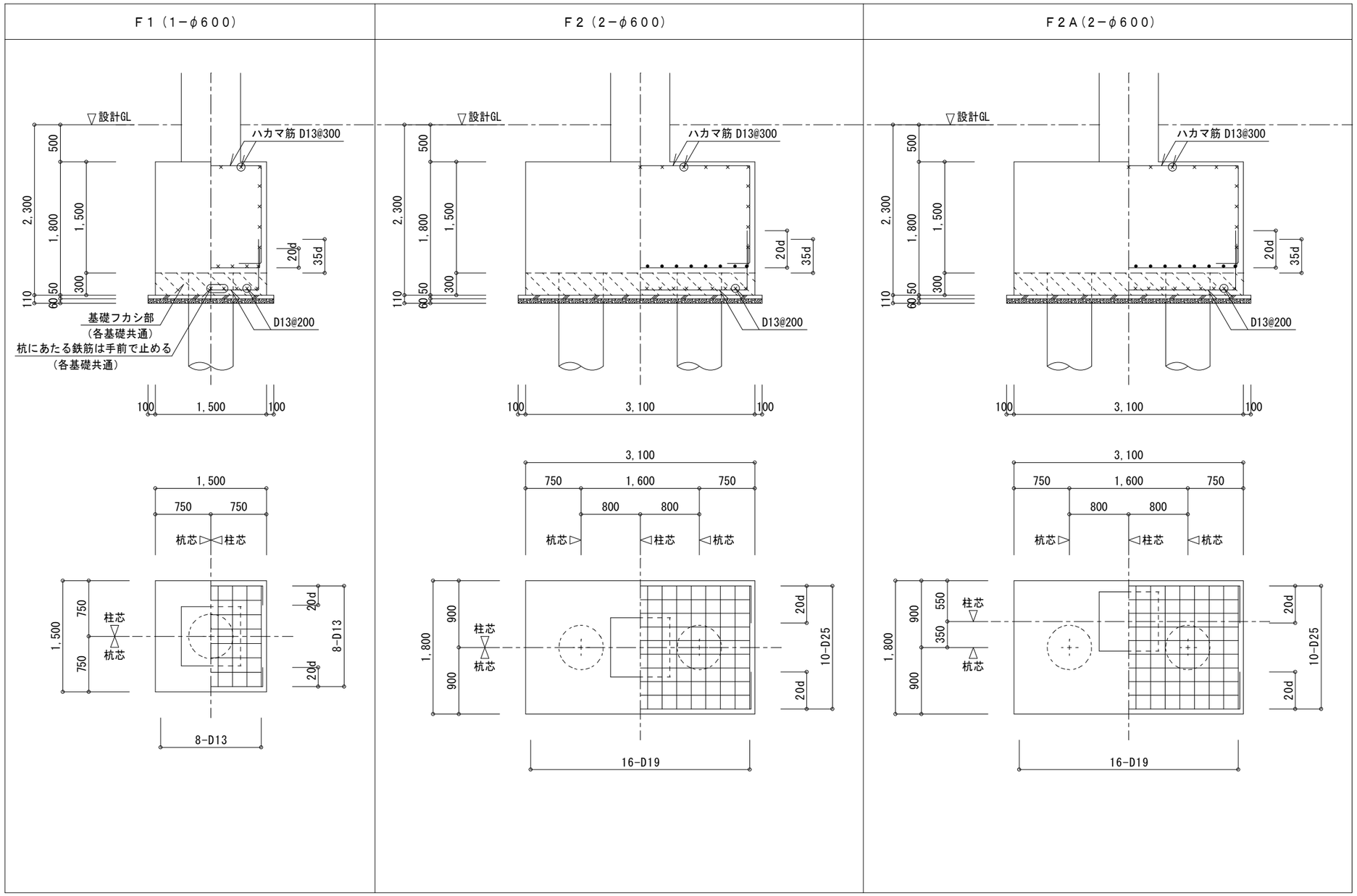
(見下げ図)

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第 262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
1階梁床伏図	1/200	S－06
鹿児島市建設局建築部建築課		

基礎リスト（１）　1/60

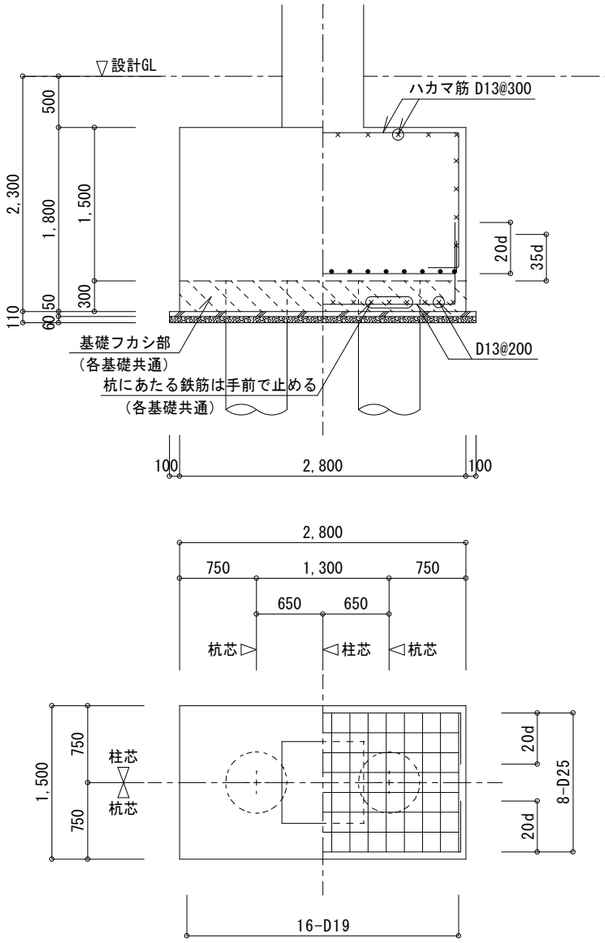


構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

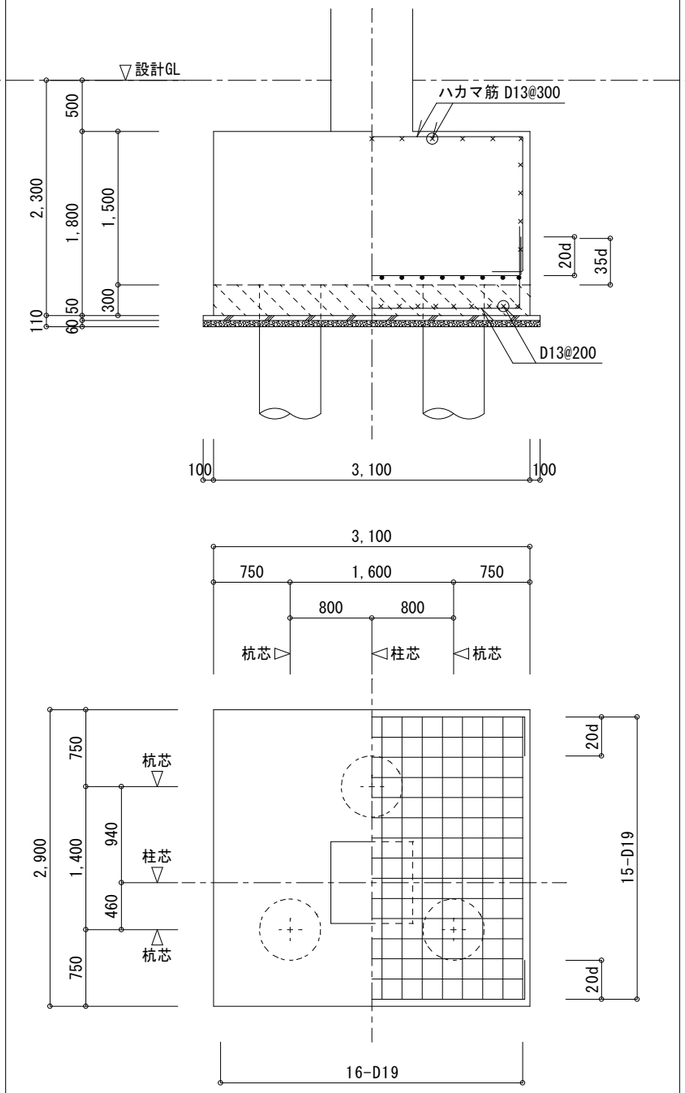
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	基礎リスト（１）	1/60	S－07
	鹿児島市建設局建築部建築課		

基礎リスト（２） 1/60

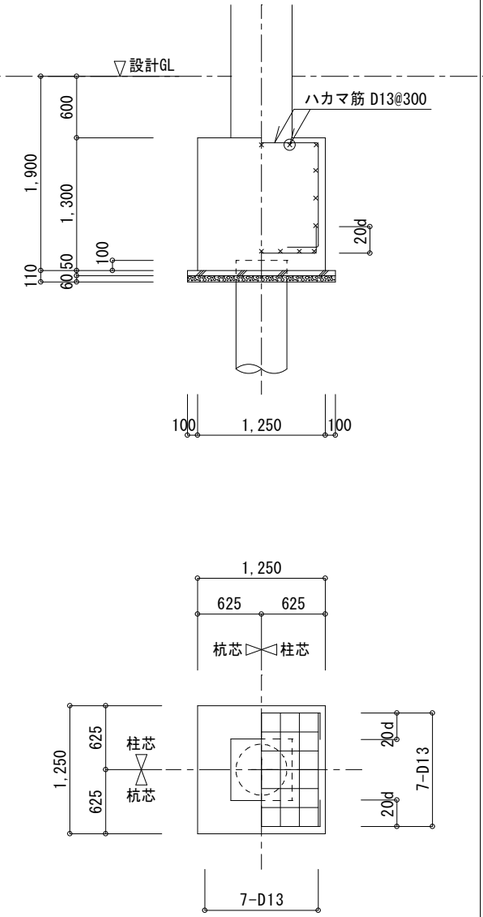
Ｆ３（2−φ600）



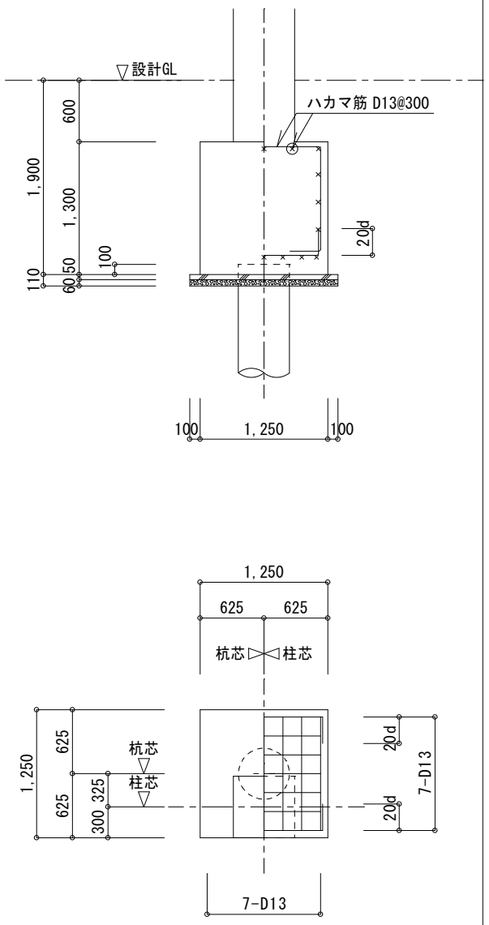
Ｆ４（3−φ600）



Ｆ１０（1−φ500）



Ｆ１０Ａ（1−φ500）



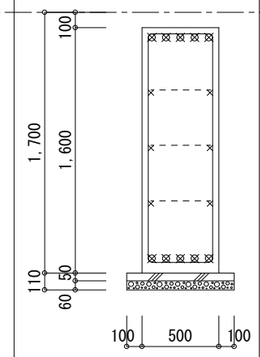
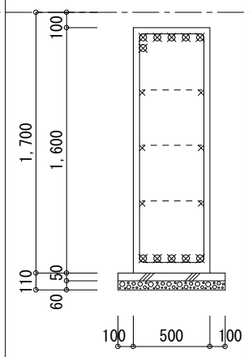
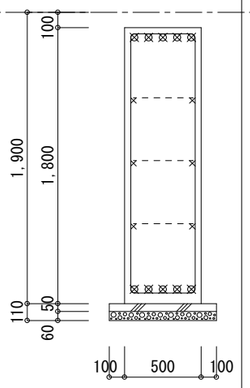
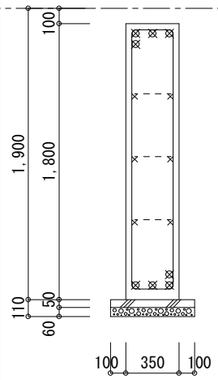
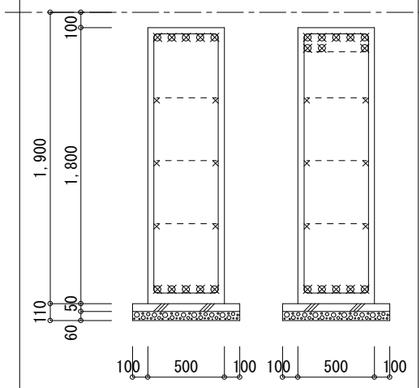
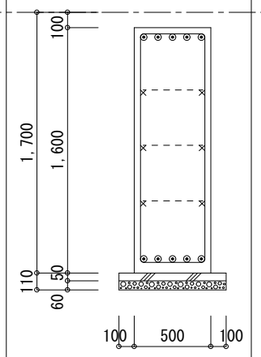
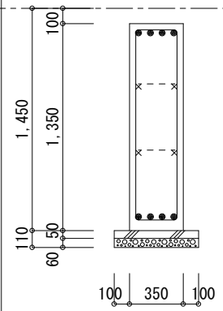
構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	基礎リスト（２）	1/60	Ｓ−08
	鹿児島市建設局建築部建築課		

地中梁リスト　1/40

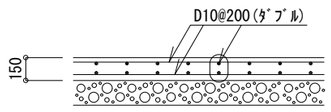
（共通事項）　特記なき限り下記による

1. 鉄筋　D10～D16：SD295A
　　D19～D25：SD345
　　D29～D35：SD390
2. 幅止筋は、D10@1,000以下とする
3. 梁二段筋のあきは、1.5d（d：鉄筋径）とする

符　号	ＦＧ１	ＦＧ１Ａ	ＦＧ２	ＦＧ３	ＦＧ４		ＦＧ１０	ＦＢ１
位　置	全断面	全断面	全断面	全断面	Y3通端	中央，Y4通端	全断面	全断面
断　面								
Ｂ×Ｄ	500 x 1,600	500 x 1,600	500 x 1,800	350 x 1,800	500 x 1,800		500 x 1,600	350 x 1,350
上端筋	5-D29	6-D29	5-D29	4-D29	5-D29	8-D29	5-D25	4-D19
下端筋	5-D29	5-D29	5-D29	4-D29	5-D29	5-D29	5-D25	4-D19
ＳＴＰ	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200		□-D13@200	□-D13@200
腹　筋	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13	6-D13		6-D13	4-D13

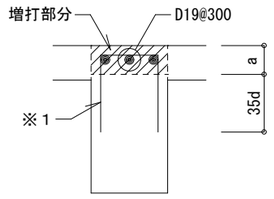
耐圧版リスト

符号	版厚	位置	短辺方向	長辺方向	備考
			全断面	全断面	
FS1	250	上端筋	D13@200	D13@200	モチアミ配筋
		下端筋	D13@200	D13@200	



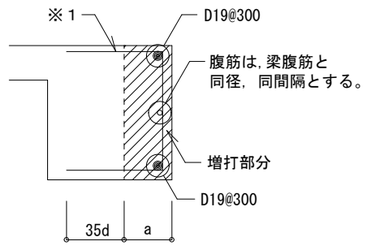
土間コンクリート配筋図

梁増打コンクリート補強筋要領図



上端の増打

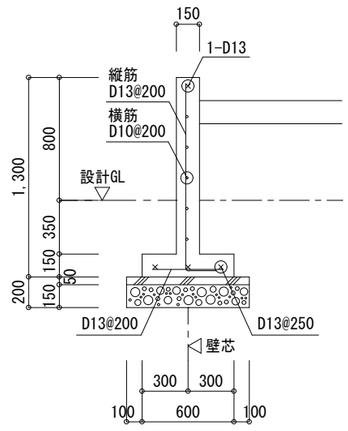
＜下端増打も同じ＞



側面の増打

梁の増打補強配筋は上図により、増打幅（ａ）が70mm以上、
に適用する。
なお、耐力壁及びスラブの鉄筋の定着長さは、
増打部分を除いて算定する。

※１鉄筋は、梁あばら筋と同径，材質はSD295，同間隔とする。



fb1配筋図　1/40

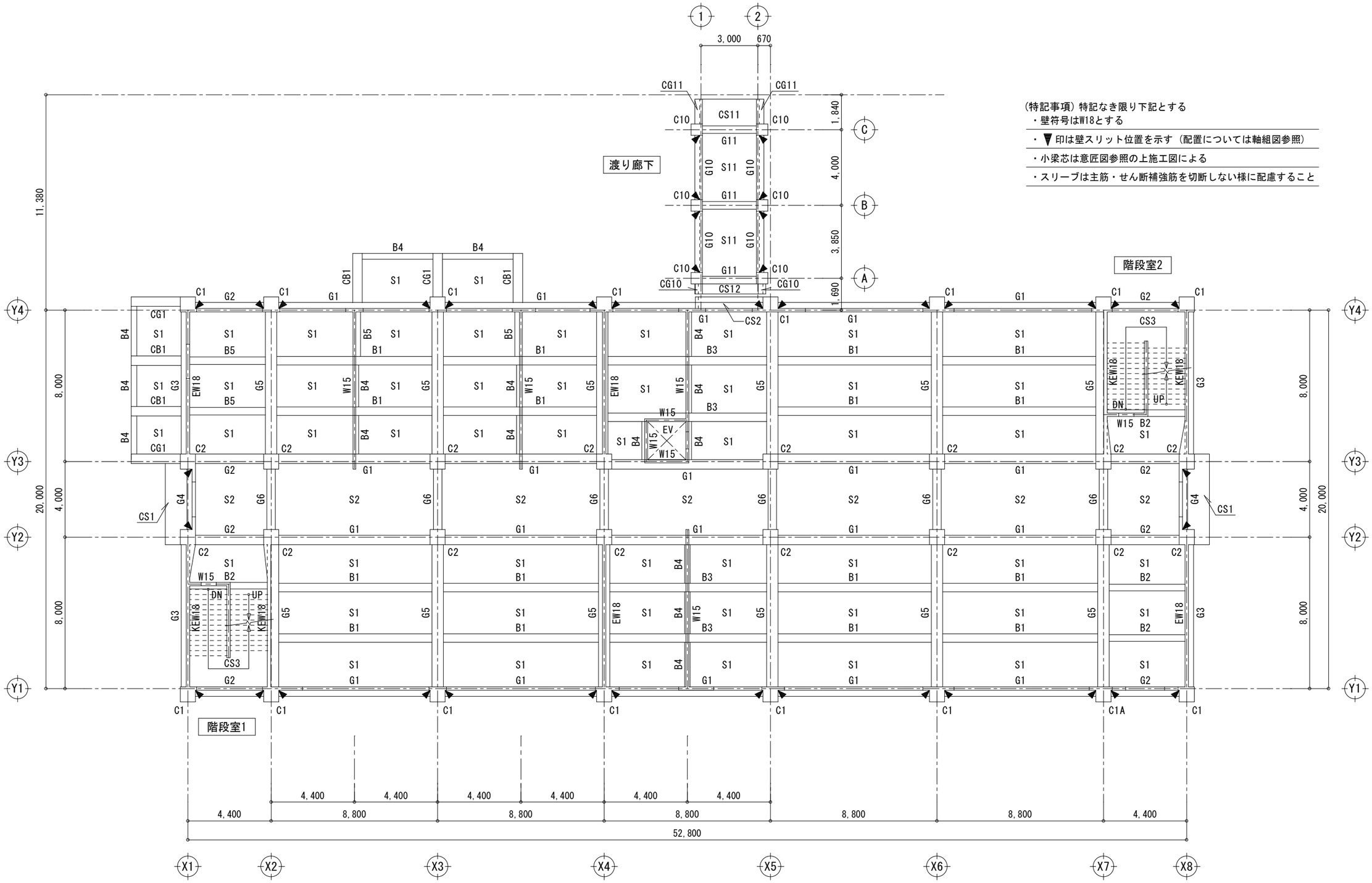
構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第 262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事

地中梁リスト　1/40　Ｓ－09

鹿児島市建設局建築部建築課



柱方向

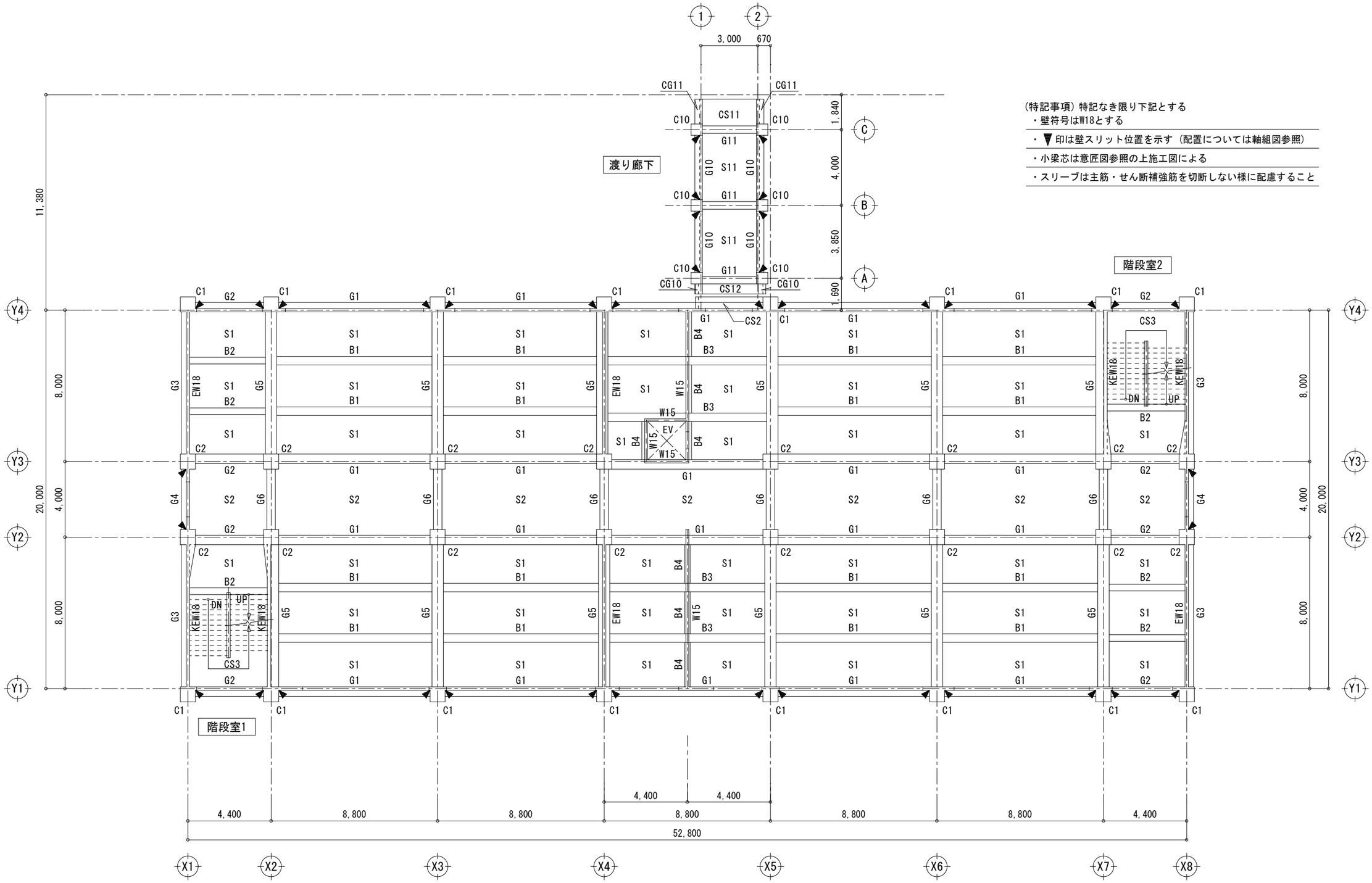
Y
X

1階柱壁2階梁床伏図　1/200

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第 262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
1階柱壁2階梁床伏図	1/200	S－10
鹿児島市建設局建築部建築課		



(特記事項) 特記なき限り下記とする
・壁符号はW18とする
・▼ 印は壁スリット位置を示す (配置については軸組図参照)
・小梁芯は意匠図参照の上施工図による
・スリーブは主筋・せん断補強筋を切断しない様に配慮すること

柱方向

Y
X

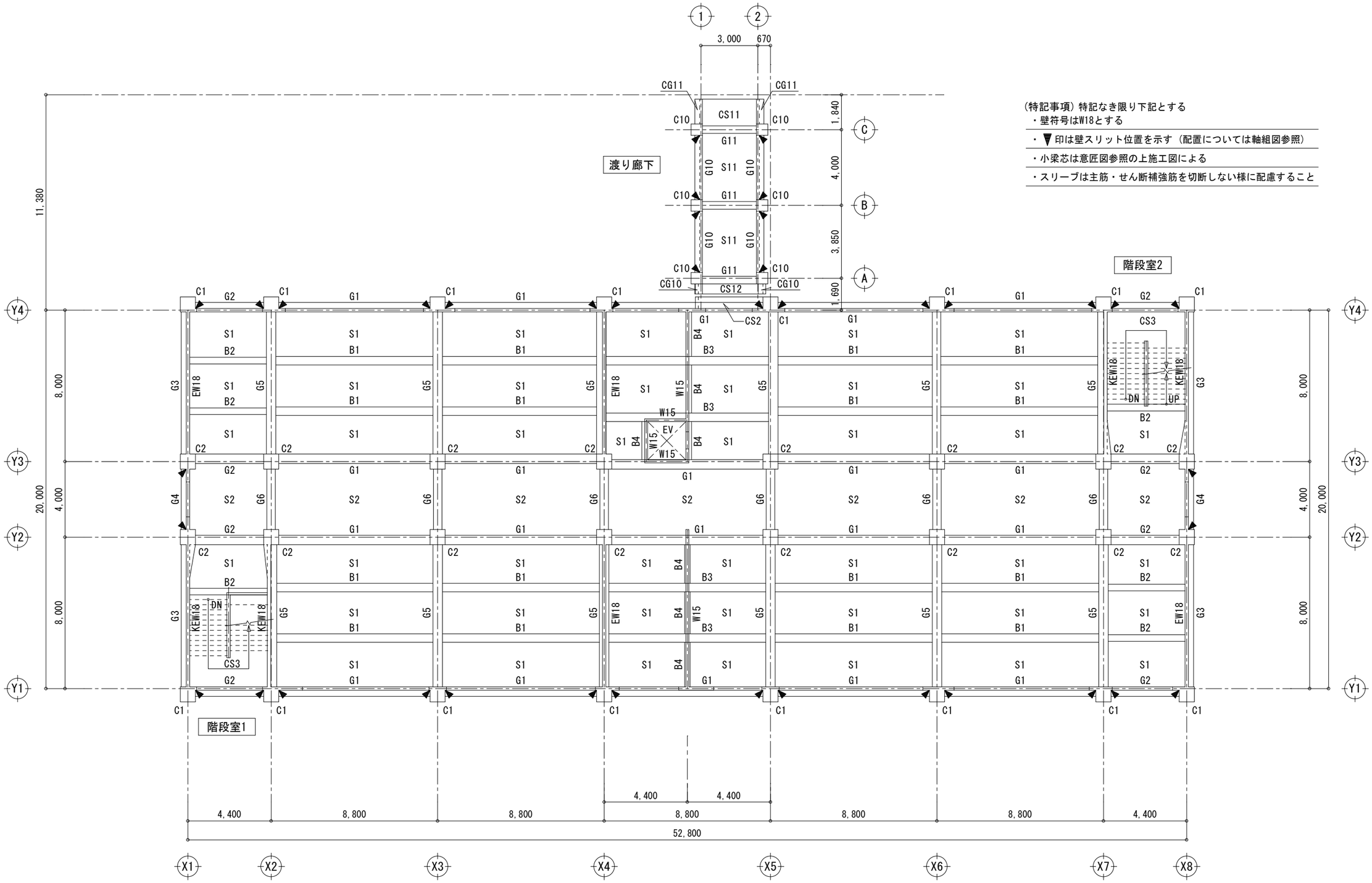
２階柱壁３階梁床伏図　1/200

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第 262818号
日高雅人　印

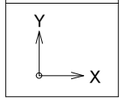
紫原中学校校舎新築その他本体工事

２階柱壁３階梁床伏図	1/200	S－11
鹿児島市建設局建築部建築課		



(特記事項) 特記なき限り下記とする
・壁符号はW18とする
・▼印は壁スリット位置を示す（配置については軸組図参照）
・小梁芯は意匠図参照の上施工図による
・スリーブは主筋・せん断補強筋を切断しない様に配慮すること

柱方向

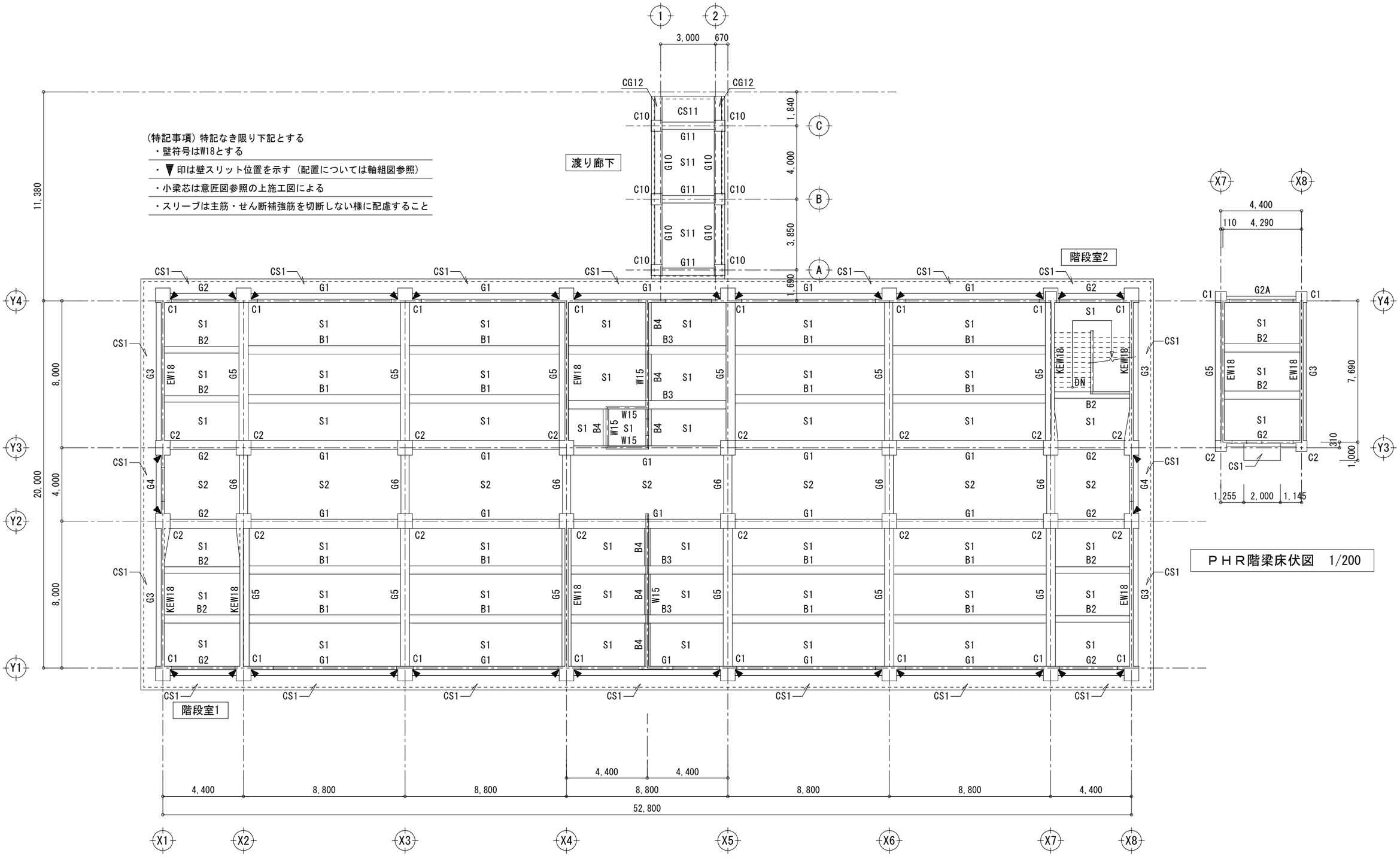


３階柱壁４階梁床伏図　1/200

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第 262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	３階柱壁４階梁床伏図	1/200	S－12
	鹿児島市建設局建築部建築課		

(特記事項) 特記なき限り下記とする
・壁符号はW18とする
・▼ 印は壁スリット位置を示す (配置については軸組図参照)
・小梁芯は意匠図参照の上施工図による
・スリーブは主筋・せん断補強筋を切断しない様に配慮すること



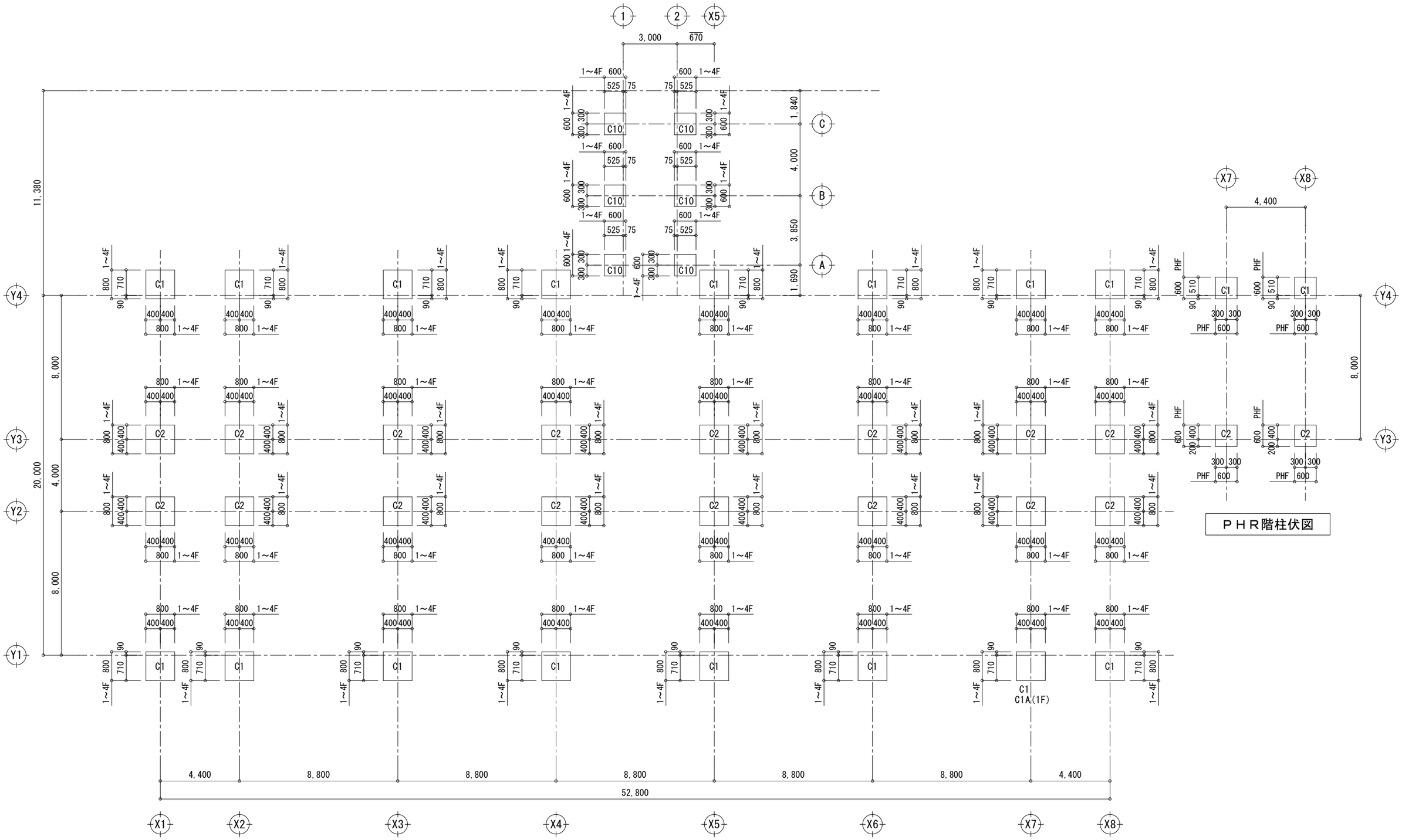
PHR階梁床伏図 1/200

4階柱壁R階梁床伏図 1/200

柱方向
Y
X

構造設計
一級建築士 第329649号 竹田 和彦
構造設計一級建築士 第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社 下舞設計 一級建築士 第 262818号 日高雅人 印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	4階柱壁R階梁床伏図 1/200	S－13
	鹿児島市建設局建築部建築課	



PHR階柱伏図

柱方向

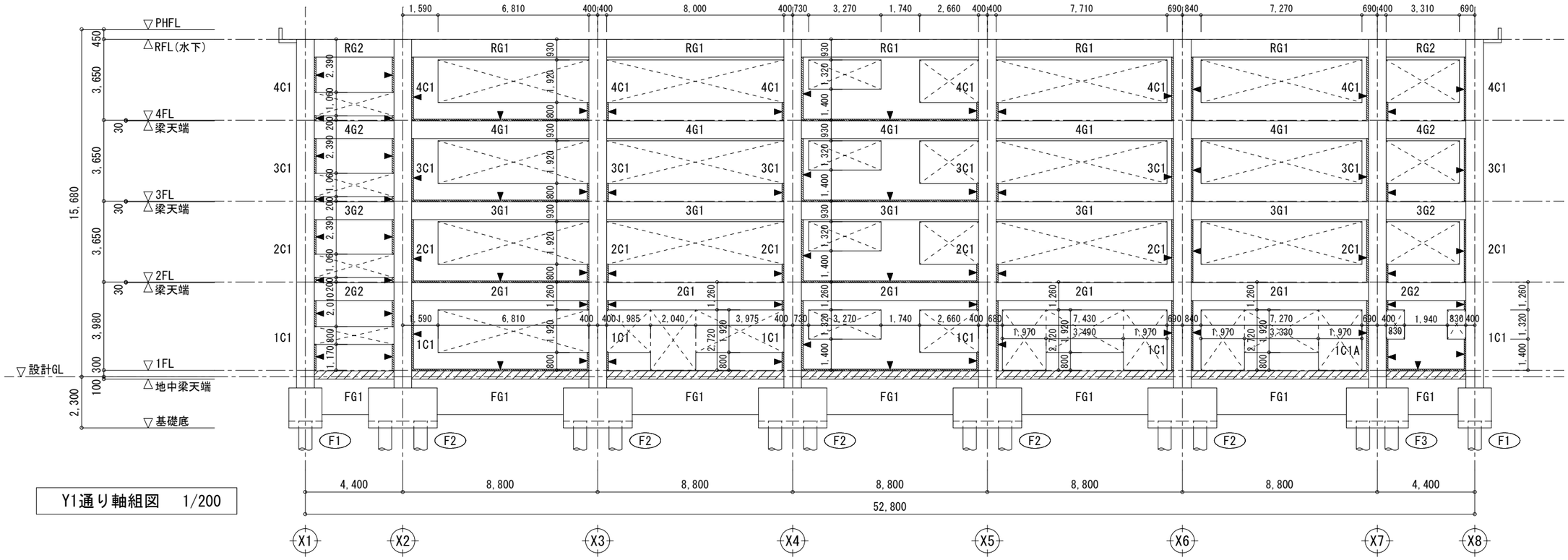
Y
X

柱芯線図　1/200, 1/100

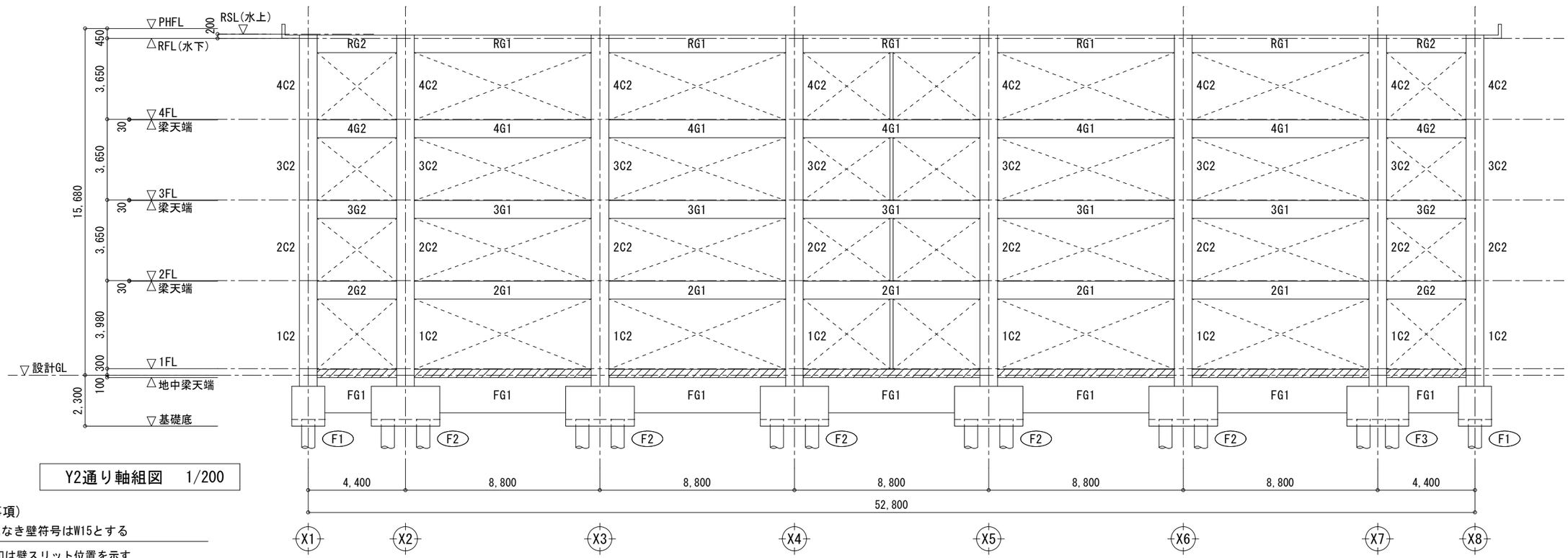
構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
柱芯線図	1/200 1/100	S－14
鹿児島市建設局建築部建築課		



Y1通り軸組図　1/200



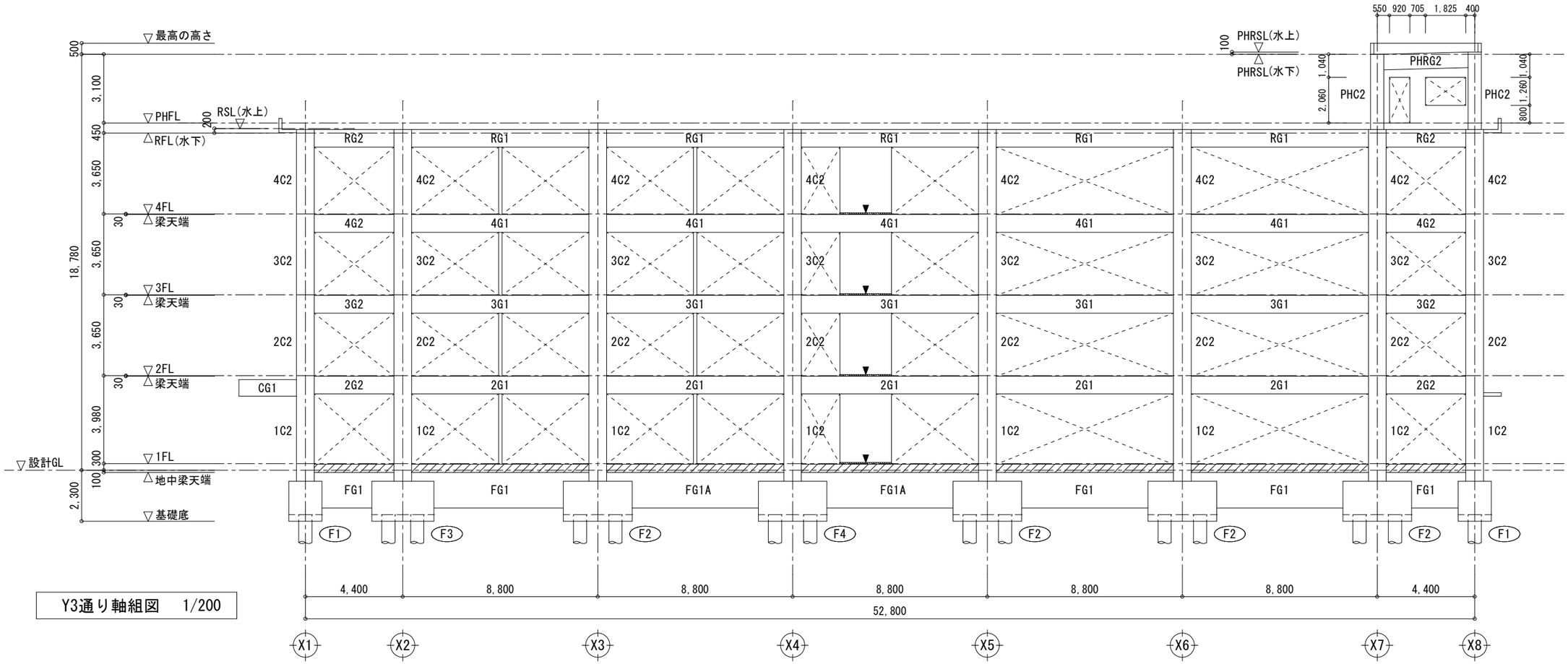
Y2通り軸組図　1/200

(特記事項)

- 特記なき壁符号はW15とする
- ▼ 印は壁スリット位置を示す
- 開口寸法は意匠図参照の上施工図による
- ▨ 印はフカシ部を示す

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第　262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	軸組図（1）	1/200	S－15
	鹿児島市建設局建築部建築課		



Y3通り軸組図　1/200

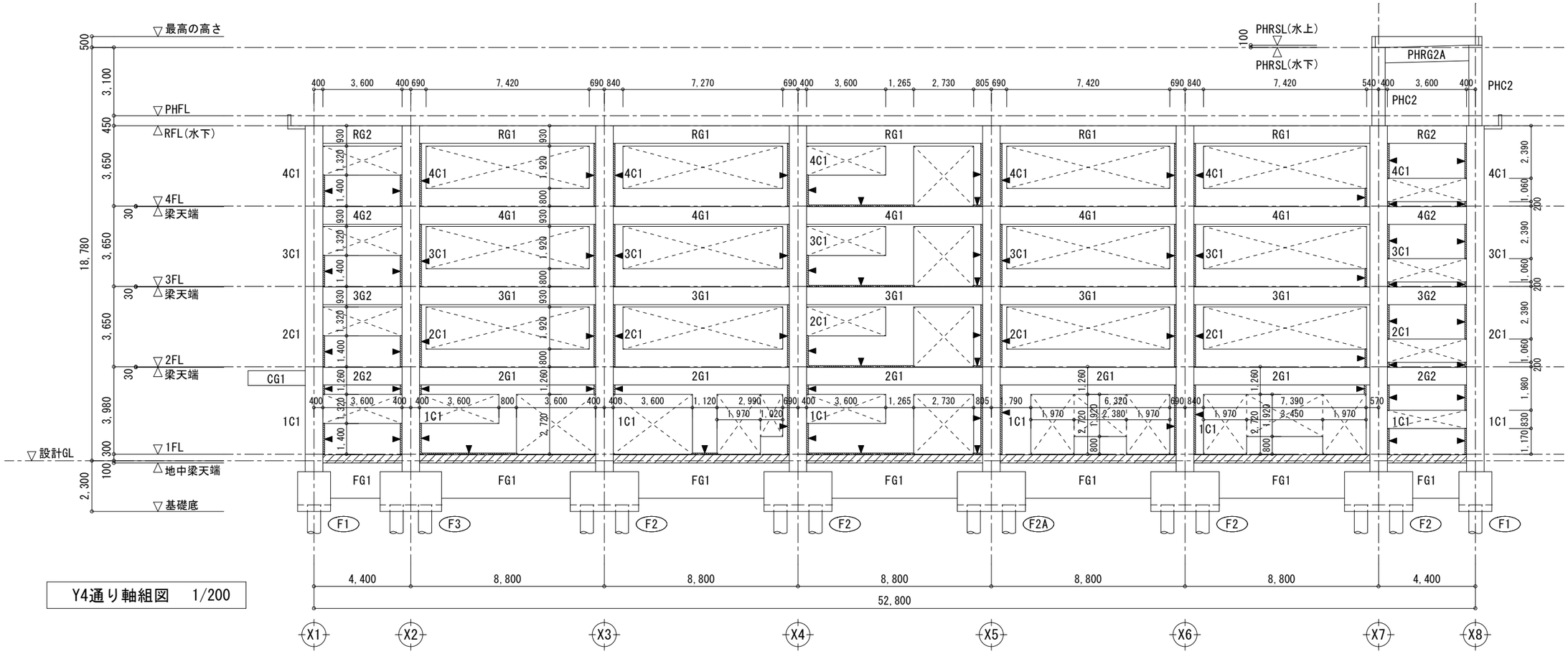
(特記事項)

- 特記なき壁符号はW15とする
- ▼ 印は壁スリット位置を示す
- 開口寸法は意匠図参照の上施工図による
- ▨ 印はフカシ部を示す

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
軸組図（２）	1/200	S－16
鹿児島市建設局建築部建築課		



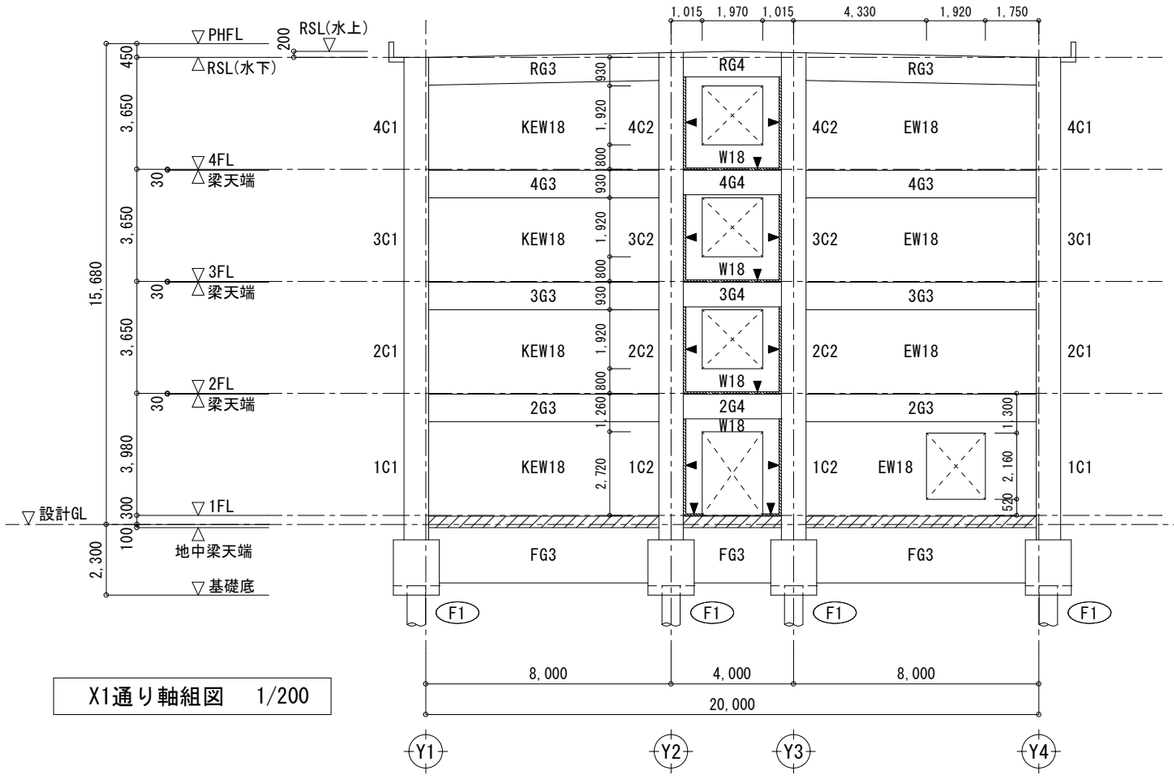
Y4通り軸組図　1/200

(特記事項)

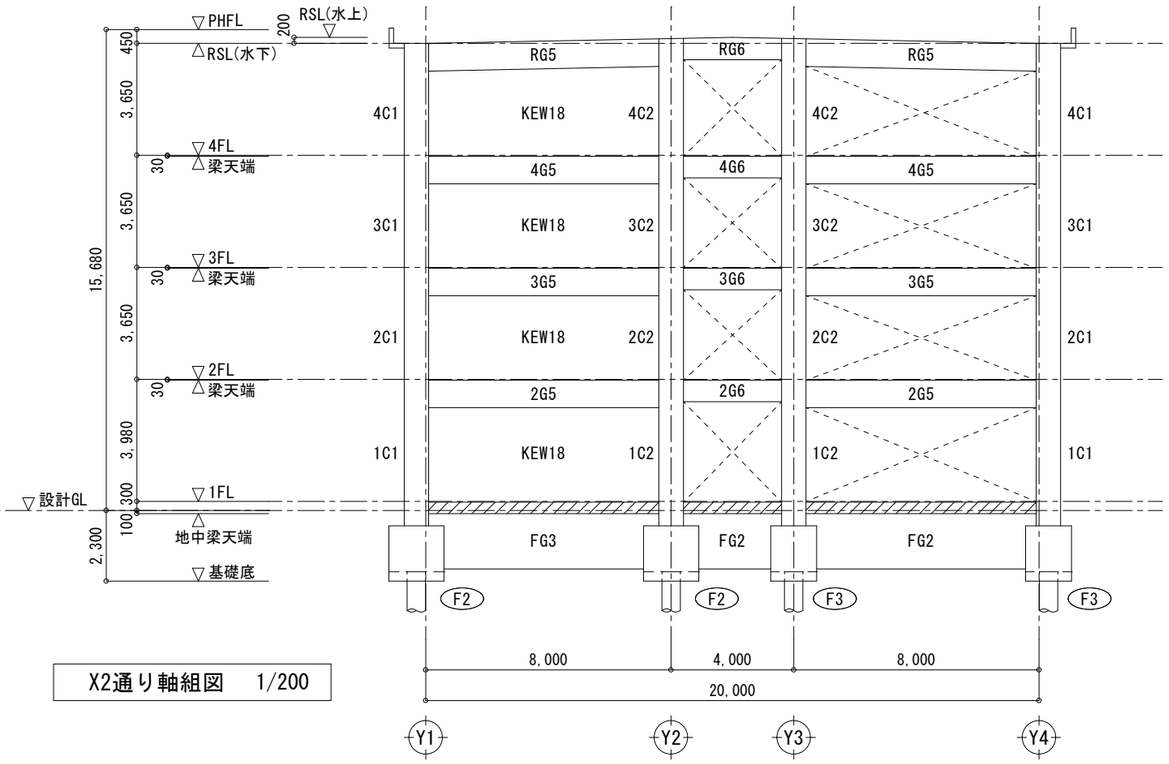
- 特記なき壁符号はW15とする
- ▼ 印は壁スリット位置を示す
- 開口寸法は意匠図参照の上施工図による
- ▨ 印はフカシ部を示す

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

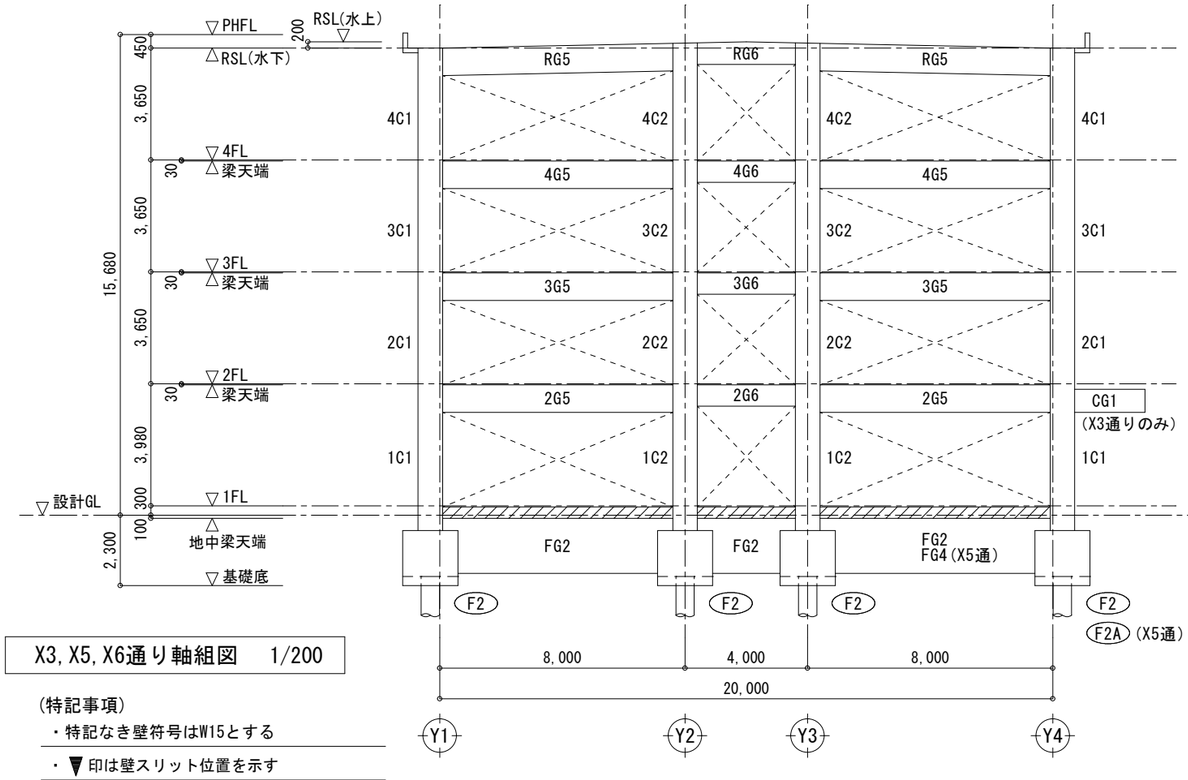
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第 262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	軸組図（３）	1/200	S－17
	鹿児島市建設局建築部建築課		



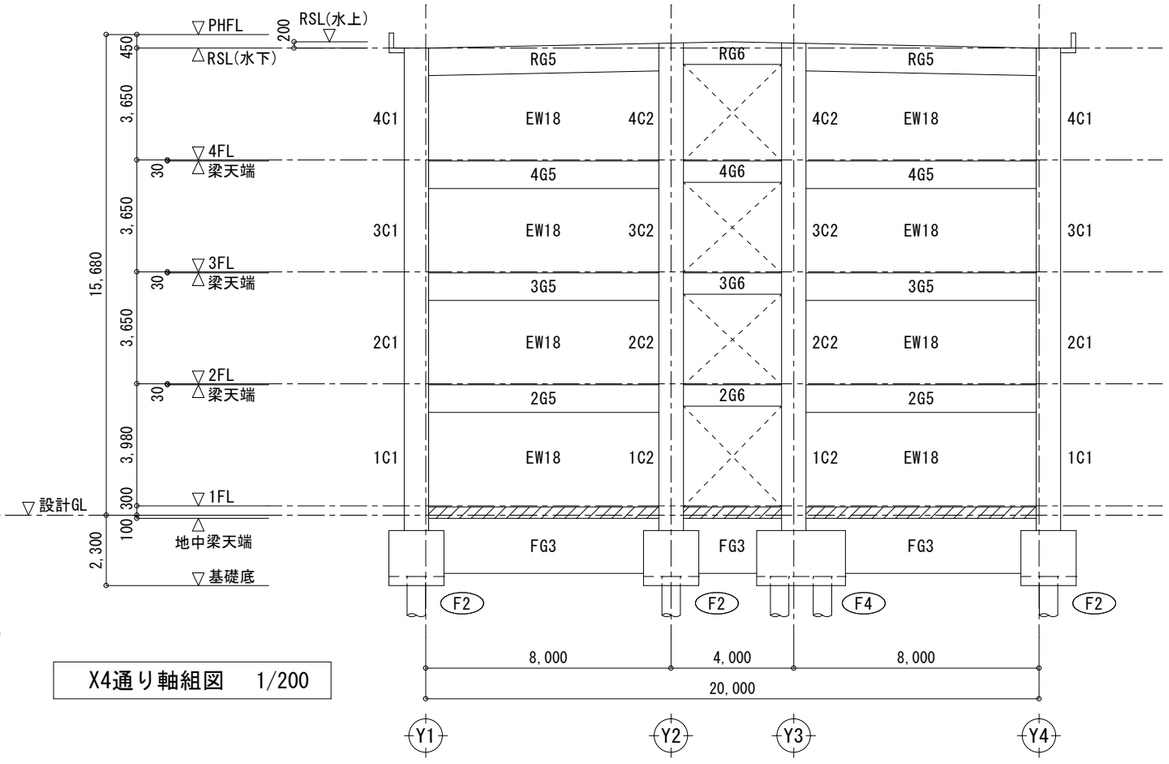
X1通り軸組図　1/200



X2通り軸組図　1/200



X3, X5, X6通り軸組図　1/200



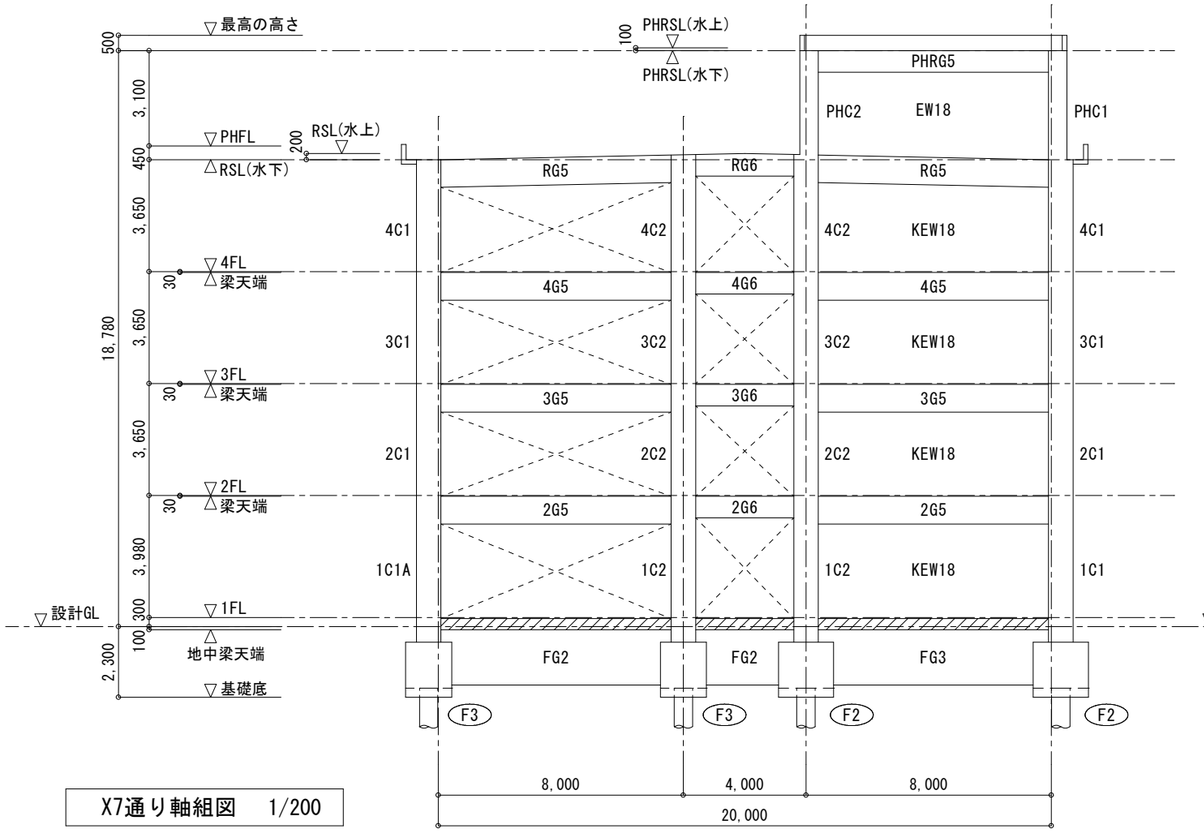
X4通り軸組図　1/200

(特記事項)

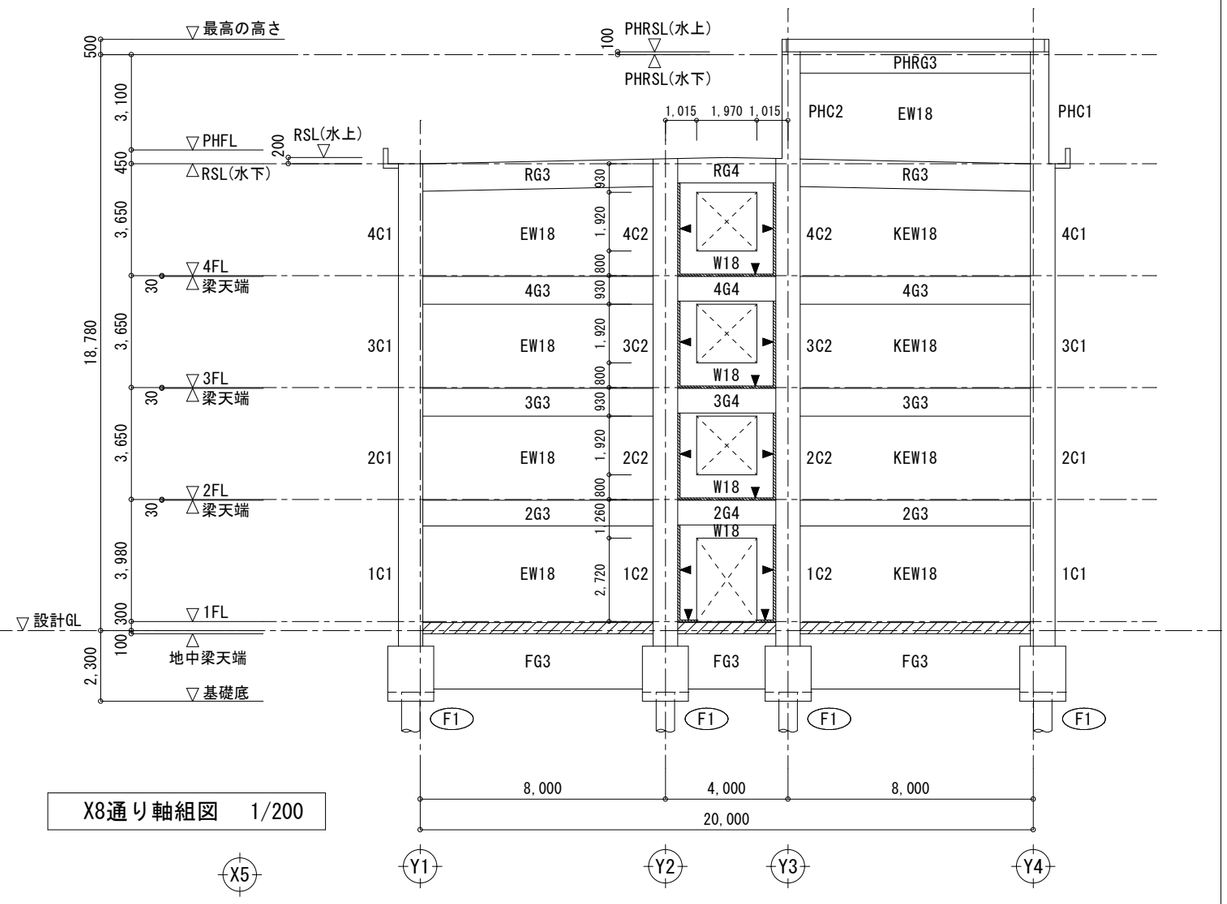
- 特記なき壁符号はW15とする
- ▼ 印は壁スリット位置を示す
- 開口寸法は意匠図参照の上施工図による
- ▨ 印はフカシ部を示す

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

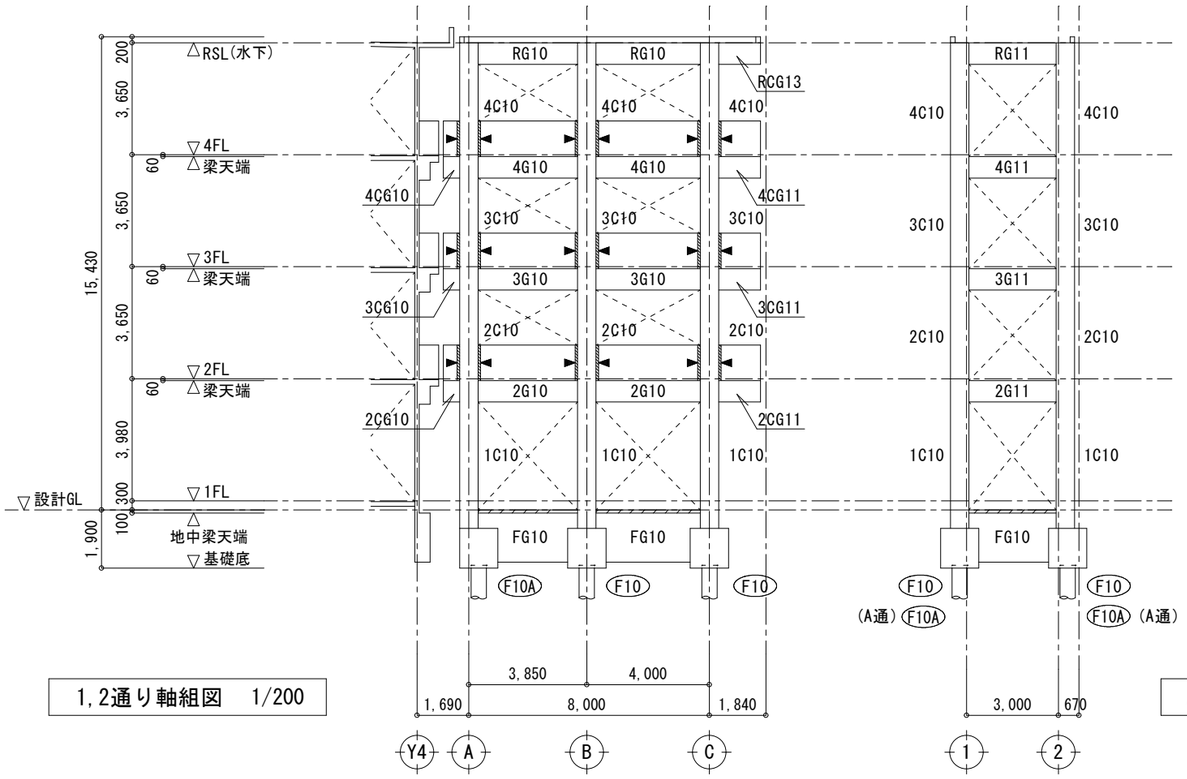
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第 262818号 日高雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事	
	軸組図（４） 1/200	S－18
	鹿児島市建設局建築部建築課	



X7通り軸組図　1/200



X8通り軸組図　1/200



1,2通り軸組図　1/200

A,B,C通り軸組図　1/200

(特記事項)

- 特記なき壁符号はW15とする
- ▼ 印は壁スリット位置を示す
- 開口寸法は意匠図参照の上施工図による
- ▨ 印はフカシ部を示す

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

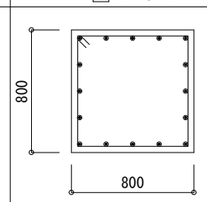
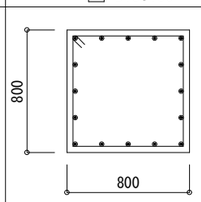
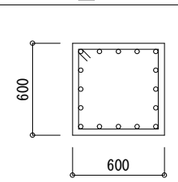
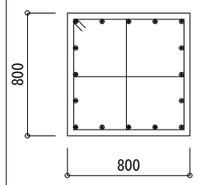
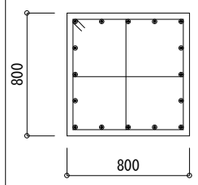
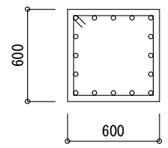
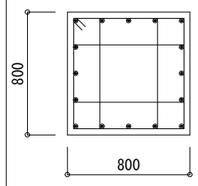
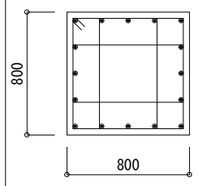
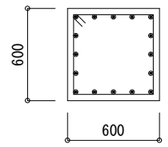
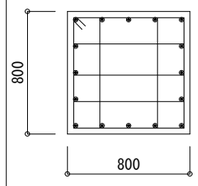
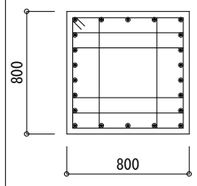
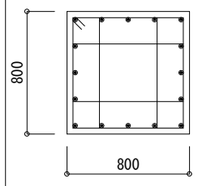
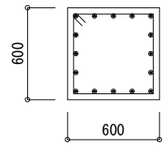
紫原中学校校舎新築その他本体工事

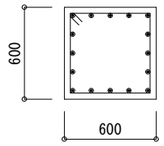
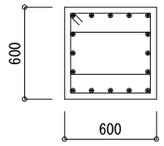
軸組図（5）　1/200　S－19

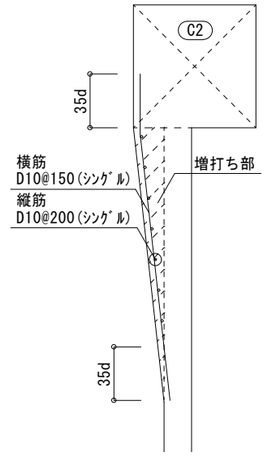
鹿児島市建設局建築部建築課

柱リスト　1/40

（共通事項）　特記なき限り下記による
1. 鉄筋　D10～D16：SD295A　　2. 各階出隅及び最上階柱頭はフックを設ける
　　D19～D25：SD345　　3. HOOPは135°フック付きとし，上，下，左，右交互とする

階	符号	C1	C1A	C2	C10
4F	梁仕口内HOOP	□-D13@100		□-D13@100	□-D13@100
	断面				
	Dx×Dy	800x800		800x800	600x600
	主筋	16-D25		16-D25	16-D22
	フープ	□-D13@100		□-D13@100	□-D13@100
3F	梁仕口内HOOP	□-D13@100		□-D13@100	□-D13@100
	断面				
	Dx×Dy	800x800		800x800	600x600
	主筋	16-D25		16-D25	16-D22
	フープ	⊞-D13@100		⊞-D13@100	□-D13@100
2F	梁仕口内HOOP	□-D13@100		□-D13@100	□-D13@100
	断面				
	Dx×Dy	800x800		800x800	600x600
	主筋	16-D25		16-D25	16-D25
	フープ	⊞-D13@100		⊞-D13@100	□-D13@100
1F	梁仕口内HOOP	□-D13@100	□-D13@100	□-D13@100	□-D13@100
	断面 Y→X				
	Dx×Dy	800x800	800x800	800x800	600x600
	主筋	16-D25	22-D25	16-D25	16-D25
	フープ	⊞-D13@100	⊞-D13@100	⊞-D13@100	□-D13@100
	梁仕口内HOOP	□-D13@100	□-D13@100	□-D13@100	□-D13@100

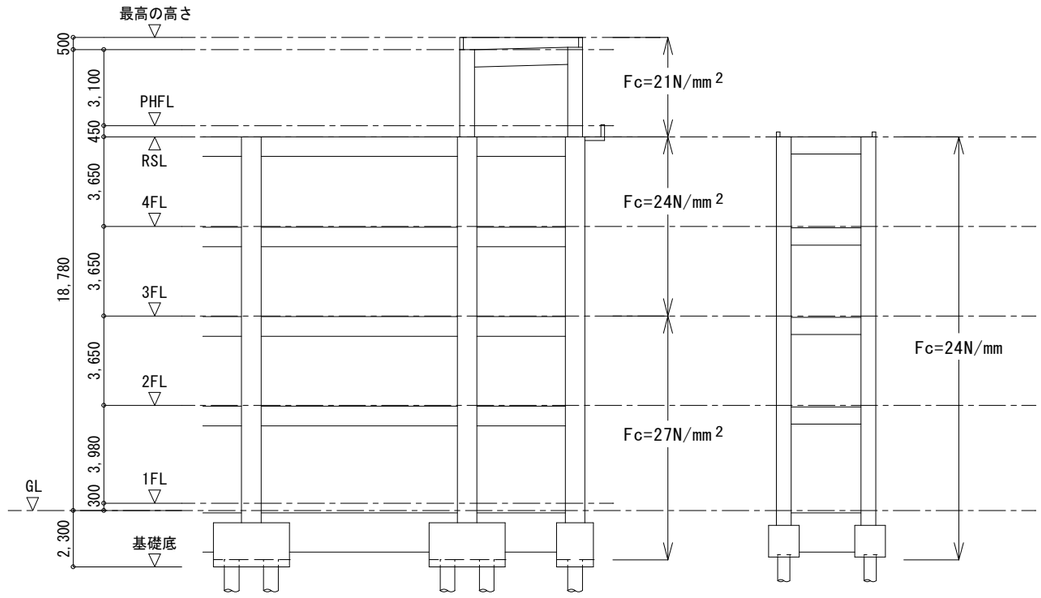
階	符号	C1	C2
PHF	梁仕口内HOOP	□-D13@100	□-D13@100
	断面		
	Dx×Dy	600x600	600x600
	主筋	16-D25	16-D25
	フープ	□-D13@100	⊟-D13@100



階段室増打ち部配筋図　1/40

・断面形状については、意匠図参照の上施工図による

コンクリート区分図



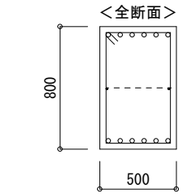
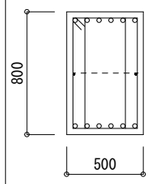
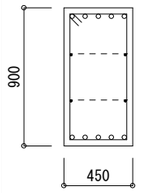
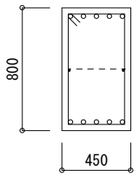
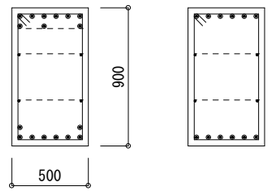
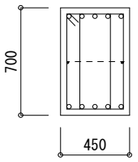
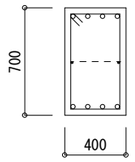
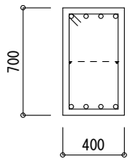
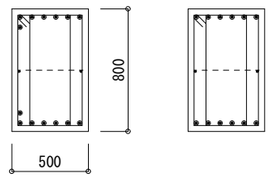
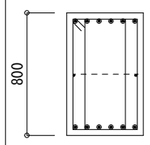
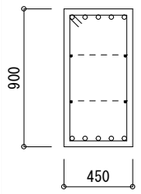
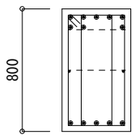
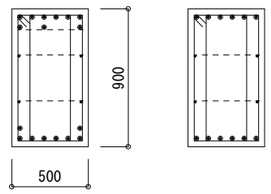
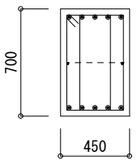
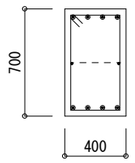
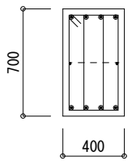
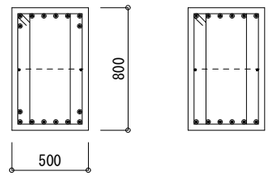
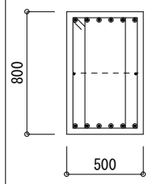
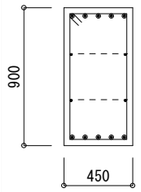
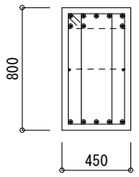
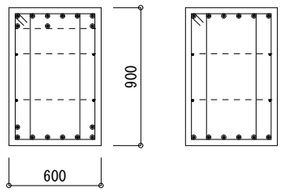
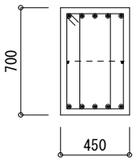
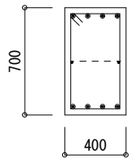
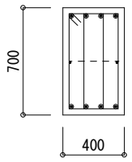
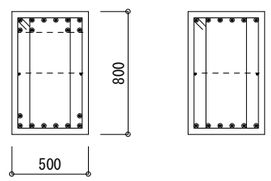
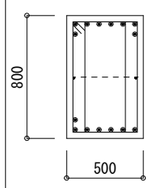
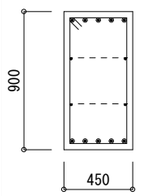
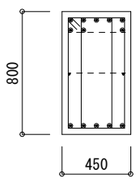
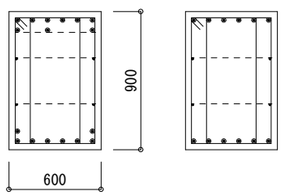
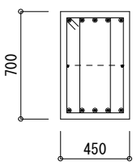
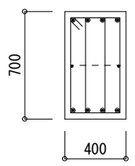
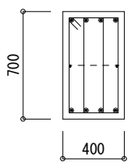
＜校　舎＞　　＜渡り廊下＞

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号 株式会社　下舞設計 一級建築士　第 262818号 日髙雅人　印	紫原中学校校舎新築その他本体工事		
	柱リスト	1/40	S－20
	鹿児島市建設局建築部建築課		

大梁リスト（1） 1/40

（共通事項） 特記なき限り下記による
1. 鉄筋 D10～D16：SD295A　D19～D25：SD345
2. 幅止筋は、D10@1,000以下とする
3. 梁二段筋のあきは、1.5d（d：鉄筋径）とする

階	符号		G1		G2	G3	G4	G5		G6	G10	G11
	位置		両　端	中　央	全断面	全断面	全断面	両　端	中　央	全断面	全断面	全断面
RF	断面											
	B×D		500x800		500x800	450x900	450x800	500x900		450x700	400x700	400x700
	主筋	上端筋	6-D22		6-D22	5-D22	5-D22	9-D25	6-D25	5-D22	4-D22	4-D22
		下端筋	6-D22		6-D22	5-D22	5-D22	8-D25	6-D25	5-D22	4-D22	4-D22
	スターラップ		□-D13@150		▥-D13@100	□-D13@150	□-D13@100	□-D13@150		▥-D13@100	□-D13@200	□-D13@150
	腹筋		2-D10		2-D10	4-D10	2-D10	4-D10		2-D10	2-D10	2-D10
4F	断面											
	B×D		500x800		500x800	450x900	450x800	500x900		450x700	400x700	400x700
	主筋	上端筋	7-D25	6-D25	6-D25	5-D22	8-D25	9-D25	6-D25	5-D25	4-D25	4-D25
		下端筋	7-D25	6-D25	6-D25	5-D22	5-D25	8-D25	6-D25	5-D25	4-D25	4-D25
	スターラップ		▥-D13@150		▥-D13@100	□-D13@200	▥-D13@100	▥-D13@150		▥-D13@100	□-D13@200	▥-D13@150
	腹筋		2-D10		2-D10	4-D10	2-D10	4-D10		2-D10	2-D10	2-D10
3F	断面											
	B×D		500x800		500x800	450x900	450x800	600x900		450x700	400x700	400x700
	主筋	上端筋	8-D25	6-D25	6-D25	5-D25	8-D25	9-D25	6-D25	5-D25	4-D25	4-D25
		下端筋	8-D25	6-D25	6-D25	5-D25	5-D25	8-D25	6-D25	5-D25	4-D25	4-D25
	スターラップ		▥-D13@150		▥-D13@100	□-D13@200	▥-D13@100	▥-D13@150		▥-D13@100	□-D13@200	▥-D13@150
	腹筋		2-D10		2-D10	4-D10	2-D10	4-D10		2-D10	2-D10	2-D10
2F	断面											
	B×D		500x800		500x800	450x900	450x800	600x900		450x700	400x700	400x700
	主筋	上端筋	10-D25	6-D25	8-D25	5-D25	8-D25	9-D25	6-D25	5-D25	4-D25	4-D25
		下端筋	8-D25	6-D25	7-D25	5-D25	5-D25	8-D25	6-D25	5-D25	4-D25	4-D25
	スターラップ		▥-D13@150		▥-D13@100	□-D13@200	▥-D13@100	▥-D13@150		▥-D13@100	▥-D13@200	▥-D13@150
	腹筋		2-D10		2-D10	4-D10	2-D10	4-D10		2-D10	2-D10	2-D10

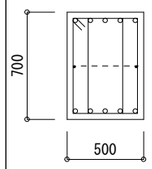
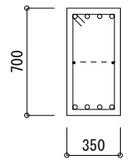
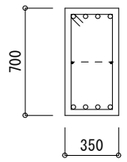
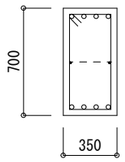
構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

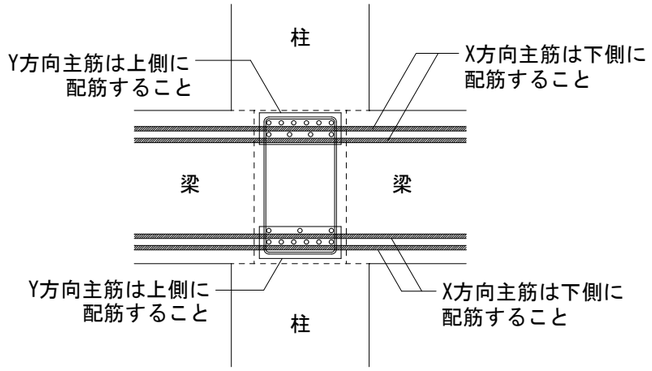
一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第 262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
大梁リスト（1）	1/40	S－21
鹿児島市建設局建築部建築課		

大梁リスト（２） 1/40

（共通事項） 特記なき限り下記による
1. 鉄筋 D10～D16：SD295A　D19～D25：SD345
2. 幅止筋は、D10@1,000以下とする
3. 梁二段筋のあきは、1.5d（d：鉄筋径）とする

階	符号		G2	G2A	G3	G5
	位置		全断面	全断面	全断面	全断面
PHF	断面					
	B×D		500x700	350x700	350x700	350x700
	主筋	上端筋	5-D22	4-D22	4-D22	4-D22
		下端筋	5-D22	4-D22	4-D22	4-D22
	スターラップ		▥-D13@100	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200
	腹筋		2-D10	2-D10	2-D10	2-D10

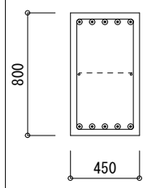
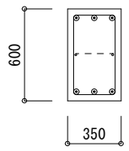
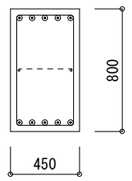
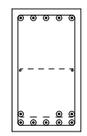
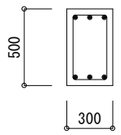
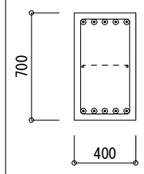


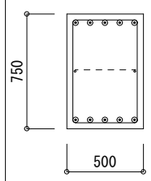
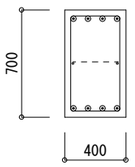
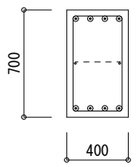
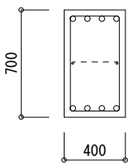
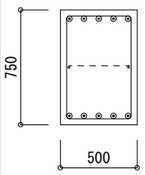
直交する梁が重なる場合の梁主筋の通し位置

※地中梁も同様とする

小梁，片持ち梁リスト 1/40

（共通事項） 特記なき限り下記による
1. 鉄筋 D10～D16：SD295A　D19～D25：SD345
2. 幅止筋は、D10@1,000以下とする
3. 梁二段筋のあきは、1.5d（d：鉄筋径）とする

符号		B1	B2	B3		B4	B5
位置		全断面	全断面	両　端	中　央	全断面	全断面
断面							
B×D		450x800	350x600	450x800		300x500	400x700
主筋	上端筋	5-D25	3-D25	5-D25	5-D25	3-D19	5-D25
	下端筋	5-D25	3-D25	5-D25	8-D25	3-D19	5-D25
スターラップ		□-D13@200	□-D13@200	□-D13@150		□-D10@200	□-D13@200
腹筋		2-D10	2-D10	2-D10		——	2-D10

符号		CG1	CG10	CG11	CG12	CB1
位置		全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面						
B×D		500x750	400x700	400x700	400x700	500x750
主筋	上端筋	5-D25	4-D25	4-D25	4-D22	5-D25
	下端筋	5-D25	4-D25	4-D25	4-D22	5-D25
スターラップ		□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200
腹筋		2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10

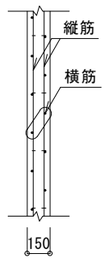
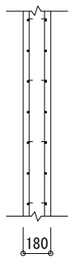
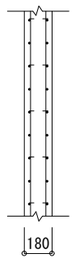
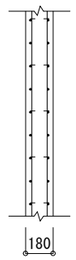
構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

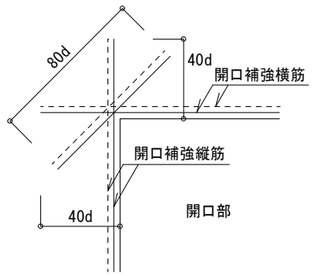
紫原中学校校舎新築その他本体工事
大梁リスト（２）
小梁・片持ち梁リスト
1/40
S－22
鹿児島市建設局建築部建築課

壁リスト　1/40

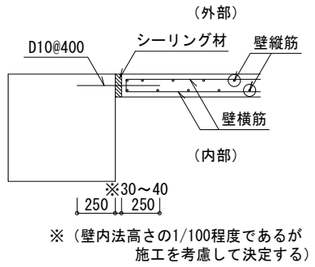
・巾止メ筋はD10@1000以下とする

符号		W15	W18	EW18	KEW18
壁厚		150	180	180	180
断面（垂直断面）					
配筋タイプ		ダブルチドリ	ダブル	ダブル	ダブル
縦筋		D10@250	D10@200	D10@150	D13@150
横筋		D10@250	D10@200	D10@150	D10@150
開口補強	縦筋	2-D13	2-D13	2-D16	2-D13
	横筋	2-D13	2-D13	2-D16	2-D13
	斜メ筋	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13

開口部補強要領図

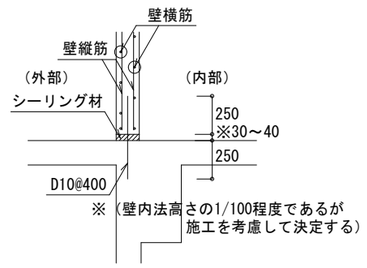


壁スリット要領図（水平断面）



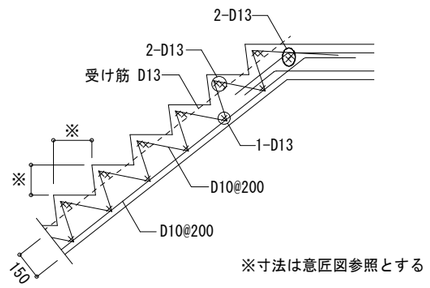
・スリットは耐火スリットとする

壁スリット要領図（垂直断面）



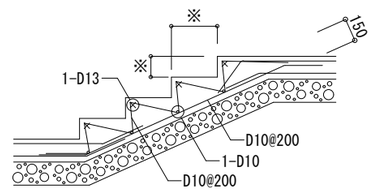
・スリットは耐火スリットとする

階段配筋要領図



※寸法は意匠図参照とする

土間階段配筋要領図



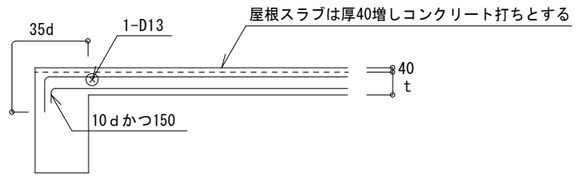
※寸法は意匠図参照とする

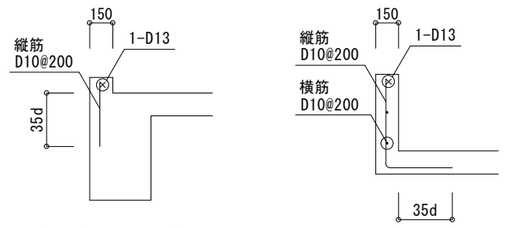
スラブリスト

版厚は躯体寸法であり、仕上増打ちは意匠図参照のこと

屋根スラブは厚40増しコンクリート打ちとする（ワイヤメッシュ工法　6φ150×150）

符号	版厚	位置	短辺方向	長辺方向	備考
			全断面	全断面	
S1	150	上端筋	D10,D13@200	D10,D13@200	モチアミ配筋
		下端筋	D10@200	D10@200	
S2	150	上端筋	D13@150	D13@200	モチアミ配筋
		下端筋	D10,D13@150	D10@200	
S2	150	上端筋	D10,D13@200	D10,D13@200	モチアミ配筋
		下端筋	D10@200	D10@200	
CS1	150	上端筋	D10,D13@200	D10@200	モチアミ配筋
		下端筋	D10@200	D10@200	
CS2	150	上端筋	D10,D13@200	D10@200	モチアミ配筋
		下端筋	D10@200	D10@200	
CS3	150	上端筋	D13@150	D13@150	モチアミ配筋
		下端筋	D10@150	D10@150	
CS11	150	上端筋	D13@200	D10@200	モチアミ配筋
		下端筋	D10@200	D10@200	
CS12	150	上端筋	D10,D13@200	D10@200	モチアミ配筋
		下端筋	D10@200	D10@200	





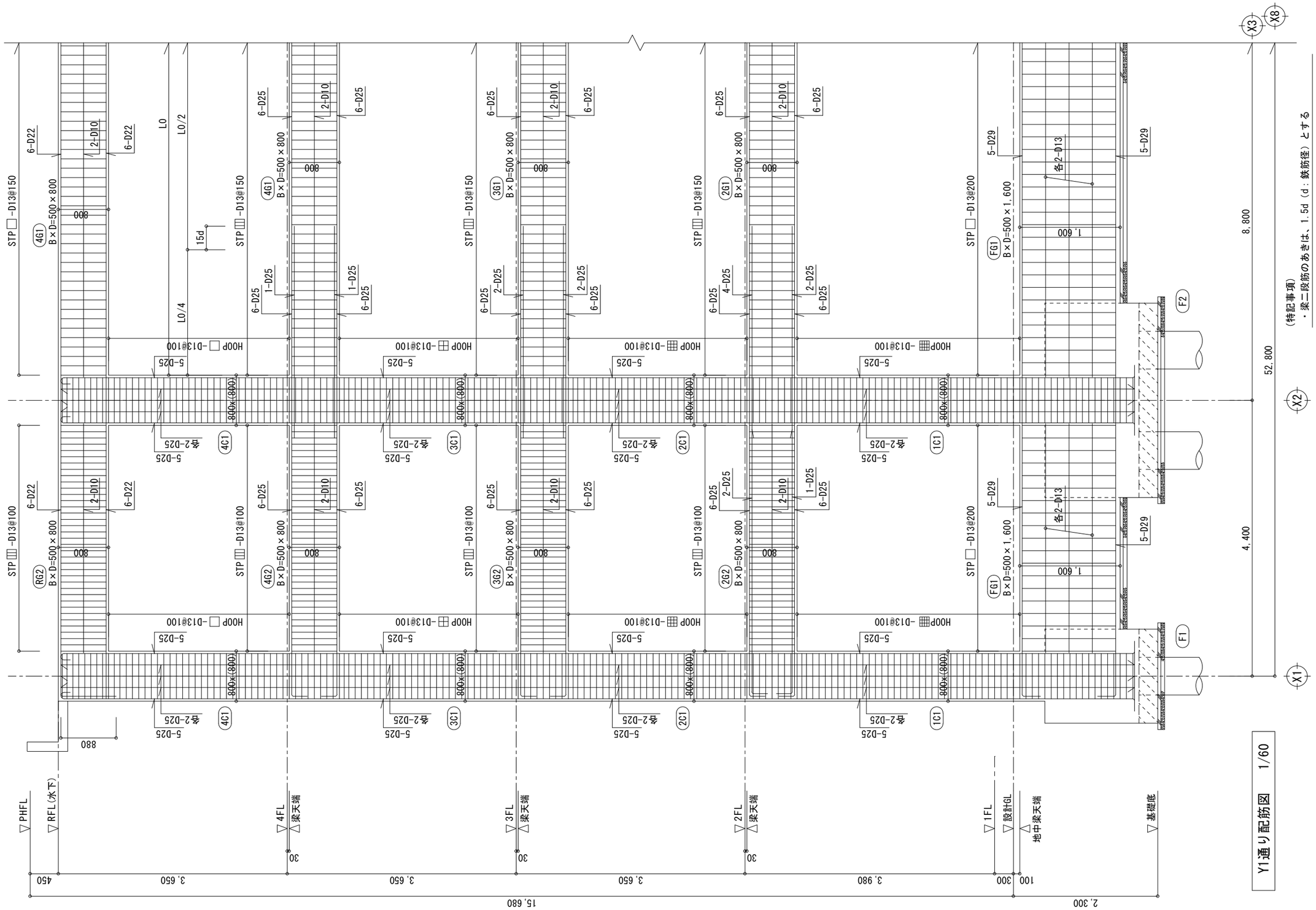
＜渡り廊下，昇降口＞

パラペット配筋図

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
壁リスト，スラブリスト	1/40	S－23
鹿児島市建設局建築部建築課		



Y1通り配筋図　1/60

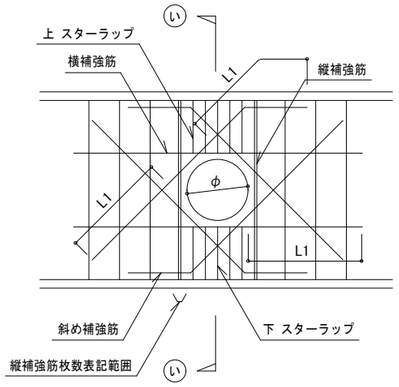
（特記事項）
・梁二段筋のあきは、1.5d（d：鉄筋径）とする
・巾止メ筋は、D10@1000以下とする
・梁仕口内HOOPは、柱リスト参照とする
・各出隅部及び最上階柱頭は、フックを設ける
・HOOPは135°フック付とし、上、下、左、右交互とする

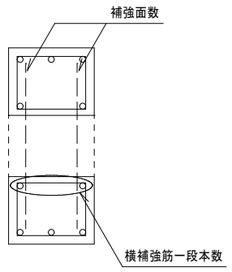
構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日髙雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
Y1通り配筋図	1/60	S－24
鹿児島市建設局建築部建築課		

梁貫通孔補強配筋要領図





い-い 断 面

補強筋表示要領

・斜め補強筋

2 x (4 - D19)

補強面数 / 一面当りの合計本数 / 鉄筋径

・縦補強筋

2 x (□ - D13)

補強筋枚数 / 補強筋形状 / 鉄筋径

・横補強筋

2 - D16

一段当りの本数 / 鉄筋径

＜地中梁：φ=100未満＞

符　号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
FG1	2x(2-D13)	1x(□-D13)		
FG3	2x(2-D13)	1x(□-D13)		
FG4	2x(2-D13)	1x(□-D13)		

＜地中梁：φ=160～100＞

符　号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
FG1	2x(4-D13)	2x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
FG3	2x(4-D13)	2x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
FG4	2x(4-D13)	2x(□-D13)	2-D13	□-D13@50

＜地中梁：φ=600＞

符　号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
FG4	2x(4-D22)	2x(Ⅲ-D13)	2-D22	□-D13@50

＜φ100未満＞

符　号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
G1	2x(2-D13)	1x(□-D13)		
G2	2x(2-D13)	1x(□-D13)		
G3	2x(2-D13)	1x(□-D13)		
G4	2x(2-D13)	1x(□-D13)		
G5	2x(2-D13)	1x(□-D13)		
B1	2x(2-D13)	1x(□-D13)		
B2	2x(2-D16)	1x(□-D13)		
B3	2x(2-D13)	1x(□-D13)		

＜φ125～100＞

符　号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
G1	2x(4-D16)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
G2	2x(4-D19)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
G3	2x(4-D16)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
G4	2x(4-D22)	2x(Ⅲ-D13)	2-D13	□-D13@50
G5	2x(4-D16)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
B1	2x(4-D13)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
B2	2x(4-D19)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
B3	2x(4-D13)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50

＜φ175～150＞

符　号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
G1	2x(4-D16)	2x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
G2	2x(4-D19)	2x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
G3	2x(4-D16)	2x(□-D13)	**2-D13**	□-D13@50
G4	2x(4-D22)	2x(Ⅲ-D16)	2-D13	□-D13@50
G5	2x(4-D16)	2x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
B1	2x(4-D13)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
B2	2x(4-D19)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
B3	2x(4-D13)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50

＜φ225～200＞

符　号	斜め補強筋	縦補強筋	横補強筋	上下スターラップ
G1	2x(4-D16)	2x(Ⅲ-D13)	2-D13	□-D13@50
G2	2x(4-D19)	2x(Ⅲ-D13)	2-D13	□-D13@50
G3	2x(4-D16)	2x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
G4	2x(4-D25)	2x(Ⅲ-D16)	2-D13	□-D13@50
G5	2x(4-D16)	2x(Ⅲ-D13)	2-D13	□-D13@50
B1	2x(4-D16)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
B2	2x(4-D19)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50
B3	2x(4-D16)	1x(□-D13)	2-D13	□-D13@50

構造設計
一級建築士　第329649号　竹田 和彦
構造設計一級建築士　第9035号

一級建築士事務所 知事登録 第1-4-103号
株式会社　下舞設計
一級建築士　第　262818号
日高雅人　印

紫原中学校校舎新築その他本体工事		
梁貫通孔補強	1/－	S－25
鹿児島市建設局建築部建築課		